別紙５　戸籍情報システムの詳細仕様

（目　次）

1　新業務処理手順図

2　システムの機能体系図

3　オンライン処理の流れ図(詳細)

4　バッチ処理の流れ図(詳細)

5　「画面」関係仕様

6　「帳票」関係仕様

7　「ファイル」関係仕様

8　「コード」関係仕様

9　現行記載例/項目化後記載例一覧

10「システム処理」の概要説明

第5.1

新業務処理手順図

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	新業務処理手順図	「非本籍人の確認」を手作業からオンラインに変更
2	R3	-	新業務処理手順図	戸籍情報連携システム外部インターフェイス仕様書0096版までの変更に伴う修正
3		-		「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正及び「条文等を現在の正しい内容に見直す」により「受理伺い」等を「受理照会」等に修正する

第5.1　新業務処理手順図

(1) 作成の目的と要領

新業務処理手順図は、実態調査及びその分析結果に基づき、開発するシステムの処理手順を明確にすることを目的としており、現行業務処理手順の調査分析段階の各作業ステップを参考にしながら、次の点を考慮して作成作業を行った。

ア　システム開発方針に沿っているか。
イ　事務改善要望事項の方針に沿っているか。
ウ　技術的に対処できるか。

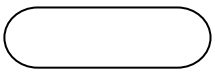
特に、この処理手順図の作成に当たっては、戸籍情報システムのうちメインとなる異動業務について、現行業務処理手順の調査･分析に基づき、システム化した場合の処理手順を明確にした。

異動業務は、届出事件の内容により処理手順が異なることとなるが、ここでは、全ての届出事件に共通する異動処理全般、本籍人と非本籍人、人口動態統計を作成するものとしないものに分類し、次に示す6パターンについて検討した。

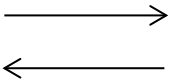
ア　異動処理全般　受理(本籍分)･人口動態有
イ　異動処理全般　受理(本籍分)･人口動態無
ウ　異動処理全般　受理(非本籍分)･人口動態有
エ　異動処理全般　送付･人口動態無
オ　異動処理全般　送付(在外公館からの送付)･人口動態有
カ　異動処理全般　受理(時間外受付分)

なお、使用した主な記号は、次のとおりである。

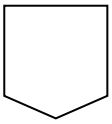
ア．きっかけ



イ．作業の流れ



ウ．(作業の流れ)の結合子

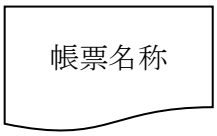


エ．作業

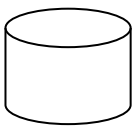


作業方法は、手作業、オンライン及びバッチ処理に分けている。

オ．帳票

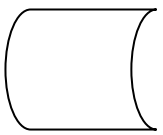


カ．データベース(DB)



台帳イメージで、磁気ディスクに記録･格納した関連するデータの集合体をいう。

キ．ファイル



入力データやDBから中間的にデータを記録活用する場合などに用いる。

(2) 作業手順

前項の各パターンについて、業務開始(きっかけ)から終了(結果)までの処理手順を記号を用いて示した。
各作業手順の決定に当たっては、戸籍情報システム開発方針で示されたとおり、届出審査をシステムで行うため、先に届出内容を入力することとし、システムで審査ができない事項については問答審査あるいは審査結果処理とした。

また、コンピュータ処理する部分については、オンラインまたはバッチを区別し、それぞれの作業概要を「備考」欄で明らかにした。
さらに、一線式処理における処理手順と二線式処理における処理手順を区分して示した。

(3) 新業務処理手順図

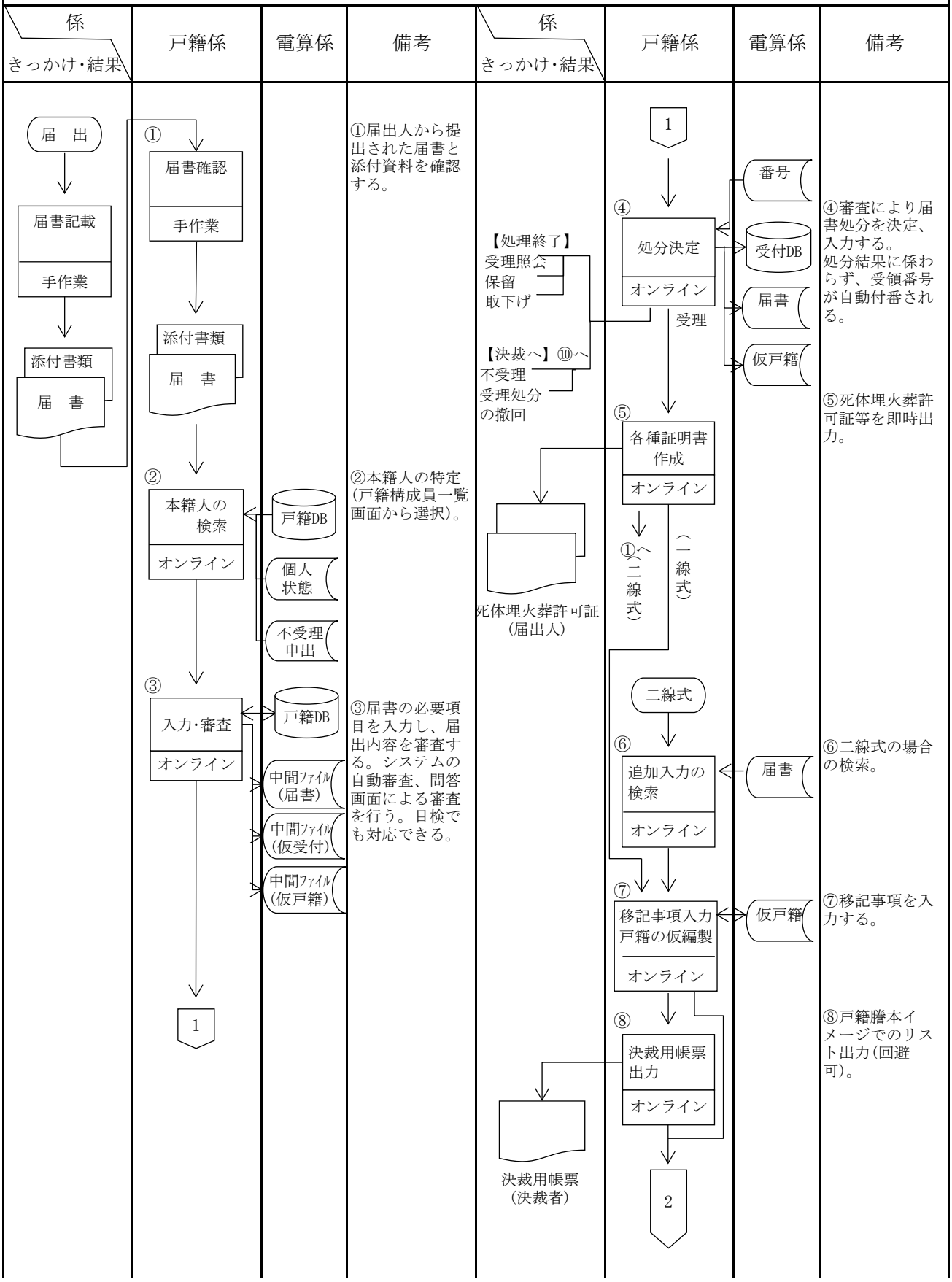
上記の検討を経て作成した各パターンごとの新業務処理手順図は、以下のとおりである。

第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　受理(本籍分)・人口動態有

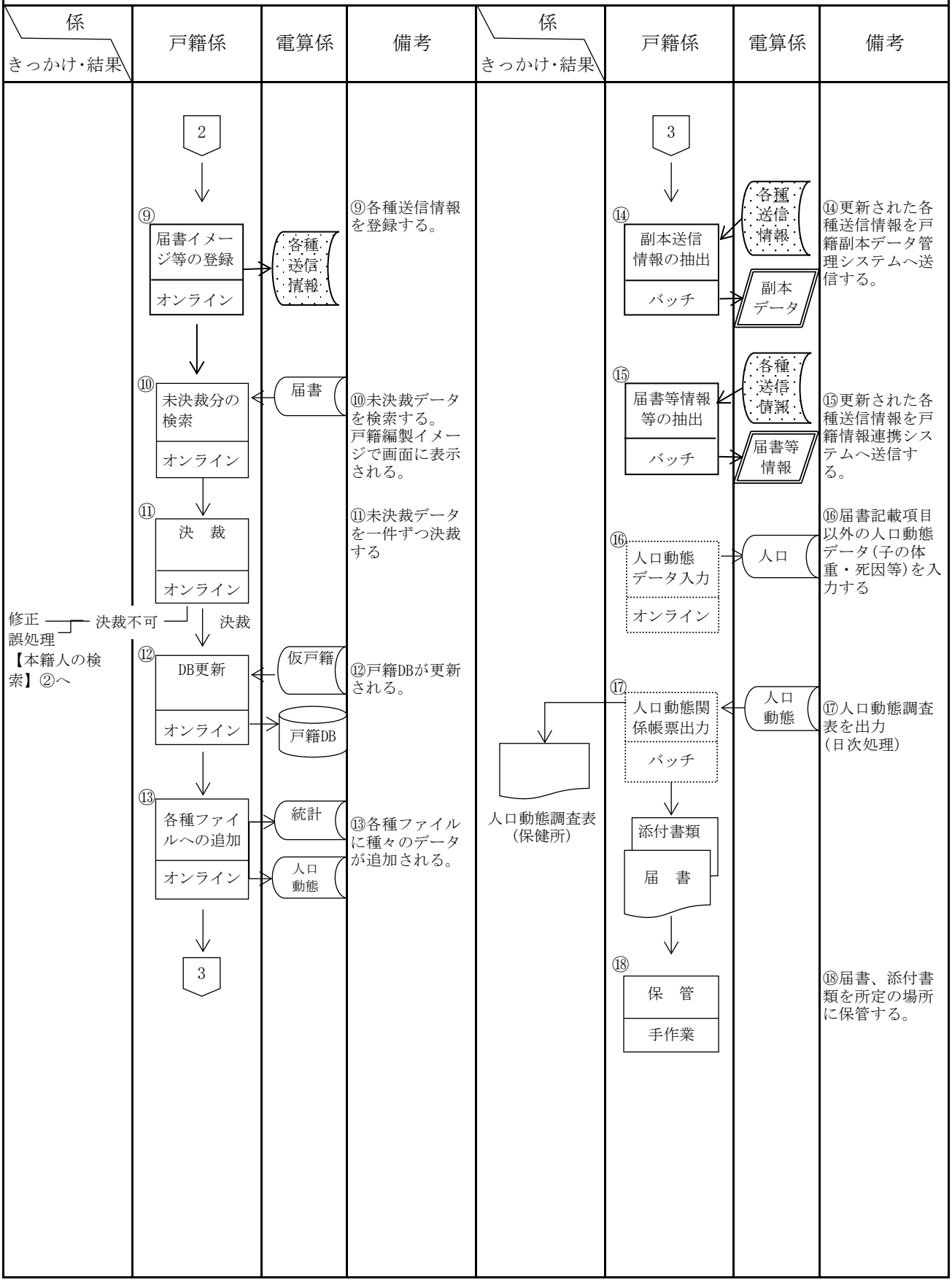


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　受理(本籍分)・人口動態有

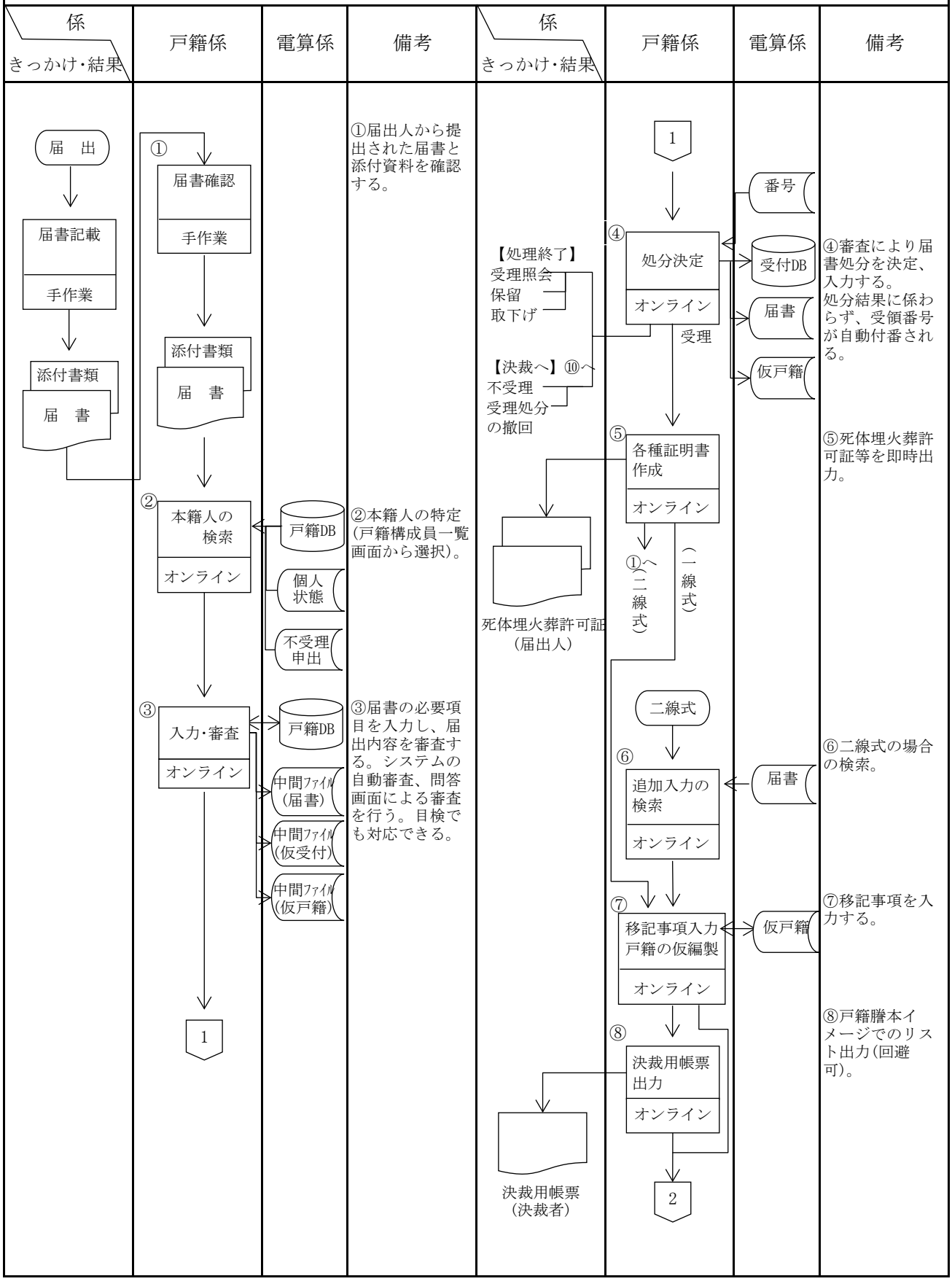


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　受理(本籍分)・人口動態無

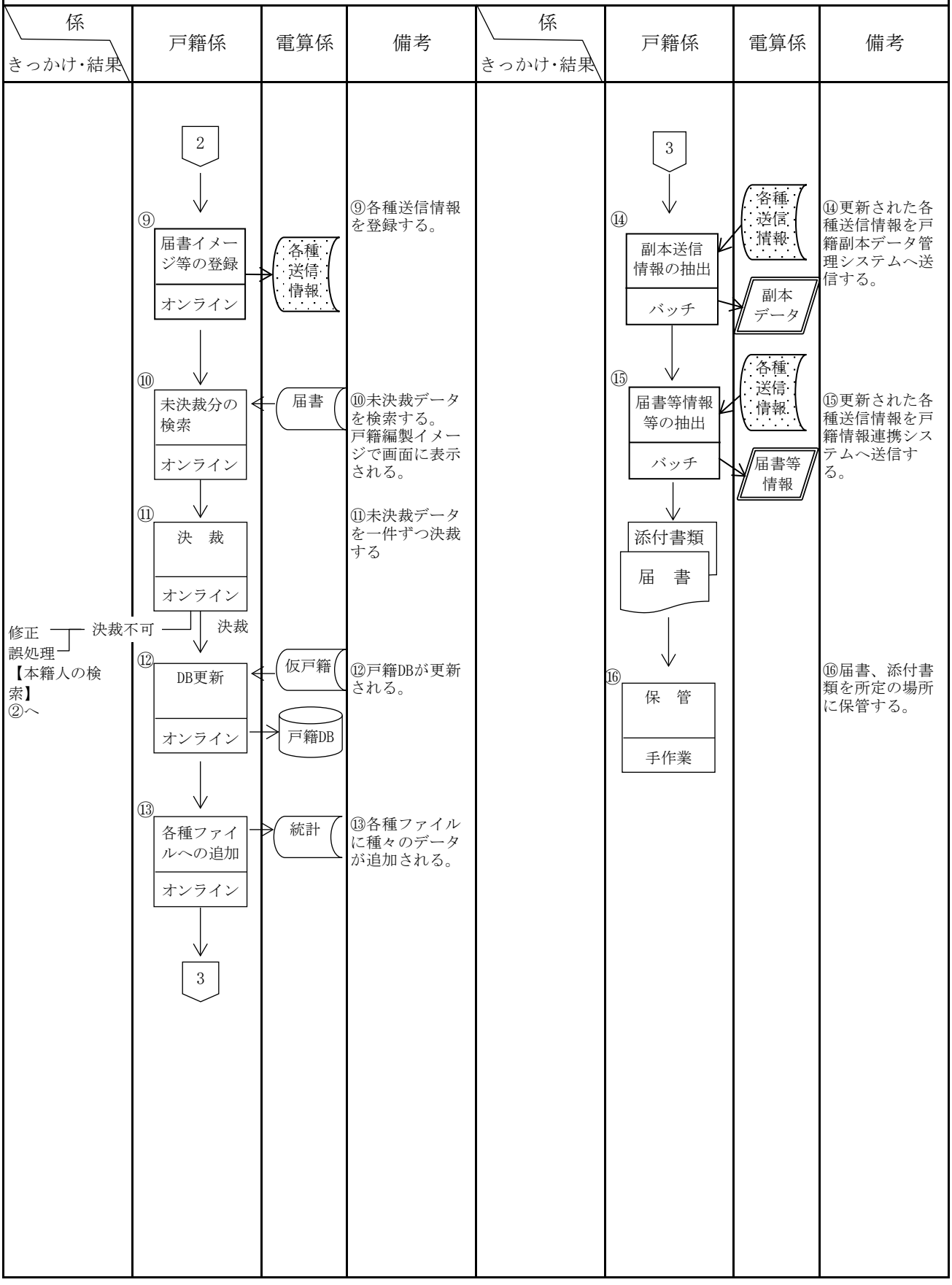


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　受理(本籍分)・人口動態無

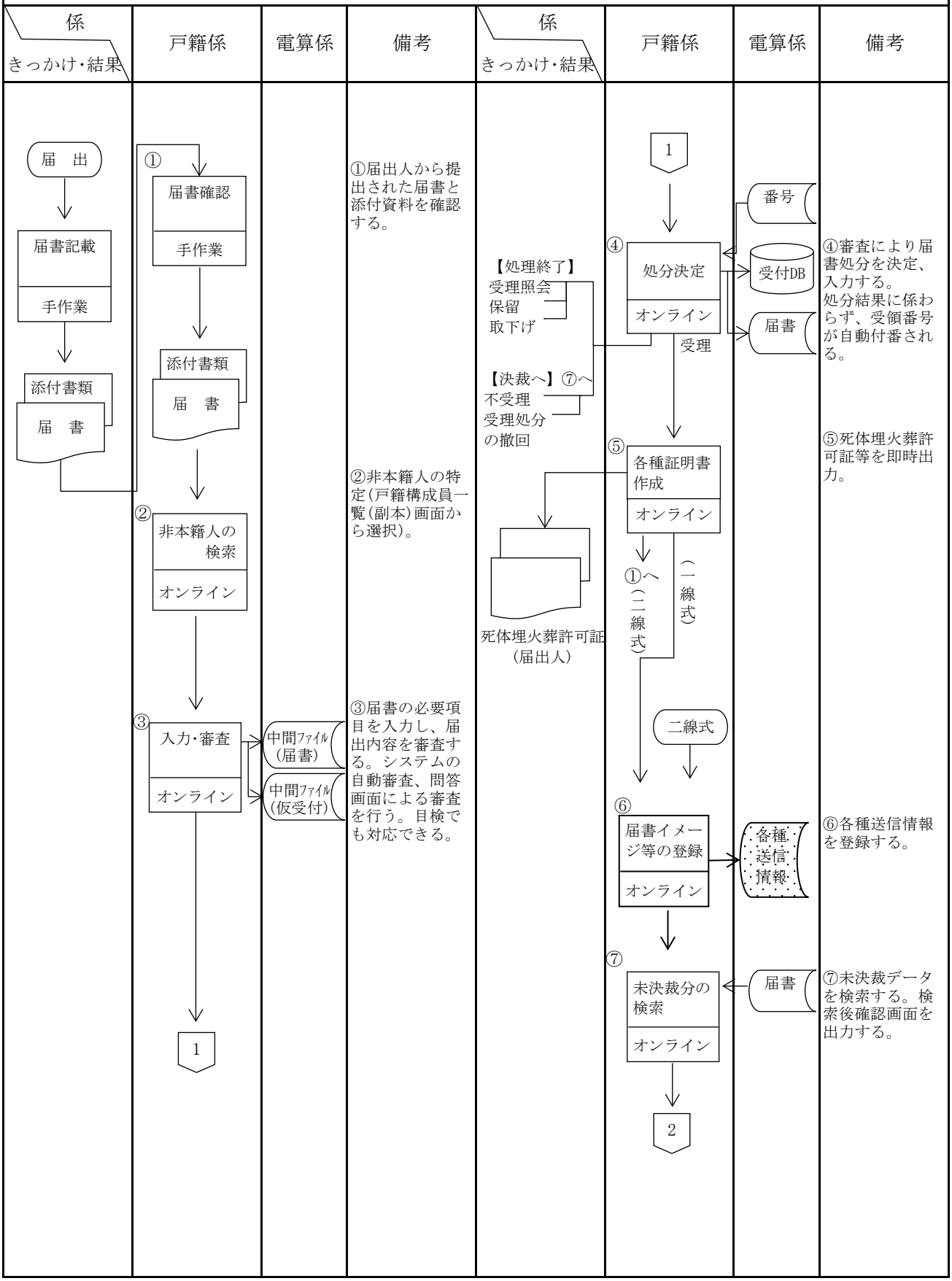


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　受理(非本籍分)・人口動態有

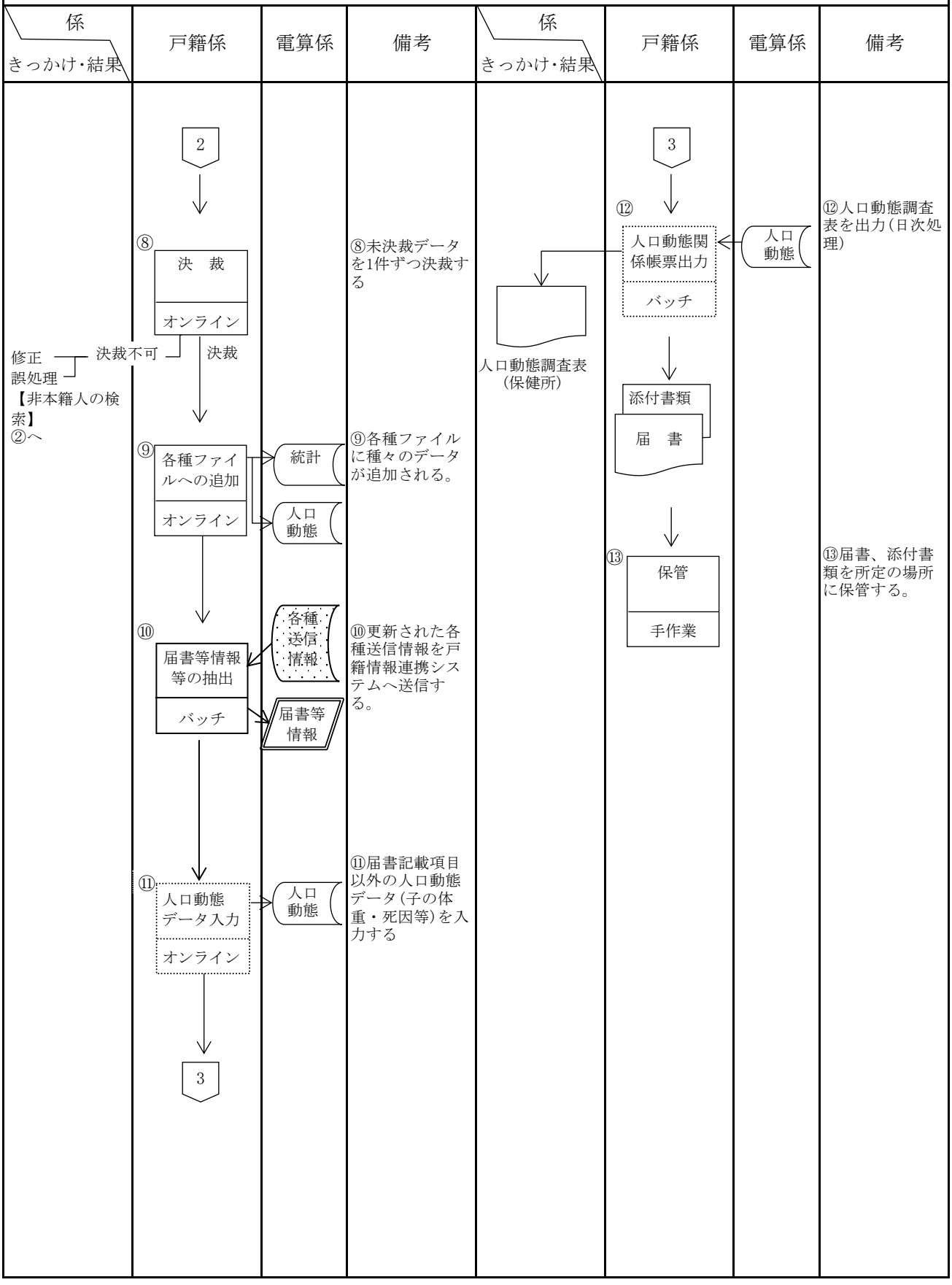


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　受理(非本籍分)・人口動態有

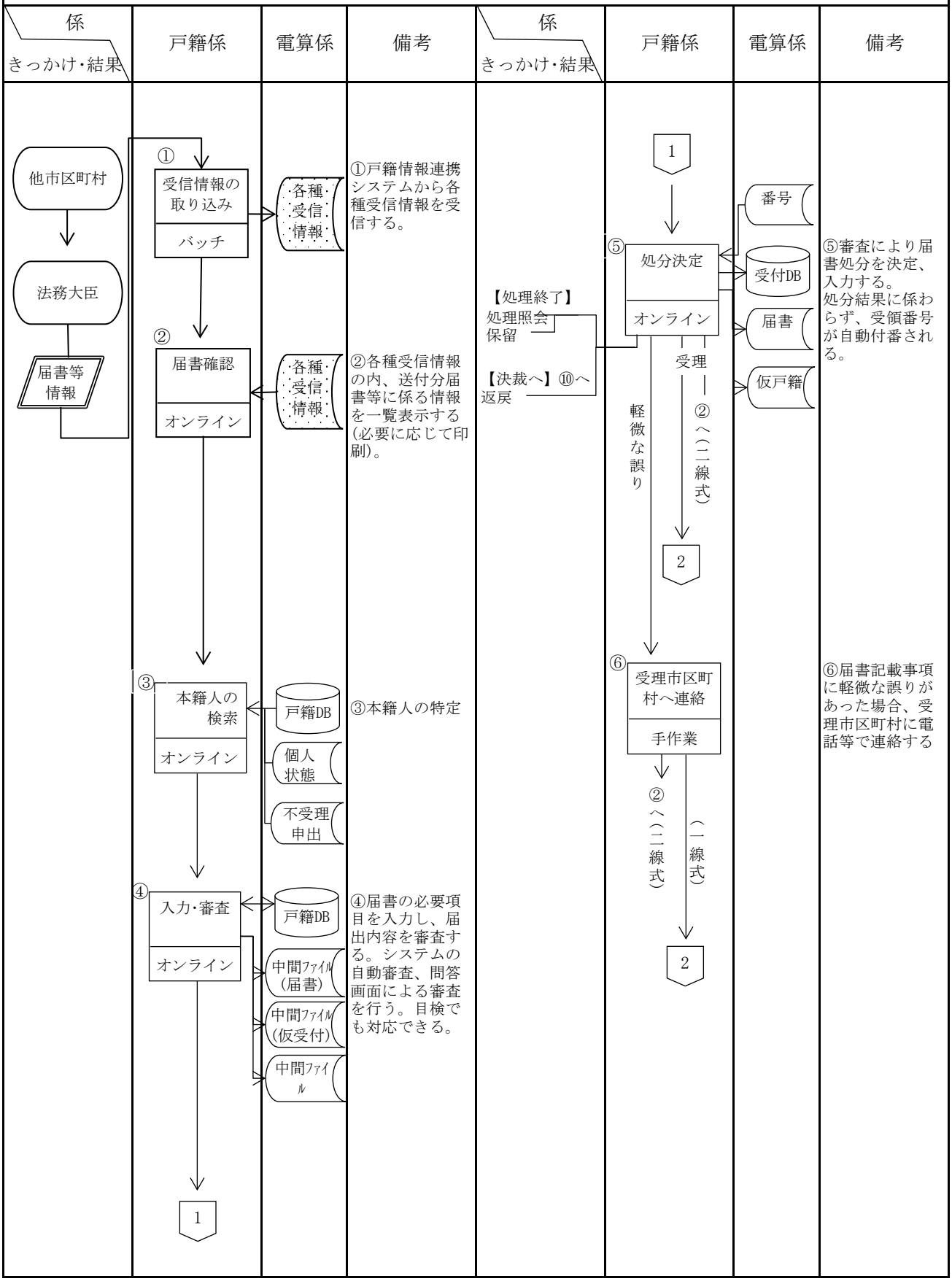


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　送付･人口動態無

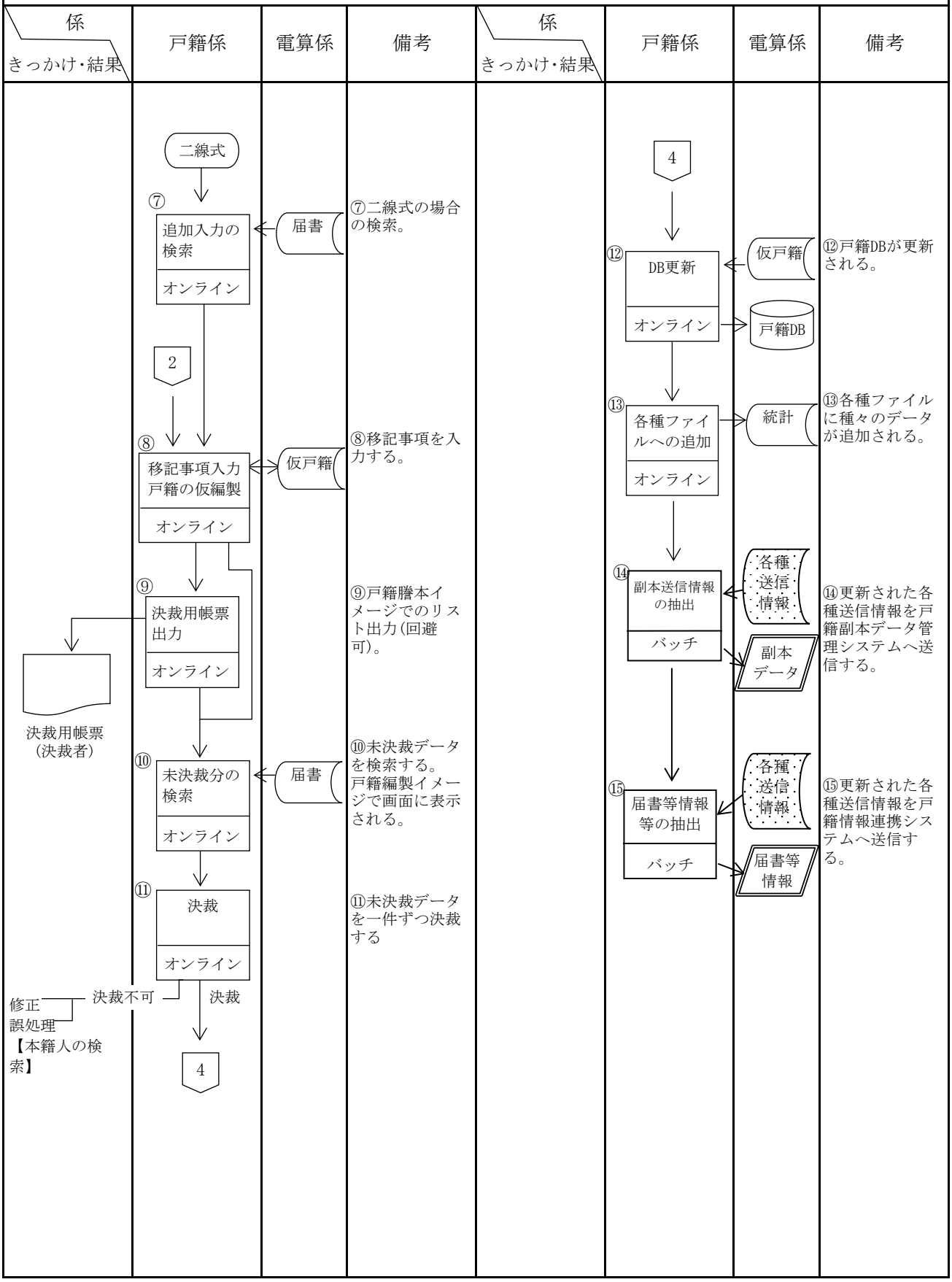


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　送付･人口動態無

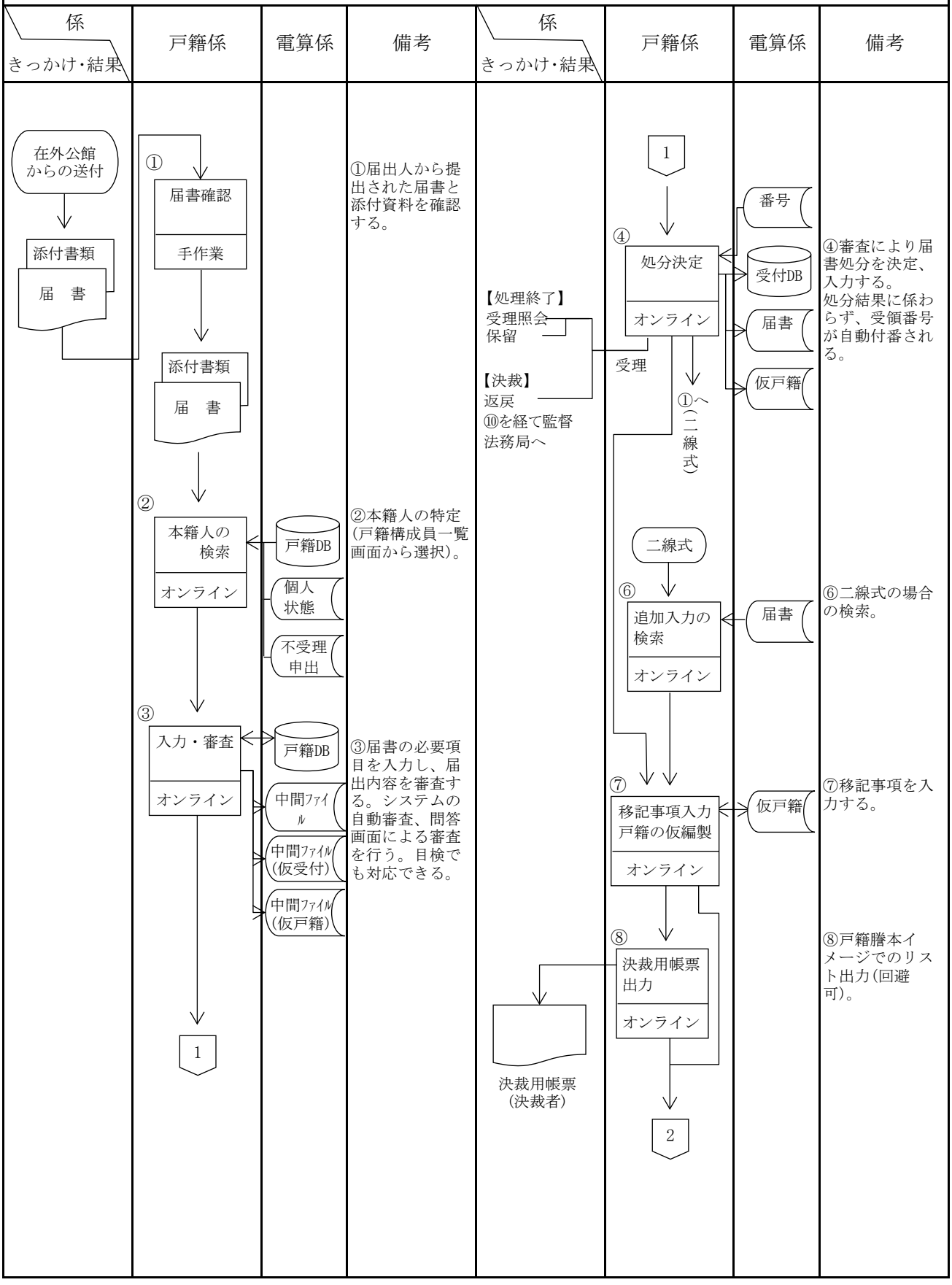


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　送付(在外公館からの送付)・人口動態有

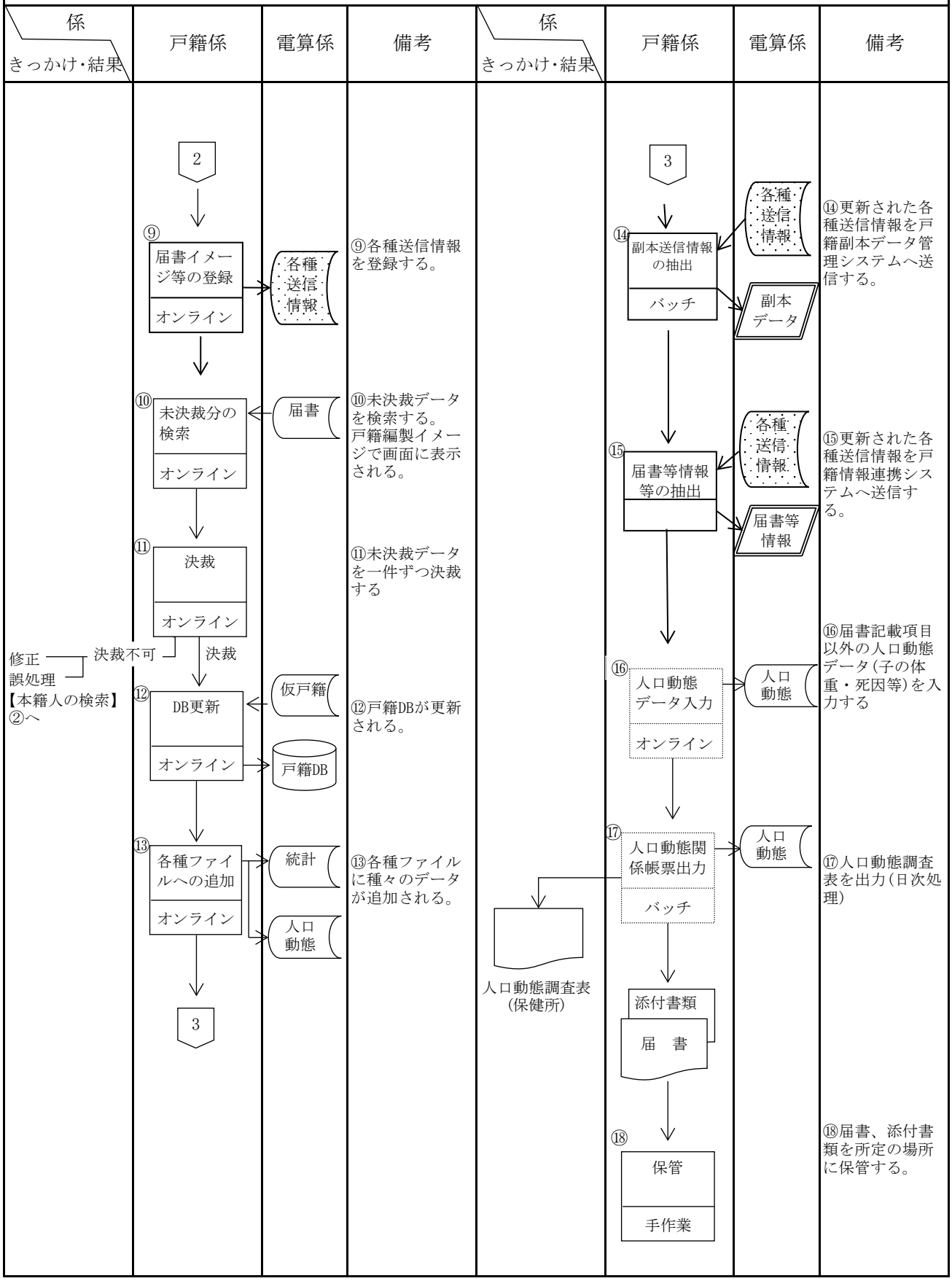


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　送付(在外公館からの送付)・人口動態有

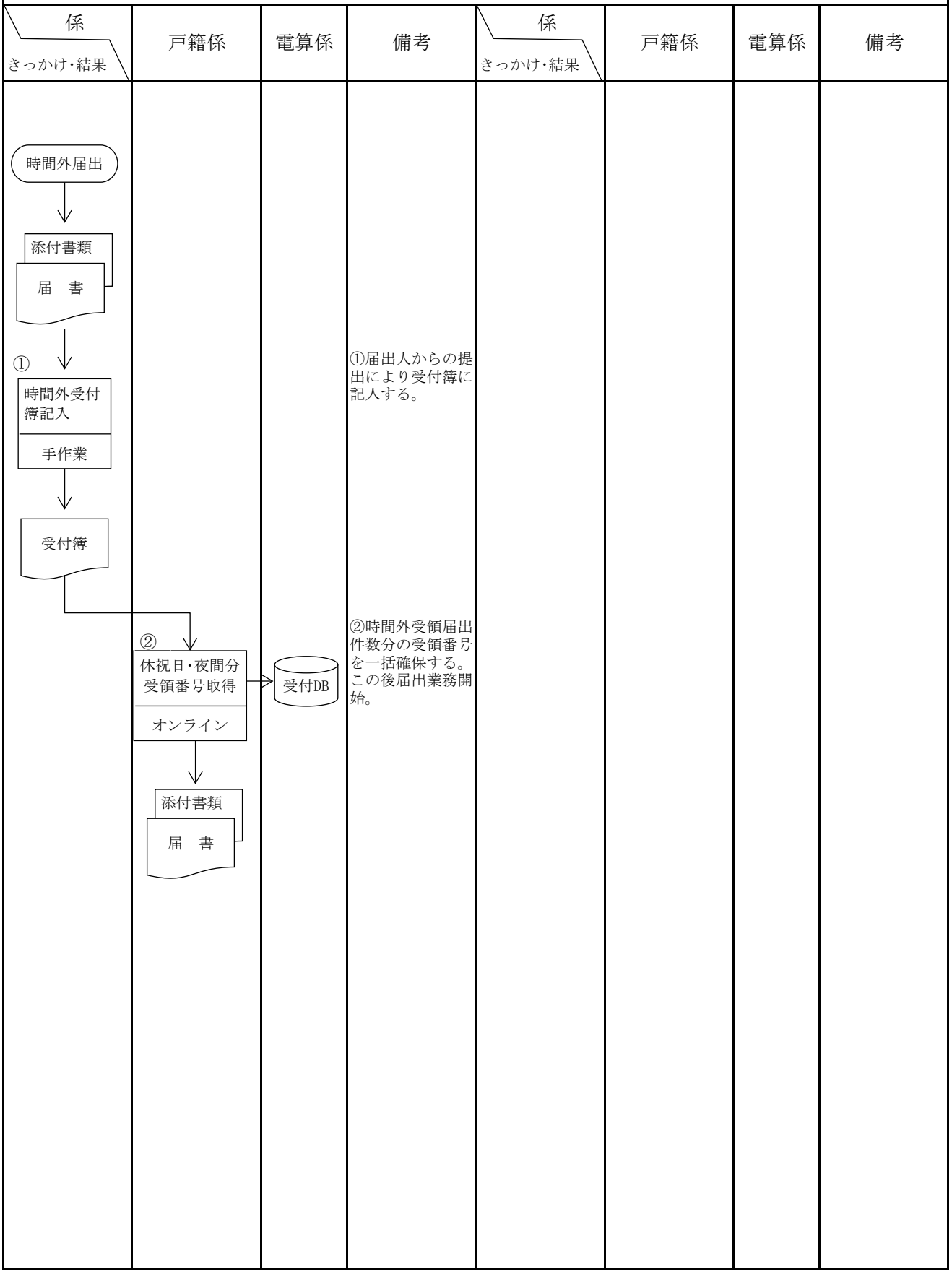


第5-1 新業務処理手順図

新業務処理手順図	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

異動処理　全般　受理(時間外受付)



第5.2

システムの機能体系図

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	システムの機能体系図	7.帳票出力機処理 ・「種類帳」を削除 ・「届書送付目録」を削除 ・「渉外関係届書送付目録」を削除 ・「届書送達確認書」を削除
2		3		1.検索処理 ・「副本記録情報検索」を追加 11.各種ファイル更新処理 ・「管掌者親族情報更新」を追加 12.連携情報処理 ・「本籍人副本記録情報検索」を追加
3		4、5、6		5.証明処理 ・「広域交付戸籍証明書等」を追加 ・「戸籍電子証明書等」を追加 ・「届書等情報内容証明書等」を追加
5	R3	B04	システムの機能体系図	4.決裁処理 ・「届書等イメージ表示」を追加 8.各種ファイル更新処理 ・「届書等イメージ更新」を追加 ・「届書補正情報更新」を追加 ・「送付先市区町村情報更新」を追加 12.連携情報処理 ・「送付分届書等入力」を追加

第5.2　システムの機能体系図

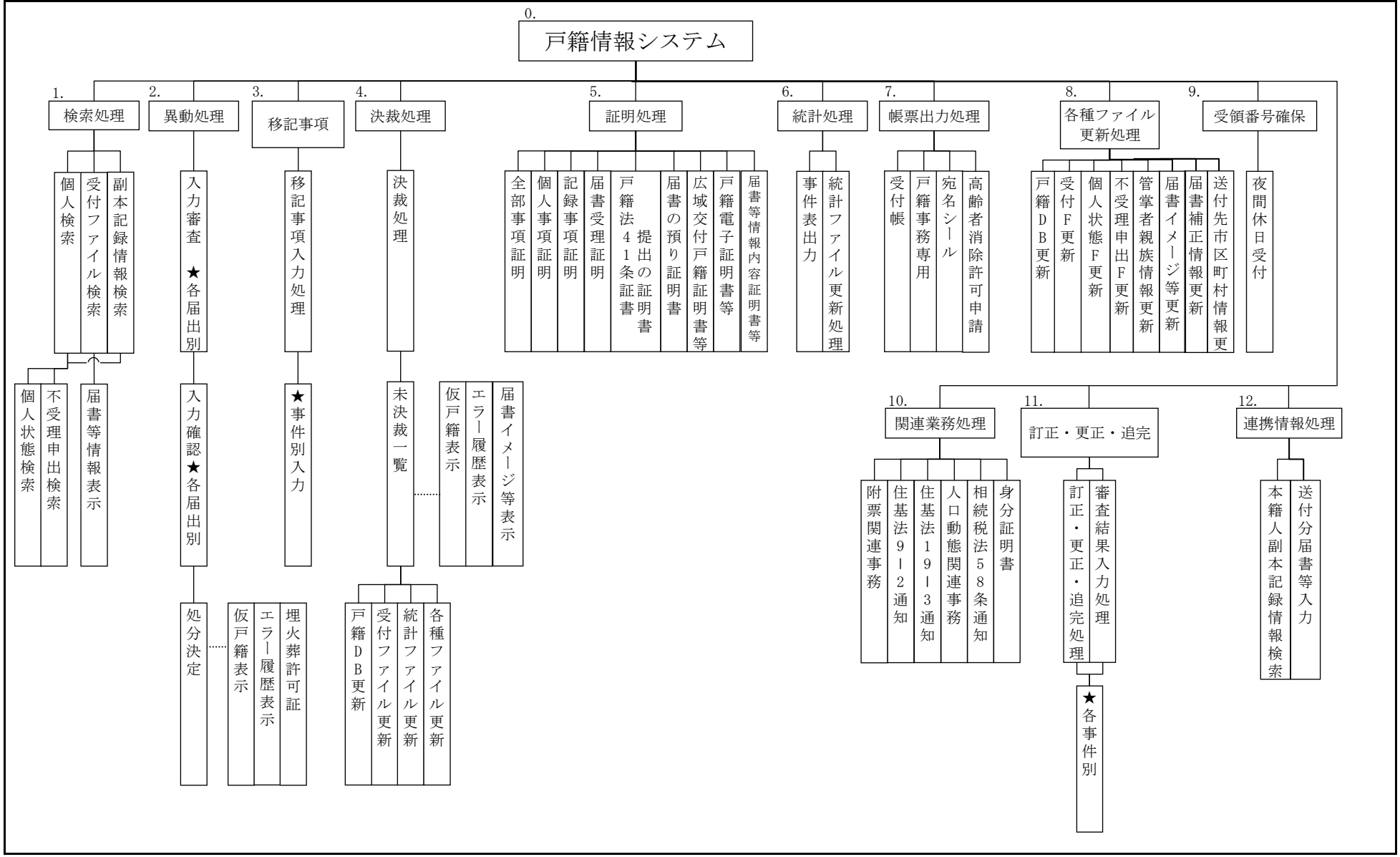
(1) 作成の目的
　システム化対象事務には、どのような機能があるかを把握するとともに、どのような処理体系であるかを整理する。

(2) 作成方法
　第一の「システム化の範囲」及び第五の「新業務処理手順図」よりシステム処理を洗い出し、一致する処理機能をまとめ、階層のレベルが細分化しないように配慮しつつ、システムの全体像が把握できる一覧を作成した。

(3) システムの機能体系図
　上記の検討を経て作成した体系図は、以下のとおりである。

第5-2 システムの機能体系図

システムの機能体系図	作成日付	平成6年12月 1日	改訂日付	令和3年3月31日	版	R3



第5.3

オンライン処理の流れ図(詳細)

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	オンライン処理の流れ図(詳細)	1.検索処理　1.2受付ファイル検索 ・「届書等情報表示」を追加
2		3		1.検索処理 ・「1.3副本記録情報検索」を追加 2.異動処理　2.1届書入力・審査及び処分決定処理 ・非本籍人の副本記録情報検索を追加 ・処分決定の際の参照戸籍ファイル作成を追加 4.決裁　4.1 届書決裁処理 ・参照戸籍ファイル削除を追加 4.決裁　4.2 届書誤処理 ・参照戸籍ファイル削除を追加 8.各種ファイル更新処理 ・「管掌者親族情報更新」を追加 12.連携情報処理を追加 12.連携情報処理 12.1本籍人副本記録情報確認を追加
3		4、5、6		5.証明処理 ・選択メニューに以下の選択肢を追加 「7.広域交付戸籍証明書等」 「8.戸籍電子証明書等」 「9.届書等情報内容証明書等」 ・以下の画面を追加 「証明書発行確認(副本)」 「届書等情報表示」 「証明書発行確認(届書等情報内容証明)」 5.証明処理　5.3 届書受理証明書他 ・届書等情報表示に必要な中間ファイル出力を追加 5.証明処理　5.4 広域交付戸籍証明書等他」を追加
4	R3	B01、B02	オンライン処理の流れ図(詳細)	・証明処理 I0050、I0100、I0210を削除 ・連携情報処理 メニューを画面設計書に合わせて修正
5		B03		・個人検索 不受理申出イメージ表示と胎児認知届イメージ表示を追加 ・受付検索 備考③(2)にｲﾒｰｼﾞ情報を追加　(3)ｲﾒｰｼﾞ履歴表示を追加 ・副本記録情報検索 検索キーに検索補完項目を追加 不受理申出イメージ表示と胎児認知届イメージ表示を追加 ・届書入力･審査及び処分決定処理 不受理申出イメージ表示と胎児認知届イメージ表示を追加 ・決裁処理 届書等イメージ表示を追加 ・本籍人副本記録情報確認 検索キーに検索補完項目を追加 不受理申出イメージ表示と胎児認知届イメージ表示を追加

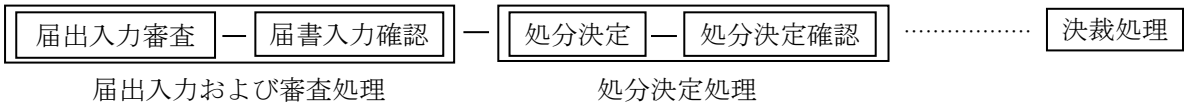
項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
6		B04		・個人検索 構成員一覧及び個人詳細表示から異動処理状況表示への分岐を追加 ・受付検索 受付ファイル検索から決裁状況表示の分岐を追加 ・届書入力･審査及び処分決定処理 構成員一覧及び個人詳細表示から異動処理状況表示への分岐を追加 I0140、I0150、I0160を追加 ・届書決裁処理 不受理申出ファイル、個人状態ファイルから発送ファイルを削除 送付先市区町村情報ファイル処理を追加 ・各種ファイル更新処理 更新処理メニューの追加及び既存メニューの配置を画面設計書に合わせて修正 ・受付ファイル更新処理 更新した情報を戸籍情報連携システムに送信する情報を追加 ・届書イメージ等更新処理、送付分届書等入力 新規作成
7		－		・「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正 ・証明処理に6:一部証明を追加 ・関連業務処理の備考欄の人口動態に関する記載を削除

第5-3 オンライン処理の流れ図(詳細)

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
ドキュメント名称			
オンライン処理の流れ図(詳細)			

〔順守事項〕

(1)　異動処理における機能の流れは順守とする。



(2)　処理選択毎に機密保護対策としてのパスワードチェック等の照合を行うこと。

〔留意点〕

(1)　システム動作環境により流れは多少異なるため、ここで示す「オンラインの流れ」はサンプル提示とする。

(2)　「第5-5(1)　画面設計書」で示されている画面名称と一部表現が異なっているものがあるが、該当画面に置きかえて読み取ること。

(3)　関連業務処理、帳票出力処理など、自治体の運用に合わせて設計(開発)する画面については、「第5-5(1)　画面設計書」を作成していない。オンラインの流れ図では仮名称としているので個別に作成のこと。

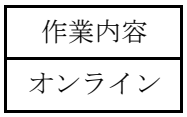
(4)　流れ図中に対象となる入出力ファイル(DB)を説明しているが、あくまで参考的なもので中間ファイル、仮戸籍ファイル、戸籍ファイル(DB)の位置づけを明確にし、更新のタイミングを考慮する事。

(5)　便宜上、PFxxの表現があるが実現するための手法については任意とする。

第5.3　オンライン処理の流れ図(詳細)

(1)　作成の目的

この流れ図は、新業務処理手順図で示されたオンライン処理部分を、さらに詳細な処理手順の流れに明確化するとともに、新システムのオンライン処理全体を把握する資料とするものである。

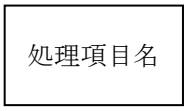
具体的には、新業務処理手順図の 

を、コンピュータ処理の手順に沿って分割し、オンライン画面の展開図を作成する。

(2)　作成方法

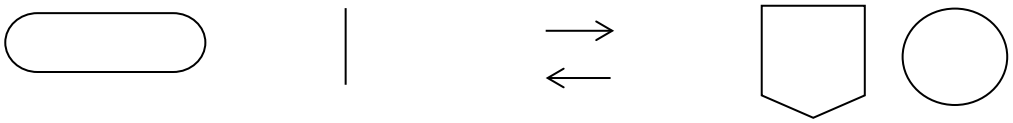
ここでは、端末を操作する者にとって分かりやすい入力及び検索の画面を考慮した結果、届書入力を基本とした。
各処理･作業内容は機能単位で作成し、プログラム規模の統一化や機能の単純化、パターン化を図った。
使用する記号は、次のとおりである。

ア.処理項目(プロセス)　　イ.画面

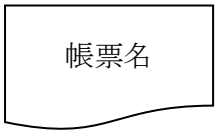




ウ．きっかけ　　エ．処理の流れ　　オ．データの流れ　　カ．結合子



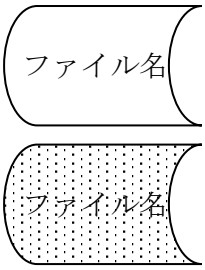
キ．帳票



ク．データベース(DB)



ケ．ファイル

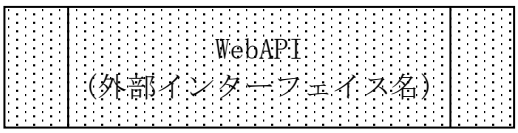


入力データやDBから中間的にデータを記録活用する場合などに用いる。
上段の記号は戸籍情報システム内で処理されるデータの集合体をいう。
下段の記号は戸籍情報連携システムからインターフェイスを介して受信するデータを基にして戸籍情報システムで処理するためのデータの集合体又は戸籍情報連携システムへインターフェイスを介して送信するデータの基となる戸籍情報システムで処理するためのデータの集合体をいう。

コ.サブルーチン



サ．WebAPIインターフェイス及びファイル



戸籍情報連携システムが提供するWebAPI機能を用いた処理及びその処理で送受信するデータの集合体をいう。

なお、各画面の処理概要については、その説明を備考欄に示した。

(3)　オンラインの処理の流れ図(詳細)

上記の検討を経て作成した流れ図は、以下のとおりである。

第5 3	オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

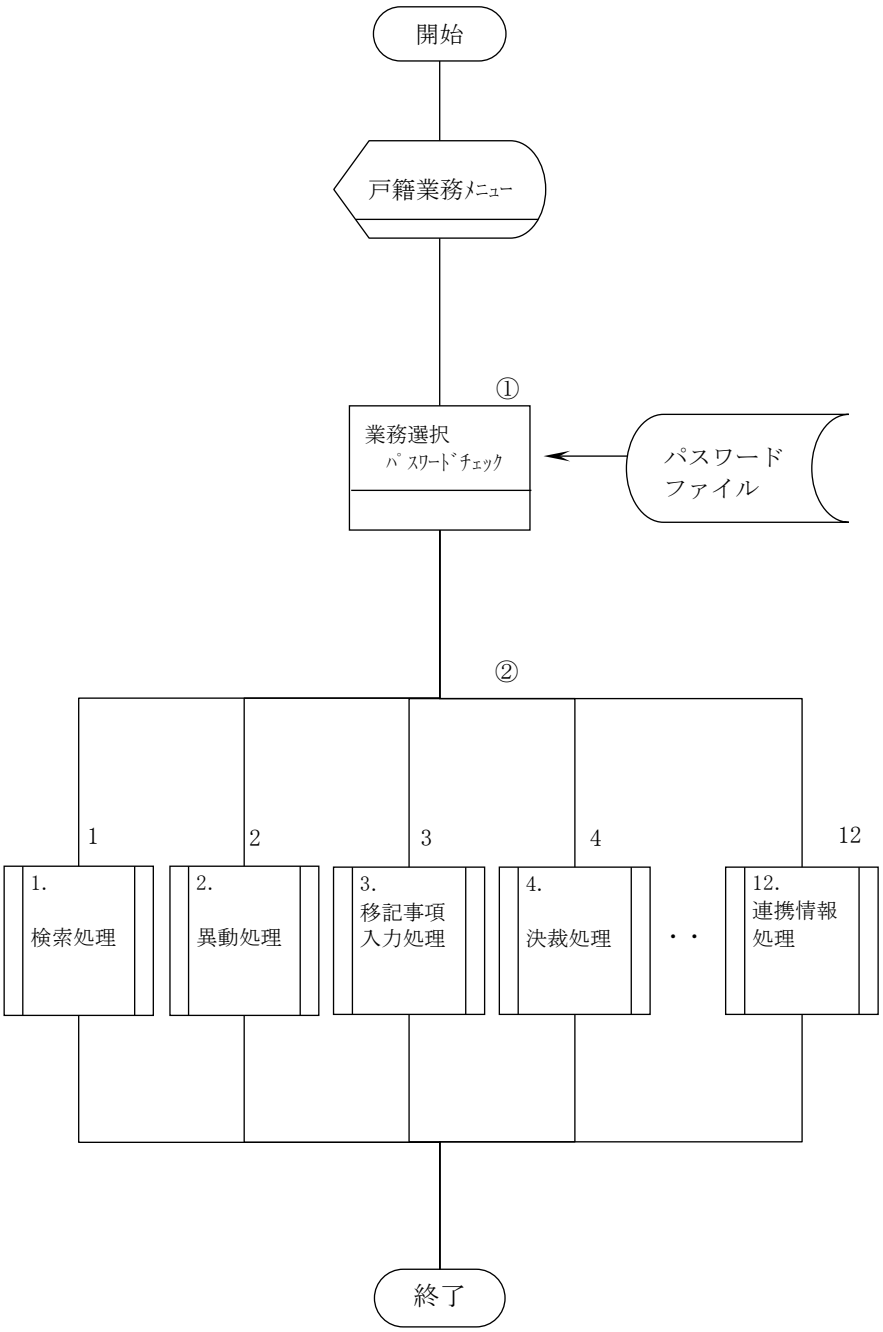
提示の範囲は以下のものです。

1. 業務選択
2. 検索処理
3. 異動処理(処分決定含む)
4. 移記処理
5. 決裁処理
6. 証明処理
7. 統計処理
8. 帳票出力処理
9. 各種ファイル更新処理
10. 受領番号確保
11. 関連業務処理
12. 連携情報処理

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

適用業務名

0.業務選択



備考

①
(1) 業務選択番号及びパスワードの入力
(2) 業務選択番号及びパスワードのチェック
※ エラー時はメニュー画面へ戻る

判定条件
(1) 業務選択番号の誤入力
(2) 検索資格なし
※ 4回連続エラー時は、次入力が出来ない

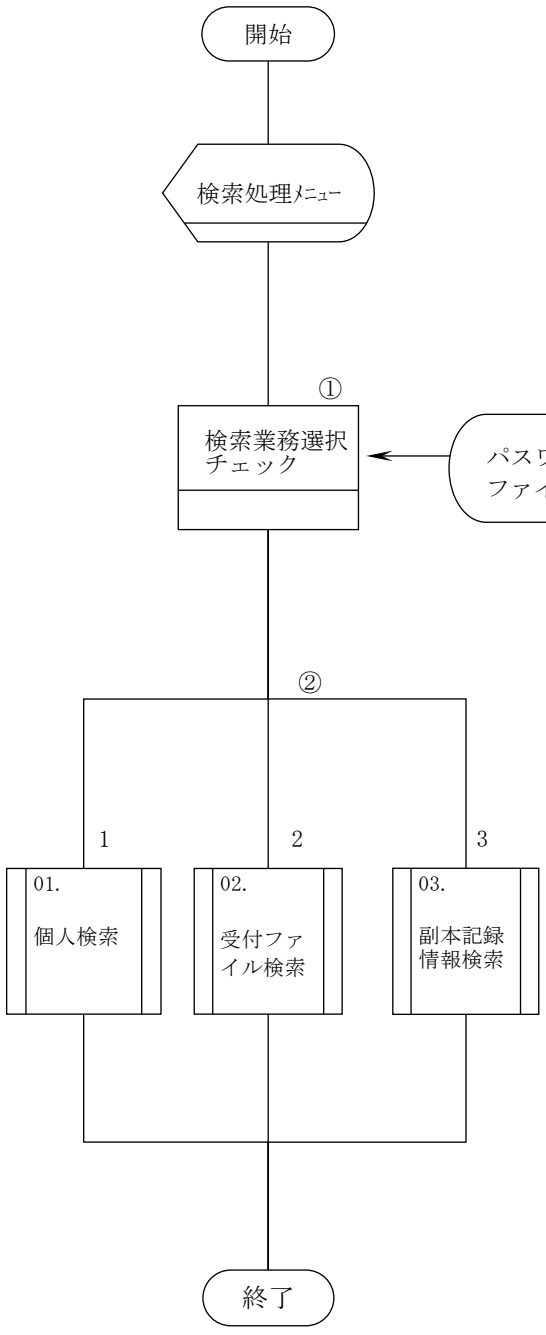
② 以下の業務に制御を渡す。

1.検索処理
2.異動処理
3.移記事項入力処理
4.決裁処理
5.証明処理
6.統計処理
7.帳票出力処理
8.各種ファイル更新処理
9.受領番号確保処理
10.関連業務処理
11.訂正･追完･更正･審査結果入力処理
12.連携情報処理

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

適用業務名

1.検索処理



備考

①
(1) 選択番号の入力
(2) 選択番号及び検索資格のチェック
※エラー時はメニュー画面へ戻る
判定条件
(1) 選択番号の誤入力
(2) 検索資格なし

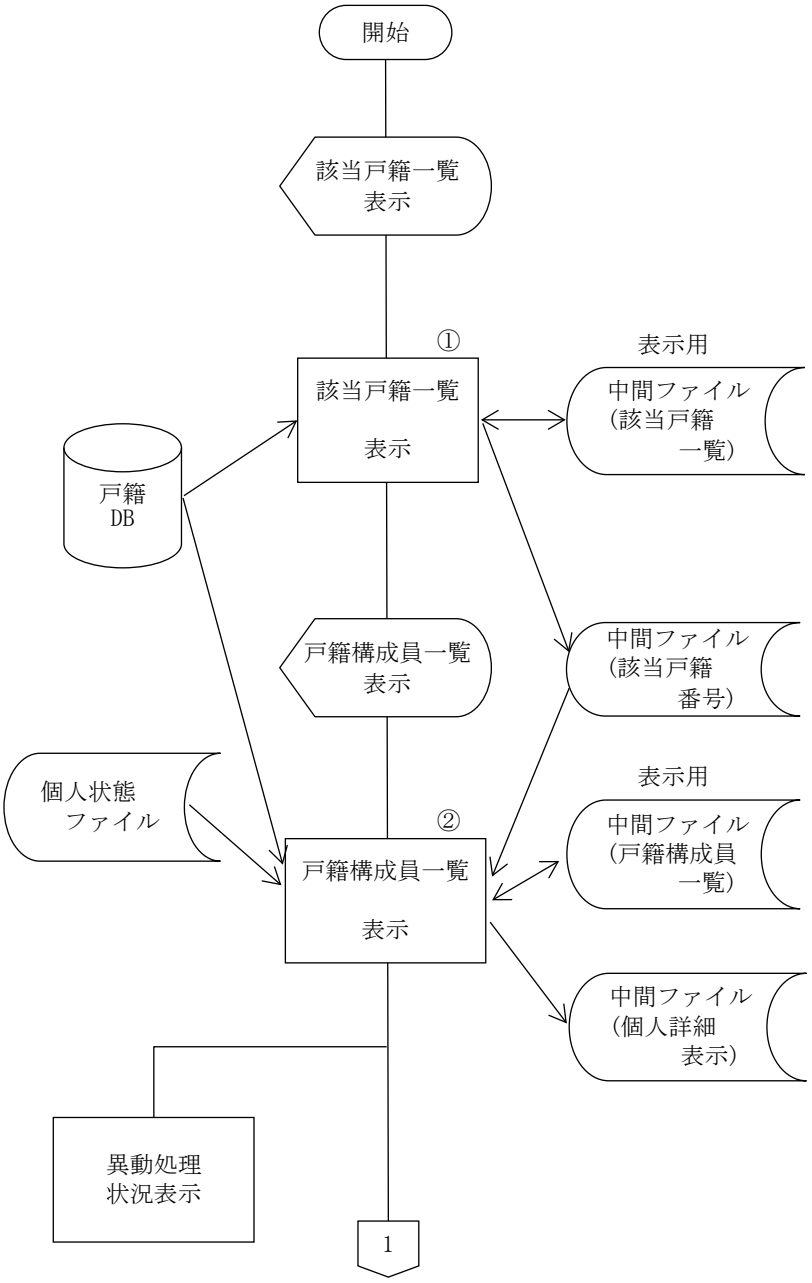
② 以下の業務に制御を渡す.

1.01 個人検索
a.個人詳細表示
b.不受理申出表示
c.個人状態表示
1.02 受付ファイル検索
a.届書等情報表示
1.03 副本記録情報検索
a.個人詳細表示(副本)
b.不受理申出表示(副本)
c.個人状態表示(副本)

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索



備考

①該当戸籍選択

(1) 検索キー(補助キー)の入力

a.カナ氏名(氏、氏名)
b.漢字氏名(氏、氏名)
c.本籍(前方一致)
d.生年月日(前方一致)
e.筆頭者(氏名)
［各自治体の判断により異なる］
※複合検索も可

(2) 戸籍DBを検索し、検索キーに該当する戸籍の一覧を表示する。

(3) 該当番号を入力

(4) 該当戸籍を選択する。

(5) 戸籍構成員一覧へ制御を渡す。

②戸籍構成員一覧

(1) 個人詳細番号の入力

(2) 中間ファイル(該当番号)の戸籍番号をキーに戸籍DB、個人状態ファイルを検索し、戸籍事項･身分事項等を編集する。

(3) 戸籍構成員の個人番号をキーに個人状態ファイルを読み込み編集する。

(4) 戸籍構成員一覧の表示及び個人詳細表示の選択

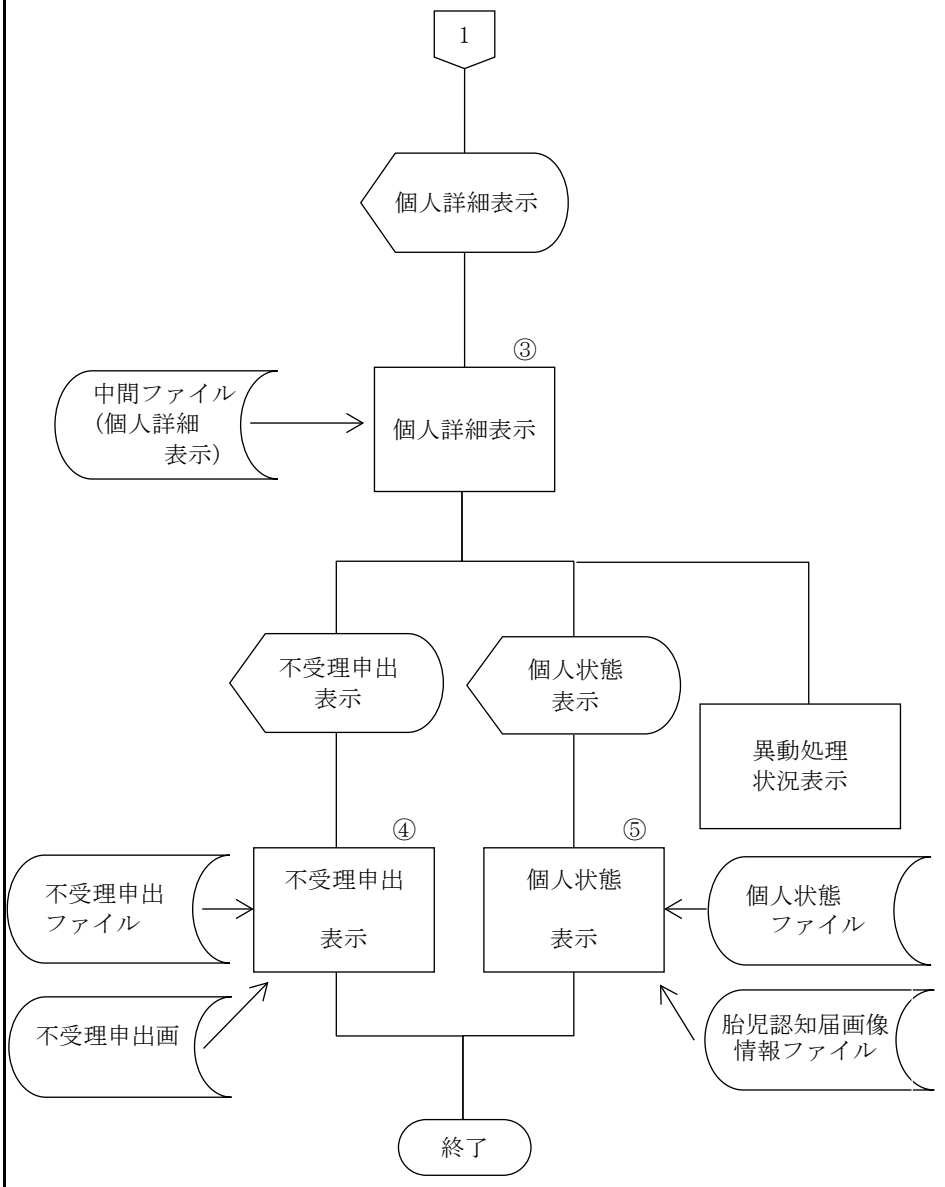
(5) 選択された中間ファイル(個人詳細表示)を編集･出力する。

(6) 個人詳細表示又は異動処理状況表示へ制御を渡す。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索



備考

③　個人詳細表示

(1) 中間ファイル(個人詳細表示)を読み込み個人事項等を編集する。

(2) 個人詳細表示

(3) 不受理申出･個人状態を表示するためのパスワードチェック及びPFキー選択

a.PF10-不受理申出表示
PF11-個人状態表示

④　不受理申出表示

(1) 不受理申出がある場合のみ、表示する。

a.PFキー選択による他画面の選択
PF6-不受理申出ｲﾒｰｼﾞ表示
PF9-個人詳細表示
PF11-個人状態表示

⑤　個人詳細表示

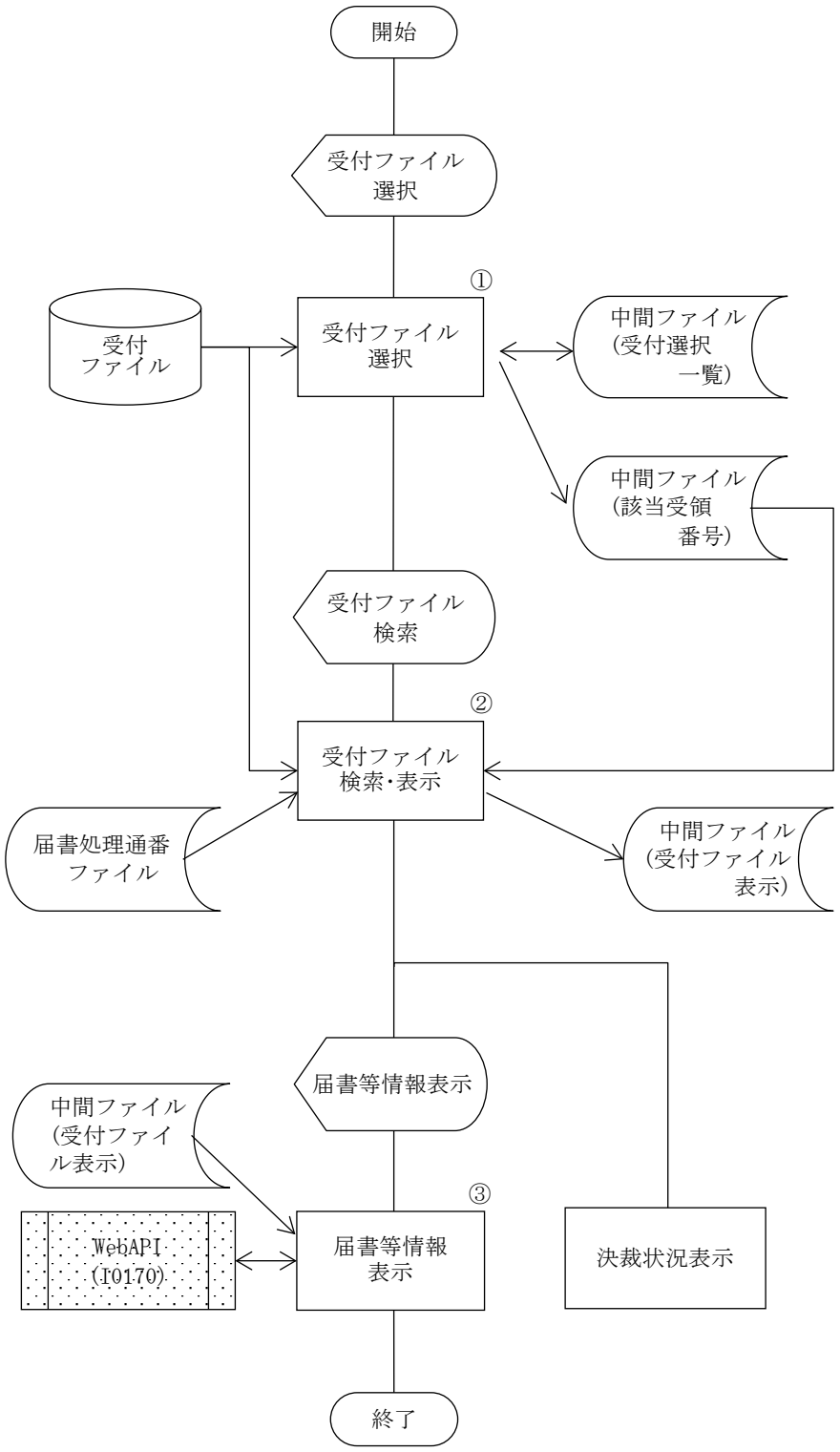
(1) 個人状態がある場合のみ表示する。

a.PFキー選択による他画面の選択
PF6-胎児認知届ｲﾒｰｼﾞ表示
PF9-個人詳細表示
PF10-不受理申出表示

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.2受付ファイル検索



備考

①受付ファイル選択

(1) 検索キーの入力

a.受領番号
b.受領日
c.処分区分
d.カナ氏名(氏、氏名)
e.漢字氏名(氏、氏名)
f.事件コード
g.渉外区分
h.生年月日
i.受理送付区分
［自治体の判断により異なる］
※複合検索も可

(2) 検索キーにより受付ファイルを検索し、受付ファイル選択を表示する。
　但し、検索件数が多すぎる場合はエラーとする。
(打切り件数は任意)

(3) 該当番号を入力する。

(4) 受付ファイル検索に制御を渡す。

②受付ファイル表示

(1) 該当番号の受領番号をキーとして受付ファイルを検索し受付ファイル検索を表示する。

(2) 届書等情報を表示するためのPFキーを選択する。

a.PFキー選択による他画面の選択
　PF9-決裁状況表示
　PF10-届書等情報表示

③届書等情報表示

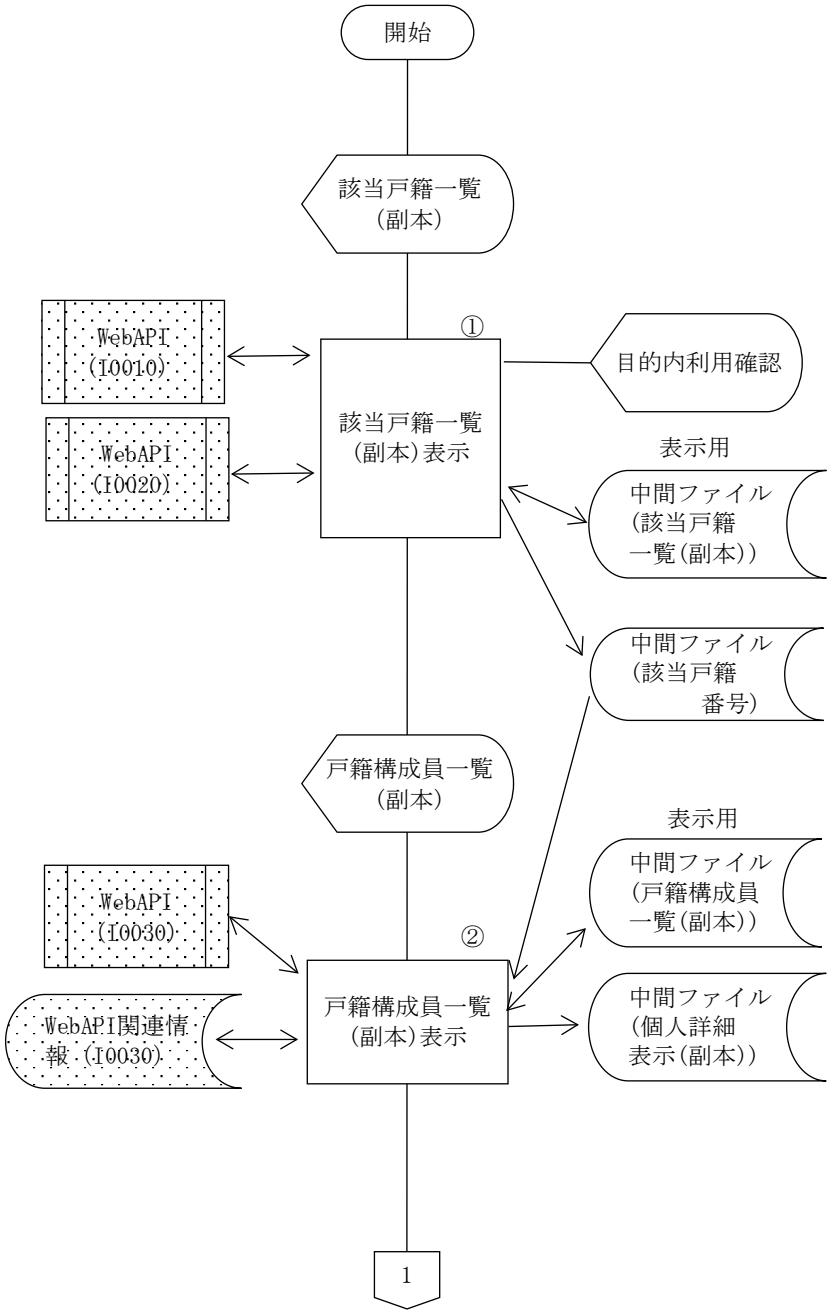
(1) 受付ファイル選択で選択した受付ファイルに紐付く届書等情報の登録状況を戸籍情報連携システムから取得し、表示する。

(2) PF10
　届書イメージ、添付書面イメージ、届書補正イメージ、申入書イメージを表示する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索



備考

①該当戸籍一覧(副本)表示

(1) 検索キーの入力

a.カナ氏名
b.漢字氏名
c.本籍
d.生年月日
e.筆頭者
f.戸籍の編製日
g.戸籍の消除日
h.入籍日
i.除籍日
j.検索対象市区町村
k.戸籍種別
※複合検索も可
[検索補完項目]
l.記載字検索フラグ
m.遡り検索フラグ
n.構成員等取得フラグ

(2) 目的内の利用であることを確認し、目的を選択する。
※目的内利用であることを確認できない場合は検索不可とする。

(3) 検索キーに該当する副本記録情報の索引情報を戸籍情報連携システムから取得し、該当する戸籍の一覧を表示する。

(4) 該当番号を入力する。

(5) 戸籍構成員一覧(副本)表示へ制御を渡す。

②戸籍構成員一覧(副本)表示

(1) 該当戸籍一覧(副本)画面で選択した該当戸籍に対応する副本記録情報を戸籍情報連携システムから取得し、構成員の一覧を表示する。

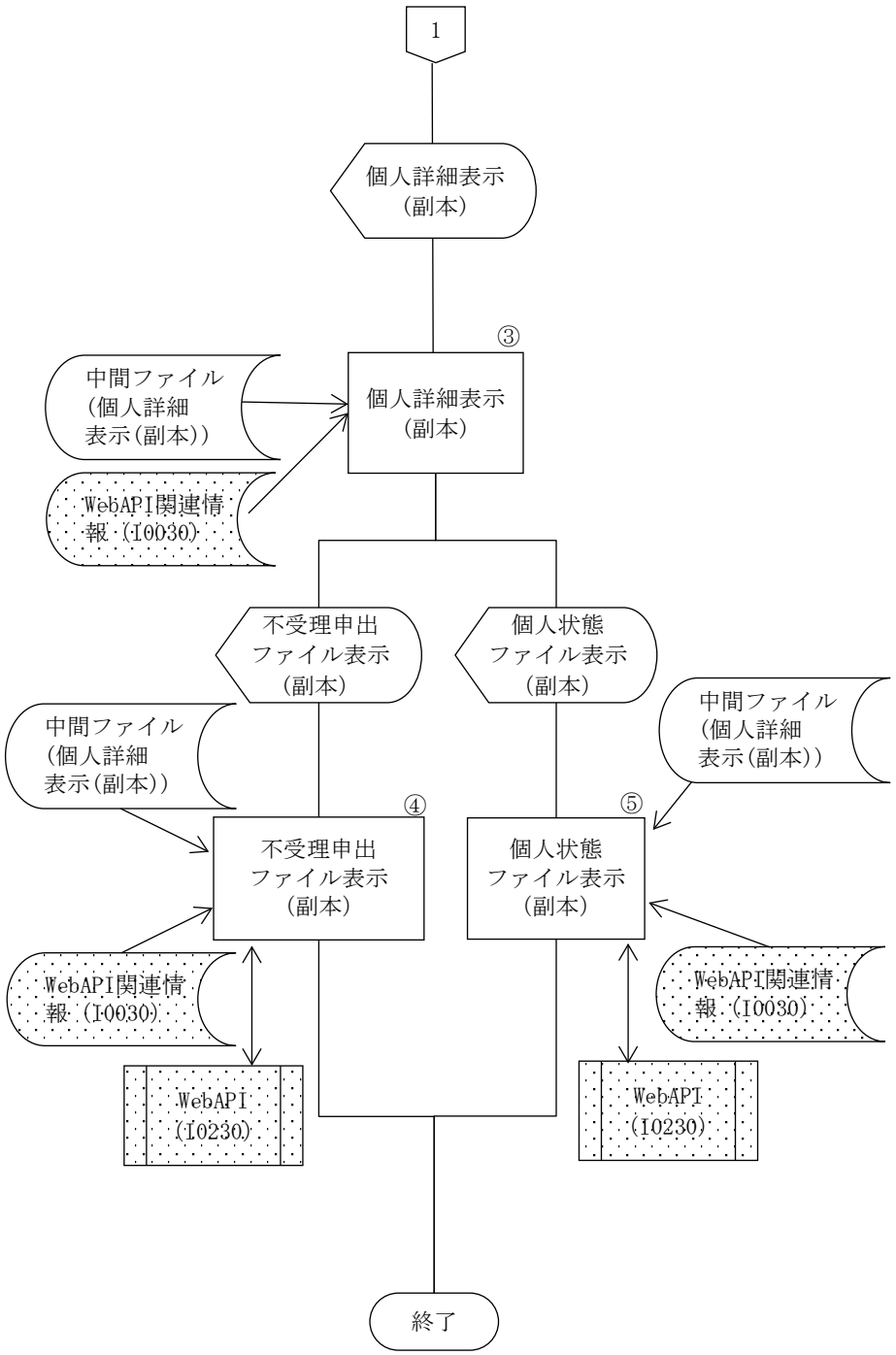
(2) 個人詳細番号を入力する。
(3) 個人詳細表示(副本)へ制御を渡す。

(4) PF9
全部事項イメージまたは電算化前の除籍等イメージを表示する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索



備考

③　個人詳細表示(副本)

(1) 戸籍構成員一覧(副本)表示画面で選択された構成員の中間ファイル(個人詳細表示(副本))を読み込み個人事項等を編集する。

(2) 個人詳細表示(副本)を表示する。

④　不受理申出ファイル表示(副本)

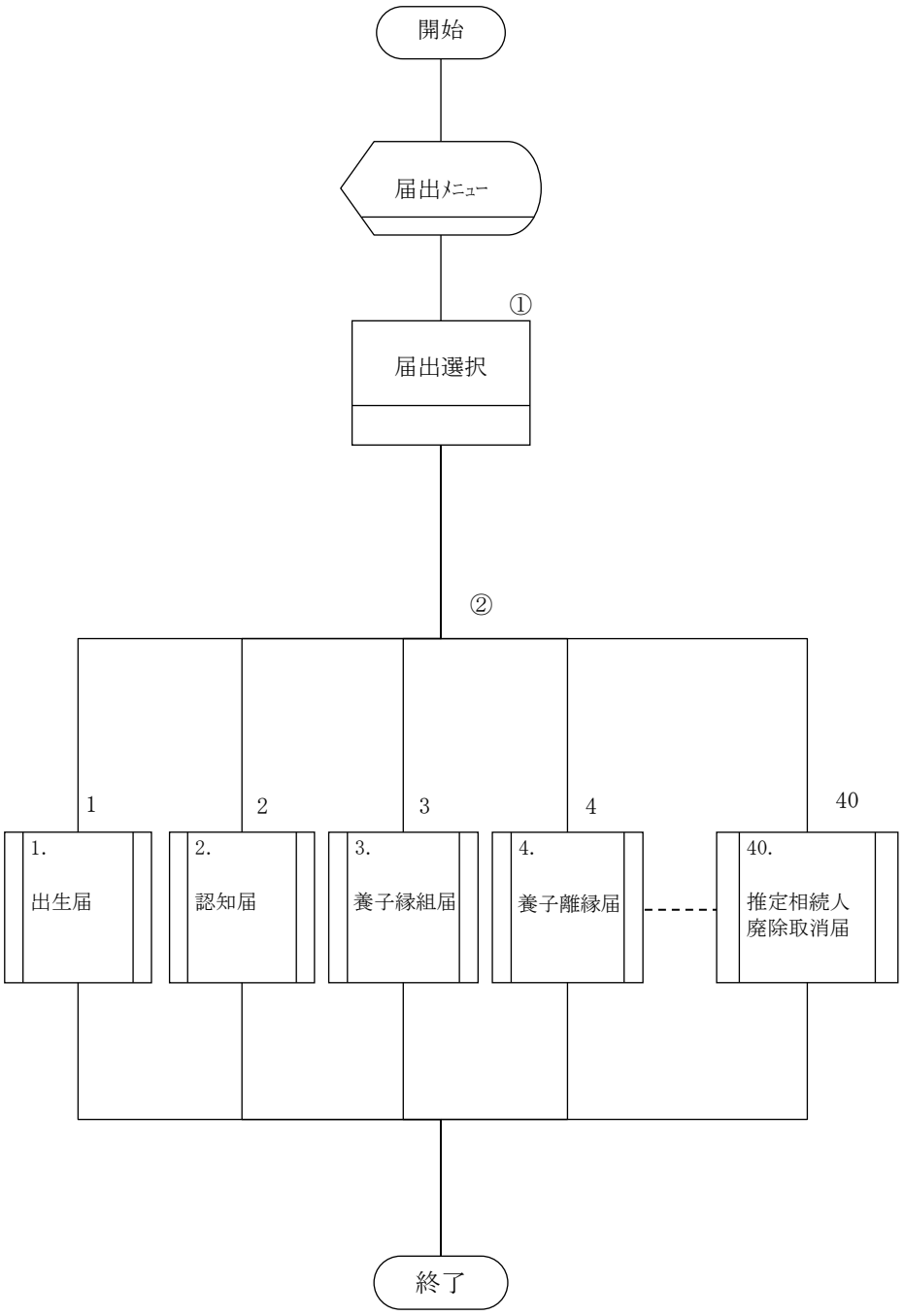
(1) 戸籍構成員一覧(副本)表示画面で選択された構成員の不受理申出ファイルの情報がある場合のみ表示する。
(2) 不受理申出画像情報を戸籍情報連携システムから取得し、イメージを表示する。

⑤　個人状態ファイル表示(副本)
(1) 戸籍構成員一覧(副本)表示画面で選択された構成員の個人状態ファイルの情報がある場合のみ表示する。
(2) 胎児認知区分保有者は、胎児認知届画像情報を戸籍情報連携システムから取得し、イメージを表示する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

2.異動処理　2.0届出選択



備考

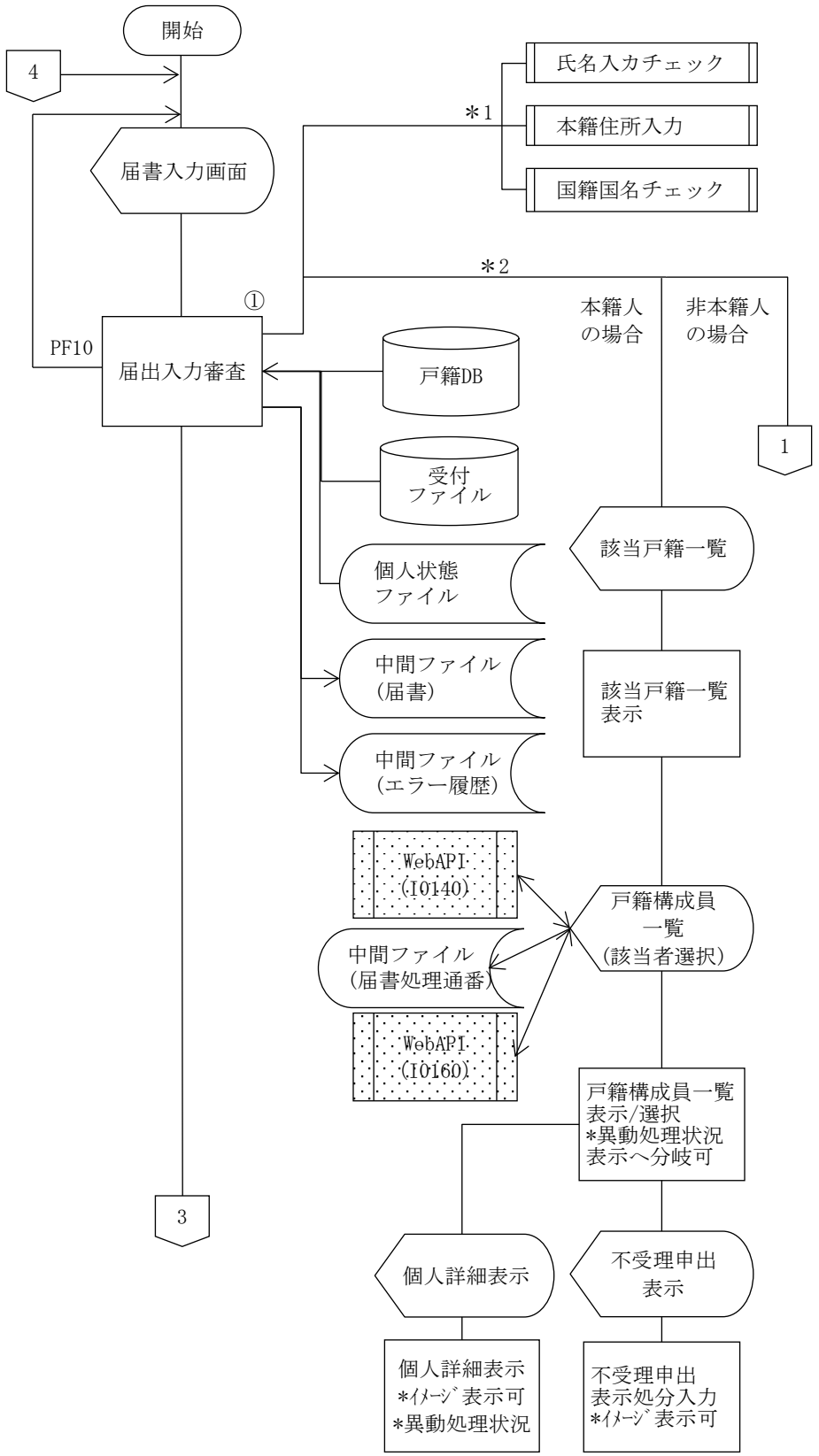
①届出選択
(1) 事件コードの入力
(2) 事件コードのチェック

②　以下の業務に制御を渡す。
1.出生届
2.認知届
3.養子縁組届
4.養子離縁届
5.特別養子縁組届
6.特別養子離縁届
7.73条の2届
8.養子離縁届同時73条の2届
9.婚姻届
10.離婚届
11.77条の2届
12.離婚届同時77条の2届
13.親権(管理権)届
14.後見届
15.保佐届
16.死亡届
17.失踪届
18.復氏届
19.姻族関係終了届
20.推定相続人廃除届
21.入籍届
22.分籍届
23.国籍取得届
24.帰化届
25.国籍喪失届
26.国籍選択届
27.外国国籍喪失届
28.氏の変更届
29.107条の2届
30.107条の3届
31.107条の4届
32.名の変更届
33.転籍届
34.就籍届
35.縁組取消届
36.離縁取消届
37.婚姻取消届
38.離婚取消届
39.失踪宣告取消届
40.推定相続人廃除取消届

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理



備考

①届書入力審査

(1)届書の内容を画面入力する。

*1.入力の時、以下の補助入力サブルーチンが使用可
･氏名入力チェック
･本籍住所入力
･国籍国名入力
*2.異動検索にて戸籍DB又は副本記録情報を検索し、該当者を選択する。
･異動予約又は本籍人検索で事件本人等を選択ではI0140、I0160を送信する。
･本籍人の場合は戸籍DBの該当データをロックする。
･不受理申出がある場合その旨画面に表示する。
本籍人は不受理申出画像情報ファイルから、非本籍人はI0230で取得したデータでイメージ表示を行う。
･胎児認知区分保有者は、本籍人は胎児認知届画像情報ファイルから、非本籍人はI0230で取得したデータでイメージ表示を行う。
･本籍人は戸籍構成員一覧、個人詳細表示から異動処理状況が確認できる。
･戸籍情報連携システムから届書処理通番を取得し中間ファイル(届書処理通番)を作成する(I0140)

(2)入力された項目の単体･関連チェックを行う。
但し、エラー(単体･関連･法令)がある場合、届書入力画面に戻る。

(3)届出審査でのメッセージを中間ファイル(エラー履歴)へ出力する。

(4)関連事件の確認を行う。

(5)入力された内容をもとに中間ファイル(届書)の作成を行う。

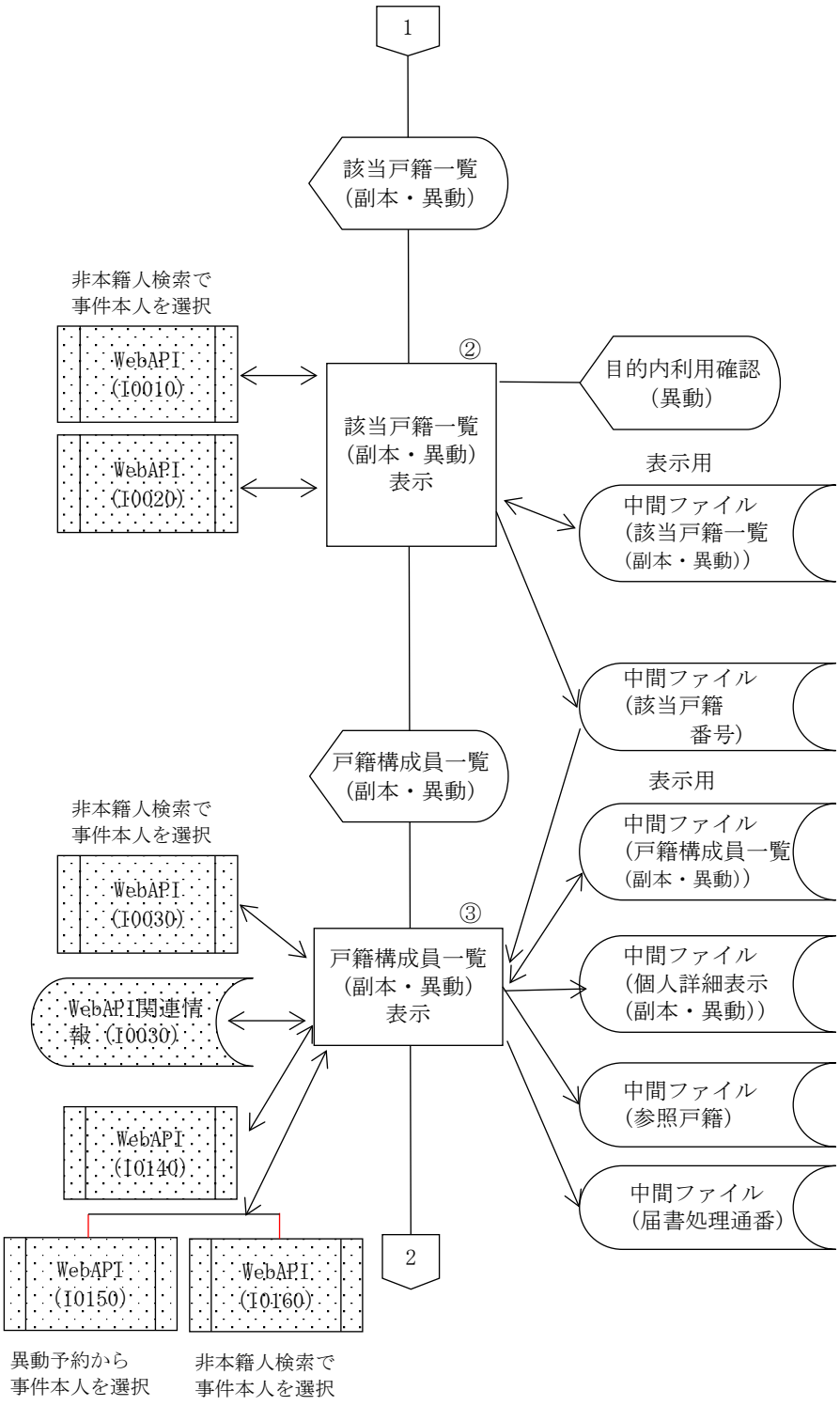
(6)入力確認に制御を渡す。

(7)PF10
画面入力項目の入力禁止を解除する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理



備考

②該当戸籍一覧(副本・異動)表示
「1.検索処理 1.3 副本記録情報検索 ①該当戸籍一覧(副本)表示」と同様である。

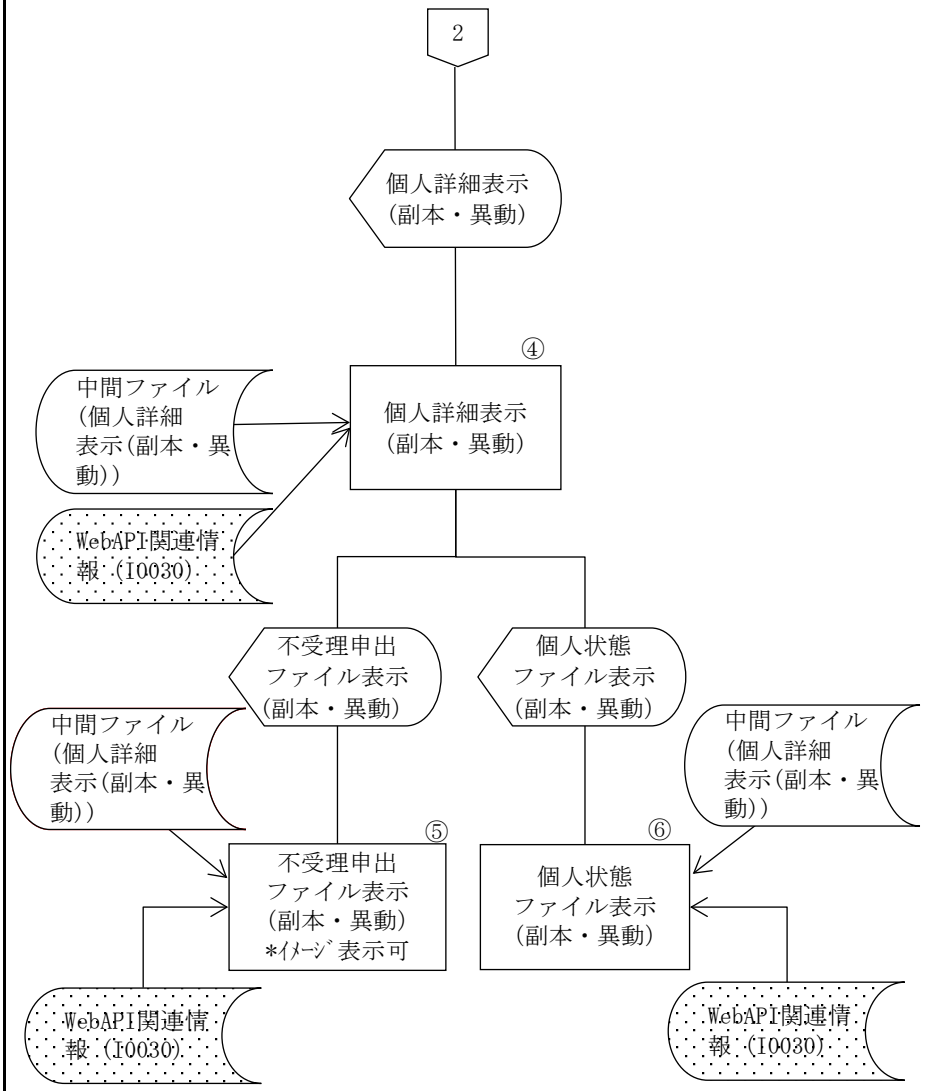
･異動予約から事件本人等を選択する場合は、I0140に引き続きI0150を送信し受信した情報から中間ファイル(参照戸籍)を作成する。
･非本籍人検索から事件本人等を選択する場合は、I0010、I0020、I0030を送信し受信した情報から中間ファイル(参照戸籍)を作成する。
事件本人等を選択した時点でI0140、I0160を送信する。

③戸籍構成員一覧(副本・異動)表示
「1.検索処理 1.3 副本記録情報検索 ②戸籍構成員一覧(副本)表示」と同様である。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理



備考

④個人詳細表示(副本・異動)
「1.検索処理 1.3 副本記録情報検索 ④個人詳細表示(副本)」と同様である。

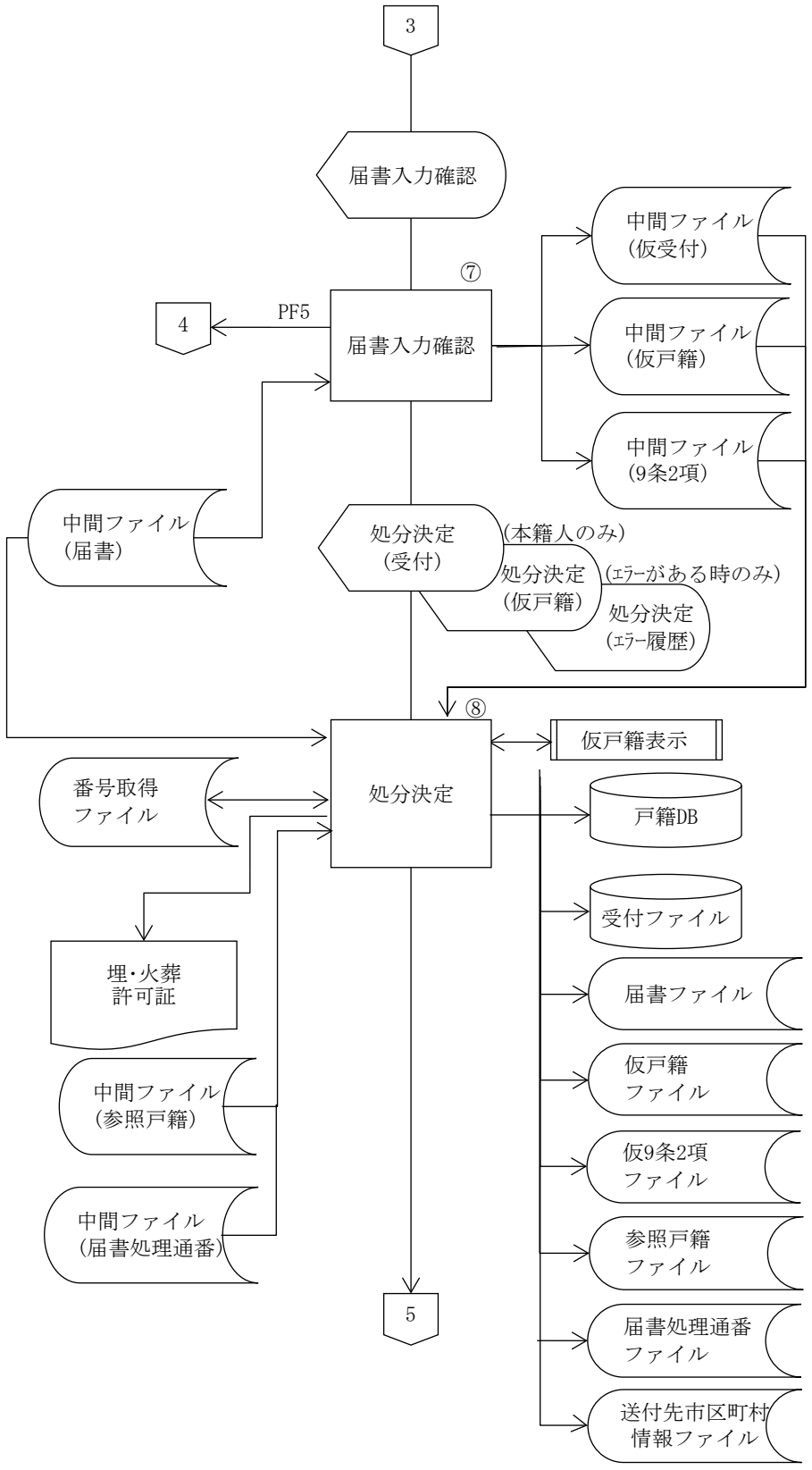
⑤不受理申出ファイル表示(副本・異動)
「1.検索処理 1.3 副本記録情報検索 ⑤不受理申出ファイル表示(副本)」と同様である。

⑥個人状態ファイル表示(副本・異動)
「1.検索処理 1.3 副本記録情報検索 ⑥個人状態ファイル表示(副本)」と同様である。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理



備考

⑦届書入力確認

(1) 審査後の入力内容の確認を行う。

(2) 入力された内容をもとに中間ファイル(届書)の更新及び中間ファイル(仮受付、仮戸籍、9条2項)の作成を行う。

(3) 処分決定に制御を渡す。

(4) PF5
届書入力画面に制御を渡す。

⑧処分決定

(1) 処分区分を決定する。

(2) 番号取得ファイルから受領番号を取得し、更新を行う。(末番管理)

(3) 中間ファイル(届書)
中間ファイル(仮受付)
中間ファイル(仮戸籍)
中間ファイル(9条2項)
中間ファイル(参照戸籍)
中間ファイル(届書処理通番)
をもとに受付ファイルの更新、戸籍DB、届書ファイル、仮戸籍ファイル、仮9条2項ファイル、参照戸籍ファイル、届書処理通番ファイル、送付先市区町村情報ファイルの作成を行う。

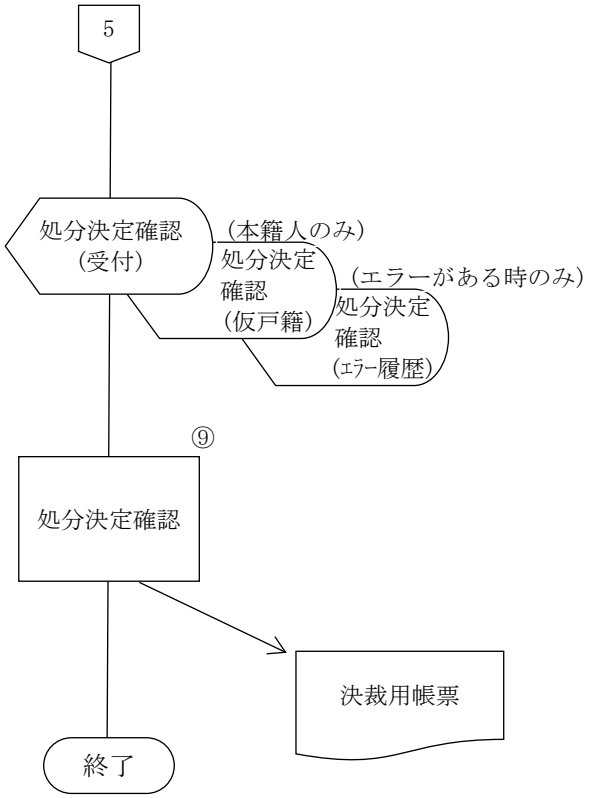
(4) 埋･火葬許可証の出力を行う。(死亡届のみ)

(5) 処分決定確認に制御を渡す。
(6) 仮戸籍表示はPFキーで制御を渡す。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理



備考

⑨処分決定確認

(1) 取得した受領番号の確認を行う。

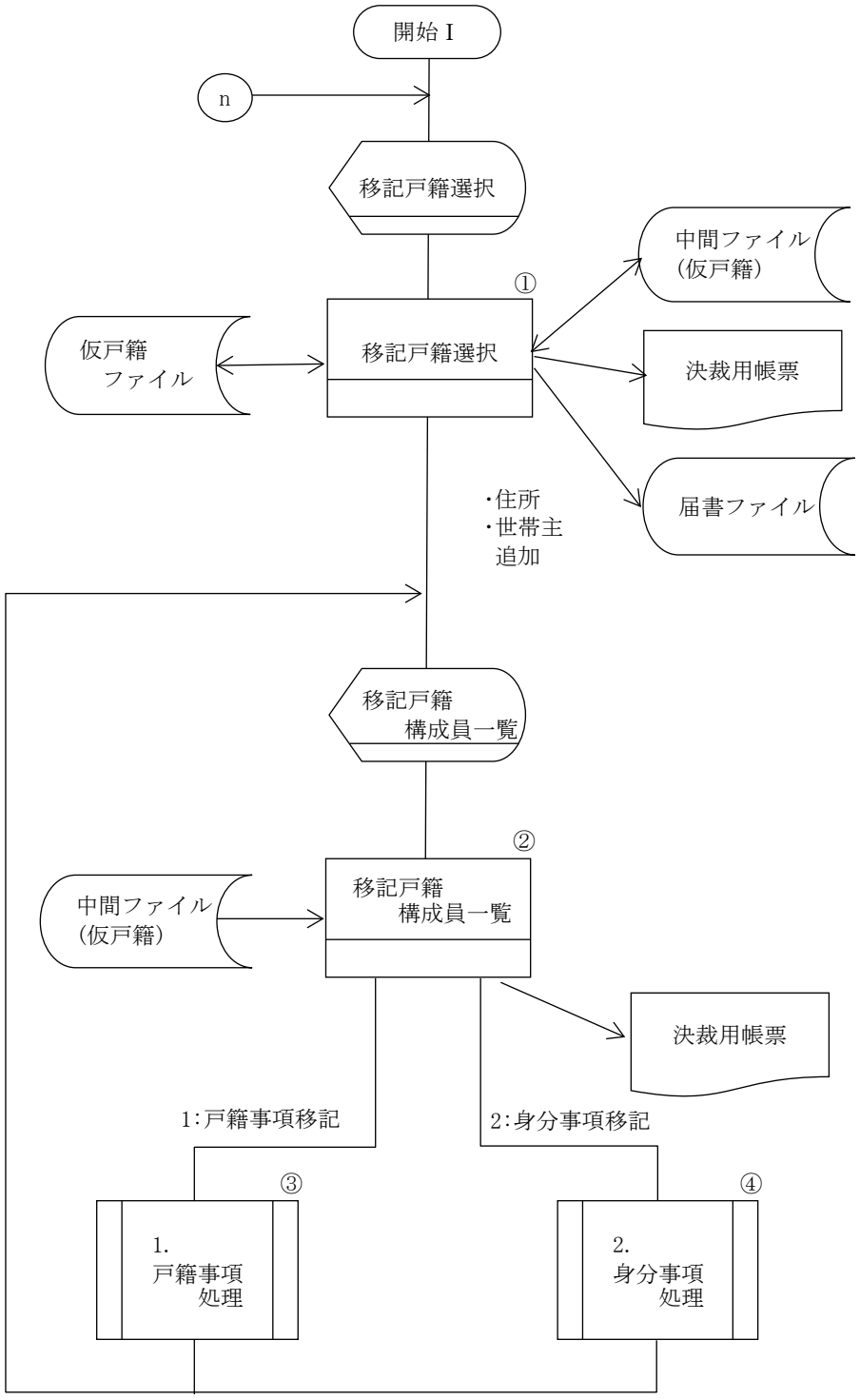
(2) PFキー操作により各業務に制御を渡す。
・移記事項入力(一線式)
・届出メニュー(二線式)

(3) 決裁用帳票の出力を行う。(必要時に出力指示)

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

3.移記事項処理



備考

①Ⅰ-1.戸籍業務選択から制御
①-1. 移記戸籍選択番号を入力する
②-2. 入力された受領番号で仮戸籍ファイルを検索し、存在しなければエラー表示を行い、存在すれば画面編集を行い中間ファイル(仮戸籍)を作成する

・該当戸籍番号の入力
　→②に制御を渡す
・処理中止のPFキー
　→中間ファイル(仮戸籍)の削除

Ⅰ-2.処分決定処理から制御
(1線式の処理)
　①-1. 渡された受領番号で仮戸籍ファイルを検索し、存在しなければエラー表示を行い、存在すれば画面編集を行い中間ファイル(仮戸籍)を作成する]

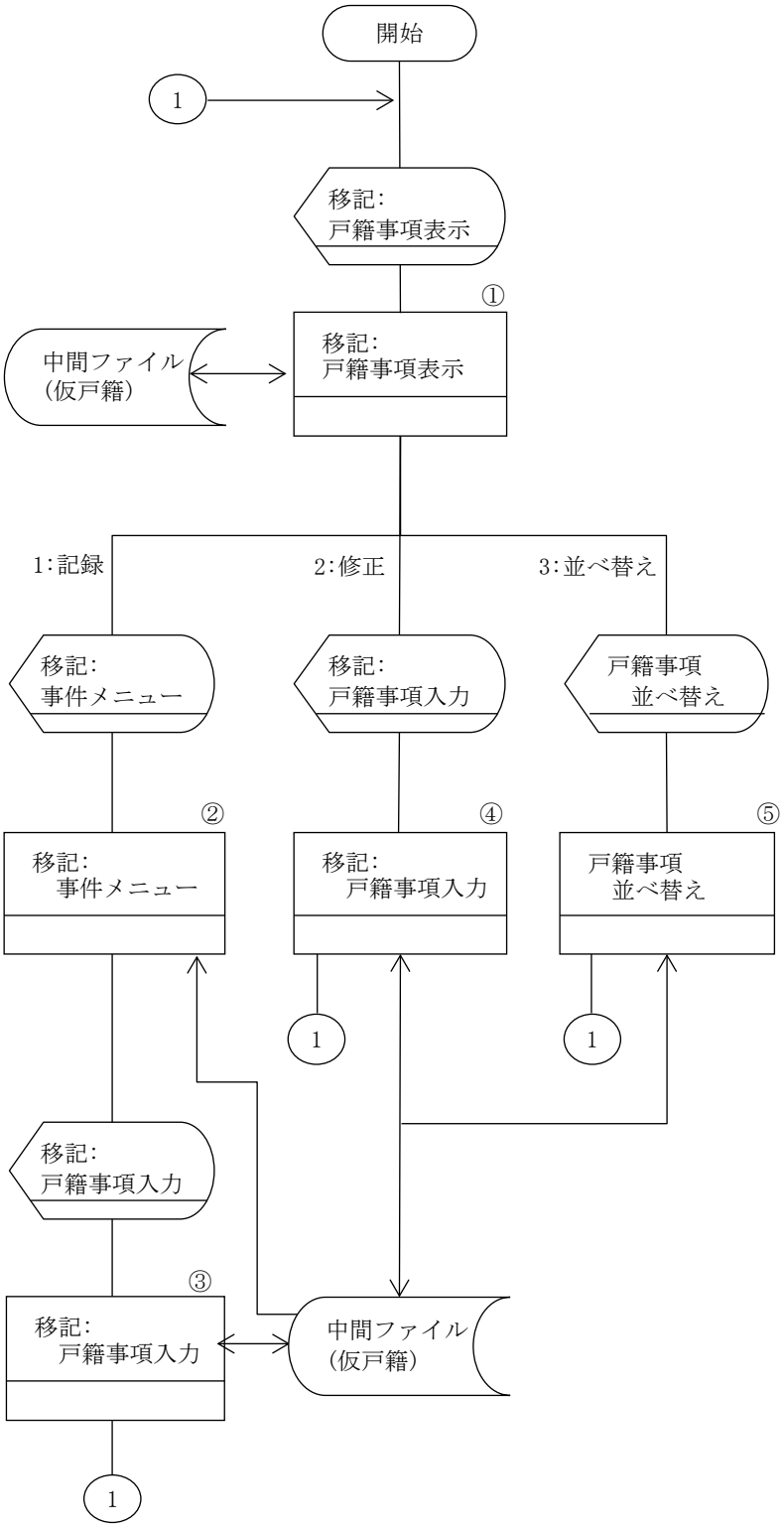
・該当戸籍番号の入力
　→②に制御を渡す
・処理中止のPFキー
　→中間ファイル(仮戸籍)の削除

n.移記戸籍構成員一覧から制御
①-1. ガイダンスメッセージを表示する
-PFXX:移記処理終了
-区分=1:帳票要、0:不要
・該当戸籍番号の入力
　→②に制御を渡す
・PFXXの押下
　→・中間ファイル(仮戸籍)を基に仮戸籍ファイルを更新後、仮戸籍ファイルを削除する
・区分が1なら決裁用帳票を出力する
・戸籍業務選択に制御を渡す
・処理中止のPFキー
　→中間ファイル(仮戸籍)の削除
②入力された選択番号の戸籍を中間ファイル(仮戸籍)から編集、表示する
・戸籍事項の移記選択
　→③に制御を渡す
・身分事項の移記選択
　→④に制御を渡す
　決裁用帳票の出力を行う。
③戸籍事項の移記処理を行う
④身分事項の移記処理を行う

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理



備考

①前プロセスで入力された選択番号で中間ファイル(移記戸籍)を検索し、編集、表示する
・記録を選択
　→②に制御を渡す
・修正を選択
　→審査で記載された戸籍事項は選択不可
・④に制御を渡す
・並べ替えを選択
　→⑤に制御を渡す

②移記:事件メニューを表示する
選択番号の入力
　→③に制御を渡す

③移記:戸籍事項入力画面を表示する
・単体チェック、関連チェックを行う
・確認後、中間ファイル(仮戸籍)に追加する

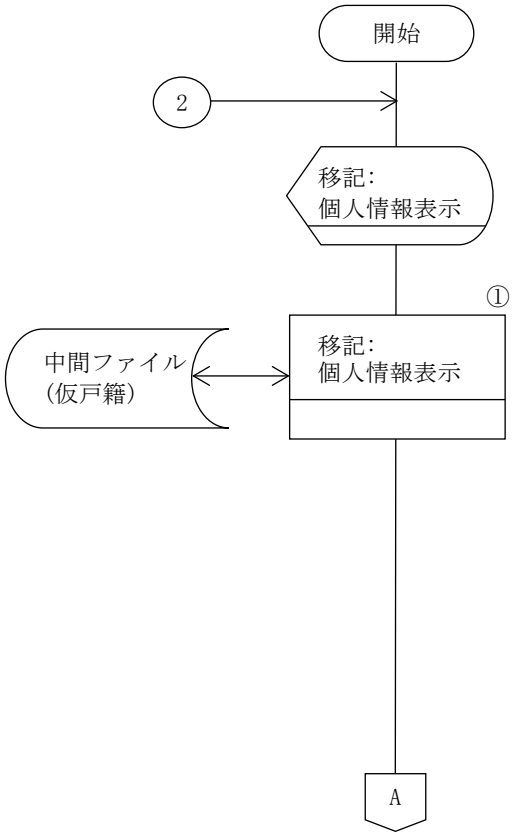
④前プロセスで入力された選択番号の戸籍事項を表示する
・単体チェック、関連チェックを行う
・確認後、中間ファイル(仮戸籍)を訂正する

⑤タイトルの一覧を表示する
・並べ替え処理を行う
・確認後、中間ファイル(仮戸籍)を訂正する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理



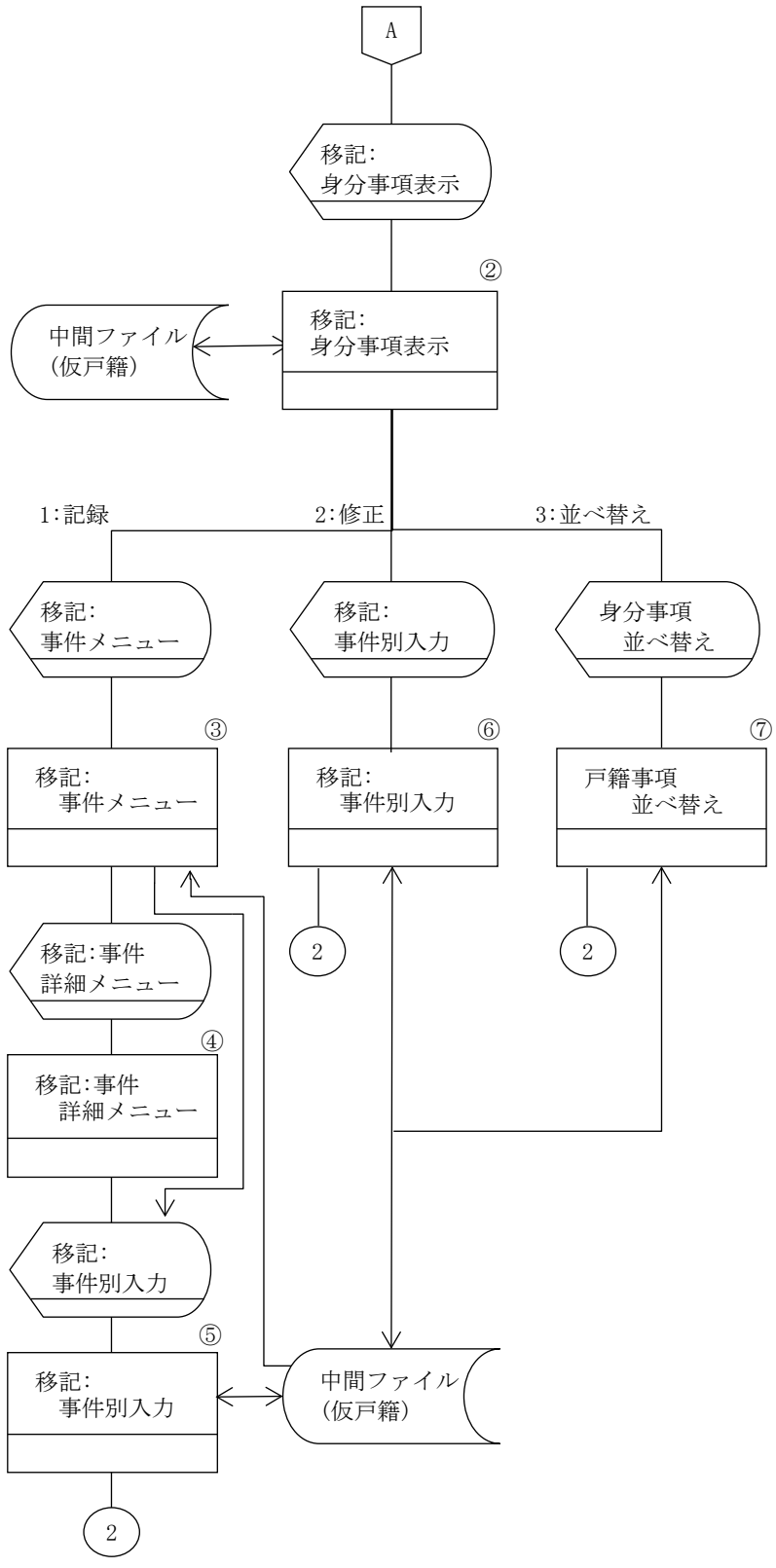
備考

①前プロセスで入力された選択番号で中間ファイル(仮戸籍)を検索し、編集･表示する
･入力処理(父母欄等)
　→確認後、中間ファイル(仮戸籍)を訂正する
･②に制御を渡す

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理



備考

②中間ファイル(仮戸籍)を検索し、編集、表示する
・記録を選択
　→③に制御を渡す
・修正を選択(*2)
　→審査で記載された身分事項は選択不可
・⑥に制御を渡す
・並べ替えを選択(*2)
　→⑦に制御を渡す

③移記:事件メニューを表示する
選択番号の入力
　→④に制御を渡す

④前プロセスで入力された選択番号の移記:事件詳細メニューを表示する

⑤移記:身分事項入力画面を表示する
・単体チェック、関連チェックを行う
・確認後、中間ファイル(仮戸籍)に追加する

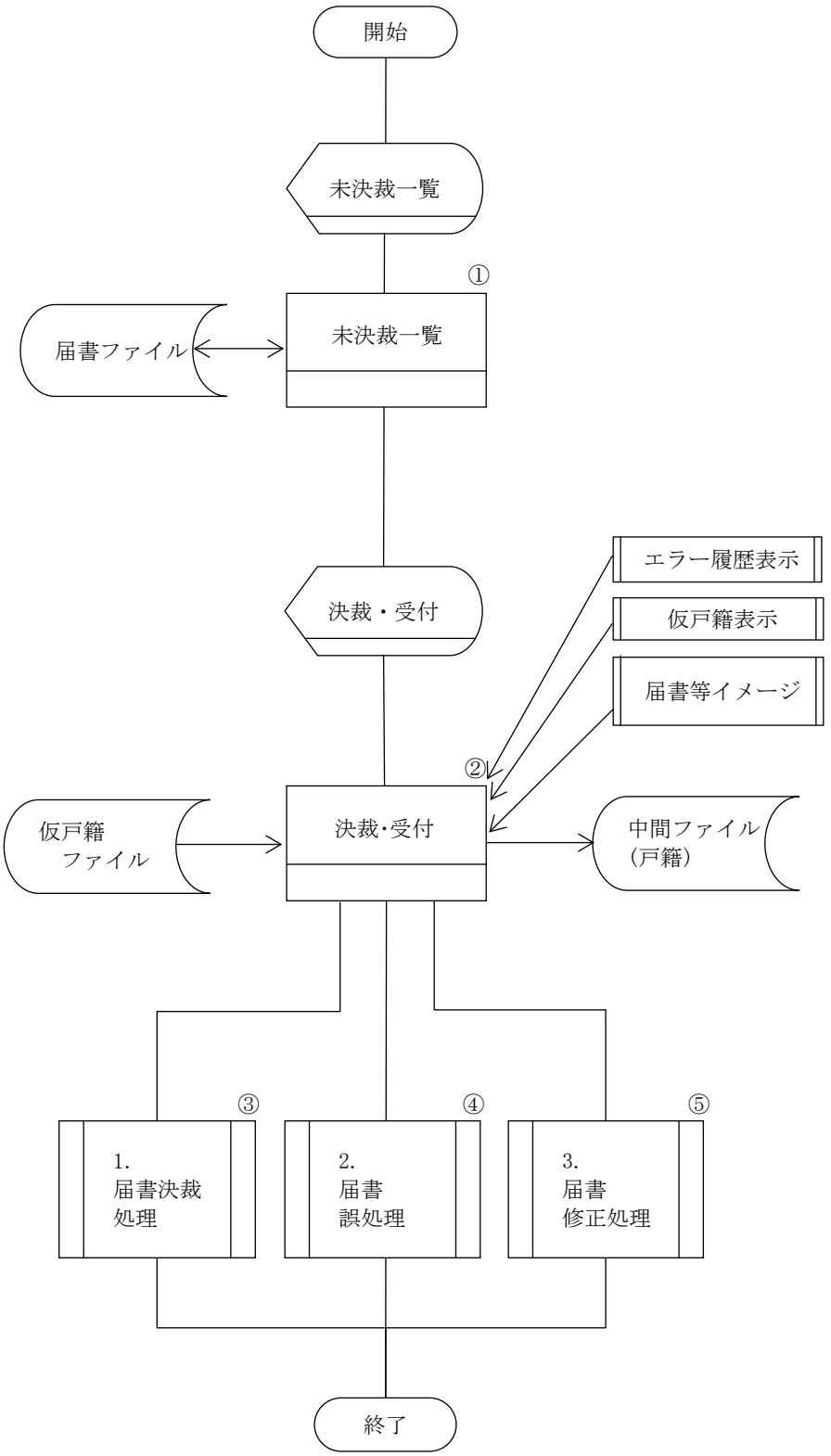
⑥前プロセスで入力された選択番号の身分事項を表示する
・単体チェック、関連チェックを行う
・確認後、中間ファイル(仮戸籍)を訂正する

⑦タイトルの一覧を表示する
・並べ替え処理を行う
・確認後、中間ファイル(仮戸籍)を訂正する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理



備考

①「一覧表示のための入力キー または受領番号を入力して下さい。」を表示する

①-1未決裁の届書の一覧表示
ア.本庁分の一覧表示
支所No未入力
→届書ファイルの支所NoがZEROのレコードを抽出し一覧表示する
イ.支所分の一覧表示
支所Noに支所コード入力
→届書ファイルの支所Noと一致するレコードを抽出し一覧表示する
ウ.全件の一覧表示
支所Noに'99'を入力
→届書ファイルをすべて抽出し一覧表示する
選択番号の入力
→②に制御を渡す

※受理窓口が本庁のみの自治体においては「届書入力処理」で『支所No』は未使用のためアもウも抽出用件は同じでイは無効である

①-2未決裁の届書の直接指定受領番号の入力
→②に制御を渡す

選択された届書レコードに排他をかける

②前プロセスで入力された選択番号(①-1)または入力された受領番号(②-2)の受付の内容を表示する
･決裁処理
仮戸籍ファイルから該当の戸籍を抽出する
→③に制御を渡す
･誤処理
→④に制御を渡す
･修正処理
→⑤に制御を渡す

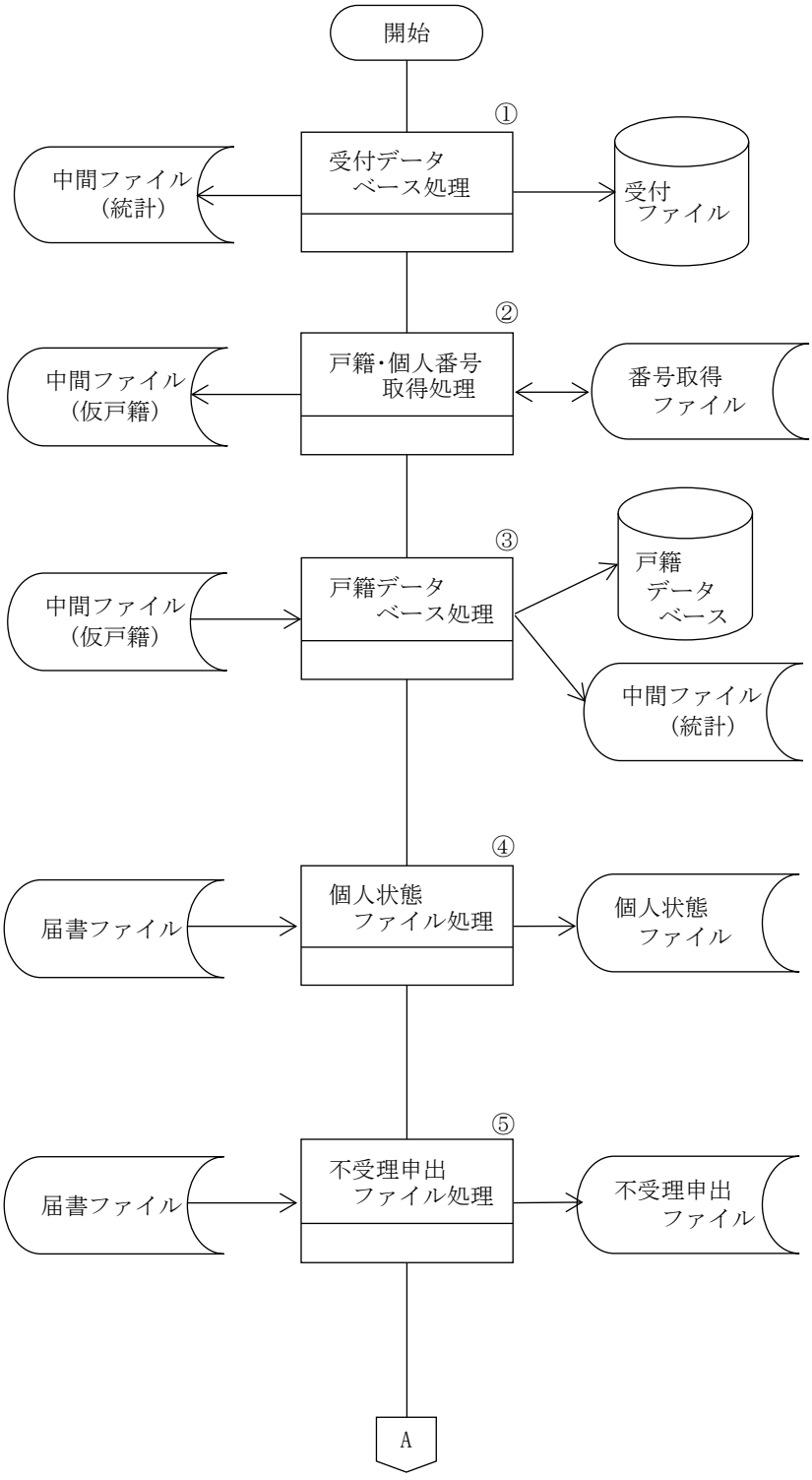
※決裁戸籍、エラー履歴、9条2項ファイル、届書イメージ等は各PFキーで表示される

届書レコードが削除されないで処理を終了する場合は、届書レコードの排他を解除する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理　4.1 届書決裁処理



備考

①(本処理で作成された全部の受付帳に対して処理する)
受付ファイルの決裁区分を決裁とする
統計の中間ファイルを作成する

②(本籍人の場合に処理する)
「戸籍番号」は新戸籍編製の場合に戸籍に対して採番する
「個人番号」は入籍の場合に個人に対して採番する

③(本籍人の場合に処理する)
『受理』の場合
戸籍に変動があった場合、更新(作成)を行う
戸籍の異動者数、編製状態等の統計を取得する
戸籍のロックを解除する

『不受理』の場合
戸籍のロックを解除する

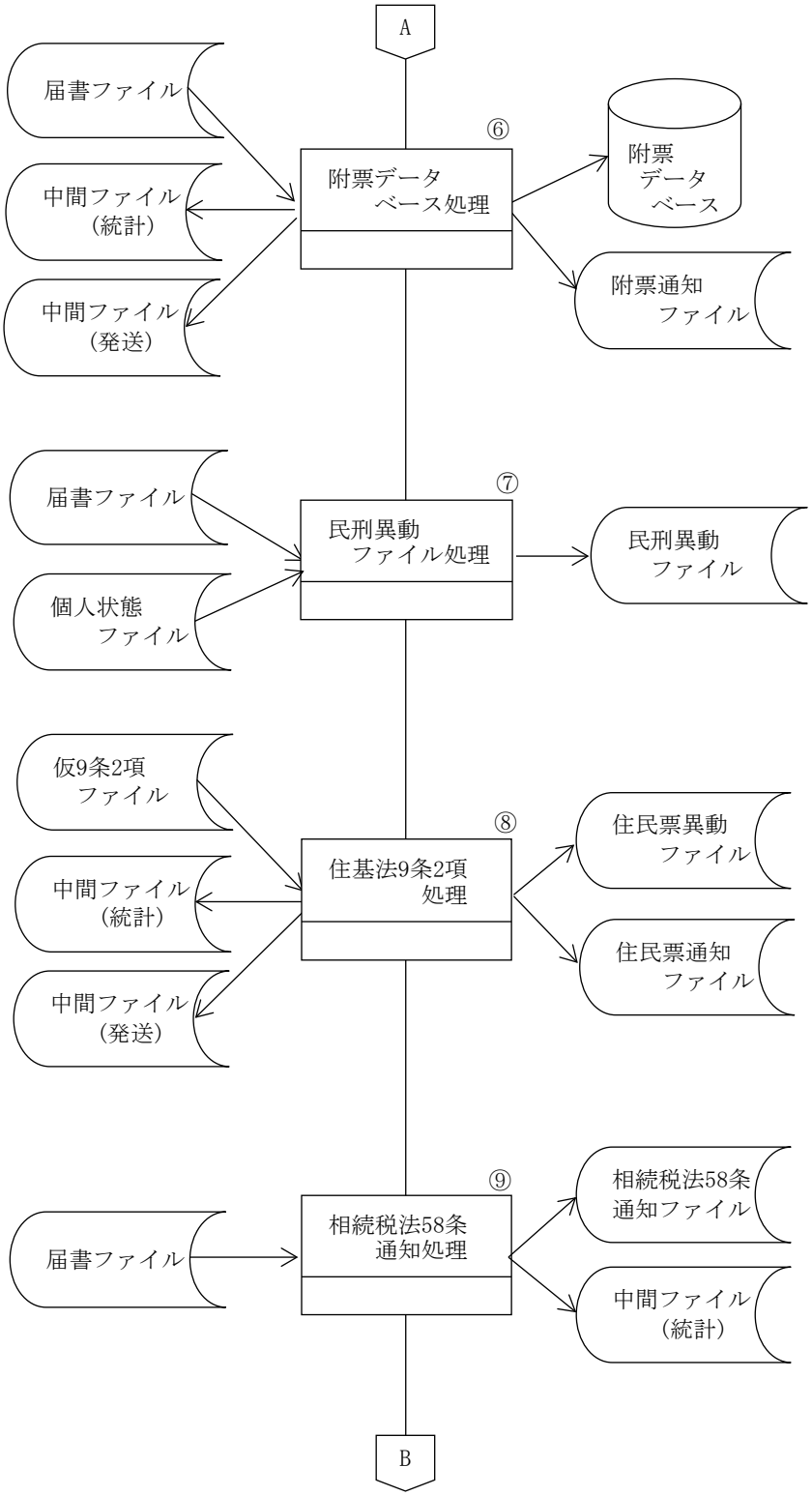
④(本籍人の場合に処理する)
禁治産者区分、準禁治産者区分、胎児認知区分に変更がある場合に更新する
管内→管内異動の場合にその内容を移記する
※胎児認知区分を有している者が管内に入籍した場合、戸籍情報連携システムから胎児認知届画像情報を取得して登録する
(本処理は各種ファイル更新処理で行う)

⑤(本籍人の場合に処理する)
管内→管内異動の場合にその内容を移記する
不受理申出を有している者が管内に入籍した場合、戸籍情報連携システムから不受理申出画像情報を取得して有効な情報のみを登録する
(本処理は各種ファイル更新処理で行う)

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理　4.1 届書決裁処理



備考

⑥(本籍人の場合に処理する)
管内→管内異動の場合に最終住所、住定日を移記する
管外→管内異動の場合に附票枠だけ作成する(19-3通知を待って処理する)
管内→管外異動の場合に附票通知ファイル(19-3通知)を作成し、この場合中間ファイル(統計)と中間ファイル(発送)も作成する

⑦(本籍人の場合に処理する)
民刑対象者(禁治産者、準禁治産者、破産者、犯罪者)に戸籍の変動及び表示の変更(本籍、筆頭者、氏名、生年月日)があった場合、民刑異動ファイルを作成する

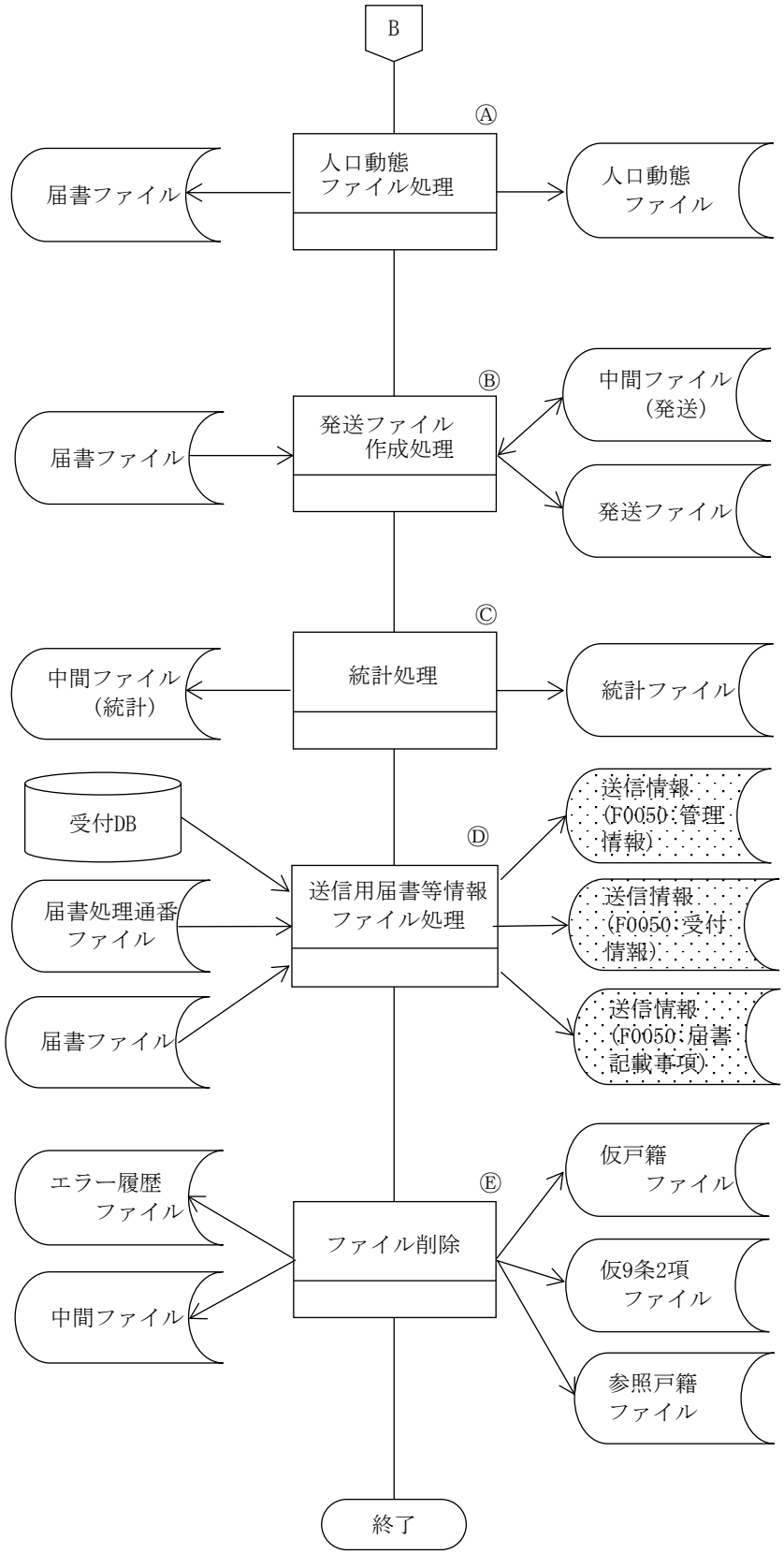
⑧(受理地の場合に処理する)
戸籍の届出によって住民票の記載に変更がある場合、本処理を行う
受理地=住所地:住民票異動ファイルの作成
住民票異動数の統計を取得する
受理地≠住所地：住民票通知ファイルの作成
住民票通知数の統計を取得する
異動先の中間ファイル(発送)を作成する

⑨(受理地の場合に処理する)
死亡の届出があった場合に相続税法58条通知ファイルを作成する
相続税法58条通知の統計を取得する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理　4.1 届書決裁処理



備考

Ⓐ(受理地の場合に処理する)
出生、婚姻、離婚、死亡の各届出があった場合に人口動態ファイルを作成する

Ⓑ(他自治体に発送がある場合)
届後本籍地に附票通知を送付する場合
住所地(住民票記載に関する書類)に送付する場合
複数の送付先が存在するが、同一の発送先があるものは一つにまとめる

Ⓒ(全ての場合)
中間ファイル(統計)の内容を統計ファイルに反映させる

※事件表の統計
附票の統計
通知書発行の統計

Ⓓ送信用届書等情報ファイルを作成する

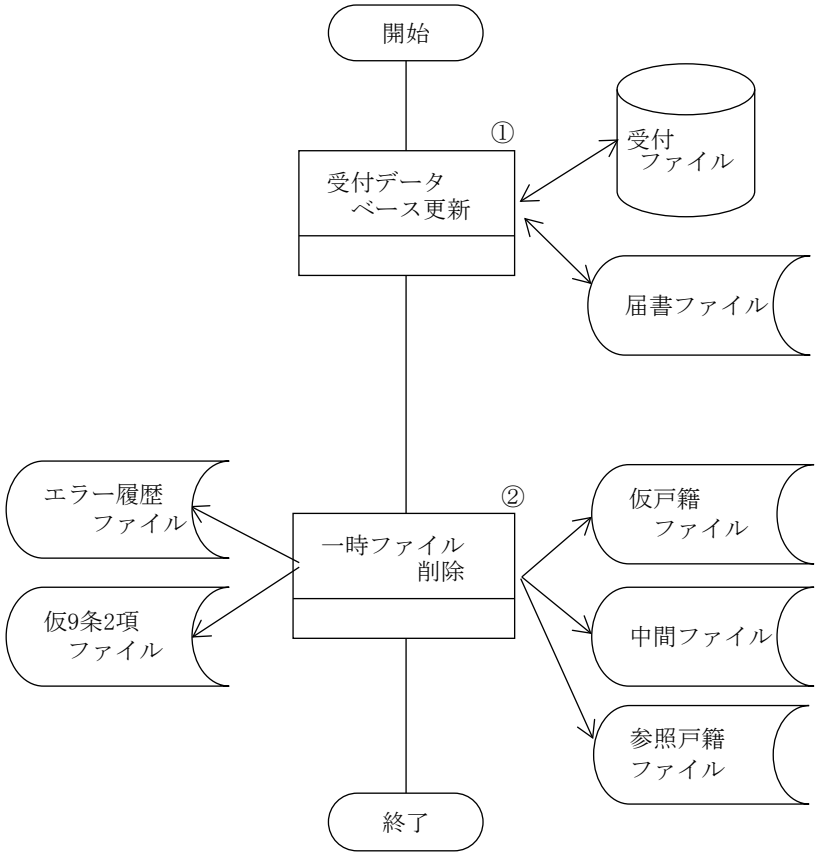
Ⓔ本処理での受領番号に該当する仮戸籍ファイル、エラー履歴ファイル、仮9条2項ファイル、参照戸籍ファイルを削除する

本処理で作成した中間ファイル(各種)を削除する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

適用業務名

4.決裁処理　4.2 届書誤処理



備考

①受付ファイル、届書ファイルとも決裁区分を誤処理とする

該当の届書レコードの排他を解除する

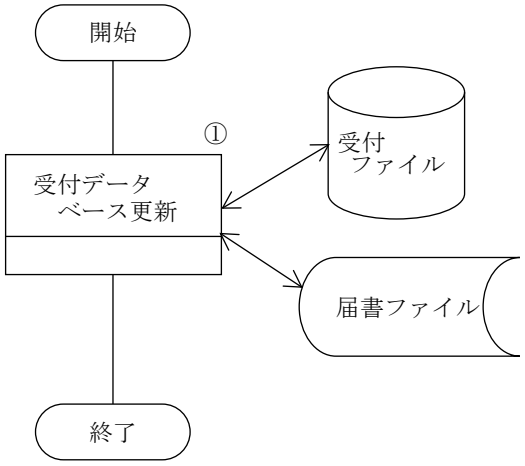
②本処理での受領番号に該当する仮戸籍ファイル、エラー履歴ファイル、仮9条2項ファイル、参照戸籍ファイルを削除する

届書入力審査処理で作成した中間ファイル(各種)を削除する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

4.決裁処理　4.3届書修正処理



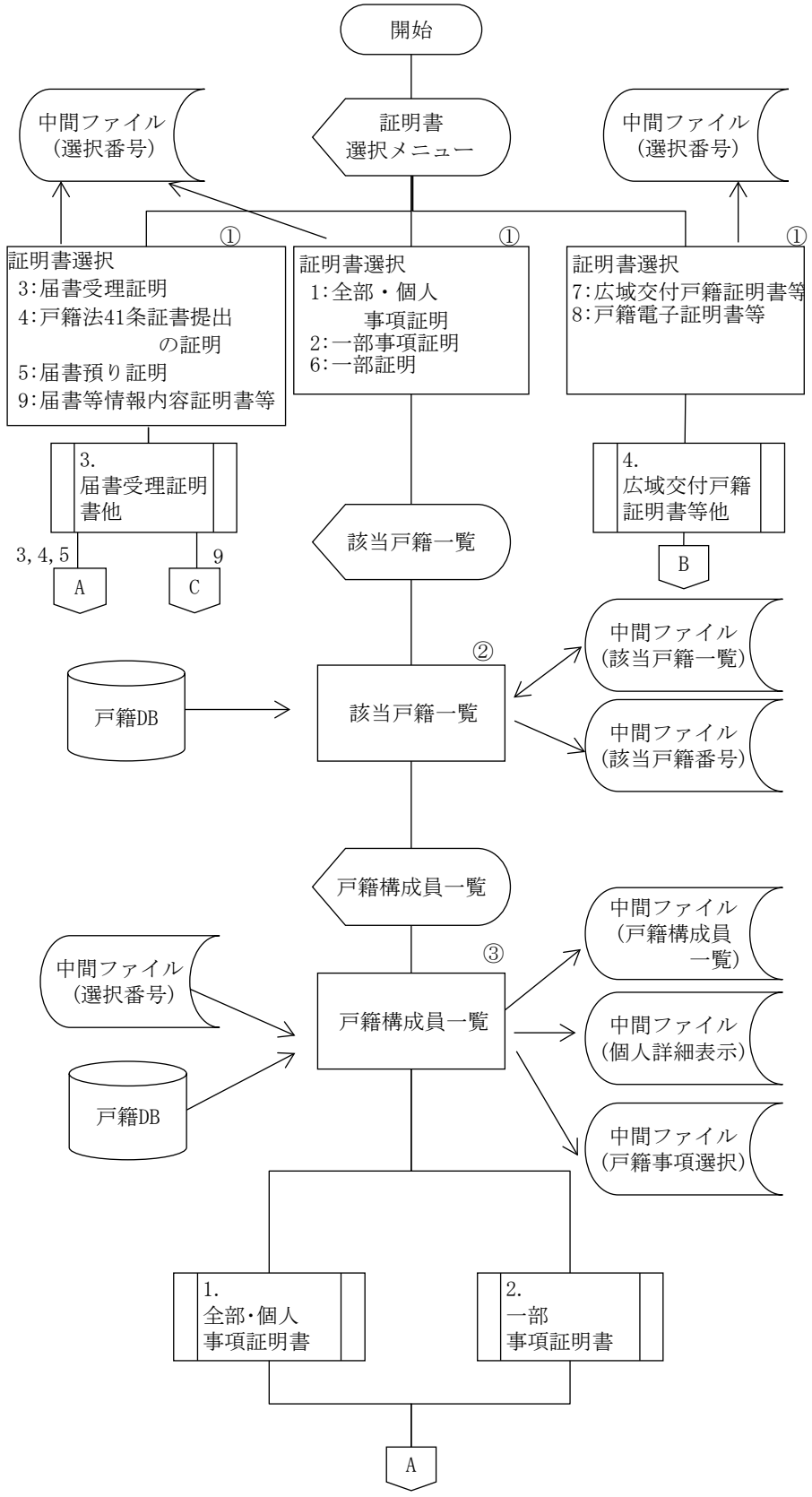
備考

①受付ファイル、届書ファイルとも決裁区分を修正とする。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明処理



備考

①証明書選択メニュー

(1) 選択番号を入力する

・選択番号
1:全部・個人事項証明
2:一部事項証明
6:一部証明
該当戸籍一覧に制御を渡す

・選択番号
3:届書受理証明書
4:戸籍法41条証書提出の証明
5:届書預り証明
9:届書等情報内容証明書等
受付ファイル選択に制御を渡す

・選択番号
7:広域交付戸籍証明書等
8:戸籍電子証明書等
該当戸籍一覧(副本･証明)に制御を渡す

②該当戸籍一覧

(1) 検索キーの入力
a.カナ氏名
b.漢字氏名
c.本籍
d.生年月日
e.筆頭者　等
※複合検索も可
※検索は1.1個人検索、1.3副本記録情報検索と同じ

(2) 検索キーにより戸籍DBを検索し、該当戸籍一覧を表示する

(3) 該当番号を入力し、戸籍を決定する

(4) 戸籍構成員一覧に制御を渡す

③戸籍構成員一覧

(1) ②で選択された戸籍番号より戸籍DBを検索し、戸籍事項及び構成員を表示する

(2) 詳細選択番号を入力し、個人を決定する

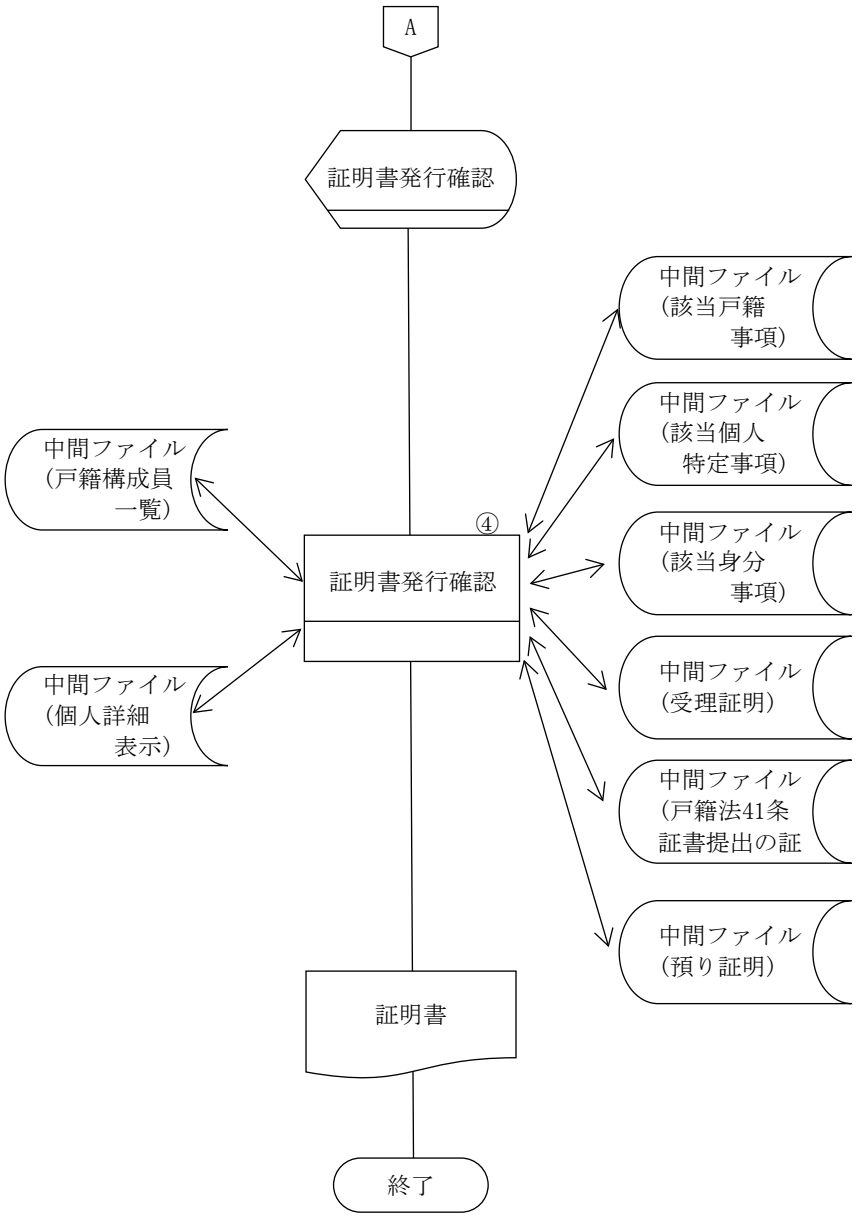
(3) ①で入力した選択番号により、それぞれの処理に制御を渡す

・選択番号=1:
全部・個人事項証明書
・選択番号=2:
一部事項証明書

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明処理



備考

④証明書発行確認

(1) 証明書種別及び戸籍の基本内容を表示する

(2) 発行部数を入力する

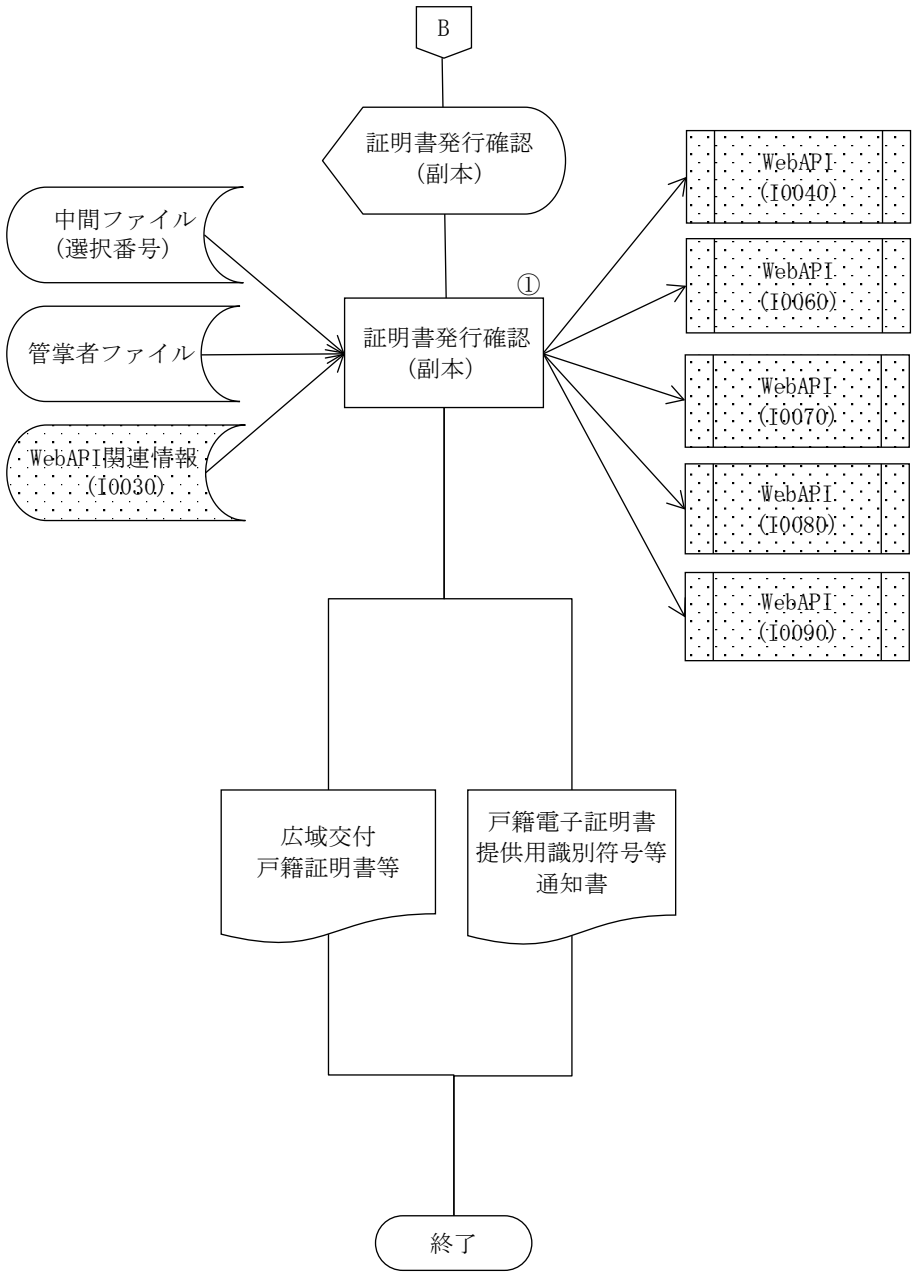
(3) 各中間ファイルより証明書を出力する

(4) 各中間ファイルを削除する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明処理



備考

①証明書発行確認(副本)

(1) WebAPI関連情報より証明書種別及び戸籍の基本情報を表示する

(2) 発行部数を入力する

(3) 証明書種別=戸籍電子証明書等の場合、WebAPIにて戸籍電子証明書等提供用識別符号等を取得し、戸籍電子証明書等の交付要求を行う

(4) 証明書種別に応じた証明書又は通知書を出力する

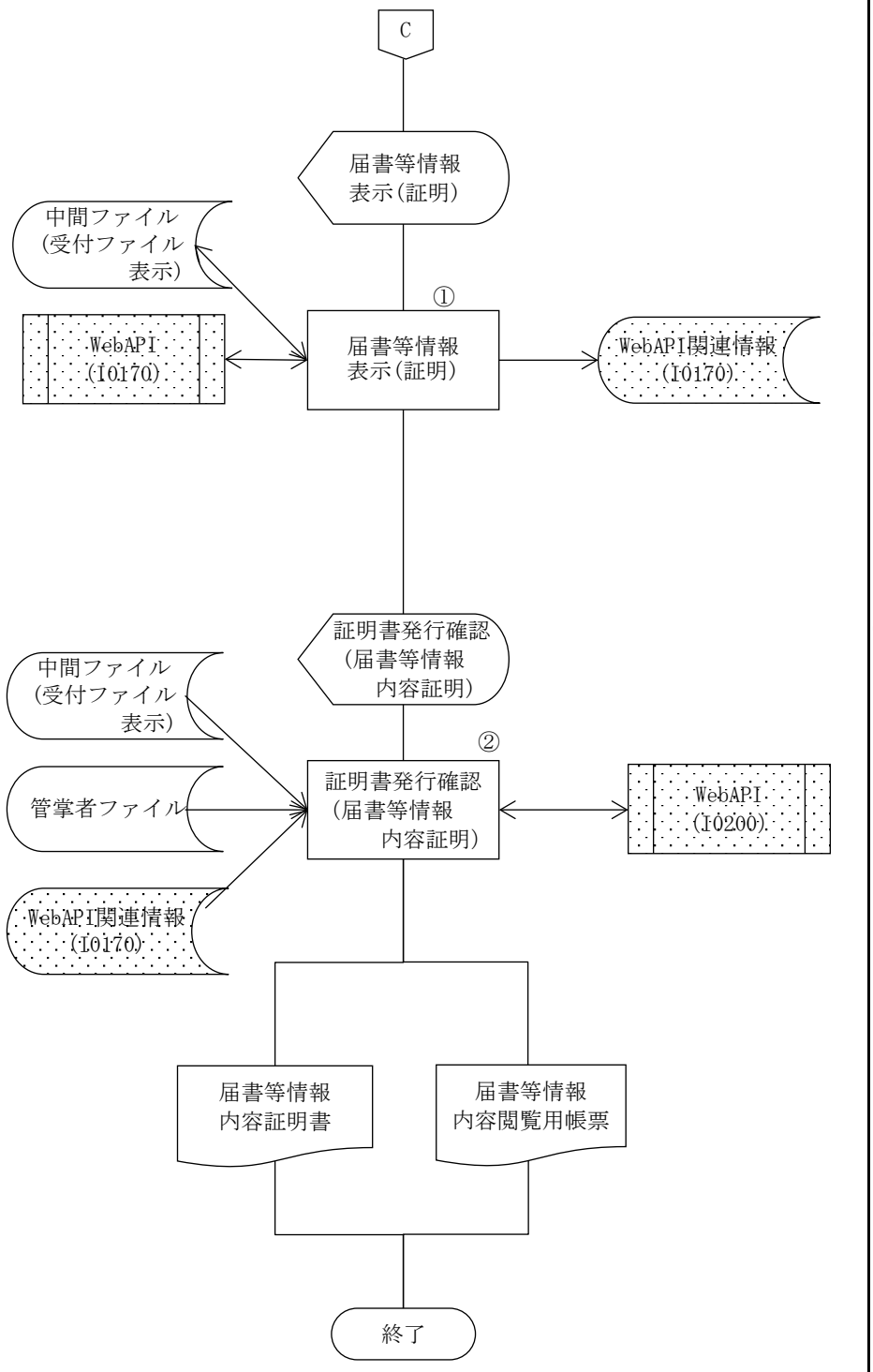
(5)WebAPIにて発行履歴を通知する

(6)各中間ファイルを削除する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明処理



備考

①届書等情報表示(証明)

(1) 受付ファイル選択で選択した受付ファイルに紐付く届書等情報を戸籍情報連携システムから取得し、表示する

②証明書発行確認(届書等情報内容証明)

(1) WebAPI関連情報より発行区分及び届書の基本情報を表示する

(2) 発行部数を入力する

(3) 発行区分に応じた証明書又は帳票を出力する

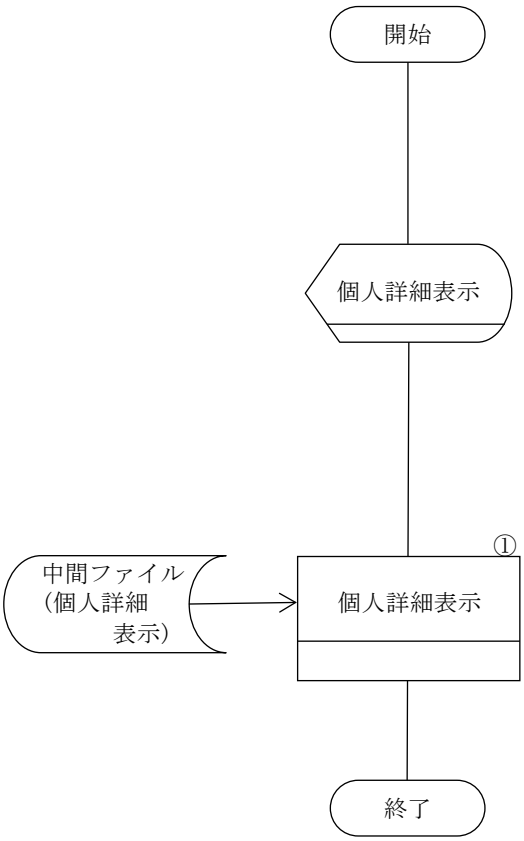
(4)WebAPIにて発行履歴を通知する

(5)各中間ファイルを削除する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

5.証明処理　5.1全部･個人事項証明書



備考

①個人詳細表示

(1) 中間ファイルより個人の戸籍内容を表示する

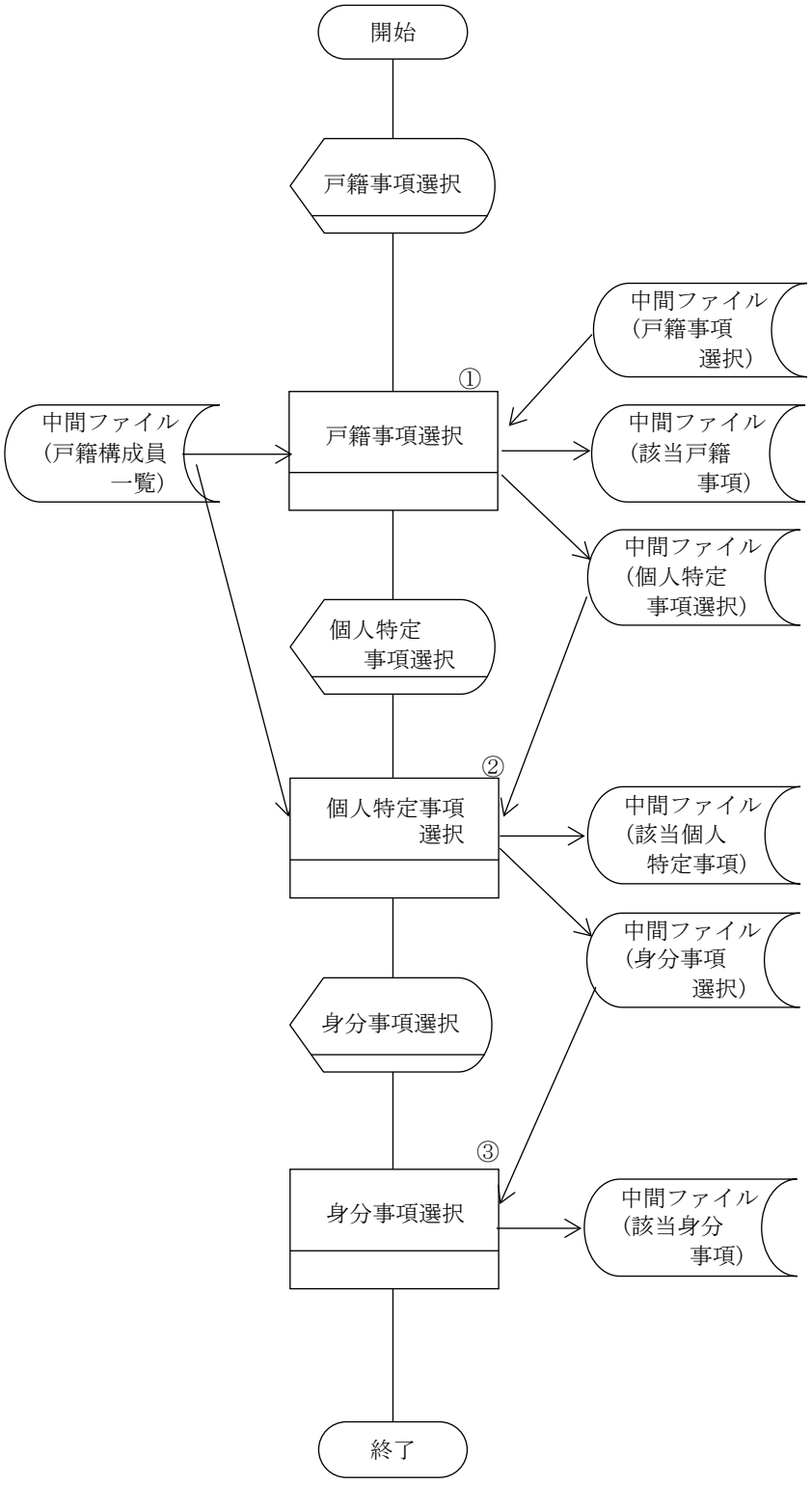
(2) 身分事項は全て照会可能とする

(3) PFキー操作により全部事項証明書、個人事項証明書を決定し、証明書発行確認に制御を渡す

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

5.証明処理　5.2 一部事項証明書



備考

①戸籍事項選択

(1) 中間ファイルより戸籍事項一覧を表示する

(2) 戸籍事項を出力する場合、選択番号を入力する(複数指定可)

(3) 選択番号が入力された場合、該当戸籍事項を中間ファイルに出力する

(4) 個人特定事項選択に制御を渡す

②個人特定事項選択

(1) 中間ファイルより個人特定事項一覧を表示する

(2) 個人特定事項を出力する場合、記録事項を選択する(複数指定可)

(3) 記録事項が選択された場合、該当個人特定事項を中間ファイルに出力する

(4) 身分事項選択に制御を渡す

③身分事項選択

(1) 中間ファイルより身分事項一覧を表示する

(2) 身分事項を出力する場合、選択番号を入力する(複数指定可)

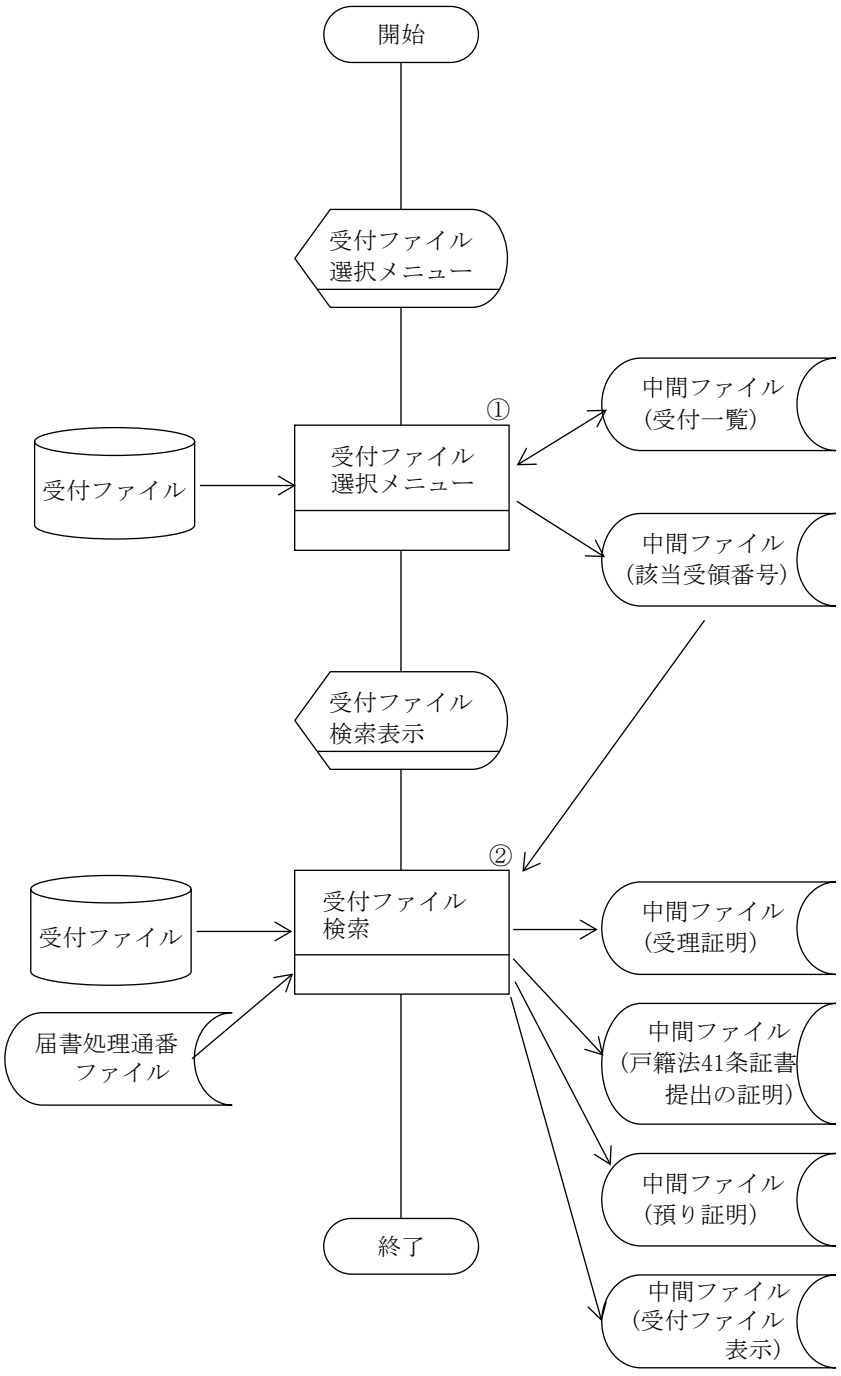
(3) 選択番号が入力された場合、該当身分事項を中間ファイルに出力する

(4) 証明書発行確認に制御を渡す

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

適用業務名

5.証明処理　5.3 届書受理証明書他



備考

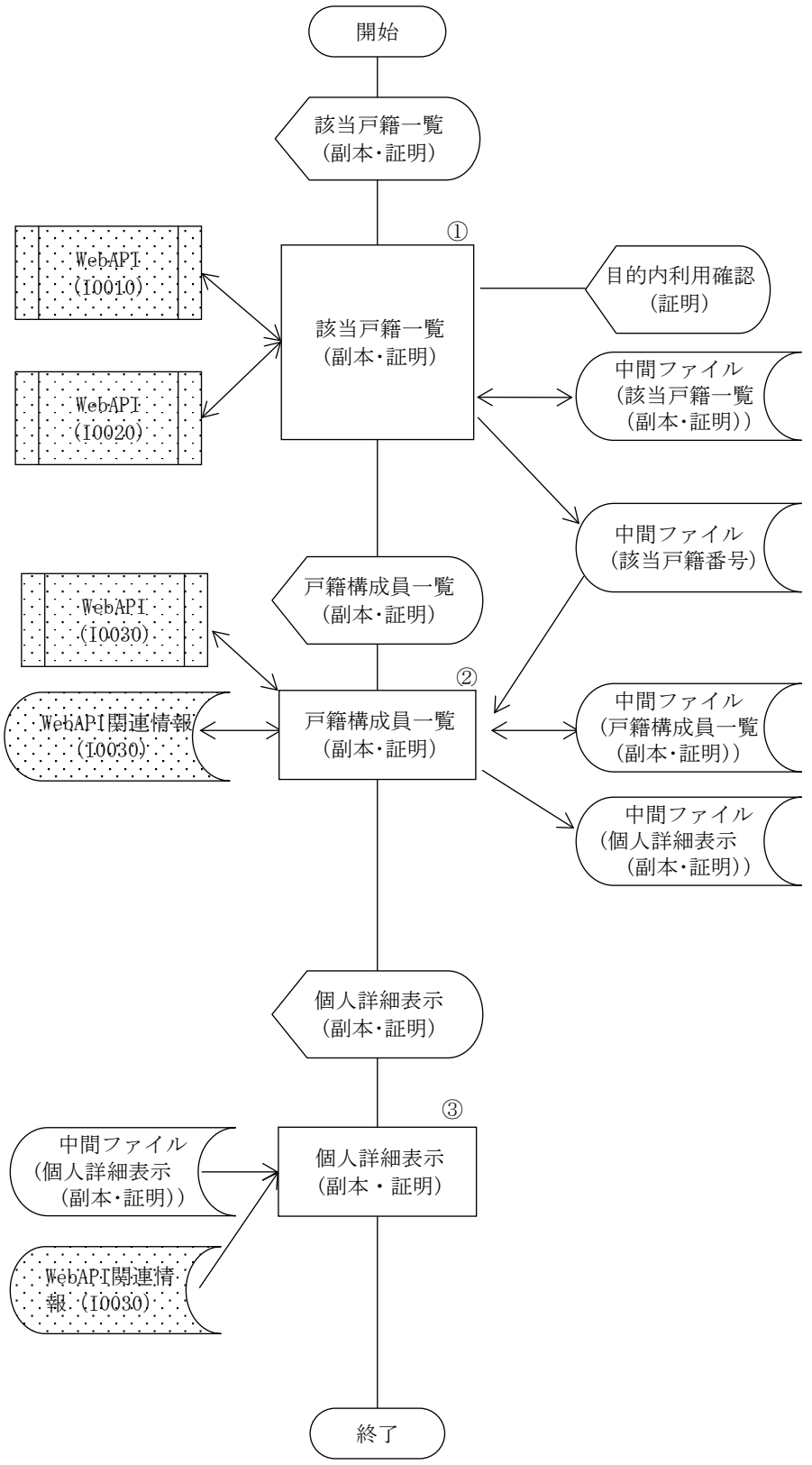
①受付ファイル選択メニュー
(1) 検索しようとするキーを入力する。
(2) 入力されたキーを基に受付ファイルを検索し該当データを表示する。
(3) 一覧画面より、証明書出力する該当者(事件)を選択し番号を入力する。
(4) 選択された受付データと証明書選択番号(種別)の妥当性チェックを行う。
(5) 正しければ受付ファイル検索へ制御を渡す。

②受付ファイル検索
(1) 選択した受付ファイルの内容を確認する。
・選択番号
3:届書受理証明書
4:戸籍法41条証書提出の証明書
5:届書預り証明書
証明書発行確認画面へ制御を渡す。
・選択番号
9:届書等情報内容証明書等
届書処理通番を取得し届書等情報表示(証明)へ制御を渡す。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

適用業務名

5.証明処理　5.4 広域交付戸籍証明書等他



備考

①該当戸籍一覧(副本・証明)
「1.検索処理　1.3 副本記録情報検索　①該当戸籍一覧(副本)」と同様である

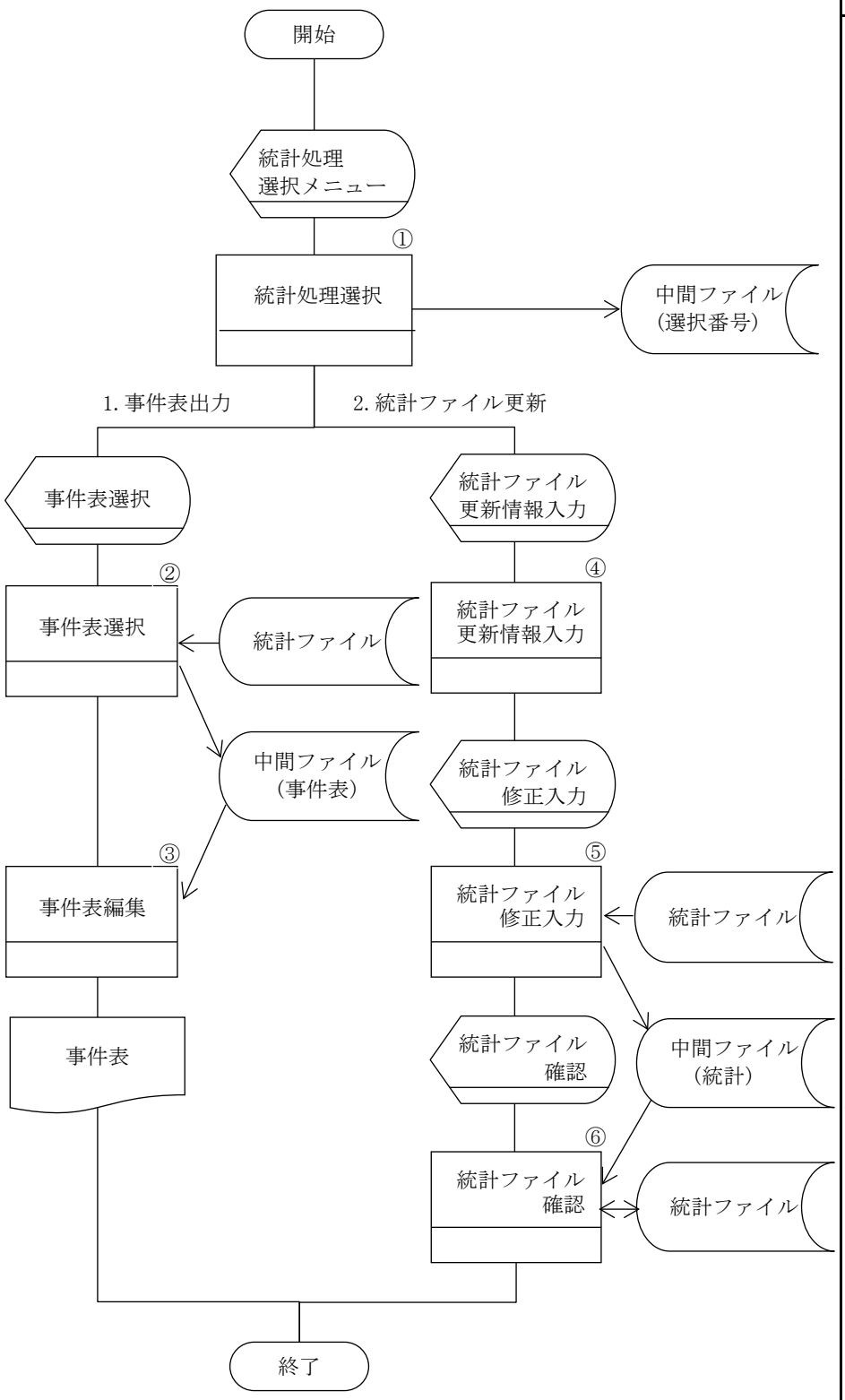
②戸籍構成員一覧(副本・証明)
「1.検索処理　1.3 副本記録情報検索　②戸籍構成員一覧(副本)」と同様である

③個人詳細表示(副本・証明)
「1.検索処理　1.3 副本記録情報検索　③個人詳細表示(副本)」と同様である

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

6.統計処理



※統計ファイル更新処理については、自治体の運用に合わせて作成する。

備考

①統計処理選択メニュー

(1) 選択番号を入力する。
1:事件表出力
2:統計ファイル更新

(2) 選択番号により事件表選択、統計ファイル更新情報入力へそれぞれ制御を渡す。

②事件表選択

出力しようとする事件表種別を選択する。

※日計表、月計表等は自治体により運用が異なるため詳細省略。

③事件表編集出力

統計ファイルから各項目を集計し、事件表を出力する

④統計ファイル更新情報入力

修正しようとする統計情報の日付を指定する。

⑤統計ファイル修正入力

指定された統計情報を検索し表示する。
修正した内容を中間ファイル(統計)に出力し、確認へ制御を渡す。

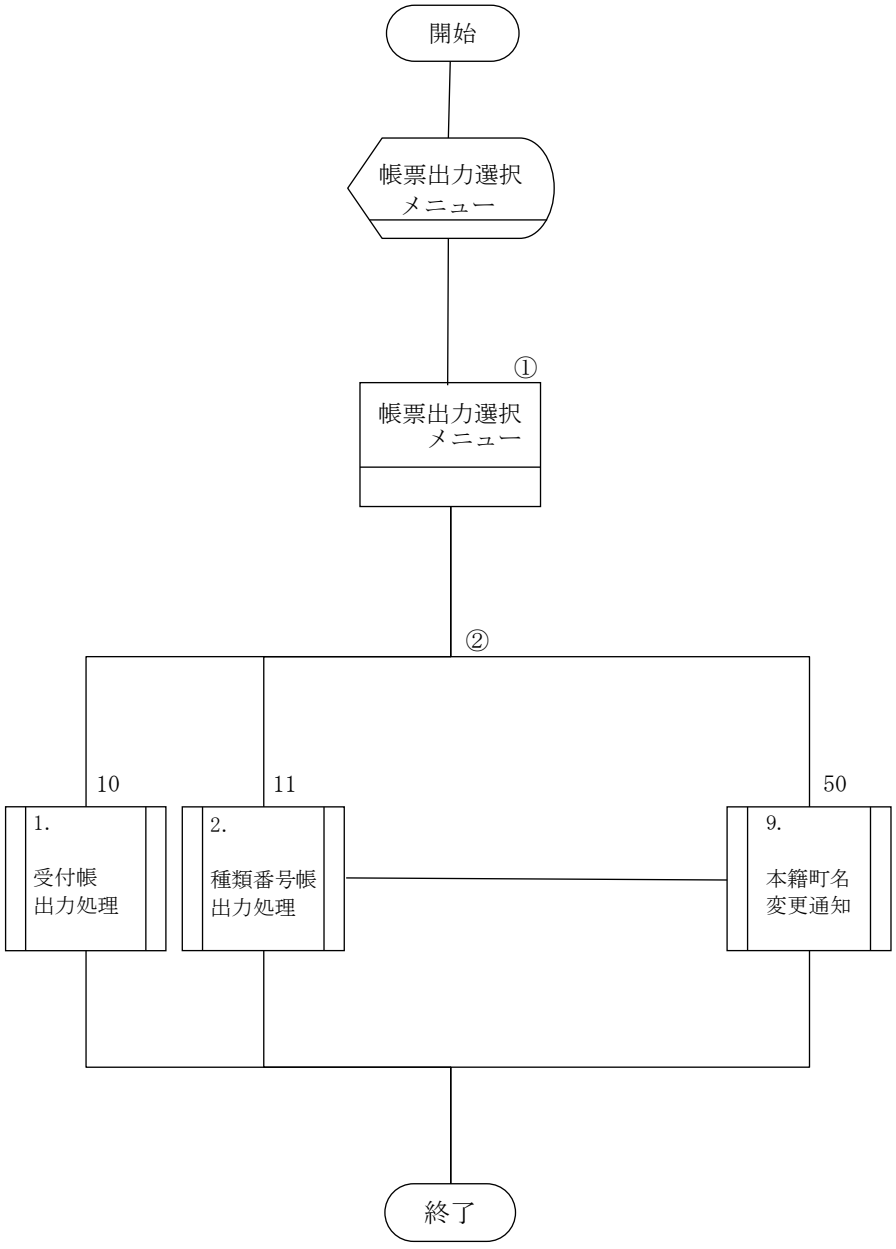
⑥統計ファイル確認

修正した内容を確認し、正しければ更新する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

7.帳票出力処理



備考

①帳票出力選択メニュー

出力する帳票の選択番号を入力する。
- 10:受付帳
- 11:種類番号帳
- 12:届書送付目録
- 13:渉外関係届書送付目録
- 14:届書送達確認書
- 20:戸籍事務専用
- 30:宛名シール
- 40:高齢者消除許可申請書
- 50:本籍町名変更通知

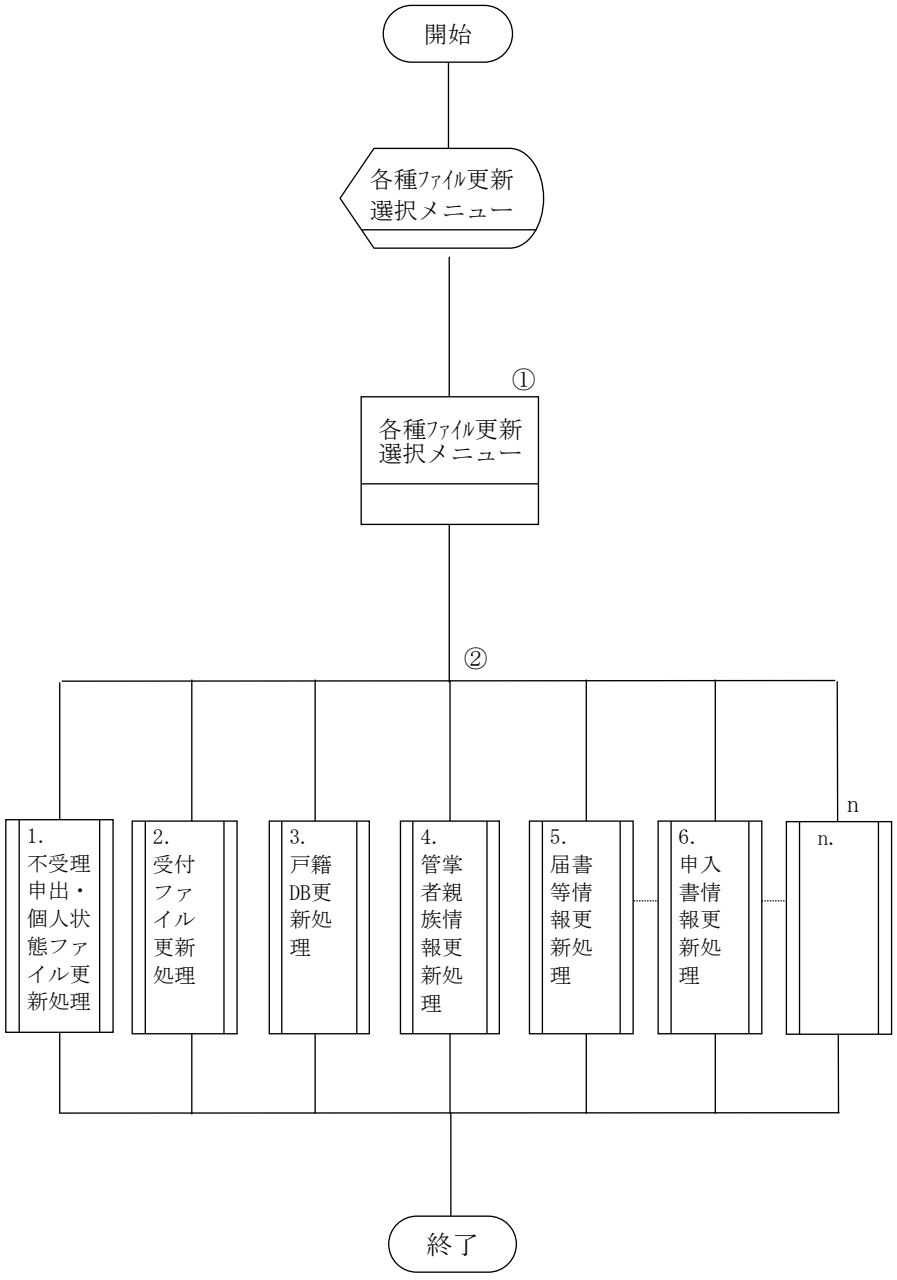
②選択番号に従い、各帳票の出力処理へ制御を渡す。

各帳票の出力処理では、出力条件を入力し該当ファイルを検索、抽出、編集した後、出力する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

8.各種ファイル更新処理



備考

①各種ファイル更新選択メニュー

(1) 選択番号の入力
(2) 選択番号及び更新資格のチェック

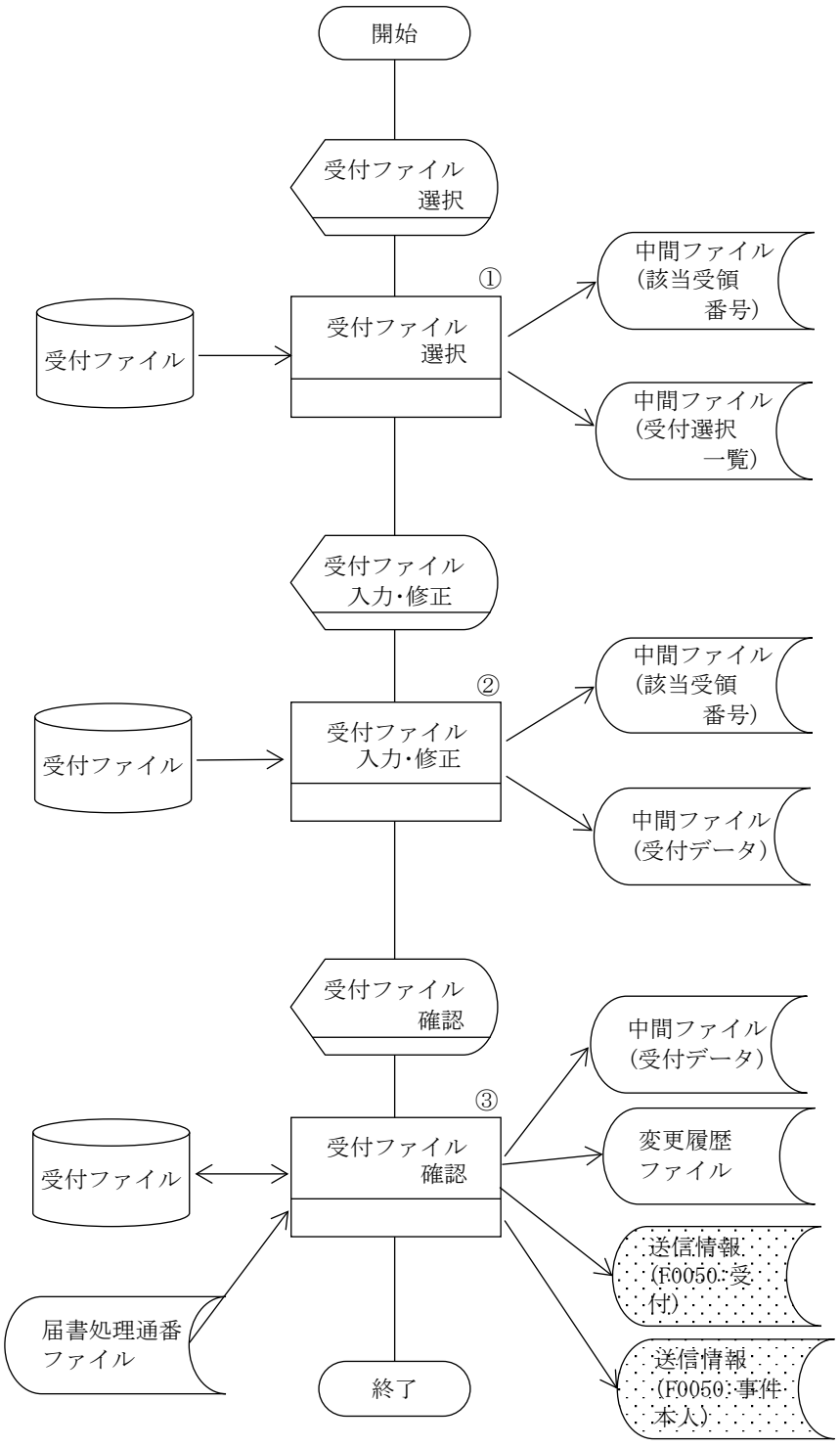
②各々のサブ業務へ制御を渡す。
1:不受理申出・個人状態
　ファイル更新処理
2:受付ファイル更新処理
3:戸籍DB更新処理
4:管掌者親族情報更新処理
5:届書等情報更新処理
6:申入書情報更新処理
7:送付先市区町村情報更新処理
n:その他、自治体において運用に関連するファイル更新処理

※4:管掌者親族情報更新処理は任意設計であるため、以降の流れ図は省略する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成　年　月　日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.2 受付ファイル更新処理



備考

①受付ファイル選択

(1) 検索キーの入力
(2) 受付ファイルの該当データの検索を行い、一覧画面を表示する。
(3) 修正しようとする受付データの選択番号を入力する。

②受付ファイル入力･修正

(1) 選択された受領番号をキーとして受付ファイルを検索し、画面に表示する。
(2) 項目の入力及びチェック。
(3) エラーがなければ、確認画面へ制御を渡す。

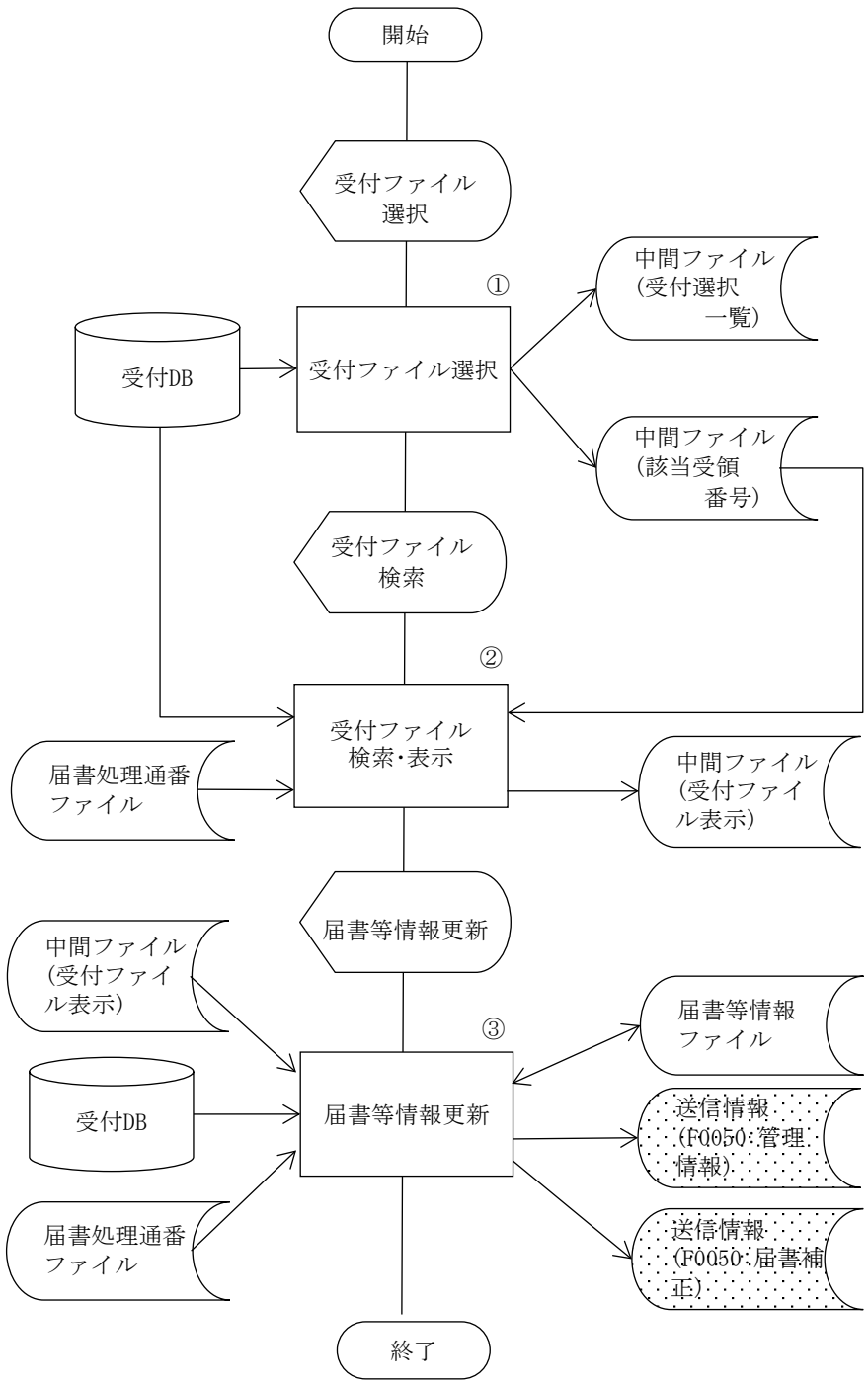
③受付ファイル確認

(1) 修正後の内容を画面表示する。
(2) 内容を確認し、受付ファイルを更新する。
(3) 更新前、更新後の受付ファイルの内容を変更履歴ファイルに出力する。
(4) 戸籍情報連携システムへ送信済みの受付ファイルを更新した場合は、ファイルにて更新結果を送信する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.5届書等情報更新処理



備考

①受付ファイル選択

「1.2受付ファイル検索　①受付ファイル選択」と同様である。

②受付ファイル検索

(1) 該当番号の受領番号をキーとして受付ファイルを検索し、受付ファイル検索を表示する。

(2) 届書等情報更新に制御を渡す。

③届書等情報更新

(1) PF6
　入力されたイメージ種別のイメージを表示する。

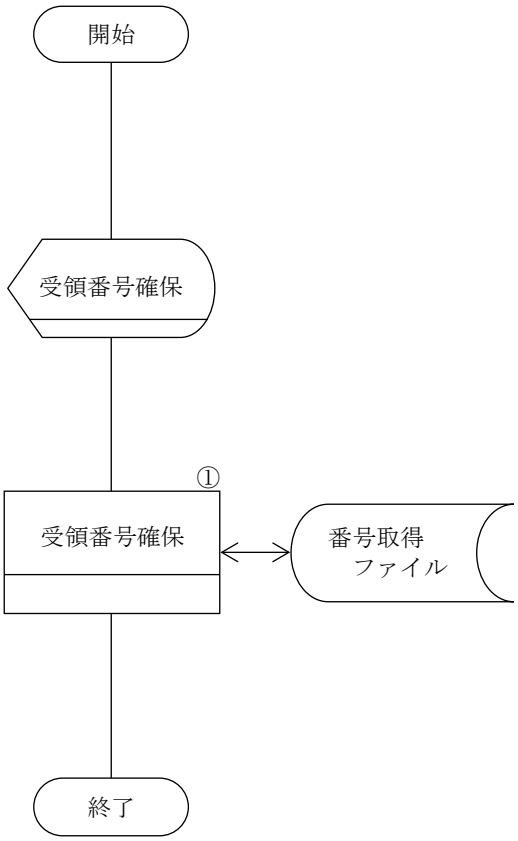
(2) PF12
　入力された届書補正内容で届書補正イメージを作成し補正情報と画像情報を登録する。
　届書等情報ファイルを更新し送信情報を作成する。

※届書画像、添付書面画像はスキャナー等により紙から画像ファイルとして登録する時に元の届書に紐づくファイル名で登録される前提である。
届書等情報更新では画像情報の表示の有無で画像ファイルの有無を判断する。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

9.受領番号確保



備考

①受領番号確保

(1) 項目の入力
a.受領日
b.届書枚数

(2) 受領日の年度をキーとし、番号取得ファイルを入力する

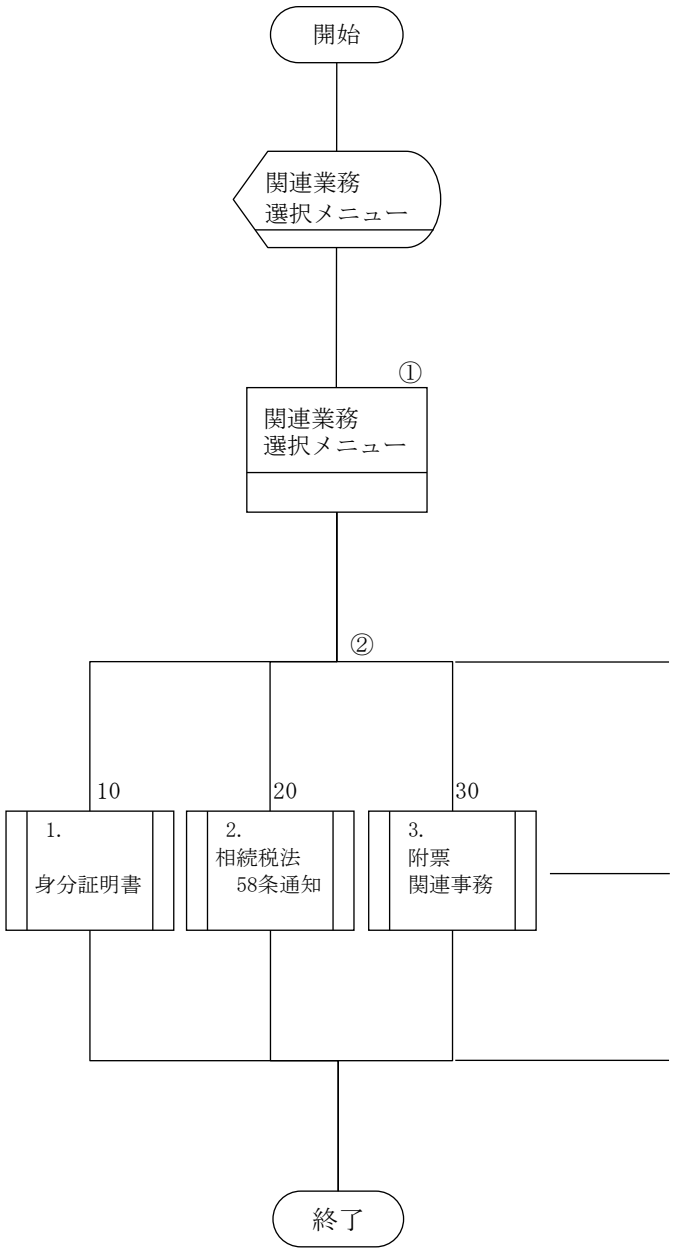
(3) 今回取得する開始番号と終了番号を表示する

(4) 届書枚数を受領番号に加算し、番号取得ファイルを更新する

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

10.関連業務処理



備考

①関連業務選択メニュー

(1) 選択番号を入力

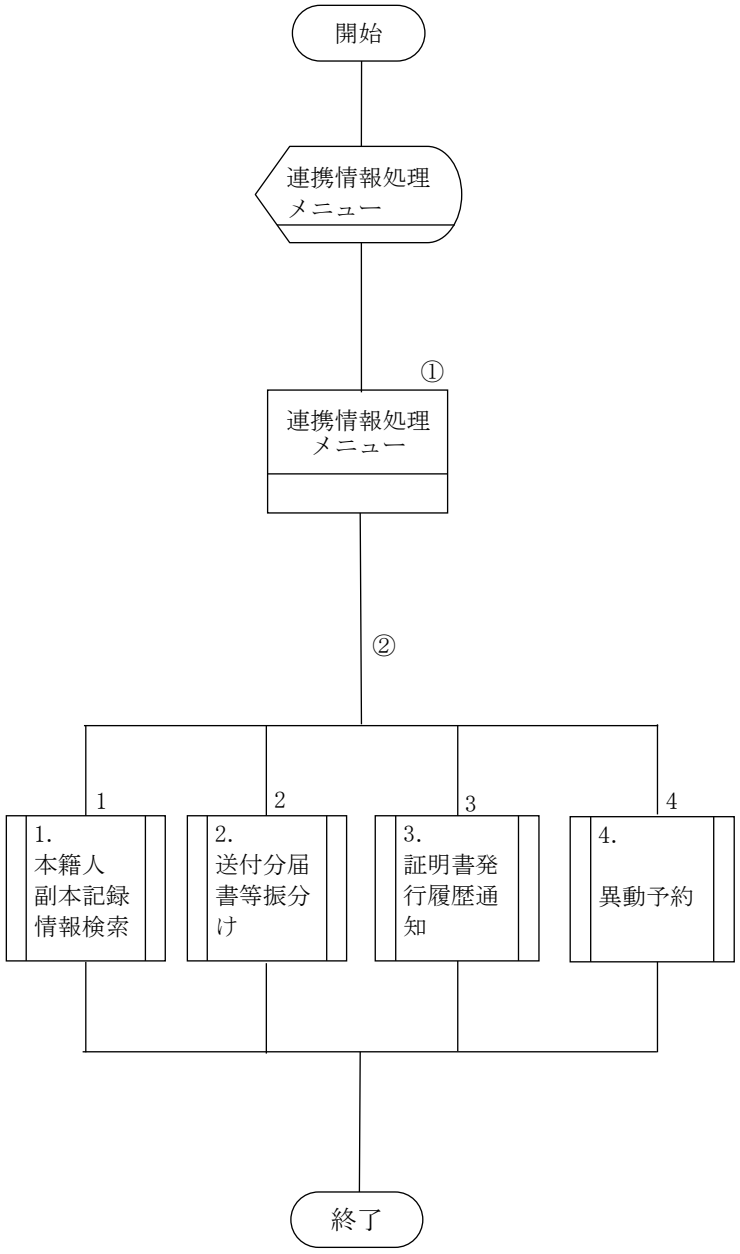
②各サブ業務へ制御を渡す。

各サブ業務では必要に応じメニュー画面を設け関連処理をグループ化し、機能分割する。
10:身分証明書
20:相続税法58条通知
30:附票関連事務

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

12.連携情報処理



備考

①連携情報処理選択メニュー

(1) 選択番号を入力する。
(2) 選択番号及び更新資格をチェックする。

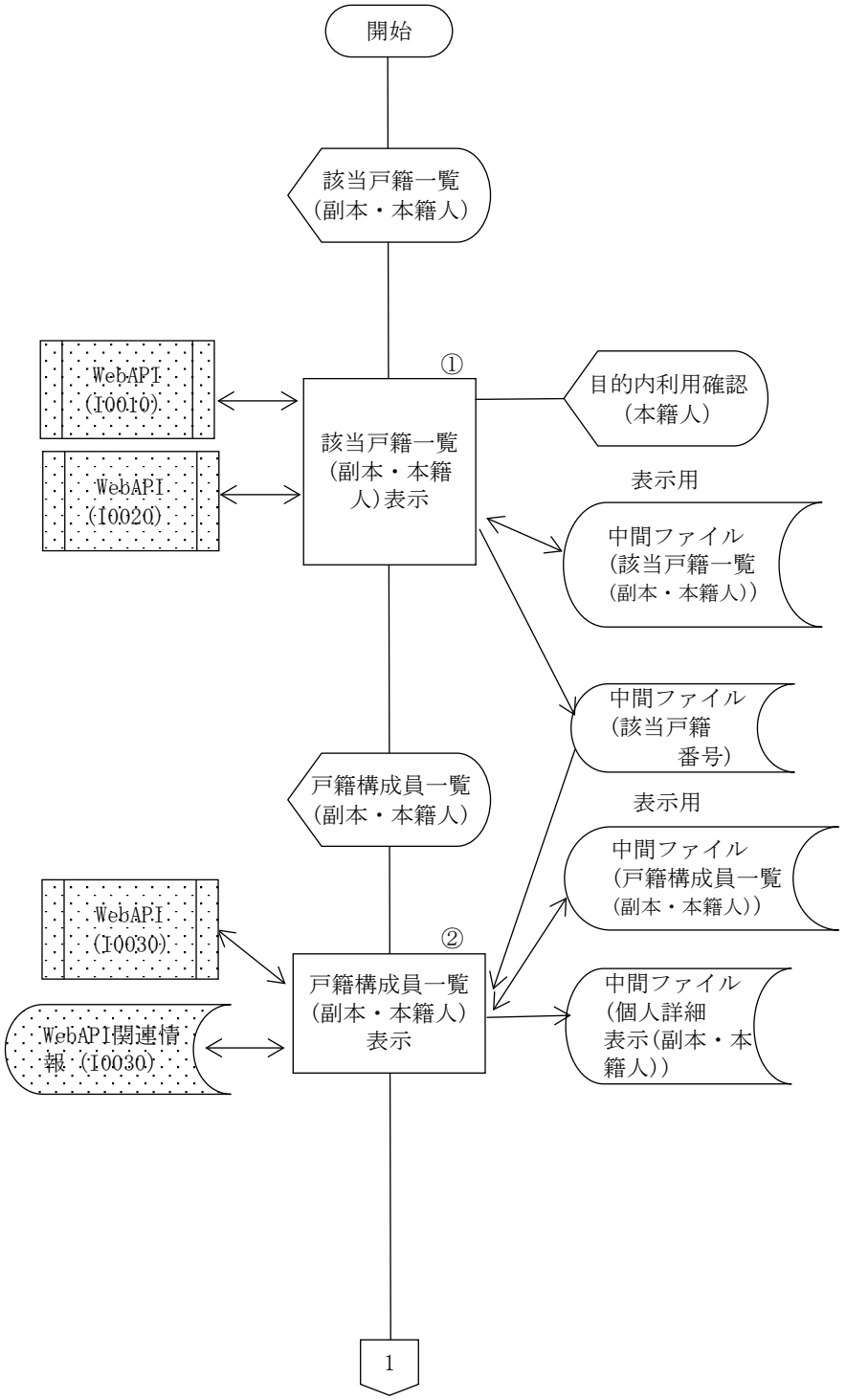
②各々のサブ業務へ制御を渡す。

1:本籍人副本記録情報検索
2:送付分届書等振分け
3:証明書発行履歴通知
4:異動予約

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

12.連携情報処理 12.1本籍人副本記録情報確認



備考

①該当戸籍一覧(副本・本籍人)表示
(1) 検索キー(補助キー)等の入力
a.カナ氏名
b.漢字氏名
c.本籍
d.生年月日
e.筆頭者
f.戸籍の編製日
g.戸籍の消除日
h.入籍日
i.除籍日
j.戸籍種別
※複合検索も可
[検索補完項目]
l.記載字検索フラグ
m.遡り検索フラグ
n.構成員等取得フラグ

(2) 目的内の利用であることを確認し、目的を選択する。
※目的内利用であることを確認できない場合は検索不可とする。

(3) 検索キーに該当する副本記録情報の索引情報を戸籍情報連携システムから取得し、該当する戸籍の一覧を表示する。

(4) 該当番号を入力する。

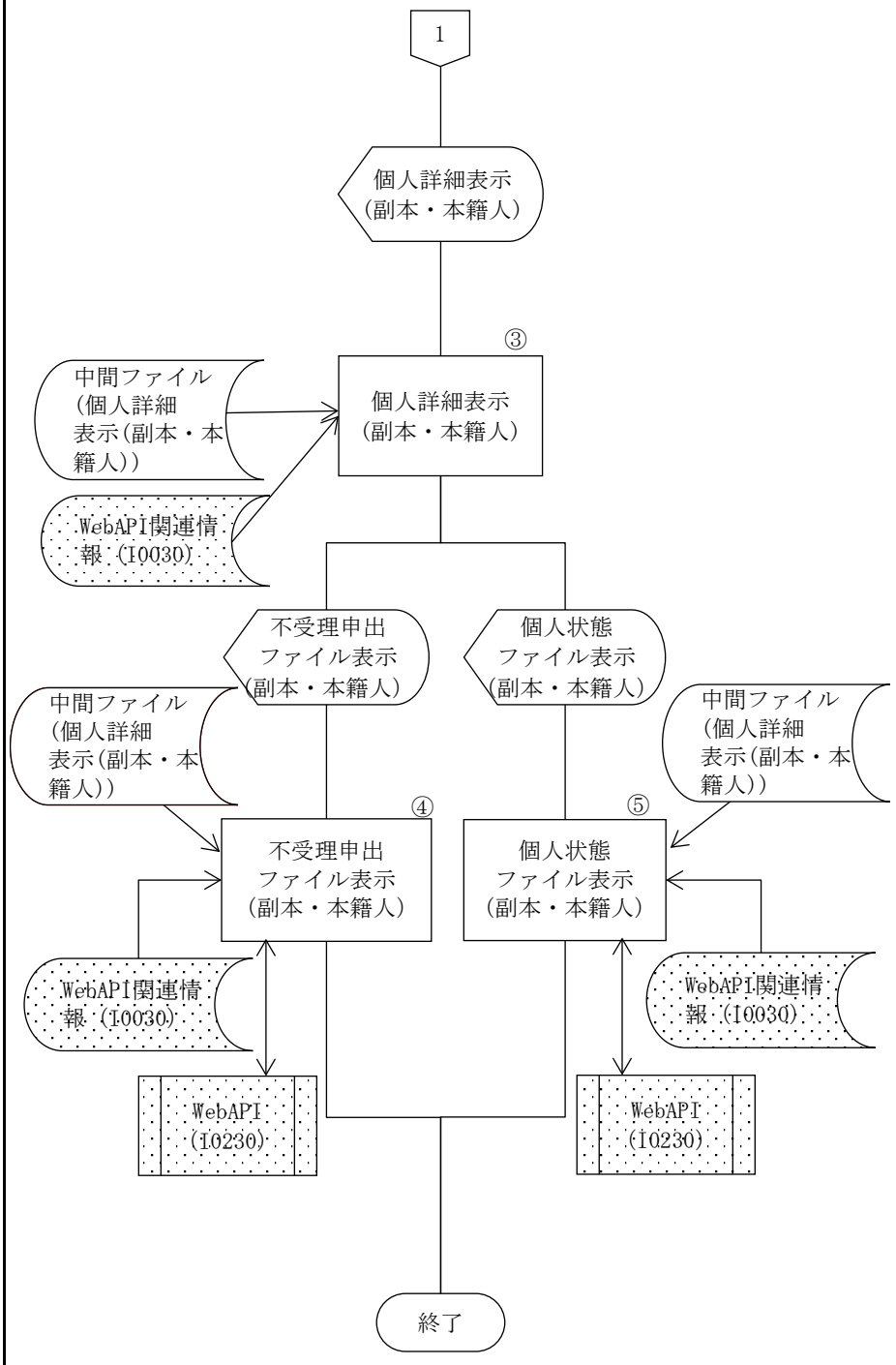
(5) 戸籍構成員一覧(副本・本籍人)表示へ制御を渡す。

②戸籍構成員一覧(副本・本籍人)表示
「1.検索処理 1.3 副本記録情報検索 ②戸籍構成員一覧(副本)表示」と同様である。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

12.連携情報処理 12.1本籍人副本記録情報確認



備考

③　個人詳細表示(副本・本籍人)
「1.検索処理　1.3 副本記録情報検索　③個人詳細表示(副本)」と同様である。

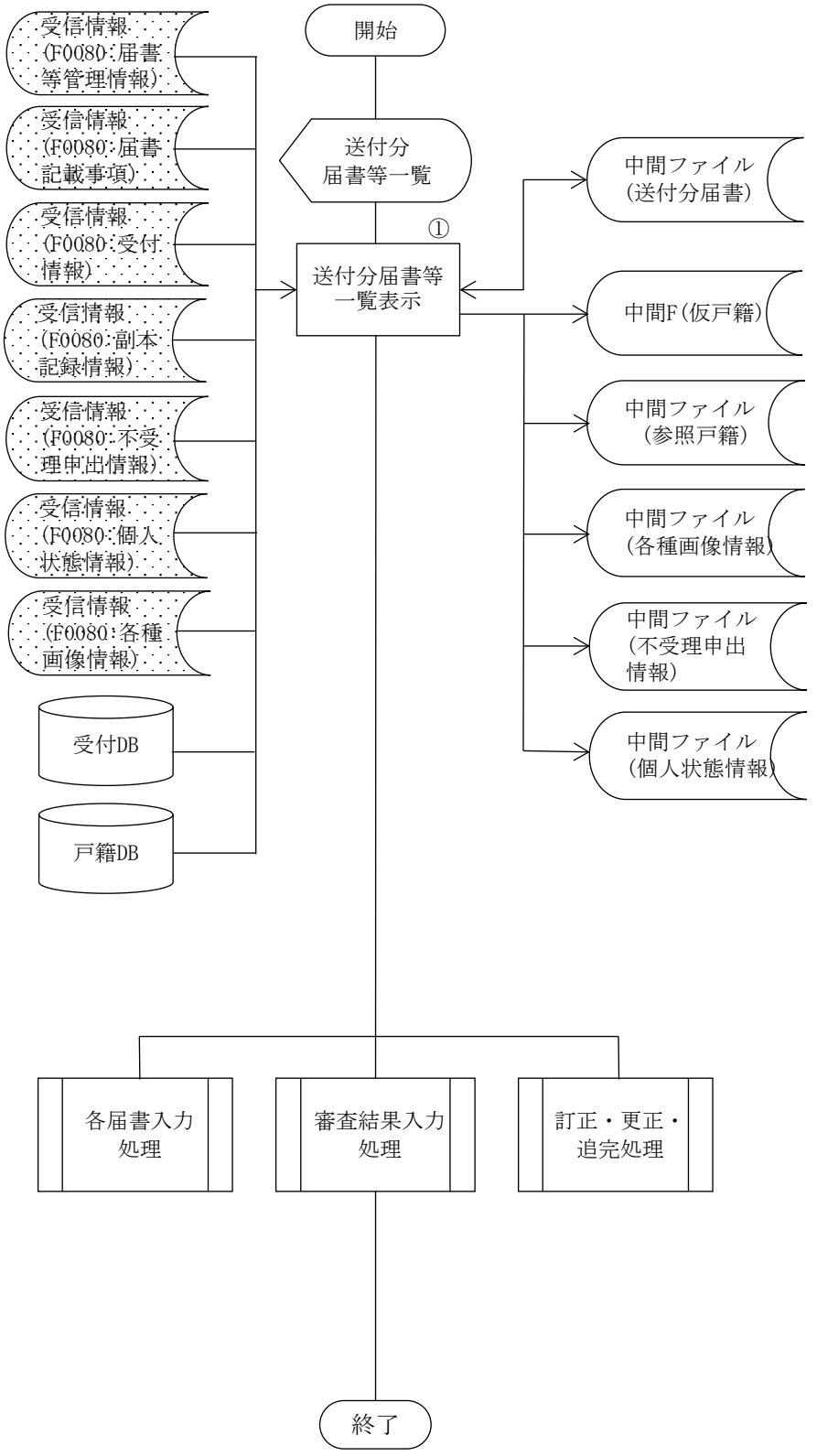
④　不受理申出ファイル表示(副本・本籍人)
「1.検索処理　1.3 副本記録情報検索　④不受理申出ファイル表示(副本)」と同様である。

⑤　個人状態ファイル表示(副本・本籍人)
「1.検索処理　1.3 副本記録情報検索　⑤個人状態ファイル表示(副本)」と同様である。

オンライン処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

12.連携情報処理 12.2送付分届書等振分け



備考

①送付分届書等一覧表示
(1) 送付分の届書等を一覧表示する。

(2) 処理対象を選択後、選択された処理(届書入力処理、審査結果入力処理又は訂正・更正・追完処理)へ制御を渡す。

(3) PF9
　全部事項イメージを表示する。

(4) PF10
　届書イメージを表示する。

(5) PF11
　添付書面イメージを表示する。

(6) PF12
　届書補正イメージを表示する。

※受理地での入力情報等を活用するため、異動検索処理にて出力する情報と同等のものを当該処理にて出力する。なお、「中間F」とは、届書入力情報及び本籍人分の仮戸籍情報を一時的に記録し、届書入力画面等で利用する情報である。

※胎児認知届の送信による、個人状態ファイル更新及び画像登録処理、死産届の送信による胎児認知情報の解除もある。

第5.4

バッチ処理の流れ図(詳細)

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1				

詳細仕様説明書	作成日付	改定日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
ドキュメント名称			
バッチ処理の流れ図(詳細)			

〔順守事項〕

なし

〔留意点〕

(1) 一例の処理を示したものである。

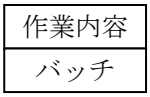
(2) 純然バッチ処理または、オンラインバッチ処理など運用にあわせた方式を取っても構わない。
[オンラインバッチ処理]:オンライン画面で処理起動し、バッチ処理をする。

(3) 個人データ保護(プライバシー)の観点から、業務目的以外に個人のデータを抽出することは許されない。

第5.4　バッチ処理の流れ図

(1) 作成の目的

この流れ図は、新業務処理手順図で示されたバッチ処理の部分を、さらに詳細な処理手順を明らかにするとともに、オンライン処理との重複や組込みの要、不要等についての判断資料とするものである。

新業務処理手順図の 

を、コンピュータ処理の手順に沿って分割し作成する。

(2) 作成方法

作業の内容から、コンピュータ処理に必要な機能を把握した。

つぎに、コンピュータ処理機能を処理の手順に置き換えた。主なコンピュータの処理機能は、次のとおりである。

①データチェック　②抽出　③分類・並び替え(ソート)　④計算　⑤印刷等々

各処理のファイル、帳票などの入出力と処理内容の名称を記入し、また、処理内容については、その説明を備考欄に示した。

なお、追加使用した記号は次のとおりである。

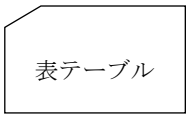
ア.



イ.



ウ.



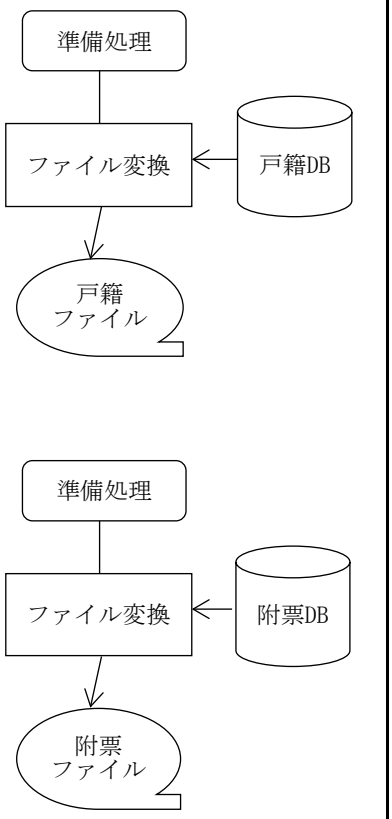
(3) バッチシステムの流れ図(詳細)

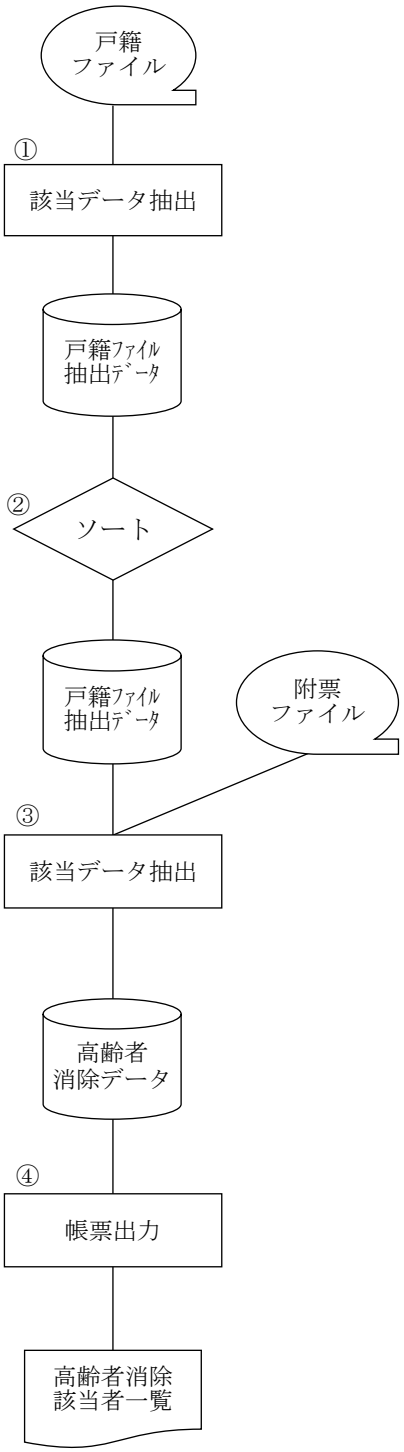
上記の検討を経て作成した流れ図は、以下のとおりである。

バッチ処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成23 年 3月 1日	14

適用業務名

1.高齢者消除抽出





備　　考

【準備処理】
　全件検索を対象とするDBを順ファイルに変換する。
(1)戸籍DB → 戸籍ファイル
(2)附票DB → 附票ファイル

高齢者消除抽出(一覧表作成)
①該当データ抽出(戸籍ファイル)
　戸籍ファイルを順次読み込み、以下の条件に該当するデータのみを戸籍ファイル抽出データに出力する。
(ア)満100歳～満119歳の生存者
・現在戸籍
・100歳未満の在籍者がいない
(イ)満120歳以上の生存者
・現在戸籍
・在籍者の判断は不要

②並び替え(ソート)
　附票ファイルと突合せするために、個人番号で昇順に並び替え(ソート)する。

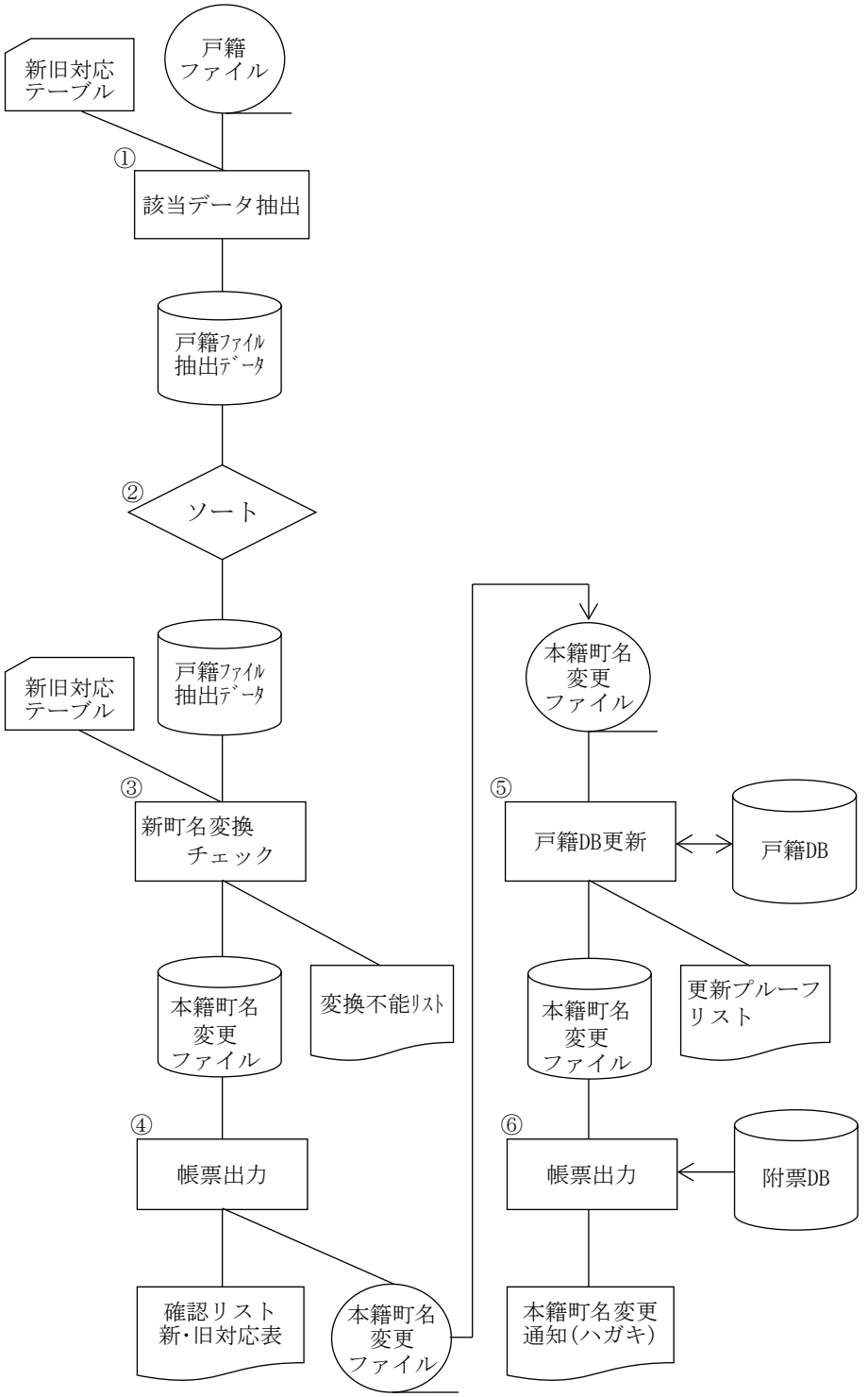
③該当データ抽出(附票ファイル)
　戸籍ファイル抽出データと附票ファイルにより個人番号で突合せを行う。
　附票の記載がないデータ(住所がスペースまたは消除されているデータのみ)を高齢者消除データとして出力する。

④帳票出力
　高齢者消除データファイルをもとに編集し、高齢者消除一覧表を出力する。

バッチ処理の流れ図(詳細)	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

2.行政区画変更



備　　考

【事前準備】
　行政区画変更に対する、新旧テーブルを作成する
･本籍コードと町名称
･分割する場合は地番まで

※事前に戸籍DB→戸籍ファイルに変換する。

①該当データ抽出(戸籍ファイル)
　戸籍特定の本籍コードと、対応テーブルとを突き合わせ、該当データを戸籍ファイル抽出データへ出力する。

②並び替え(ソート)
　本籍コードで昇順に並び替えを行う。

③新町名変更チェック
　戸籍ファイルより抽出されたデータを、新旧対応テーブルによって、変換できるかチェックを行う。
　変換不能データは、変換不能リストに出力し、原因調査。変換可能なデータは、新情報(本籍コード、町名称)を付加し本籍町名変更ファイルへ出力する。

④帳票出力(確認リスト)
　本籍町名変更ファイルから確認リストを編集出力する。

　内容確認後、正しければ、戸籍DBへ反映させるため、更新処理を行う。

⑤戸籍DB更新
　本籍町名変更ファイルをもとに、戸籍DBを検索し、戸籍事項の情報を付加(更新事項)すると同時に、本籍情報を更新する。
　また、更新プルーフリストも出力し、検証に活用する。

⑥帳票出力(本籍町名変更通知)
　本籍の変更を行った戸籍に対し、その旨を通知する。
　宛名を取り込むため、附票DBより、筆頭者(在籍者)の住所を取得する。

第 5.5 「画面」関係仕様

（目次）

(1) 画面一覧表

(2) 画面設計書

(3) 画面項目一覧表

第5.5.(1)

画面一覧表

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	画面一覧表	以下画面を追加 ・「届書等情報表示」
2		3		以下画面を追加 ・「該当戸籍一覧(副本)」 ・「目的内利用確認」 ・「戸籍構成員一覧(副本)」 ・「個人詳細表示(副本)」 ・「不受理申出ファイル表示(副本)」 ・「個人状態ファイル表示(副本)」 ・「該当戸籍一覧(副本・異動)」 ・「目的内利用確認(異動)」 ・「戸籍構成員一覧(副本・異動)」 ・「個人詳細表示(副本・異動)」 ・「不受理申出ファイル表示(副本・異動)」 ・「個人状態ファイル表示(副本・異動)」 ・連携情報処理メニュー ・「該当戸籍一覧(副本・本籍人)」 ・「目的内利用確認画面(本籍人)」 ・「戸籍構成員一覧(副本・本籍人)」 ・「個人詳細表示(副本・本籍人)」 ・「不受理申出ファイル表示(副本・本籍人)」 ・「個人状態ファイル表示(副本・本籍人)」
3		4、5、6		以下画面を追加 ・「該当戸籍一覧(副本・証明)」 ・「目的内利用確認(証明)」 ・「戸籍構成員一覧(副本・証明)」 ・「個人詳細表示(副本・証明)」 ・「証明書発行確認(副本)」 ・「受付ファイル選択(証明)」 ・「受付ファイル検索(証明)」 ・「届書等情報表示(証明)」 ・「証明書発行確認(届書等情報内容証明)」
4	R3	B03	画面一覧表	不受理申出情報イメージ表示により下記画面を追加した。 ①不受理申出イメージ表示 ②不受理申出イメージ表示(副本) ③不受理申出イメージ表示(副本･異動)
5		B04		以下画面を追加した。 ①「決裁･届書イメージ等表示」 ②「届書等イメージ更新選択」 ③「届書等イメージ処理選択」 ④「届書等イメージ更新」 ⑤「申入書情報選択」 ⑥「申入書情報更新」 ⑦「送付分届書等一覧」
6		B05		以下画面を追加した。 ①「届書補正情報処理選択」 ②「届書補正情報更新」

第5.5.(1)　画面一覧表

(1) 作成の目的

後続の画面設計書、画面項目一覧表及び詳細設計の検討に資するため、オンライン処理の流れ図に沿って画面一覧表を作成する。

(2) 作成方法

一覧表の記入内容は、以下のとおりである。

ア　画面名　　画面名を記入する。

イ　備考　　画面設計が他画面と同様である画面について、画面設計を参照すべき画面名と共にその旨を示す。

(3) 画面一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

第5-5-(1) 画面一覧表

画面一覧表		作成日付	改訂日付	版
		令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3
NO.	画面名	備考		
1	戸籍業務メニュー			
2	検索処理メニュー			
3	該当戸籍一覧			
4	戸籍構成員一覧			
5	個人詳細表示			
6	不受理申出ファイル表示			
7	不受理申出イメージ表示			
8	個人状態ファイル表示			
9	受付ファイル選択			
10	受付ファイル検索			
11	届書等情報表示			
12	該当戸籍一覧(副本)			
13	目的内利用確認			
14	戸籍構成員一覧(副本)			
15	個人詳細表示(副本)			
16	不受理申出ファイル表示(副本)			
17	不受理申出イメージ表示(副本)			
18	個人状態ファイル表示(副本)			
19	届出メニュー			
20	該当戸籍一覧(異動)			
21	戸籍構成員一覧(異動)			
22	個人詳細表示(異動)			
23	該当戸籍一覧(副本・異動)			
24	目的内利用確認(異動)	画面設計については目的内利用確認の画面設計書を参照のこと。		
25	戸籍構成員一覧(副本・異動)			
26	個人詳細表示(副本・異動)			
27	不受理申出ファイル表示(副本・異動)			
28	不受理申出イメージ表示(副本･異動)			
29	個人状態ファイル表示(副本・異動)			
30	出生届(その１)			
31	出生届(その２)			
32	出生届(その３)			
33	出生届(ガイダンス)			
34	認知届(その１)			
35	認知届(その２)			
36	認知届(その３)			

画面一覧表		作成日付	改訂日付	版
		令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3
NO.	画面名	備考		
37	認知届ガイダンス			
38	養子縁組　縁組形態入力			
39	養子縁組(その１)			
40	養子縁組(その２)			
41	養子縁組(その３)			
42	養子縁組(その４)			
43	養子縁組　ガイダンス			
44	養子離縁届　離縁形態入力　他			
45	養子離縁届(その１)・入力			
46	養子離縁届(その２)・入力			
47	養子離縁届(その３)・入力			
48	養子離縁届(その４)・入力			
49	養子離縁届(その５)・入力			
50	特別養子縁組　縁組形態入力			
51	特別養子縁組(その１)			
52	特別養子縁組(その２)			
53	特別養子縁組(その３)			
54	戸籍法73条の2届(その１)			
55	戸籍法73条の2届(その２)			
56	養子離縁同時73条の2　離縁形態入力　他			
57	養子離縁同時73条の2(その１)・入力			
58	養子離縁同時73条の2(その２)・入力			
59	養子離縁同時73条の2(その３)・入力			
60	養子離縁同時73条の2(その４)・入力			
61	養子離縁同時73条の2(その５)・入力			
62	婚姻届(その１)			
63	婚姻届(その２)			
64	離婚届(その１)			
65	離婚届(その２)			
66	離婚届(その３)			
67	77条の2届			
68	離婚同時77条の2届(その１)			
69	離婚同時77条の2(その２)　入力			
70	離婚同時77条の2届(その３)　確認			
71	親権・管理権(その１)			
72	親権・管理権(その２)			

画面一覧表		作成日付	改訂日付	版
		令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3
NO.	画面名	備考		
73	親権・管理権ガイダンス画面			
74	未成年後見届(その１)			
75	未成年後見届(その２)			
76	未成年後見届(ガイダンス)			
77	保佐届(その１)			
78	保佐届(その２)			
79	保佐届ガイダンス			
80	死亡届			
81	死亡届(ガイダンス)			
82	失踪届			
83	失踪届(ガイダンス)			
84	復氏届(その１)			
85	復氏届(その２)			
86	復氏届(その３)			
87	婚姻関係終了届			
88	推定相続人廃除届			
89	入籍届種別入力			
90	入籍届(その１)			
91	入籍届(その２)			
92	入籍届(その３)			
93	分籍届			
94	国籍取得(その１)・入力			
95	国籍取得(その２)・入力			
96	帰化　帰化種別入力　他			
97	帰化(その１)・入力			
98	帰化(その２)・入力			
99	帰化(その３)・入力			
100	帰化(その４)・入力			
101	帰化(その５)・入力			
102	国籍喪失届			
103	国籍選択届			
104	外国国籍喪失届			
105	氏の変更届(その１)			
106	氏の変更届(その２)			
107	107条2項届			
108	107条3項届			

画面一覧表		作成日付	改訂日付	版
		令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3
NO.	画面名	備考		
109	107条4項届			
110	名の変更届(その１)			
111	名の変更届(その２)			
112	転籍届(その１)			
113	転籍届(その２)			
114	並び変え(転籍届)			
115	就籍届			
116	処分決定・仮受付			
117	処分決定・受付			
118	エラー履歴一覧			
119	処分決定　確認表示			
120	処分決定　戸籍構成員一覧(処分決定)			
121	処分決定　個人詳細表示(処分決定)			
122	移記戸籍選択			
123	移記戸籍構成員一覧			
124	個人情報表示			
125	移記：戸籍事項表示			
126	移記：戸籍事項事件メニュー			
127	移記：戸籍事項事件別入力　氏の変更1/2			
128	移記：戸籍事項事件別入力　氏の変更2/2			
129	戸籍事項並べ替え			
130	移記：身分事項表示			
131	身分事項並べ替え			
132	移記：身分事項事件メニュー			
133	事件別入力(出生)子の記録(その１)			
134	事件別入力(出生)子の記録(その２)			
135	事件別入力(出生)子の記録(その３)			
136	事件別入力(出生)子の記録(その４)			
137	未決裁一覧			
138	決裁・受付			
139	決裁確認表示			
140	戸籍構成員一覧(決裁)			
141	個人詳細表示(決裁)			
142	決裁･届書等イメージ表示			
143	証明書選択メニュー			
144	該当戸籍一覧(証明)			

画面一覧表		作成日付	改訂日付	版
		令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3
NO.	画面名	備考		
145	戸籍構成員一覧(証明)			
146	個人詳細表示(証明)			
147	戸籍事項選択			
148	個人特定事項選択			
149	身分事項選択			
150	証明書発行確認			
151	該当戸籍一覧(副本・証明)	画面設計については該当戸籍一覧(副本)の画面設計書を参照のこと。		
152	目的内利用確認(証明)	画面設計については目的内利用確認の画面設計書を参照のこと。		
153	戸籍構成員一覧(副本・証明)	画面設計については戸籍構成員一覧(副本)の画面設計書を参照のこと。		
154	個人詳細表示(副本・証明)	画面設計については個人詳細表示(副本)の画面設計書を参照のこと。		
155	証明書発行確認(副本)			
156	受付ファイル選択(証明)	画面設計については受付ファイル選択の画面設計書を参照のこと。		
157	受付ファイル検索(証明)	画面設計については受付ファイル検索の画面設計書を参照のこと。		
158	届書等情報表示(証明)	画面設計については届書等情報表示の画面設計書を参照のこと。		
159	証明書発行確認(届書等情報内容証明)			
160	統計処理選択メニュー			
161	帳票出力選択メニュー			
162	関連業務選択メニュー			
163	ファイル更新処理メニュー			
164	不受理申出ファイル更新			
165	不受理申出情報更新			
166	個人状態ファイル更新			
167	届書等情報更新			
168	送付先市区町村情報更新			
169	申入書情報選択			
170	申入書情報更新			
171	休日・夜間分　受領番号確保			
172	連携情報処理メニュー			
173	該当戸籍一覧(副本・本籍人)			
174	目的内利用確認(本籍人)	画面設計については目的内利用確認の画面設計書を参照のこと。		
175	戸籍構成員一覧(副本・本籍人)	画面設計については戸籍構成員一覧(副本)の画面設計書を参照のこと。		
176	個人詳細表示(副本・本籍人)	画面設計については個人詳細表示(副本)の画面設計書を参照のこと。		
177	不受理申出ファイル表示(副本・本籍人)	画面設計については不受理申出ファイル表示(副本)の画面設計書を参照のこと。		
178	個人状態ファイル表示(副本・本籍人)	画面設計については個人状態ファイル表示(副本)の画面設計書を参照のこと。		
179	送付分届書等一覧			

第5.5.(2)

画面設計書

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	画面設計書	以下画面を追加 ・「届書等情報表示」
2		3		以下画面を追加 ・「該当戸籍一覧(副本)」 ・「目的内利用確認」 ・「戸籍構成員一覧(副本)」 ・「個人詳細表示(副本)」 ・「不受理申出ファイル表示(副本)」 ・「個人状態ファイル表示(副本)」 ・「該当戸籍一覧(副本・異動)」 ・「戸籍構成員一覧(副本・異動)」 ・「個人詳細表示(副本・異動)」 ・「不受理申出ファイル表示(副本・異動)」 ・「個人状態ファイル表示(副本・異動)」 ・「連携情報処理メニュー」 ・「該当戸籍一覧(副本・本籍人)」 以下画面を変更 ・「業務処理メニュー」 ・「検索処理メニュー」 ・「ファイル更新処理メニュー」
3		4、5、6		以下画面を変更 ・「証明書選択メニュー」 以下画面を追加 ・「証明書発行確認(副本・証明)」 ・「証明書発行確認(届書等情報内容証明)」
4	R3	B01、 B02、 B03	画面設計書	非本籍人検索の検索補完キーの追加、不受理申出情報の追加により下記画面を修正した。 ①該当戸籍一覧表示(副本) ②戸籍構成員一覧表示(副本) ③個人詳細表示(副本) 目的内利用確認の「その他」の理由を送信しないことにより下記画面を修正した。 ①目的内利用確認 胎児認知イメージ表示の追加により下記画面を修正した。 ①個人状態ファイル表示 ②個人状態ファイル表示(副本) ③個人状態ファイル表示(副本･異動)
5		B01、B02		要望により以下画面を修正した。 ①「証明書発行確認(副本)」の表示項目に生年月日を追加
6		B03		不受理申出情報イメージ表示により下記画面を追加、修正した。 ①不受理申出ファイル表示 ②不受理申出イメージ表示：追加 ③不受理申出ファイル表示(副本) ④不受理申出イメージ表示(副本)：追加 ⑤不受理申出ファイル表示(副本･異動) ⑥不受理申出イメージ表示(副本･異動)：追加 届書等情報イメージ表示により下記画面を修正した。 ①届書等情報表示
7		B04		届書イメージ更新について以下画面を変更 ・「ファイル更新処理メニュー」に処理(5.)を追加 ・「決裁･届書イメージ等表示」を追加 ・「届書イメージ等更新選択」を追加 ・「届書イメージ処理選択」を追加 ・「届書イメージ更新」を追加 不受理申出イメージ更新について以下の画面を修正 ・「不受理申出ファイル更新」の欄外に留意点を追加
8				不受理申出イメージ更新について以下画面を変更 ・「不受理申出ファイル更新」の処理選択番号の区分を修正 ・「不受理申出補正・イメージ表示」画面を追加

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
9				送付先市区町村情報管理について以下画面を変更 ・「ファイル更新処理メニュー」に処理(6.)を追加 ・「送付先市区町村更新」を追加
10				申入書情報更新について以下画面を追加 ・「申入書情報選択」 ・「申入書情報更新」
11				送付分届書等処理について以下画面を変更 ・「連携情報処理メニュー」に処理(2.)を追加 ・「送付分届書等一覧」
12		B05		届書補正情報更新について以下画面を追加 ・「ファイル更新処理メニュー」に処理(5.)を追加 ・「届書補正情報処理選択」 ・「届書補正情報更新」
13		-		適用業務名が詳細仕様説明書の「第5-3　オンライン処理の流れ図(詳細)」に合致していないため修正する。修正対象は下記のとおり。 ・該当戸籍一覧～個人状態ファイル表示(副本) ・届出メニュー　～処分決定　個人詳細表示(処分決定) ・移記戸籍選択～事件別入力(出生)子の記録(その4) ・未決裁一覧～決裁･届書イメージ等表示 ・証明書選択メニュー～証明書発行確認（届書等情報内容証明） ・ファイル更新処理メニュー～送付分届書等一覧
14		-		「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正
15	R4	B01、 B02、 B03	画面設計書	処理が異なるため「証明書発行確認(副本)」を下記２画面に分割 ・「証明書発行確認(広域交付戸籍証明書等)」 ・「証明書発行確認(戸籍電子証明書等)」
16		B04		送達確認書の郵送事務が残るため修正 ・「送付先市区町村情報更新」
17		B06		B01、B02の仕様に合わせるため修正 ・「証明書発行確認(届書等情報内容証明書等)」
18		B01、 指摘事項管理表 №95		個人状態ファイルに注意喚起区分を追加したことによる修正 ・「戸籍構成員一覧」 ・「個人詳細表示」 ・「個人状態ファイル表示」 ・「戸籍構成員一覧(副本)」 ・「個人詳細表示(副本)」 ・「個人状態ファイル表示(副本)」 ・「戸籍構成員一覧(副本･異動)」 ・「個人詳細表示(副本･異動)」 ・「個人状態ファイル表示(副本･異動)」 ・「戸籍構成員一覧(証明)」 ・「個人詳細表示(証明)」 ・「個人状態ファイル更新」
19		申し送り事項一覧 №9		受付ファイルの発送日を、発送日と発信日に切り分ける修正 ・「受付ファイル検索」 ・「届書等情報表示」 ・「処分決定･仮受付」 ・「処分決定･受付」 ・「決裁･受付」 ・「決裁･届書等イメージ表示」 ・「届書等情報更新」 ・「申入書情報選択」 ・「申入書情報更新」
20		指摘事項管理表 №24		過去の修正が反映されていないことによる修正 ※欄外に記載 ・養子離縁届(離縁形態入力)画面 ・養子離縁同時73条の2届(離縁形態入力)画面 ・未成年後見届(その2)画面

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
21		指摘事項管理表 №92②		戸籍情報連携システムから受領する不受理申出情報の出張所に関する項目は日本語名称であるため、出張所コードを削除 ・「不受理申出ファイル表示（副本）」 ・「不受理申出イメージ表示（副本）」 ・「不受理申出ファイル表示（副本･異動）」 ・「不受理申出イメージ表示（副本･異動）」
22		－		検索種別が異なるため新規作成 ・「該当戸籍一覧(副本・証明)」

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
ドキュメント名称			
「画面」関係仕様			

〔順守事項〕

(1) 画面の流れは「第5-1 新業務処理手順図」および「第5-3 オンライン処理の流れ図(詳細)」の通りとする。その他は「第7-2 要件定義書」を熟読すること。

(2) 入出力項目は「第5-5(1) 画面設計書」および「第5-5(2) 画面項目一覧表」の通りとする。

〔留意点〕

(1) 画面設計書はサンプルであり、入出力項目の長さは任意である。ただし氏名、本籍等全部を入出力できる方策を講じなければいけない(桁数の設定は任意)。

(2) 画面の項目名は画面設計書の制約から省略形を多く用いているが、省略する場合は意味が理解できる文言を使用すること。入力項目については順守しなければいけないが、表示項目(コード内容・説明項目等)は任意である。

(3) 画面設計書の制約から内容によっては複数に画面を分割して提示してあるが、単一画面(論理大画面方式等)を採用しても構わない。項目の順番も任意とする。

(4) 画面設計書にあるガイダンス行はファンクションキー等を使用する場合に用いる。

第5.5.(2)　画面設計書

(1) 作成の目的

画面に入出力する項目、位置を明確にするとともに、その後の詳細設計の検討に資するため、オンラインの流れ図に沿って画面設計書を作成する。

(2) 作成方法

画面のレイアウトは、参考までに一般的パターンである24行/80桁のイメージで作成したものである。
画面の1行目は画面ID(識別番号)、画面名称、コンピュータの処理年月日を出力し、22～23行目はPFキーガイダンス、24行目はエラーメッセージの出力欄とした。また、画面上の入出力項目の属性、タイプについては、次のとおりである。
K:漢字(全角)
N:カナ(以下、半角)
X:英数字カナ
9:数字

(3) 画面設計書

上記の検討を経て作成した画面設計書は、以下のとおりである。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

0.業務選択

画面番号		画面名	戸籍業務メニュー

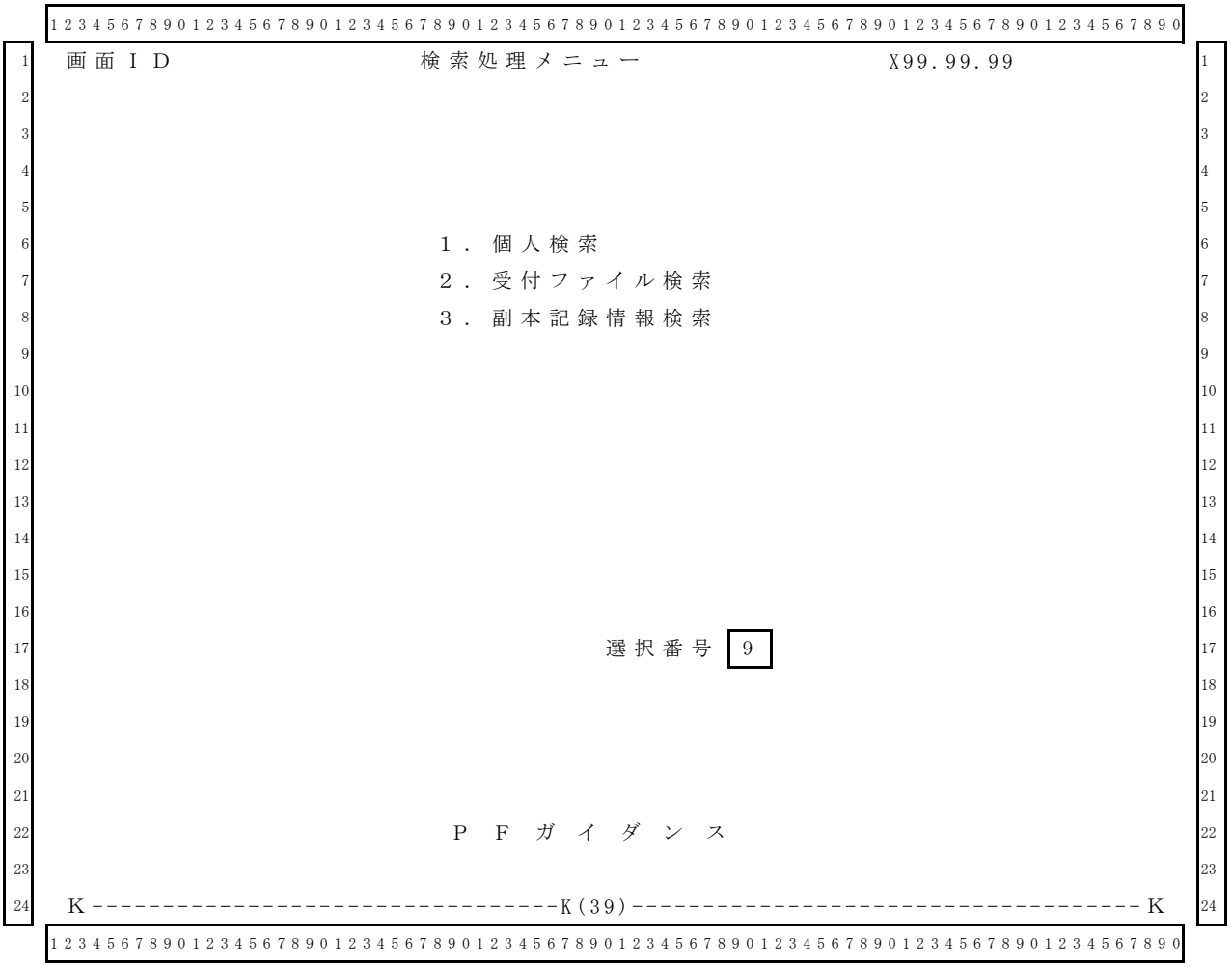
```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ                    戸籍業務メニュー                    X99.99.99
 2
 3
 4
 5          １．検　索　処　理                  ７．帳票出力処理
 6
 7          ２．異　動　処　理                  ８．各種ファイル更新処理
 8
 9          ３．移記事項入力処理                ９．受領番号確保処理
10
11          ４．決　裁　処　理                  １０．関連業務処理
12
13          ５．証　明　処　理                  １１．訂正・更正・追完
14                                                  審査結果入力処理
15          ６．統　計　処　理                  １２．連携情報処理
16
17
18
19              ＊業務選択番号 [ 99 ]      パスワード [ 999999999999999 ]
20
21                                                  選択番号 [ 99 ]
22                          ＰＦガイダンス
23
24  K----------------------------------K(39)----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	令和2年3月25日	R2.2

適用業務名

1.検索処理

画面番号		画面名	検索処理メニュー

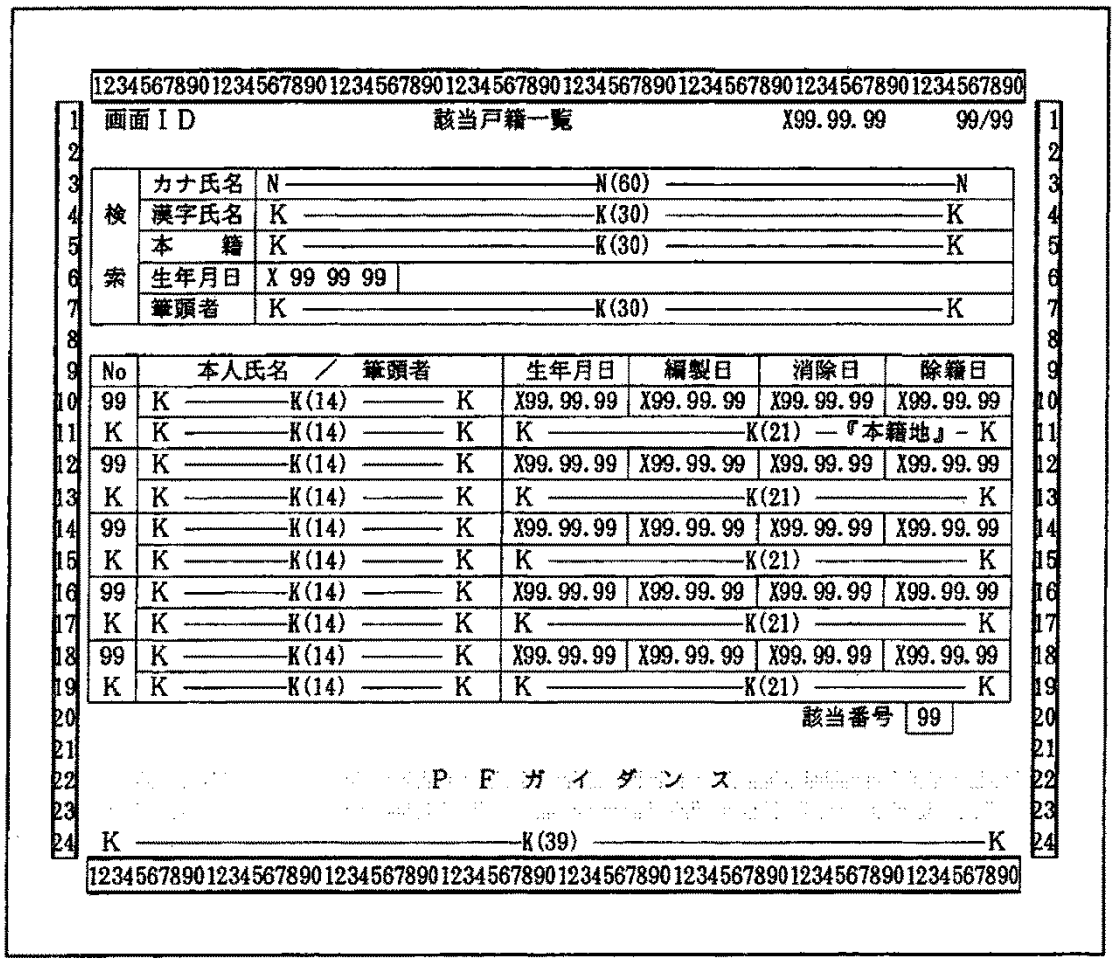


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧



*検索件数:MAX99件

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                    戸籍構成員一覧                    X99.99.99      99/99
2
3  （編製日） X.99.99.99 （消除日） X.99 99.99 （記録数）  99 （在籍数）  99
4  本　籍     K-------------------------K(30)-------------------------K
5  筆頭者     K-------------------------K(30)-------------------------K
6  戸籍事項   K-----------------------------K(33)-----------------------------K
7             K-----------------------------K(33)-----------------------------K
8             K-----------------------------K(33)-----------------------------K
9             K-----------------------------K(33)-----------------------------K
10            K-----------------------------K(33)-----------------------------K
11            K-----------------------------K(33)-----------------------------K
12 No     氏                名          生年月日    除籍日    続柄  配偶 家照保胎注メ
13 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
14 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
15 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
16 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
17 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
18 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
19 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
20 99  K----------K(14)---------K  X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ  ＫＫ  ＫＫＫＫＫＫ
21                                                  詳細選択番号 [99]
22                        ＰＦガイダンス
23
24 K---------------------------------K(39)---------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

配偶:夫、妻、生配(生存配偶者)
家:家裁からの通知の有無を表す
照:受理照会または処理照会の届出の有無を表す
保:保留の届出の有無を表す
胎:胎児認知の有無を表す
注:注意喚起の有無を表す
メ:メモの有無を表す

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	個人詳細表示

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                    個人詳細表示                      X99.99.99      99/99
2
3  （編製日） X.99.99.99 （消除日） X.99.99.99 家 K 照 K 保 K 胎 K 注 K メ K
4  本　籍      K----------------------------K(30)----------------------K
5  筆頭者      K----------------------------K(30)----------------------K
6  カナ氏名    N----------------------------N(60)----------------------N
7  漢字氏名    K----------------------------K(30)----------------------K
8  （生年月日） X.99.99.99 （除籍日） X.99.99.99 ＫＫＫ ＫＫＫＫＫ ＫＫＫ
9  父      K----------K(14)---------K  母      K----------K(14)---------K ＫＫＫ
10 養父    K----------K(14)---------K  養母    K----------K(14)---------K ＫＫＫ
11 ┌──┬──────────┬──────────────────────────────────────┐
12 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
13 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
14 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
15 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
16 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
17 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
18 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
19 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
20 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
21 │99│K---K(08)----K│K----------------------K(27)----------------------K│
22 └──┴──────────┴──────────────────────────────────────┘
23          Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス
24
   K----------------------------------K(39)----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

家	家裁通知の有無を表す
照	受理照会または処理照会の届出の有無を表す
保	保留の届出の有無を表す
胎	胎児認知の有無を表す
注	注意喚起の有無を表す
メ	メモの届出の有無を表す
8行49桁目	筆頭者の場合「筆頭者」
8行57桁目	配偶者区分により「夫」「妻」「生存配偶者」
8行69桁目	個人状態Fより破産宣告人の場合「破産者」

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	不受理申出ファイル表示

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1 画面ＩＤ                  不受理申出ファイル表示                X99.99.99      99/99
 2 （カナ氏名） N--------------------------N(60)--------------------------N
 3 （漢字氏名） K--------------------------K(30)--------------------------K
 4 （本　　籍） K--------------------------K(30)--------------------------K
 5 （筆頭者）   K---------K(14)----------K （生年月日） X 99 99 99
 6   項番    出張所   受・送     開始日       送付日       失効日      失効区分
 7    99       999       9     X99 99 99   X99 99 99   X99 99 99      9  ＫＫ
 8      不受理申出事件  99  K-----------------K(20)--------------K
 9      相手氏名１  K--------------------------K(30)--------------------------K
10      相手氏名２  K--------------------------K(30)--------------------------K
11    99       999       9     X99 99 99   X99 99 99   X99 99 99      9  ＫＫ
12      不受理申出事件  99  K-----------------K(20)--------------K
13      相手氏名１  K--------------------------K(30)--------------------------K
14      相手氏名２  K--------------------------K(30)--------------------------K
15
16                                                    選択番号 [ 99 ]
17
18  (01) 出生   (02) 認知    (03) 縁組    (04) 離縁    (07) 73-2    (08) 69-2
19  (09) 婚姻   (10) 離婚    (11) 77-2    (12) 75-2    (13) 親権    (18) 復氏
20  (19) 姻族関係終了        (21) 入籍    (22) 分籍    (26) 国籍選択
21  (28) 氏変更 (29) 107-2   (30) 107-3   (31) 107-4   (32) 名の変更 (33) 転籍
22                          Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス
23
24 K---------------------------------K(39)-----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

失効区分:終了、取り下げ、失効を区分する

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ                  不受理申出イメージ表示                X99.99.99                          1
 2  （カナ氏名）  N----------------------------N(60)----------------------------N                     2
 3  （漢字氏名）  K----------------------------K(30)----------------------------K                     3
 4  （本　　籍）  K----------------------------K(30)----------------------------K                     4
 5  （筆頭者）    K---------K(14)----------K  （生年月日）  X 99 99 99                               5
 6    項番     出張所   受・送     開始日       送付日       失効日      失効区分                     6
 7     99        999       9     X99 99 99   X99 99 99   X99 99 99      9   K K                    7
 8      不受理申出事件  99  K----------------K(20)--------------K                                     8
 9      相手氏名１  K----------------------------K(30)----------------------------K                  9
10      相手氏名２  K----------------------------K(30)----------------------------K                 10
11    1:不受理申出   更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99  最終履歴番号 99                          11
12    2:添付書面     更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                           12
13    3:不受理申出補正 更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                        13
14    4:不受理申出取下 更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                        14
15                                  イメージ種別番号 9  表示履歴番号 99                            15
16                                                                                                 16
17      補正内容  K----------------------------K(30)----------------------------K                  17
18                K----------------------------K(30)----------------------------K                  18
19                K----------------------------K(30)----------------------------K                  19
20                K----------------------------K(30)----------------------------K                  20
21                                                                                                 21
22                              ＰＦガイダンス                                                     22
23                                                                                                 23
24  K----------------------------------K(39)----------------------------------K                    24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

不受理申出書が複数ある場合があるため、前の申出書、次の申出書の表示をできるようにすること
補正内容が全て表示されない場合の対応を考慮すること(イメージ表示による確認で代行も可)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	個人状態ファイル表示

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ              個人状態ファイル表示              X99.99.99                                  1
 2                                                                                                  2
 3  （カナ氏名） N----------N(60)----------N                                                        3
 4  （漢字氏名） K----------K(30)----------K                                                        4
 5  （本　　籍） K----------K(30)----------K                                                        5
 6  （生年月日） X 99 99 99                                                                         6
 7  （筆頭者）   K----------K(30)----------K                                                        7
 8        禁治産者区分 －－－－－ 9          準禁治産者区分 －－－－ 9                            8
 9                                                                                                  9
10        破産宣告人区分 －－－－ 9          裁判所通知区分 －－－－ 9                            10
11                                                                                                  11
12        犯歴区分 －－－－－－－ 9          胎児認知区分 －－－－－ 9                            12
13                                                                                                  13
14        受理・処理照会 －－－－ 9          保留 －－－－－－－－－ 9                            14
15                                                                                                  15
16        注意喚起区分 －－－－－ 9                                                               16
17        メモ（K----------K(30)----------K）                                                     17
18             （K----------K(30)----------K）                                                    18
19             （K----------K(30)----------K）                                                    19
20             （K----------K(30)----------K）                                                    20
21             （K----------K(30)----------K）                                                    21
22                        Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス                                                     22
23                                                                                                  23
24  K----------K(39)----------K                                                                    24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

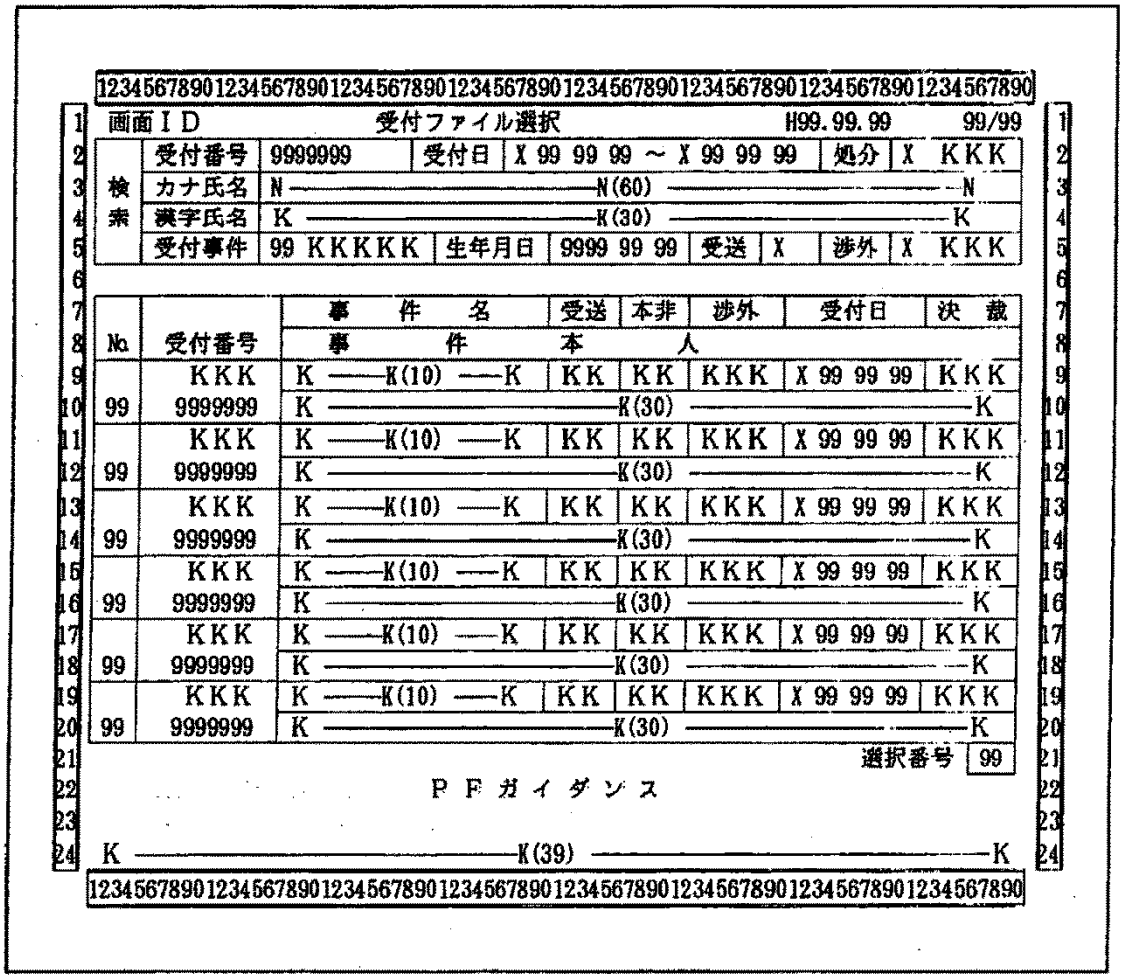
胎児認知区分がある者は、PF6で胎児認知届書のイメージを戸籍情報連携システムから取得して本画面に表示する

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	受付ファイル選択



（但し、氏のみ又は、氏名両方入力の場合は、完全一致）
検索キー、漢字氏名:事件本人1～4の漢字氏名を検索する
（但し、氏のみ又は、氏名両方入力の場合は、完全一致）
検索キー、処分区分:1=受理、2=不受理、3=受理照、4=処理照、5=返戻、6=取下げ、7=保留、8=受撤回、9=誤処理

*補助キー･･･事件コード、渉外区分(SPACE=全事件、1=日本人、2=渉外、3=外国人)
生年月日、受理送付区分(1=受理、2=送付、SPACE=両方)

画面設計書	作成日付	改定日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	受付ファイル検索

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                  受付ファイル検索                          X99.99.99      99/99                1
2  受領№：  9999999-9 受送：  ＫＫ 受付日：  X 99 99 99 処分：  ＫＫＫ 決裁：  ＫＫＫ                    2
3  事件名：  ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ      事件日：  X 99 99 99  時分：  99:99                    3
4  出張所：  999          ＫＫＫ：  X 99 99 99   郵送日：  X 99 99 99  本非：  ＫＫＫ                    4
5  発　日：  X 99 99 99   収　日：  X 99 99 99   許可日：  X 99 99 99  渉外：  ＫＫＫ                    5
6  指示日：  X 99 99 99   関連№：  9999999  9999999  9999999  9999999  9999999                          6
7                                                                                                       7
8  事件本人区分 | 氏　　名　（カナ／漢字） | 生年月日                                                    8
9  （届出人）   | 本　　籍                                                                              9
10                | X----------X(48)----------X | XXXX.99.99                                           10
11 ＫＫＫＫＫＫ    | K----------K(24)----------K | 送達 | X | X                                           11
12 ＫＫＫ          | K----------K(30)----------K                                                        12
13                | X----------X(48)----------X | XXXX.99.99                                           13
14 ＫＫＫＫＫＫ    | K----------K(24)----------K | 送達 |  | X                                           14
15 ＫＫＫ          | K----------K(30)----------K                                                        15
16 届 ＫＫＫＫＫ    | K----------K(30)----------K                                                        16
17 出 ＫＫＫＫＫ    | K----------K(30)----------K                                                        17
18 届後本籍        | K----------K(30)----------K                                                        18
19   筆頭者        | K----------K(30)----------K                                                        19
20                                                                                                      20
21                                                                                                      21
22                          Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス                                                         22
23                                                                                                      23
24 K----------K(39)----------K                                                                          24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

出張所の右横のＫＫＫ
　受領番号で届書処理通番ファイルを検索し、
　届書等情報送信区分が1の場合:「送信日」
　それ以外又は届書処理通番ファイルが無い場合:「発送日」と表示
事件本人1～2:事件本人区分
　exp.被認知者、認知者　等
　事件本人=届出人の場合、事件本人区分の下に「届出人」と表示
　事件本人の氏名(カナ、漢字)
　事件本人の生年月日
　事件本人の本籍地/筆頭者
　事件本人の送達確認1:従前本籍分
　〃　2:新本籍分
　*事件本人が3人以上の場合は複数頁になる
届出人1～2:　届出人の資格
　exp.父、母　等
　届出人の氏名
　*事件本人=届出人の場合は表示せず
届後本籍･筆頭者
　*死亡の場合は"死亡日時"項目となり、タイトルも『死亡日時』となる
　　但し、受付DB上は届後本籍の項目欄と共用

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	届書等情報表示

```
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
1  画面ＩＤ                    届書等情報表示                                X99.99.99
2  受領№ :9999999    受送 :ＫＫ  受付日 :X 99 99 99  処分 :ＫＫＫ  決裁 :ＫＫＫ
3  事件名 :ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ  事件日 :X 99 99 99  時分 :99:99
4  出張所 :999          ＫＫＫ :X 99 99 99  郵送日 :X 99 99 99  本非 :ＫＫＫ
5   発日  :X 99 99 99    収日  :X 99 99 99  許可日 :X 99 99 99  渉外 :ＫＫＫ
6  指示日 :X 99 99 99    関連№ :9999999 9999999 9999999 9999999 9999999
7
8  1:届書      更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99  最終履歴番号 99
9  2:添付書面  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99
10 3:届書補正  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99        申入書表示番号/総数
11 4:申入書    更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99  最終履歴番号 99  99/99
12                          イメージ種別番号 9  表示履歴番号 99
13
14   補正内容 K----------K(30)----------K
15            K----------K(30)----------K
16            K----------K(30)----------K
17            K----------K(30)----------K
18            K----------K(30)----------K
19            K----------K(30)----------K
20            K----------K(30)----------K
21
22                  Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス
23
24 K----------K(39)----------K
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
```

出張所の右横のＫＫＫの編集は受付ファイル検索を参照
申入書が複数ある場合があるため、前の申入書、次の申入書の表示をできるようにすること
申入書イメージ表示を専用画面として対応しても可
補正内容が全て表示されない場合の対応を考慮すること(イメージ表示による確認で代行も可)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧（副本）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                    該当戸籍一覧（副本）              X99.99.99      99/99
2
3  検索  検索対象市区町村 99999 K----------K(20)----------K
4        カナ氏名 N----------N(60)----------N
5        漢字氏名 K----------K(30)----------K
6        本籍 K----------K(30)----------K
7        生年月日 X99.99.99
8        筆頭者 K----------K(30)----------K
9        編製日 X99.99.99 消除日 X99.99.99 入籍日 X99.99.99 除籍日 X99.99.99
10       戸籍種別 9戸籍 9除籍 9再製原戸籍 9除籍（電算化前） 9司法大臣原戸籍
11                9昭和改製原戸籍 9平成改製原戸籍 9再製原除籍 9再製原新改
12       検索補完 9記載字検索 9遡り検索 9構成員を含む検索
13
14 No 戸籍種別 不適 遡 構 本人氏名／筆頭者 生年月日 編製日 消除日 除籍日
15 99 K K K K K K K K K K K----------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
16 K  K K K K K K K K K K K----------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
17 99 K K K K K K K K K K K----------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
18 K  K K K K K K K K K K K----------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
19 99 K K K K K K K K K K K----------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
20 K  K K K K K K K K K K K----------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
21                                                          該当番号 99
22                    ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

本籍：都道府県以降

Noの下:本人氏名が旧氏名の場合「旧」を表示

不適：改製不適合(紙)の場合「不適紙」、改製不適合(磁気)の場合「不適磁気」を表示

遡：遡り検索指定で遡り対象戸籍の場合「遡り」を表示

構：構成員を含む検索で構成員場合「構成」を表示

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	目的内利用確認

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ                    目的内利用確認              X99.99.99
 2
 3
 4
 5      戸籍法、戸籍法施行規則及びこれに準ずる法令等で定められた
 6      戸籍事務のための検索ですか？
 7        9   1: はい        2: いいえ
 8
 9
10      検索する目的を選択してください。
11      その他の戸籍事務を選択した場合は、業務の内容を記載してください。
12        1: 戸籍証明書等の交付請求に関する業務のため
13        2: 戸籍の届出に関する業務のため
14        3: 戸籍の訂正に関する業務のため
15        4: 戸籍に関する相談業務のため
16        5: その他戸籍に関する業務のため（以下に業務の内容を記入してください。）
17        9
18        K----------------------K(30)----------------------K
19
20
21
22                    ＰＦ　ガイダンス
23
24  K----------------------------------K(39)----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

5を選択しその検索目的を入力する画面仕様であるが、検索目的を戸籍情報連携システムには送信しないため、検索目的欄への入力可否、入力欄を採用した場合の理由内容の保持はベンダー任意とする。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧（副本）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 画面ＩＤ                    戸籍構成員一覧（副本）              X99.99.99      99/99
 （戸籍種別）ＫＫＫＫＫＫＫＫ          （不適）ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ   99/99
 （編製日）X99.99.99 （消除日）X99.99.99 （記録数）99 （在籍数）99
   本籍     K----------K(30)----------K
   筆頭者   K----------K(30)----------K
   戸籍事項 K----------K(33)----------K
            K----------K(33)----------K
            K----------K(33)----------K
            K----------K(33)----------K
            K----------K(33)----------K

 No 氏名                 生年月日   除籍日     続柄 配偶 家 照 胎 不 注
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ K K K K K
                                                  詳細選択番号 99

                    ＰＦガイダンス

 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

配偶:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

家:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

照:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

胎:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

不:不受理申出書の有無を表す。

注:注意喚起区分の有無を表す。

戸籍種別が除籍(電算化前)、司法大臣原戸、昭和改製原戸籍、平成改製原戸籍、再製原戸籍、再製原除籍、再製原新改(平成改製原)である場合及び戸籍種別が戸籍で改製不適合戸籍の場合には、記録数、在籍数、戸籍事項、続柄、配偶、家、照、胎、不、注の項目は表示しない。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	個人詳細表示（副本）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1 画面ＩＤ                    個人詳細表示（副本）          X99.99.99      99/99
 2 （戸籍種別）ＫＫＫＫＫＫＫＫ
 3 （編製日）X99.99.99 （消除日）X99.99.99    家 K 照 K 胎 K 不 K 注 K
 4 本籍     K----------K(30)----------K
 5 筆頭者   K----------K(30)----------K
 6 カナ氏名N----------N(60)----------N
 7 漢字氏名K----------K(30)----------K
 8 （生年月日）X99.99.99 （除籍日）X99.99.99    ＫＫＫ ＫＫＫＫＫ
 9 父       K----------K(14)---------K 母     K----------K(14)---------K ＫＫＫ
10 養父     K----------K(14)---------K 養母   K----------K(14)---------K ＫＫＫ
11 No 事件名称                身分事項記録項目
12 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
13 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
14 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
15 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
16 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
17 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
18 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
19 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
20 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
21 99 K---K(08)----K K----------K(27)----------K
22                    ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

家:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
照:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
胎:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
不:不受理申出書の有無を表す。
注:注意喚起区分の有無を表す。
8行目49桁目:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
8行目57桁目:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	不受理申出ファイル表示（副本）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1 画面ＩＤ                不受理申出ファイル表示（副本）        X99.99.99      99/99
 2 （戸籍種別）  ＫＫＫＫＫＫＫＫ
 3 （カナ氏名）  N----------N(60)----------N
 4 （漢字氏名）  K----------K(30)----------K
 5 （本　　籍）  K----------K(30)----------K
 6 （筆頭者）    K----------K(15)----------K   （生年月日）X99.99.99
 7   項番                  開始日        送付日      失効日      失効区分
 8    99                 X99.99.99     X99.99.99  X99.99.99    9  ＫＫ
 9    不受理申出事件  99  K----------K(20)----------K
10    相手氏名１ K----------K(30)----------K
11    相手氏名２ K----------K(30)----------K
12    99      999          X99.99.99     X99.99.99  X99.99.99    9  ＫＫ
13    不受理申出事件  99  K----------K(20)----------K
14    相手氏名１ K----------K(30)----------K
15    相手氏名２ K----------K(30)----------K
16
17                                          選択番号 99
18
19
20
21
22                    ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示（副本）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                不受理申出イメージ表示（副本）        X99.99.99                          1
2  （戸籍種別）  ＫＫＫＫＫＫＫＫ                                                                  2
3  （カナ氏名）  N----------N(60)----------N                                                       3
4  （漢字氏名）  K----------K(30)----------K                                                       4
5  （本　　籍）  K----------K(30)----------K                                                       5
6  （筆頭者）    K----------K(15)----------K   （生年月日）X99.99.99                              6
7    項番                    開始日        送付日      失効日      失効区分                      7
8    99                    X99.99.99     X99.99.99  X99.99.99    9   ＫＫ                       8
9    不受理申出事件  99  K----------K(20)----------K                                             9
10   相手氏名１ K----------K(30)----------K                                                       10
11   相手氏名２ K----------K(30)----------K                                                       11
12 1:不受理申出  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99  最終履歴番号 99                            12
13 2:添付書面    更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                            13
14 3:不受理申出補正 更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                        14
15 4:不受理申出取下 更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                        15
16                                  イメージ種別番号 9  表示履歴番号 99                         16
17                                                                                              17
18   補正内容  K----------K(30)----------K                                                       18
19             K----------K(30)----------K                                                       19
20             K----------K(30)----------K                                                       20
21             K----------K(30)----------K                                                       21
22                  Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス                                                         22
23                                                                                              23
24 K----------K(39)----------K                                                                  24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

不受理申出書が複数ある場合があるため、前の申出書、次の申出書の表示をできるようにすること
補正内容が全て表示されない場合の対応を考慮すること(イメージ表示による確認で代行も可)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	個人状態ファイル表示（副本）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                  個人状態ファイル表示（副本）        X99.99.99                          1
2  （戸籍種別）  ＫＫＫＫＫＫＫＫ                                                                  2
3  （カナ氏名）  N----------------------------N(60)----------------------------N                  3
4  （漢字氏名）  K----------------------------K(30)----------------------------K                  4
5  （本　　籍）  K----------------------------K(30)----------------------------K                  5
6  （生年月日）X99.99.99                                                                          6
7  （筆頭者）    K----------------------------K(30)----------------------------K                  7
8                                                                                                 8
9        禁治産者区分  [9]                    裁判所通知区分  [9]                               9
10                                                                                                10
11       胎児認知区分  [9]                    受理・処理照会区分  [9]                           11
12                                                                                                12
13       注意喚起区分  [9]                                                                        13
14                                                                                                14
15                                                                                                15
16                                                                                                16
17                                                                                                17
18                                                                                                18
19                                                                                                19
20                                                                                                20
21                                                                                                21
22                          ＰＦガイダンス                                                        22
23                                                                                                23
24 K----------------------------------K(39)-------------------------------------K               24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

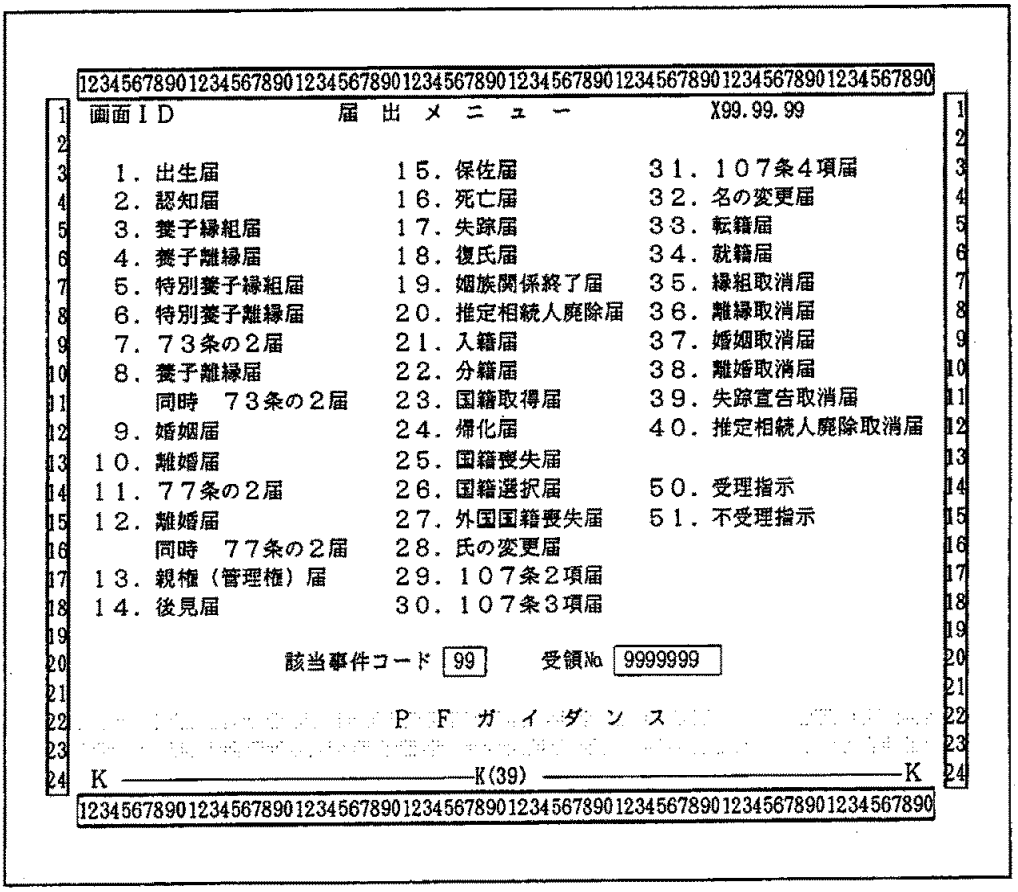
胎児認知区分がある者は、PF6で胎児認知届書のイメージを戸籍情報連携システムから取得して本画面に表示する

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.0届出選択

画面番号		画面名	届出メニュー

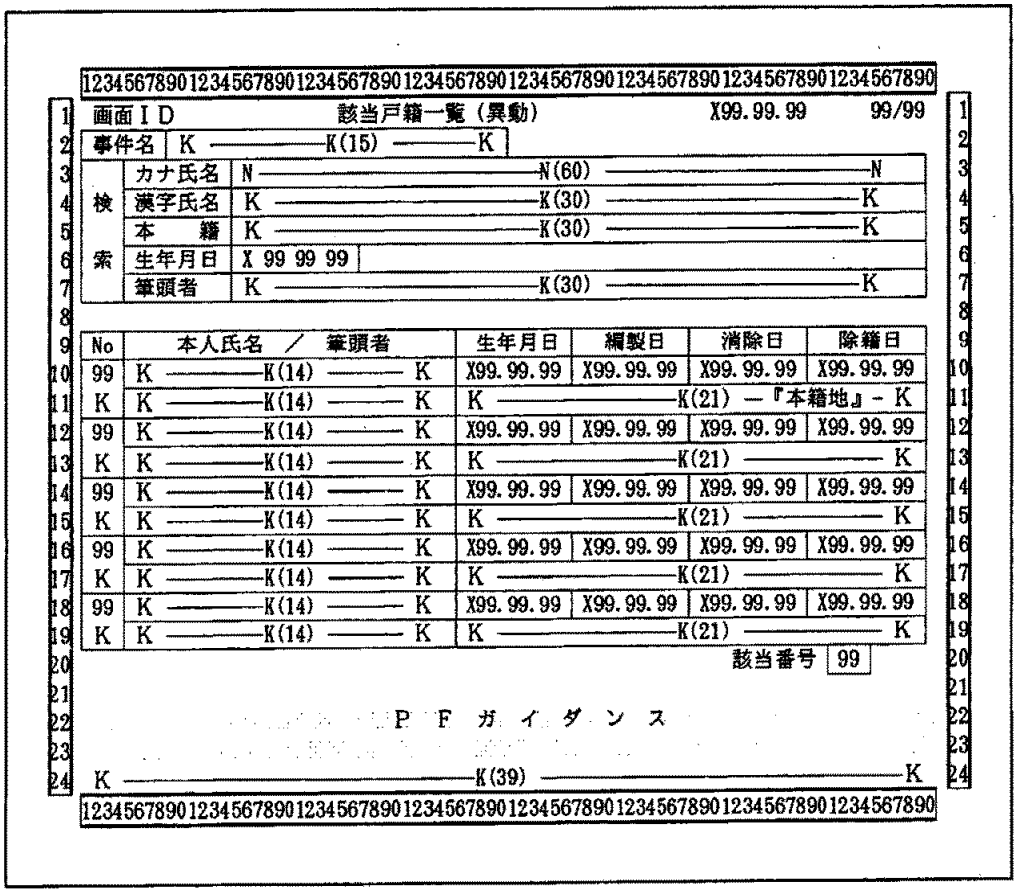


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(異動)

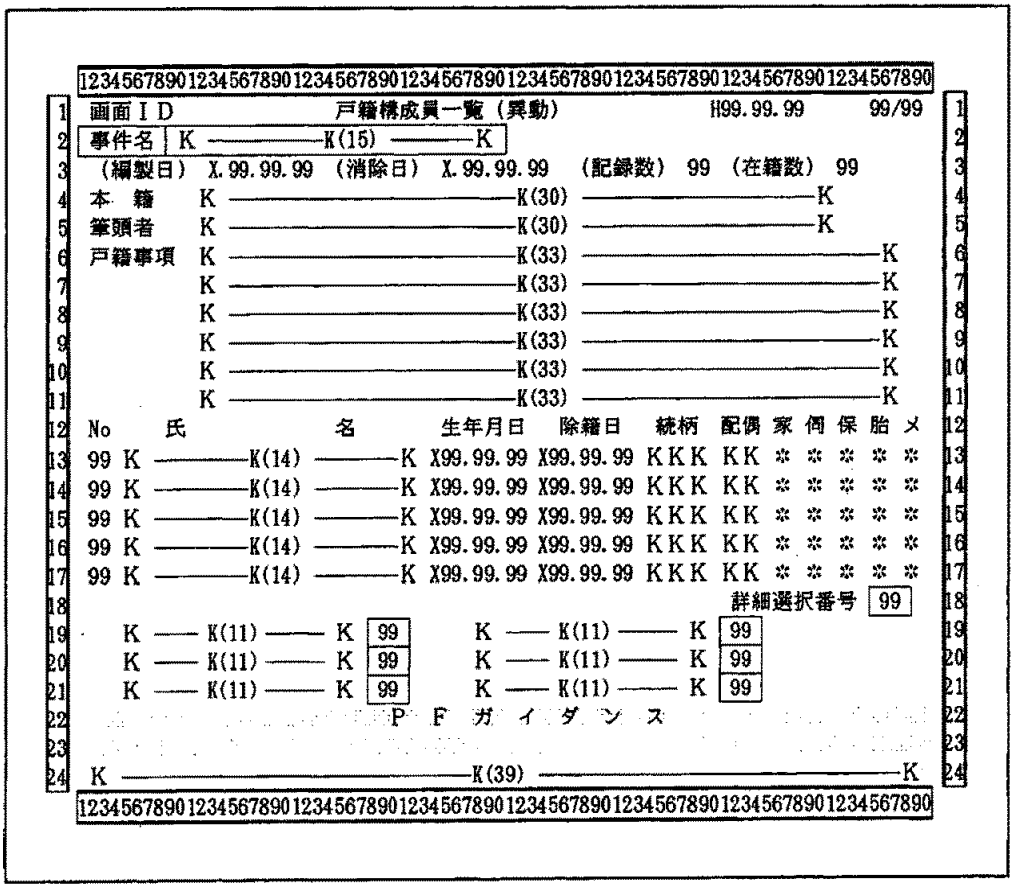


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(異動)



配偶:夫、妻、生配(生存配偶者)
家:家裁からの通知の有無を表す
伺:受理照会または処理照会の届出の有無を表す
保:保留の届出の有無を表す
胎:胎児認知の有無を表す
メ:メモの有無を表す

19行目～20行目:各届出毎の検索し、個人特定する項目を表示/入力する。

EXP.出生届

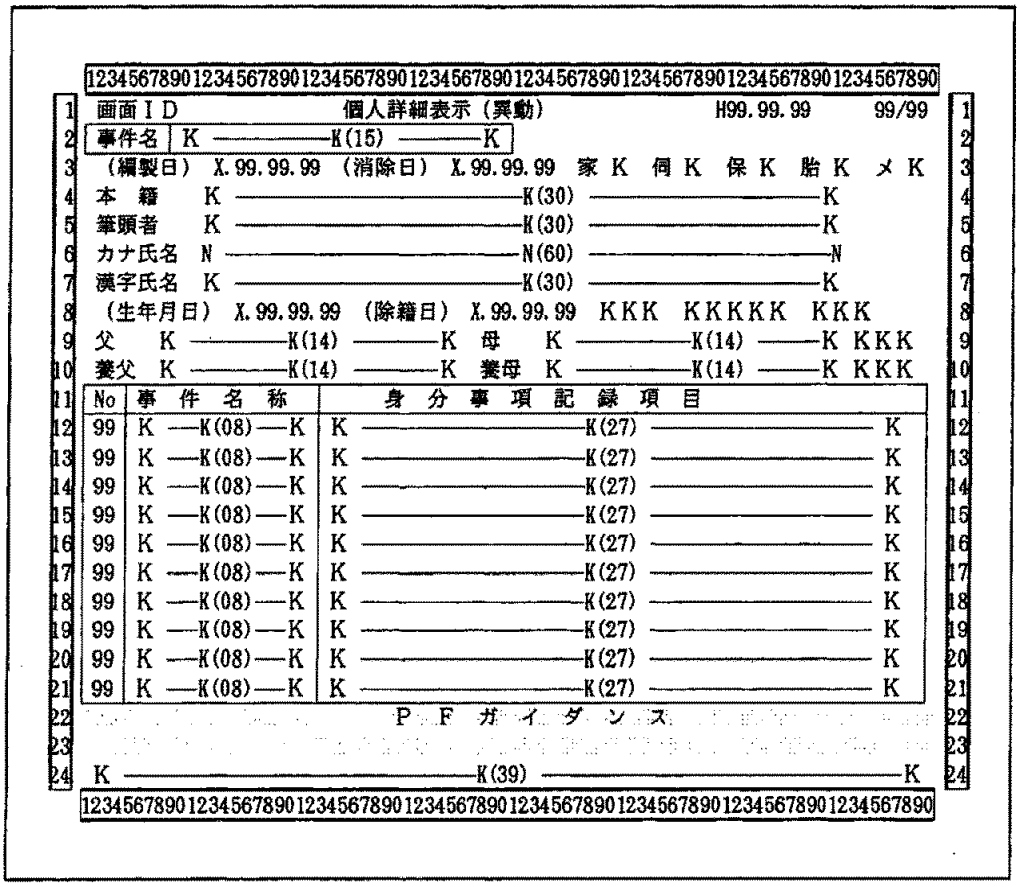
父□ 母□

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	個人詳細表示(異動)



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧（副本・異動）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                    該当戸籍一覧（副本・異動）          X99.99.99      99/99
2  事件名  K---------K(15)---------K
3  検索  検索対象市区町村  99999  K----------K(20)----------K
4        カナ氏名  N----------N(60)----------N
5        漢字氏名  K----------K(30)----------K
6        本籍  K----------K(30)----------K
7        生年月日  X99.99.99
8        筆頭者  K----------K(30)----------K
9        編製日  X99.99.99  消除日  X99.99.99  入籍日  X99.99.99  除籍日  X99.99.99
10       戸籍種別  9戸籍  9除籍
11       検索補完  9記載字検索  9遡り検索  9構成員を含む検索
12
13 No 戸籍種別 不適 遡構 本人氏名／筆頭者 生年月日 編製日 消除日 除籍日
14 99 K K K K K K K K K------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
15 K  K K K K K K K K K------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
16 99 K K K K K K K K K------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
17 K  K K K K K K K K K------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
18 99 K K K K K K K K K------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
19 K  K K K K K K K K K------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
20                                                  該当番号 99
21
22                    ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

本籍：都道府県以降

該当戸籍一覧の表示は「1.検索処理　1.3副本記録情報検索　該当戸籍一覧(副本)」の同項目と同様である。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧（副本・異動）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1 画面ＩＤ                    戸籍構成員一覧（副本・異動）          X99.99.99      99/99
 2 事件名 K---------K(15)---------K                                              99/99
 3 （戸籍種別） ＫＫＫＫＫＫＫＫ          （不適）ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ
 4 （編製日）X99.99.99 （消除日）X99.99.99 （記録数）99 （在籍数） 99
 5   本籍     K----------K(30)----------K
 6   筆頭者   K----------K(30)----------K
 7   戸籍事項 K----------K(33)----------K
 8            K----------K(33)----------K
 9            K----------K(33)----------K
10            K----------K(33)----------K
11            K----------K(33)----------K
```

12	No	氏名	生年月日	除籍日	続柄	配偶	家	照	胎	不	注
13	99	K----------K(14)---------K	X99.99.99	X99.99.99	ＫＫＫ	ＫＫ	K	K	K	K	K
14	99	K----------K(14)---------K	X99.99.99	X99.99.99	ＫＫＫ	ＫＫ	K	K	K	K	K
15	99	K----------K(14)---------K	X99.99.99	X99.99.99	ＫＫＫ	ＫＫ	K	K	K	K	K
16	99	K----------K(14)---------K	X99.99.99	X99.99.99	ＫＫＫ	ＫＫ	K	K	K	K	K
17	99	K----------K(14)---------K	X99.99.99	X99.99.99	ＫＫＫ	ＫＫ	K	K	K	K	K

```
18                                                          詳細選択番号 99
19   K-------K(11)------K 99      K-------K(11)------K 99
20   K-------K(11)------K 99      K-------K(11)------K 99
21   K-------K(11)------K 99      K-------K(11)------K 99
22                    ＰＦガイダンス
23
24 K----------------------------------K(39)----------------------------------K
```

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

配偶:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

家:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

照:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

胎:「1.検索処理　1.1個人検索　戸籍構成員一覧」の同項目と同様である。

不:不受理申出書の有無を表す。

注:注意喚起区分の有無を表す。

19～21行目：各届出における事件本人区分名称及び届後戸籍名称等を表示し、それに該当する者の番号を入力する。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	個人詳細表示（副本・異動）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                    個人詳細表示（副本・異動）          X99.99.99      99/99
2  事件名 K---------K(15)---------K  （戸籍種別） ＫＫＫＫＫＫＫＫ
3  （編製日）X99.99.99 （消除日）X99.99.99     家 K 照 K 胎 K 不 K 注 K
4  本籍     K-------------------------K(30)-------------------------K
5  筆頭者   K-------------------------K(30)-------------------------K
6  カナ氏名 N-------------------------N(60)-------------------------N
7  漢字氏名 K-------------------------K(30)-------------------------K
8  （生年月日）X99.99.99 （除籍日）X99.99.99     ＫＫＫ ＫＫＫＫＫ
9  父       K----------K(14)---------K 母     K----------K(14)---------K ＫＫＫ
10 養父     K----------K(14)---------K 養母    K----------K(14)---------K ＫＫＫ
11 No 事件名称                身分事項記録項目
12 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
13 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
14 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
15 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
16 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
17 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
18 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
19 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
20 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
21 99 K---K(08)----K K----------------------K(27)----------------------K
22                 ＰＦガイダンス
23
24 K---------------------------------K(39)---------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

家:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
照:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
胎:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
不:不受理申出書の有無を表す。
注:注意喚起区分の有無を表す。
8行目49桁目:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。
8行目57桁目:「1.検索処理　1.1個人検索　個人詳細表示」の同項目と同様である。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	不受理申出ファイル表示（副本・異動）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ          不受理申出ファイル表示（副本・異動）    X99.99.99      99/99
 2  事件名 K----------K(15)----------K  （戸籍種別） ＫＫＫＫＫＫＫＫ
 3  （カナ氏名） N----------N(60)----------N
 4  （漢字氏名） K----------K(30)----------K
 5  （本　　籍） K----------K(30)----------K
 6  （筆頭者）   K----------K(15)----------K  （生年月日）X99.99.99
 7    項番                開始日        送付日      失効日      失効区分
 8     99               X99.99.99     X99.99.99  X99.99.99    9  ＫＫ
 9     不受理申出事件 99 K----------K(20)----------K
10     相手氏名１ K----------K(30)----------K
11     相手氏名２ K----------K(30)----------K
12     99      999      X99.99.99     X99.99.99  X99.99.99    9  ＫＫ
13     不受理申出事件 99 K----------K(20)----------K
14     相手氏名１ K----------K(30)----------K
15     相手氏名２ K----------K(30)----------K
16
17                                        選択番号 99
18
19
20
21
22                  ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示（副本･異動）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ          不受理申出イメージ表示（副本・異動）    X99.99.99
 2  事件名 K----------K(15)----------K  （戸籍種別） ＫＫＫＫＫＫＫＫ
 3  （カナ氏名） N----------N(60)----------N
 4  （漢字氏名） K----------K(30)----------K
 5  （本　　籍） K----------K(30)----------K
 6  （筆頭者）   K----------K(15)----------K  （生年月日）X99.99.99
 7    項番                開始日      送付日      失効日      失効区分
 8     99               X99.99.99   X99.99.99   X99.99.99     9   ＫＫ
 9     不受理申出事件 99 K----------K(20)----------K
10     相手氏名１ K----------K(30)----------K
11     相手氏名２ K----------K(30)----------K
12   1:不受理申出  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99  最終履歴番号 99
13   2:添付書面    更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99
14   3:不受理申出補正 更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99
15   4:不受理申出取下 更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99
16                          イメージ種別番号 9  表示履歴番号 99
17
18     補正内容  K----------K(30)----------K
19               K----------K(30)----------K
20               K----------K(30)----------K
21               K----------K(30)----------K
22                  ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

不受理申出書が複数ある場合があるため、前の申出書、次の申出書の表示をできるようにすること
補正内容が全て表示されない場合の対応を考慮すること(イメージ表示による確認で代行も可)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	個人状態ファイル表示（副本・異動）

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ              個人状態ファイル表示（副本・異動）    X99.99.99                          1
2  事件名 K---------K(15)---------K  （戸籍種別）  ＫＫＫＫＫＫＫＫＫ                          2
3  （カナ氏名）N----------------------------N(60)-------------------------N                    3
4  （漢字氏名）K----------------------------K(30)-------------------------K                    4
5  （本籍）    K----------------------------K(30)-------------------------K                    5
6  （生年月日）X99.99.99                                                                      6
7  （筆頭者）  K----------------------------K(30)-------------------------K                    7
8                                                                                             8
9        禁治産者区分 9                    裁判所通知区分 9                                  9
10                                                                                            10
11       胎児認知区分 9                    受理・処理照会区分 9                              11
12                                                                                            12
13       注意喚起区分 9                                                                       13
14                                                                                            14
15                                                                                            15
16                                                                                            16
17                                                                                            17
18                                                                                            18
19                                                                                            19
20                                                                                            20
21                                                                                            21
22                    ＰＦガイダンス                                                          22
23                                                                                            23
24 K----------------------------------K(39)-----------------------------------K              24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

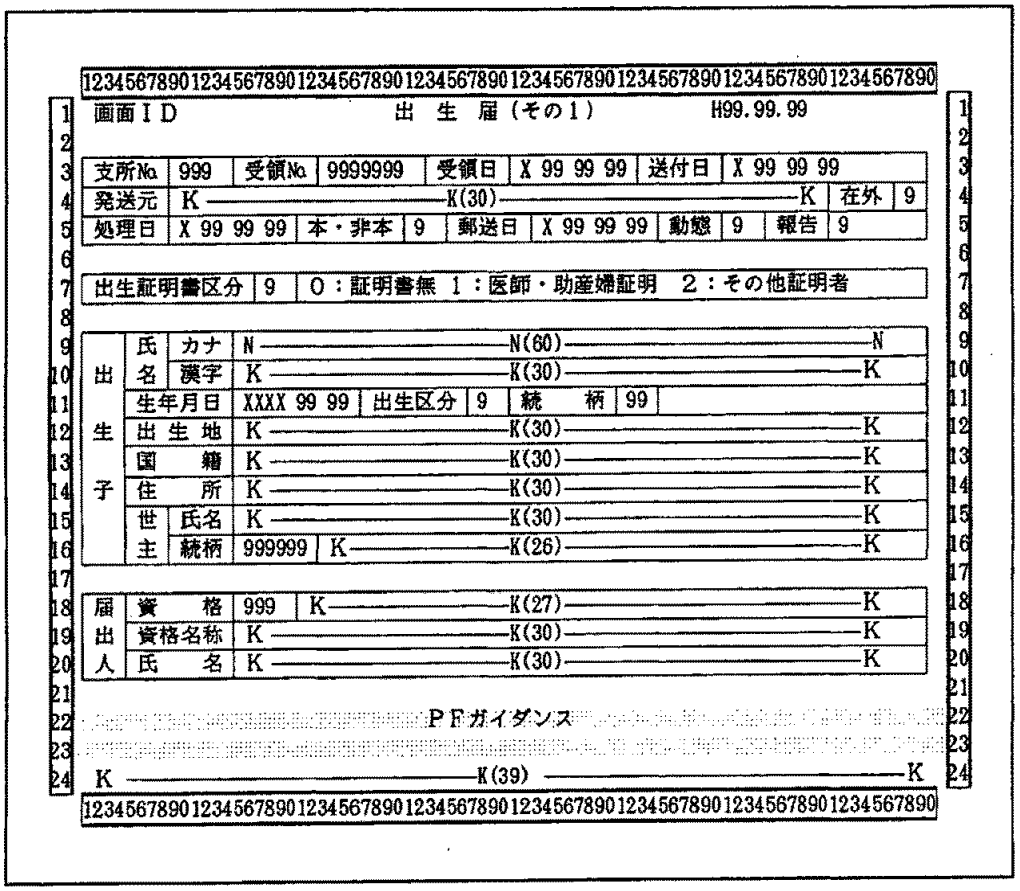
胎児認知区分がある者は、PF6で胎児認知届書のイメージを戸籍情報連携システムから取得して本画面に表示する

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生届(その1)



出生子項目

出生区分　　1:嫡出子、2:準正嫡出子、3:非嫡出子、4:棄児
出生地　　国内出生の場合、行政区迄の入力。行政区迄の入力かどうかの審査項目はない。
　　国外出生の場合も上記同様。
国籍　　出生子が外国人である場合に入力する。但し、任意入力項目であるが、日本人父･外国人母の戸籍法62条に基づく出生届の場合は、必須入力となる。

届出人項目

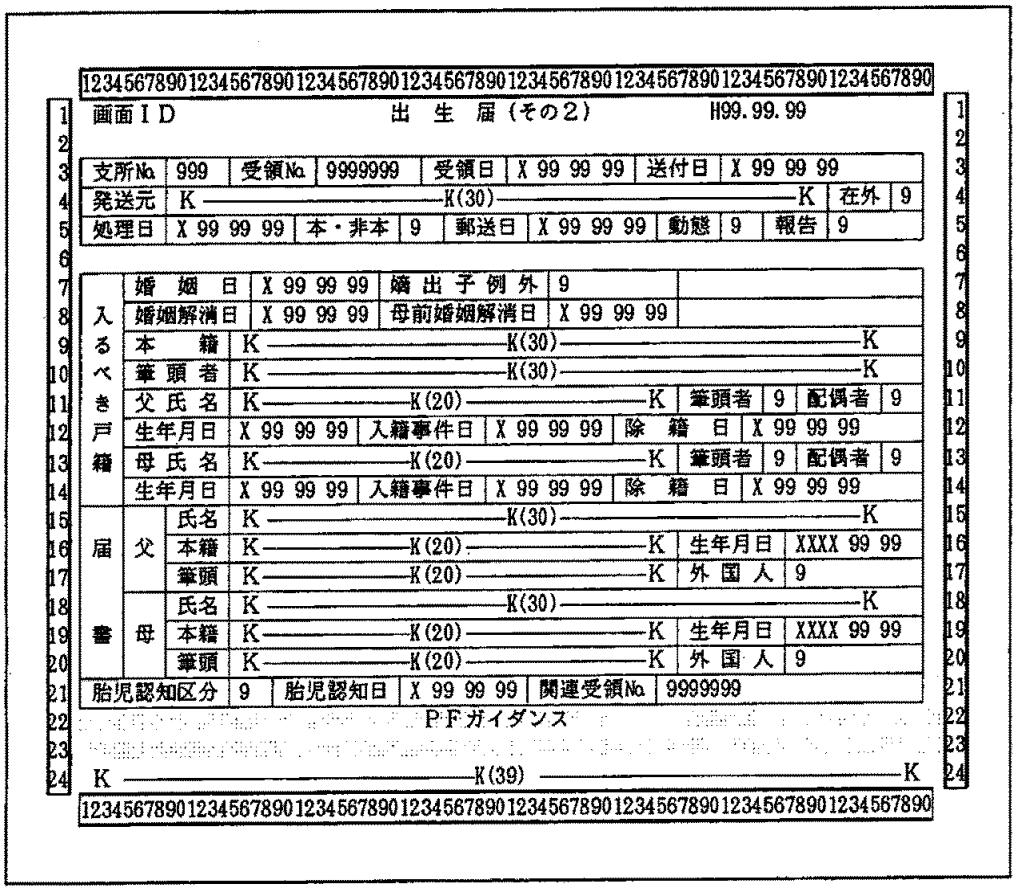
資格名称　　届出人資格が、法定代理人又は、市区町村長の場合に実際の名称を入力する。
　例:法定代理人→母の親権者　等
　　出生区分=4(棄児)の場合
　　届出人資格コード　→097　← 操作員入力
　　届出人資格コード名称→市区町村長　← システムがコードより編集･表示
　　届出人資格名称　→△△△県□□□市　← 操作員入力
　　届出人氏名　→ ---　← 未入力

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生届(その2)



入るべき戸籍項目

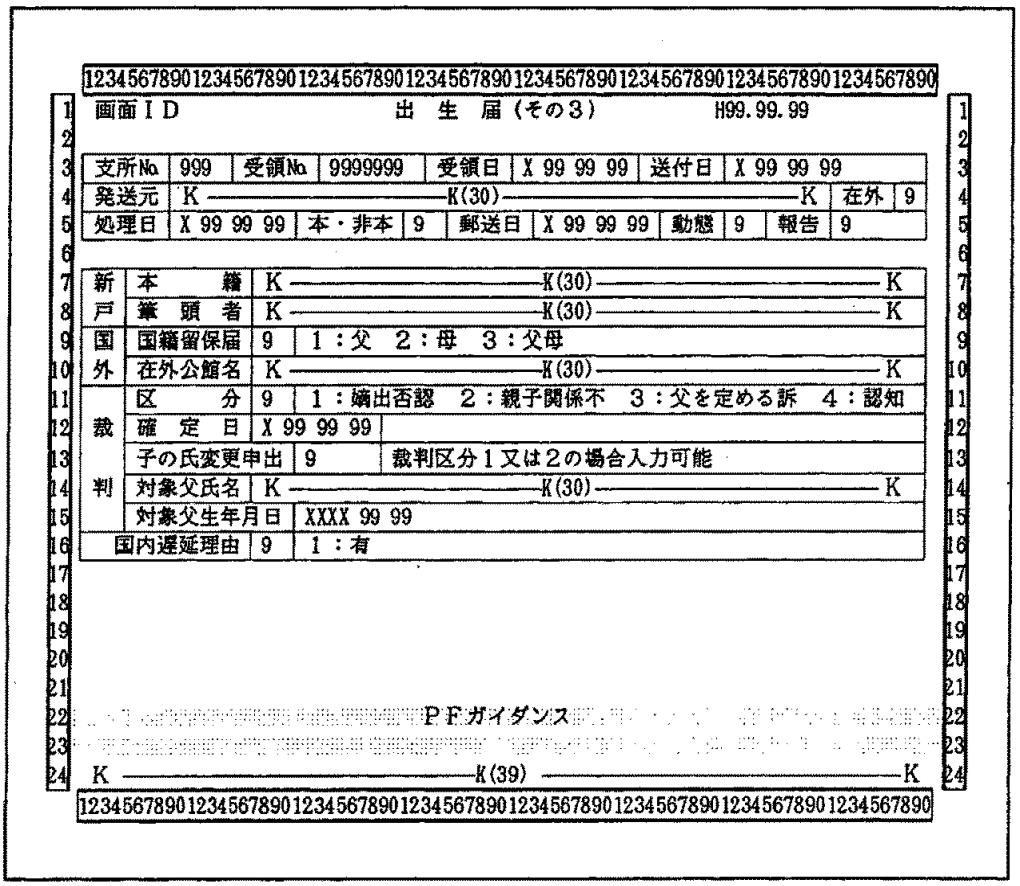
嫡出子例外　　民法772条の規定により嫡出の推定を受ける子につき、例外的な取扱いを指す。
　例:昭和39年2月6日　民事甲第276号回答　等
婚姻解消日　　父母の離婚日又は、婚姻の取消し日。
母前婚姻解消日　父母離婚後、母につき新戸籍を編製した戸籍を入力した場合の離婚日(婚姻解消日)
　(上記パターンを婚姻解消日に入力すると、関連チェックで婚姻日とのチェックを行っているので、母の戸籍には婚姻に関する身分事項はないから入力出来ない。)
　又は、母が筆頭者で婚姻･離婚を繰り返した場合の、直近の婚姻･離婚日より一つ前の離婚日を指す。
入籍事件日　　入籍事由の事件発生日を指す。
　例:婚姻した場合、婚姻日、養子縁組をした場合、縁組日　等

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生届(その3)



裁判項目

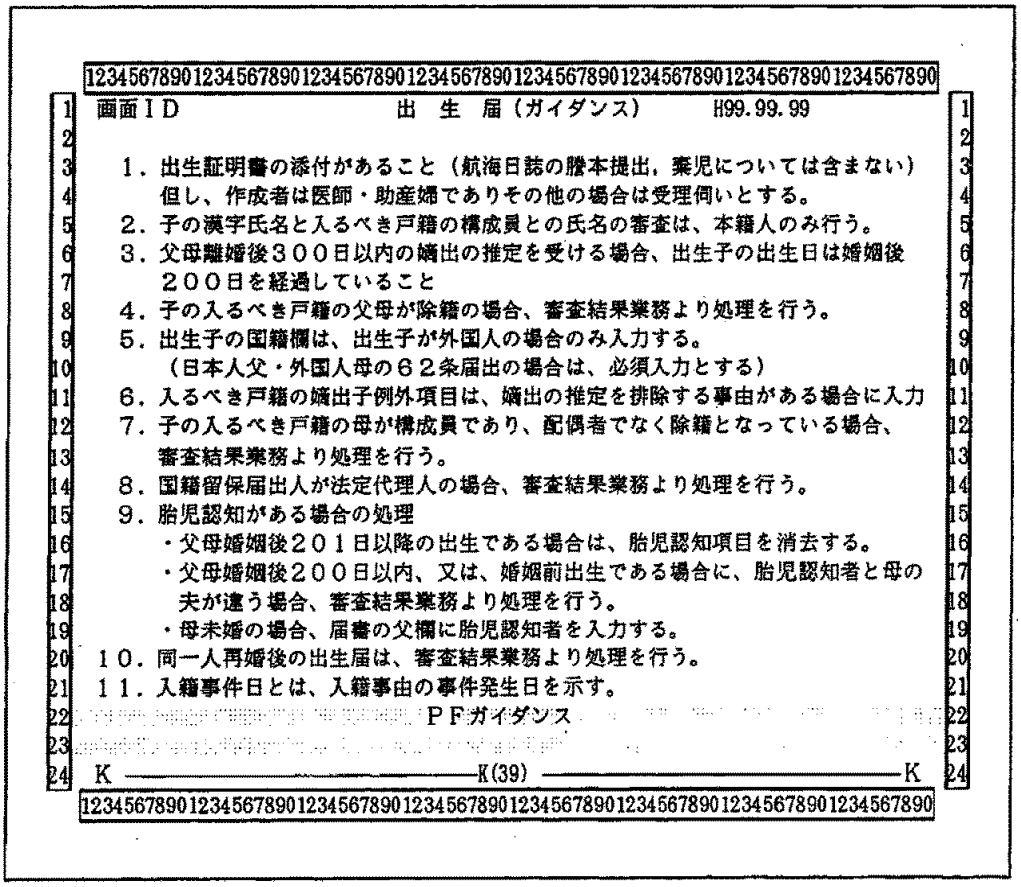
子の氏変更申出　　嫡出否認･親子関係不存在確認の裁判確定･審判書の添付とともに、子の氏を母の氏とする申出があった場合に入力。
対象父氏名　　裁判の対象となった父の入力。
(生年月日)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生届(ガイダンス)

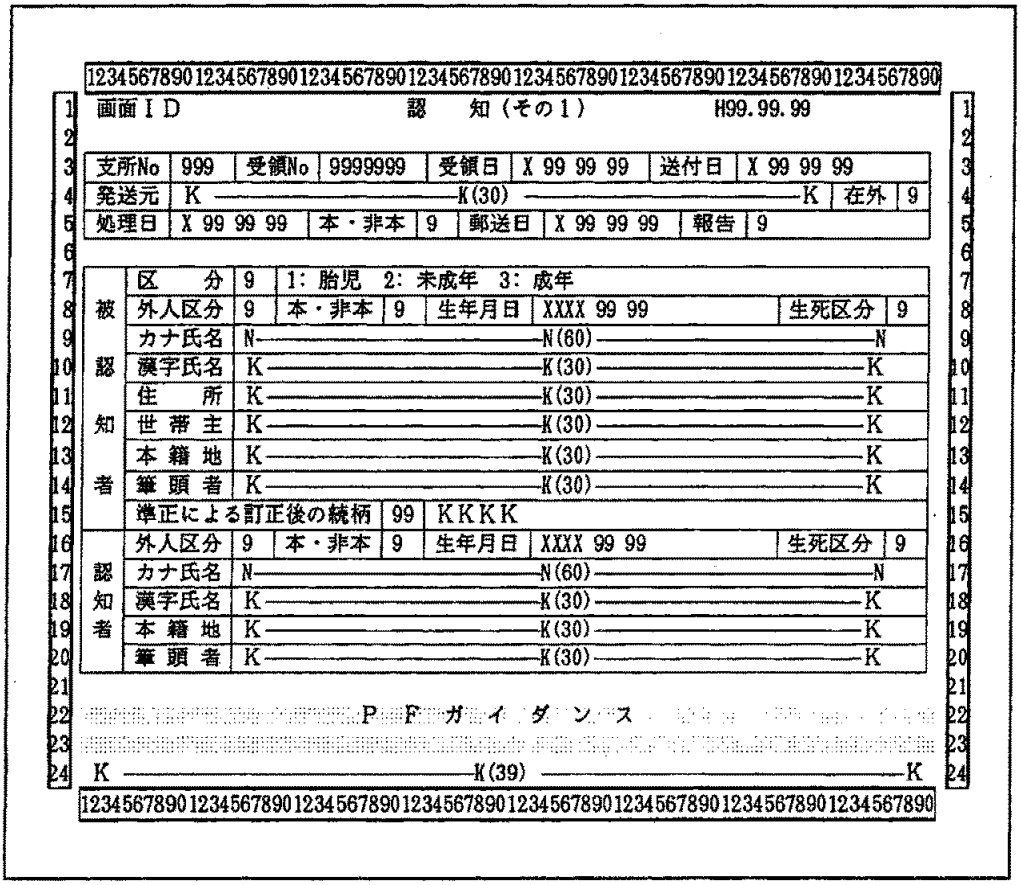


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届(その1)

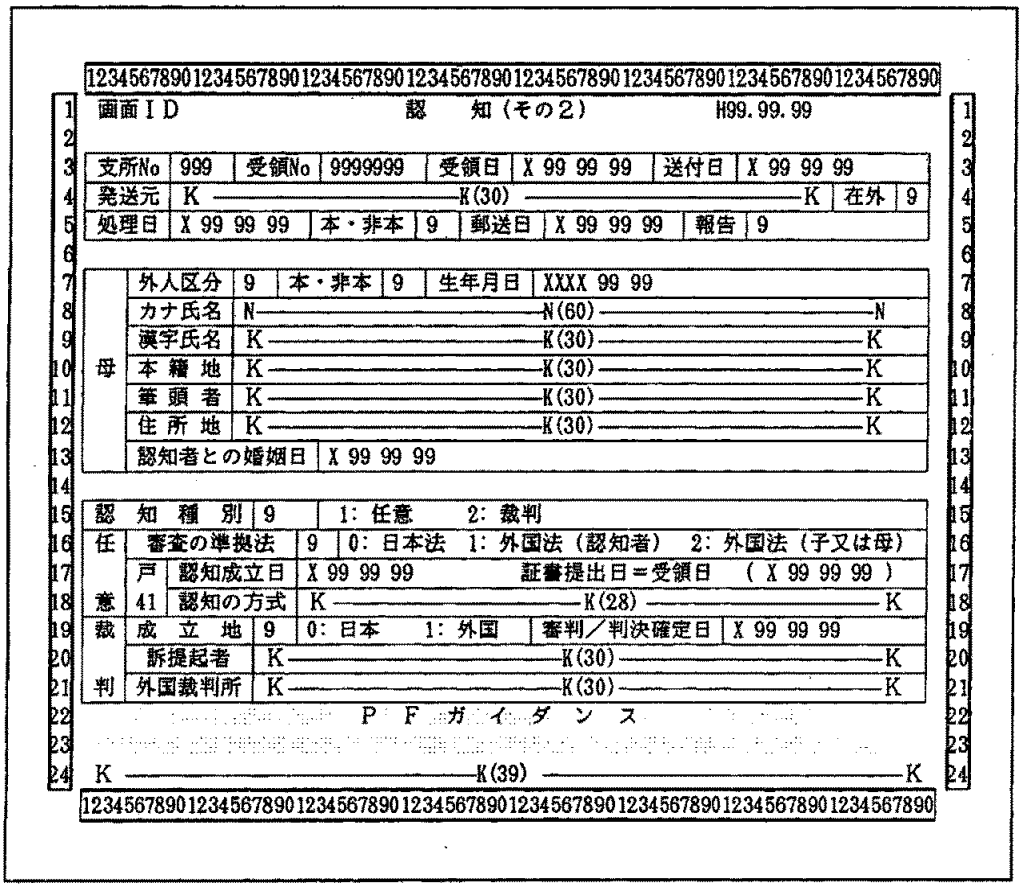


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届(その2)

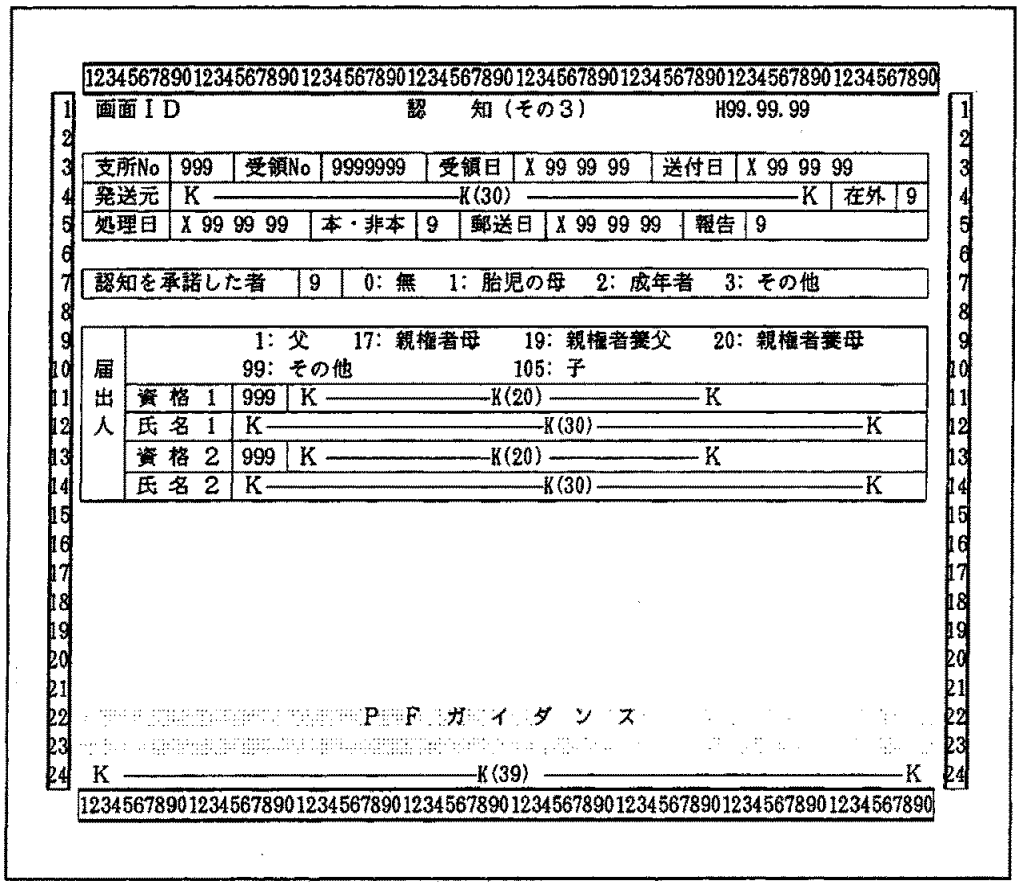


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届(その3)

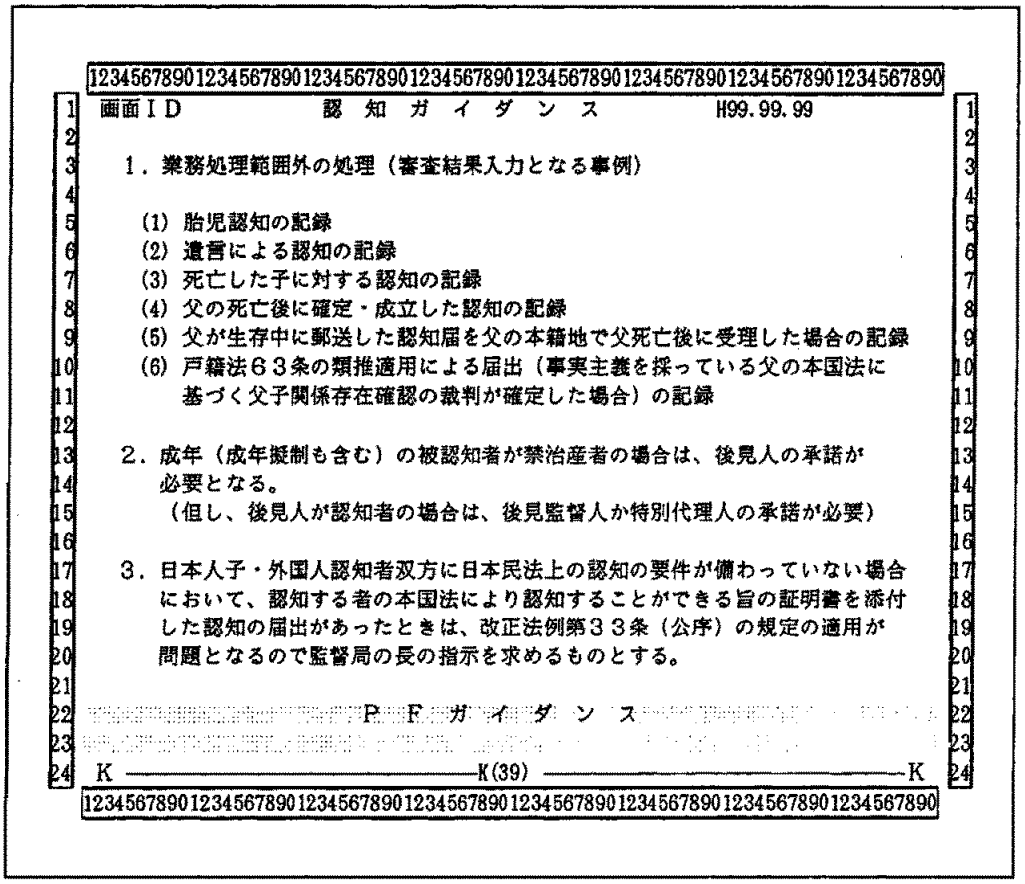


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届ガイダンス

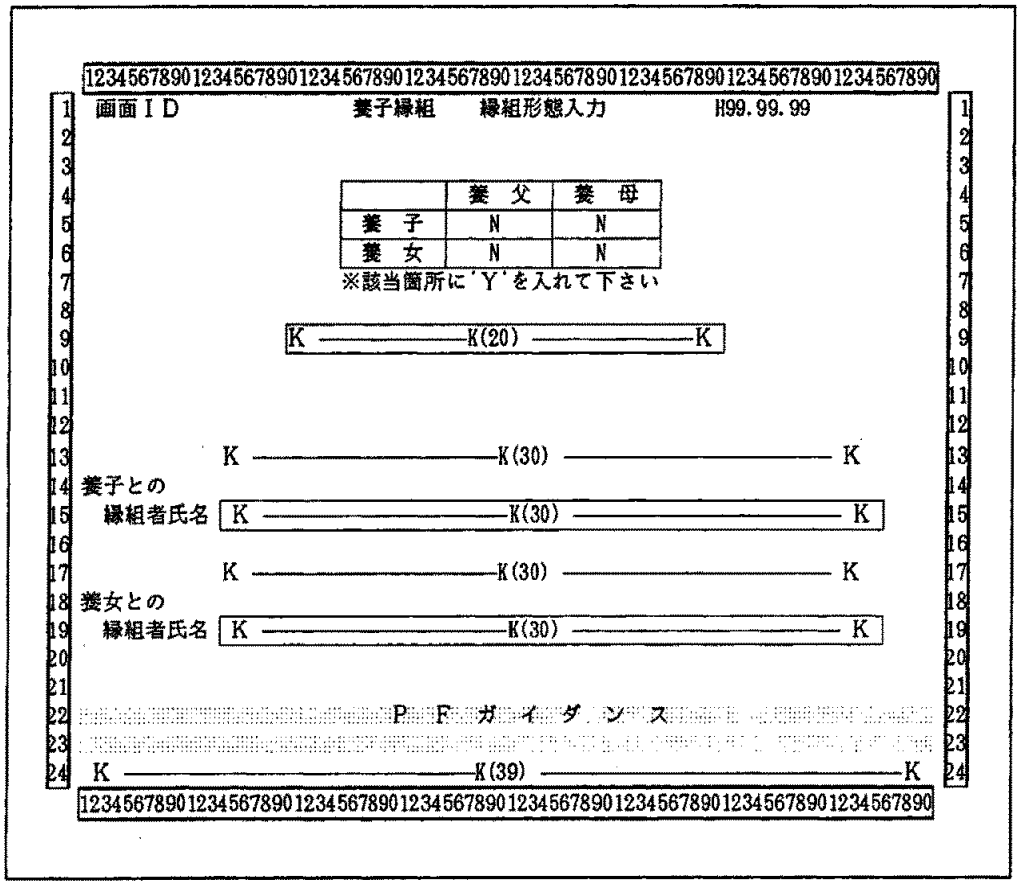


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組　縁組形態入力

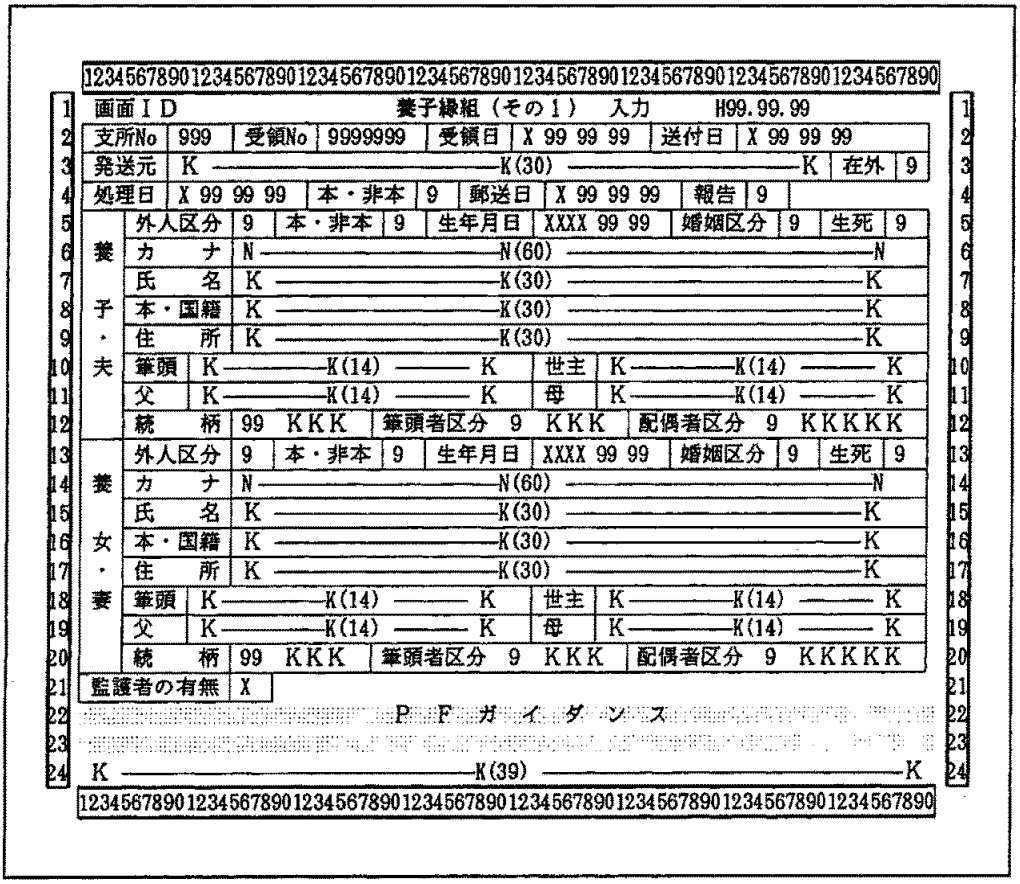


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その1)

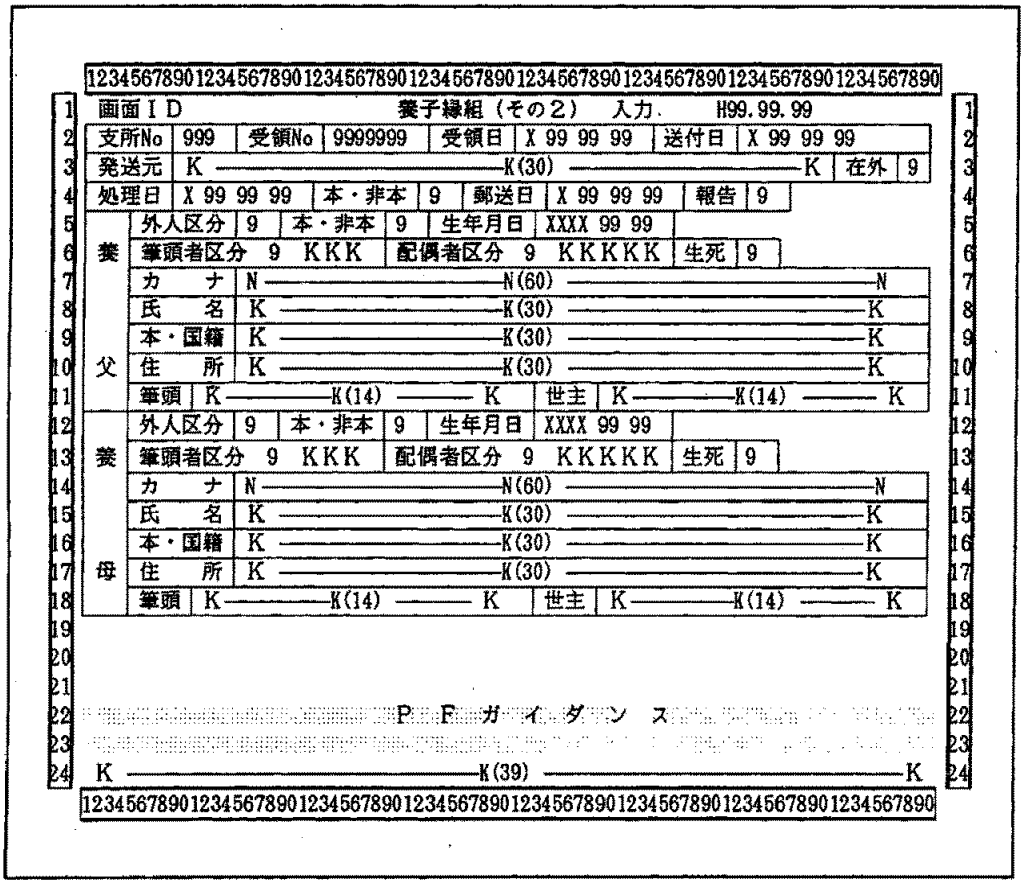


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その2)

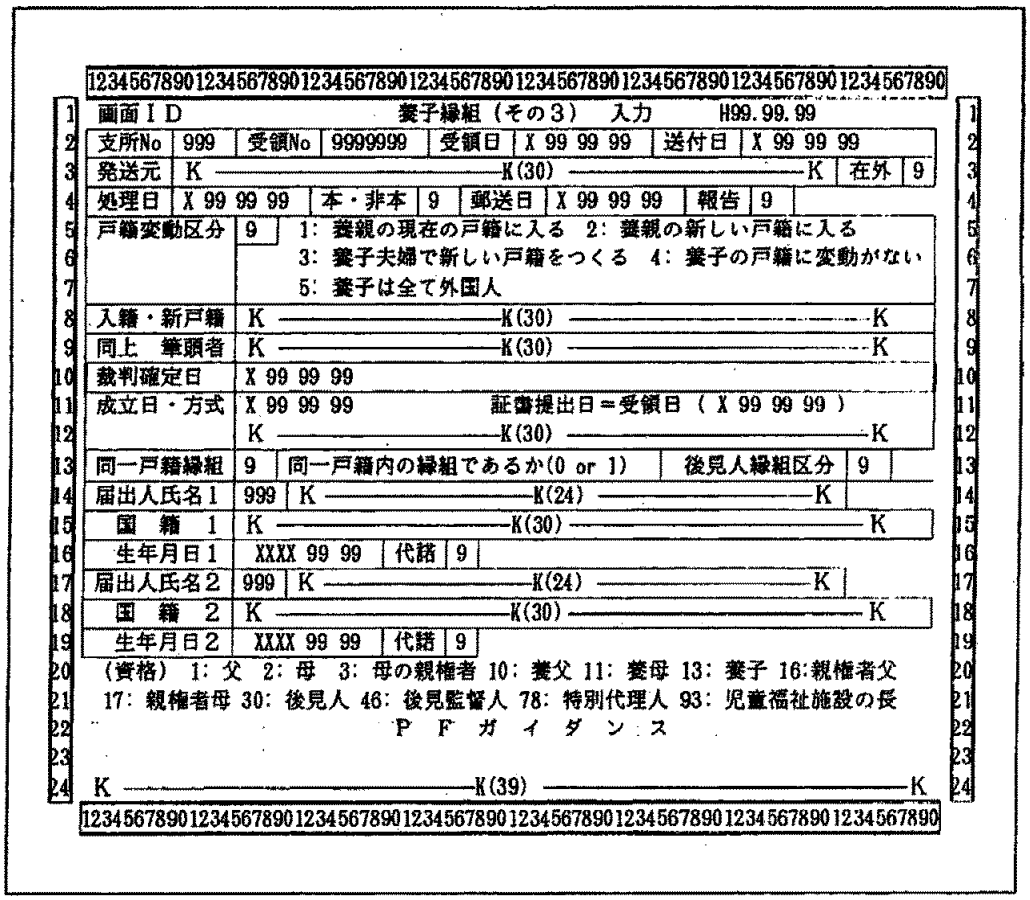


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その3)

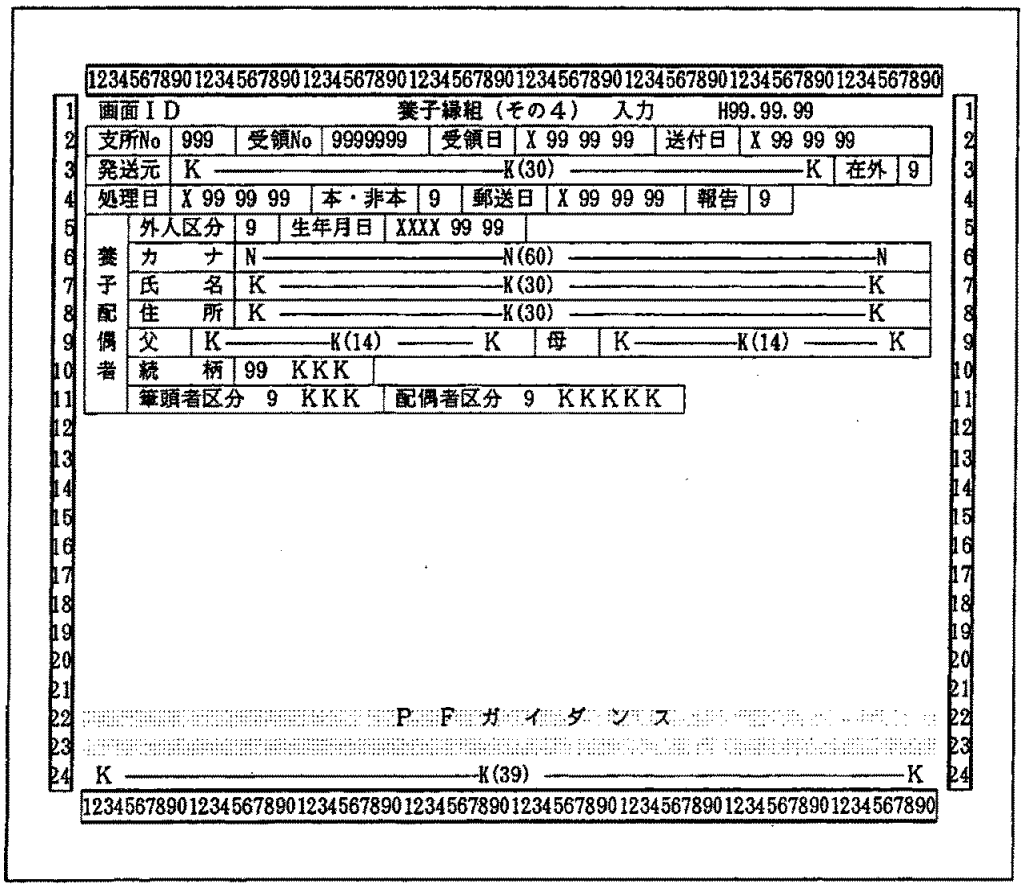


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その4)

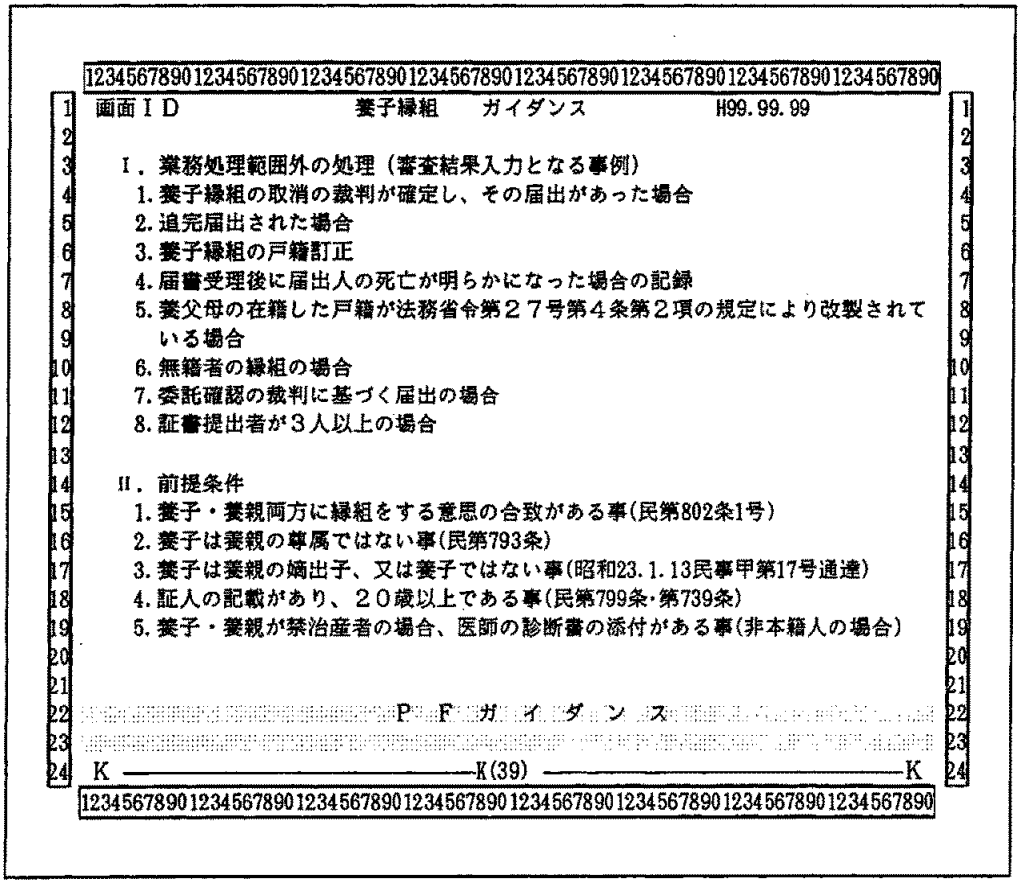


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組　ガイダンス

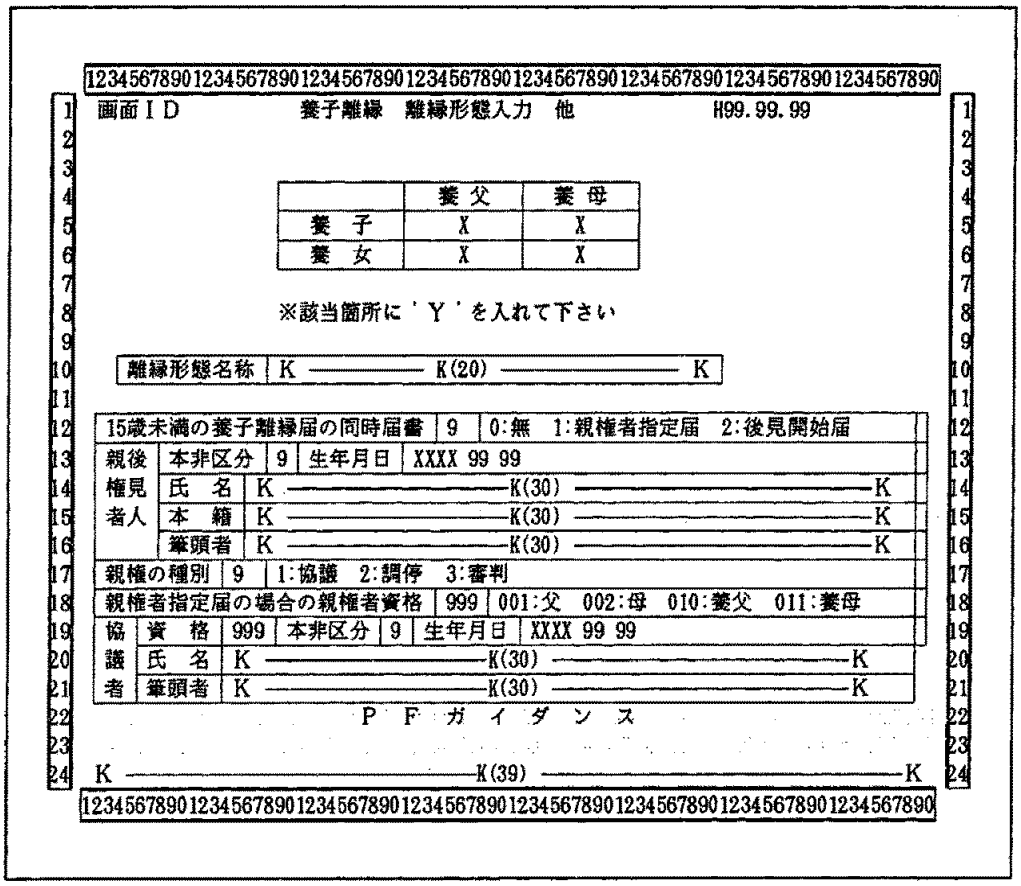


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届 離縁形態入力 他



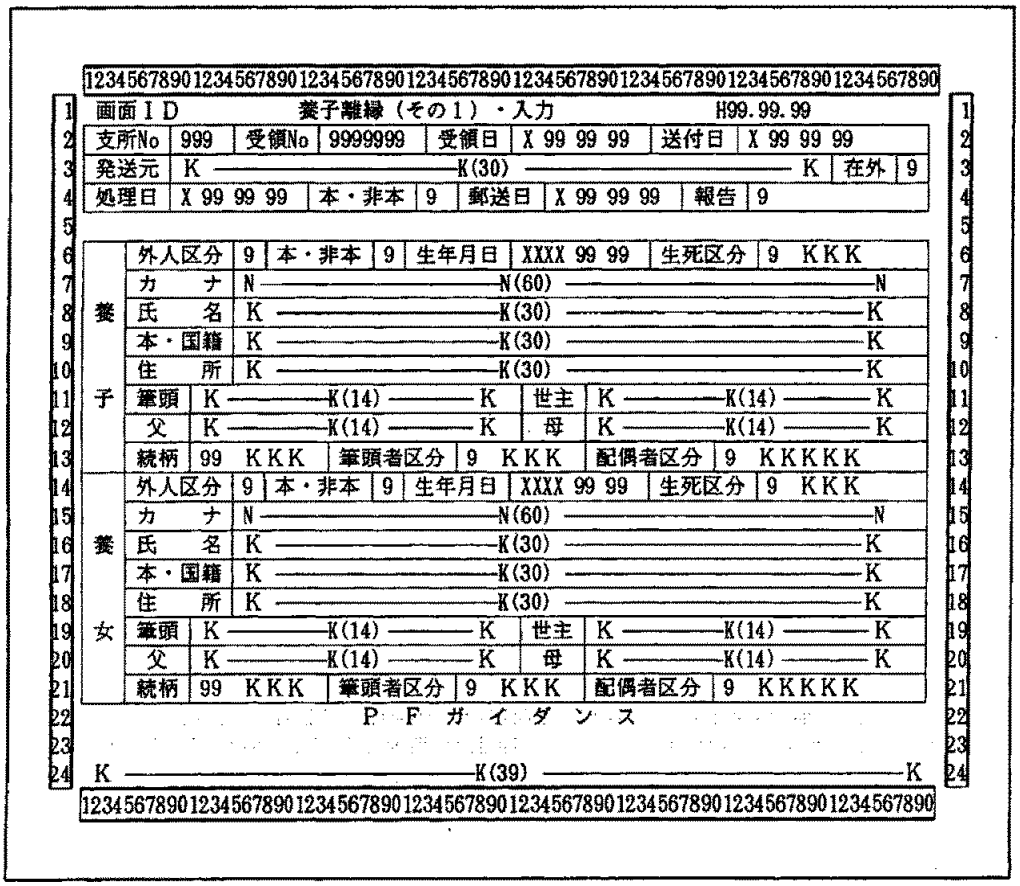
12行61桁目の「2:後見開始届」は「2:未成年後見開始届」に変更する。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その1)･入力

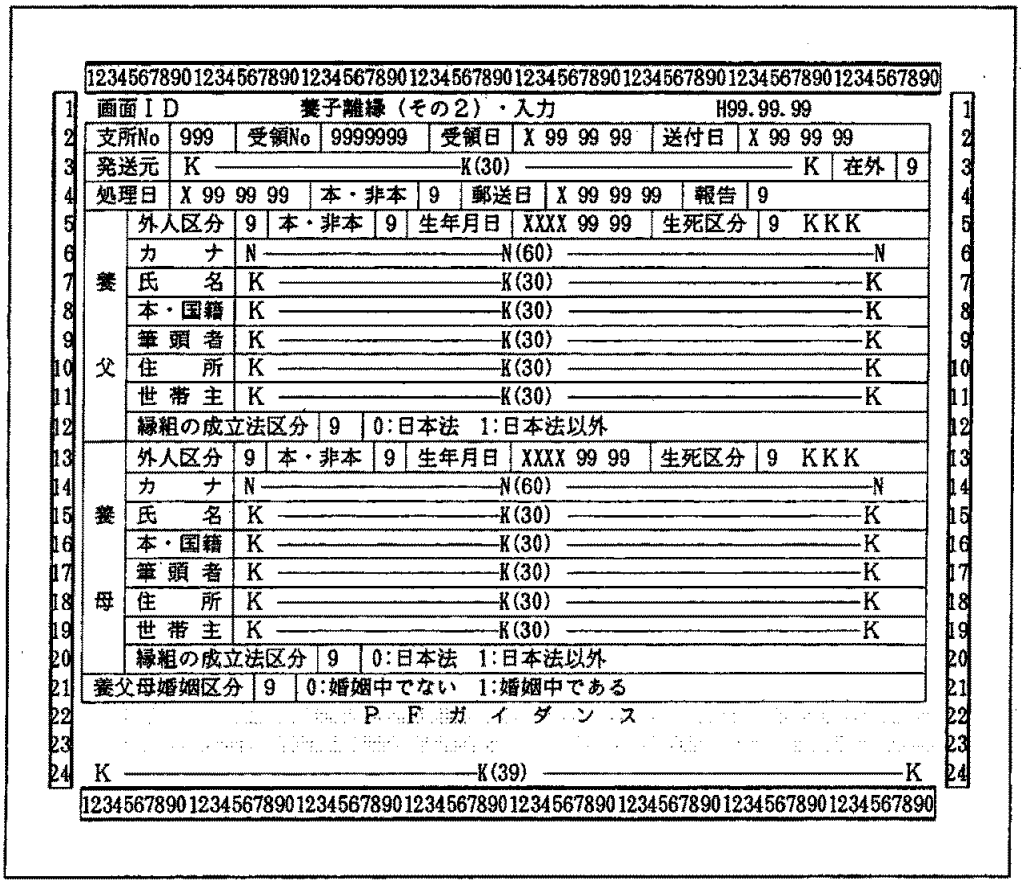


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その2)･入力

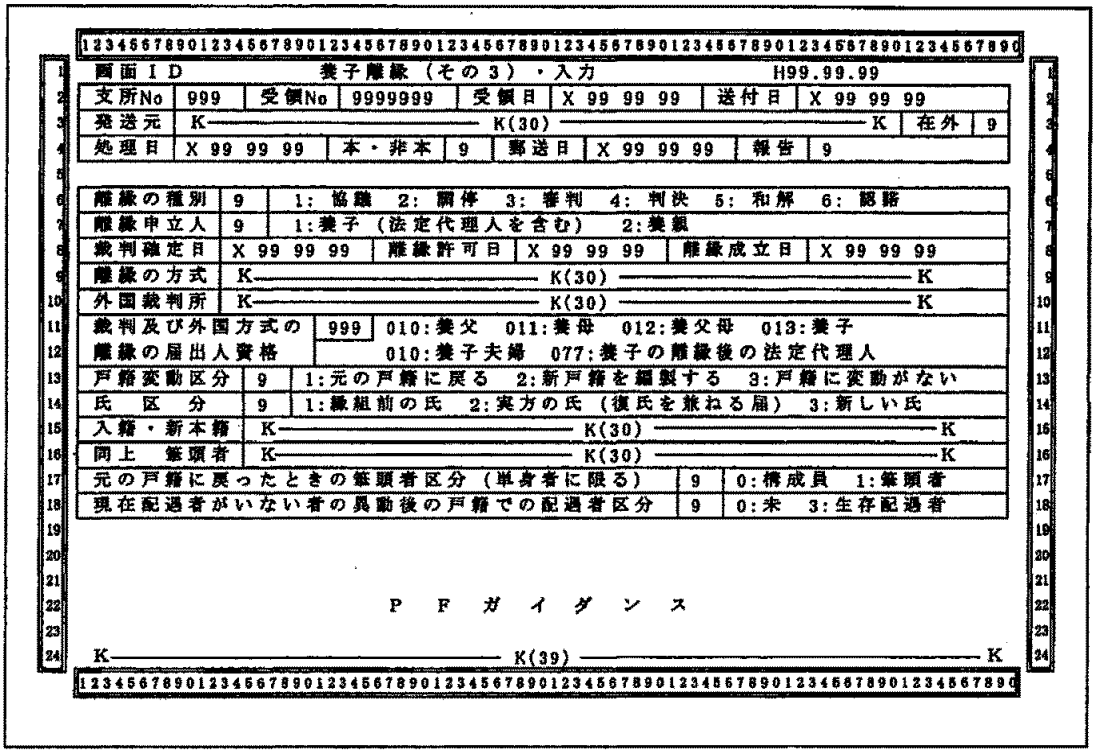


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その3)･入力

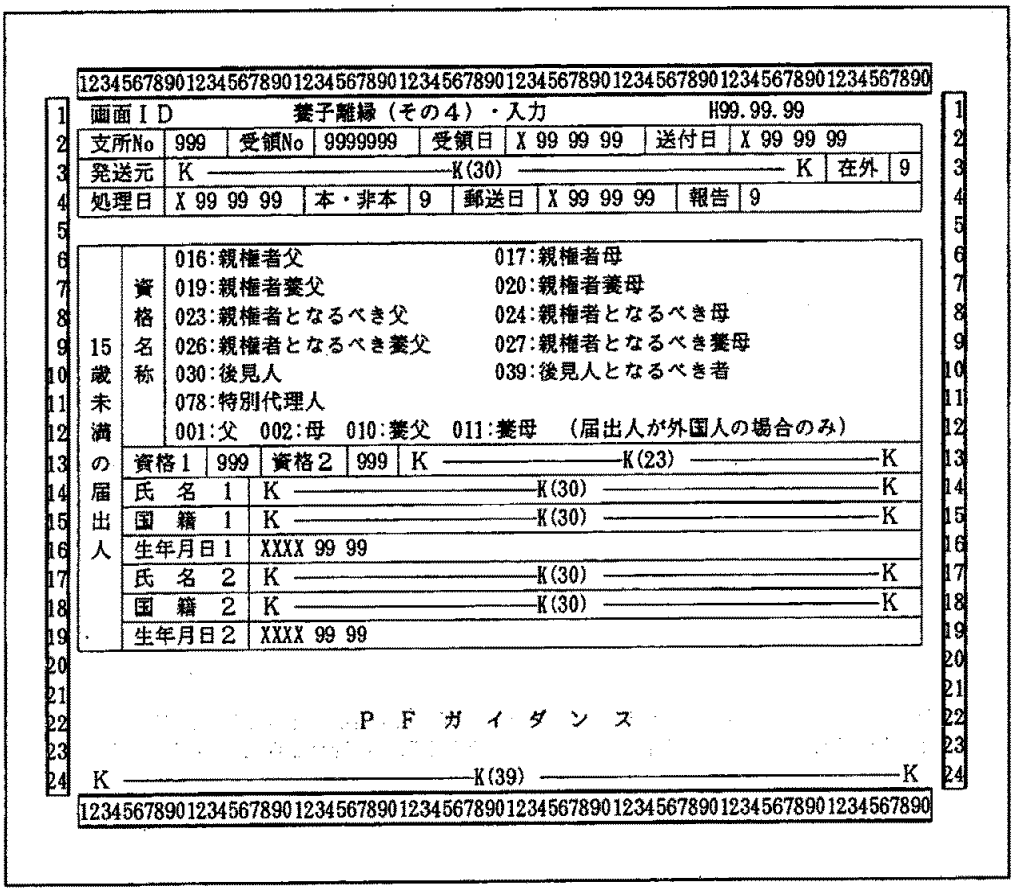


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その4)･入力

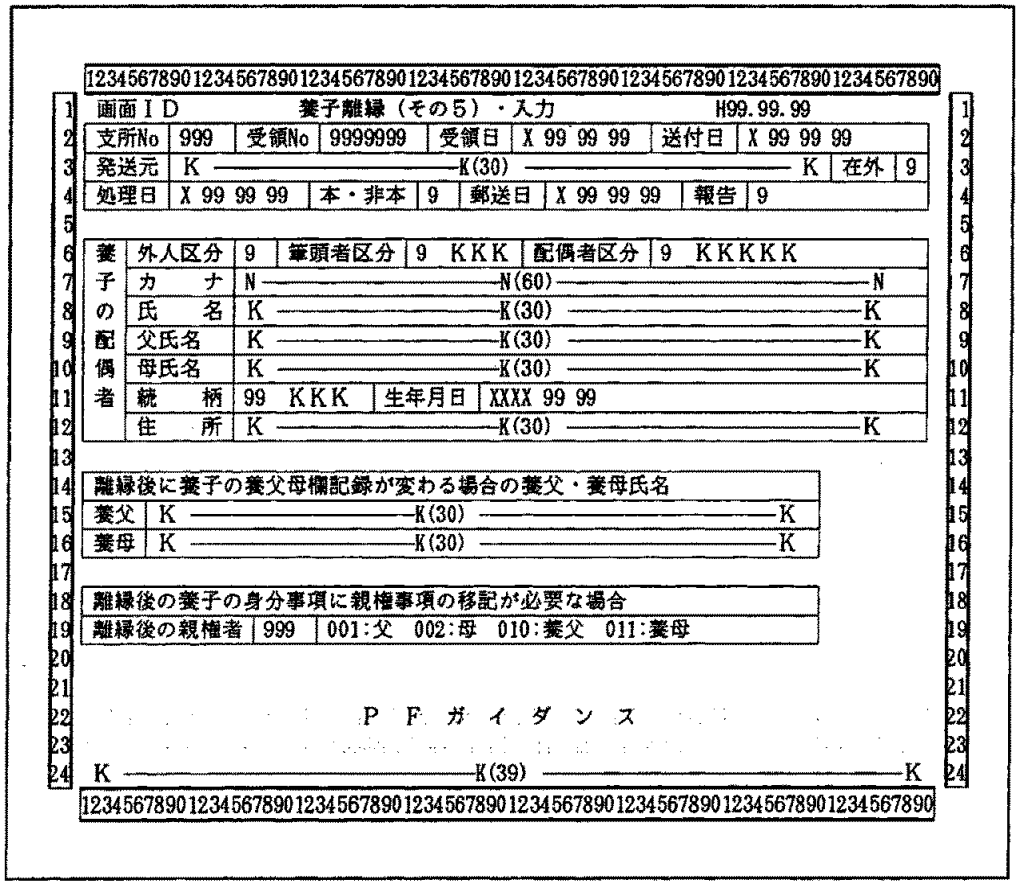


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その5)･入力

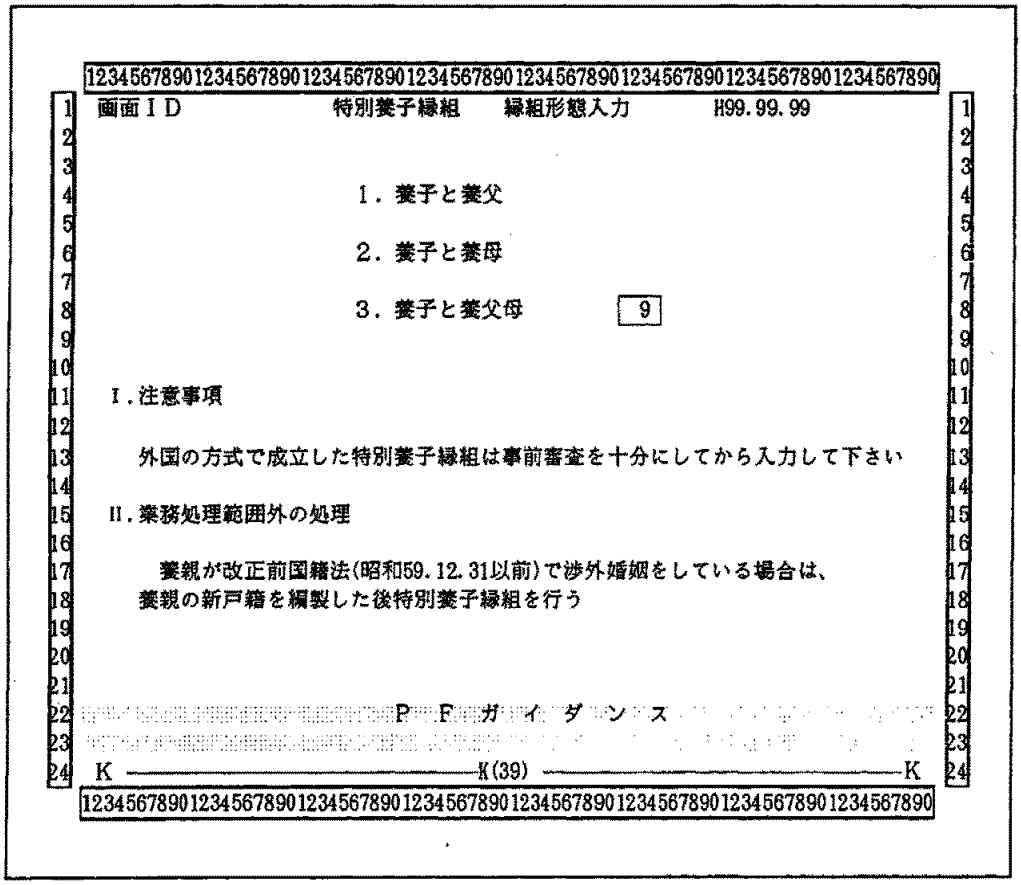


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組　縁組形態入力

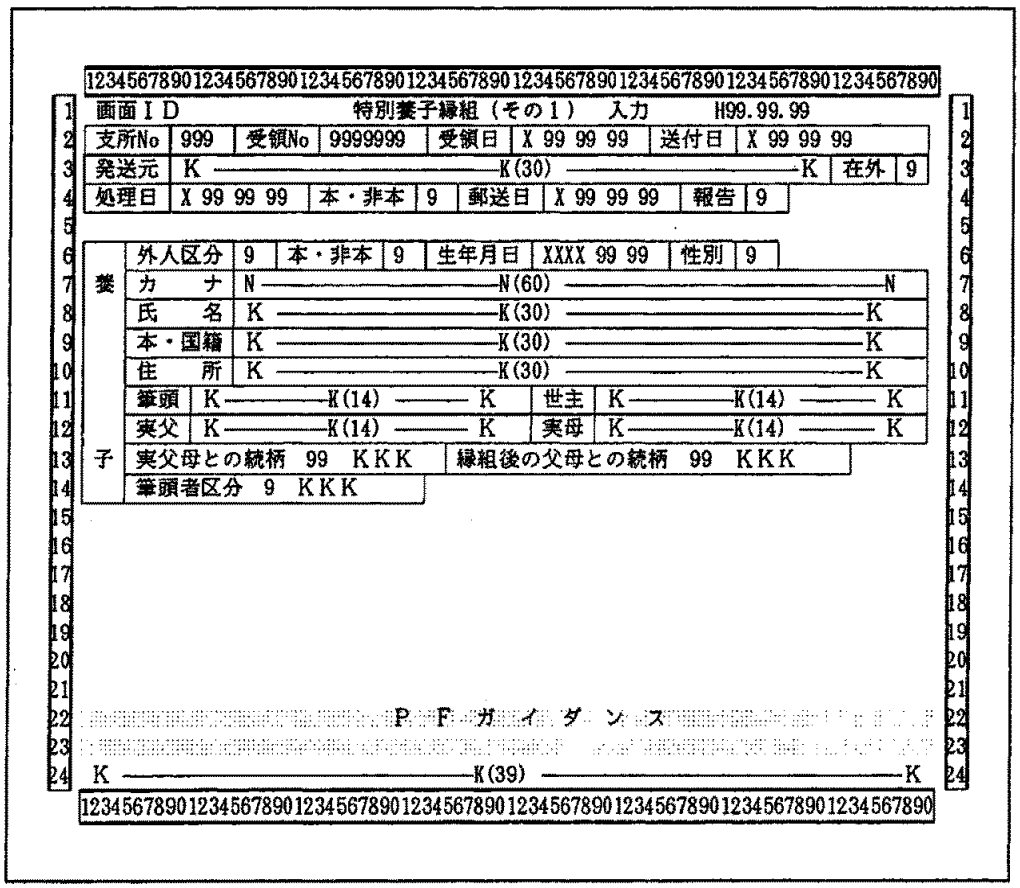


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組(その1)

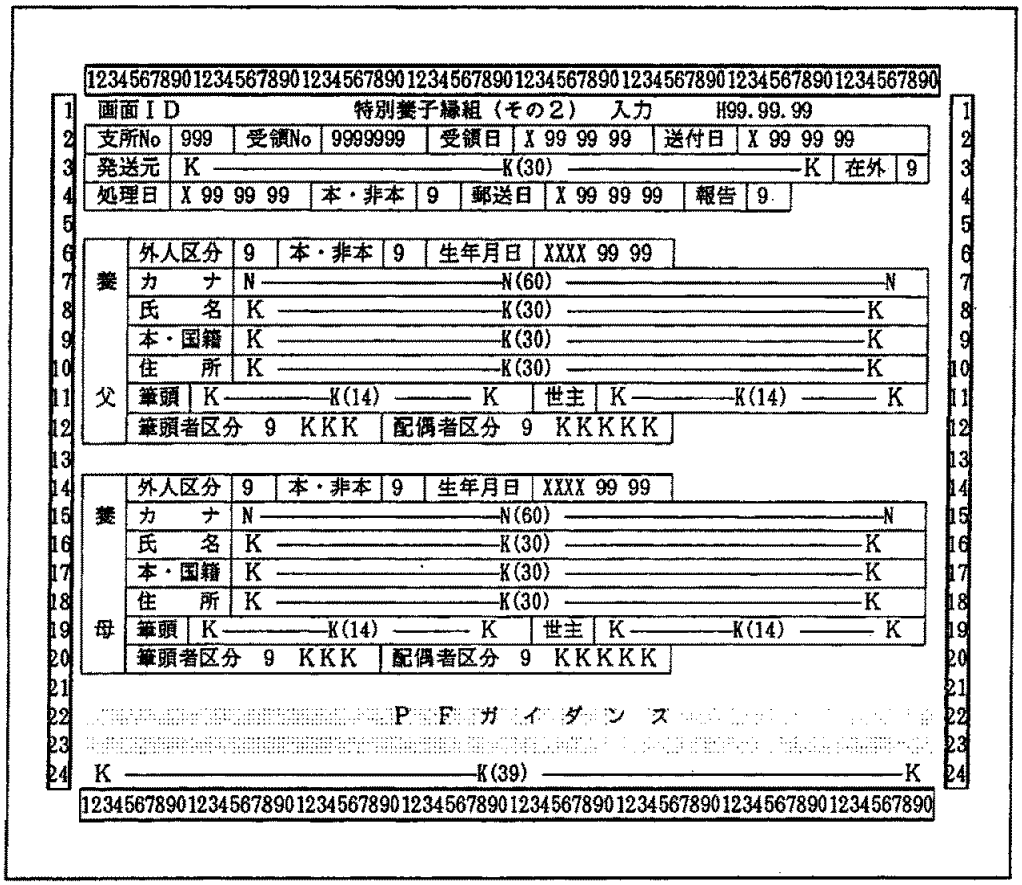


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組(その2)

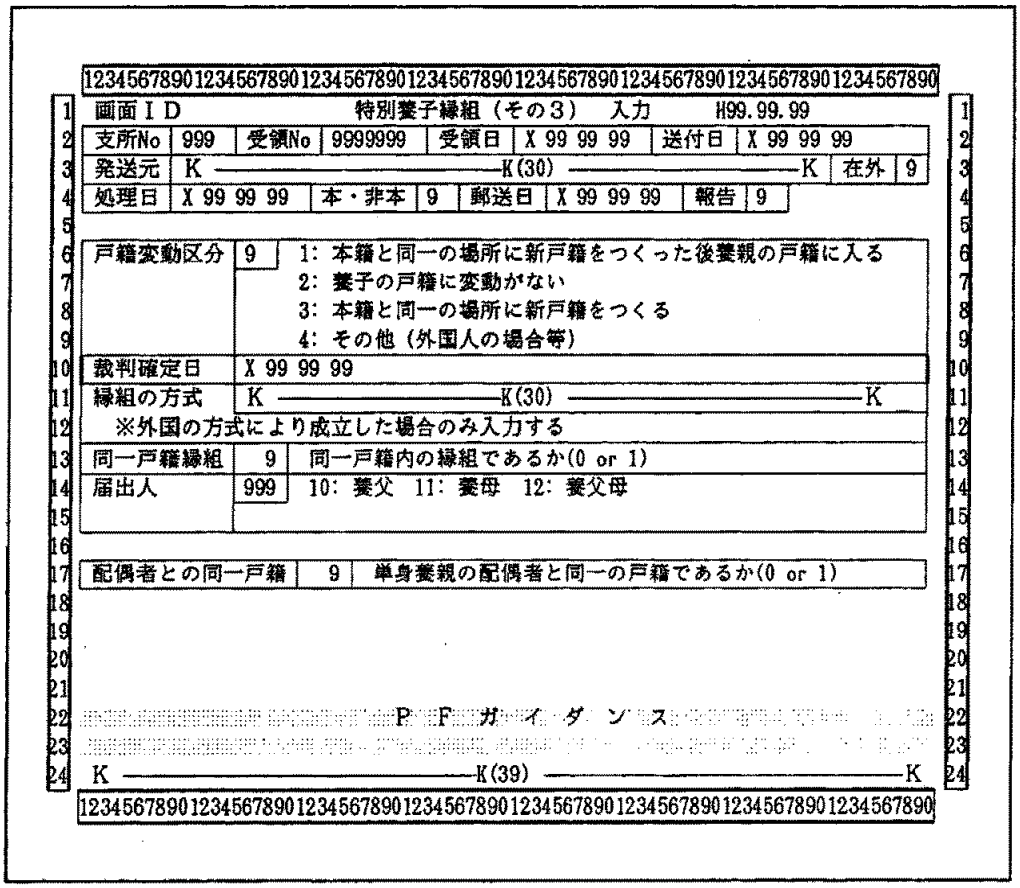


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組(その3)

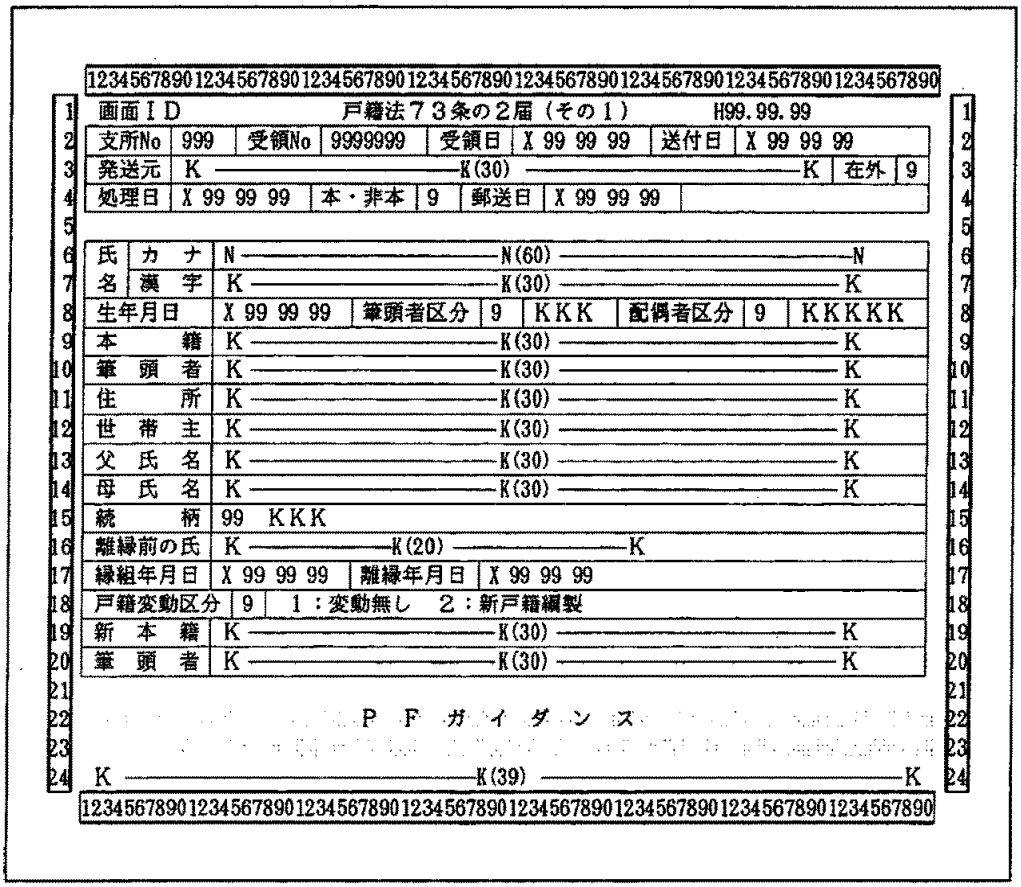


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍法73条の2届(その1)

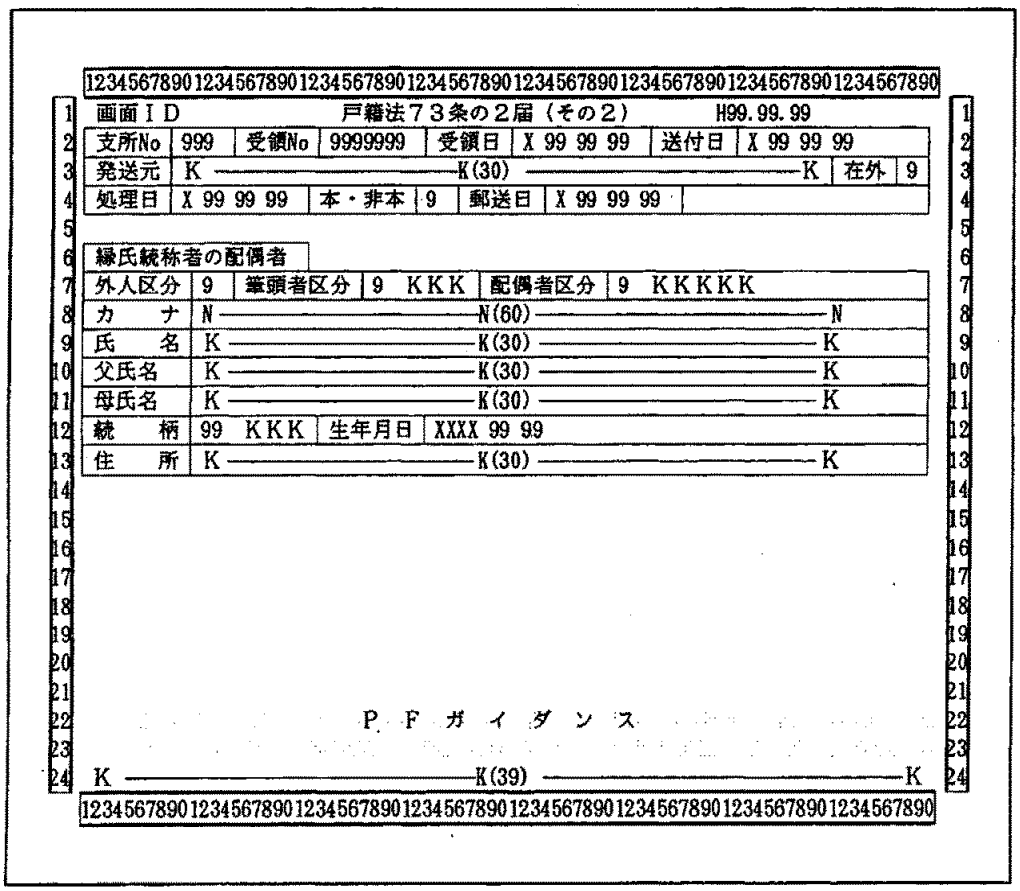


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍法73条の2届(その2)

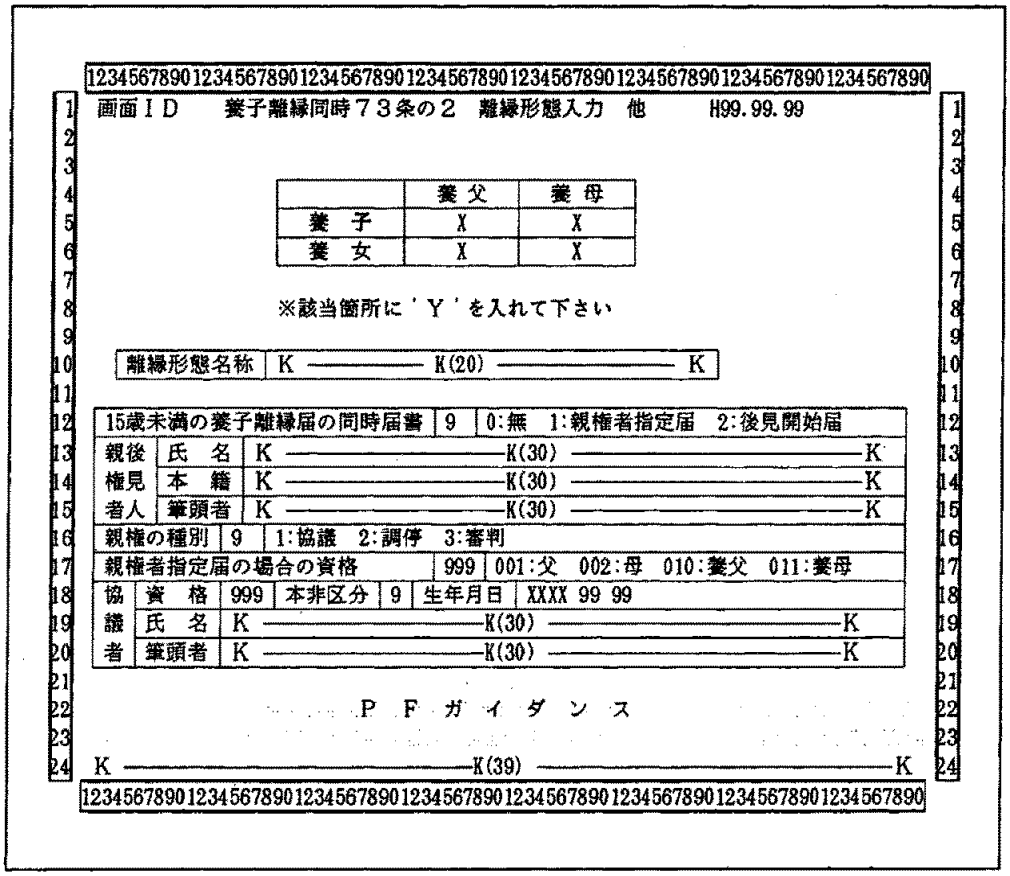


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2　離縁形態入力　他



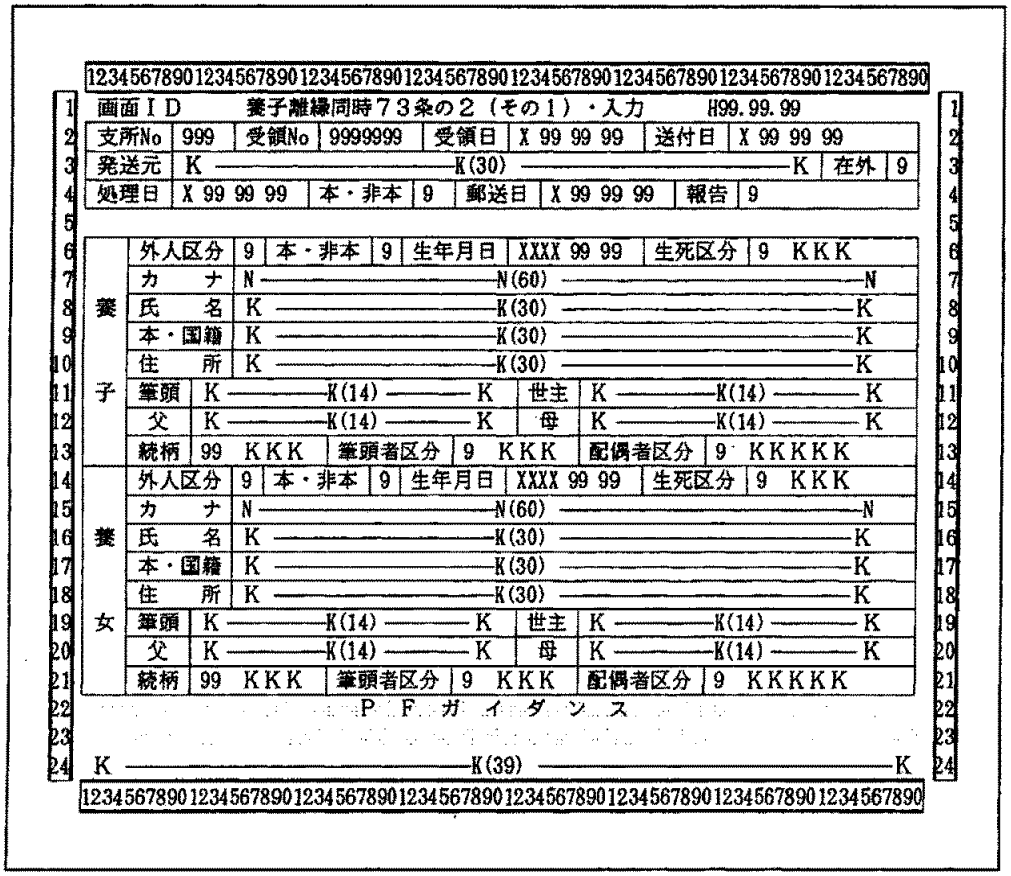
12行61桁目の「2:後見開始届」は「2:未成年後見開始届」に変更する。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2(その1)･入力

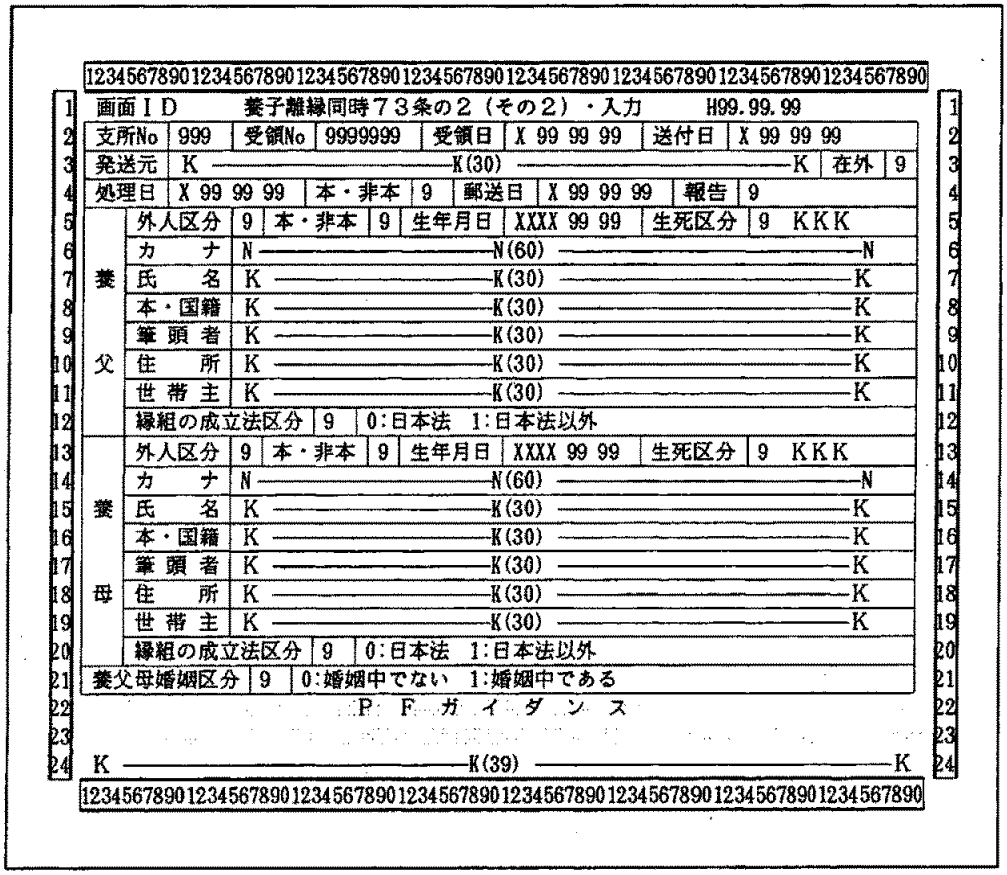


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2(その2)･入力

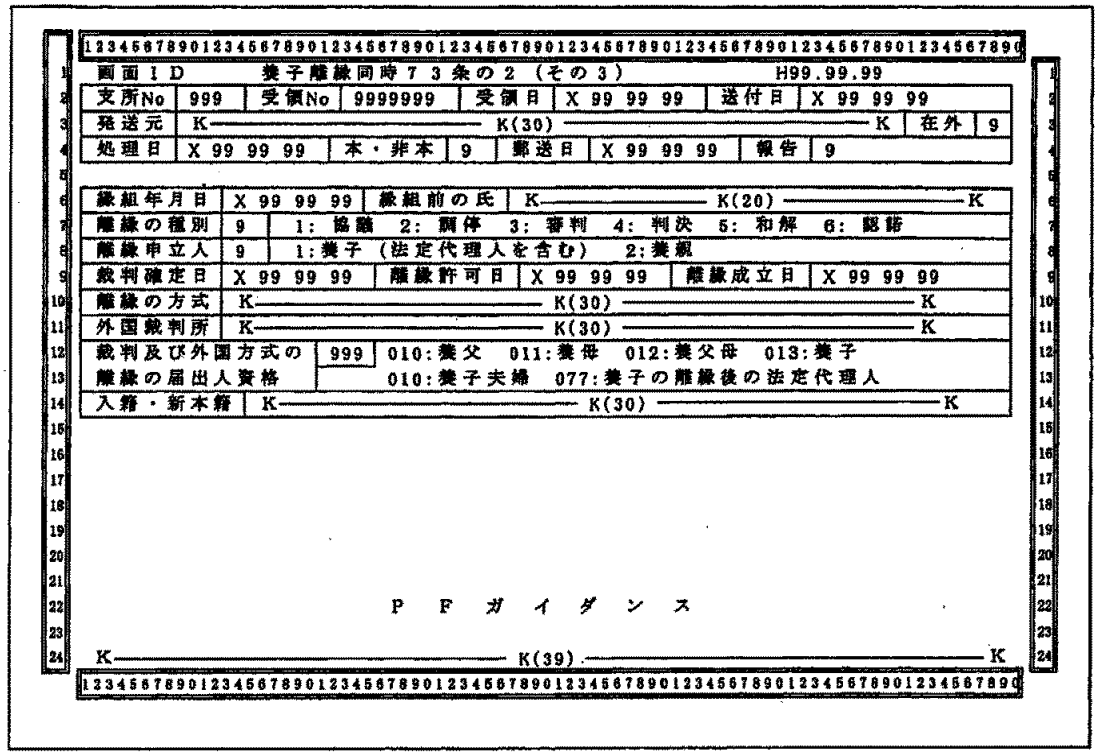


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2(その3)･入力



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2(その4)･入力

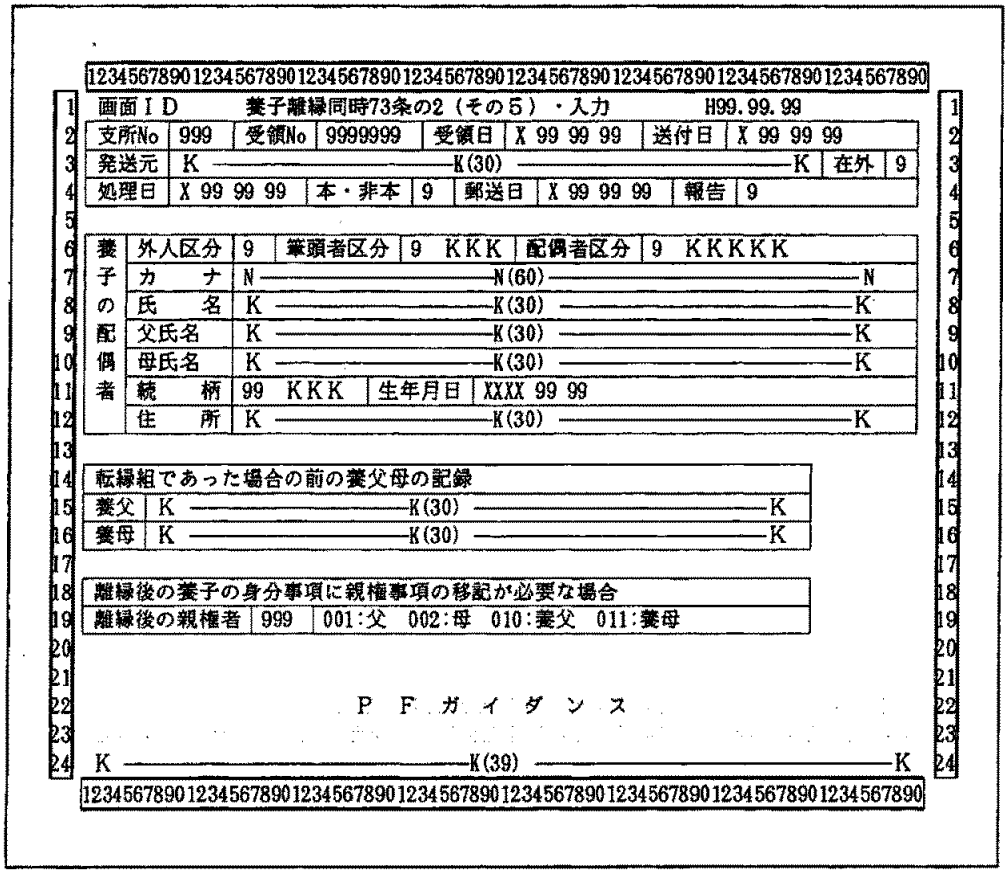


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2(その5)･入力

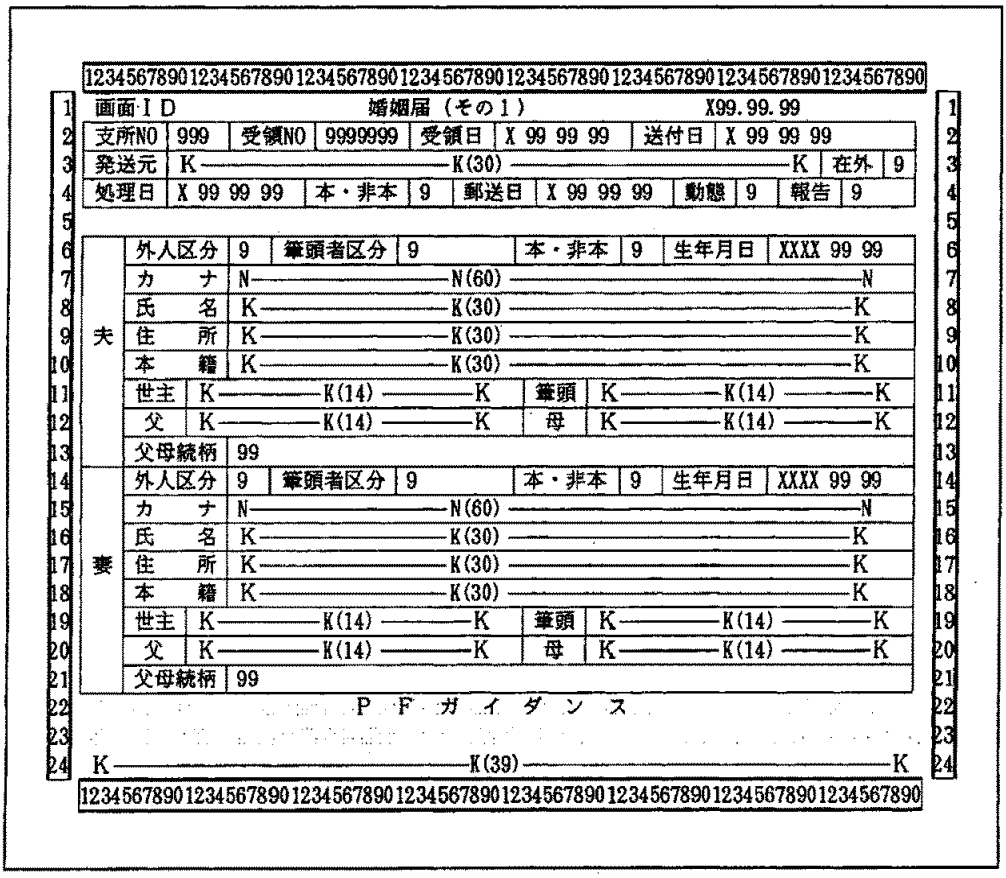


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	婚姻届(その1)

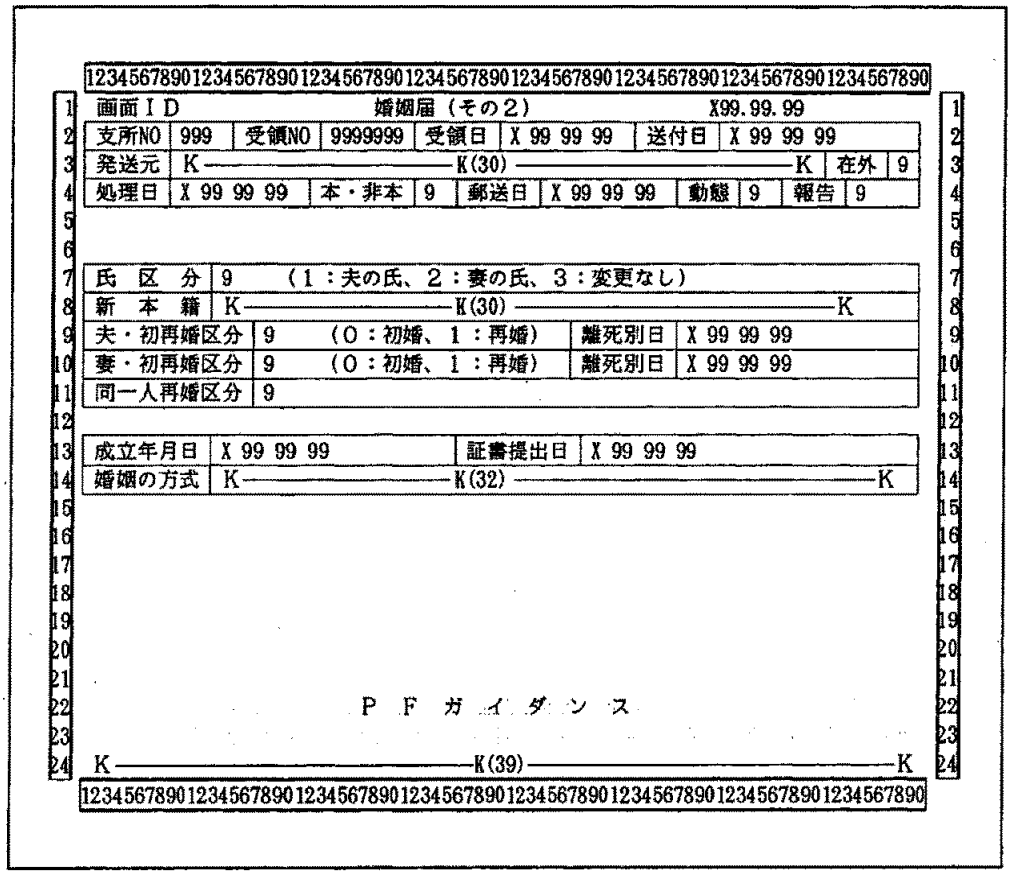


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	婚姻届(その2)

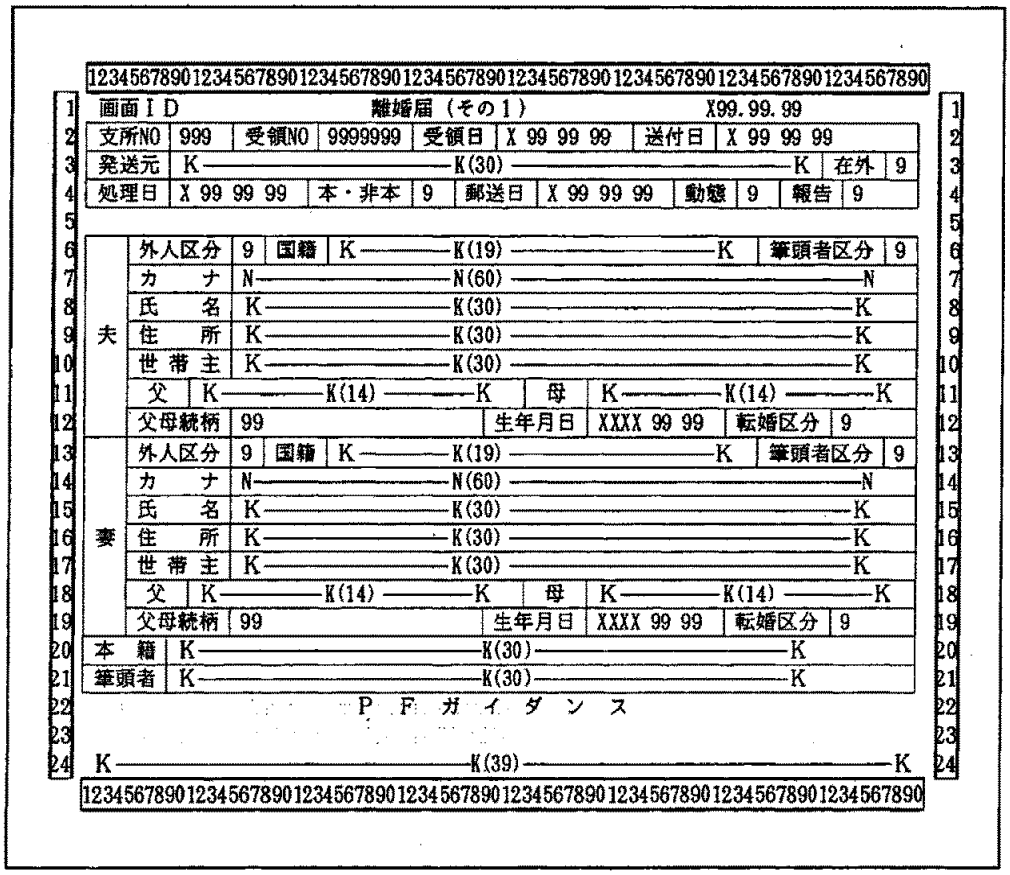


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚届(その1)

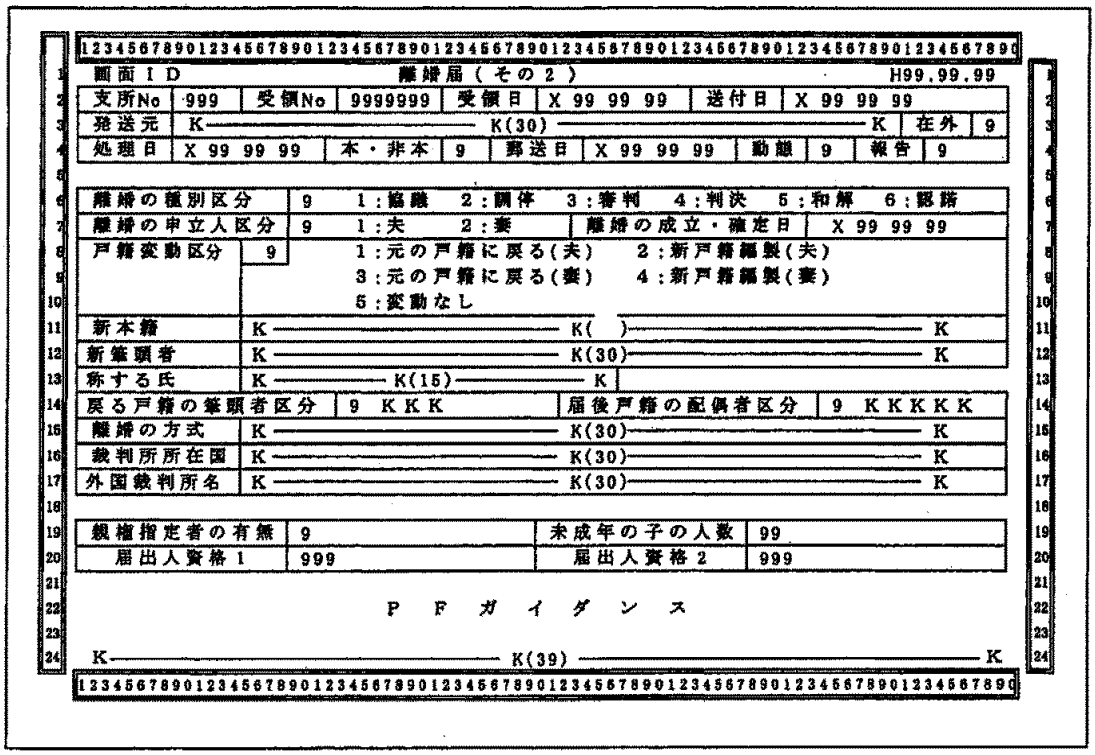


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚届(その2)

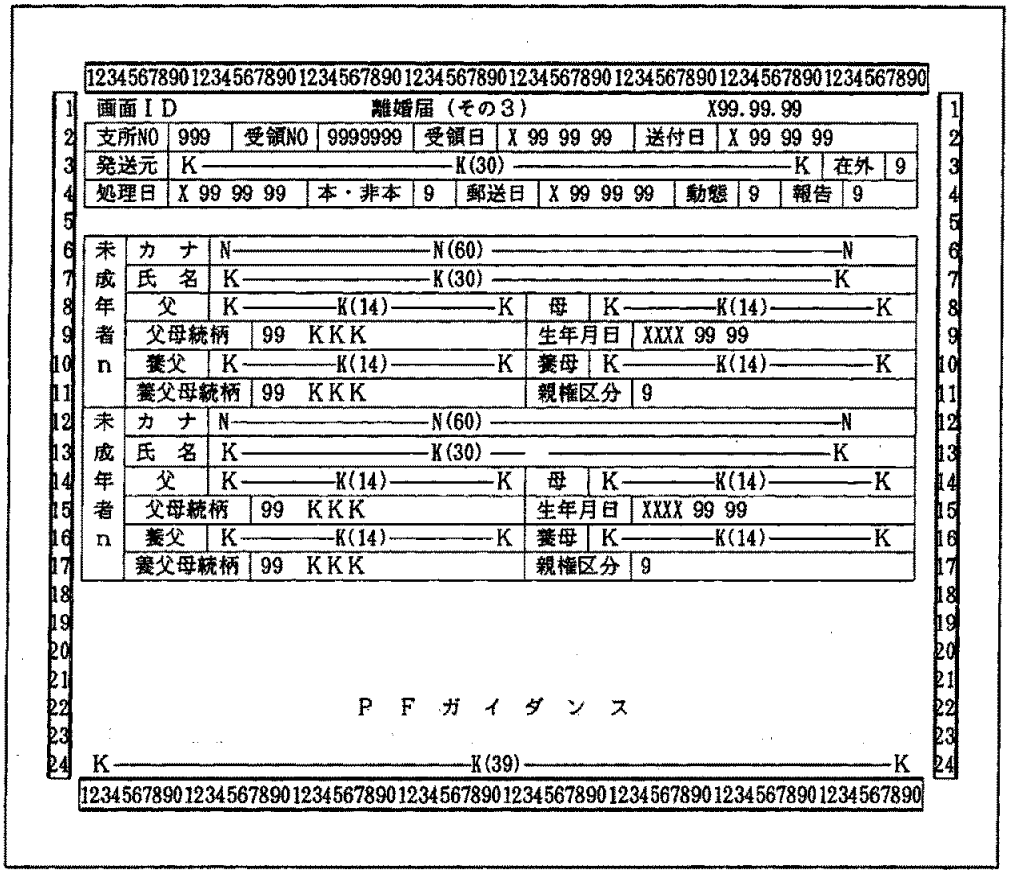


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚届(その3)

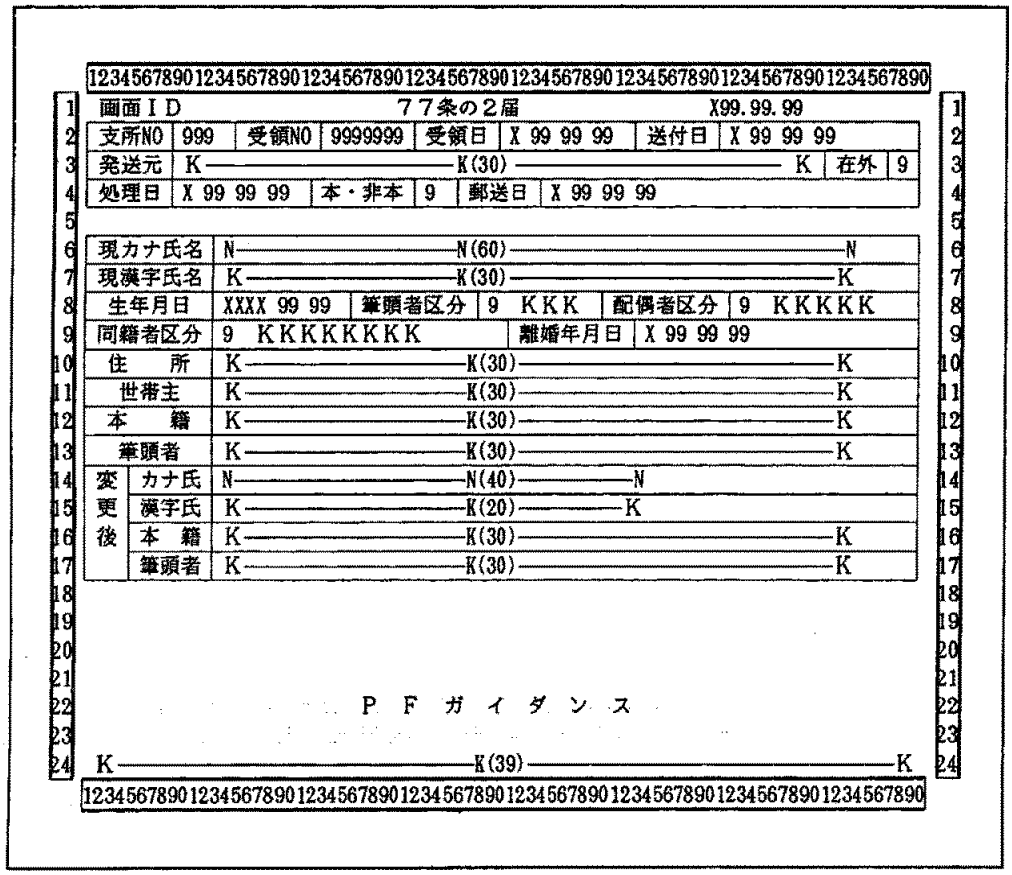


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	77条の2届

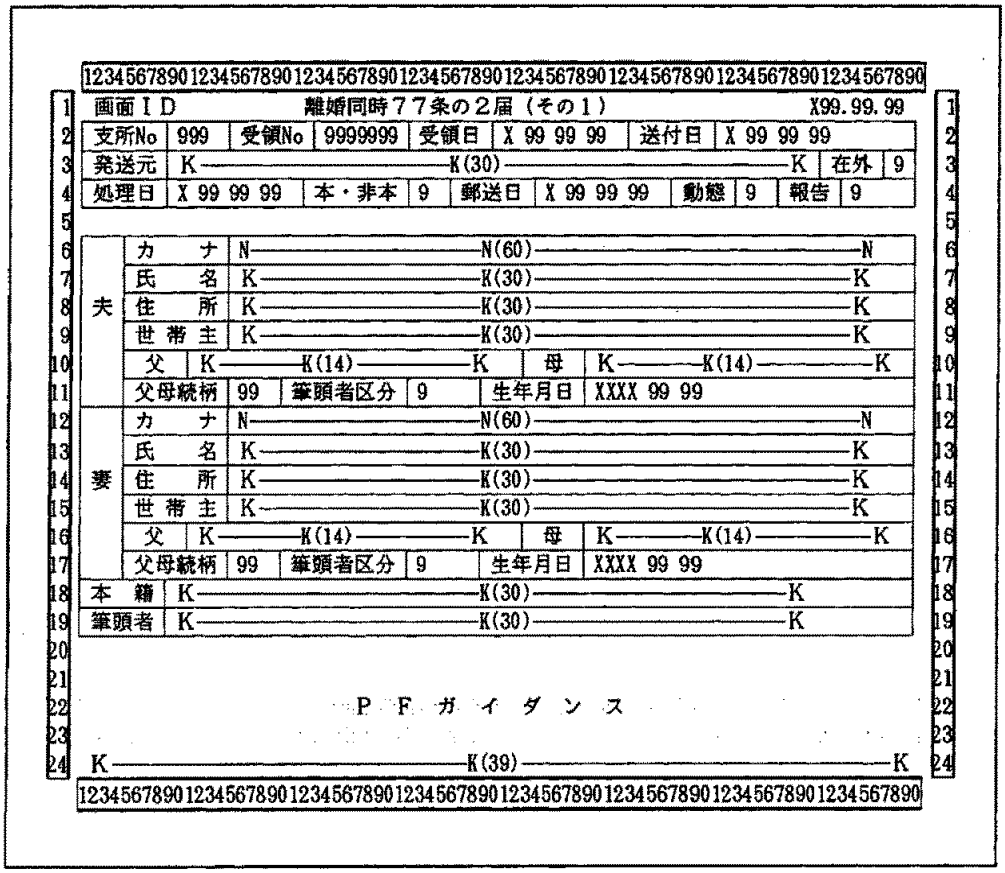


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚同時77条の2届(その1)

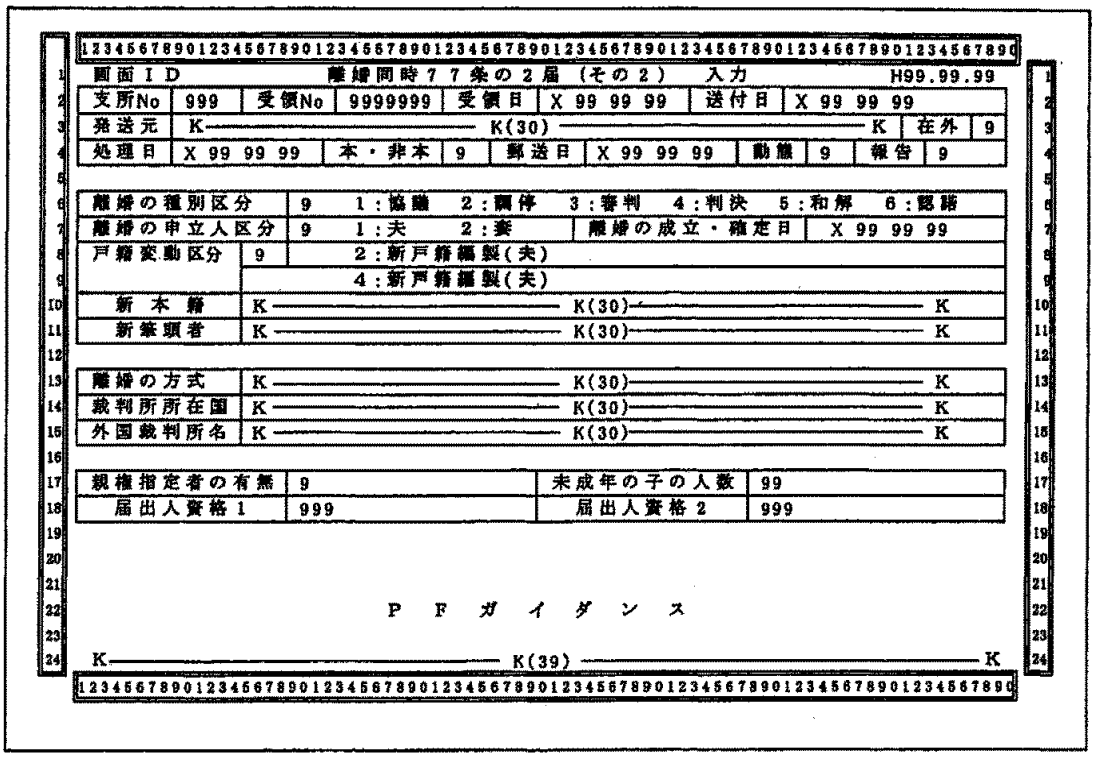


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚同時77条の2(その2) 入力

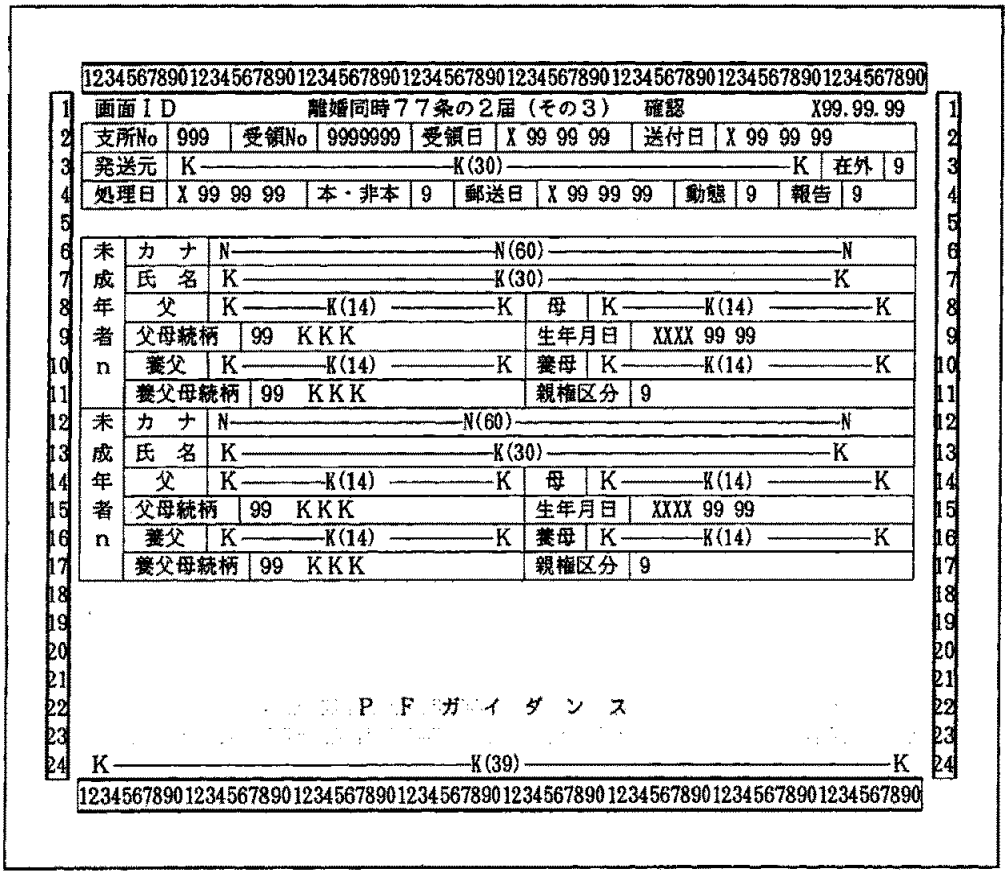


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚同時77条の2届(その3) 確認

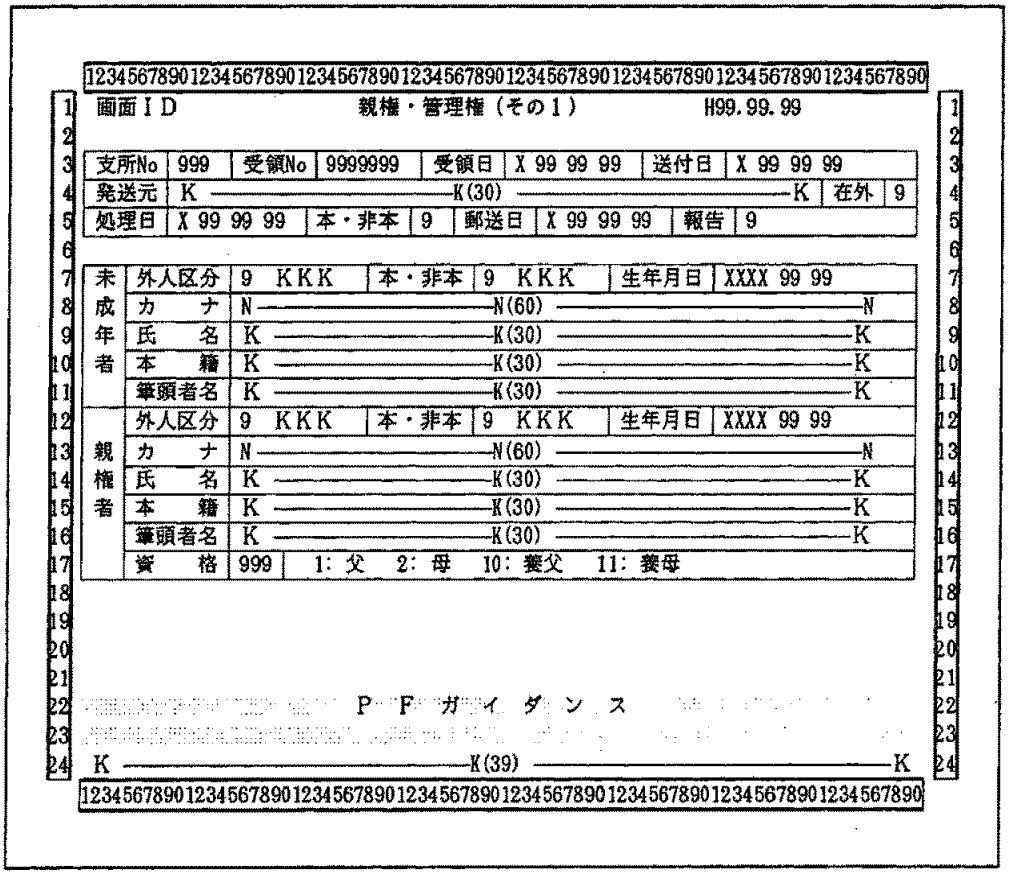


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	親権･管理権(その1)

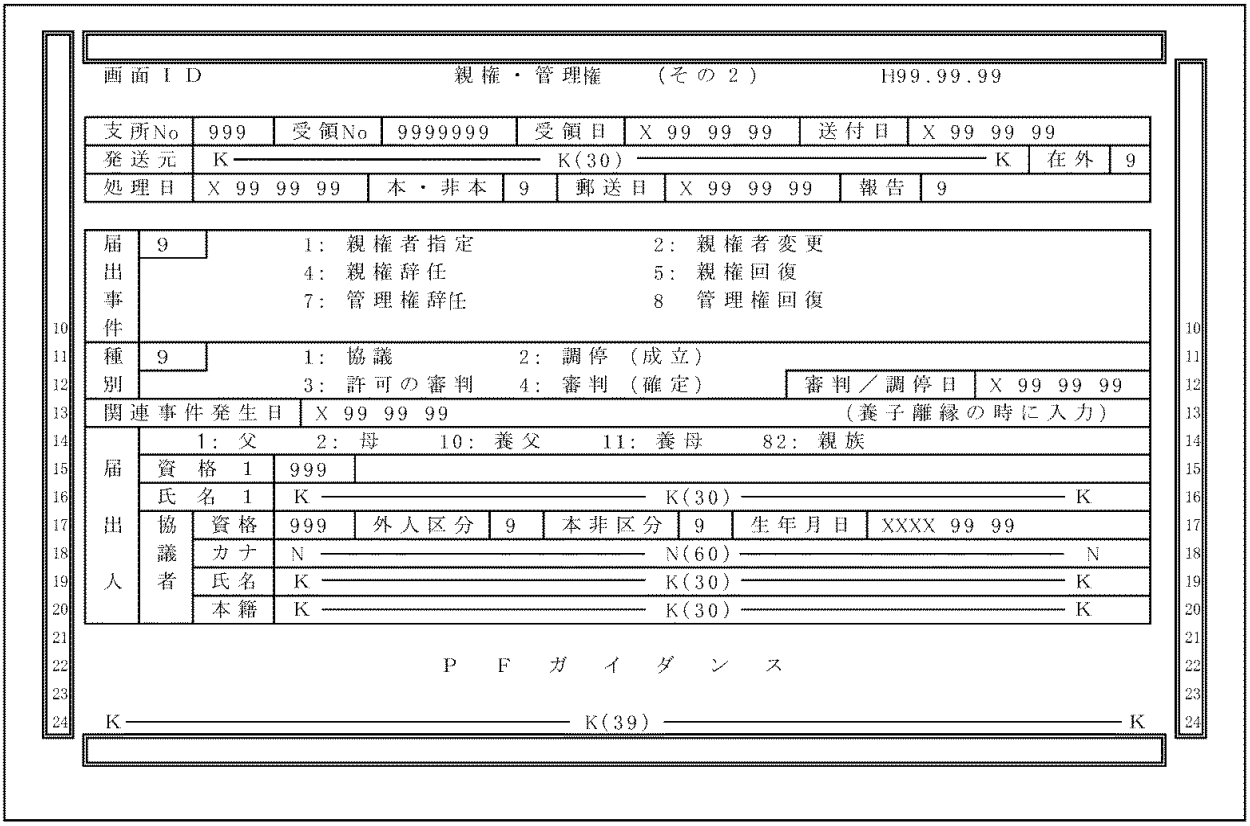


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	親権･管理権(その2)



画面ＩＤ　親権・管理権　（その２）　H99.99.99

支所No	999	受領No	9999999	受領日	X 99 99 99	送付日	X 99 99 99
発送元	K — K(30) — K					在外	9
処理日	X 99 99 99	本・非本	9	郵送日	X 99 99 99	報告	9

届出事件	9	1：親権者指定	2：親権者変更
		4：親権辞任	5：親権回復
		7：管理権辞任	8　管理権回復
種別	9	1：協議	2：調停（成立）
		3：許可の審判	4：審判（確定）
審判／調停日	X 99 99 99		
関連事件発生日	X 99 99 99	（養子離縁の時に入力）	

1：父　2：母　10：養父　11：養母　82：親族

届出人							
届出人	資格 1	999					
	氏名 1	K — K(30) — K					
	協議者	資格	999	外人区分	9	本非区分	9	生年月日	XXXX 99 99
		カナ	N — N(60) — N				
		氏名	K — K(30) — K				
		本籍	K — K(30) — K				

ＰＦガイダンス

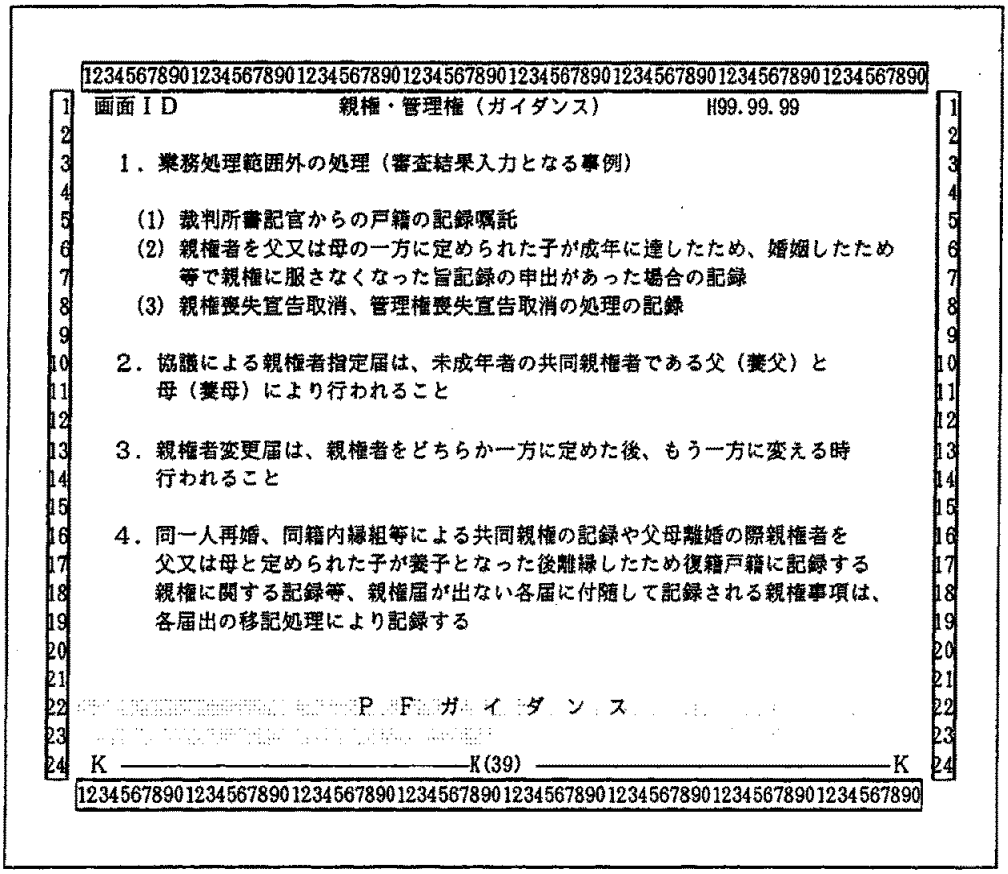
K — K(39) — K

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	親権･管理権ガイダンス画面

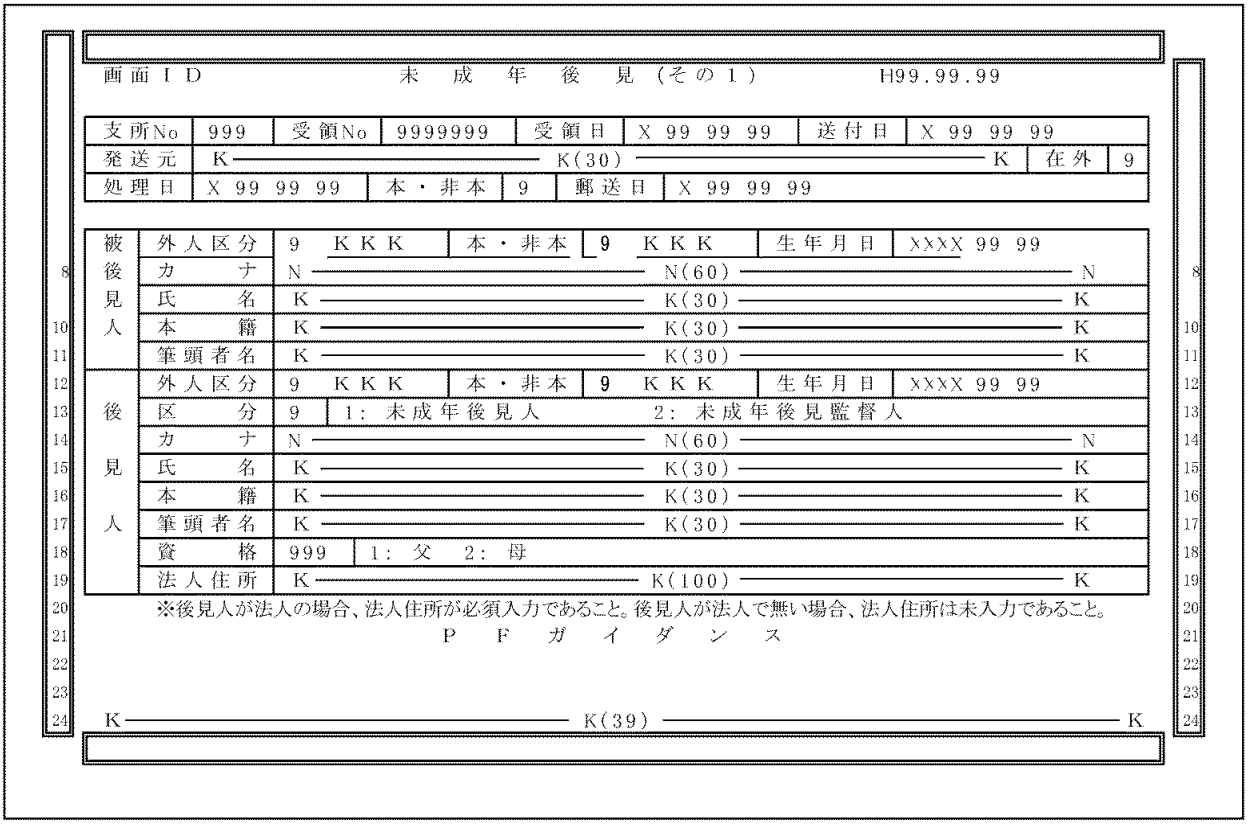


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	未成年後見届(その1)



画面ＩＤ　　未　成　年　後　見　（その１）　　H99.99.99

支所No	999	受領No	9999999	受領日	X 99 99 99	送付日	X 99 99 99
発送元	K	K(30)				K	在外 9
処理日	X 99 99 99	本・非本	9	郵送日	X 99 99 99		

被後見人	外人区分	9 ＫＫＫ	本・非本	9 ＫＫＫ	生年月日	XXXX 99 99	
	カナ	N	N(60)				N
	氏名	K	K(30)				K
	本籍	K	K(30)				K
	筆頭者名	K	K(30)				K
後見人	外人区分	9 ＫＫＫ	本・非本	9 ＫＫＫ	生年月日	XXXX 99 99	
	区分	9	1: 未成年後見人	2: 未成年後見監督人			
	カナ	N	N(60)				N
	氏名	K	K(30)				K
	本籍	K	K(30)				K
	筆頭者名	K	K(30)				K
	資格	999	1: 父 2: 母				
	法人住所	K	K(100)				K

※後見人が法人の場合、法人住所が必須入力であること。後見人が法人で無い場合、法人住所は未入力であること。

Ｐ　Ｆ　ガ　イ　ダ　ン　ス

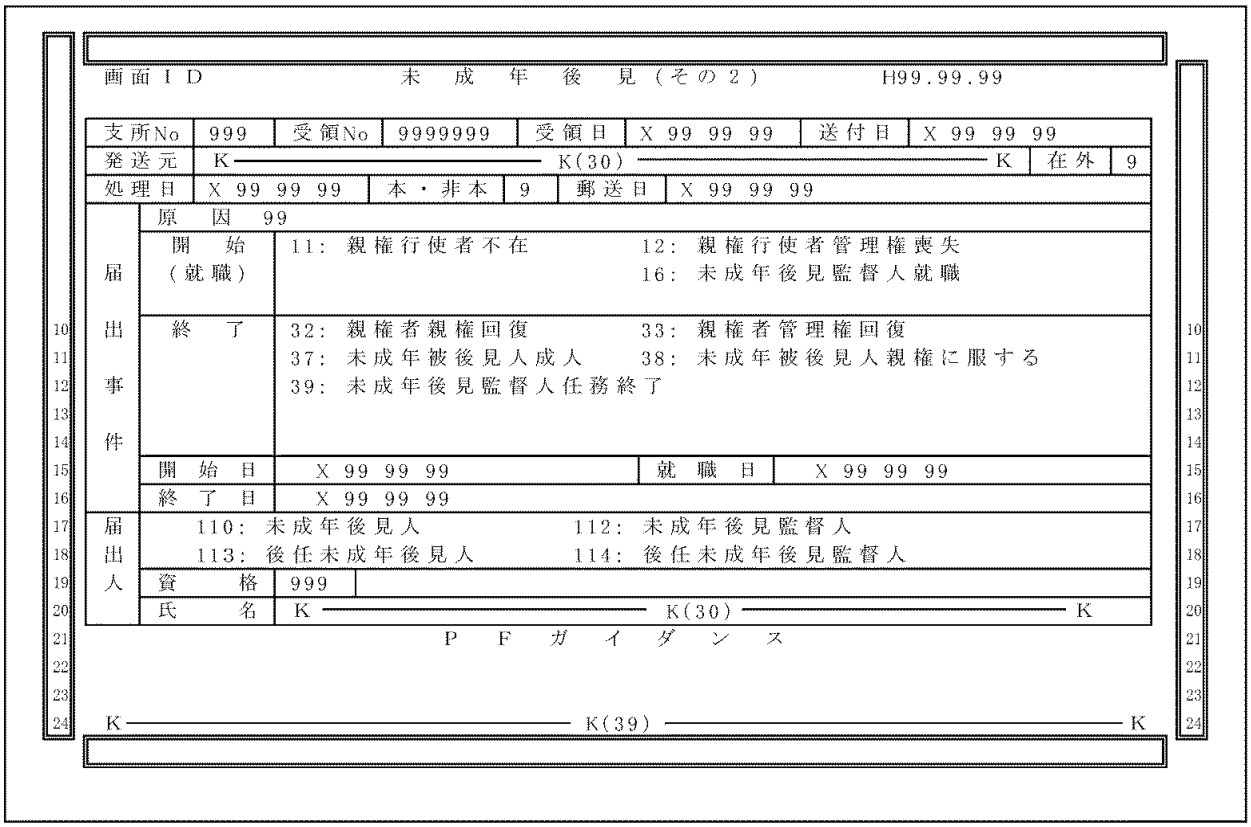
K　K(39)　K

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	未成年後見届(その2)



画面ＩＤ　　未　成　年　後　見（その２）　　H99.99.99

支所No	999	受領No	9999999	受領日	X 99 99 99	送付日	X 99 99 99
発送元	K ―― K(30) ―― K					在外	9
処理日	X 99 99 99	本・非本	9	郵送日	X 99 99 99		

届出事件	原因 99	
	開始（就職）	11：親権行使者不在　12：親権行使者管理権喪失 16：未成年後見監督人就職
	終了	32：親権者親権回復　33：親権者管理権回復 37：未成年被後見人成人　38：未成年被後見人親権に服する 39：未成年後見監督人任務終了
	開始日	X 99 99 99　　就職日　X 99 99 99
	終了日	X 99 99 99
届出人	110：未成年後見人　112：未成年後見監督人 113：後任未成年後見人　114：後任未成年後見監督人	
	資格	999
	氏名	K ―― K(30) ―― K

ＰＦガイダンス

K ―― K(39) ―― K

届出事件の「終了」欄の下に「開始（嘱託）」欄を追加し、下記項目を追加する。
51:未成年後見人選任　52:未成年後見人選任親権者不在　53:未成年後見人選任管理権喪失
54:未成年後見監督人選任

届出事件の「終了日」の右横に下記項目を追加する。
裁判確定日:X 99 99 99　記録嘱託日:X 99 99 99

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	未成年後見届(ガイダンス)

画面ＩＤ　　未　成　年　後　見（ガイダンス）　　H99.99.99

１．業務処理範囲外の処理（審査結果入力となる事例）
（1）裁判所書記官からの戸籍の記録嘱託があった場合の記録。
（2）未成年被後見人が、婚姻したため、成年に達したため等の申出による記録。
（3）未成年被後見人が、養子縁組、養子離縁、婚姻等の届書のその他欄に「未成年者の後見終了事項を記録されたい」旨記載して届出があった場合の記録。
（4）未成年者からの届出があった場合の記録。
（5）複数の未成年後見人から届出があった場合の記録。
（6）複数の未成年後見人事項の記載がある人のいる戸籍に届出があった場合の記録。
（7）未成年後見人が地位を失った旨の届出があった場合の記録。

２．未成年者、家庭裁判所で免ぜられた法定代理人、保佐人又は補助人、破産者、未成年被後見人に対して訴訟をし又はした者及びその配偶者並びに直系血族、行方の知れない者は、未成年後見人（未成年後見監督人）となることができない。

３．未成年後見人の配偶者、直系血族及び兄弟姉妹は、未成年後見監督人となることができない。

４．未成年後見監督人は、未成年後見人が就職してから就職すること。

Ｐ　Ｆ　ガ　イ　ダ　ン　ス

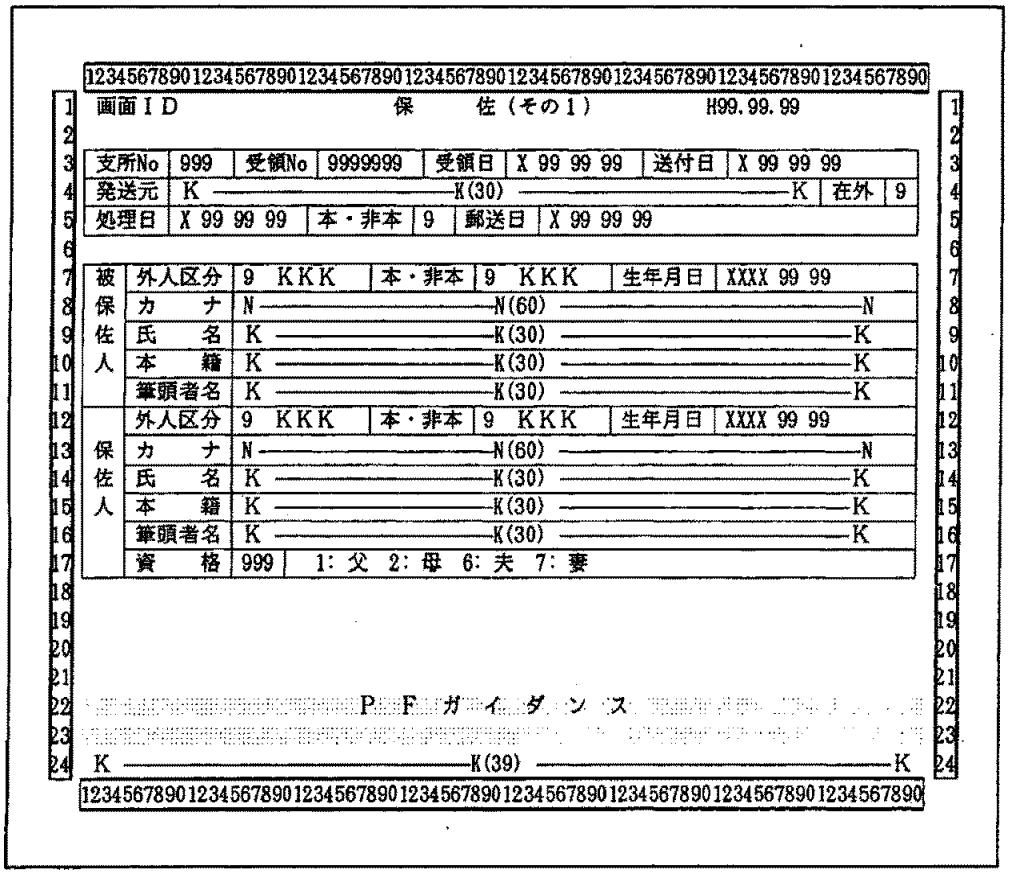
K――― K(39) ―――K

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	保佐届(その1)

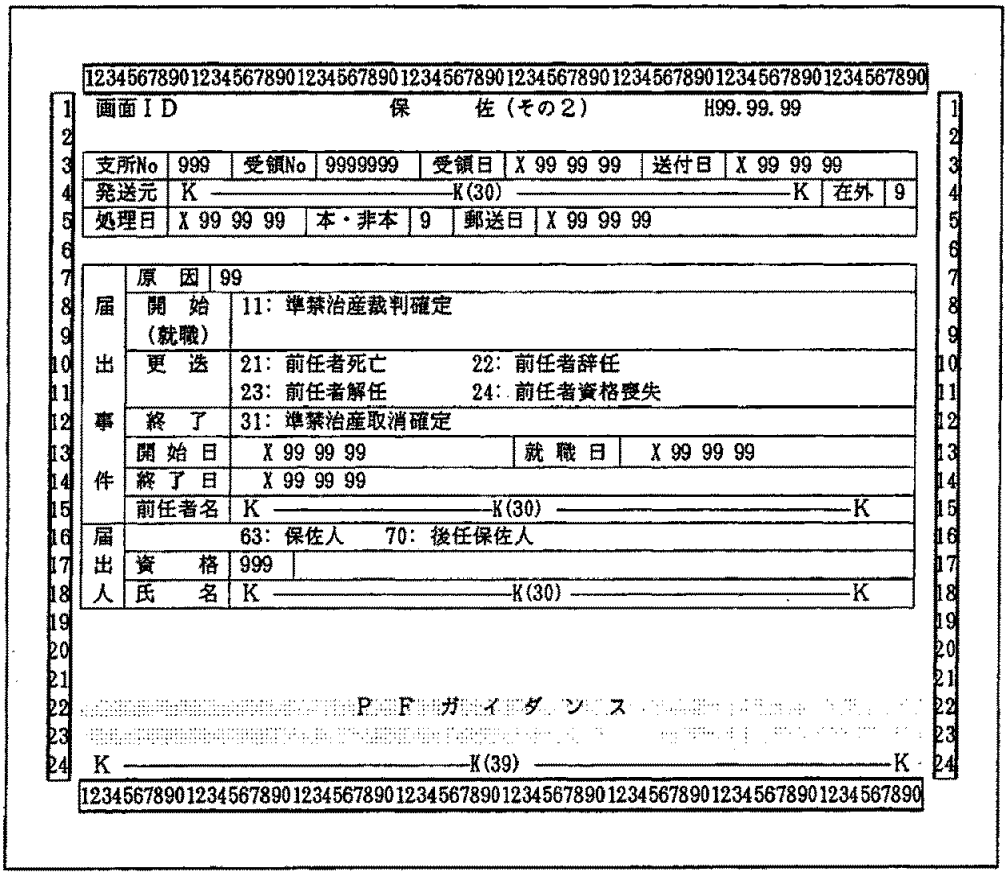


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	保佐届(その2)

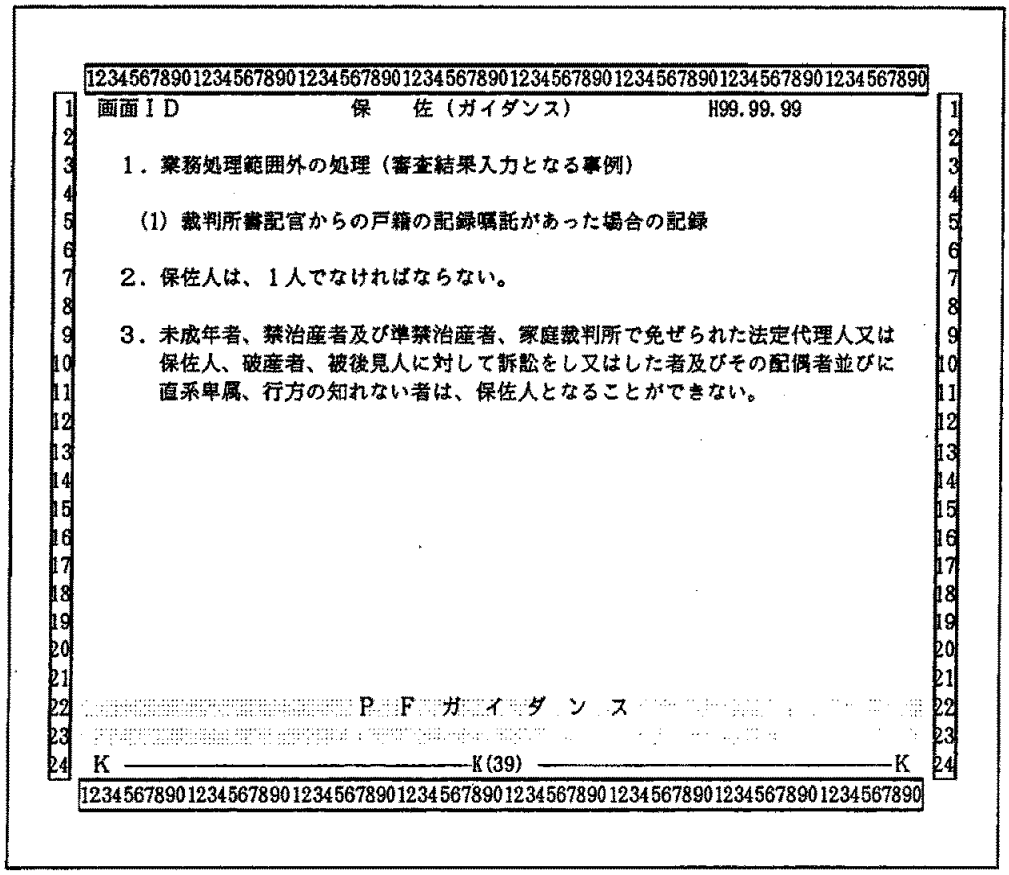


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	保佐届ガイダンス

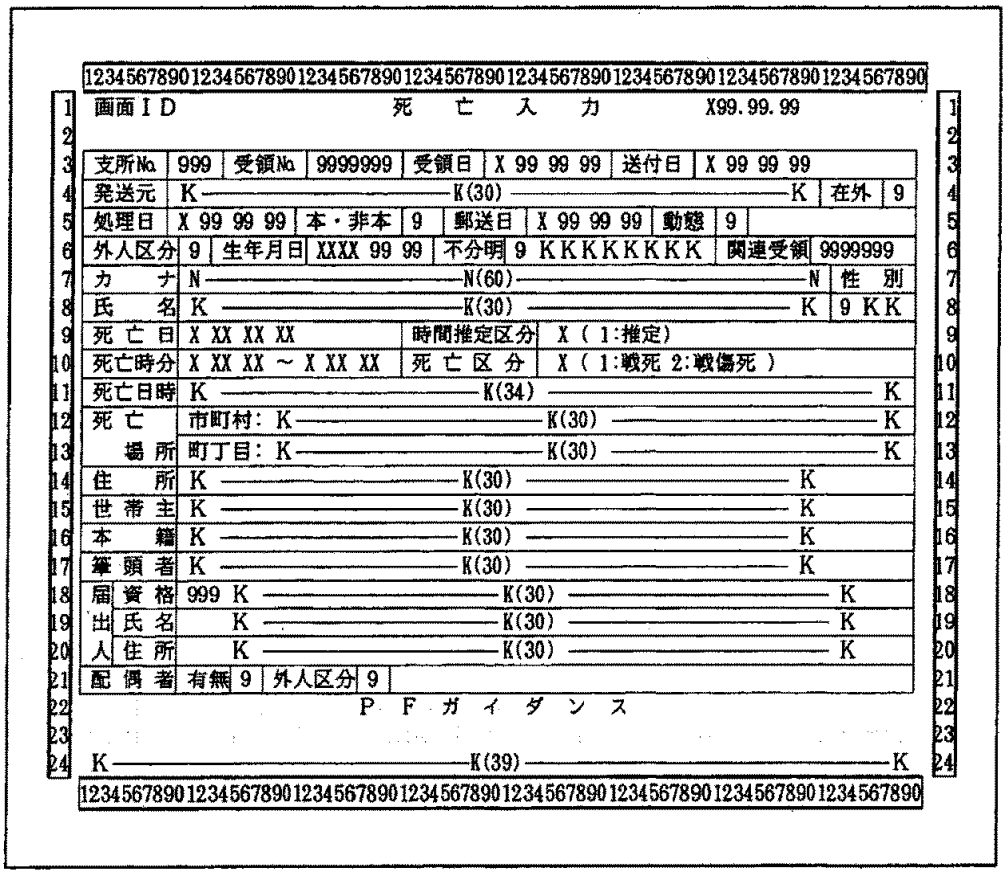


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	死亡届



[本籍不分明区分]
0:死亡届
1:92条Ⅰの報告
2:92条Ⅱの報告
3:92条Ⅲの届出
4:身元不明の死亡届
5:本籍分明(本籍分明届、追完届)

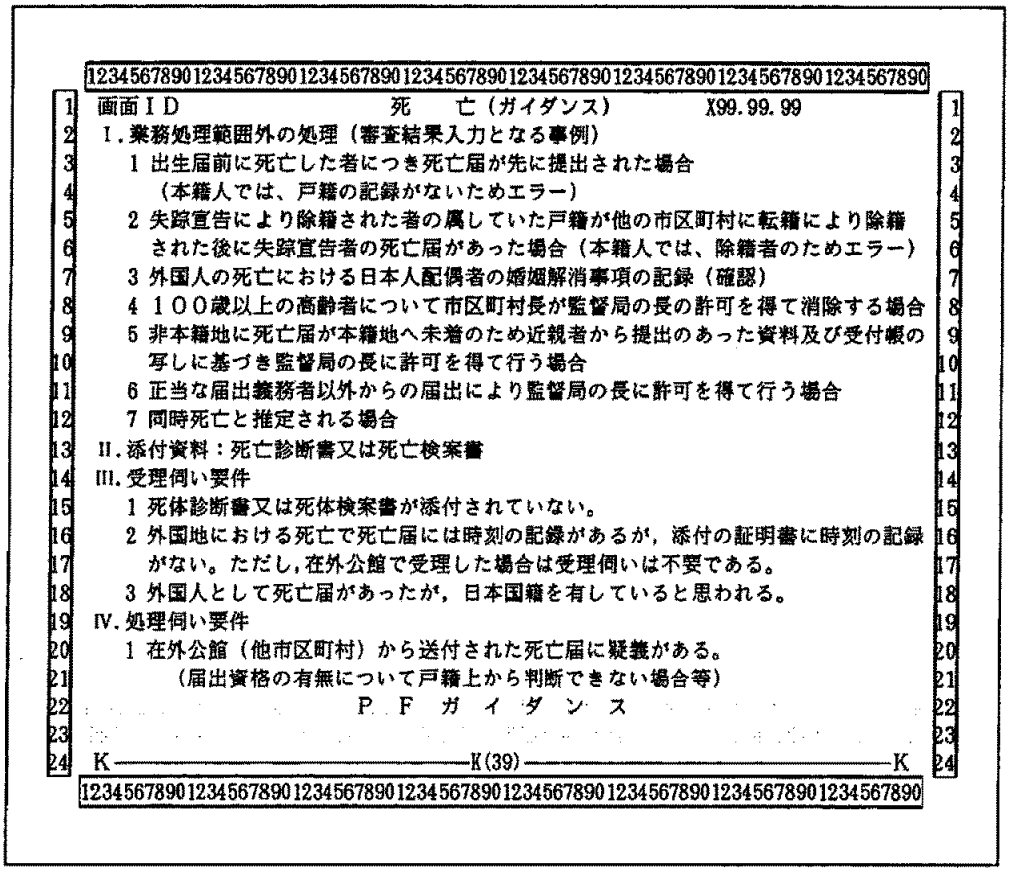
[届出人資格]
83:同居の親族
84:同居していない親族
85:同居者
86:家主
87:地主
88:家屋管理人
89:土地管理人
92:船長からの航海日誌の謄本提出[法93条(55条)]
93:公設所の長の届出[法93条(56条)] ○○所長/院長
94:公設所の長の報告[法90条] ○○刑務所長/拘置所長
95:取調官庁及び公署の報告[法89条] ○○署長/○○知事
96:警察官の報告[法92条1項、2項] ○○署長
99:その他(公路死亡等)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	死亡届(ガイダンス)

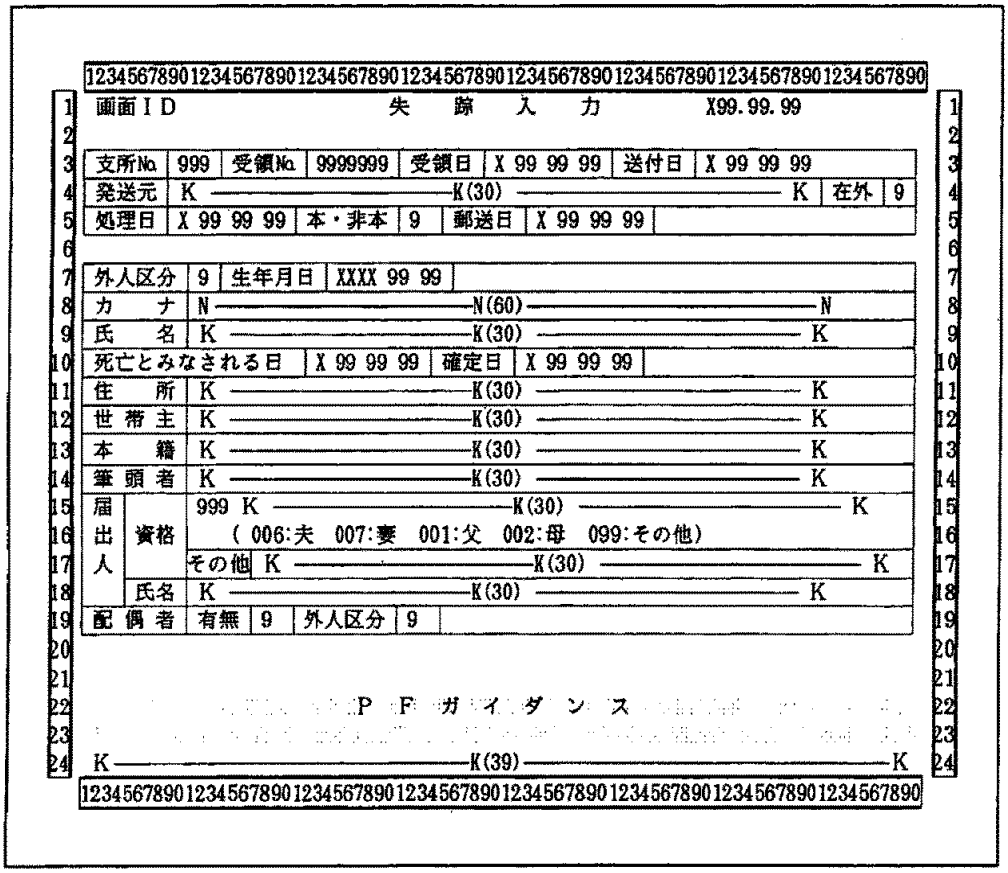


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	失踪届



(参考)
『利害関係者』
- ･推定相続人
- ･配偶者
- ･財産管理者
- ･受遺者
- ･保険金受取人

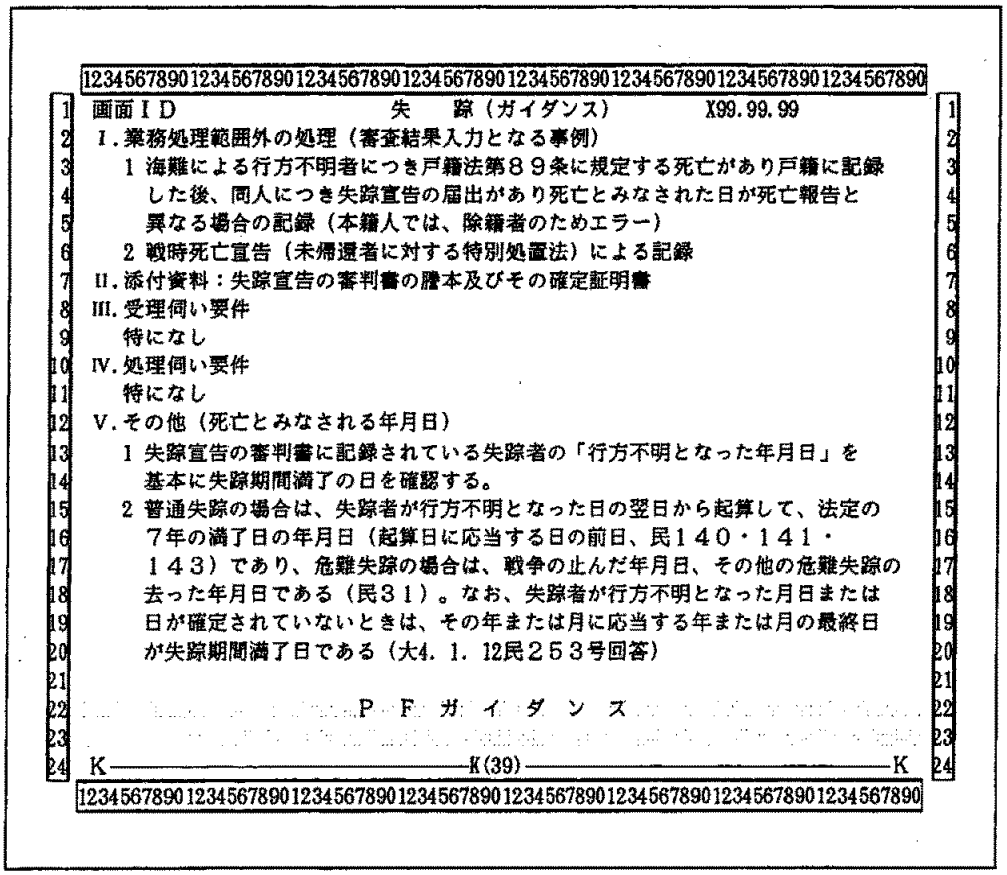
［届出資格］ 099:その他　何何企業代表理事

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	失踪届(ガイダンス)

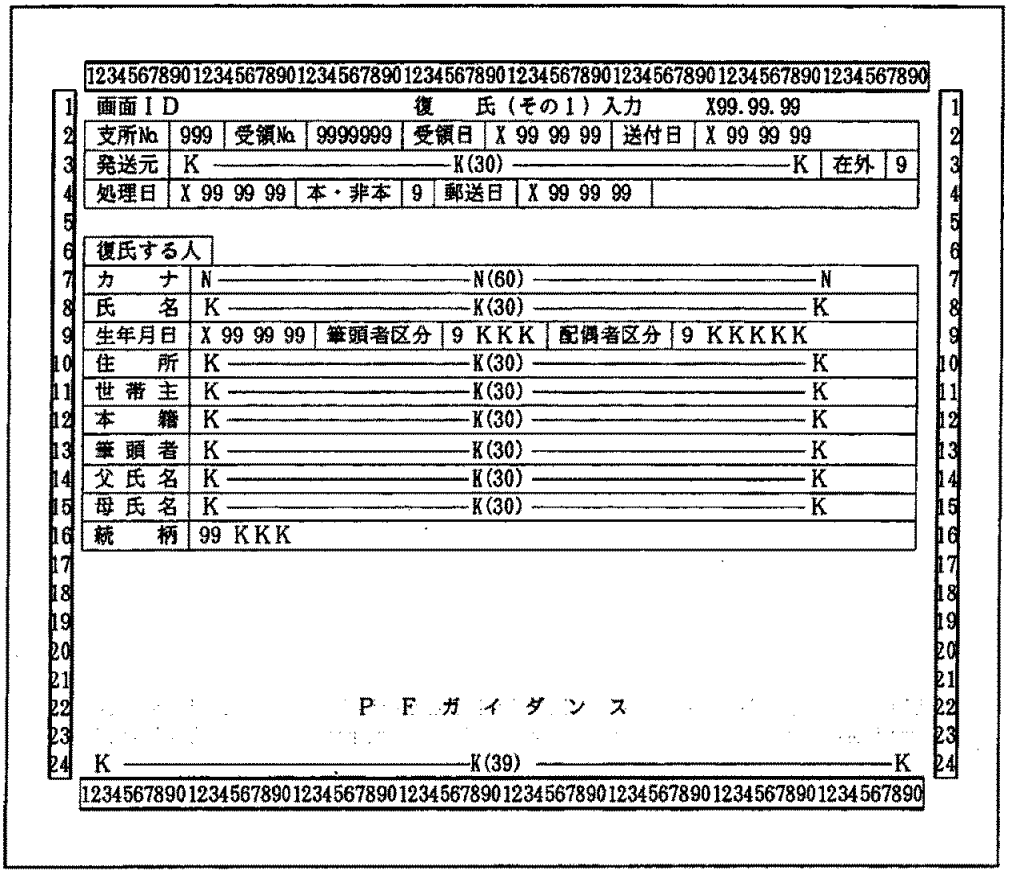


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	復氏届(その1)

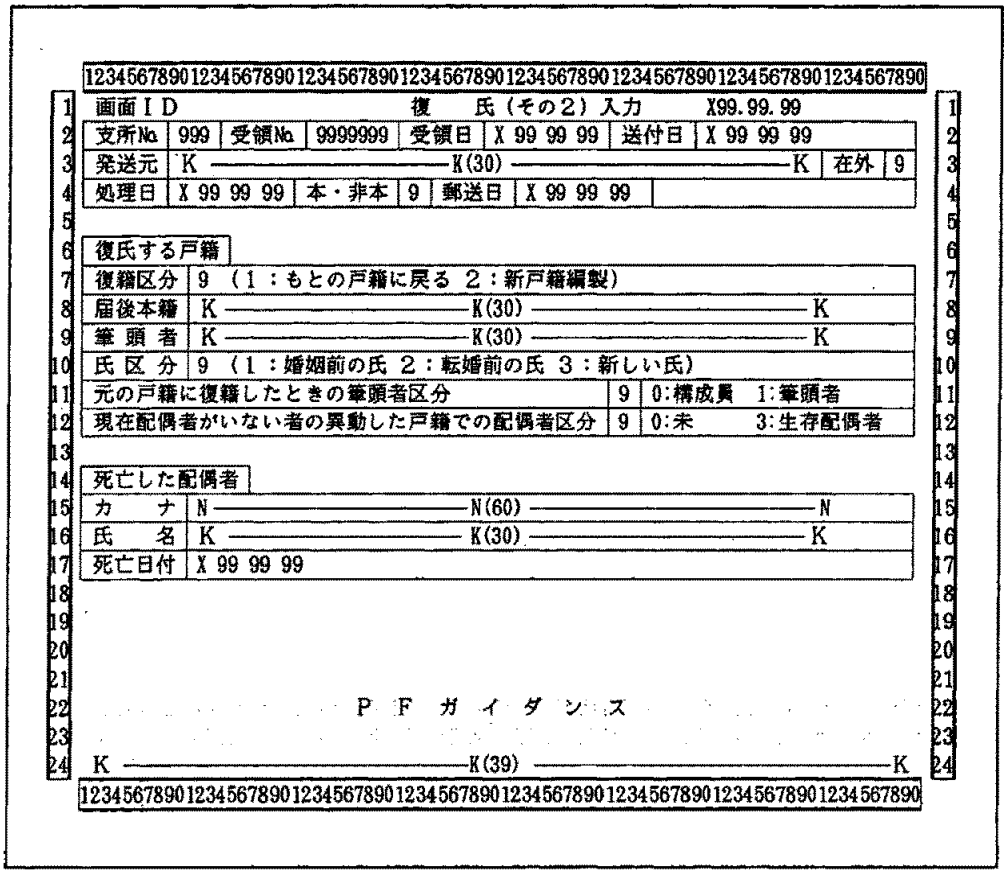


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	復氏届(その2)

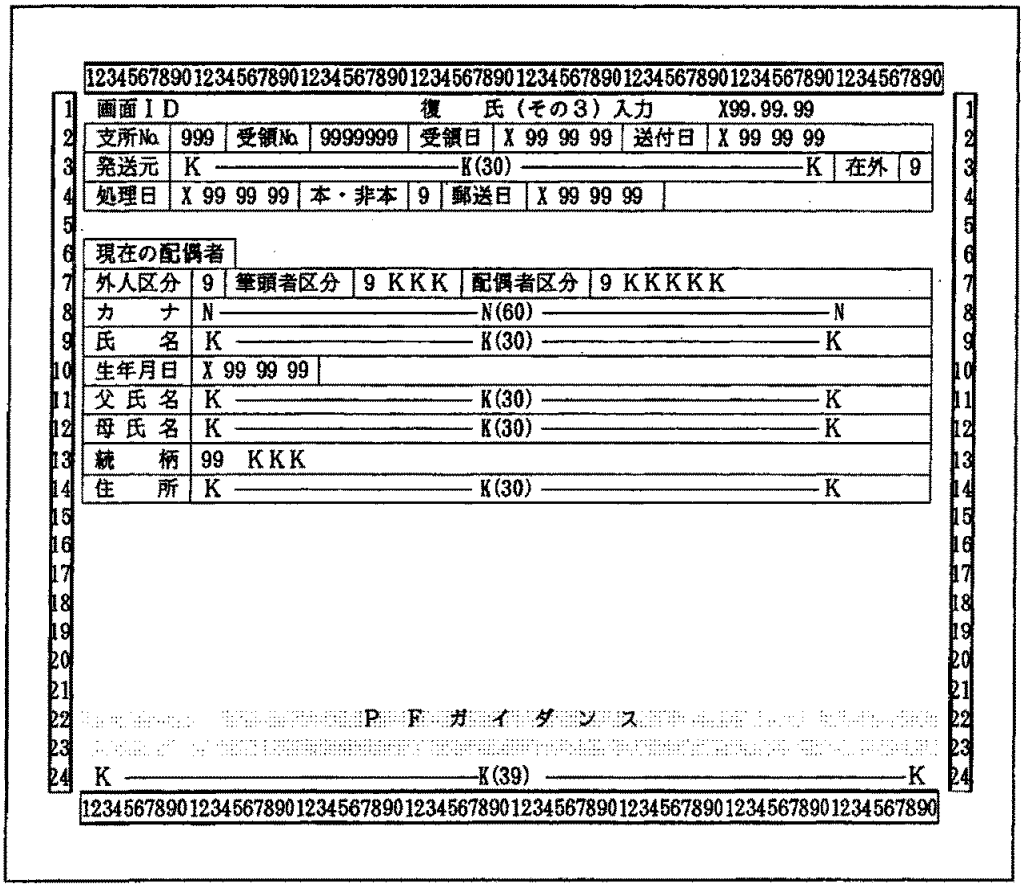


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	復氏届(その3)

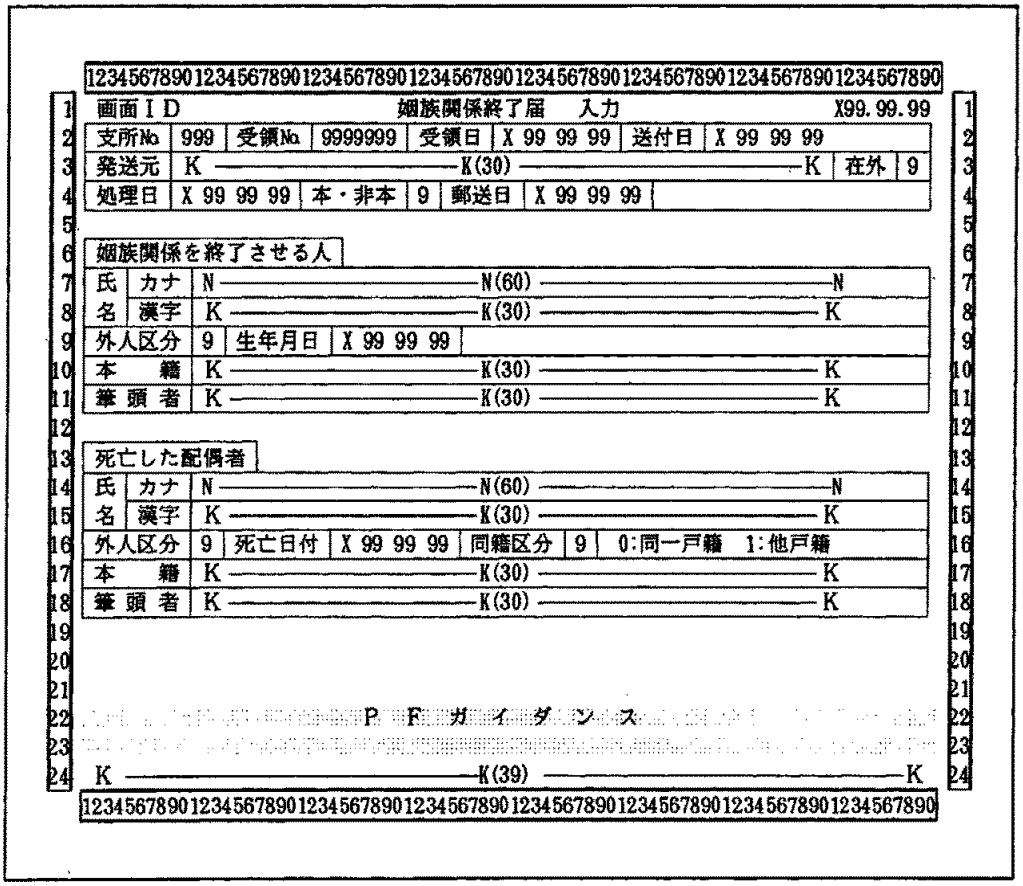


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	姻族関係終了届

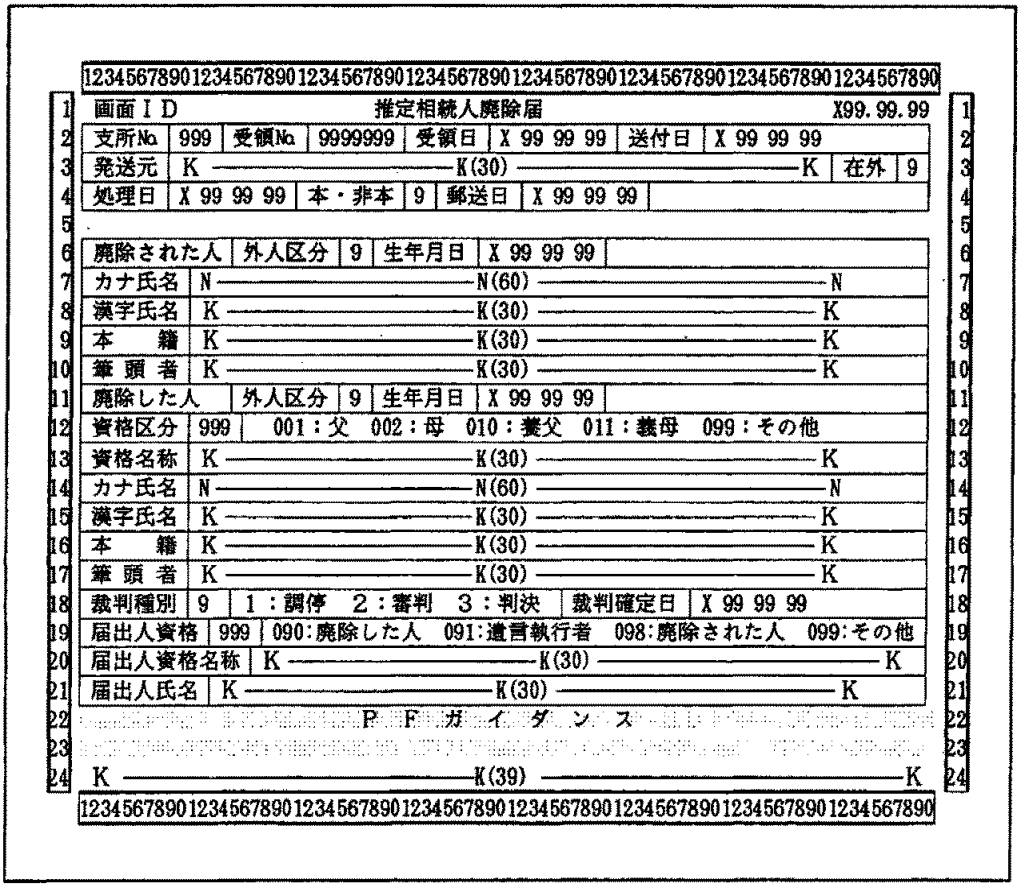


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	推定相続人廃除届

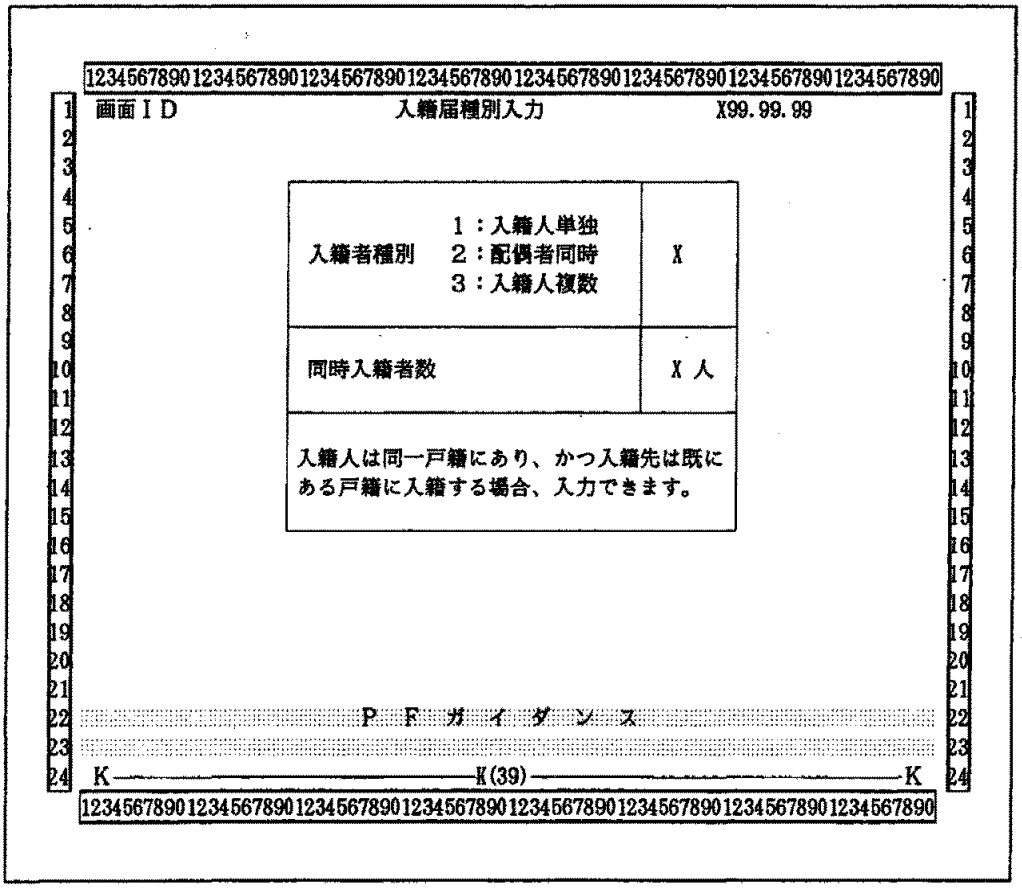


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届種別入力

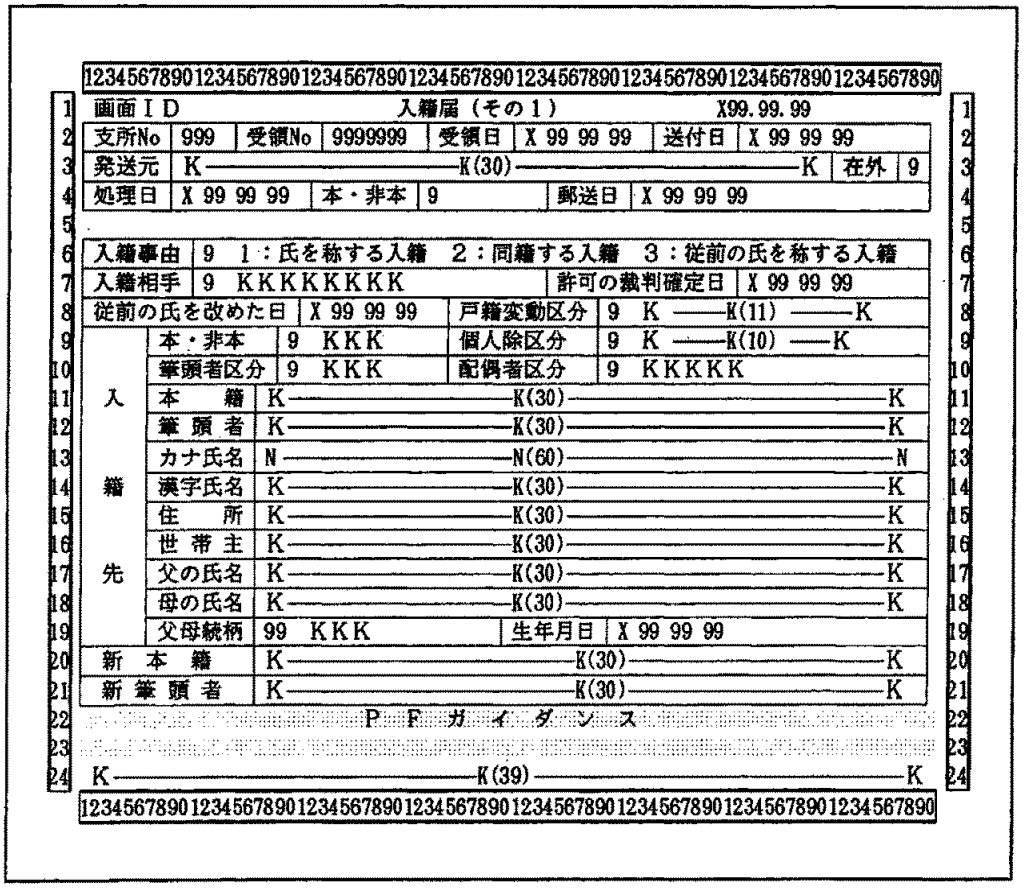


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その1)



入籍事由　　1:氏を称する入籍、2:同籍する入籍、3:従前の氏を称する入籍

入籍相手　　1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父及び養母、9:母及び養父

戸籍変動区分　　1:既にある戸籍に入る、2:父又は母の新戸籍に入る、3:新しい戸籍をつくる

入籍先本･非区分　1:本籍、2:非本籍

入籍先個人除区分　0:在籍者、1=除籍者、2:戸籍消除者、3:消除者、4:消除及び除籍者

入籍先筆頭者区分　0:構成員、1:筆頭者

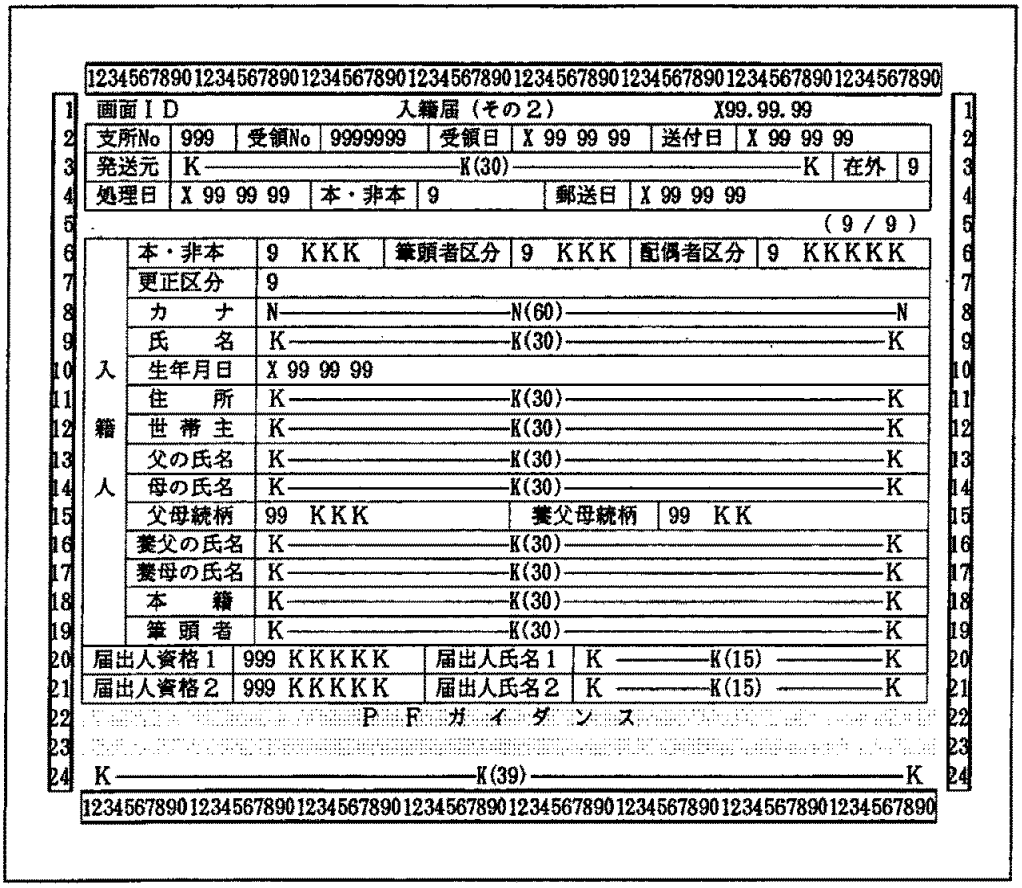
入籍先配偶者区分　スペース:未入力、0:未婚、1:夫、2:妻、3:生存配偶者

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その2)



入籍人本･非区分　1:本籍、2:非本籍

入籍人筆頭者区分　0:構成員、1:筆頭者

入籍人配偶者区分　0:未婚、1:夫、2:妻、3:生存配偶者

更正区分　1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父及び養母、9:母及び養父

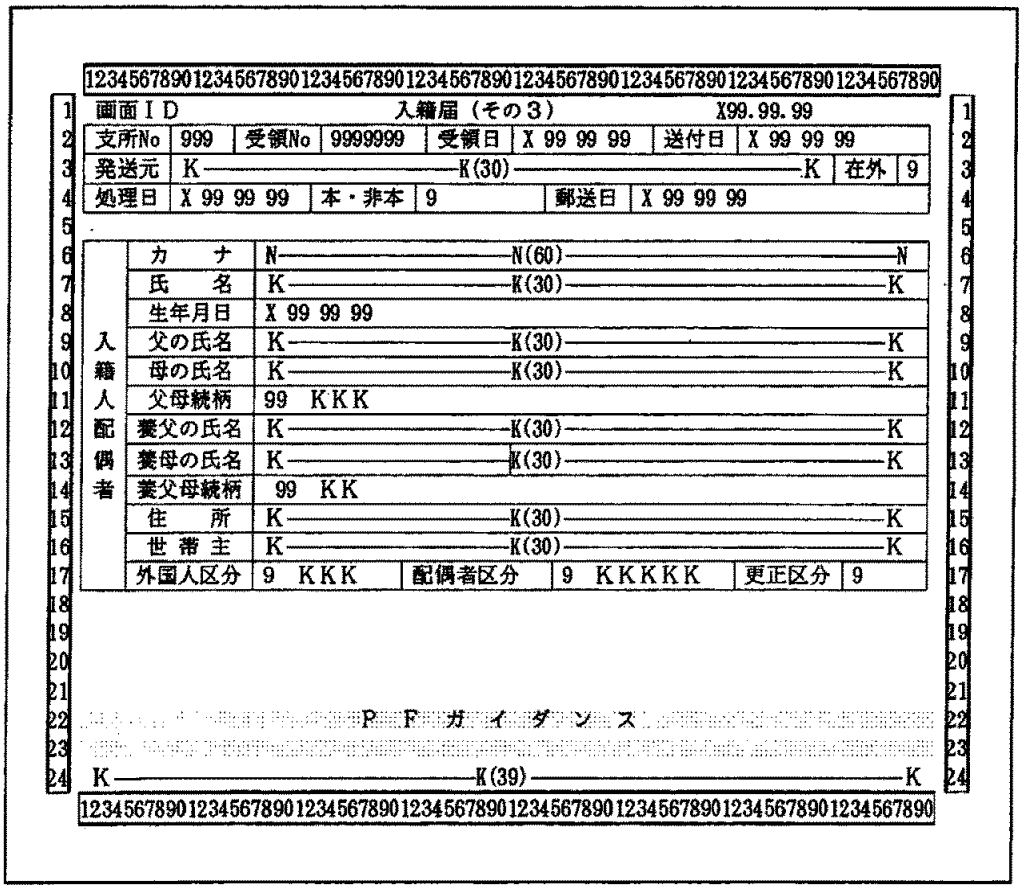
届出人資格　009:配偶者、016:親権者父、017:親権者母、019:親権者養父、020:親権者養母、030:後見人、098:事件本人、000:未入力

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その3)



外国人区分　　0:日本人、1:外国人

配偶者区分　　1:夫、2:妻

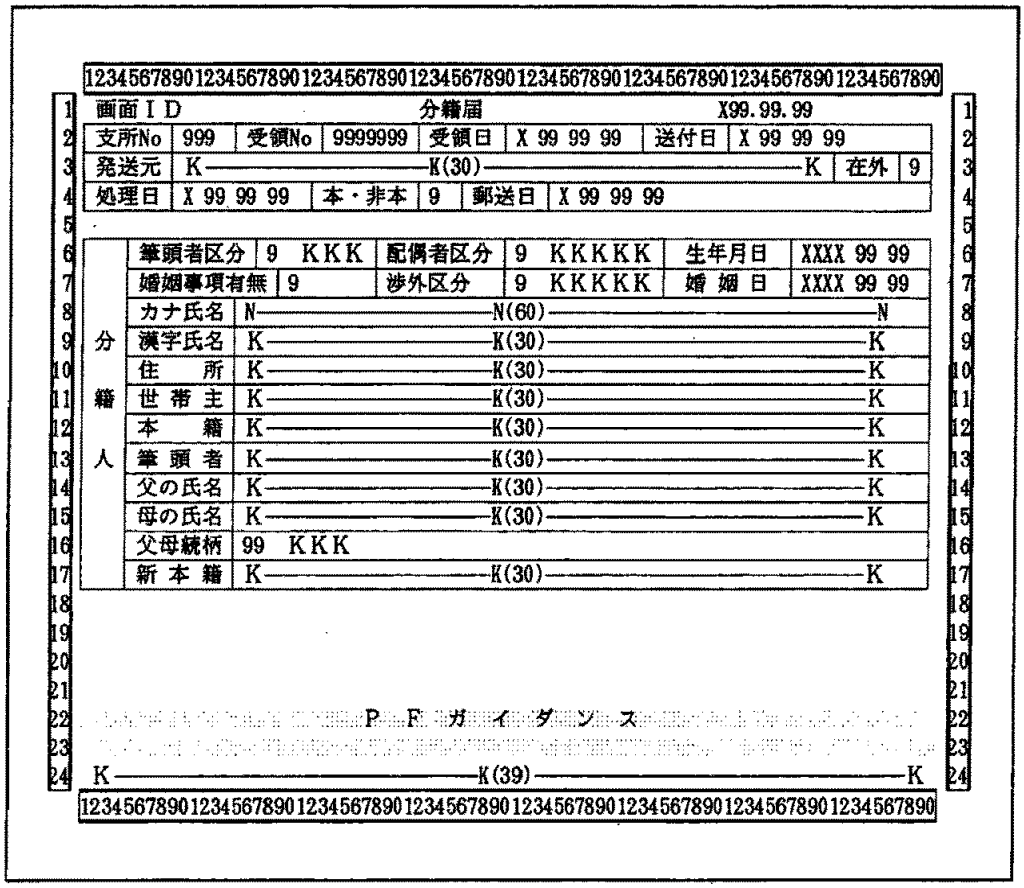
更正区分　　1:無、5:養父、6:養母、7:養父母

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	分籍届

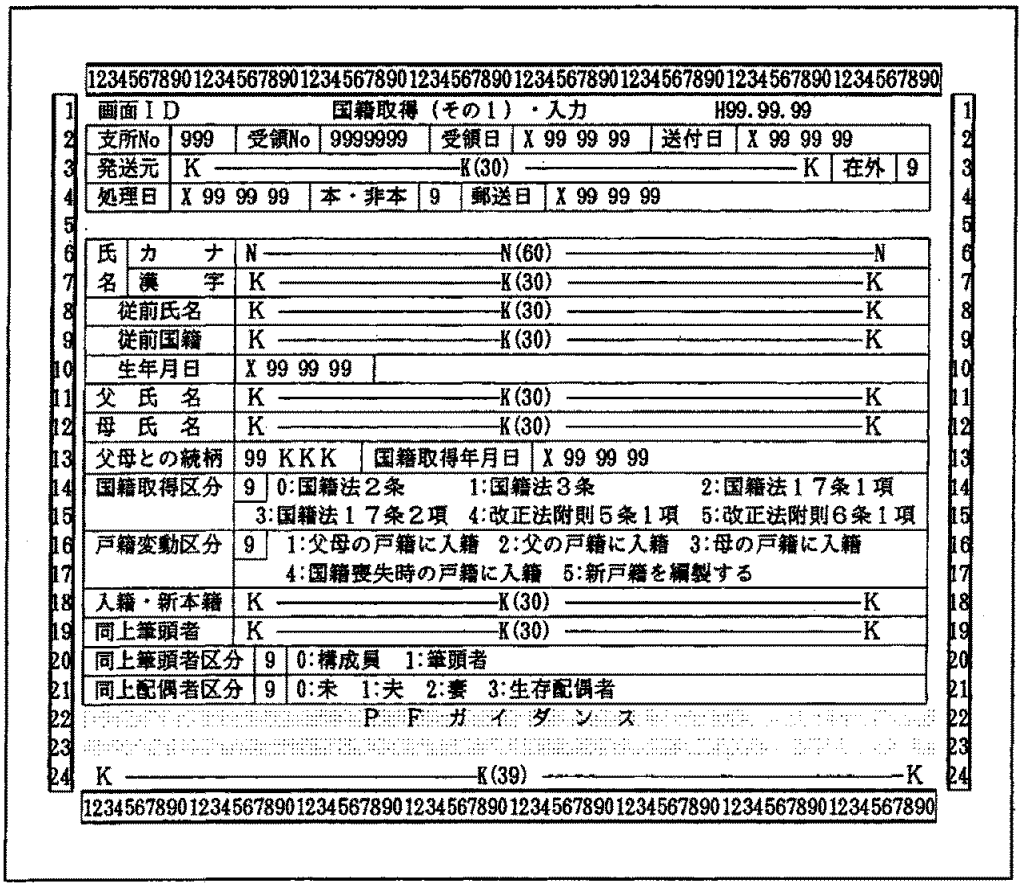


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍取得(その1)･入力

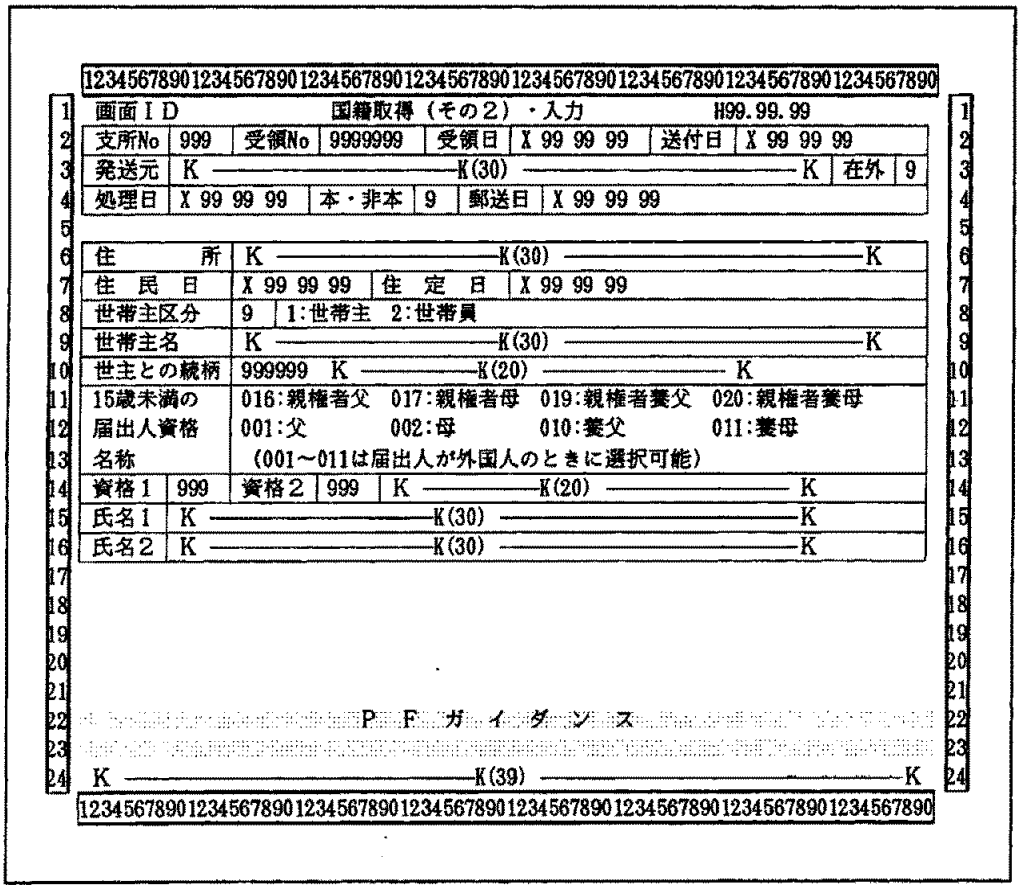


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍取得(その2)･入力

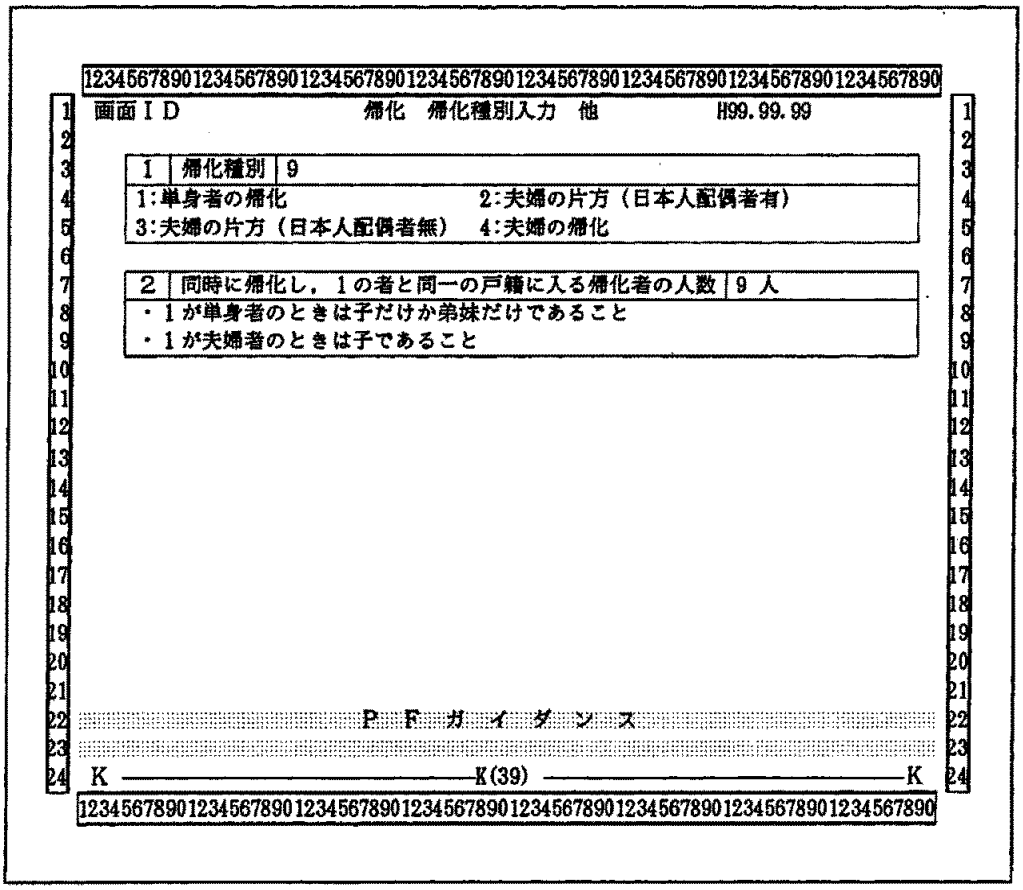


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化　帰化種別入力　他

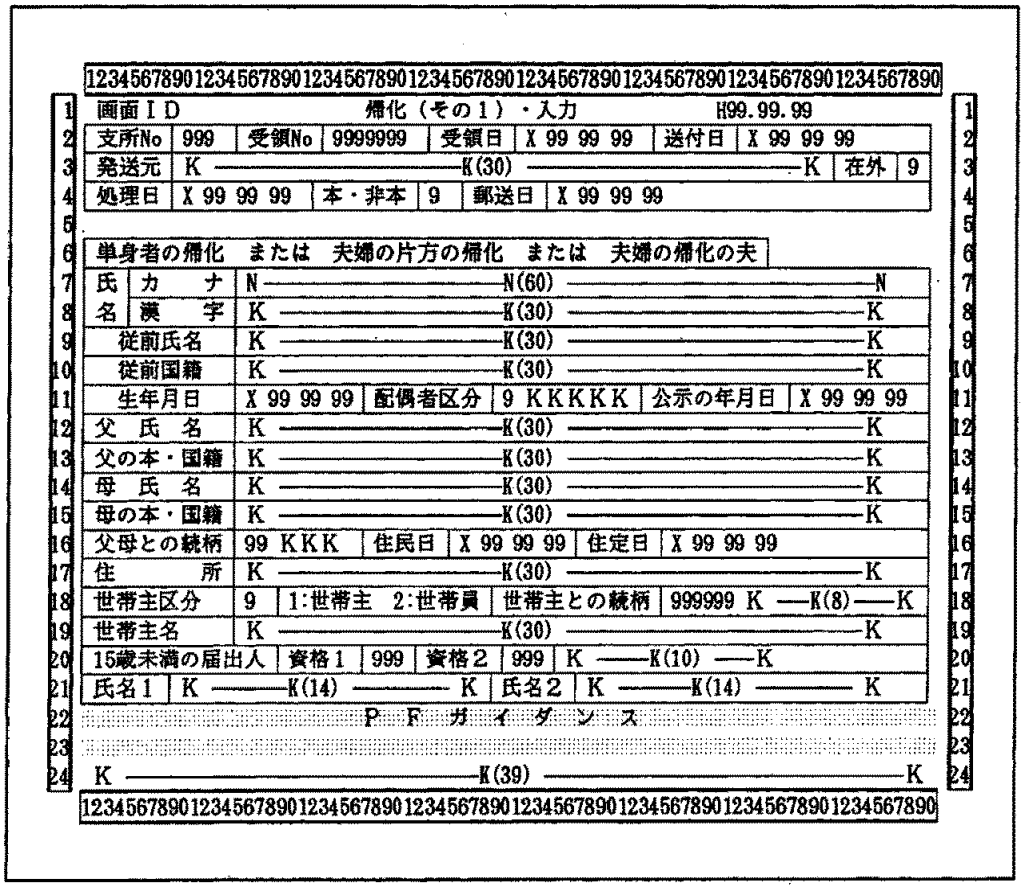


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化(その1)･入力

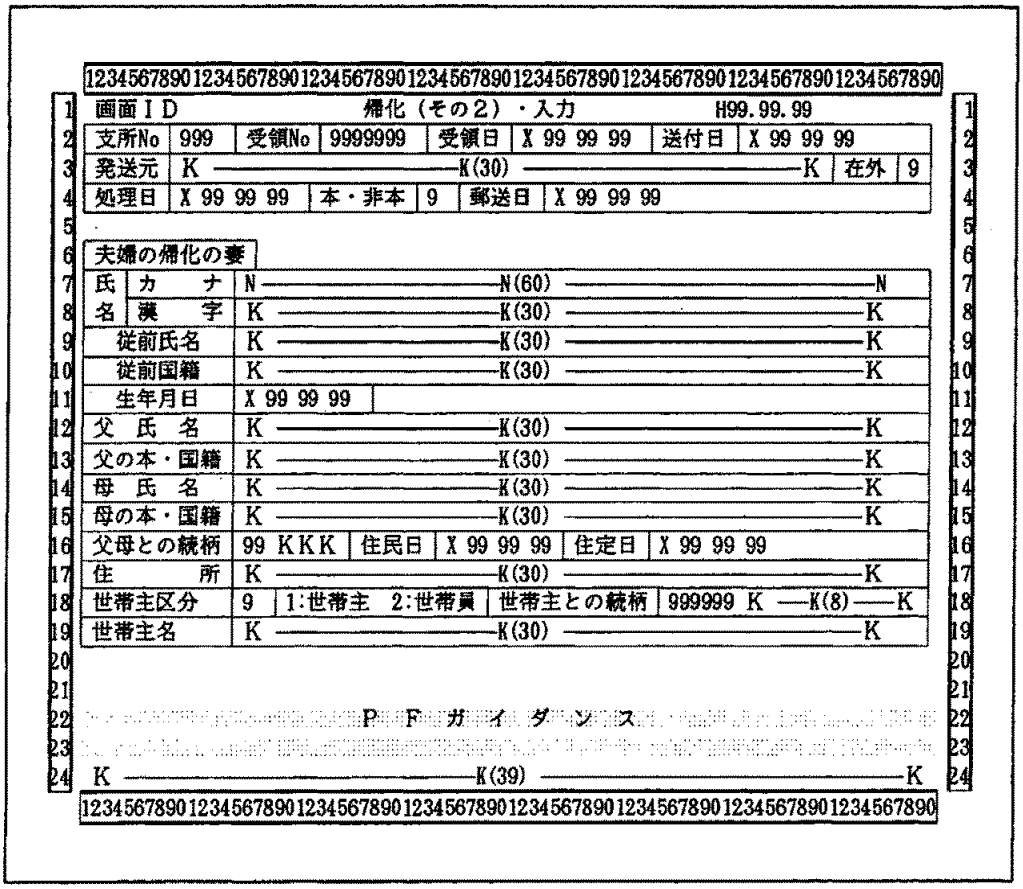


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化(その2)･入力

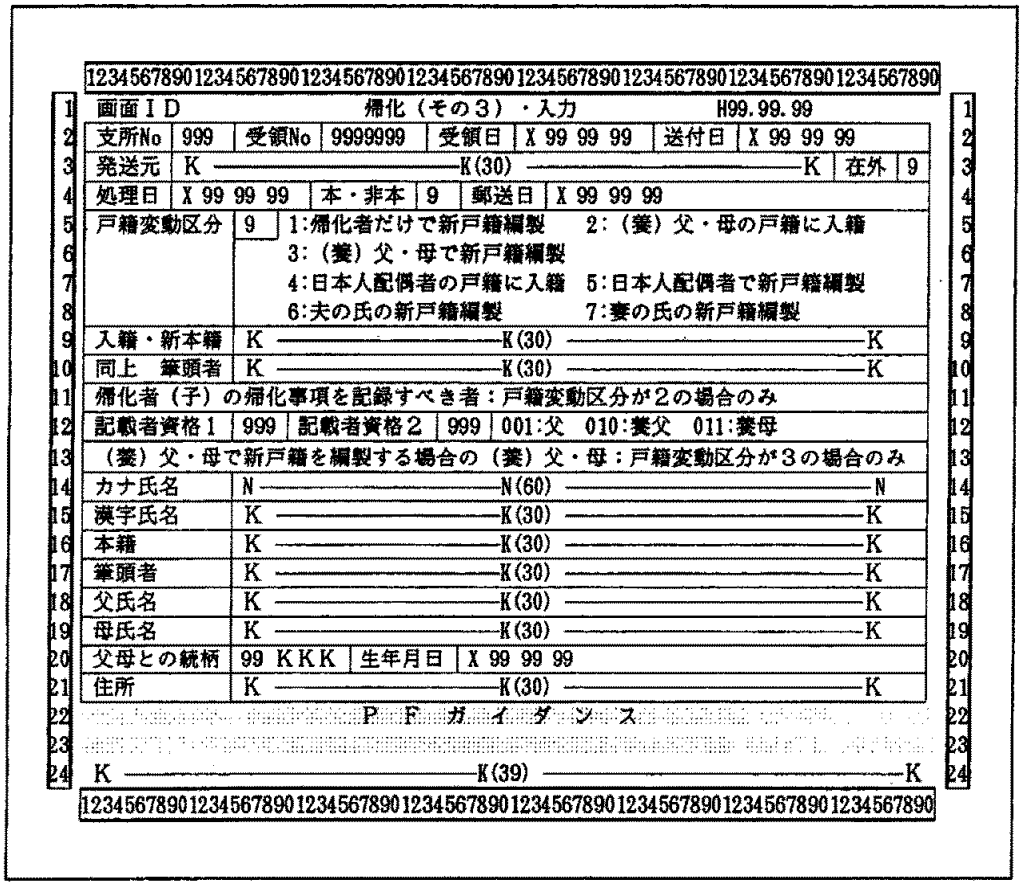


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化(その3)･入力

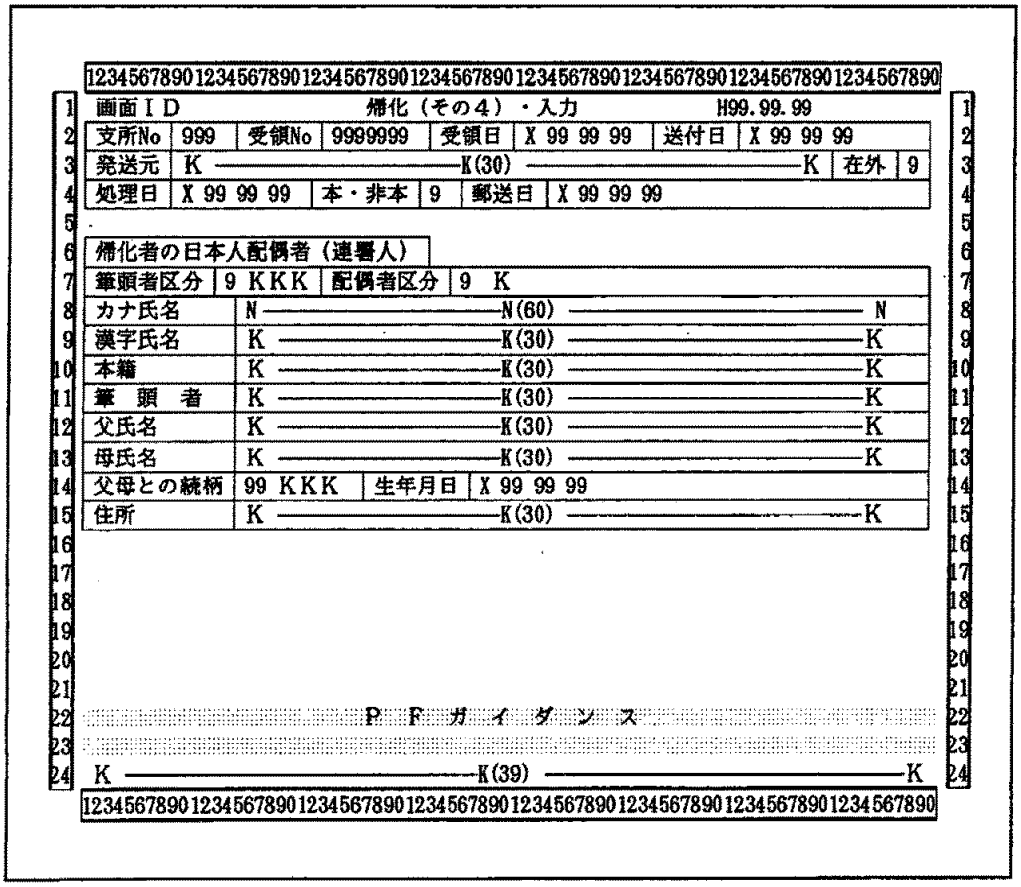


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化(その4)･入力

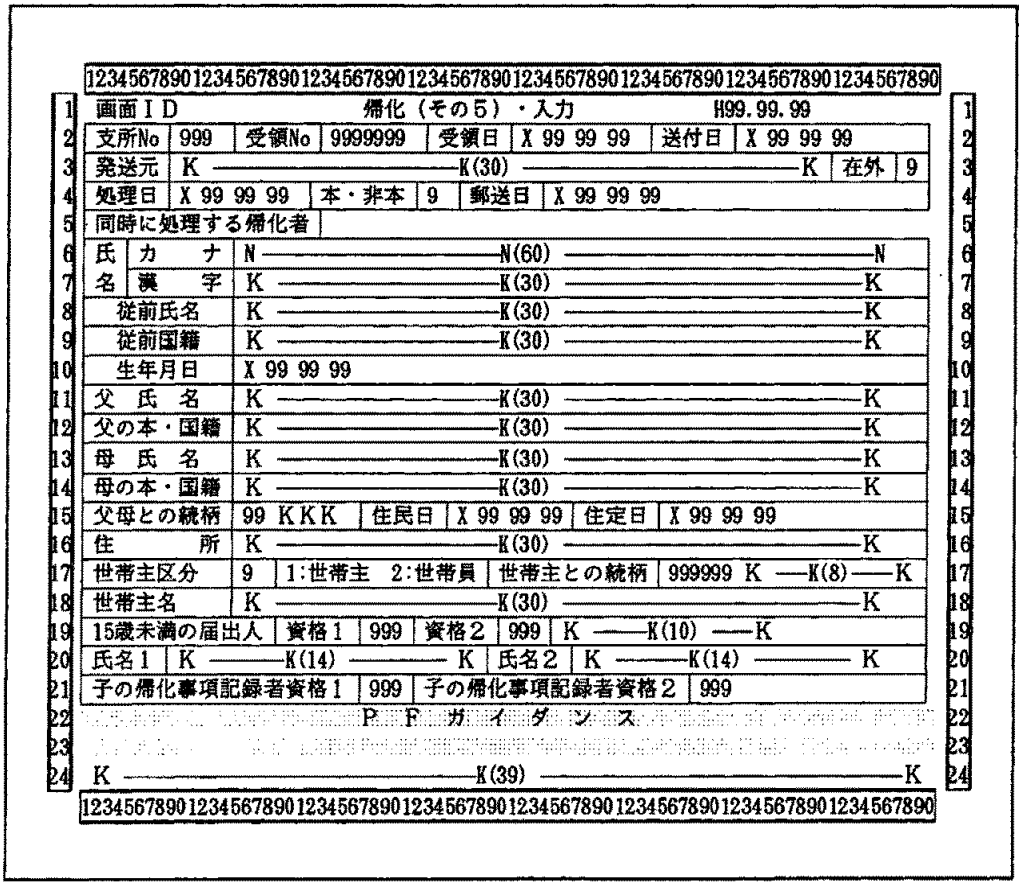


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化(その5)･入力

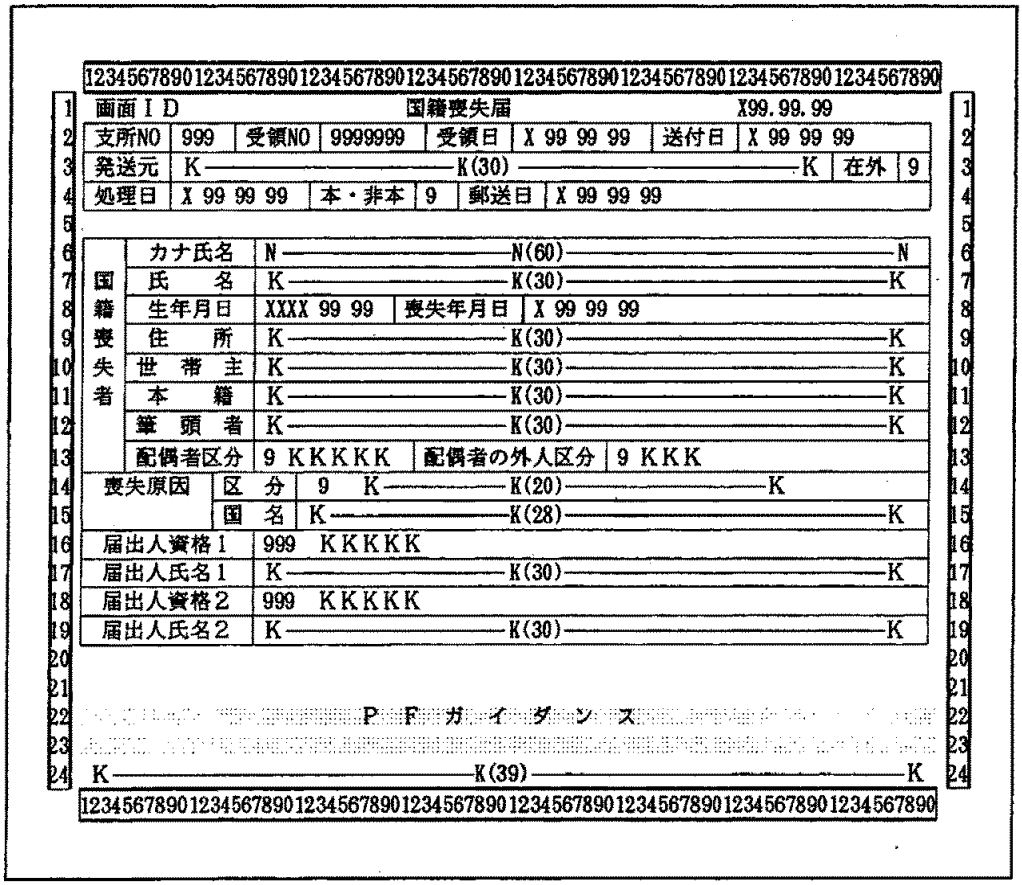


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍喪失届



入力項目の説明

･喪失年月日…帰化事実証明書などの添付書類に記録されている国籍喪失年月日

･喪失原因(区分)…該当する喪失原因(区分)を入力
(1)志望により外国国籍を取得した(国11)
(2)重国籍者による国籍離脱(国13、憲法22)
(3)重国籍者の国籍選択(国11-Ⅱ)
(4)国籍選択の催告を受けて選択をしなかった(国15-Ⅲ)
(5)国籍喪失の宣告を受けた(国16-Ⅱ、Ⅳ)

･喪失原因(国名)…喪失原因(区分)が(1)、(2)、(3)の時、取得･選択した国の国名コードを入力

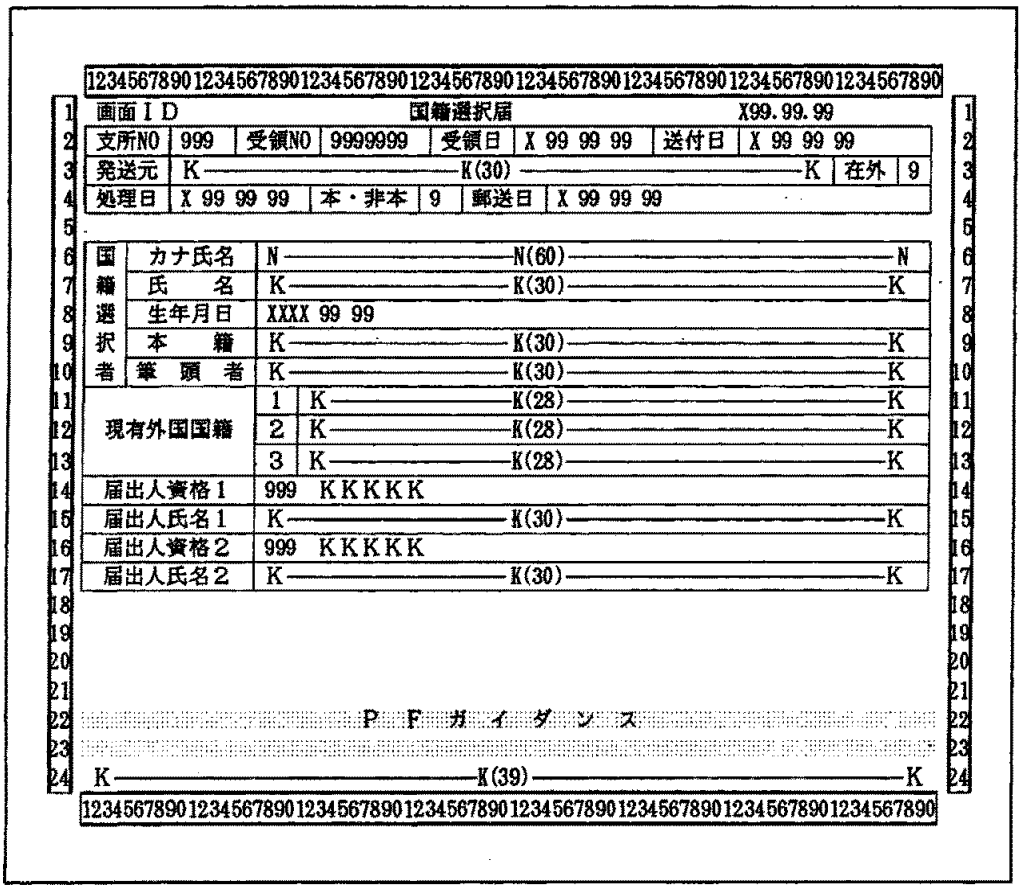
･届出人資格…事件本人、配偶者又は四親等内の親族が届出人資格を有する(戸103-Ⅰ)
また、官公署が職務上国籍を喪失した者があることを知ったときは、本籍地の
市区町村長に報告しなければならない(戸105)
この場合の報告者は居出人資格を「099:その他」で対応して、届出人資格名称は
届出人氏名欄に入力する
届出人資格(006:夫、007:妻、001:父、002:母、098:事件本人、082:親族、099:その他)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍選択届



入力項目の説明

・現有外国国籍区分…国籍を選択するものが有しているすべての外国国籍を国名コードにより入力
［同時に有する外国国籍が通常最大3重国籍と考えられるため、その入力項目を3項目設定する］
（戸104の2-Ⅱ）

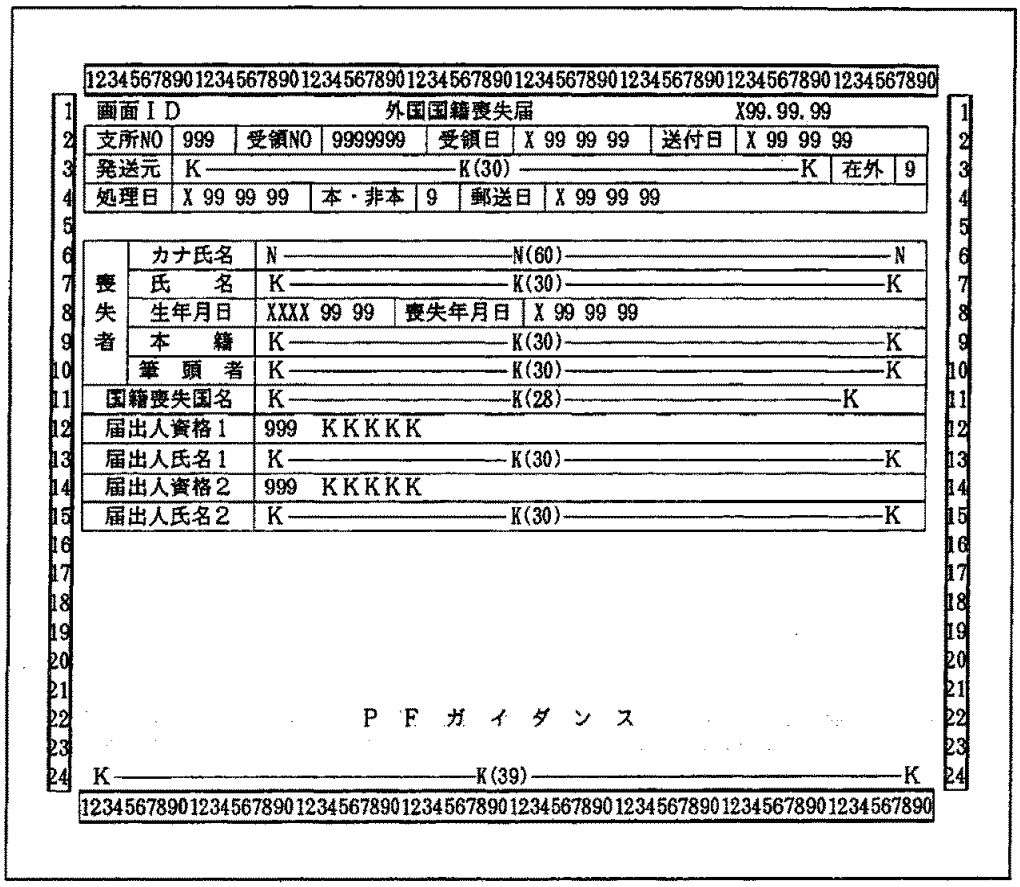
・届出人資格1･2…国籍を選択しようとする者又は、その者が15才未満のときは、その法定代理人の届出人資格を入力(国18)
法定代理人が外国に在る外国人であっても届出をすることができる
(昭59.11.1民二5500号通達第3の5の(2))
(1)届出人資格1（016:親権者父、019:親権者養父、030:後見人、017:親権者母、020:親権者養母、098:事件本人）
(2)届出人資格2（016:親権者父、019:親権者養父、030:後見人、017:親権者母、020:親権者養母、098:事件本人）

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	外国国籍喪失届



入力項目の説明

･喪失年月日…外国官公署の発行する国籍離脱証明書などの添付書類に記録されている外国国籍喪失年月日

･国籍喪失国名…国籍を喪失した国の国名コードを入力

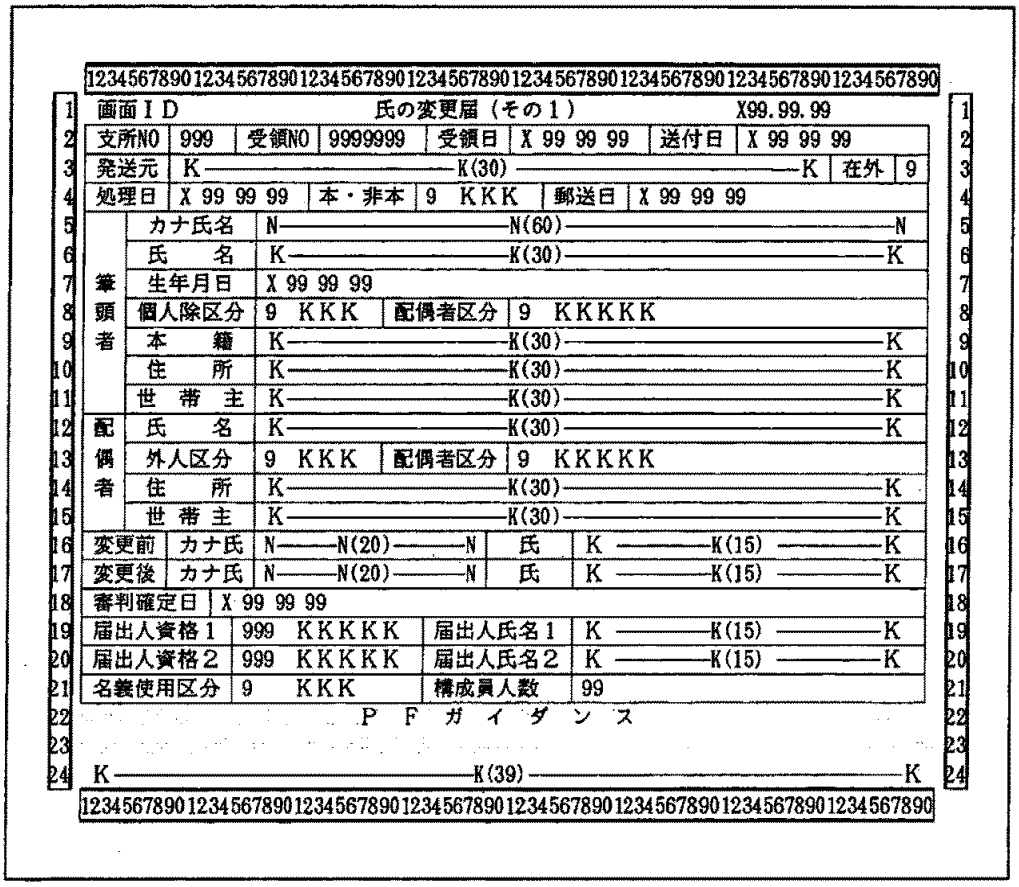
･届出人資格1･2…外国の国籍を喪失した本人又は、その者が15才未満のときは、その法定代理人の届出人資格を入力
(1)届出人資格1(016:親権者父、019:親権者養父、030:後見人、017:親権者母、020:親権者養母、098:事件本人)
(2)届出人資格2(016:親権者父、019:親権者養父、030:後見人、017:親権者母、020:親権者養母、098:事件本人)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	氏の変更届(その1)

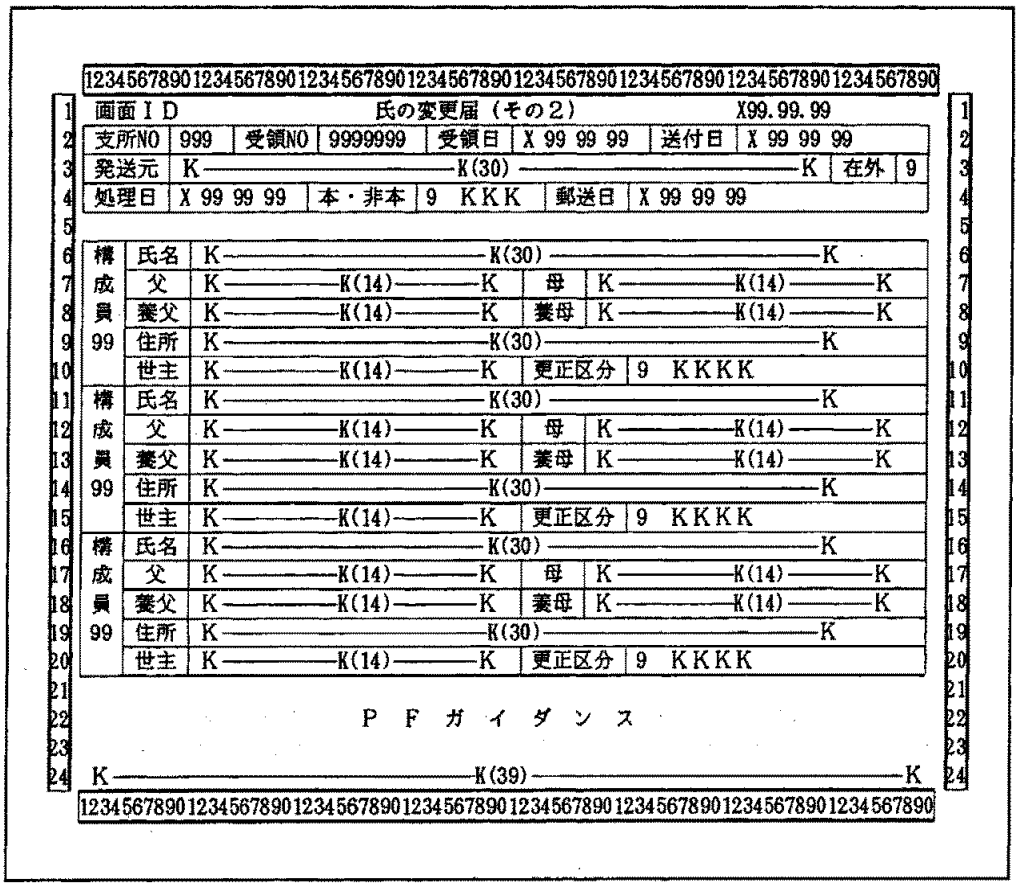


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	氏の変更届(その2)

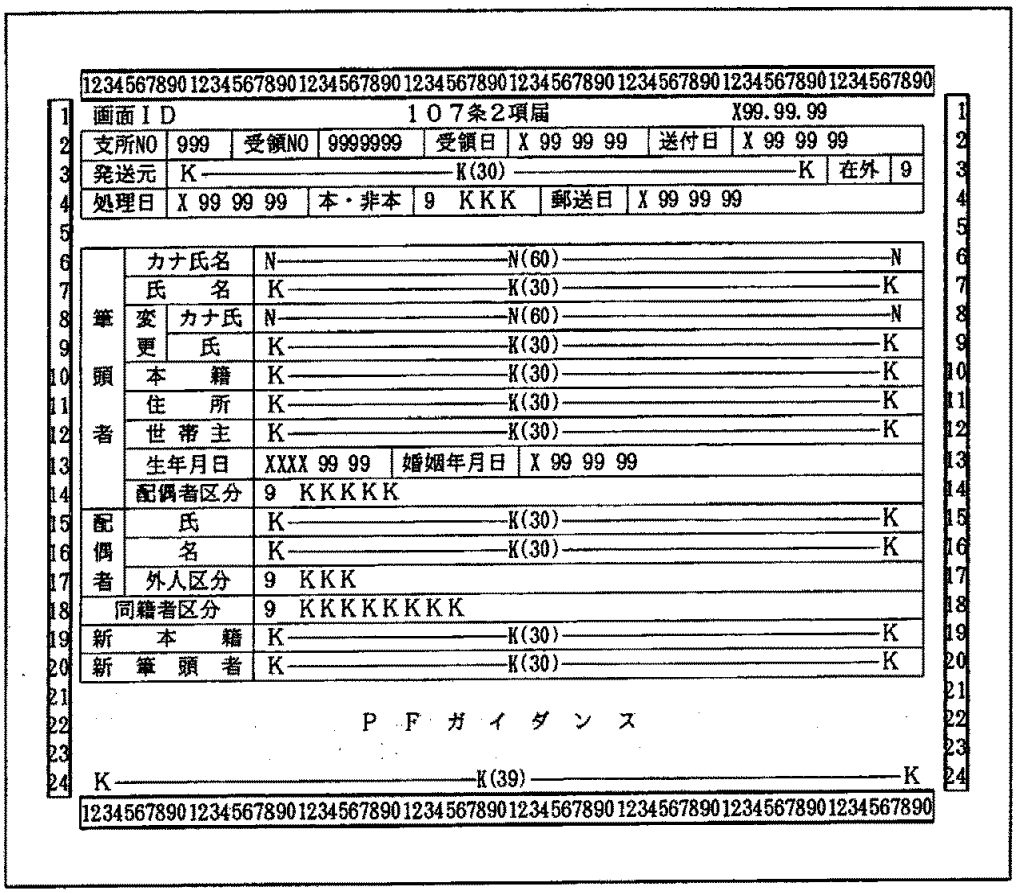


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	107条2項届

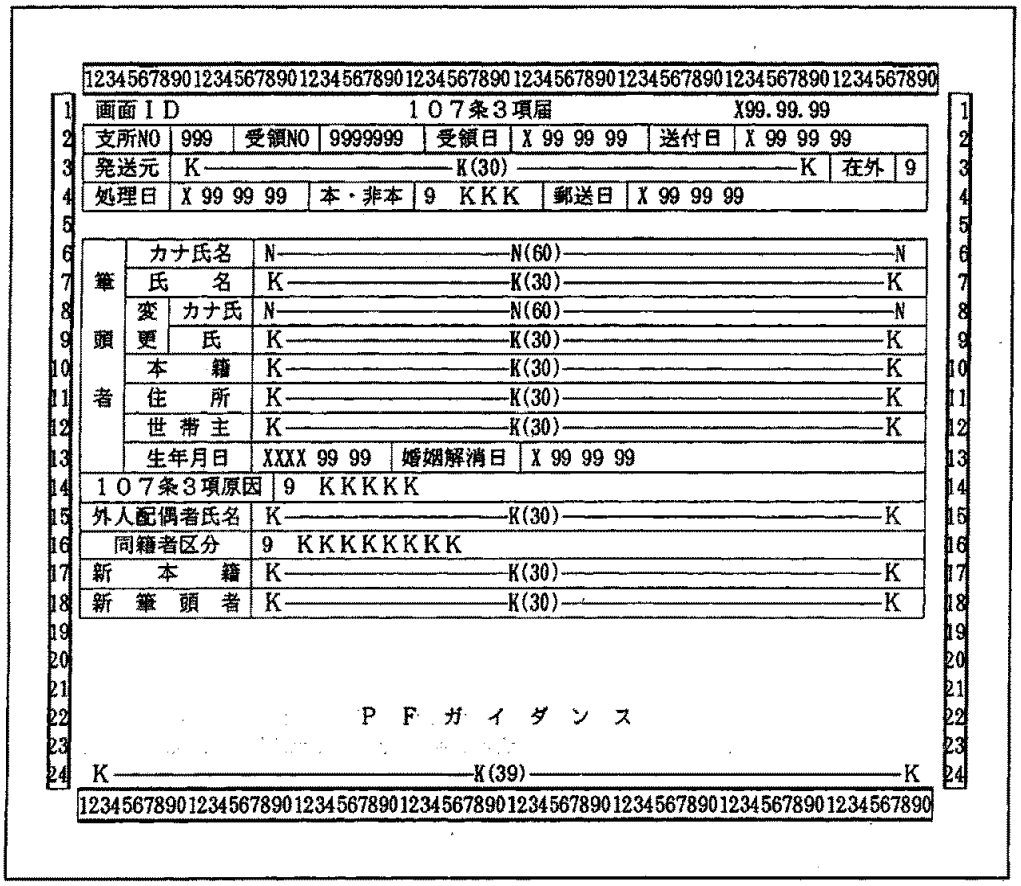


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	107条3項届

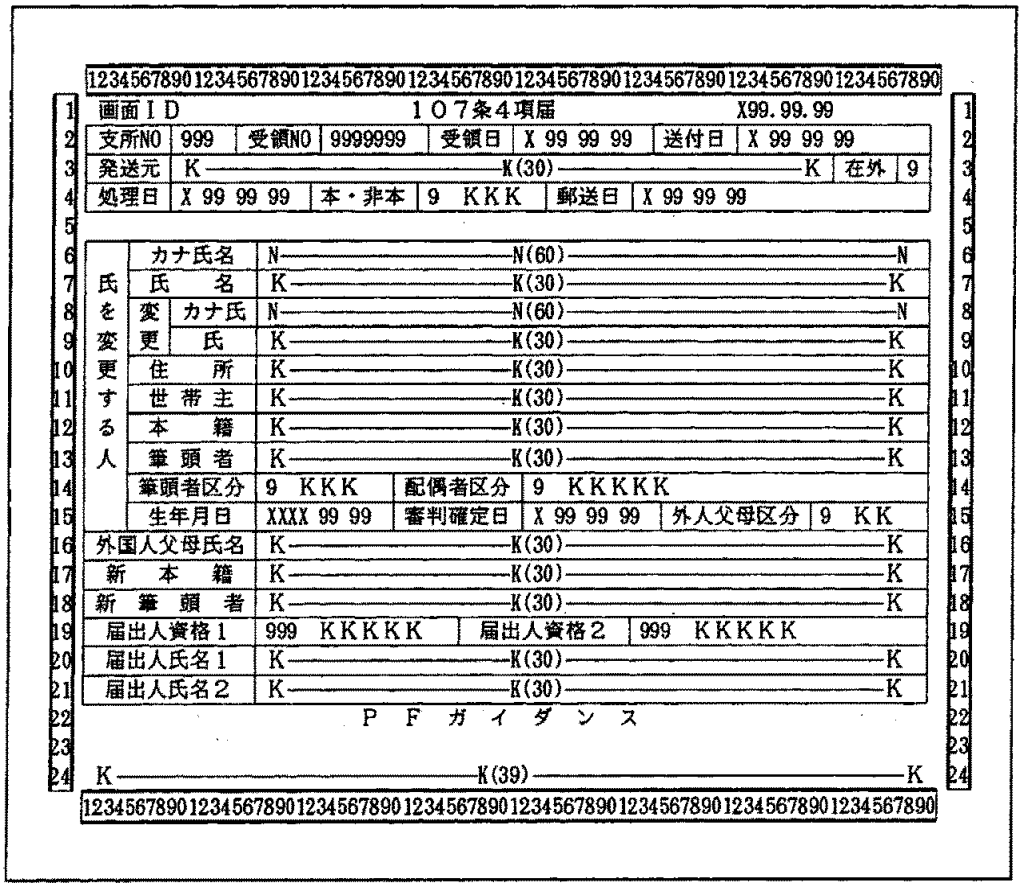


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	107条4項届

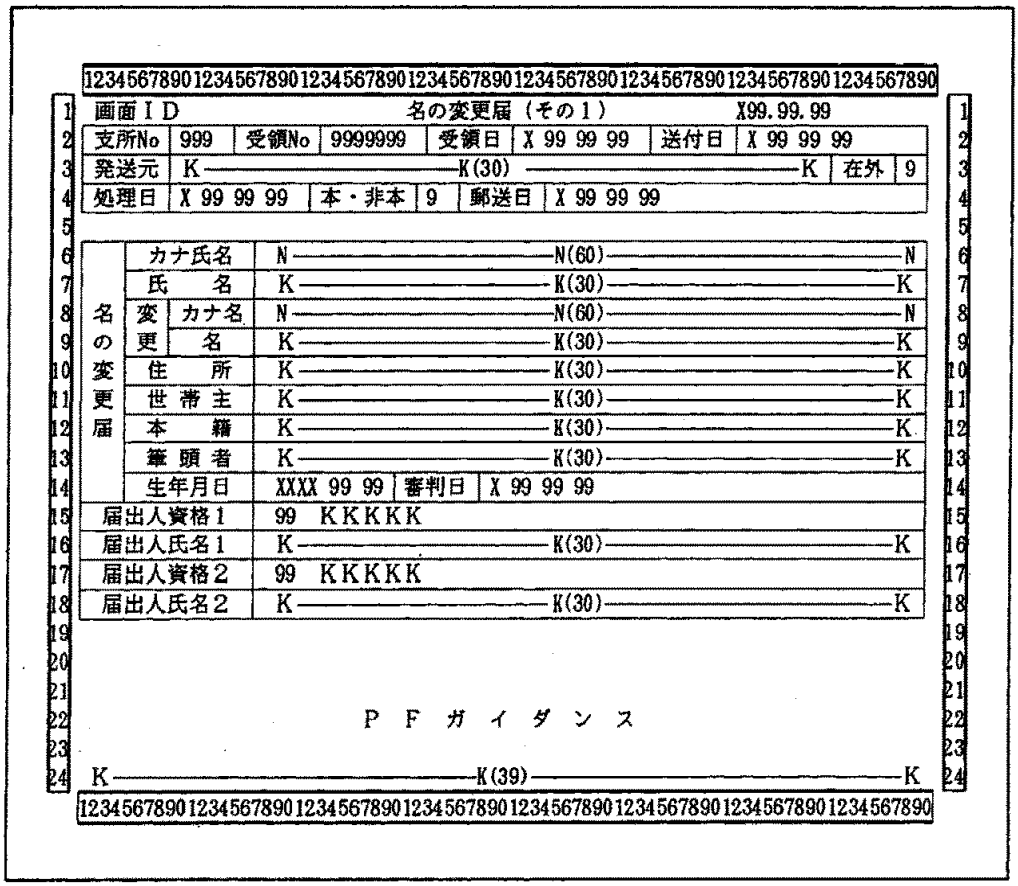


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	名の変更届(その1)

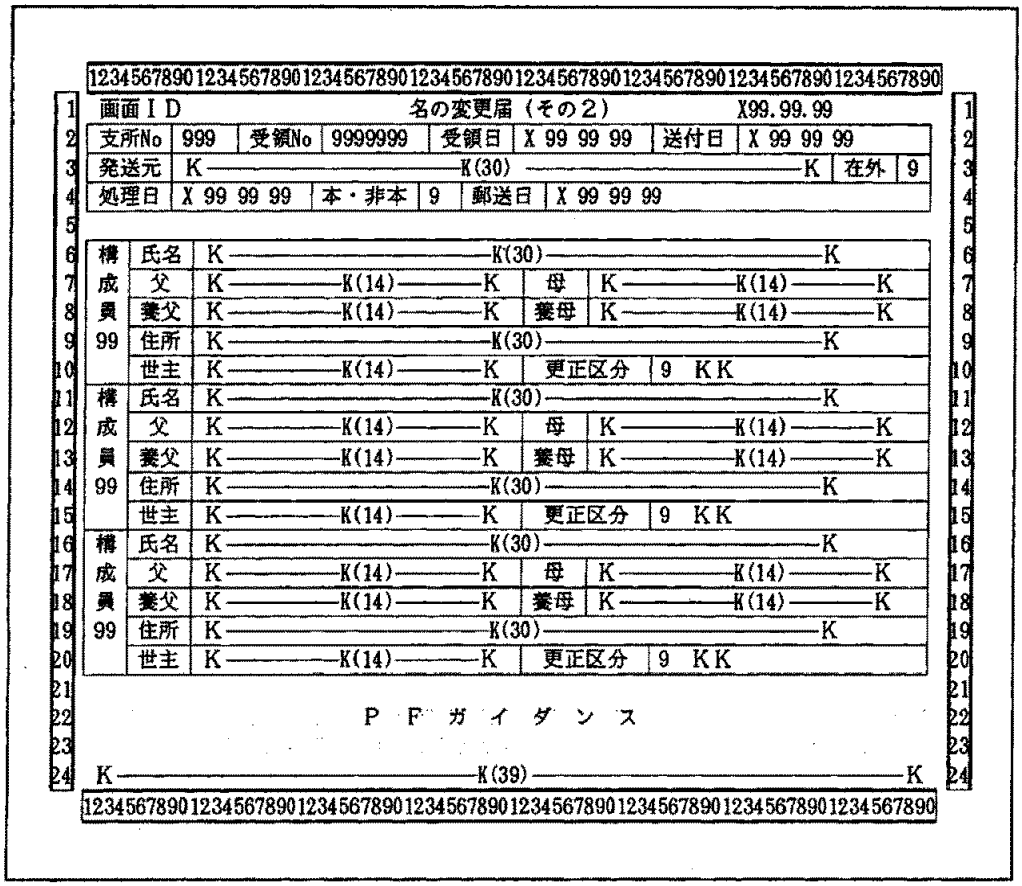


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	名の変更届(その2)

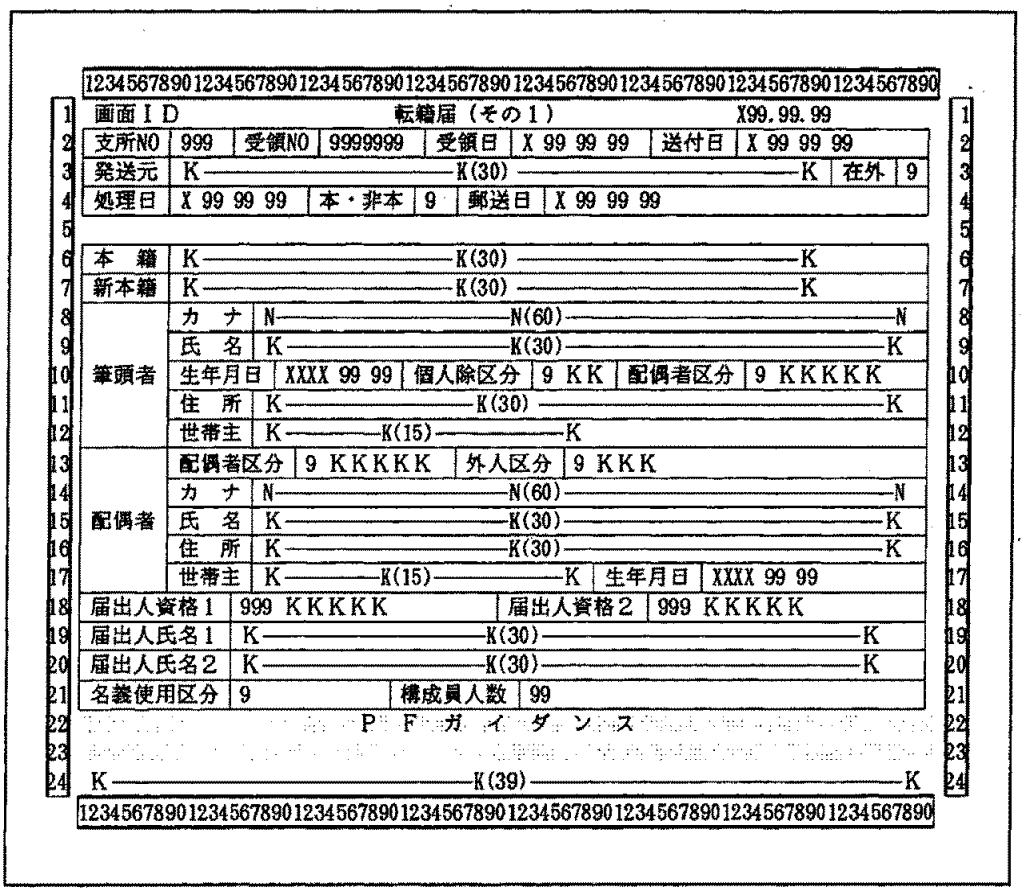


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(その1)

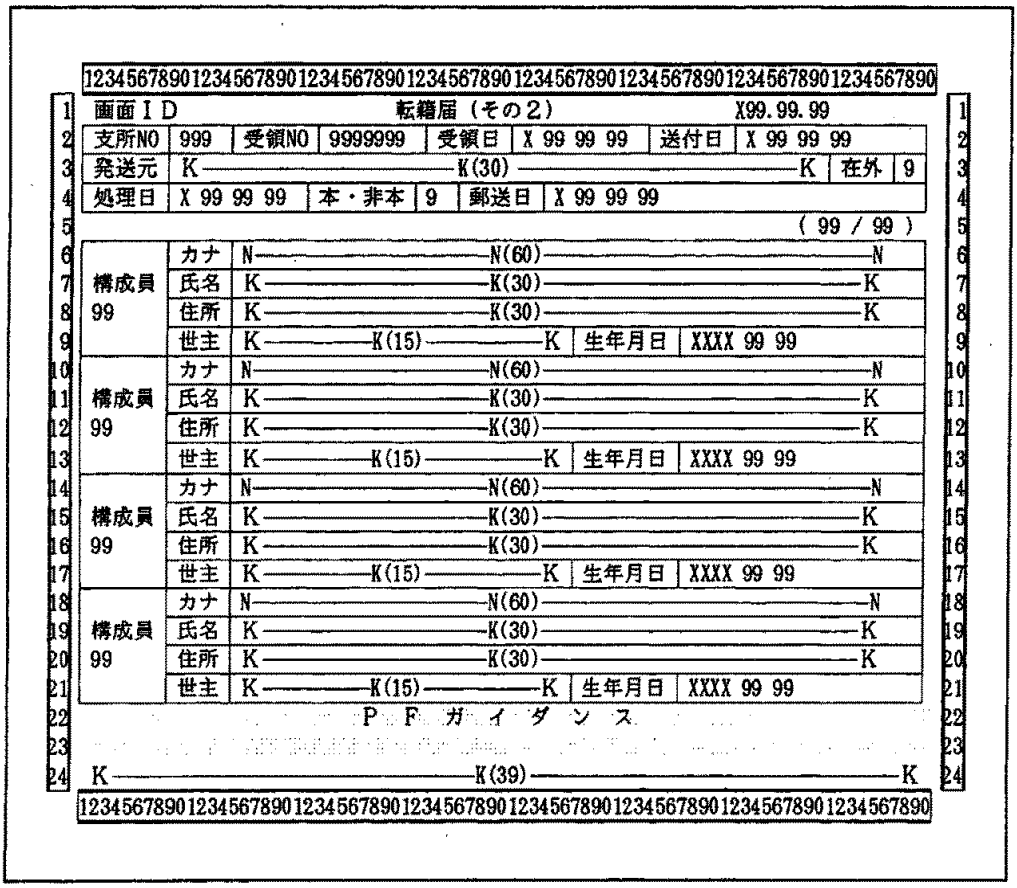


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(その2)

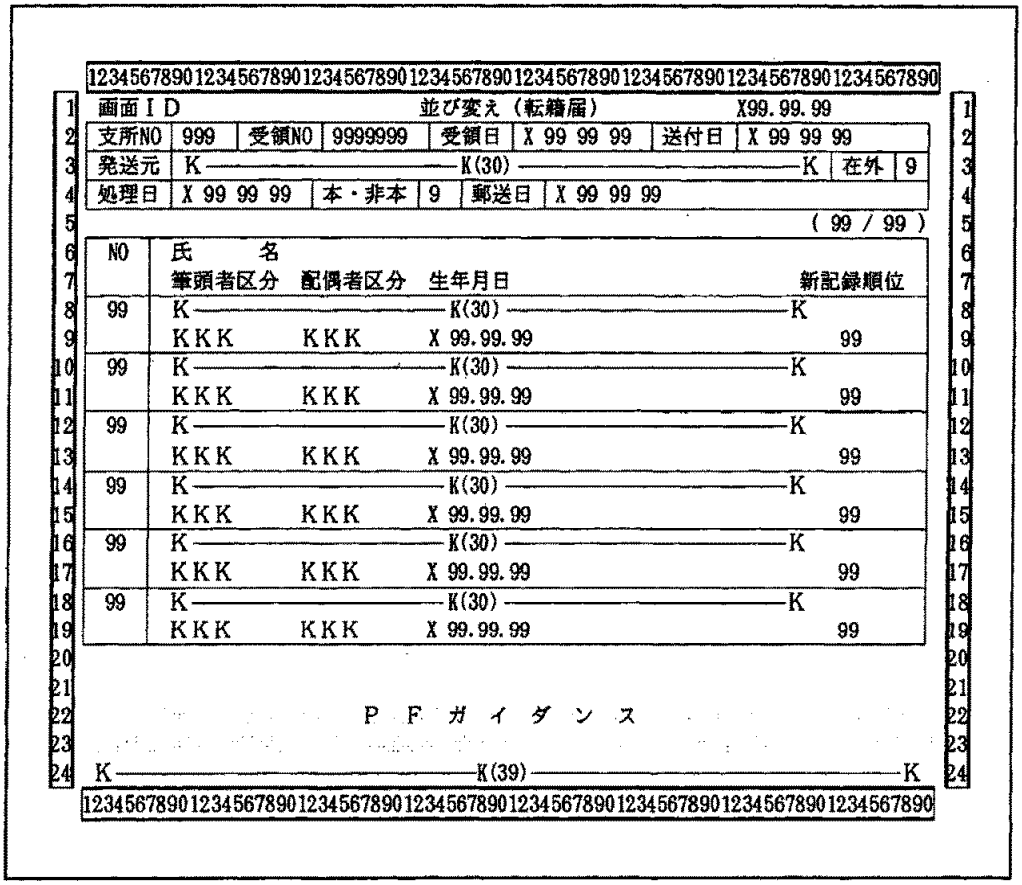


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	並び変え(転籍届)

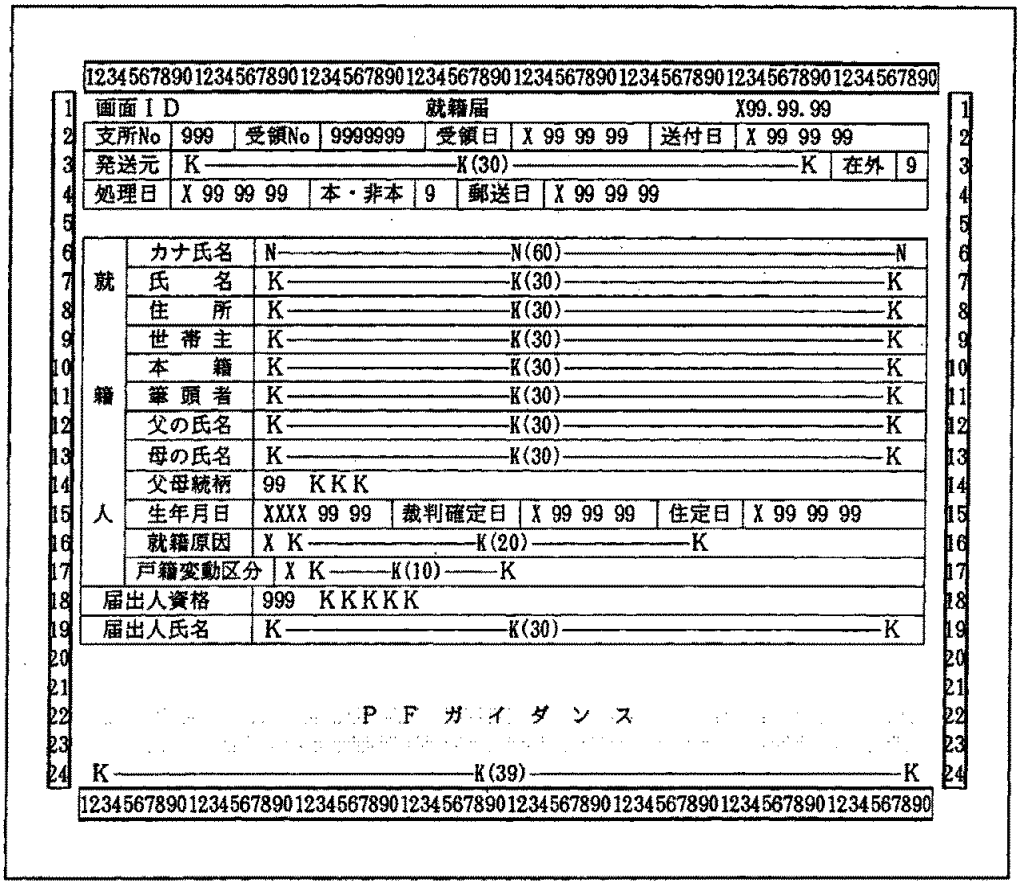


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	就籍届

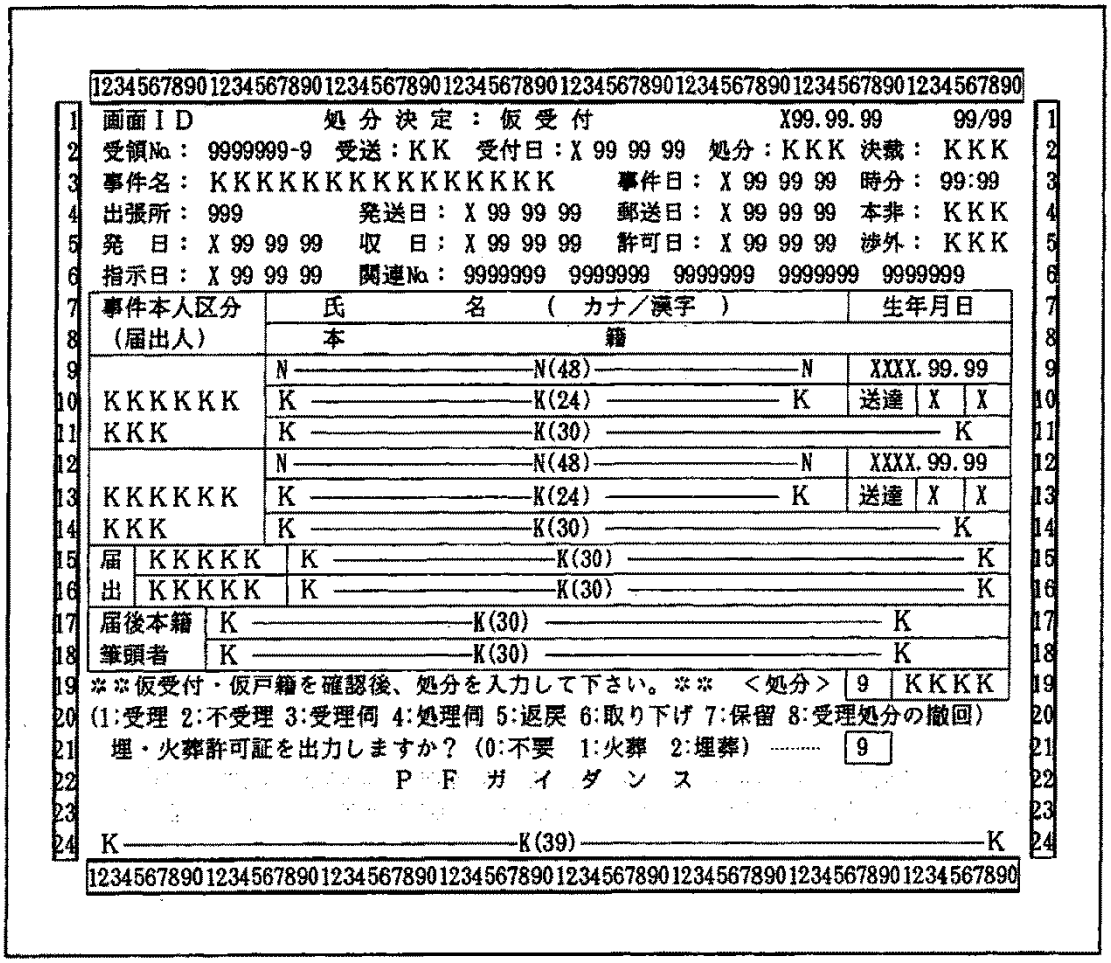


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定･仮受付



「発送日」の名称
戸籍情報連携システム運用後は「送信日」に変更

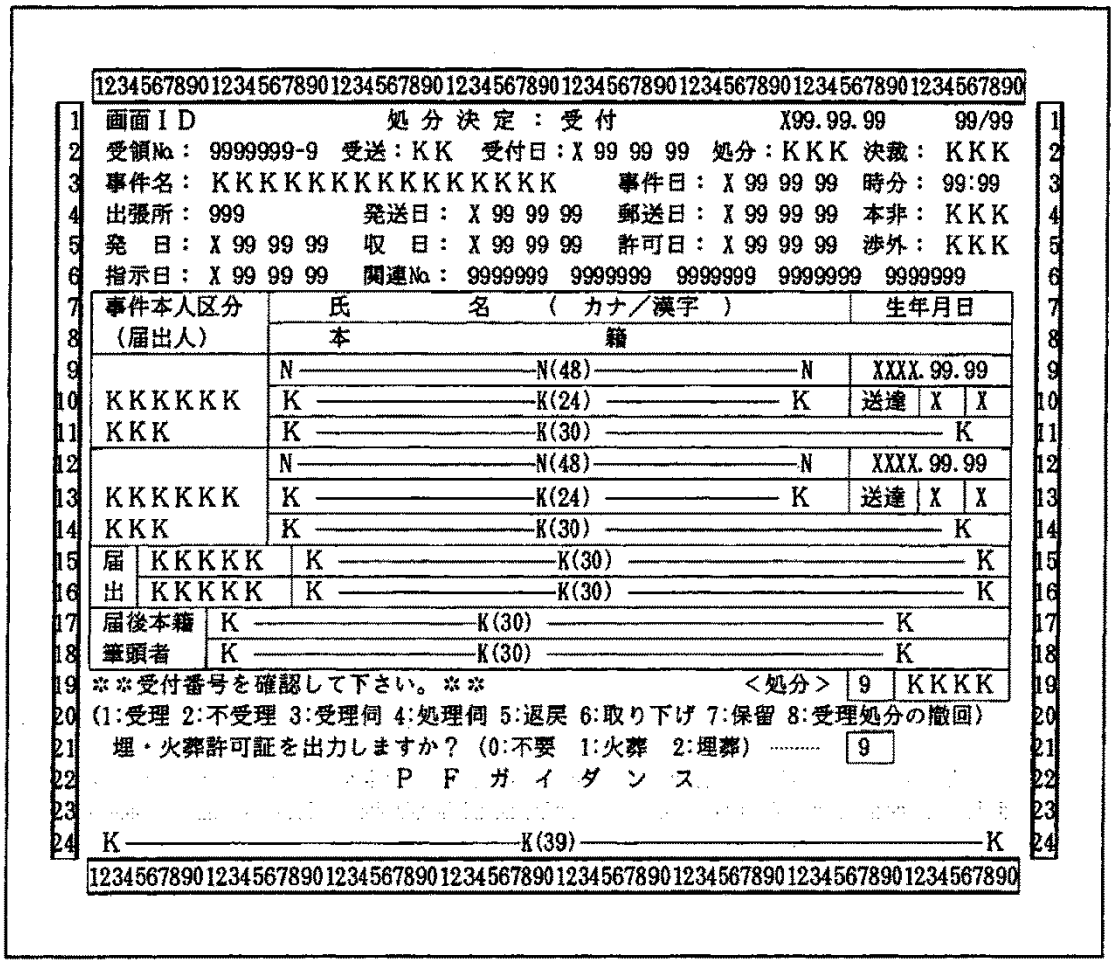
事件本人1～2:事件本人区分
exp.被認知者、認知者等
事件本人=届出人の場合、事件本人区分の下に「届出人」と表示
事件本人の氏名(カナ、漢字)
事件本人の生年月日
事件本人の本籍地
事件本人の送達確認1:従前本籍分
〃 2:新本籍分
*事件本人が3人以上の場合は複数頁になる
届出人1～2: 届出人の資格
exp.父、母 等
届出人の氏名
*事件本人=届出人の場合は表示せず

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定･受付



「発送日」の名称
戸籍情報連携システム運用後は「送信日」に変更

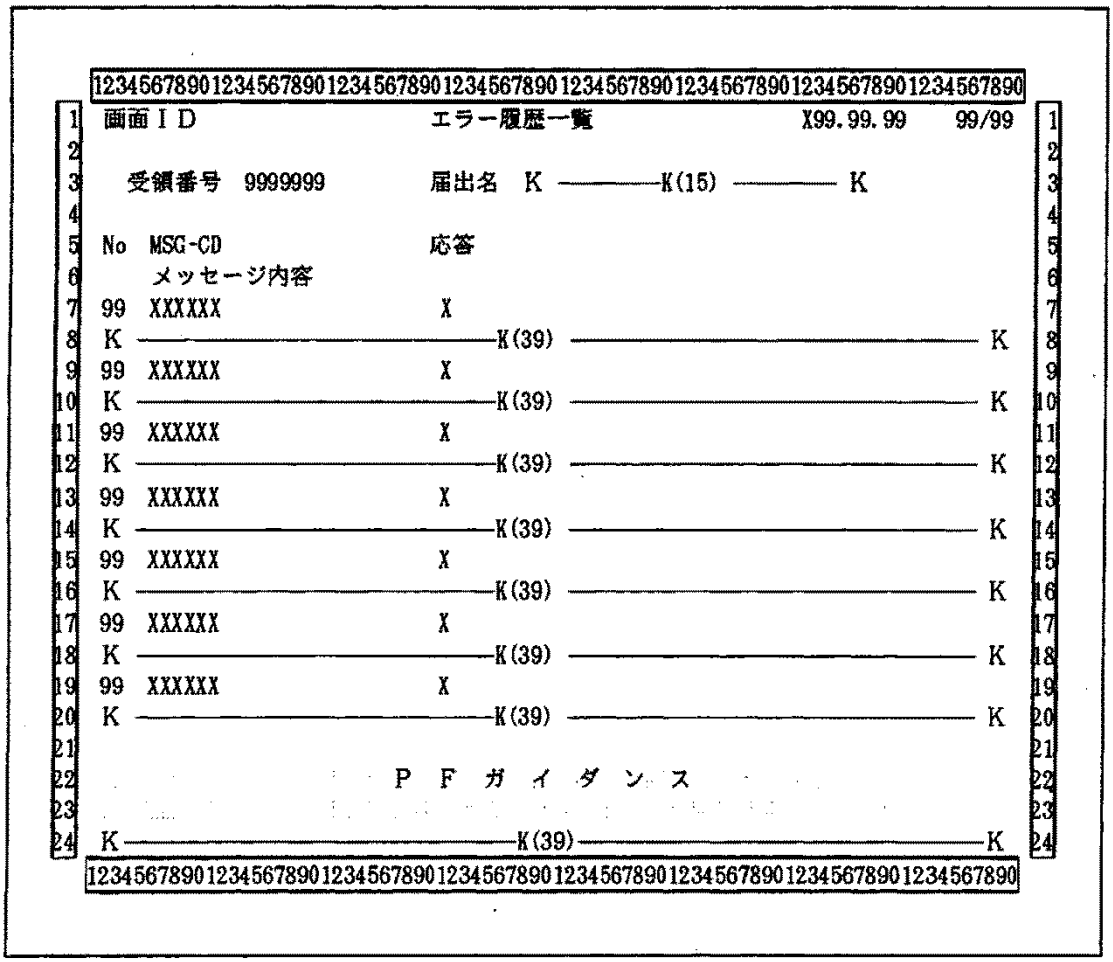
事件本人1～2:事件本人区分
exp.被認知者、認知者等
事件本人=届出人の場合、事件本人区分の下に「届出人」と表示
事件本人の氏名(カナ、漢字)
事件本人の生年月日
事件本人の本籍地
事件本人の送達確認1:従前本籍分
〃 2:新本籍分
*事件本人が3人以上の場合は複数頁になる
届出人1～2: 届出人の資格
exp.父、母 等
届出人の氏名
*事件本人=届出人の場合は表示せず

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	エラー履歴一覧

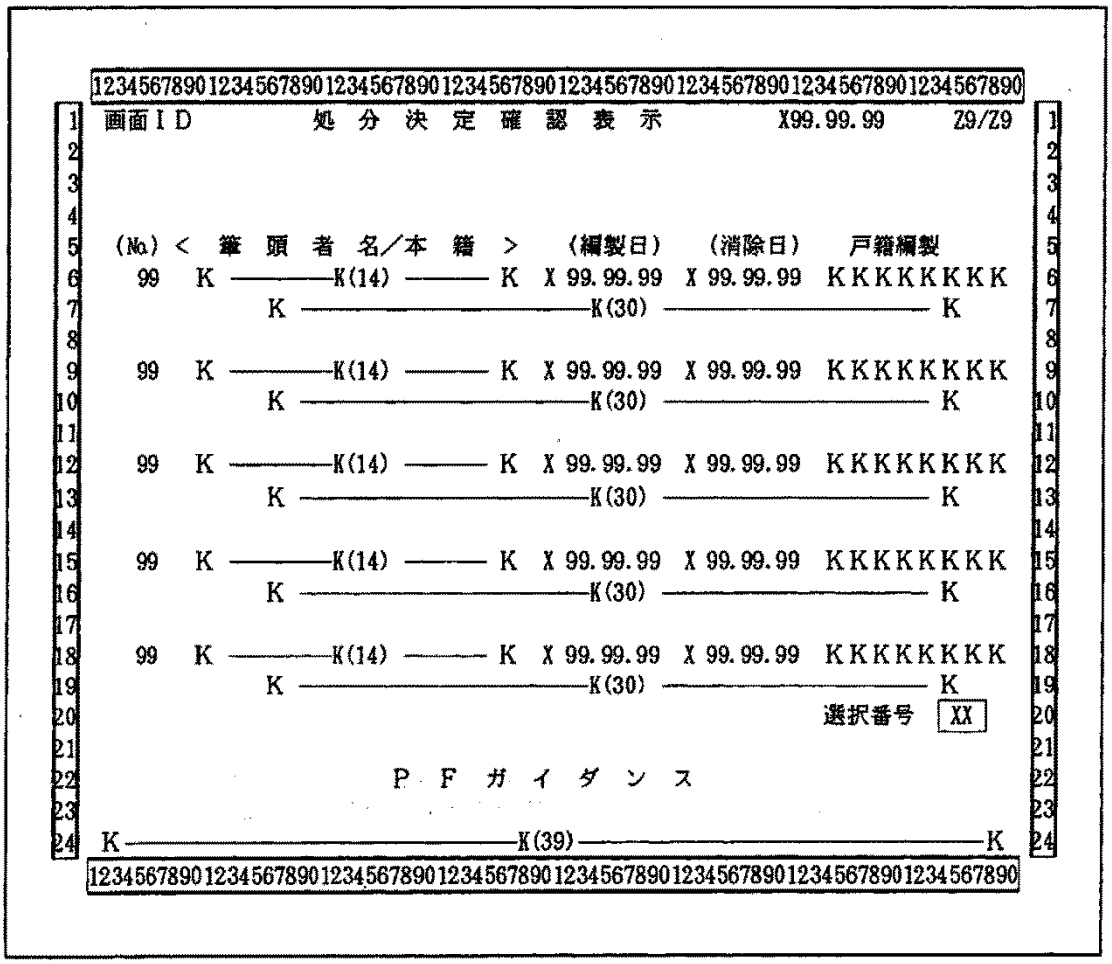


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定　確認表示

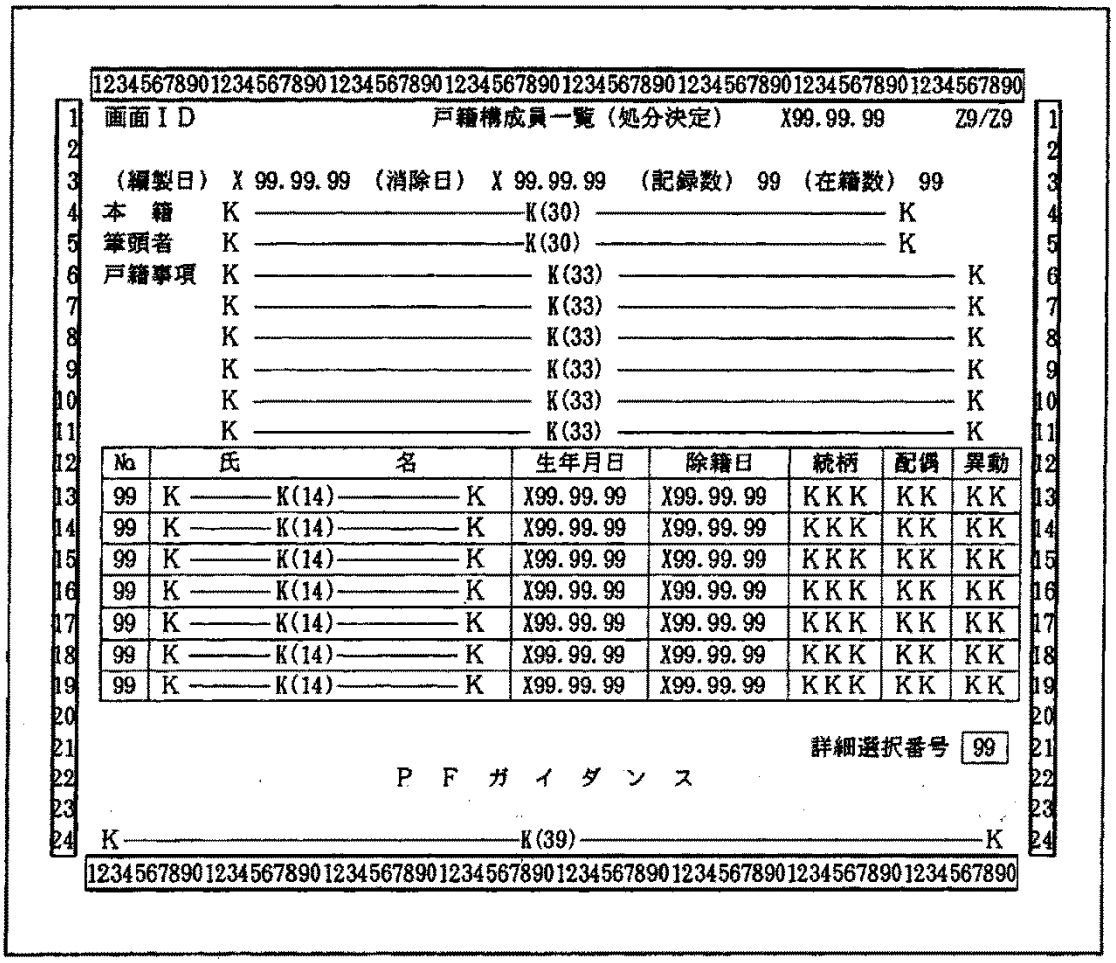


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定　戸籍構成員一覧(処分決定)

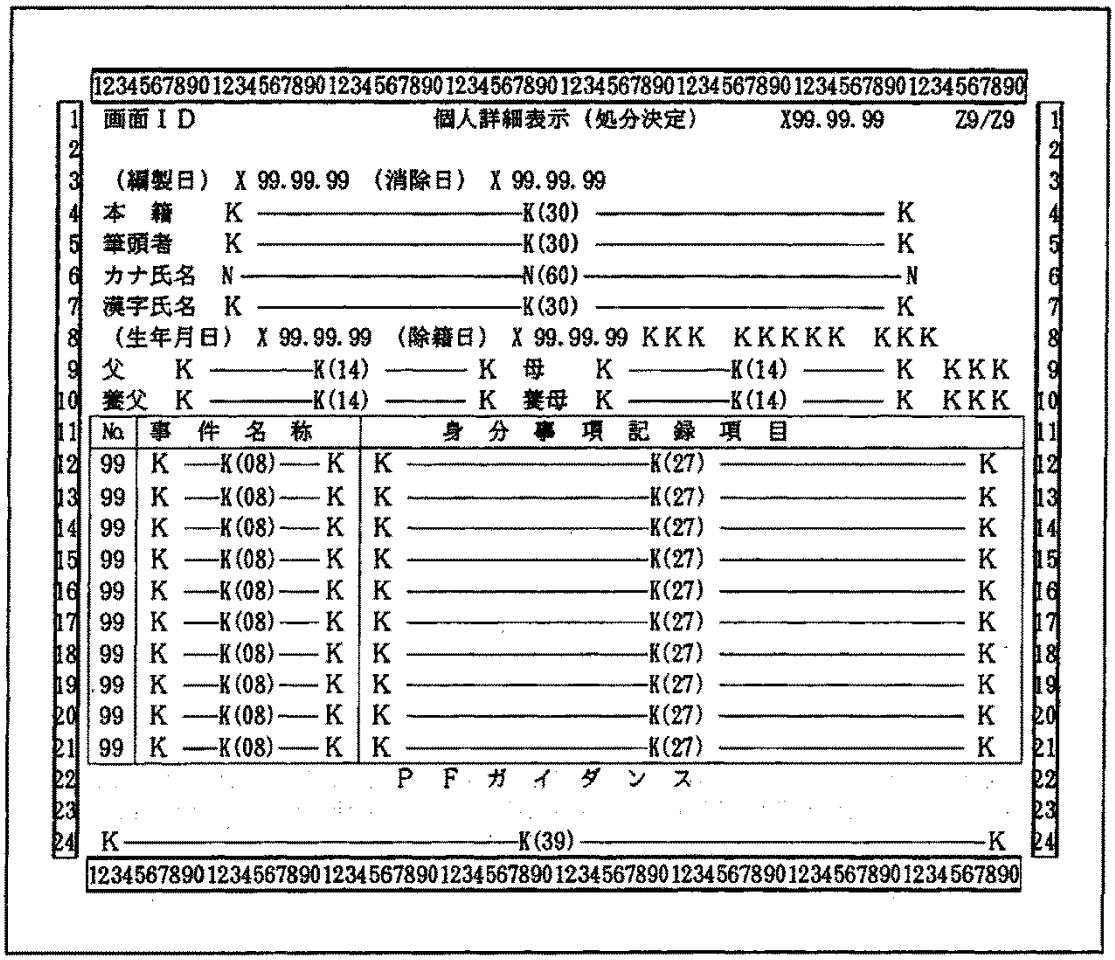


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定　個人詳細表示(処分決定)

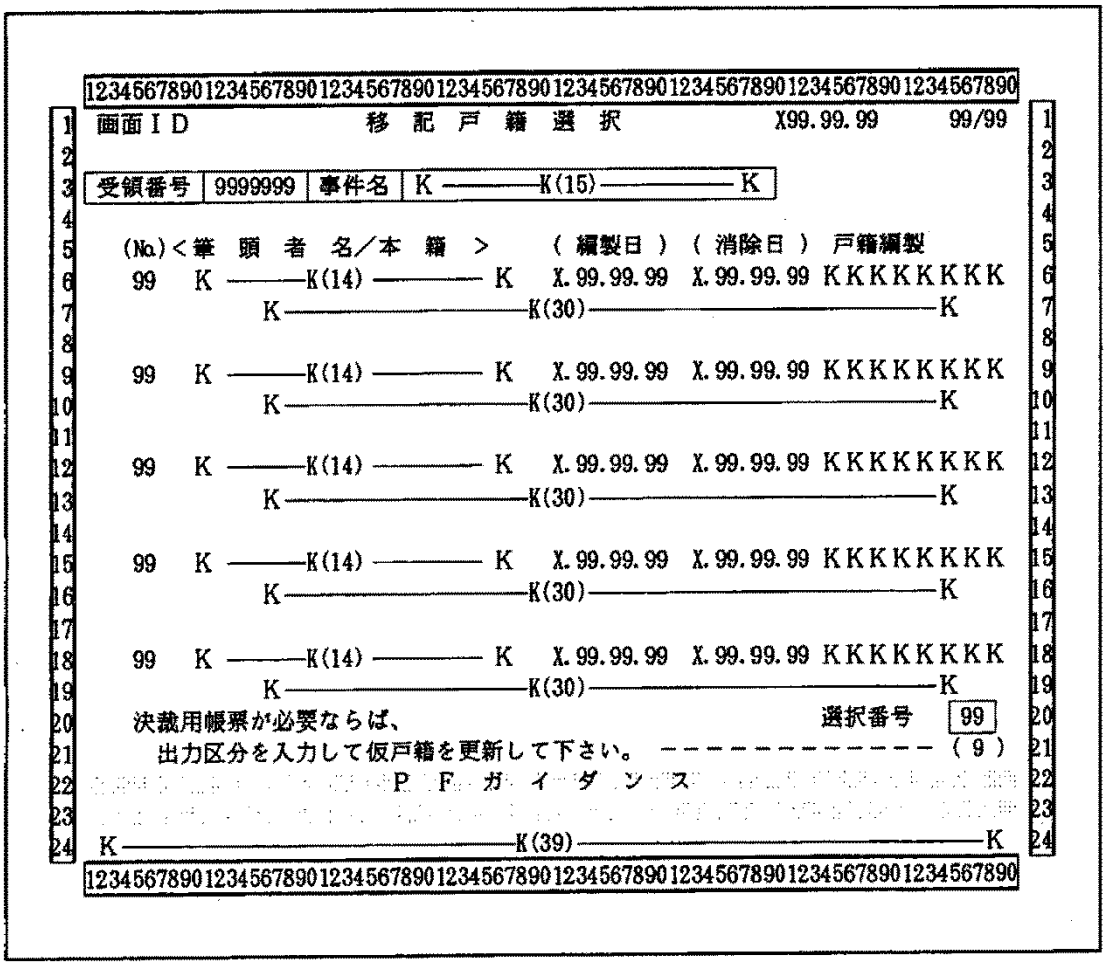


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理

画面番号		画面名	移記戸籍選択

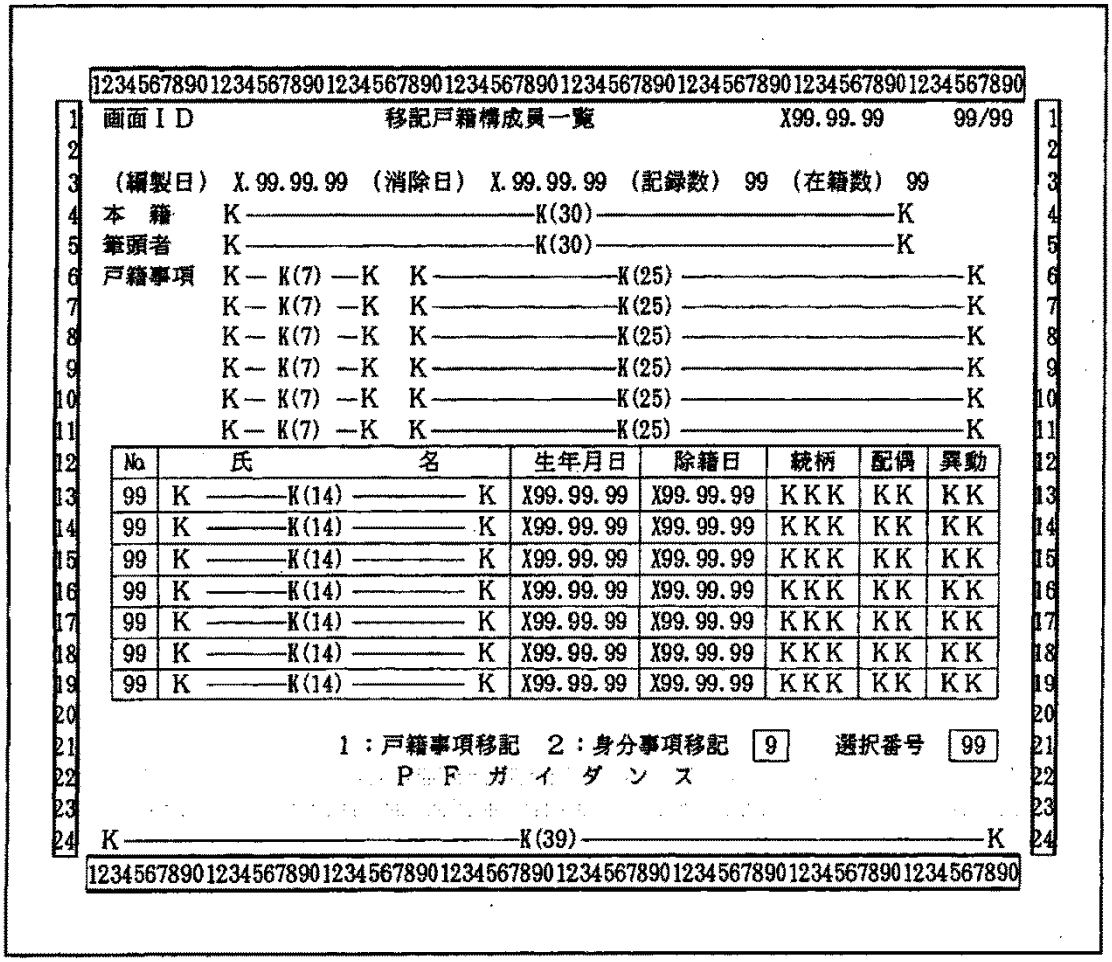


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理

画面番号		画面名	移記戸籍構成員一覧

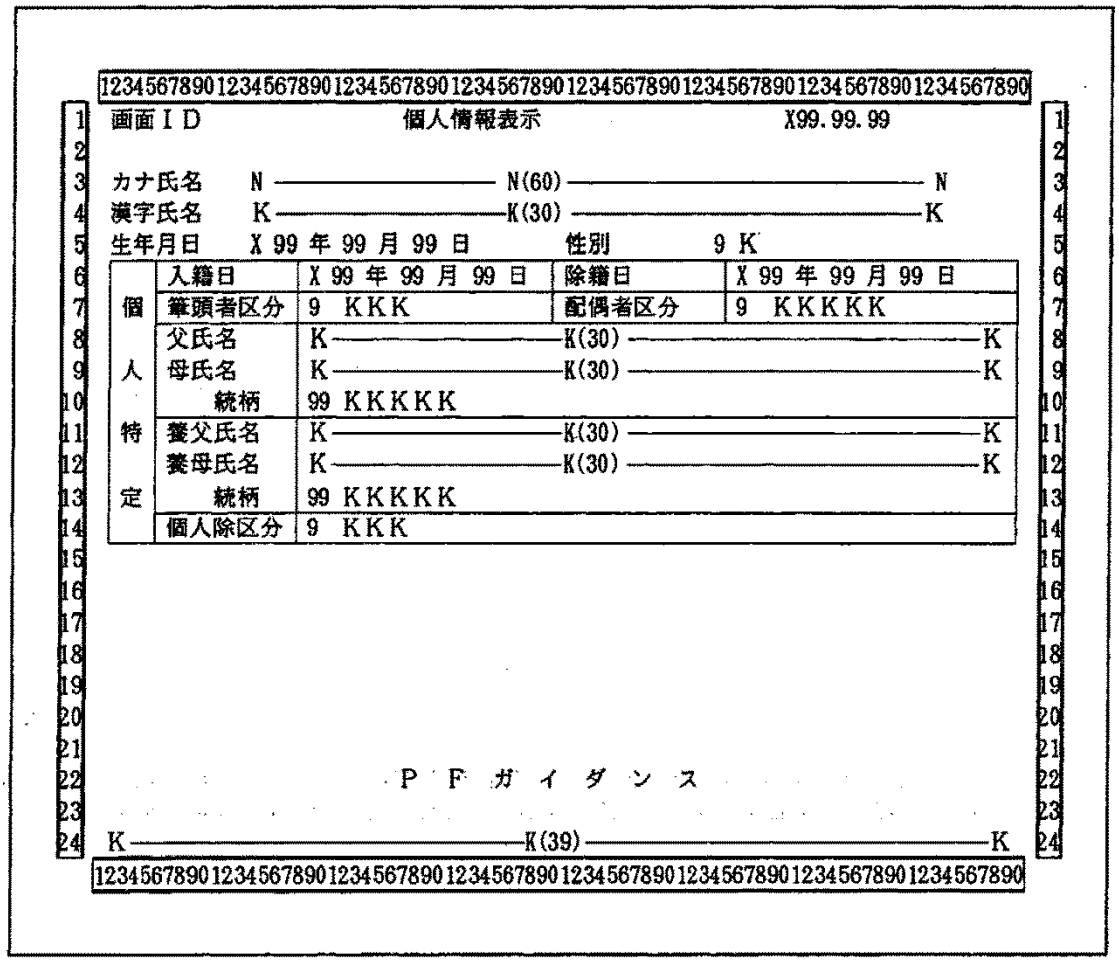


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理

画面番号		画面名	個人情報表示

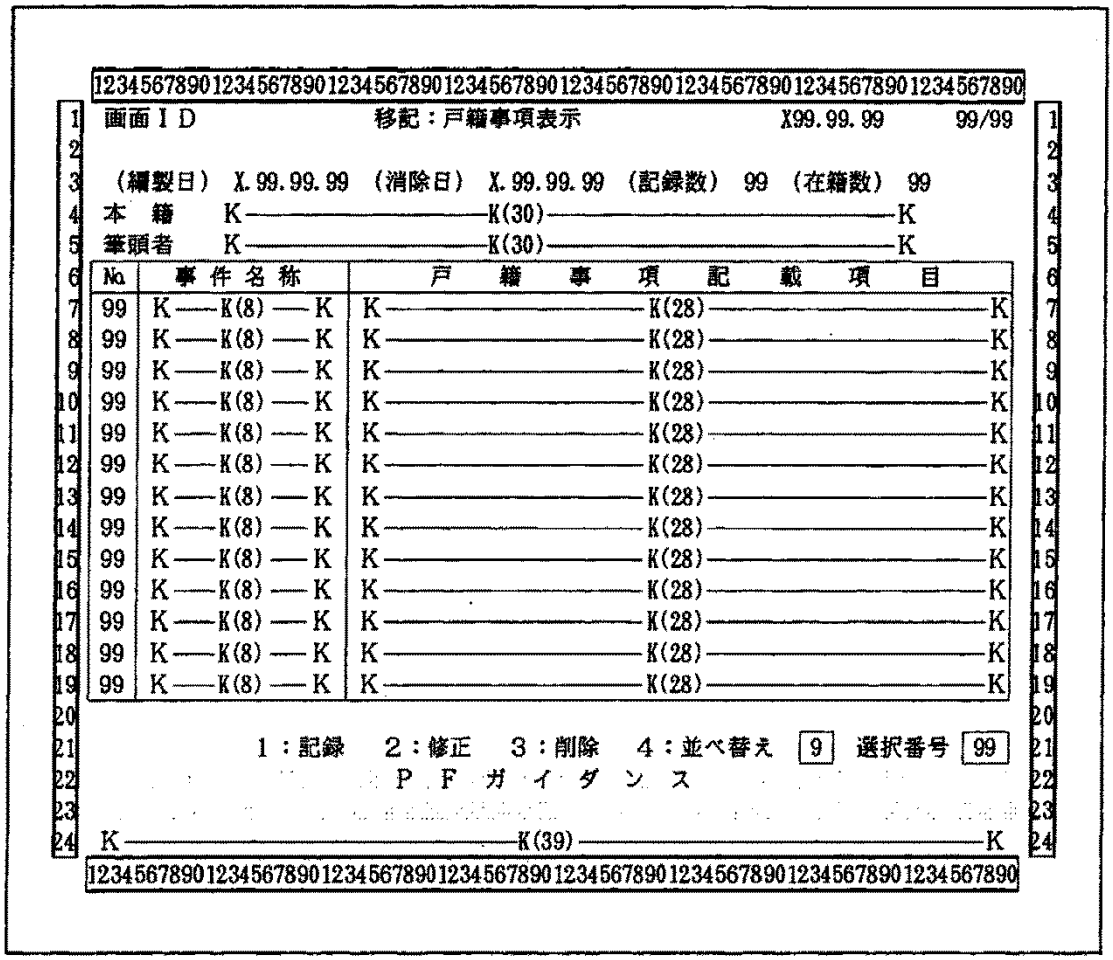


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項表示

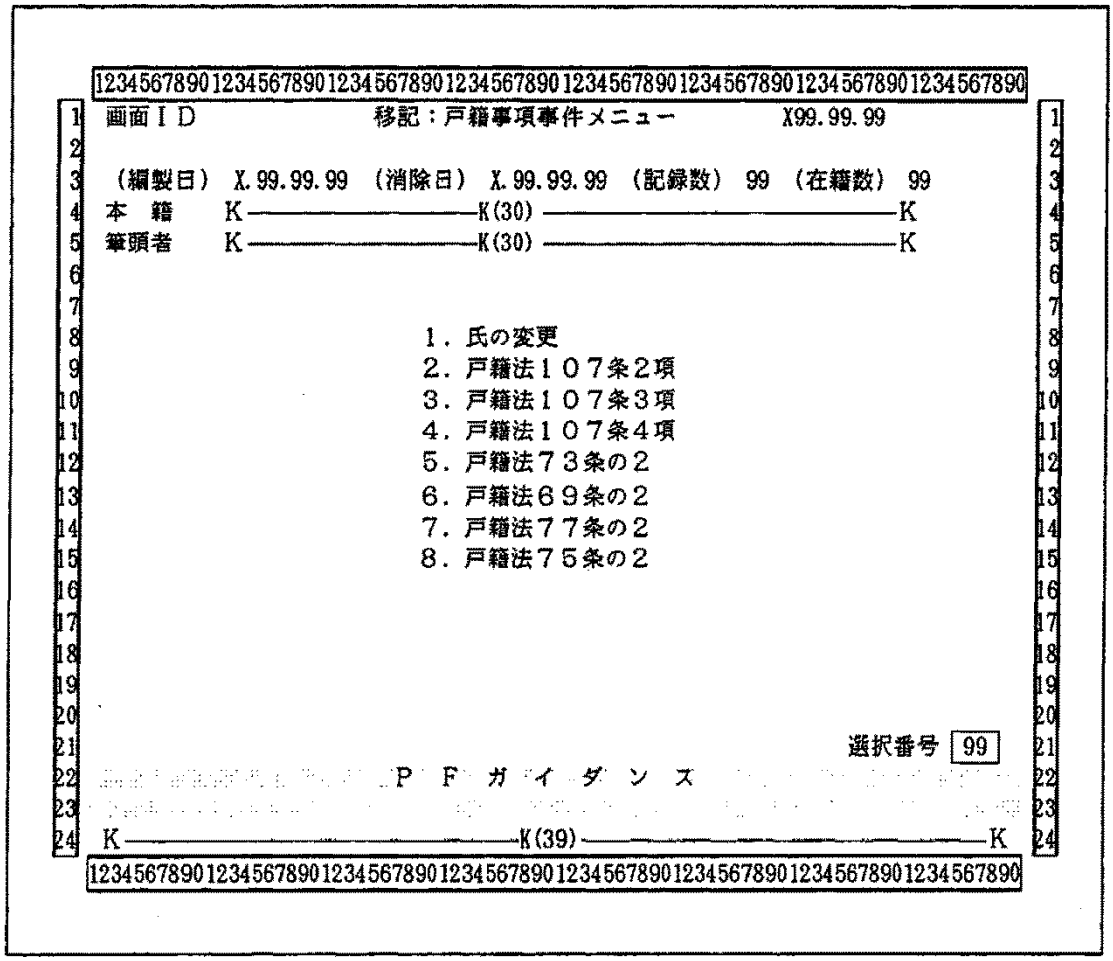


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項事件メニュー



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

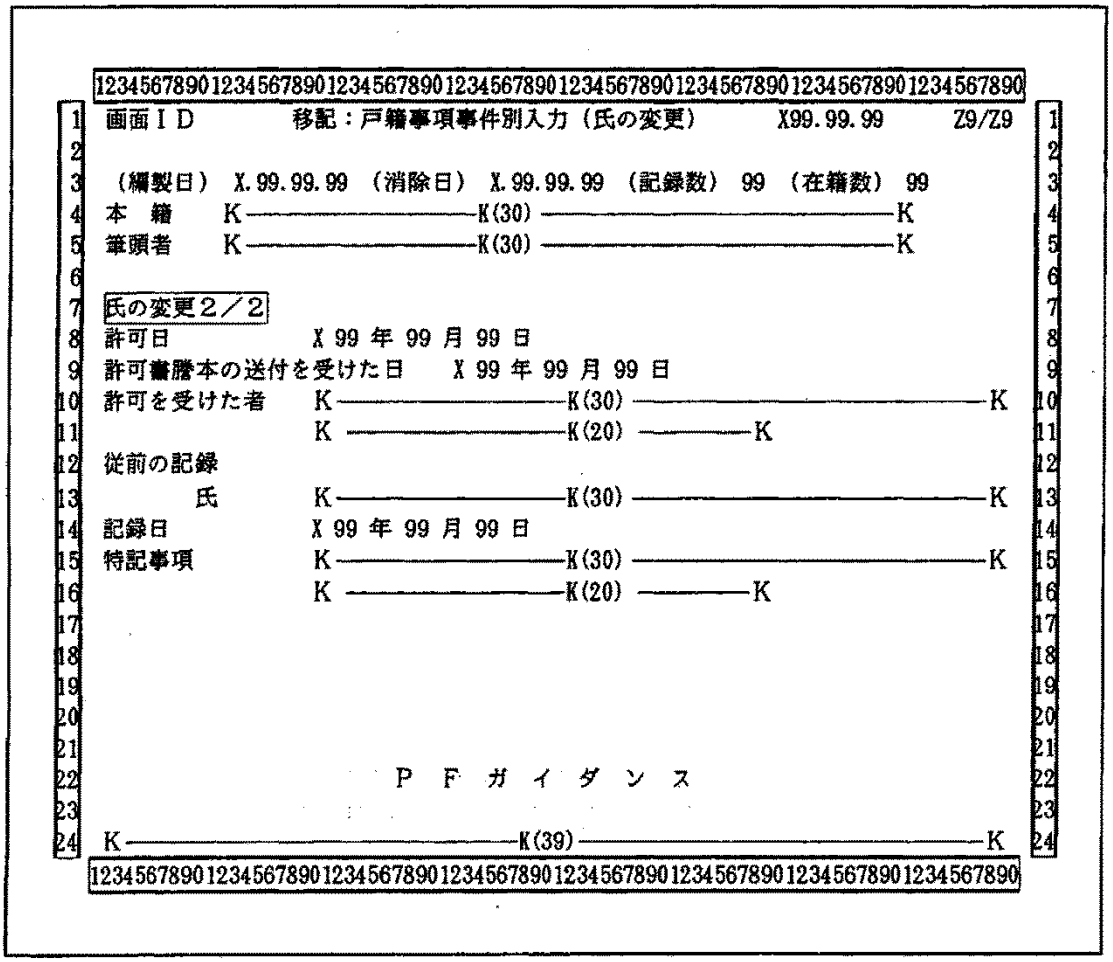
適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項事件別入力　氏の変更 1/2



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名			
3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理			
画面番号		画面名	移記:戸籍事項事件別入力　氏の変更 2/2



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	戸籍事項並べ替え

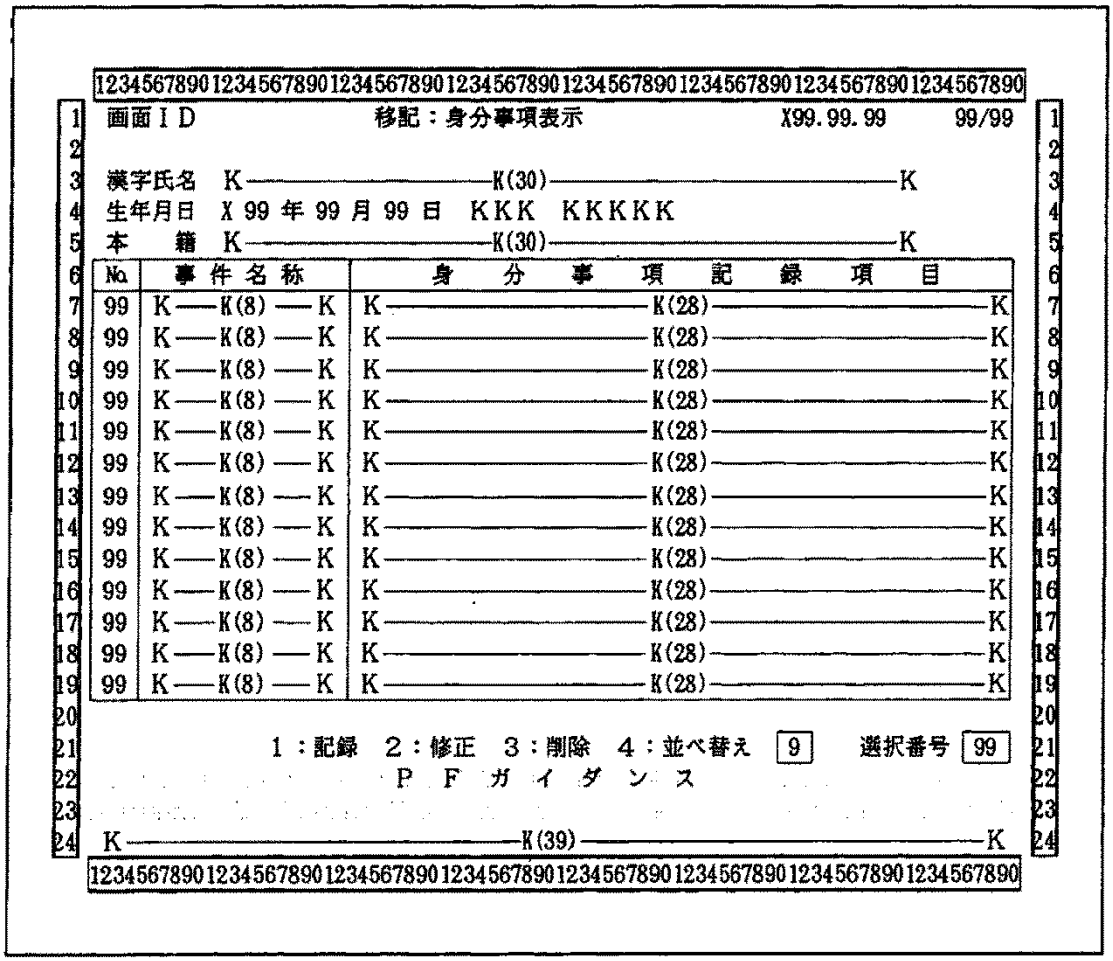


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	移記:身分事項表示

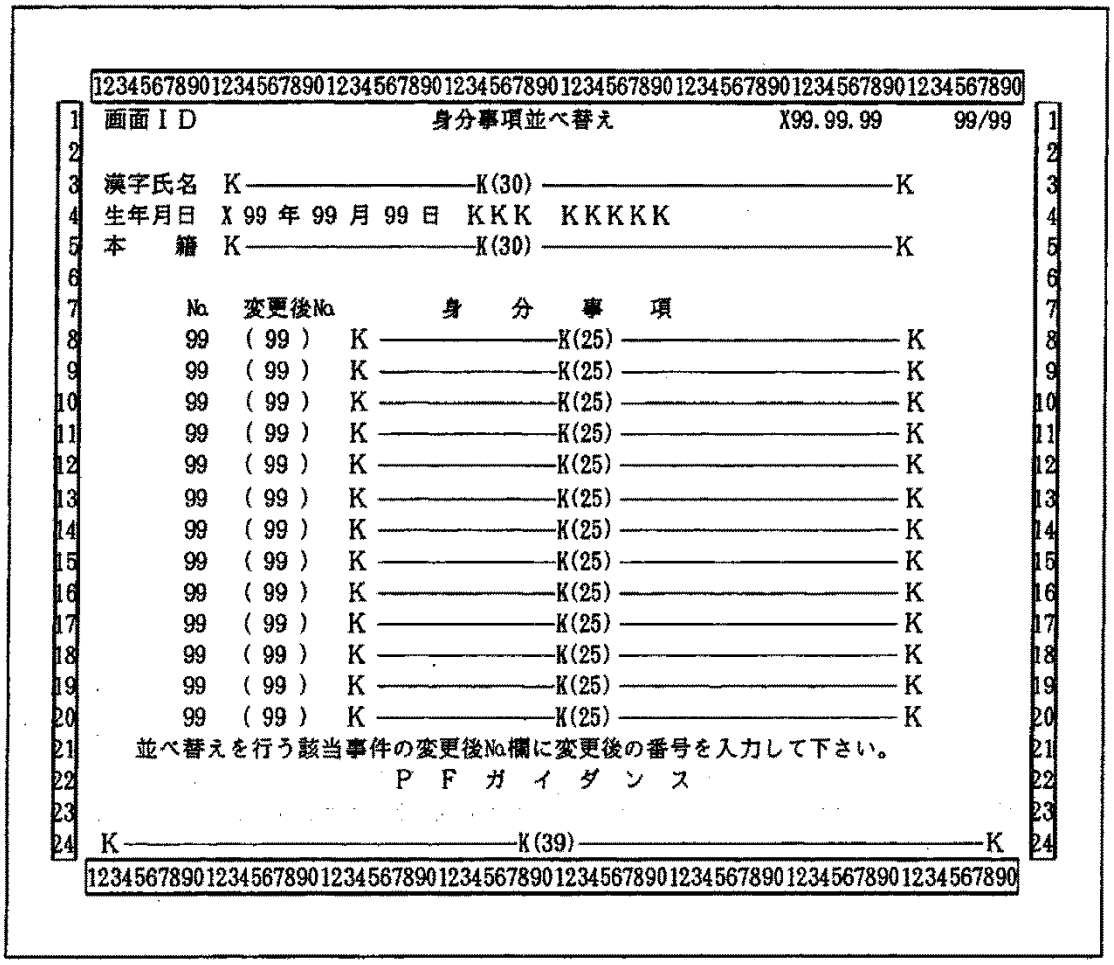


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	身分事項並べ替え

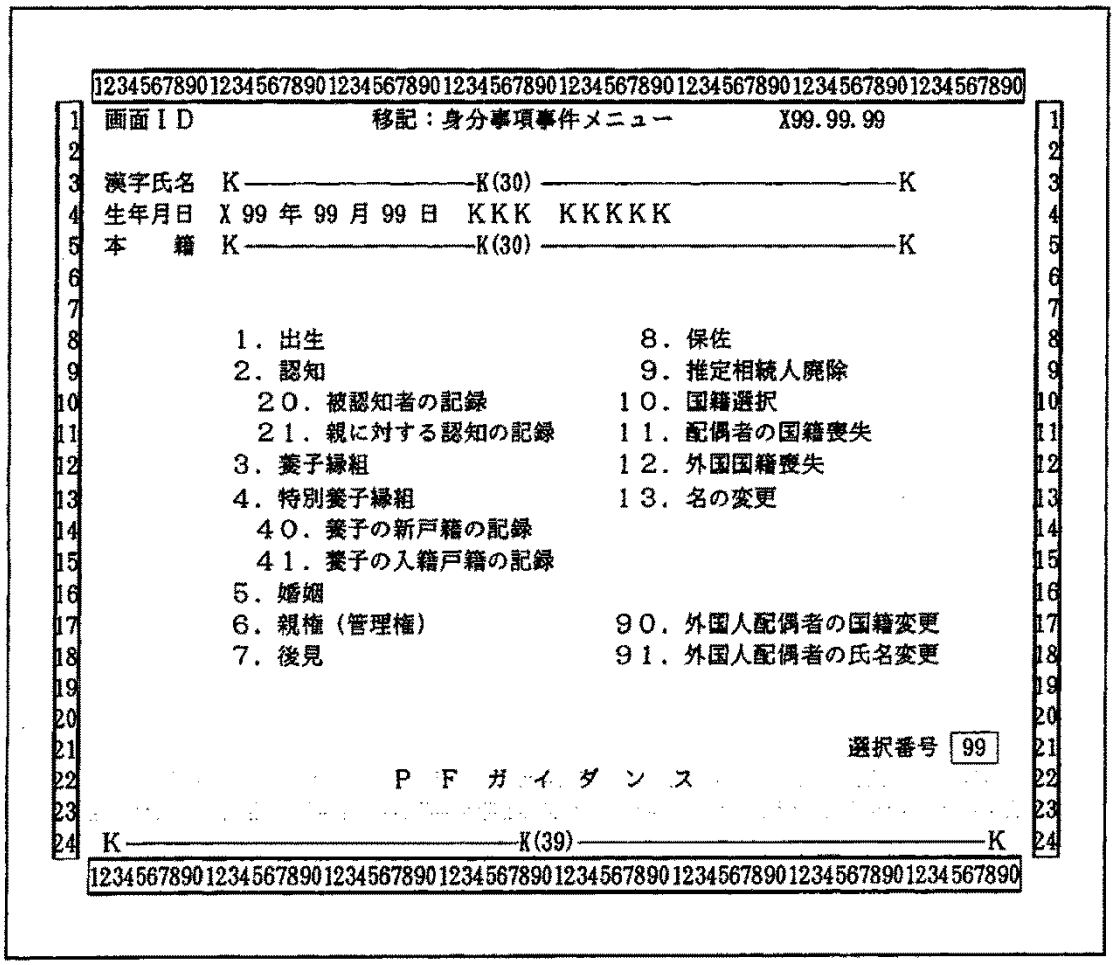


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	移記:身分事項事件メニュー

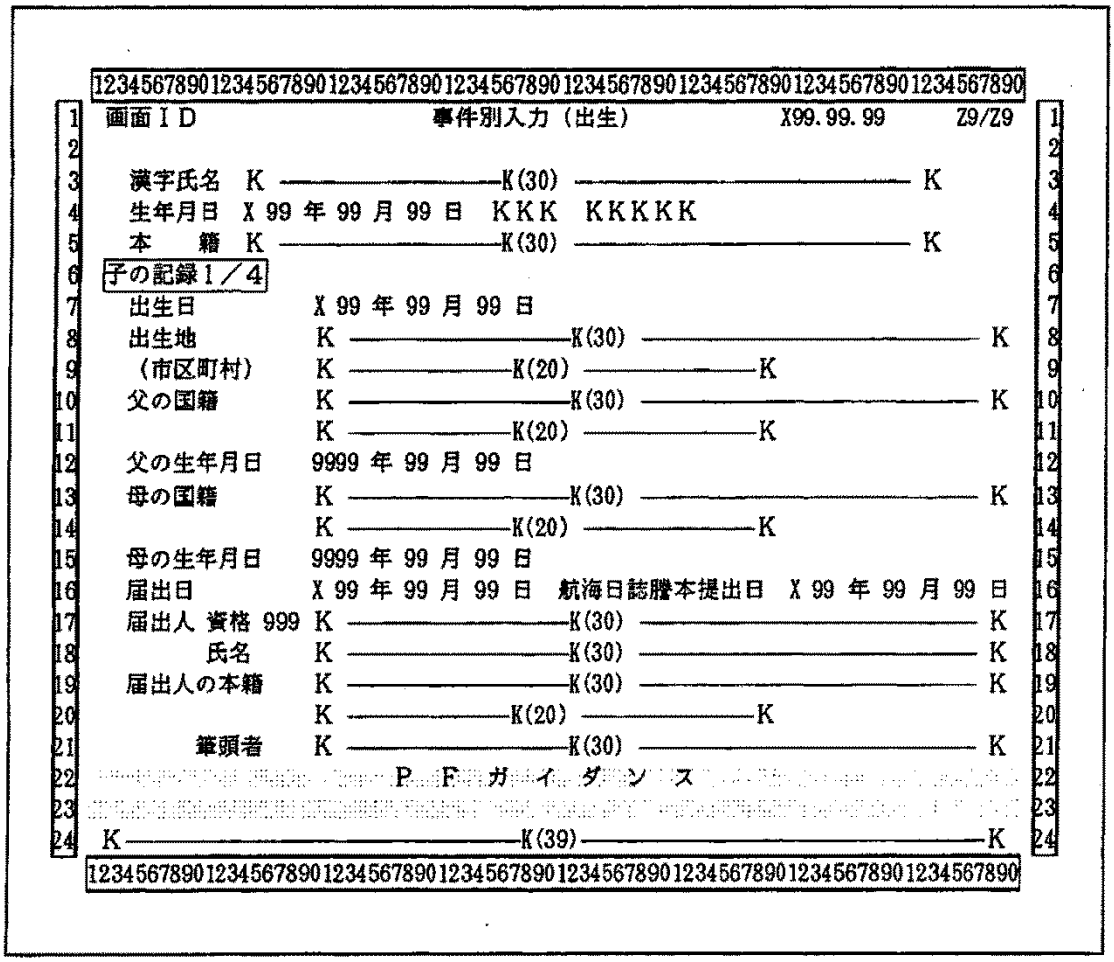


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 1/4

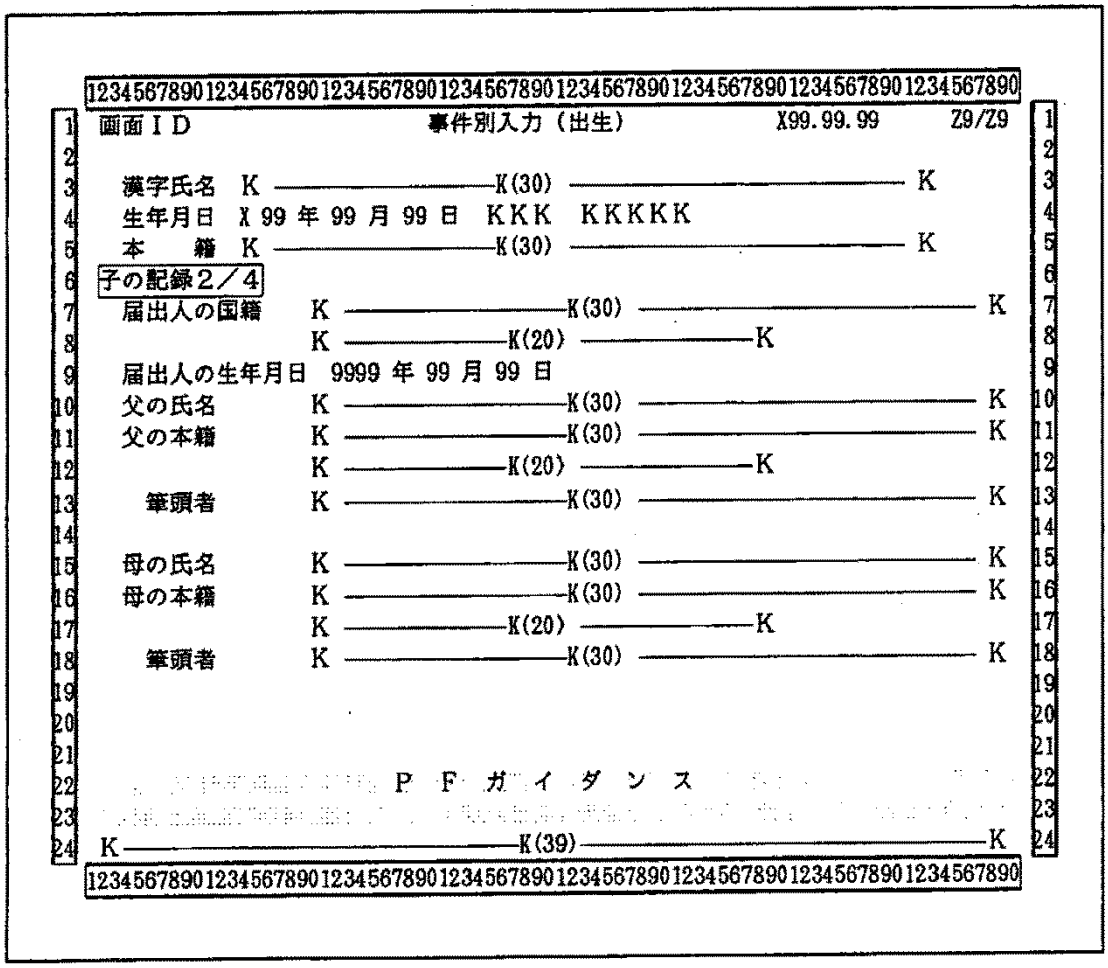


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 2/4

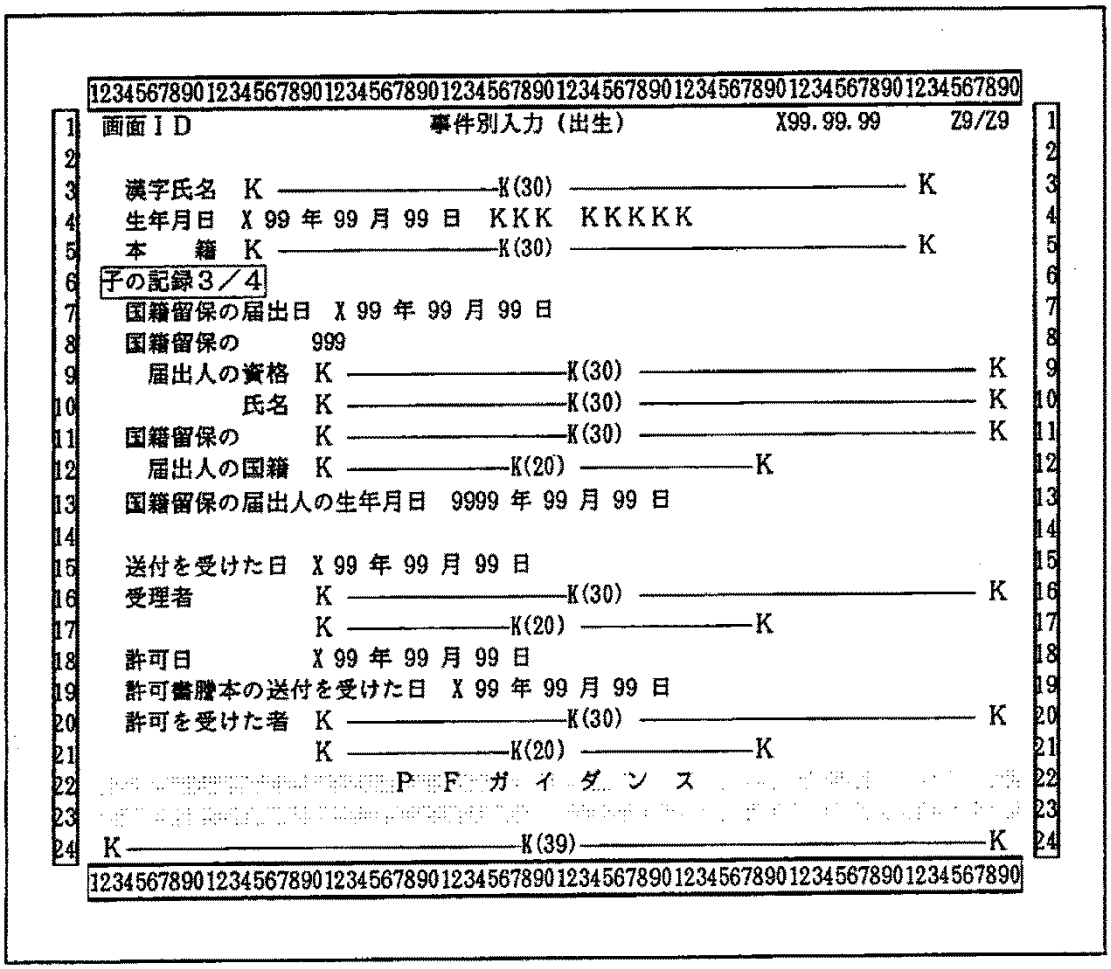


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 3/4

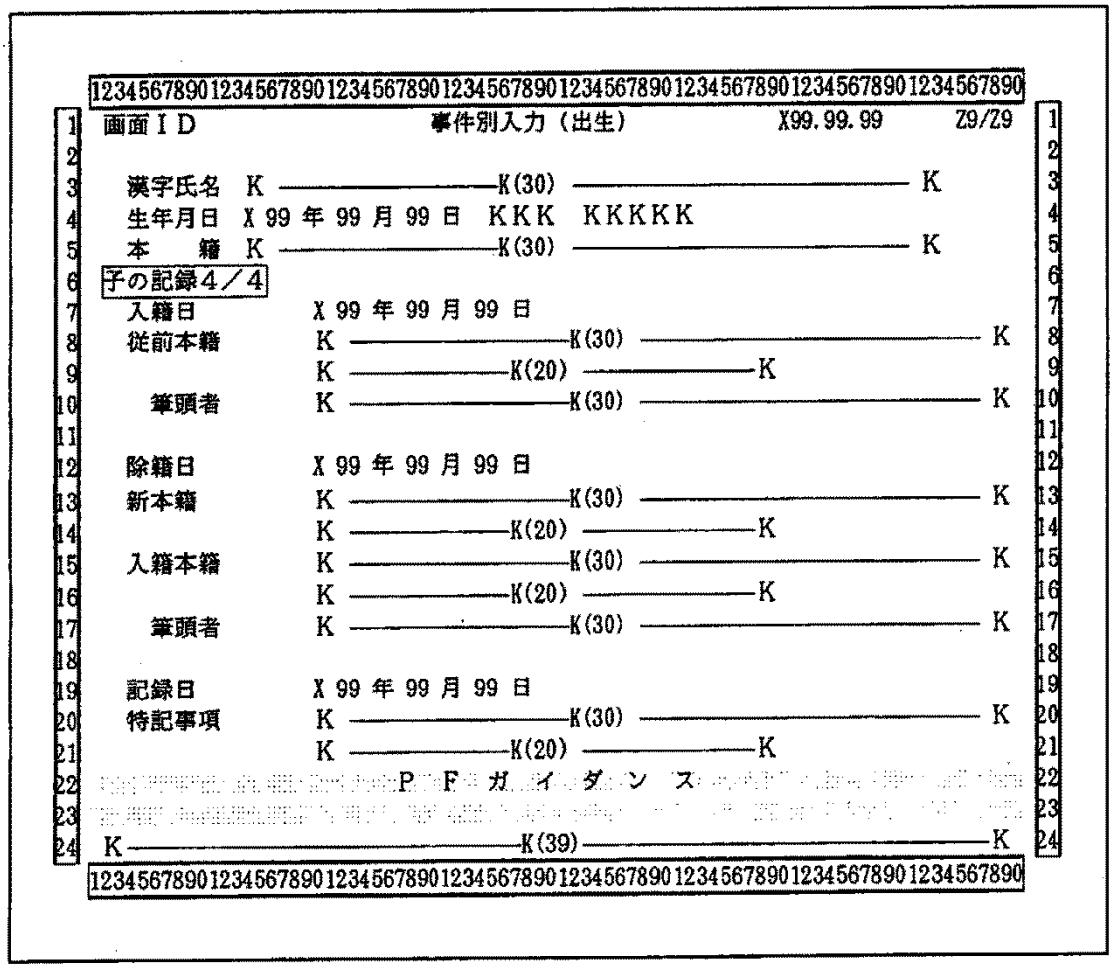


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 4/4

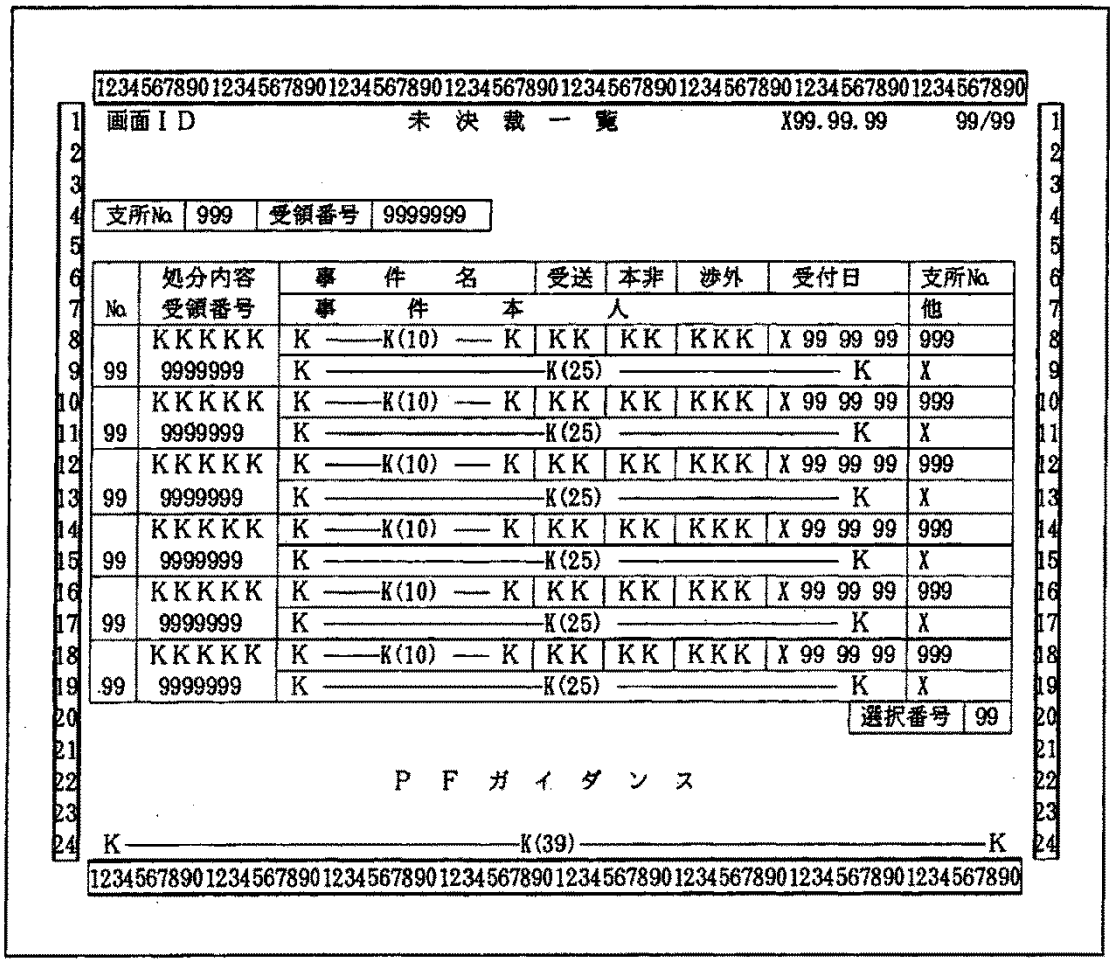


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	未決裁一覧



2)受領番号の直接入力

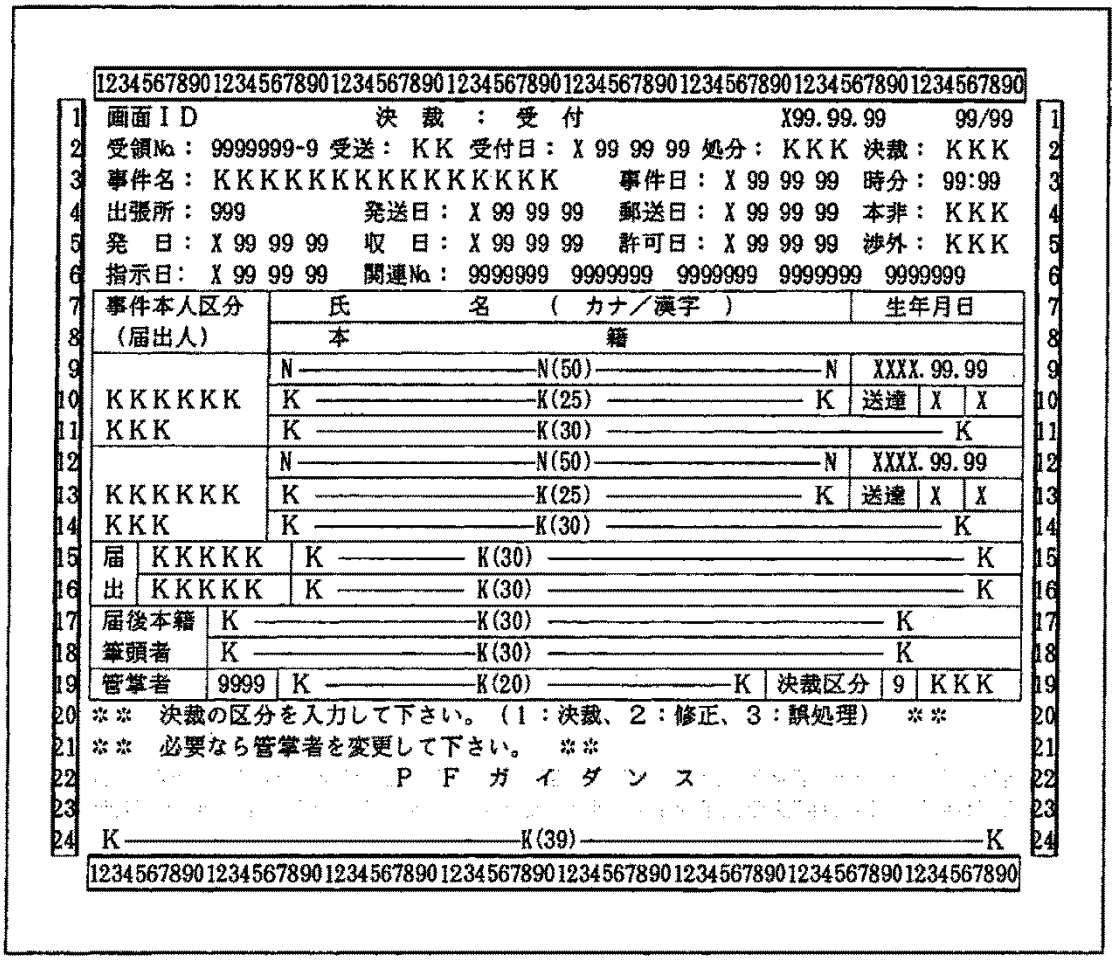
受領番号の上:処分を表示する
exp.受理、不受理、返戻、受理の撤回
事件本人の隣:受付帳が複数ある場合に「*」を表示する
(同時決裁受領番号を参照)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	決裁･受付



「発送日」の名称
戸籍情報連携システム運用後は「送信日」に変更

事件本人1～2:事件本人区分
exp.被認知者、認知者等
事件本人=届出人の場合、事件本人区分の下に「届出人」と表示
事件本人の氏名(カナ、漢字)
事件本人の生年月日
事件本人の送達確認1:従前本籍分
〃 2:新本籍分
*事件本人が3人以上の場合は複数頁になる

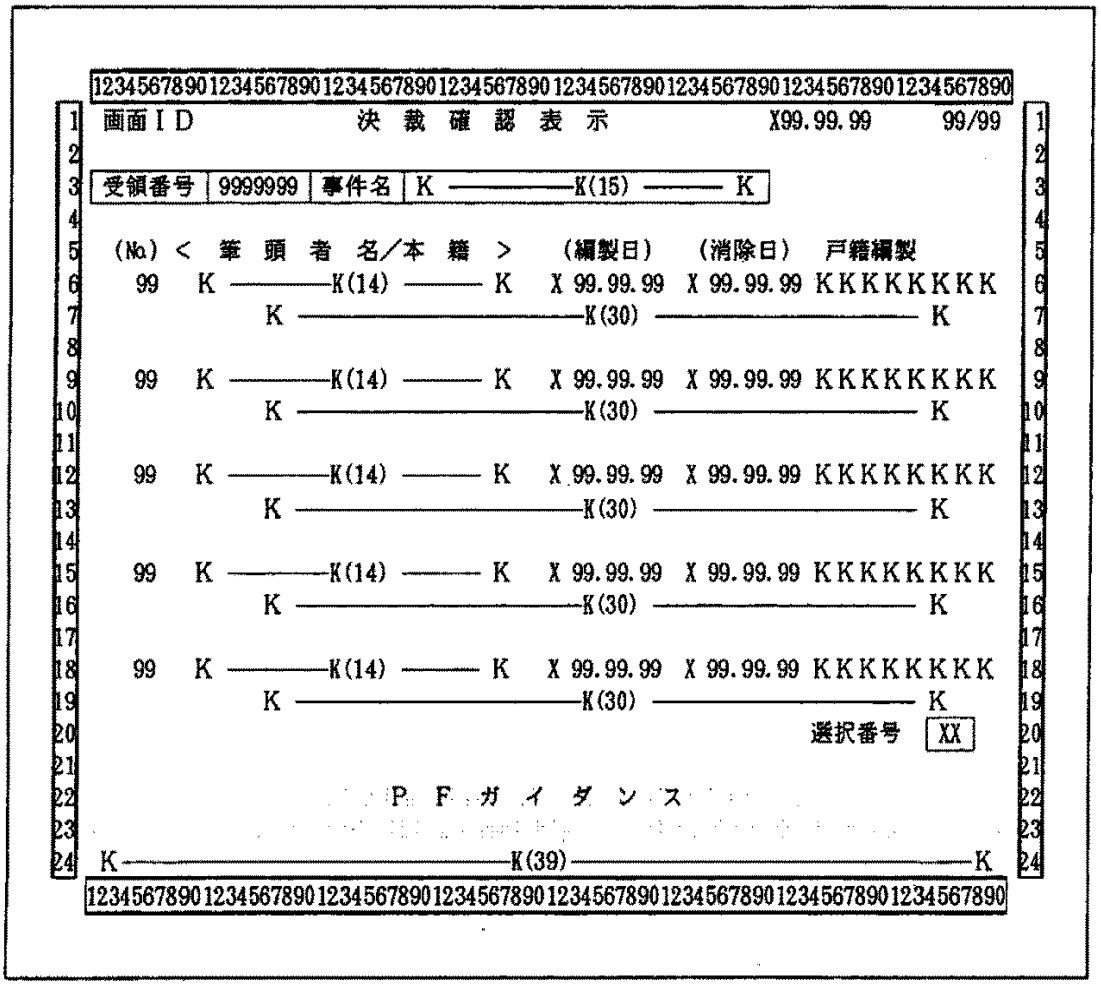
届出人1～2: 届出人の資格
exp.父、母 等
届出人の氏名
*事件本人=届出人の場合は表示せず

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	決裁確認表示

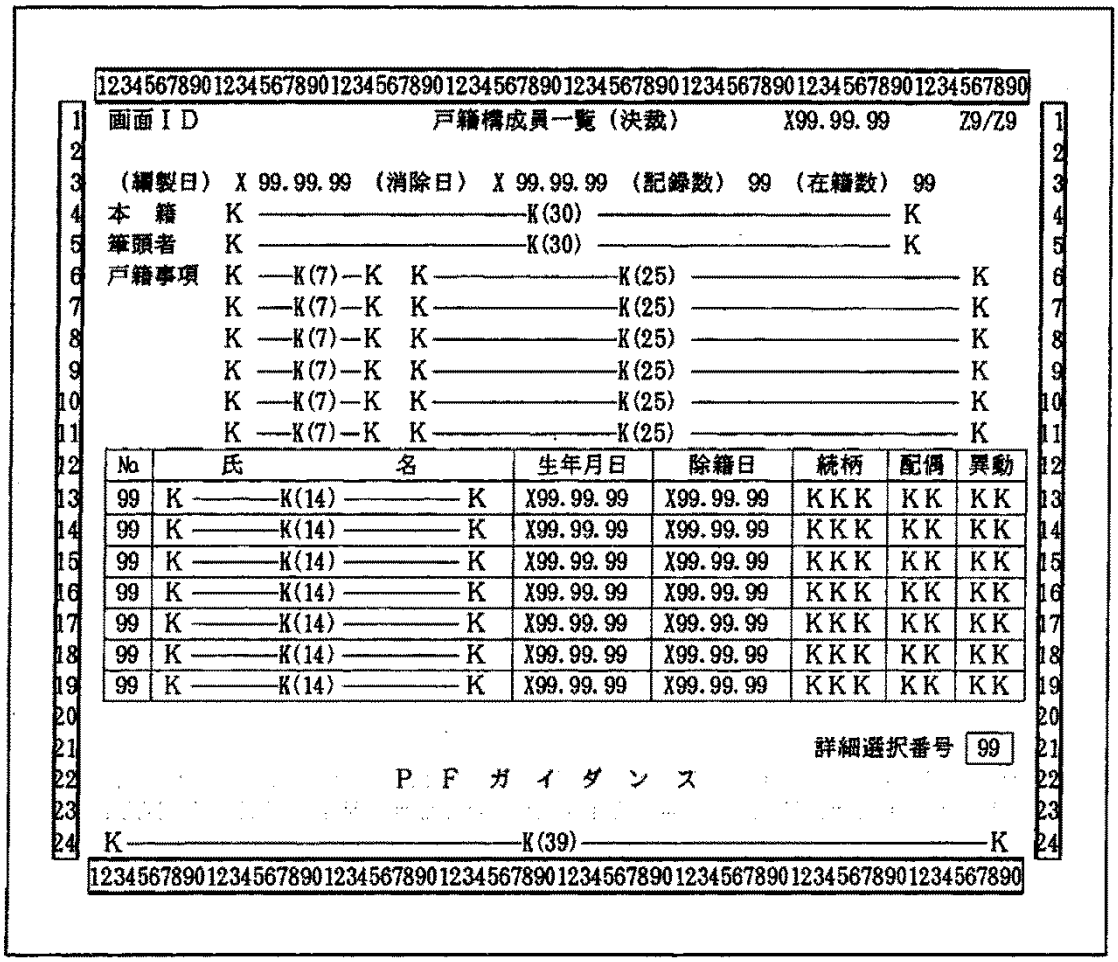


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(決裁)

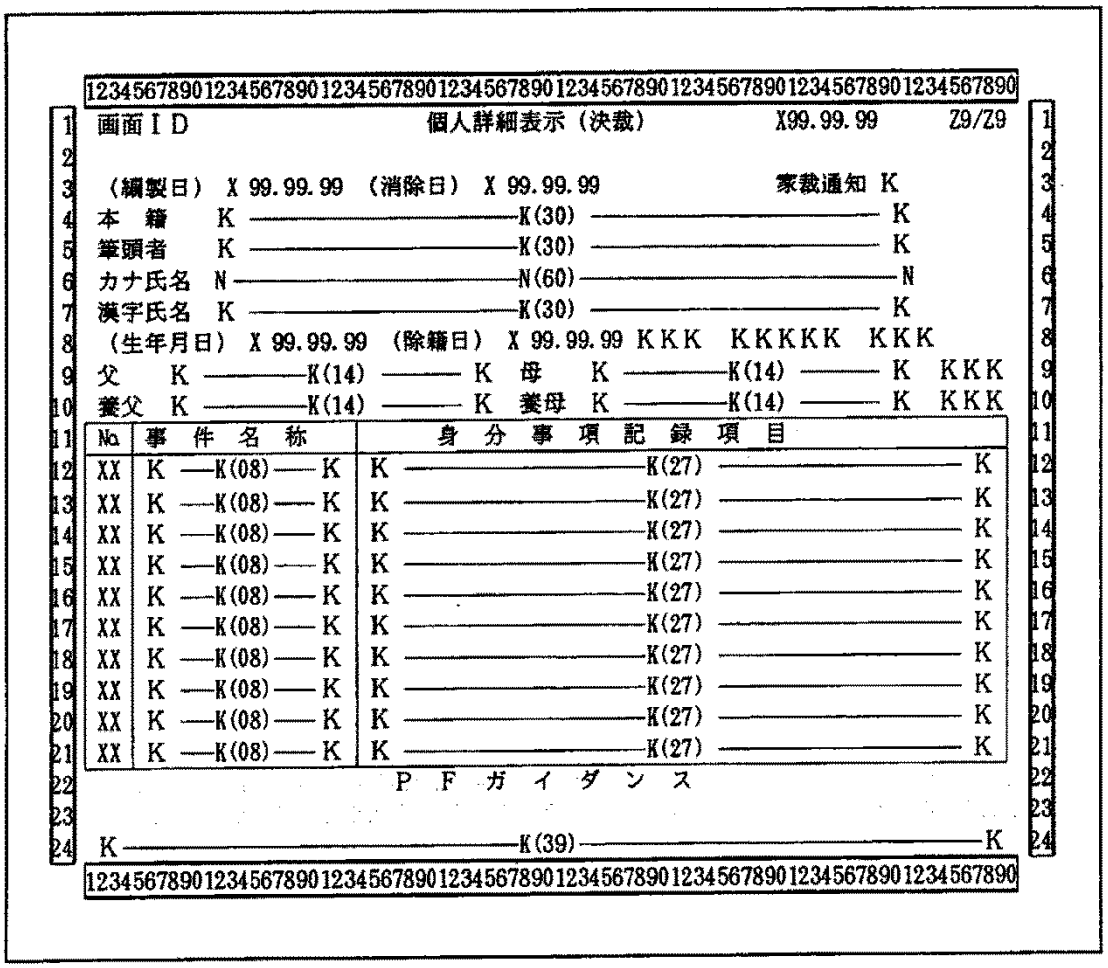


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	個人詳細表示(決裁)



画面設計書	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	決裁･届書等イメージ表示

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                決裁・届書等イメージ表示                X99.99.99                          1
2  受領№ :9999999    受送 :ＫＫ  受付日 :X 99 99 99  処分 :ＫＫＫ  決裁 :ＫＫＫ                    2
3  事件名 :ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ  事件日 :X 99 99 99  時分 :99:99              3
4  出張所 :999          送信日 :X 99 99 99  郵送日 :X 99 99 99  本非 :ＫＫＫ                       4
5   発日  :X 99 99 99    収日  :X 99 99 99  許可日 :X 99 99 99  渉外 :ＫＫＫ                       5
6  指示日 :X 99 99 99    関連№ :9999999 9999999 9999999 9999999 9999999                          6
7                                                                                                  7
8  1:届書      更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99  最終履歴番号 99                               8
9  2:添付書面  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                               9
10 3:届書補正  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                               10
11 4:申入書    更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99                                               11
12                          イメージ種別番号 9  表示履歴番号 99                                    12
13                                                                                                 13
14   補正内容 K----------K(30)----------K                                                          14
15            K----------K(30)----------K                                                          15
16            K----------K(30)----------K                                                          16
17            K----------K(30)----------K                                                          17
18            K----------K(30)----------K                                                          18
19            K----------K(30)----------K                                                          19
20            K----------K(30)----------K                                                          20
21                                                                                                 21
22                        Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス                                                      22
23                                                                                                 23
24 K----------K(39)----------K                                                                     24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

届書等と一緒に申入書が申請された場合を考慮して申入書も表示する仕様としている
補正内容が全て表示されない場合の対応を考慮すること(イメージ表示による確認で代行も可)

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	証明書選択メニュー

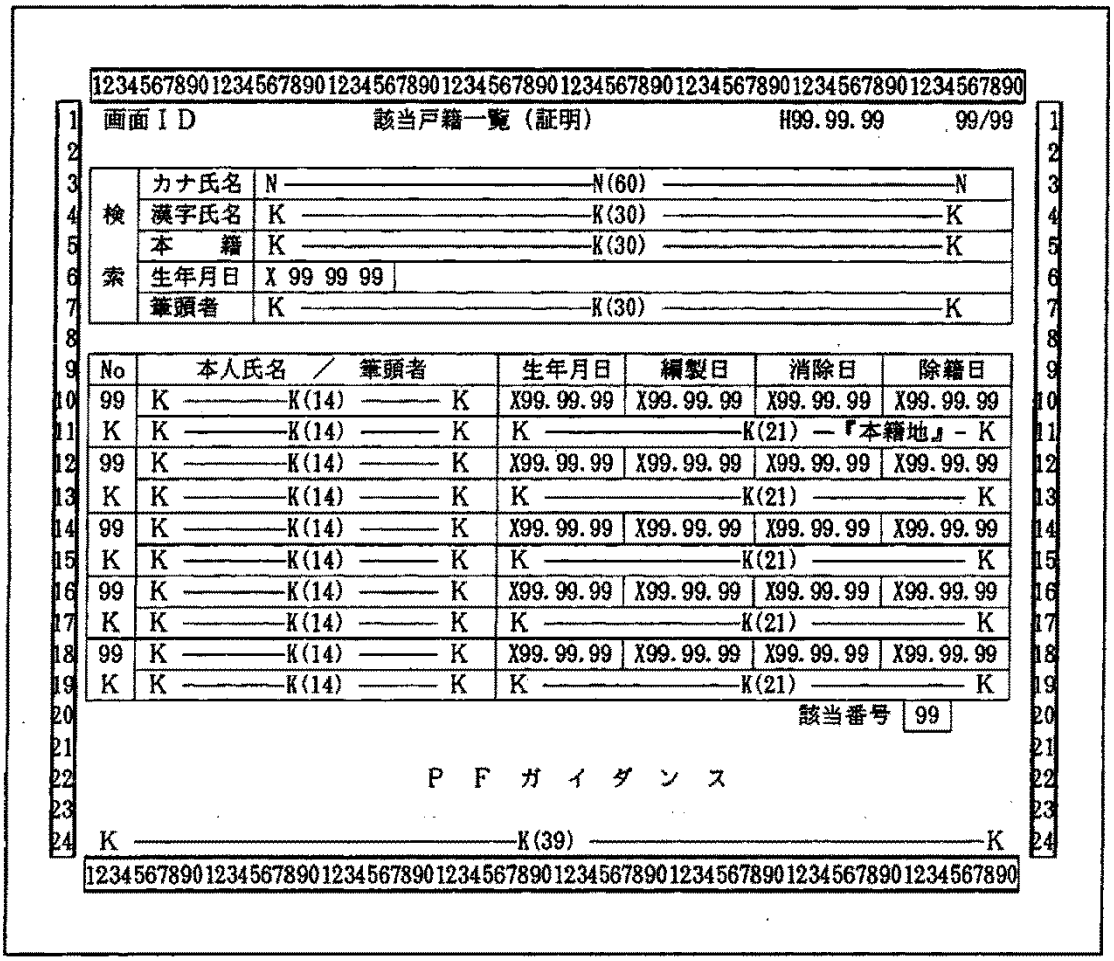
```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ              証明書選択メニュー                X99.99.99
 2
 3
 4                  １．全部事項・個人事項証明
 5                  ２．一部事項証明
 6                  ３．届書受理証明
 7                  ４．戸籍法４１条証書提出の証明
 8                  ５．届書預り証明
 9                  ６．一部証明（戸籍法１２６条）
10                  ７．広域交付戸籍証明書等
11                  ８．戸籍電子証明書等
12                  ９．届書等情報内容証明書等
13
14
15
16
17
18
19
20
21                                        選択番号 99
22                  ＰＦガイダンス
23
24 K----------------------------------K(39)----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(証明)



本籍:管内の町丁名以降
NOの下:旧氏名で検索した場合「旧」を表示

*検索件数:MAX99件

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                戸籍構成員一覧（証明）                X99.99.99      99/99
2
3  （編製日）X.99.99.99（消除日）X.99 99.99（記録数） 99（在籍数） 99
4  本　籍     K----------K(30)----------K
5  筆頭者     K----------K(30)----------K
6  戸籍事項   K----------K(33)----------K
7             K----------K(33)----------K
8             K----------K(33)----------K
9             K----------K(33)----------K
10            K----------K(33)----------K
11            K----------K(33)----------K
12 No     氏          名          生年月日    除籍日    続柄 配偶 家照保胎注メ
13 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
14 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
15 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
16 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
17 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
18 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
19 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
20 99 K----------K(14)---------K X99.99.99 X99.99.99 ＫＫＫ ＫＫ ＫＫＫＫＫＫ
21                                                  詳細選択番号 99
22                    ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

配偶:夫、妻、生配(生存配偶者)
家:家裁からの通知の有無を表す
照:受理照会または処理照会の届出の有無を表す
保:保留の届出の有無を表す
胎:胎児認知の有無を表す
注:注意喚起の有無を表す
メ:メモの有無を表す

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1個人検索

画面番号		画面名	個人詳細表示

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                個人詳細表示（証明）                X99.99.99      99/99
2
3  （編製日） X.99.99.99 （消除日） X.99.99.99 家 K 照 K 保 K 胎 K 注 K メ K
4  本　籍     K----------K(30)----------K
5  筆頭者     K----------K(30)----------K
6  カナ氏名   N----------N(60)----------N
7  漢字氏名   K----------K(30)----------K
8  （生年月日） X.99.99.99 （除籍日） X.99.99.99 ＫＫＫ ＫＫＫＫＫ ＫＫＫ
9  父     K----------K(14)---------K 母     K----------K(14)---------K ＫＫＫ
10 養父   K----------K(14)---------K 養母   K----------K(14)---------K ＫＫＫ
11 No 事　件　名　称          身　分　事　項　記　録　項　目
12 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
13 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
14 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
15 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
16 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
17 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
18 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
19 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
20 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
21 99 K---K(08)----K  K----------K(27)----------K
22                Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

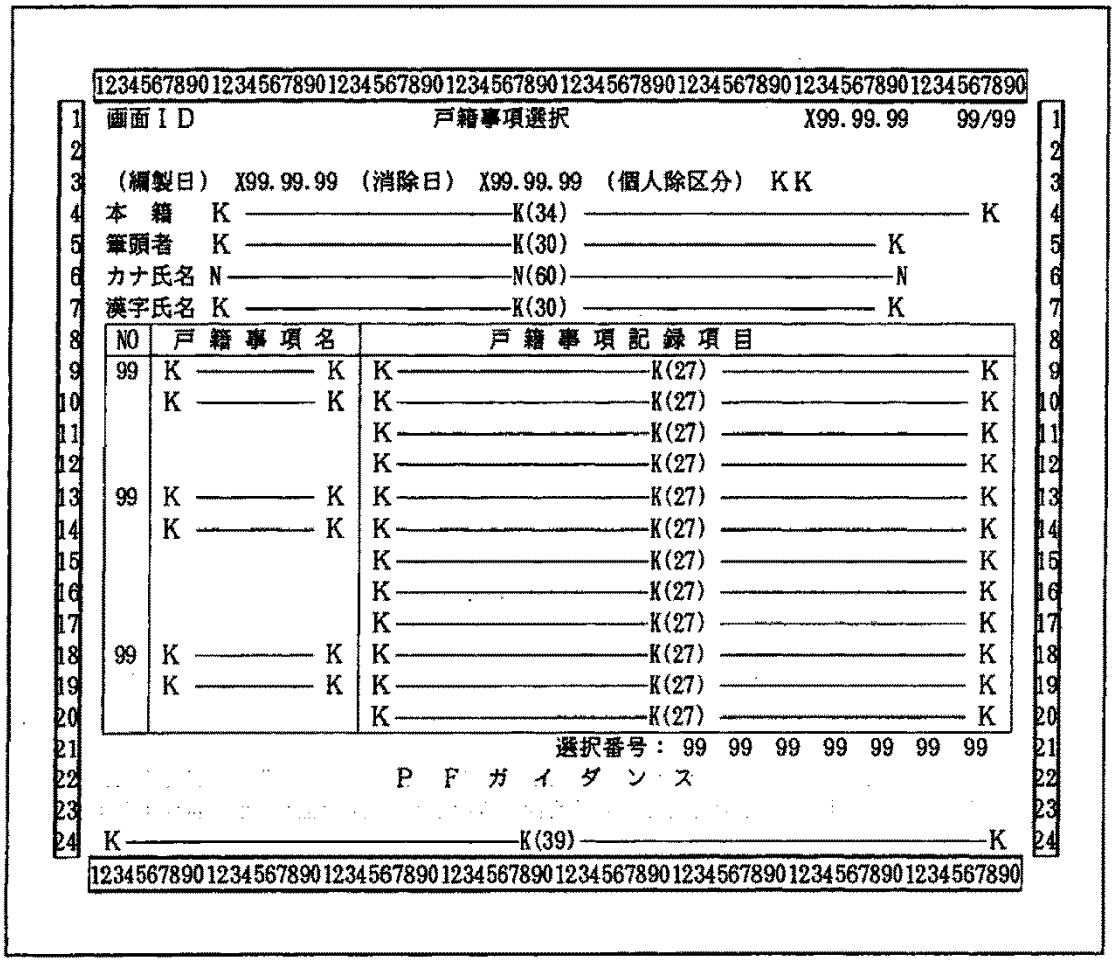
家	家裁通知の有無を表す
照	受理照会または処理照会の届出の有無を表す
保	保留の届出の有無を表す
胎	胎児認知の有無を表す
注	注意喚起の有無を表す
メ	メモの届出の有無を表す
8行49桁目	筆頭者の場合「筆頭者」
8行57桁目	配偶者区分により「夫」「妻」「生存配偶者」
8行69桁目	個人状態Fより破産宣告人の場合「破産者」

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	戸籍事項選択

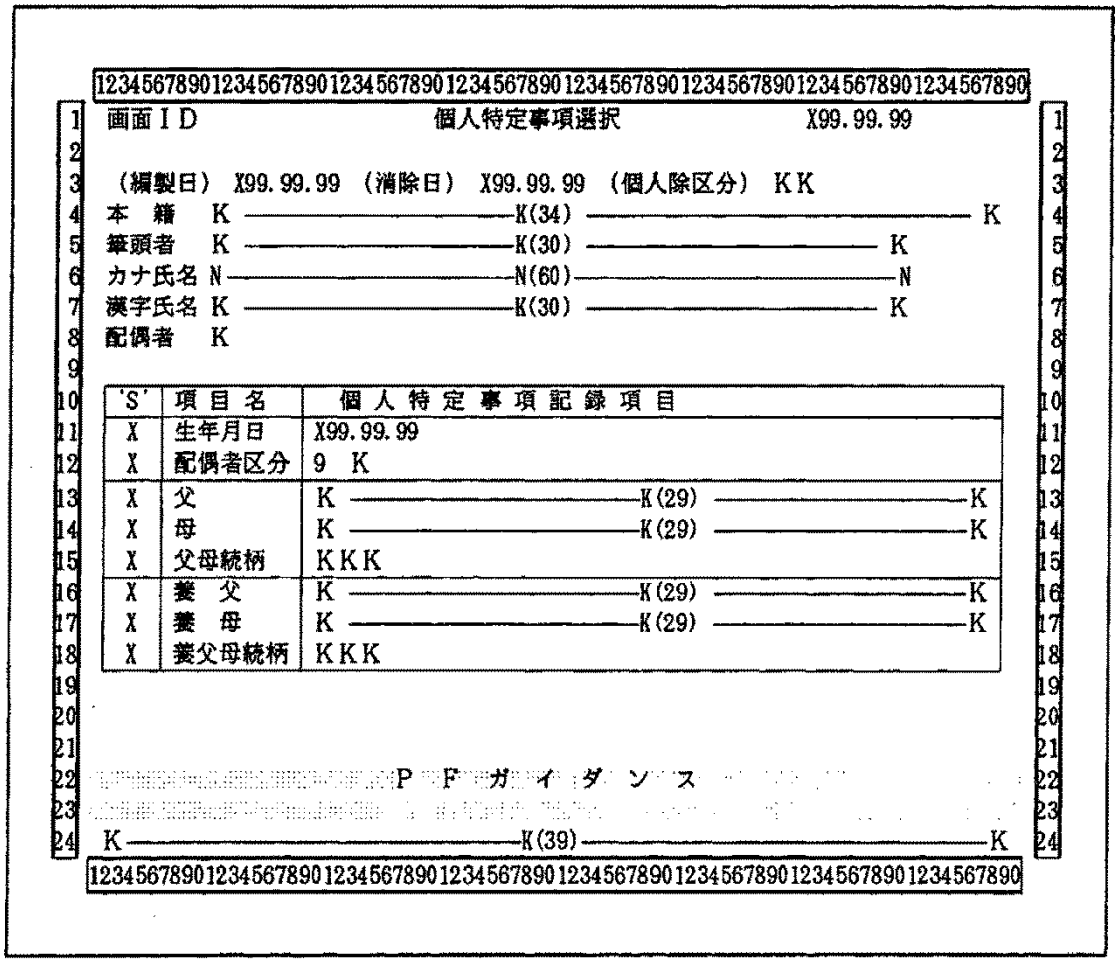


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	個人特定事項選択

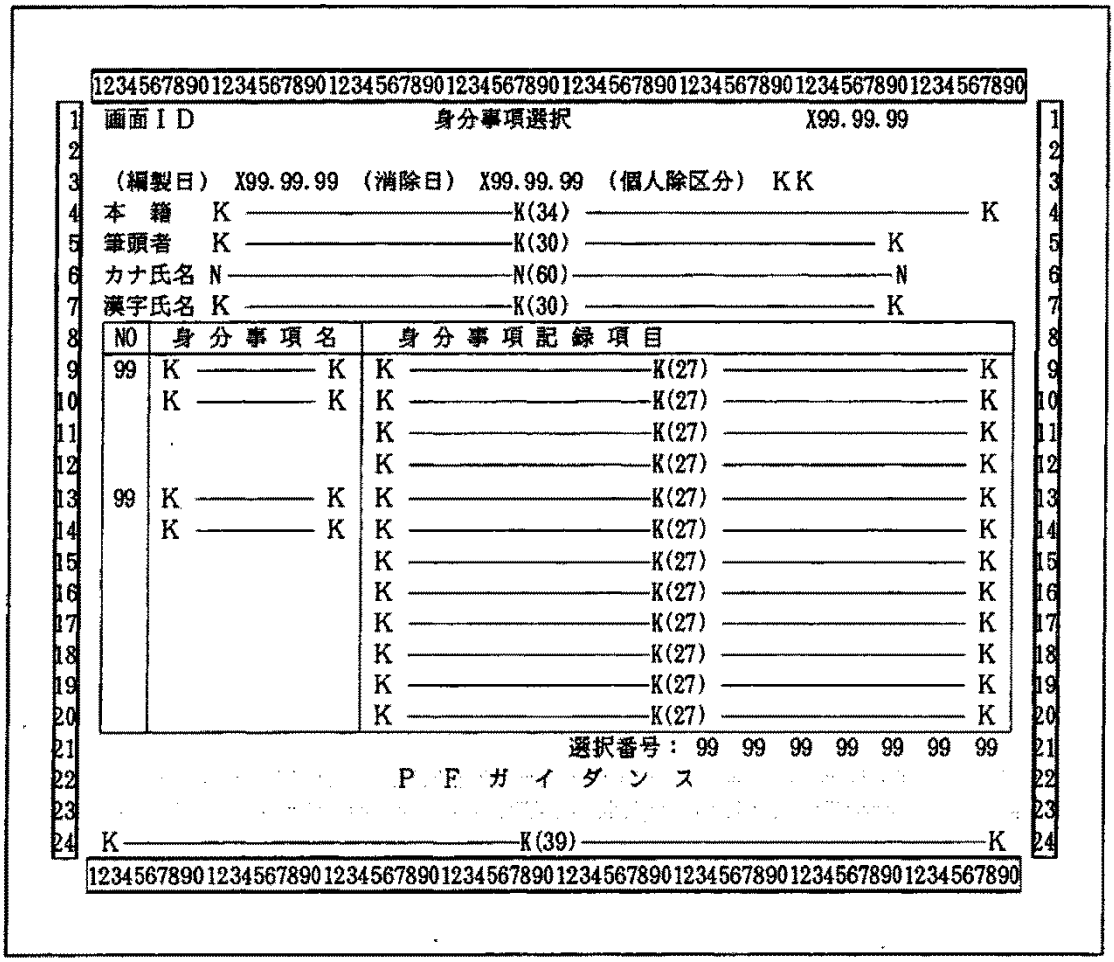


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	身分事項選択

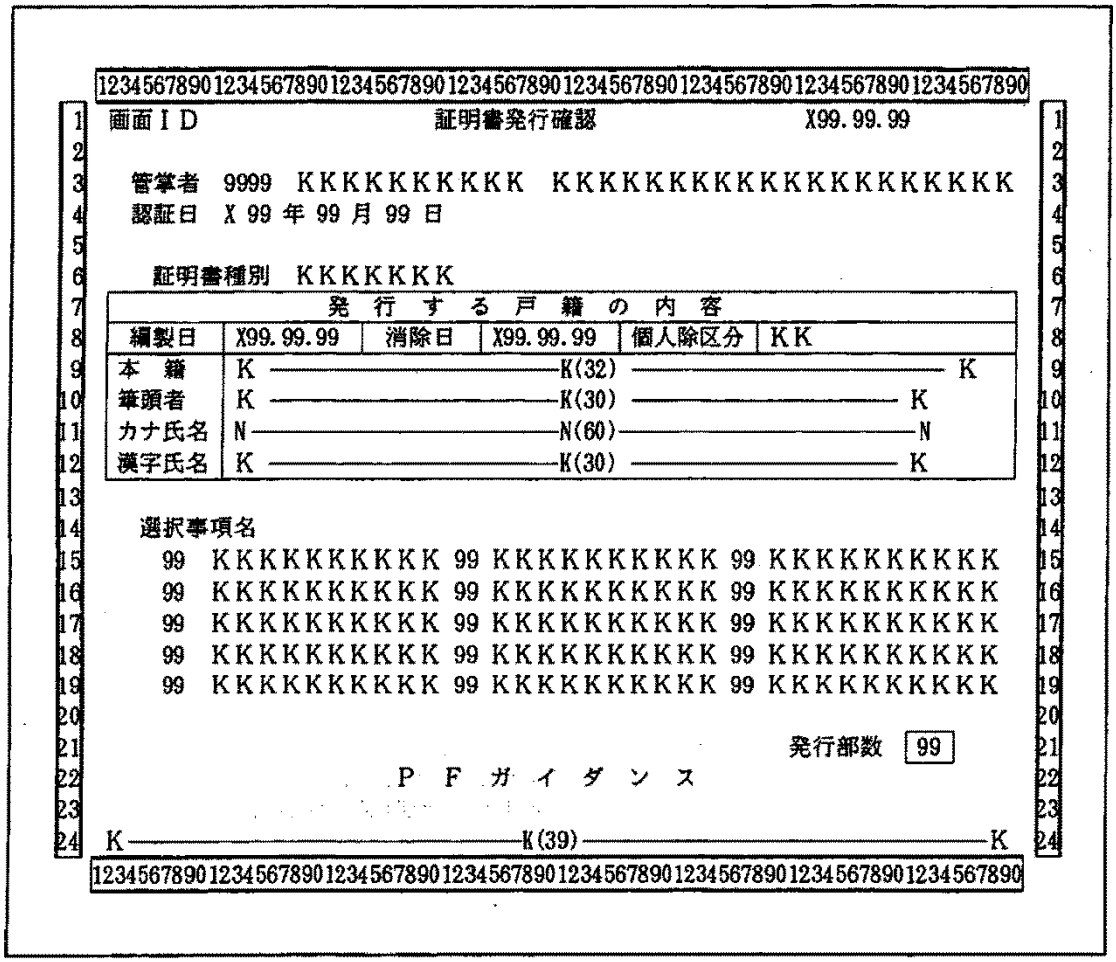


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	証明書発行確認



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日		R4

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧（副本・証明）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

画面ＩＤ　該当戸籍一覧（副本・証明）　X99.99.99　99/99

検索	検索対象市区町村	99999	K----------K(20)----------K					
	カナ氏名	N----------N(60)----------N						
	漢字氏名	K----------K(30)----------K						
	本籍	K----------K(30)----------K						
	生年月日	X99.99.99						
	筆頭者	K----------K(30)----------K						
	編製日	X99.99.99	消除日	X99.99.99	入籍日	X99.99.99	除籍日	X99.99.99
	戸籍種別	9戸籍	9除籍	9除籍（電算化前）				
		9司法大臣原戸籍	9昭和改製原戸籍	9平成改製原戸籍				
	検索補完	9記載字検索	9遡り検索	9構成員を含む検索				

No	戸籍種別	不適	遡構	本人氏名／筆頭者	生年月日	編製日	消除日	除籍日
99	KKKK	KK	KK	K------K(10)-----K	X99.99.99	X99.99.99	X99.99.99	X99.99.99
K	KKKK	KK	KK	K------K(10)-----K	K----------K(20)----『本籍』------K			
99	KKKK	KK	KK	K------K(10)-----K	X99.99.99	X99.99.99	X99.99.99	X99.99.99
K	KKKK	KK	KK	K------K(10)-----K	K----------K(20)----『本籍』------K			
99	KKKK	KK	KK	K------K(10)-----K	X99.99.99	X99.99.99	X99.99.99	X99.99.99
K	KKKK	KK	KK	K------K(10)-----K	K----------K(20)----『本籍』------K			

該当番号 99

ＰＦガイダンス

K----------K(39)----------K

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

本籍：都道府県以降
Noの下:本人氏名が旧氏名の場合「旧」を表示
不適：改製不適合(紙)の場合「不適紙」、改製不適合(磁気)の場合「不適磁気」を表示
遡：遡り検索指定で遡り対象戸籍の場合「遡り」を表示
構：構成員を含む検索で構成員場合「構成」を表示

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	証明書発行確認（広域交付戸籍証明書等）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

1 画面ＩＤ　証明書発行確認（広域交付戸籍証明書等）　X99.99.99

2

3 管掌者　9999　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ

4 認証日　X99年99月99日

5

6

発行する戸籍の内容					
編製日	X99.99.99	消除日	X99.99.99	戸籍種別	K---K(08)----K
本　籍	K----------K(30)----------K				
筆頭者	K----------K(30)----------K				
生年月日	X99.99.99				

発行部数	99

P F ガ イ ダ ン ス

K----------K(39)----------K

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日	令和　年　月　日	R4

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	証明書発行確認（戸籍電子証明書等）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

1 画面ＩＤ　　証明書発行確認（戸籍電子証明書等）　　X99.99.99　　Z9/Z9

2

3 認証日　　X99年99月99日

4

5 NO	発行する戸籍の内容					
6 Z9	編製日	X99.99.99	消除日	X99.99.99	戸籍種別	K---K(08)----K
7	本　籍	K----------K(30)----------K				
8	筆頭者	K----------K(20)----------K			生年月日	X99.99.99
9	管掌者	9999 ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ				
10	発行可否	9 (1:可 0:否)	発行選択	9 (1:発行 0:不発行)	結果	XXXXXXXX:XX
11 Z9	編製日	X99.99.99	消除日	X99.99.99	戸籍種別	K---K(08)----K
12	本　籍	K----------K(30)----------K				
13	筆頭者	K----------K(20)----------K			生年月日	X99.99.99
14	管掌者	9999 ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ				
15	発行可否	9 (1:可 0:否)	発行選択	9 (1:発行 0:不発行)	結果	XXXXXXXX:XX
16 Z9	編製日	X99.99.99	消除日	X99.99.99	戸籍種別	K---K(08)----K
17	本　籍	K----------K(30)----------K				
18	筆頭者	K----------K(20)----------K			生年月日	X99.99.99
19	管掌者	9999 ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ				
20	発行可否	9 (1:可 0:否)	発行選択	9 (1:発行 0:不発行)	結果	XXXXXXXX:XX

21

22 ＰＦガイダンス

23

24 K----------K(39)----------K

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	証明書発行確認（届書等情報内容証明書等）

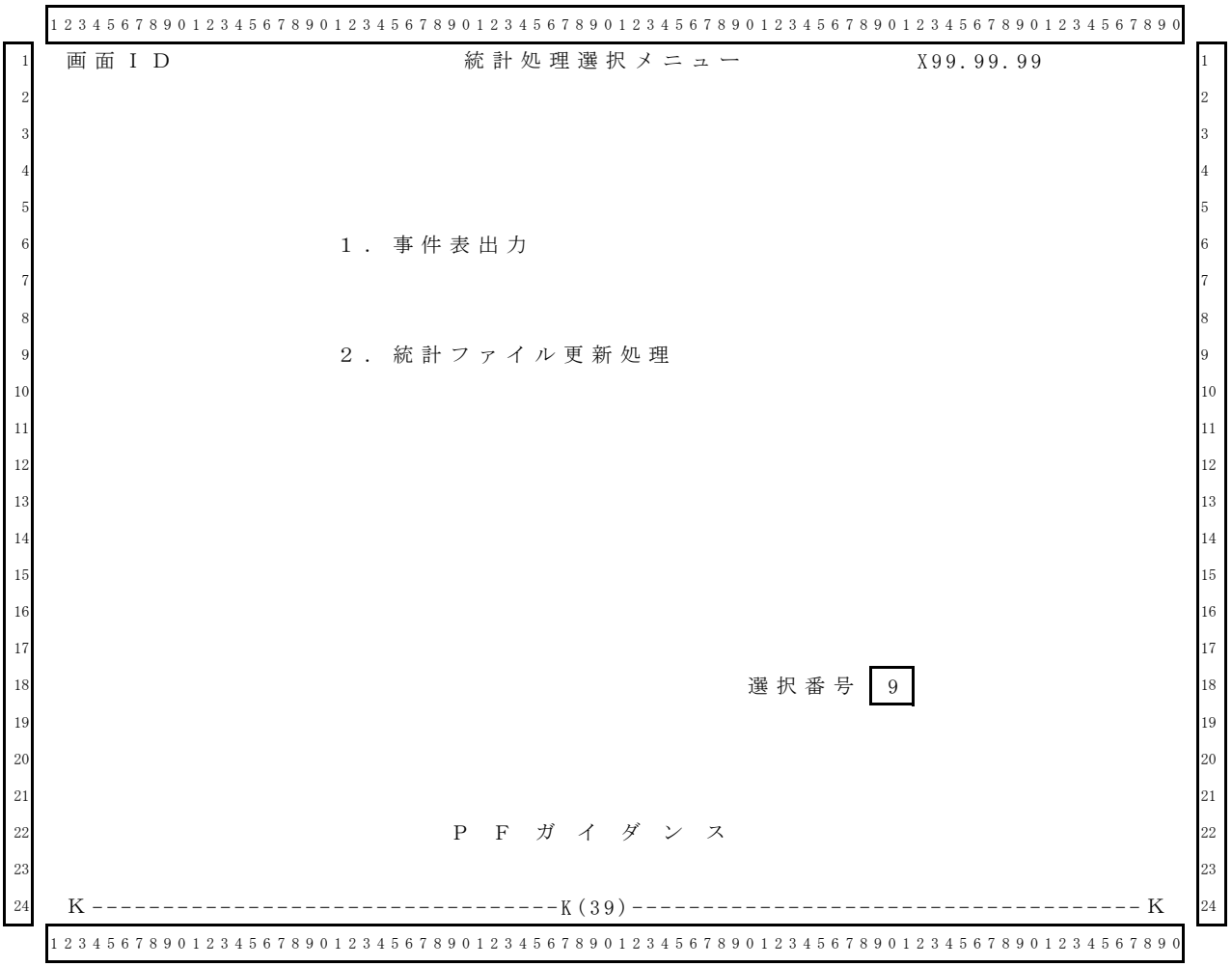
```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ        証明書発行確認（届書等情報内容証明書等）      X99.99.99
 2
 3  管掌者        9999  ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ     ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ
 4  認証日        X99年99月99日
 5  発行区分      K--------K(12)-------K
 6
 7
 8  受付№ :9999999-9  受送 :ＫＫ  受付日 :X 99 99 99  処分 :ＫＫＫ  決裁 :ＫＫＫ
 9  事件名 :ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ      事件日 :X 99 99 99  時分 :99:99
10  出張所 :999           発送日 :X 99 99 99   郵送日 :X 99 99 99  本非 :ＫＫＫ
11   発日  :X 99 99 99     収日  :X 99 99 99   許可日 :X 99 99 99  渉外 :ＫＫＫ
12  指示日 :X 99 99 99    関連№ :9999999 9999999 9999999 9999999 9999999
13
14                                              発行部数 | 99  |
15                                              発行総部数 | 999 |
16
17
18
19
20
21
22                    ＰＦガイダンス
23
24  K----------------------------------K(39)----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

6.統計処理

画面番号		画面名	統計処理選択メニュー

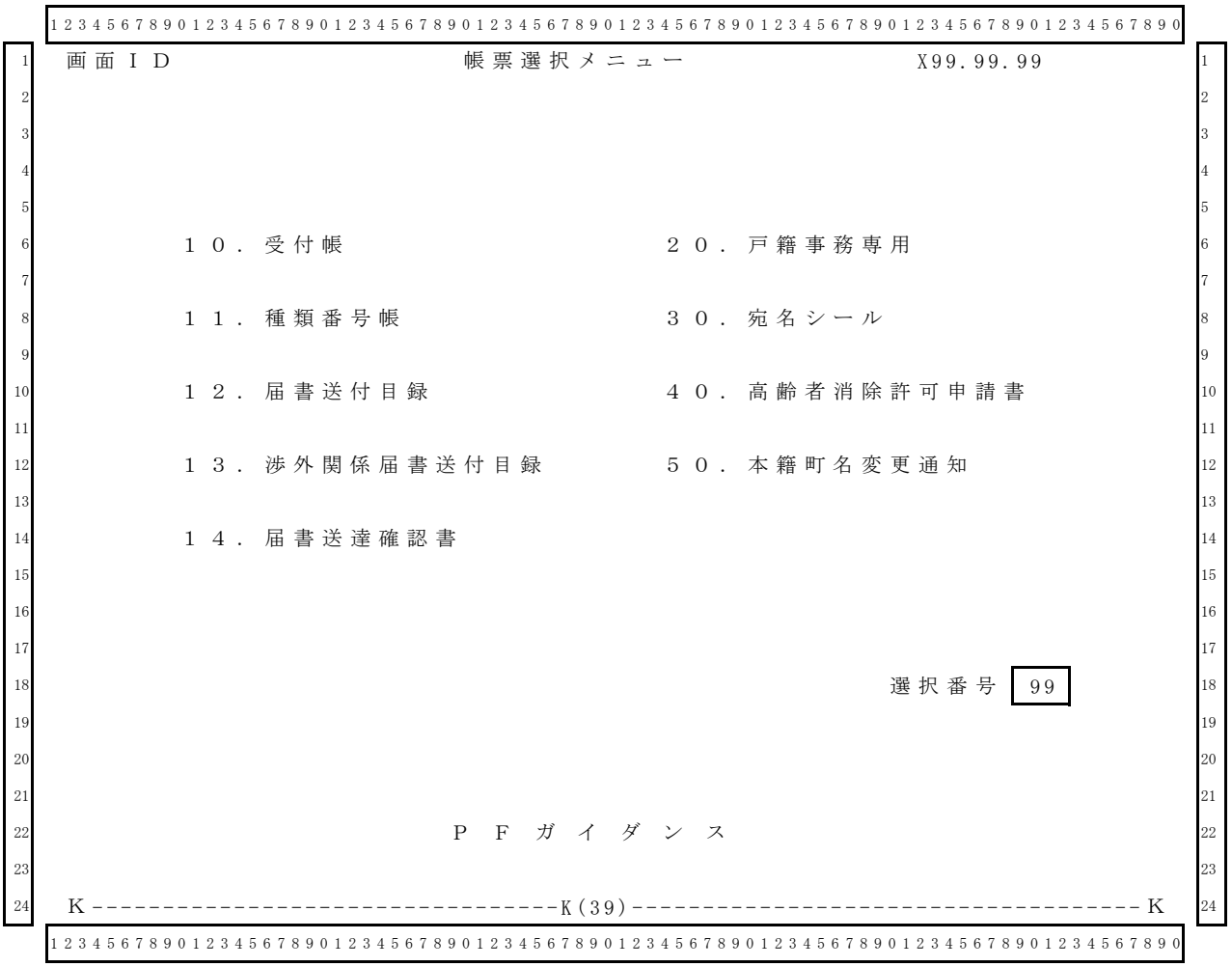


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

7.帳票出力処理

画面番号		画面名	帳票出力選択メニュー



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

10.関連業務処理

画面番号		画面名	関連業務選択メニュー

```
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
 1  画 面 Ｉ Ｄ                  関 連 業 務 選 択 メ ニ ュ ー                X99.99.99
 2
 3
 4
 5
 6                    １ ０ ． 身 分 証 明 書
 7
 8
 9                    ２ ０ ． 相 続 税 法 ５ ８ 条 通 知
10
11
12                    ３ ０ ． 附 票 関 連 事 務
13
14
15
16
17
18                                          選 択 番 号  99
19
20
21
22                         Ｐ Ｆ ガ イ ダ ン ス
23
24  K ----------------------------------K(39)---------------------------------- K
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

8.各種ファイル更新処理

画面番号		画面名	ファイル更新処理メニュー

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ                ファイル更新メニュー              X99.99.99
 2
 3
 4
 5
 6
 7                  １．不受理申出・個人状態ファイル更新処理
 8                  ２．受付ファイル更新処理
 9                  ３．戸籍ＤＢ更新処理
10                  ４．管掌者親続情報更新処理
11                  ５．届書等情報更新処理
12                  ６．申入書情報更新処理
13                  ７．送付先市区町村情報更新処理
14
15
16
17            選択番号 [9]      パスワード [999999999999999]
18
19
20
21
22                  ＰＦガイダンス
23
24 K----------------------------------K(39)-----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.1 不受理申出・個人状態ファイル更新処理

画面番号		画面名	不受理申出ファイル更新

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ                    不受理申出ファイル更新          X99.99.99      99/99
 2  （カナ氏名） N-------------------------N(60)-------------------------N
 3  （漢字氏名） K-------------------------K(30)-------------------------K
 4  （本　　籍） K-------------------------K(30)-------------------------K
 5  （筆頭者）   K---------K(14)----------K （生年月日） X 99 99 99
 6  項番    出張所   受・送     開始日          送付日          失効日        失効区分
 7  99        999       9     X99 99 99       X99 99 99   X99 99 99      9   K K
 8      不受理申出事件 99 K----------------K(20)----------------K
 9      相手氏名１  K-------------------------K(30)-------------------------K
10      相手氏名２  K-------------------------K(30)-------------------------K
11  99        999       9     X99 99 99       X99 99 99   X99 99 99      9   K K
12      不受理申出事件 99 K----------------K(20)----------------K
13      相手氏名１  K-------------------------K(30)-------------------------K
14      相手氏名２  K-------------------------K(30)-------------------------K
15
16        処理選択番号 [9] （１：追加　２：変更　３：削除      処理項番 [99]
17                        ４：補正更新・イメージ表示）
18  (01) 出生    (02) 認知    (03) 縁組    (04) 離縁    (07) 73-2    (08) 69-2
19  (09) 婚姻    (10) 離婚    (11) 77-2    (12) 75-2    (13) 親権    (18) 復氏
20  (19) 姻族関係終了         (22) 入籍    (23) 分籍    (26) 国籍選択
21  (28) 氏変更  (29) 107-2   (30) 107-3   (31) 107-4   (32) 名の変更 (33) 転籍
22                        ＰＦガイダンス
23
24  K---------------------------------K(39)-----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

失効区分:終了、取り下げ、失効を区分する

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.1 不受理申出・個人状態ファイル更新処理

画面番号		画面名	不受理申出情報更新

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1 画面ＩＤ                        不受理申出情報更新                X99.99.99
 2 （カナ氏名） N-------------------------N(60)-------------------------N
 3 （漢字氏名） K-------------------------K(30)-------------------------K
 4 （本　　籍） K-------------------------K(30)-------------------------K
 5 （筆頭者）　 K---------K(14)----------K （生年月日） X 99 99 99
 6 項番　　出張所　　受・送　　開始日　　送付日　　失効日　　失効区分
 7 99　　999　　9　　X99 99 99　　X99 99 99　　X99 99 99　　9　　K K
 8     不受理申出事件 99 K----------------K(20)----------------K
 9     相手氏名１　K-------------------------K(30)-------------------------K
10     相手氏名２　K-------------------------K(30)-------------------------K
11   1:不受理申出　更新日 X 99 99 99　更新時間 99:99:99　最終履歴番号 99
12   2:添付書面　　更新日 X 99 99 99　更新時間 99:99:99
13   3:不受理申出補正　更新日 X 99 99 99　更新時間 99:99:99
14   4:不受理申出取下　更新日 X 99 99 99　更新時間 99:99:99
15                                イメージ種別番号 9　表示履歴番号 99
16
17     補正内容　K-------------------------K(30)-------------------------K
18               K-------------------------K(30)-------------------------K
19               K-------------------------K(30)-------------------------K
20               K-------------------------K(30)-------------------------K
21
22                          ＰＦガイダンス
23
24 K---------------------------------K(39)---------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

失効区分:終了、取り下げ、失効を区分する
入力領域で補正内容が全て入力できない場合の対応を考慮すること(スクロール、次画面、専用入力画面等)。

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.1 不受理申出・個人状態ファイル更新処理

画面番号		画面名	個人状態ファイル更新

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                    個人状態ファイル更新          X99.99.99                                  1
2                                                                                                    2
3  （カナ氏名） N----------------------------N(60)----------------------------N                      3
4  （漢字氏名） K----------------------------K(30)----------------------------K                      4
5  （本　　籍） K----------------------------K(30)----------------------------K                      5
6  （生年月日） X 99 99 99                                                                           6
7  （筆頭者）   K----------------------------K(30)----------------------------K                      7
8        禁治産者区分 －－－－－ [9]          準禁治産者区分 －－－－ [9]                           8
9                                                                                                    9
10       破産宣告人区分 －－－－ [9]          裁判所通知区分 －－－－ [9]                           10
11                                                                                                   11
12       犯歴区分 －－－－－－－ [9]          胎児認知区分 －－－－－ [9]                           12
13                                                                                                   13
14       受理・処理照会 －－－－ [9]          保留 －－－－－－－－－－ [9]                          14
15                                                                                                   15
16       注意喚起区分 －－－－－ [9] ※注意喚起区分の内容をメモに記載して下さい                      16
17       メモ（K----------------------------K(30)----------------------------K）                     17
18            （K----------------------------K(30)----------------------------K）                     18
19            （K----------------------------K(30)----------------------------K）                     19
20            （K----------------------------K(30)----------------------------K）                     20
21            （K----------------------------K(30)----------------------------K）                     21
22                          ＰＦガイダンス                                                           22
23                                                                                                   23
24 K----------------------------------K(39)--------------------------------------K                   24
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

胎児認知区分がある者は、PF6で胎児認知届書のイメージを戸籍情報連携システムから取得して本画面に表示・登録する

画面設計書	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.5届書等情報更新処理

画面番号		画面名	届書等情報更新

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ                    届書等情報更新                    X99.99.99
 2  受領№.:9999999    受送:ＫＫ   受付日:X 99 99 99   処分:ＫＫＫ   決裁:ＫＫＫ
 3  事件名:ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ   事件日:X 99 99 99   時分:99:99
 4  出張所:999          ＫＫＫ:X 99 99 99   郵送日:X 99 99 99   本非:ＫＫＫ
 5   発日:X 99 99 99     収日:X 99 99 99   許可日:X 99 99 99   渉外:ＫＫＫ
 6  指示日:X 99 99 99    関連№.:9999999 9999999 9999999 9999999 9999999
 7
 8  1:届書      更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99  最終履歴番号 99
 9  2:添付書面  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99
10  3:届書補正  更新日 X 99 99 99  更新時間 99:99:99
11                          イメージ種別番号 9  表示履歴番号 99
12
13  補正内容 K----------K(30)----------K
14           K----------K(30)----------K
15           K----------K(30)----------K
16           K----------K(30)----------K
17           K----------K(30)----------K
18           K----------K(30)----------K
19           K----------K(30)----------K
20           K----------K(30)----------K
21
22                    ＰＦガイダンス
23
24  K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

出張所の右横のＫＫＫの編集は受付ファイル検索を参照
入力領域で補正内容が全て入力できない場合の対応を考慮すること(スクロール、次画面、専用入力画面等)。

画面設計書	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.6送付先市区町村情報更新処理

画面番号		画面名	送付先市区町村情報更新

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ              送付先市区町村情報更新                    X99.99.99      99/99
 2  受領№ :9999999    受送 :ＫＫ  受付日 :X 99 99 99  処分 :ＫＫＫ  決裁 :ＫＫＫ
 3  事件名 :ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ  事件日 :X 99 99 99  時分 :99:99
 4  出張所 :999          郵送日 :X 99 99 99                    本非 :ＫＫＫ
 5   発日  :X 99 99 99     収日  :X 99 99 99   許可日 :X 99 99 99  渉外 :ＫＫＫ
 6  指示日 :X 99 99 99     関連№ :9999999 9999999 9999999 9999999 9999999
 7  発送日 :X 99 99 99
 8 送付先市区町村情報
```

9	NO	送付先市区町村	事件対象	送付先	送信状況	処理
10	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
11	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
12	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
13	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
14	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
15	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
16	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
17	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
18	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ
19	99	99999 K----------K(14)---------K	9 ＫＫＫ	9 ＫＫＫＫ	9 ＫＫＫ	9 ＫＫ

```
20                    処理 (0:無 1:追加 2:更新 3:削除 4:遺漏追加)
21
22                         ＰＦガイダンス
23
24 K---------------------------------K(39)-----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.7申入書情報更新処理

画面番号		画面名	申入書情報選択

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画面ＩＤ                          申入書情報選択                X99.99.99      99/99
 2  受領No.:9999999    受送:ＫＫ  受付日:X 99 99 99  処分:ＫＫＫ  決裁:ＫＫＫ
 3  事件名:ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ  事件日:X 99 99 99  時分:99:99
 4  出張所:999          ＫＫＫ:X 99 99 99  郵送日:X 99 99 99  本非:ＫＫＫ
 5   発日:X 99 99 99     収日:X 99 99 99  許可日:X 99 99 99  渉外:ＫＫＫ
 6  指示日:X 99 99 99    関連No.:9999999 9999999 9999999 9999999 9999999
 7  申入書情報:総数 99
 8 |項番|99|届出日|X99.99.99|満了日|X99.99.99|取下日|X99.99.99|状態|ＫＫ|
 9 |申|氏名|K----------K(30)----------K|
10 |入|生年月日|X99.99.99|
11 |者|本籍|K----------K(30)----------K|
12 ||筆頭者|K----------K(30)----------K|
13 |申入書イメージ|更新日|X99.99.99|更新時間|99:99:99|最終履歴番号|99|
14 |項番|99|届出日|X99.99.99|満了日|X99.99.99|取下日|X99.99.99|状態|ＫＫ|
15 |申|氏名|K----------K(30)----------K|
16 |入|生年月日|X99.99.99|
17 |者|本籍|K----------K(30)----------K|
18 ||筆頭者|K----------K(30)----------K|
19 |申入書イメージ|更新日|X99.99.99|更新時間|99:99:99|最終履歴番号|99|
20  1:追加 2:期間満了による追加 3:情報の更新 4:取下げ 5:取下げ解除 6:削除 9
21                                  選択項番(1以外入力) 99
22                  ＰＦガイダンス
23
24  K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

出張所の右横のＫＫＫの編集は受付ファイル検索を参照

画面設計書	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.各種ファイル更新処理　8.7申入書情報更新処理

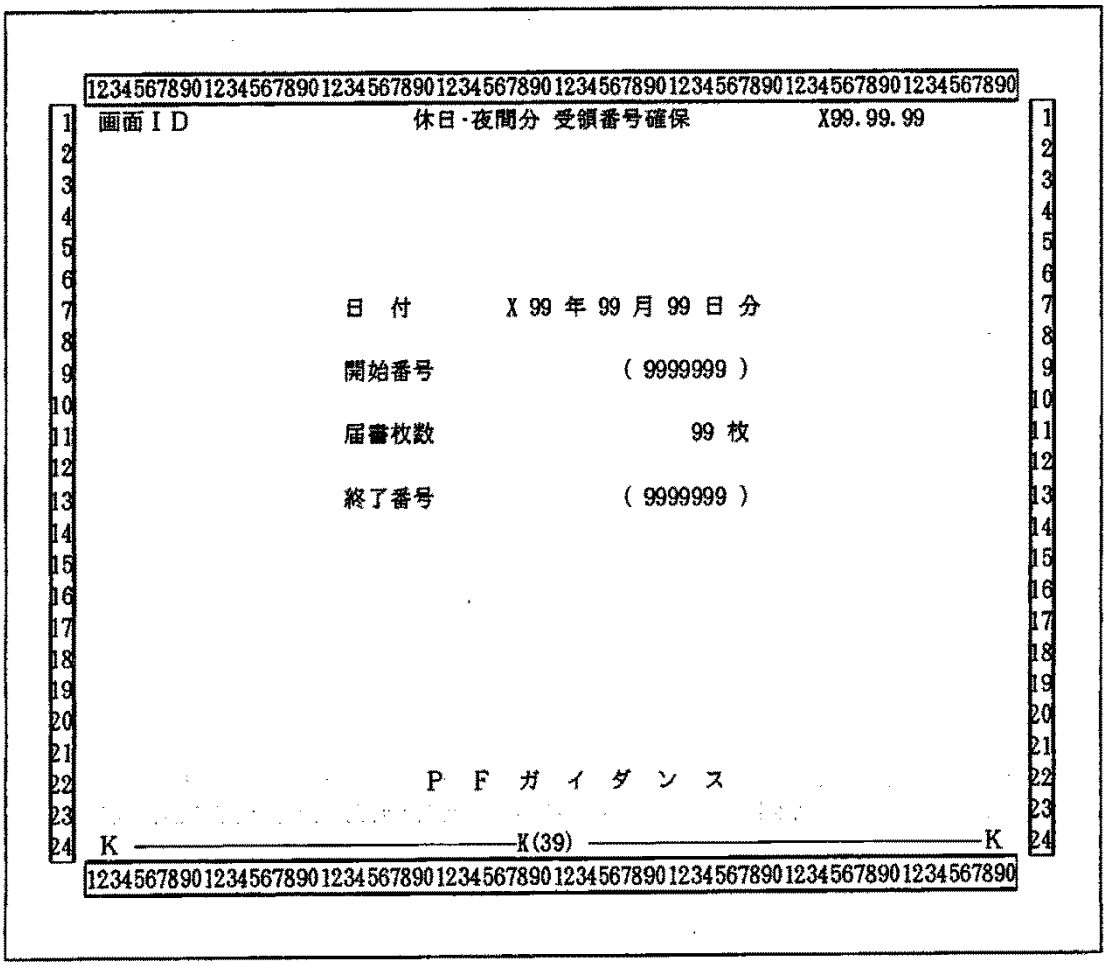
画面番号		画面名	申入書情報更新

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1 画面ＩＤ                          申入書情報更新                X99.99.99
 2 受領No.:9999999    受送:ＫＫ  受付日:X 99 99 99  処分:ＫＫＫ  決裁:ＫＫＫ
 3 事件名:ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ  事件日:X 99 99 99  時分:99:99
 4 出張所:999          ＫＫＫ:X 99 99 99  郵送日:X 99 99 99  本非:ＫＫＫ
 5  発日 :X 99 99 99    収日 :X 99 99 99  許可日:X 99 99 99  渉外:ＫＫＫ
 6 指示日:X 99 99 99    関連No.:9999999 9999999 9999999 9999999 9999999
 7 申入書情報
 8 項番 99 届出日 X99.99.99 満了日 X99.99.99 取下日 X99.99.99 状態 ＫＫ
 9 申 氏 名 K----------K(30)----------K
10 入 生年月日 X99.99.99
11 者 本 籍 K----------K(30)----------K
12   筆頭者 K----------K(30)----------K
13 申入書イメージ 更新日 X99.99.99 更新時間 99:99:99 最終履歴番号 99
14 申入書情報（期間満了前）
15 項番 99 届出日 X99.99.99 満了日 X99.99.99 取下日 X99.99.99 状態 ＫＫ
16 申 氏 名 K----------K(30)----------K
17 入 生年月日 X99.99.99
18 者 本 籍 K----------K(30)----------K
19   筆頭者 K----------K(30)----------K
20 申入書イメージ 更新日 X99.99.99 更新時間 99:99:99 最終履歴番号 99
21
22          ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

出張所の右横のＫＫＫの編集は受付ファイル検索を参照

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名			
9.受領番号確保			
画面番号		画面名	休日･夜間分　受理番号確保



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

12.連携情報処理

画面番号		画面名	連携情報処理メニュー

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
 1  画 面 Ｉ Ｄ              連 携 情 報 処 理 メ ニ ュ ー              X99.99.99
 2
 3
 4
 5
 6                    １ ． 本 籍 人 副 本 記 録 情 報 検 索
 7                    ２ ． 送 付 分 届 書 等 振 分 け
 8                    ３ ． 証 明 書 発 行 履 歴 通 知
 9                    ４ ． 異 動 予 約
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21                                          選 択 番 号  99
22                          Ｐ  Ｆ  ガ  イ  ダ  ン  ス
23
24  K----------------------------------K(39)----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

12.連携情報処理　12.1本籍人副本記録情報検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本・本籍人)

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                該当戸籍一覧（副本・本籍人）      X99.99.99      99/99
2
3
4  検索  カナ氏名   N----------N(60)----------N
5        漢字氏名   K----------K(30)----------K
6        本籍       K----------K(30)----------K
7        生年月日   X99.99.99
8        筆頭者     K----------K(30)----------K
9        編製日     X99.99.99  消除日 X99.99.99  入籍日 X99.99.99  除籍日 X99.99.99
10       戸籍種別   9戸籍 9除籍 9再製原戸籍 9除籍（電算化前） 9司法大臣原戸籍
11                  9昭和改製原戸籍 9平成改製原戸籍 9再製原除籍 9再製原新改
12       検索補完   9記載字検索 9遡り検索 9構成員を含む検索
13
14 No 戸籍種別 不適 遡構 本人氏名／筆頭者 生年月日 編製日 消除日 除籍日
15 99 K K K K K K K K K------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
16 K  K K K K K K K K K------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
17 99 K K K K K K K K K------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
18 K  K K K K K K K K K------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
19 99 K K K K K K K K K------K(10)-----K X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99 X99.99.99
20 K  K K K K K K K K K------K(10)-----K K----------K(20)----『本籍』------K
21                                                  該当番号 99
22                  ＰＦガイダンス
23
24 K----------K(39)----------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

本籍：都道府県以降

該当戸籍一覧の表示は「1.検索処理　1.3副本記録情報検索　該当戸籍一覧(副本)」の同項目と同様である。

画面設計書	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

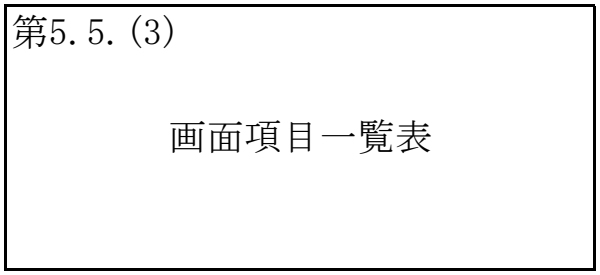
適用業務名

12.連携情報処理　12.2送付分届書等振分け

画面番号		画面名	送付分届書等一覧

```
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
1  画面ＩＤ                    送付分届書等一覧                    X99.99.99      99/99
2
3  No.  受理地                                  届書番号  届出選択事件名
4       受付日      受信日      受信時間        受付番号  受付事件名
5       (事件本人区分)                        事件本人氏名
6       同時決裁受領番号                                  データ状態
7       K----------K(15)---------K              9999999   K----------K(15)---------K
8       X99.99.99   X99.99.99   99:99:99       9999999   K----------K(15)---------K
9  999  (ＫＫＫＫＫＫＫＫ)      K------------------K(24)--------------------K
10      9999999 9999999 9999999 9999999 9999999           K----------K(15)---------K
11      K----------K(15)---------K              9999999   K----------K(15)---------K
12      X99.99.99   X99.99.99   99:99:99       9999999   K----------K(15)---------K
13 999  (ＫＫＫＫＫＫＫＫ)      K------------------K(24)--------------------K
14      9999999 9999999 9999999 9999999 9999999           K----------K(15)---------K
15      K----------K(15)---------K              9999999   K----------K(15)---------K
16      X99.99.99   X99.99.99   99:99:99       9999999   K----------K(15)---------K
17 999  (ＫＫＫＫＫＫＫＫ)      K------------------K(24)--------------------K
18      9999999 9999999 9999999 9999999 9999999           K----------K(15)---------K
19                                  選択番号 99    取得済受領番号 9999999
20
21
22                    ＰＦガイダンス
23
24 K---------------------------------K(39)-----------------------------------K
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890
```

第5.5.(3) 画面項目一覧表



戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	画面項目一覧表	以下画面の画面項目を追加 ・「届書等情報表示」
2		3		以下画面を追加 ・「該当戸籍一覧(副本)」 ・「目的内利用確認」 ・「戸籍構成員一覧(副本)」 ・「個人詳細表示(副本)」 ・「不受理申出ファイル表示(副本)」 ・「個人状態ファイル表示(副本)」 ・「該当戸籍一覧(副本・異動)」 ・「戸籍構成員一覧(副本・異動)」 ・「個人詳細表示(副本・異動)」 ・「不受理申出ファイル表示(副本・異動)」 ・「個人状態ファイル表示(副本・異動)」 ・「連携情報処理メニュー」 ・「該当戸籍一覧(副本・本籍人)」
3		4、5、6		以下画面の画面項目を追加 ・「証明書選択メニュー」 ・「証明書発行確認(副本・証明)」 ・「証明書発行確認(届書等情報内容証明)」
4	R3	B01、 B02、 B03	画面項目一覧表	非本籍人検索の検索補完キーの追加、不受理申出情報の追加により下記画面項目を修正した。 ①該当戸籍一覧表示(副本) ②戸籍構成員一覧表示(副本) ③個人詳細表示(副本)
5		B01、B02		要望により以下画面項目を修正した。 ①「証明書発行確認(副本)」の表示項目に生年月日を追加
6		B03		不受理申出情報イメージ表示により下記画面項目を追加、修正した。 ①不受理申出ファイル表示 ②不受理申出イメージ表示：追加 ③不受理申出ファイル表示(副本) ④不受理申出イメージ表示(副本)：追加 ⑤不受理申出ファイル表示(副本･異動) ⑥不受理申出イメージ表示(副本･異動)：追加 届書等情報イメージ表示により下記画面項目を修正した。 ①届書等情報表示
7		B04		届書イメージ表示及び登録について以下画面を追加 ・「決裁･届書イメージ等表示」 ・「届書イメージ等更新選択」 ・「届書イメージ処理選択」 ・「届書イメージ更新」 ・「送付先市区町村更新」 不受理申出ファイル更新について以下画面を追加 ・「不受理申出補正・イメージ表示」 申入書情報更新について以下の画面を追加 ・「申入書情報選択」 ・「申入書情報更新」 送付分届書等一覧について以下の画面を追加 ・「送付分届書等一覧」 届書等情報表示について以下画面の画面項目を追加 ・「届書等情報表示」に申入書イメージ更新日・更新時間を追加
8		B05		届書補正情報更新について以下画面を追加 ・「届書補正情報処理選択」 ・「届書補正情報更新」

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
9		－		以下画面の誤植を修正 ・「決裁・受付」 適用業務名が詳細仕様説明書の「第5-3　オンライン処理の流れ図(詳細)」に合致していないため修正する。修正対象は下記のとおり。 ・該当戸籍一覧～個人状態ファイル表示(副本) ・届出メニュー ～処分決定　個人詳細表示(処分決定) ・移記戸籍選択～事件別入力(出生)子の記録(その4) ・未決裁一覧～決裁･届書イメージ等表示 ・証明書選択メニュー～証明書発行確認（届書等情報内容証明） ・ファイル更新処理メニュー～送付分届書等一覧
10		－		「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正
11	R4	B01、B02、B03	画面項目一覧表	処理が異なるため「証明書発行確認(副本)」を下記２画面に分割 ・「証明書発行確認(広域交付戸籍証明書等)」 ・「証明書発行確認(戸籍電子証明書等)」
12		B04		送達確認書の郵送事務が残るため修正 ・「送付先市区町村情報更新」
13		B06		B01、B02の仕様に合わせるため修正 ・「証明書発行確認(届書等情報内容証明書等)」
14		B01、指摘事項管理表№95		個人状態ファイルに注意喚起区分を追加したことによる修正 ・「戸籍構成員一覧」 ・「個人詳細表示」 ・「個人状態ファイル表示」 ・「戸籍構成員一覧(副本)」 ・「個人詳細表示(副本)」 ・「個人状態ファイル表示(副本)」 ・「戸籍構成員一覧(副本･異動)」 ・「個人詳細表示(副本･異動)」 ・「個人状態ファイル表示(副本･異動)」 ・「戸籍構成員一覧(証明)」 ・「個人詳細表示(証明)」 ・「個人状態ファイル更新」
15		申し送り事項一覧№9		受付ファイルの発送日を、発送日と発信日に切り分ける修正 ・「受付ファイル検索」 ・「届書等情報表示」 ・「処分決定･仮受付」 ・「処分決定･受付」 ・「決裁･受付」 ・「決裁･届書等イメージ表示」 ・「届書等情報更新」 ・「申入書情報選択」 ・「申入書情報更新」
16		申し送り事項一覧№18		届書等情報及び不受理申出情報の補正情報の桁数を1000に修正 ・「不受理申出情報更新」 ・「届書等情報更新」
17		指摘事項管理表№24		過去の修正が反映されていないことによる修正 ※欄外に記載 ・出生届(その２)画面、(その３)画面 ・養子離縁届(離縁形態入力)画面 ・養子離縁同時73条の2届(離縁形態入力)画面 ・婚姻届(その１)画面、(その２)画面 ・離婚届(その２)画面 ・未成年後見(その２)画面 ・転籍届(その１)画面
18		指摘事項管理表№92②		戸籍情報連携システムから受領する不受理申出情報の出張所に関する項目は日本語名称であるため、出張所コードを削除 ・「不受理申出ファイル表示（副本）」 ・「不受理申出イメージ表示（副本）」 ・「不受理申出ファイル表示（副本･異動）」 ・「不受理申出イメージ表示（副本･異動）」
19		－		検索種別が異なるため新規作成 ・「該当戸籍一覧(副本・証明)」

第5.5.(3) 画面項目一覧表

(1) 作成の目的

入出力項目、ファイル項目を把握する資料とするため、オンラインシステムの流れ図届書及び画面設計書を参考にして、画面項目を検討し作成する。

(2) 作成方法

画面設計書で示した各項目の洗い出しを行った。
なお、各欄の記入内容は、次のとおりである。

ア　画面名　　画面の名称を記入する。

イ　項目名　　項目の名称を記入する。

ウ　桁数　　項目の桁数(長さ)を記入する。

エ　タイプ　　項目の属性(漢字･数字･カナ)を記入する。

オ　入出力　　入力項目なら「入」、出力項目なら「出」と記入する。

(3) 画面項目一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

0.業務選択

画面番号		画面名	戸籍業務メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	9	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	業務選択番号	2	数字	入	
4	パスワード	15	英数字	入	*自治体固有チェック
5	PFガイダンス1	39	漢字	出	
6	PFガイダンス2	39	漢字	出	
7	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

1.検索処理

画面番号		画面名	検索処理メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	9	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	選択番号	2	数字	入	
4	PFガイダンス1	39	漢字	出	
5	PFガイダンス2	39	漢字	出	
6	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1戸籍検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	カナ氏名	60	カナ	入	
5	漢字氏名	30	漢字	入	
6	本籍	30	漢字	出	
7	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
8	筆頭者	30	漢字	入	「氏△名」
9	一連番号	2	数字	出	
10	本人氏名	14	漢字	出	
11	生年月日	7	英数字	出	
12	編製日	7	英数字	出	
13	消除日	7	英数字	出	
14	除籍日	7	英数字	出	
15	旧氏名検索表示	1	漢字	出	検索対象が旧氏名の場合「旧」表示
16	筆頭者	14	漢字	出	
17	本籍地	21	漢字	出	
*上記9～17を一画面MAX5人表示する　(複数ページ有り)					
18	該当番号	2	数字	入	
19	PFガイダンス1	39	漢字	出	
20	PFガイダンス2	39	漢字	出	
21	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1戸籍検索

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	
5	消除日	7	英数字	出	
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	戸籍事項(1～6)	33	漢字	出	
*上記10を一画面MAX6行表示する　(複数ページ有り)					
11	構成員SEQ番号	2	数字	出	
12	構成員漢字氏名	14	漢字	出	
13	構成員生年月日	7	英数字	出	
14	構成員除籍日	7	英数字	出	
15	構成員続柄	3	漢字	出	
16	構成員配偶者区分	2	漢字	出	
17	構成員裁判所通知有無	1	漢字	出	裁判所通知区分:1の時「*」
18	構成員照会届出有無	1	漢字	出	受理･処理照会区分:1の時「*」
19	構成員保留届出有無	1	漢字	出	保留区分:1の時「*」
20	構成員胎児認知有無	1	漢字	出	胎児認知区分:1の時「*」
20-1	構成員注意喚起有無	1	漢字	出	注意喚起区分:1、2の時「*」
21	構成員メモ有無	1	漢字	出	メモ:NOT SPACEの時「*」
*上記11～20を一画面MAX8人表示する　(複数ページ有り)					
22	詳細選択番号	2	数字	入	
23	PFガイダンス1	39	漢字	出	
24	PFガイダンス2	39	漢字	出	
25	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1戸籍検索

画面番号		画面名	個人詳細表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	
5	消除日	7	英数字	出	
6	裁判所通知有無	1	漢字	出	裁判所通知区分:1の時「有」
7	照会届出有無	1	漢字	出	受理･処理照会区分:1の時「有」
8	保留届出有無	1	漢字	出	保留区分:1の時「有」
9	胎児認知有無	1	漢字	出	胎児認知区分:1の時「有」
9-1	注意喚起有無	1	漢字	出	注意喚起区分:1、2の時「*」
10	メモ有無	1	漢字	出	メモ:NOT SPACEの時「有」
11	本籍	30	漢字	出	
12	筆頭者	30	漢字	出	
13	カナ氏名	60	カナ	出	
14	漢字氏名	30	漢字	出	
15	生年月日	7	英数字	出	
16	除籍日	7	英数字	出	
17	筆頭者表示	3	漢字	出	筆頭者の場合「筆頭者」
18	配偶者区分表示	5	漢字	出	
19	破産宣告人表示	3	漢字	出	破産宣告人の場合「破産者」
20	父氏名	14	漢字	出	
21	母氏名	14	漢字	出	
22	父母との続柄	3	漢字	出	
23	養父氏名	14	漢字	出	
24	養母氏名	14	漢字	出	
25	養父母との続柄	3	漢字	出	
26	身分事項事件項番	2	数字	出	
27	身分事項事件名	8	漢字	出	
28	身分事項記録項目	27	漢字	出	
*上記25～27を一画面MAX10行表示する　(複数ページ有り)					
29	PFガイダンス1	39	漢字	出	
30	PFガイダンス2	39	漢字	出	
31	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1戸籍検索

画面番号		画面名	不受理申出ファイル表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	カナ氏名	60	カナ	出	
5	漢字氏名	30	漢字	出	
6	本籍	30	漢字	出	
7	筆頭者	14	漢字	出	
8	生年月日	7	英数字	出	
9	項番	2	数字	出	
10	出張所番号	3	数字	出	
11	受理･送付別	1	数字	出	受理分:1、送付分:2
12	開始日	7	英数字	出	
13	送付日	7	英数字	出	
14	失効日	7	英数字	出	
15	失効区分	1	数字	出	終了:1、取下:2、失効:3
16	失効区分表示	3	漢字	出	(上記の内容を表示)
17	不受理申出事件コード	2	数字	出	
18	不受理申出事件名称	20	漢字	出	
19	不受理申出相手氏名1	30	漢字	出	
20	不受理申出相手氏名2	30	漢字	出	
*上記　9～20を一画面MAX2件分示する　(複数ページ有り)					
20-1	不受理申出選択番号	2	数字	入	イメージを表示する申出番号を入力
21	PFガイダンス1	39	漢字	出	
22	PFガイダンス2	39	漢字	出	
23	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.1戸籍検索

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	カナ氏名	60	カナ	出	
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	本籍	30	漢字	出	
6	筆頭者	14	漢字	出	
7	生年月日	7	英数字	出	
8	項番	2	数字	出	
9	出張所番号	3	数字	出	
10	受理･送付別	1	数字	出	受理分:1、送付分:2
11	開始日	7	英数字	出	
12	送付日	7	英数字	出	
13	失効日	7	英数字	出	
14	失効区分	1	数字	出	終了:1、取下:2、失効:3
15	失効区分表示	3	漢字	出	(上記の内容を表示)
16	不受理申出事件コード	2	数字	出	
17	不受理申出事件名称	20	漢字	出	
18	不受理申出相手氏名1	30	漢字	出	
19	不受理申出相手氏名2	30	漢字	出	
20	不受理申出イメージ更新日	7	英数字	出	
21	不受理申出イメージ更新時間	6	英数字	出	
22	不受理申出イメージ最終履歴番号	2	数字	出	
23	不受理申出添付書面イメージ更新日	7	英数字	出	
24	不受理申出添付書面イメージ更新時間	6	英数字	出	
25	不受理申出補正イメージ更新日	7	英数字	出	
26	不受理申出補正イメージ更新時間	6	英数字	出	
27	不受理申出取下イメージ更新日	7	英数字	出	
28	不受理申出取下イメージ更新時間	6	英数字	出	
29	イメージ種別番号	1	数字	入	イメージ表示する種別を入力
30	表示履歴番号	2	数字	入	
31	不受理申出補正内容	-	漢字	出	１行30文字で複数行表示する
32	PFガイダンス1	39	漢字	出	
33	PFガイダンス2	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名
1.検索処理　1.1戸籍検索

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.1戸籍検索

画面番号		画面名	個人状態ファイル表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	カナ氏名	60	カナ	出	
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	本籍	30	漢字	出	
6	生年月日	7	英数字	出	
7	筆頭者	30	漢字	出	
8	禁治産者区分	1	数字	出	禁治産者の場合:1
9	準禁治産者区分	1	数字	出	準禁治産者の場合:1
10	破産宣告人区分	1	数字	出	破産宣告人の場合:1
11	裁判所通知区分	1	数字	出	裁判所からの通知があった場合:1
12	犯歴区分	1	数字	出	犯罪歴がある場合:1
13	胎児認知区分	1	数字	出	胎児認知がある場合:1
14	受理･処理照会区分	1	数字	出	受理･処理照会がある場合:1
15	保留区分	1	数字	出	保留がある場合:1
15-1	注意喚起区分	1	数字	出	注意喚起がある場合:1
16	メモ1	30	漢字	出	
17	メモ2	30	漢字	出	
18	メモ3	30	漢字	出	
19	メモ4	30	漢字	出	
20	メモ5	30	漢字	出	
21	PFガイダンス1	39	漢字	出	
22	PFガイダンス2	39	漢字	出	
23	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理 1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	受付ファイル選択

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	入	
5	受付日1　　『範囲指定の場合、開始日』	7	英数字	入	元号コード入力有
6	受付日2　　『範囲指定の場合、終了日』	7	英数字	入	元号コード入力有
7	処分区分	1	数字	入	
8	処分名称	3	漢字	出	
9	カナ氏名	60	カナ	入	
10	漢字氏名	30	漢字	入	
11	届出事件コード	2	数字	入	
12	届出事件名称	5	漢字	出	
13	生年月日	7	数字	入	元号コード/西暦入力有
13-1	受理送付区分	1	数字	入	
13-2	渉外区分	1	数字	入	
14	渉外区分名	3	漢字	出	
15	一連番号	2	数字	出	
16	処分区分表示	3	漢字	出	
17	事件名	10	漢字	出	
18	受理･送付区分	2	漢字	出	
19	本籍･非本籍区分	2	漢字	出	
20	渉外区分名称	3	漢字	出	
21	受付日	7	英数字	出	
22	決裁区分	3	漢字	出	
23	受付番号	7	数字	出	
24	事件本人漢字氏名	30	漢字	出	事件本人1を表示
*上記15～24を一画面MAX6件分示する　(複数ページ有り)					
25	選択番号	2	数字	入	
26	PFガイダンス1	39	漢字	出	
27	PFガイダンス2	39	漢字	出	
28	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理 1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	受付ファイル検索		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	9	英数字	出	「9999999-9」で編集
5	受理･送付区分	2	漢字	出	
6	受付日	7	英数字	出	
7	処分区分表示	3	漢字	出	
8	決裁区分	3	漢字	出	
9	事件名	15	漢字	出	
10	事件日	7	英数字	出	
10-1	事件発生時分	4	英数字	出	「99:99」で編集
11	出張所番号	3	数字	出	
11-1	発送日名称	3	漢字	出	「発送日」又は「送信日」
12	発送日	7	英数字	出	
13	郵送日	7	英数字	出	
14	本籍･非本籍区分	~~23~~	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	
16	収日	7	英数字	出	
17	許可日	7	英数字	出	
18	渉外区分	3	漢字	出	
19	指示日	7	英数字	出	
20	関連事件番号1	7	数字	出	
21	関連事件番号2	7	数字	出	
22	関連事件番号3	7	数字	出	
23	関連事件番号4	7	数字	出	
24	関連事件番号5	7	数字	出	
25	事件本人区分	6	漢字	出	
26	事件本人カナ氏名	48	カナ	出	
27	事件本人生年月日	8	英数字	出	日本人の場合「元号コード　年　月　日」 外国人の場合「西暦年　月　日」
28	事件本人漢字氏名	24	漢字	出	
29	事件本人送達確認区分1	1	数字	出	注：1画面中2人目にはなし
30	事件本人送達確認区分2	1	数字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理 1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	受付ファイル検索		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
31	事件本人届出人同一表示	3	漢字	出	
32	事件本人本籍/筆頭者	30	漢字	出	K-本籍-K　K - 筆頭者-K で編集表示する
*上記24～32を一画面MAX2人分示する （複数ページ有り）					
33	届出人資格1	5	漢字	出	
34	届出人氏名1	30	漢字	出	
35	届出人資格2	5	漢字	出	
36	届出人氏名2	30	漢字	出	
37	届後本籍	30	漢字	出	
38	届後本籍の筆頭者	30	漢字	出	
39	PFガイダンス1	39	漢字	出	
40	PFガイダンス2	39	漢字	出	
41	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理 1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	届書等情報表示		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	受領番号	7	数字	出	
4	受理送付区分	2	漢字	出	
5	受付日	7	英数字	出	
6	処分区分	3	漢字	出	
7	決裁区分	3	漢字	出	
8	事件名	15	漢字	出	
9	事件日	7	英数字	出	
10	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
11	出張所番号	3	数字	出	
11-1	発送日名称	3	漢字	出	「発送日」又は「送信日」
12	発送日	7	英数字	出	
13	郵送日	7	英数字	出	
14	本非区分	3	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	
16	収日	7	英数字	出	
17	許可日	7	英数字	出	
18	渉外区分	3	漢字	出	
19	指示日	7	英数字	出	
20	関連受領番号1	7	数字	出	
21	関連受領番号2	7	数字	出	
22	関連受領番号3	7	数字	出	
23	関連受領番号4	7	数字	出	
24	関連受領番号5	7	数字	出	
25	届書イメージ更新日	7	英数字	出	
26	届書イメージ更新時間	6	英数字	出	
26-1	届書イメージ最終履歴番号	2	英数字	出	
26-2	添付書面イメージ更新日	7	英数字	出	
26-3	添付書面イメージ更新時間	6	英数字	出	
27	届書補正イメージ更新日	7	英数字	出	
28	届書補正イメージ更新時間	6	英数字	出	
28-1	申入書イメージ更新日	7	英数字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理 1.2受付ファイル検索

画面番号		画面名	届書等情報表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
28-2	申入書イメージ更新時間	6	英数字	出	
28-3	申入書イメージ最終履歴番号	2	英数字	出	
28-4	申入書情報表示番号	2	数字	出	
28-5	申入書情報総数	2	数字	出	
28-6	イメージ種別番号	1	数字	入	イメージ表示する種別を入力
28-7	表示履歴番号	2	数字	入	
28-8	届書補正内容	-	漢字	出	
29	PFガイダンス1	39	漢字	出	
30	PFガイダンス2	39	漢字	出	
31	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	検索対象市区町村コード	5	数字	入	
5	検索対象市区町村	20	漢字	出	
6	カナ氏名	60	カナ	入	
7	漢字氏名	30	漢字	入	
8	本籍	30	漢字	入	
9	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	筆頭者	30	漢字	入	「氏△名」
11	戸籍の編製日	7	英数字	入	
12	戸籍の消除日	7	英数字	入	
13	入籍日	7	英数字	入	
14	除籍日	7	英数字	入	
15	戸籍種別1	1	英数字	入	戸籍種別=1(戸籍)
16	戸籍種別2	1	英数字	入	戸籍種別=2(除籍(電算化後))
17	戸籍種別3	1	英数字	入	戸籍種別=4(再製原戸籍)
18	戸籍種別4	1	英数字	入	戸籍種別=5(除籍(電算化前))
19	戸籍種別5	1	英数字	入	戸籍種別=6(司法大臣原戸籍)
20	戸籍種別6	1	英数字	入	戸籍種別=7(昭和改製原戸籍)
21	戸籍種別7	1	英数字	入	戸籍種別=8(平成改製原戸籍)
22	戸籍種別8	1	英数字	入	戸籍種別=9(再製原除籍)
23	戸籍種別9	1	英数字	入	戸籍種別=10(再製原平成改製原戸籍)
23-1	記載字検索フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
23-2	遡り検索フラグ	1	英数字	入	
23-3	構成員等取得フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
24	一連番号	2	数字	出	
25	戸籍種別	8	漢字	出	
26	改製不適合区分	4	漢字	出	正本が紙で管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適紙」、イメージ管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適磁気」を表示する。
26-1	遡り該当フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「遡り」を表示する。
27	本人氏名	~~12~~10	漢字	出	
28	生年月日	7	英数字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
29	編製日	7	英数字	出	
30	消除日	7	英数字	出	
31	除籍日	7	英数字	出	
32	旧氏名表示	1	漢字	出	検索対象が旧氏名の場合「旧」表示
32-1	構成員等該当者フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「構成」を表示する。
33	筆頭者	10	漢字	出	
34	本籍	20	漢字	出	
*上記24～34を一画面MAX3人表示する　(複数ページ有り)					
35	該当番号	2	数字	入	
36	PFガイダンス1	39	漢字	出	
37	PFガイダンス2	39	漢字	出	
38	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	目的内利用確認

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	検索目的確認	1	数字	入	
4	検索目的区分	1	数字	入	
5	検索目的(その他)	30	漢字	入	
6	PFガイダンス1	39	漢字	出	
7	PFガイダンス2	39	漢字	出	
8	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(副本)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ1	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	ページ2	5	英数字	出	「99/99」で編集
5	戸籍種別	8	漢字	出	
6	改製不適合区分	11	漢字	出	
7	編製日	7	英数字	出	
8	消除日	7	英数字	出	
9	記録数	2	数字	出	
10	在籍数	2	数字	出	
11	本籍	30	漢字	出	
12	筆頭者	30	漢字	出	
13	戸籍事項(1～5)	33	漢字	出	
*上記13を一画面MAX5行表示する　(複数ページ有り)					
14	構成員 構成員SEQ番号	2	数字	出	
15	構成員 漢字氏名	14	漢字	出	
16	構成員 生年月日	7	英数字	出	
17	構成員 除籍日	7	英数字	出	
18	構成員 続柄	3	漢字	出	
19	構成員 配偶者区分	2	漢字	出	
20	構成員 裁判所通知区分	1	漢字	出	裁判所通知区分:1の時「*」
21	構成員 受理処理照会区分	1	漢字	出	受理処理照会区分:1の時「*」
22	構成員 胎児認知届区分	1	漢字	出	胎児認知区分:1の時「*」
22-1	構成員 不受理申出区分	1	漢字	出	不受理申出区分:1の時「*」
22-2	構成員 注意喚起区分	1	漢字	出	注意喚起区分:1の時「*」
*上記14～22-2を一画面MAX8人表示する　(複数ページ有り)					
23	詳細選択番号	2	数字	入	
24	PFガイダンス1	39	漢字	出	
25	PFガイダンス2	39	漢字	出	
26	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	個人詳細表示（副本）

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	戸籍種別	8	漢字	出	
5	編製日	7	英数字	出	
6	消除日	7	英数字	出	
7	裁判所通知区分	1	漢字	出	裁判所通知区分:1の時「有」
8	受理処理照会区分	1	漢字	出	受理処理照会区分:1の時「有」
9	胎児認知区分	1	漢字	出	胎児認知区分:1の時「有」
9-1	不受理申出区分	1	漢字	出	不受理申出区分:1の時「有」
9-2	注意喚起区分	1	漢字	出	注意喚起区分:1の時「有」
11	筆頭者	30	漢字	出	
12	カナ氏名	60	カナ	出	
13	漢字氏名	30	漢字	出	
14	生年月日	7	英数字	出	
15	除籍日	7	英数字	出	
16	筆頭者区分	3	漢字	出	筆頭者の場合「筆頭者」
17	配偶者区分	5	漢字	出	
18	父氏名	14	漢字	出	
19	母氏名	14	漢字	出	
20	父母との続柄	3	漢字	出	
21	養父氏名	14	漢字	出	
22	養母氏名	14	漢字	出	
23	養父母との続柄	3	漢字	出	
24	身分事項事件項番	2	数字	出	
25	身分事項事件名	8	漢字	出	
26	身分事項記録項目	27	漢字	出	
*上記24～26を一画面MAX10行表示する　（複数ページ有り）					
27	PFガイダンス1	39	漢字	出	
28	PFガイダンス2	39	漢字	出	
29	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	不受理申出ファイル表示(副本)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	戸籍種別	8	漢字	出	
5	カナ氏名	60	カナ	出	
6	漢字氏名	30	漢字	出	
7	本籍	30	漢字	出	
8	筆頭者	15	漢字	出	
9	生年月日	7	英数字	出	
10	項番	2	数字	出	
11					R4版で削除
12	開始日	7	英数字	出	
13	送付日	7	英数字	出	
14	失効日	7	英数字	出	
15	失効区分	1	数字	出	終了:1、取下:2、失効:3
16	失効区分表示	2	漢字	出	(上記の内容を表示)
17	不受理申出　事件コード	2	数字	出	
18	不受理申出　事件名	20	漢字	出	
19	不受理申出　相手氏名1	30	漢字	出	
20	不受理申出　相手氏名2	30	漢字	出	
*上記　10～20を一画面MAX2件分示する　(複数ページ有り)					
20-1	不受理申出選択番号	2	数字	入	イメージを表示する申出番号を入力
21	PFガイダンス1	39	漢字	出	
22	PFガイダンス2	39	漢字	出	
23	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示(副本)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	戸籍種別	8	漢字	出	
4	カナ氏名	60	カナ	出	
5	漢字氏名	30	漢字	出	
6	本籍	30	漢字	出	
7	筆頭者	15	漢字	出	
8	生年月日	7	英数字	出	
9	項番	2	数字	出	
10					R4版で削除
11	開始日	7	英数字	出	
12	送付日	7	英数字	出	
13	失効日	7	英数字	出	
14	失効区分	1	数字	出	終了:1、取下:2、失効:3
15	失効区分表示	2	漢字	出	(上記の内容を表示)
16	不受理申出　事件コード	2	数字	出	
17	不受理申出　事件名	20	漢字	出	
18	不受理申出　相手氏名1	30	漢字	出	
19	不受理申出　相手氏名2	30	漢字	出	
20	不受理申出イメージ更新日	7	英数字	出	
21	不受理申出イメージ更新時間	6	英数字	出	
22	不受理申出イメージ最終履歴番号	2	数字	出	
23	不受理申出添付書面イメージ更新日	7	英数字	出	
24	不受理申出添付書面イメージ更新時間	6	英数字	出	
25	不受理申出補正イメージ更新日	7	英数字	出	
26	不受理申出補正イメージ更新時間	6	英数字	出	
27	不受理申出取下イメージ更新日	7	英数字	出	
28	不受理申出取下イメージ更新時間	6	英数字	出	
29	不受理申出取下イメージ更新時間	6	英数字	出	
30	イメージ種別番号	1	数字	入	イメージ表示する種別を入力
31	表示履歴番号	2	数字	入	
32	不受理申出補正内容	-	漢字	出	１行30文字で複数行表示する
33	PFガイダンス1	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示(副本)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	PFガイダンス2	39	漢字	出	
35	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

1.検索処理　1.3副本記録情報検索

画面番号		画面名	個人状態ファイル表示(副本)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	戸籍種別	8	漢字	出	
4	カナ氏名	60	カナ	出	
5	漢字氏名	30	漢字	出	
6	本籍	30	漢字	出	
7	生年月日	7	英数字	出	
8	筆頭者	30	漢字	出	
9	禁治産者区分	1	数字	出	
10	裁判所通知区分	1	数字	出	
11	胎児認知区分	1	数字	出	
12	受理処理照会区分	1	数字	出	
12-1	注意喚起区分	1	数字	出	
13	PFガイダンス1	39	漢字	出	
14	PFガイダンス2	39	漢字	出	
15	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.0届出選択

画面番号		画面名	届出メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	9	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	該当事件コード	2	数字	入	
4	受領番号	7	数字	入	
5	PFガイダンス1	39	漢字	出	
6	PFガイダンス2	39	漢字	出	
7	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(異動)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	事件名	15	漢字	出	
5	カナ氏名	60	カナ	入	
6	漢字氏名	30	漢字	入	
7	本籍	30	漢字	出	
8	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
9	筆頭者	30	漢字	入	「氏△名」
10	一連番号	2	数字	出	
11	本人氏名	14	漢字	出	
12	生年月日	7	英数字	出	
13	編製日	7	英数字	出	
14	消除日	7	英数字	出	
15	除籍日	7	英数字	出	
16	旧氏名検索表示	1	漢字	出	検索対象が旧氏名の場合「旧」表示
17	筆頭者	14	漢字	出	
18	本籍地	21	漢字	出	
*上記10～18を一画面MAX5人表示する　(複数ページ有り)					
19	該当番号	2	数字	入	
20	PFガイダンス1	39	漢字	出	
21	PFガイダンス2	39	漢字	出	
22	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(異動)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	事件名	15	漢字	出	
5	編製日	7	英数字	出	
6	消除日	7	英数字	出	
7	記録数	2	数字	出	
8	在籍数	2	数字	出	
9	本籍	30	漢字	出	
10	筆頭者	30	漢字	出	
11	戸籍事項(1～6)	33	漢字	出	
*上記11を一画面MAX6行表示する　(複数ページ有り)					
12	構成員SEQ番号	2	数字	出	
13	構成員漢字氏名	14	漢字	出	
14	構成員生年月日	7	英数字	出	
15	構成員除籍日	7	英数字	出	
16	構成員続柄	3	漢字	出	
17	構成員配偶者区分	2	漢字	出	
18	構成員裁判所通知有無	1	漢字	出	裁判所通知:1の時「*」
19	構成員伺い届出有無	1	漢字	出	受理･処理伺い:1の時「*」
20	構成員保留届出有無	1	漢字	出	保留1:の時「*」
21	構成員胎児認知有無	1	漢字	出	胎児認知:1の時「*」
22	構成員メモ有無	1	漢字	出	メモ:NOT SPACEの時「*」
*上記12～22を一画面MAX6人表示する　(複数ページ有り)					
23	詳細選択番号	2	数字	入	
23-1	届書該当者1 *1	11	漢字	出	*1 届出により届書該当者の名称及び入力項目数を変える 届書該当者は7.2.(4) 「異動検索」処理の「システム処理の概要説明書」「1.0 異動検索の届書別該当者一覧」を参考にすること
24	事件本人1選択番号	2	数字	入	
24-1	届書該当者2 *1	11	漢字	出	
25	事件本人2選択番号	2	数字	入	
25-1	届書該当者3 *1	11	漢字	出	
26	事件本人3選択番号	2	数字	入	
26-1	届書該当者4 *1	11	漢字	出	
27	事件本人4選択番号	2	数字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(異動)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
28	PFガイダンス1	39	漢字	出	
29	PFガイダンス2	39	漢字	出	
30	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	個人詳細表示(異動)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	
3	ページ	5	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
4	事件名	15	漢字	出	「99/99」で編集
5	編製日	7	英数字	出	
6	消除日	7	英数字	出	
7	裁判所通知有無	1	漢字	出	裁判所通知:1の時「*」
8	照会届出有無	1	漢字	出	受理･処理照会:1の時「*」
9	保留届出有無	1	漢字	出	保留1:の時「*」
10	胎児認知有無	1	漢字	出	胎児認知:1の時「*」
11	メモ有無	1	漢字	出	メモ:NOT SPACEの時「*」
12	本籍	30	漢字	出	
13	筆頭者	30	漢字	出	
14	カナ氏名	60	カナ	出	
15	漢字氏名	30	漢字	出	
16	生年月日	7	英数字	出	
17	除籍日	7	英数字	出	
18	筆頭者表示	3	漢字	出	
19	配偶者区分表示	5	漢字	出	筆頭者の場合「筆頭者」
20	破産宣告人表示	3	漢字	出	
21	父氏名	14	漢字	出	破産宣告人の場合「破産者」
22	母氏名	14	漢字	出	
23	父母との続柄	3	漢字	出	
24	養父氏名	14	漢字	出	
25	養母氏名	14	漢字	出	
26	養父母との続柄	3	漢字	出	
27	身分事項事件項番	2	数字	出	
28	身分事項事件名	8	漢字	出	
29	身分事項記録項目	27	漢字	出	
*上記27～29を一画面MAX10行表示する　(複数ページ有り)					
30	PFガイダンス1	39	漢字	出	
31	PFガイダンス2	39	漢字	出	
32	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本・異動)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	事件名	15	漢字	出	
5	検索対象市区町村コード	5	数字	入	
6	検索対象市区町村	20	漢字	出	
7	カナ氏名	60	カナ	入	
8	漢字氏名	30	漢字	入	
9	本籍	30	漢字	出	
10	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
11	筆頭者	30	漢字	入	「氏△名」
12	戸籍の編製日	7	英数字	入	
13	戸籍の消除日	7	英数字	入	
14	入籍日	7	英数字	入	
15	除籍日	7	英数字	入	
16	戸籍種別1	1	英数字	入	戸籍種別=1(戸籍)
17	戸籍種別2	1	英数字	入	戸籍種別=2(除籍(電算化後))
17-1	記載字検索フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
17-2	遡り検索フラグ	1	英数字	入	
17-3	構成員等取得フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
18	一連番号	2	数字	出	
19	戸籍種別	8	漢字	出	
20	改製不適合区分	4	漢字	出	正本が紙で管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適紙」、イメージ管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適磁気」を表示する。
20-1	遡り該当フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「遡り」を表示する。
21	本人氏名	~~12~~10	漢字	出	
22	生年月日	7	英数字	出	
23	編製日	7	英数字	出	
24	消除日	7	英数字	出	
25	除籍日	7	英数字	出	
26	旧氏名検索表示	1	漢字	出	検索対象が旧氏名の場合「旧」表示
26-1	構成員等該当者フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「構成」を表示する。
27	筆頭者	12	漢字	出	

画面項目一覧表			作成日付	改訂日付	版
			令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4
適用業務名					
2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理					
画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本・異動)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
28	本籍	20	漢字	出	
*上記18～28を一画面MAX3人表示する （複数ページ有り）					
29	該当番号	2	数字	入	
30	PFガイダンス1	39	漢字	出	
31	PFガイダンス2	39	漢字	出	
31	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(副本・異動)		

No.		項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1		画面ID	8	英数字	出	
2		システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3		ページ1	5	英数字	出	「99/99」で編集
4		ページ2	5	英数字	出	「99/99」で編集
5		事件名	15	漢字	出	
6		戸籍種別	8	漢字	出	
7		改製不適合区分	11	漢字	出	
8		編製日	7	英数字	出	
9		消除日	7	英数字	出	
10		記録数	2	数字	出	
11		在籍数	2	数字	出	
12		本籍	30	漢字	出	
13		筆頭者	30	漢字	出	
14		戸籍事項(1～5)	33	漢字	出	
*上記14を一画面MAX5行表示する　(複数ページ有り)						
15	構成員	構成員SEQ番号	2	数字	出	
16		漢字氏名	14	漢字	出	
17		生年月日	7	英数字	出	
18		除籍日	7	英数字	出	
19		続柄	3	漢字	出	
20		配偶者区分	2	漢字	出	
21		裁判所通知区分	1	漢字	出	裁判所通知区分:1の時「*」
22		受理処理照会区分	1	漢字	出	受理処理照会区分:1の時「*」
23		胎児認知届区分	1	漢字	出	胎児認知区分:1の時「*」
23-1		不受理申出区分	1	漢字	出	不受理申出区分:1の時「*」
23-2		注意喚起区分	1	漢字	出	注意喚起区分:1の時「*」
*上記15～23-2を一画面MAX5人表示する　(複数ページ有り)						
24		詳細選択番号	2	数字	入	
25		事件本人名称1～6	11	漢字	出	届出により事件本人名称及び該当者の入力項目数を変える
26		事件本人選択番号1～6	2	数字	入	
27		PFガイダンス1	39	漢字	出	
28		PFガイダンス2	39	漢字	出	
29		エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	個人詳細表示（副本・異動）

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	事件名	15	漢字	出	
5	戸籍種別	8	漢字	出	
6	編製日	7	英数字	出	
7	消除日	7	英数字	出	
8	裁判所通知区分	1	漢字	出	裁判所通知区分:1の時「有」
9	受理処理照会区分	1	漢字	出	受理処理照会区分:1の時「有」
10	胎児認知区分	1	漢字	出	胎児認知区分:1の時「有」
10-1	不受理申出区分	1	漢字	出	不受理申出区分:1の時「有」
10-2	注意喚起区分	1	漢字	出	注意喚起区分:1の時「有」
11	本籍	30	漢字	出	
12	筆頭者	30	漢字	出	
13	カナ氏名	60	カナ	出	
14	漢字氏名	30	漢字	出	
15	生年月日	7	英数字	出	
16	除籍日	7	英数字	出	
17	筆頭者表示	3	漢字	出	筆頭者の場合「筆頭者」
18	配偶者区分表示	5	漢字	出	
19	父氏名	14	漢字	出	
20	母氏名	14	漢字	出	
21	父母との続柄	3	漢字	出	
22	養父氏名	14	漢字	出	
23	養母氏名	14	漢字	出	
24	養父母との続柄	3	漢字	出	
25	身分事項事件項番	2	数字	出	
26	身分事項事件名	8	漢字	出	
27	身分事項記録項目	27	漢字	出	
*上記25～27を一画面MAX10行表示する　（複数ページ有り）					
28	PFガイダンス1	39	漢字	出	
29	PFガイダンス2	39	漢字	出	
30	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	不受理申出ファイル表示(副本・異動)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	事件名	15	漢字	出	
5	戸籍種別	8	漢字	出	
6	カナ氏名	60	カナ	出	
7	漢字氏名	30	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	15	漢字	出	
10	生年月日	7	英数字	出	
11	項番	2	数字	出	
12					R4版で削除
13	開始日	7	英数字	出	
14	送付日	7	英数字	出	
15	失効日	7	英数字	出	
16	失効区分	1	数字	出	終了:1、取下:2、失効:3
17	失効区分表示	2	漢字	出	(上記の内容を表示)
18	不受理申出　事件コード	2	数字	出	
19	不受理申出　事件名称	20	漢字	出	
20	不受理申出　相手氏名1	30	漢字	出	
21	不受理申出　相手氏名2	30	漢字	出	
	*上記　11～21を一画面MAX2件分示する　(複数ページ有り)				
21-1	不受理申出選択番号	2	数字	入	イメージを表示する申出番号を入力
22	PFガイダンス1	39	漢字	出	
23	PFガイダンス2	39	漢字	出	
24	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示(副本・異動)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	事件名	15	漢字	出	
4	戸籍種別	8	漢字	出	
5	カナ氏名	60	カナ	出	
6	漢字氏名	30	漢字	出	
7	本籍	30	漢字	出	
8	筆頭者	15	漢字	出	
9	生年月日	7	英数字	出	
10	項番	2	数字	出	
11					R4版で削除
12	開始日	7	英数字	出	
13	送付日	7	英数字	出	
14	失効日	7	英数字	出	
15	失効区分	1	数字	出	終了:1、取下:2、失効:3
16	失効区分表示	2	漢字	出	(上記の内容を表示)
17	不受理申出　事件コード	2	数字	出	
18	不受理申出　事件名称	20	漢字	出	
19	不受理申出　相手氏名1	30	漢字	出	
20	不受理申出　相手氏名2	30	漢字	出	
21	不受理申出イメージ更新日	7	英数字	出	
22	不受理申出イメージ更新時間	6	英数字	出	
23	不受理申出イメージ最終履歴番号	2	数字	出	
24	不受理申出添付書面イメージ更新日	7	英数字	出	
25	不受理申出添付書面イメージ更新時間	6	英数字	出	
26	不受理申出補正イメージ更新日	7	英数字	出	
27	不受理申出補正イメージ更新時間	6	英数字	出	
28	不受理申出取下イメージ更新日	7	英数字	出	
29	不受理申出取下イメージ更新時間	6	英数字	出	
30	不受理申出取下イメージ更新時間	6	英数字	出	
31	イメージ種別番号	1	数字	入	イメージ表示する種別を入力
32	表示履歴番号	2	数字	入	
33	不受理申出補正内容	-	漢字	出	１行30文字で複数行表示する

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	不受理申出イメージ表示(副本・異動)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	PFガイダンス1	39	漢字	出	
35	PFガイダンス2	39	漢字	出	
36	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理 2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	個人状態ファイル表示(副本・異動)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	事件名	15	漢字	出	
4	戸籍種別	8	漢字	出	
5	カナ氏名	60	カナ	出	
6	漢字氏名	30	漢字	出	
7	本籍	30	漢字	出	
8	生年月日	7	英数字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	禁治産者区分	1	数字	出	
11	裁判所通知区分	1	数字	出	
12	胎児認知区分	1	数字	出	
13	受理処理照会区分	1	数字	出	
13-1	注意喚起区分	1	数字	出	
14	PFガイダンス1	39	漢字	出	
15	PFガイダンス2	39	漢字	出	
16	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード.年.月.日」で編集
3	支所No.	3	数字	入	*
4	受領No.	7	数字	出	*
5	受領日	7	英数字	入	
6	送付日	7	英数字	入	
7	発送元	30	漢字	入	
8	在外	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	*
10	本･非本	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	*
12	動態	1	数字	入	*
13	報告	1	数字	入	*
14	出生証明書区分	1	数字	入	
15	出生子のカナ氏名	60	カナ	入	
16	出生子の漢字氏名	30	漢字	入	
17	出生子の生年月日	8	英数字	入	(外国人は西暦入力)
18	出生子の出生区分	1	数字	入	
19	出生子の続柄コード	2	数字	入	
20	出生子の出生地	30	漢字	入	
21	出生子の国籍	30	漢字	入	*
22	出生子の住所	30	漢字	入	
23	出生子の世帯主氏名	30	漢字	入	
24	出生子の世帯主との続柄コード	6	数字	入	
25	届出人の資格コード	3	数字	入	
26	届出人の資格コード名称	27	漢字	出	
27	届出人の資格名称	30	漢字	入	
28	届出人の氏名	30	漢字	入	
29	PFガイダンス1	39	漢字	出	
30	PFガイダンス2	39	漢字	出	
31	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*届書にない項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード.年.月.日」で編集
3	支所No.	3	数字	入	*
4	受領No.	7	数字	出	*
5	受領日	7	英数字	入	
6	送付日	7	英数字	入	
7	発送元	30	漢字	入	
8	在外	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	*
10	本･非本	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	*
12	動態	1	数字	入	*
13	報告	1	数字	入	*
14	入るべき戸籍の婚姻日	7	英数字	入	*
15					
16	入るべき戸籍の嫡出子例外区分	1	数字	入	*
17	入るべき戸籍の離婚日	7	英数字	入	*
18	入るべき戸籍の母前離婚日	7	英数字	入	*
19	入るべき戸籍の本籍	30	漢字	入	
20	入るべき戸籍の筆頭者氏名	30	漢字	入	
21	入るべき戸籍の父氏名	23	漢字	入	
22	入るべき戸籍の父筆頭者区分	1	数字	入	*
23	入るべき戸籍の父生年月日	8	英数字	入	(外国人は西暦入力)
24	入るべき戸籍の父入籍日	7	英数字	入	*
25	入るべき戸籍の父除籍日	7	英数字	入	*
26	入るべき戸籍の父配偶者区分	1	数字	入	*
27	入るべき戸籍の母氏名	23	漢字	入	
28	入るべき戸籍の母筆頭者区分	1	数字	入	*
29	入るべき戸籍の母生年月日	8	英数字	入	(外国人は西暦入力)
30	入るべき戸籍の母入籍日	7	英数字	入	*
31	入るべき戸籍の母除籍日	7	英数字	入	*
32	入るべき戸籍の母配偶者区分	1	数字	入	*
33	届書の父氏名	30	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	届書の父本籍	18	漢字	入	
35	届書の父生年月日	8	英数字	入	(外国人は西暦入力)
36	届書の父筆頭者氏名	18	漢字	入	
37	届書の父外国人区分	1	数字	入	*
38	届書の母氏名	30	漢字	入	
39	届書の母本籍	18	漢字	入	
40	届書の母生年月日	8	英数字	入	(外国人は西暦入力)
41	届書の母筆頭者氏名	18	漢字	入	
42	届書の母外国人区分	1	数字	入	*
43	胎児認知区分	1	数字	出	*
44	胎児認知日	7	英数字	入	*
45	関連受領番号	7	数字	入	*
46	PFガイダンス1	39	漢字	出	
47	PFガイダンス2	39	漢字	出	
48	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*届書にない項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	出生(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード.年.月.日」で編集
3	支所No.	3	数字	入	*
4	受領No.	7	数字	出	*
5	受領日	7	英数字	入	
6	送付日	7	英数字	入	
7	発送元	30	漢字	入	
8	在外	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	*
10	本･非本	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	*
12	動態	1	数字	入	*
13	報告	1	数字	入	*
14	新戸籍の本籍	30	漢字	入	*
15	新戸籍の筆頭者氏名	30	漢字	入	*
16	国外出生の国籍留保届出人資格	1	数字	入	*
17	国外出生の在外公館名	30	漢字	入	*
18	裁判の区分	1	数字	入	*
19	裁判の確定日	7	英数字	入	*
20	裁判の子の氏変更申出区分	1	数字	入	*
21	裁判の対象夫氏名	18	漢字	入	*
22	裁判の対象夫生年月日	8	英数字	入	*
23	親権の区分	1	数字	入	*
24	親権の確定日	7	英数字	入	*
25	国内遅延理由区分	1	数字	入	*
26	PFガイダンス1	39	漢字	出	
27	PFガイダンス2	39	漢字	出	
28	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*届書にない項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード 年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有 *
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有 *
12	報告的届出区分	1	数字	入	*
13	被認知者の区分	1	数字	入	
14	被認知者の外国人区分	1	数字	入	*
15	被認知者の本非区分	1	漢字	入	*
16	被認知者の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
17	被認知者の生死区分	1	数字	入	*
18	被認知者のカナ氏名	60	カナ	入	*
19	被認知者の漢字氏名	30	漢字	入	
20	被認知者の住所	30	漢字	入	
21	被認知者の世帯主	30	数字	入	
22	被認知者の本籍地	30	漢字	入	
23	被認知者の筆頭者	30	数字	入	
24	被認知者の準正による訂正後の続柄	2	数字	入	*
25	被認知者の準正による訂正後の続柄名称	4	漢字	出	
26	認知者の外国人区分	1	数字	入	*
27	認知者の本非区分	1	数字	入	*
28	認知者の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外人は西暦)
29	認知者の生死区分	1	数字	入	*
30	認知者のカナ氏名	60	カナ	入	*
31	認知者の漢字氏名	30	漢字	入	
32	認知者の本籍地	30	漢字	入	
33	認知者の筆頭者	30	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	PFガイダンス1	39	漢字	出	
35	PFガイダンス2	39	漢字	出	
36	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード 年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	出	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	元号コード有
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード有
12	報告的届出区分	1	数字	出	
13	母の外国人区分	1	数字	入	*
14	母の本非区分	1	数字	入	*
15	母の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
16	母のカナ氏名	60	カナ	入	*
17	母の漢字氏名	30	漢字	入	
18	母の本籍地	30	漢字	入	
19	母の筆頭者	30	漢字	入	
20	母の住所地	30	漢字	入	*
21	母の認知者との婚姻日	7	英数字	入	元号コード入力有 *
22	認知種別	1	数字	入	
23	審査の準拠法	1	数字	入	*
24	認知成立日	7	英数字	入	元号コード入力有 *
25	証書提出日	7	英数字	出	元号コード有
26	認知の方式	28	漢字	入	*
27	裁判成立地	1	数字	入	*
28	審判/判決確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
29	裁判訴提起者	30	漢字	入	*
30	外国の裁判所名	30	漢字	入	*
31	PFガイダンス1	39	漢字	出	
32	PFガイダンス2	39	漢字	出	
33	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表			作成日付	改訂日付	版
			平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名					
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理					
画面番号		画面名	認知届(その2)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	出	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	元号コード有
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード有
12	報告的届出区分	1	数字	出	
13	認知を承諾した者	1	数字	入	*
14	届出人資格1	3	数字	入	
15	届出人資格1名称	20	漢字	入	
16	届出人氏名1	30	漢字	入	
17	届出人資格2	3	数字	入	*
18	届出人資格2名称	20	漢字	入	*
19	届出人氏名2	30	漢字	入	*
20	PFガイダンス1	39	漢字	出	
21	PFガイダンス2	39	漢字	出	
22	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	認知届ガイダンス		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	PFガイダンス1	39	漢字	出	
2	PFガイダンス2	39	漢字	出	
3	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組･縁組形態入力

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	養子と養父区分	1	英字	入	*
4	養子と養母区分	1	英字	入	*
5	養女と養父区分	1	英字	入	*
6	養女と養母区分	1	英字	入	*
7	縁組形態名称	20	漢字	出	
8	表示1	30	漢字	出	
9	養親配偶者氏名1	30	漢字	入	*
10	表示2	30	漢字	出	
11	養親配偶者氏名2	30	漢字	入	*
12	PFガイダンス1	39	漢字	出	
13	PFガイダンス2	39	漢字	出	
14	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	報告区分	1	数字	入	*
13	養子の外国人区分	1	数字	入	*
14	養子の本非区分	1	数字	入	*
15	養子の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力)
16	養子の婚姻区分	1	数字	入	*
17	養子の生死区分	1	数字	入	*
18	養子のカナ氏名	60	カナ	入	*
19	養子の漢字氏名	30	漢字	入	
20	養子の本･国籍	30	漢字	入	
21	養子の住所	30	漢字	入	
22	養子の筆頭者氏名	14	漢字	入	
23	養子の世帯主氏名	14	漢字	入	
24	養子の父氏名	14	漢字	入	
25	養子の母氏名	14	漢字	入	
26	養子の続柄コード	2	数字	入	*
27	養子の続柄	3	漢字	出	「続柄変換SUB」により変換表示
28	養子の筆頭者区分	1	数字	入	*
29	養子の筆頭者	3	漢字	出	
30	養子の配偶者区分	1	数字	入	*
31	養子の配偶者	5	漢字	出	
32	養女の外国人区分	1	数字	入	*
33	養女の本非区分	1	数字	入	*

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	養女の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力)
35	養女の婚姻区分	1	数字	入	*
36	養女の生死区分	1	数字	入	*
37	養女のカナ氏名	60	カナ	入	*
38	養女の漢字氏名	30	漢字	入	
39	養女の本･国籍	30	漢字	入	
40	養女の住所	30	漢字	入	
41	養女の筆頭者氏名	14	漢字	入	
42	養女の世帯主氏名	14	漢字	入	
43	養女の父氏名	14	漢字	入	
44	養女の母氏名	14	漢字	入	
45	養女の続柄コード	2	数字	入	*
46	養女の続柄	3	漢字	出	「続柄変換SUB」により変換表示
47	養女の筆頭者区分	1	数字	入	*
48	養女の筆頭者	3	漢字	出	
49	養女の配偶者区分	1	数字	入	*
50	養女の配偶者	5	漢字	出	
51	監護者の有無	1	英字	入	
52	PFガイダンス1	39	漢字	出	
53	PFガイダンス2	39	漢字	出	
54	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	＊
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	＊
13	養父の外国人区分	1	数字	入	＊
14	養父の本非区分	1	数字	入	＊
15	養父の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力)
16	養父の筆頭者区分	1	数字	入	＊
17	養父の筆頭者	3	漢字	出	
18	養父の配偶者区分	1	数字	入	＊
19	養父の配偶者	5	漢字	出	
20	養父の生死区分	1	数字	入	＊
21	養父のカナ氏名	60	カナ	入	＊
22	養父の漢字氏名	30	漢字	入	
23	養父の本･国籍	30	漢字	入	
24	養父の住所	30	漢字	入	
25	養父の筆頭者氏名	14	漢字	入	
26	養父の世帯主氏名	14	漢字	入	
27	養母の外国人区分	1	数字	入	＊
28	養母の本非区分	1	数字	入	＊
29	養母の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力)
30	養母の筆頭者区分	1	数字	入	＊
31	養母の筆頭者	3	漢字	出	
32	養母の配偶者区分	1	数字	入	＊
33	養母の配偶者	5	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	養母の生死区分	1	数字	入	*
35	養母のカナ氏名	60	カナ	入	*
36	養母の漢字氏名	30	漢字	入	
37	養母の本･国籍	30	漢字	入	
38	養母の住所	30	漢字	入	
39	養母の筆頭者氏名	14	漢字	入	
40	養母の世帯主氏名	14	漢字	入	
41	PFガイダンス1	39	漢字	出	
42	PFガイダンス2	39	漢字	出	
43	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有 *
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有 *
12	報告区分	1	数字	入	*
13	戸籍変動区分	1	数字	入	
14	入籍する戸籍または新しい戸籍	30	漢字	入	
15	入籍する戸籍または新しい戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
16	裁判確定日	7	英数字	入	*
17	縁組成立日	7	英数字	入	*
18	縁組方式	30	漢字	入	*
19	証書提出日	7	英数字	出	
20	同一戸籍縁組	1	数字	入	*
21	後見人縁組区分	1	数字	入	*
22	届出人資格コード1	3	数字	入	
23	届出人氏名1	24	漢字	入	
24	代諾者コード1	1	数字	入	*
25	届出人国籍1	30	漢字	入	
26	届出人生年月日1	8	数字	入	
27	届出人資格コード2	3	数字	入	
28	届出人氏名2	24	漢字	入	
29	代諾者コード2	1	数字	入	*
30	届出人国籍2	30	漢字	入	
31	届出人生年月日2	8	数字	入	
32	PFガイダンス1	39	漢字	出	
33	PFガイダンス2	39	漢字	出	

画面項目一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名				
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理				
画面番号		画面名	養子縁組(その3)	

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子縁組(その4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	報告区分	1	数字	入	*
13	配偶者外国人区分	1	数字	入	*
14	配偶者生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西歴入力)
15	配偶者カナ氏名	60	カナ	入	*
16	配偶者漢字氏名	30	漢字	入	*
17	配偶者住所	30	漢字	入	*
18	配偶者父氏名	14	漢字	入	*
19	配偶者母氏名	14	漢字	入	*
20	配偶者続柄コード	2	数字	入	*
21	配偶者続柄	3	漢字	出	「続柄変換SUB」により変換表示
22	配偶者筆頭者区分	1	数字	入	*
23	配偶者筆頭者	3	漢字	出	
24	配偶者配偶者区分	1	数字	入	*
25	配偶者配偶者	5	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(離縁形態入力)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	養子と養父区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
4	養子と養母区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
5	養女と養父区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
6	養女と養母区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
7	養子離縁形態名称	20	漢字	出	＊
8	同時届区分	1	数字	入	0:無　1:親権届 2:未成年後見届　＊
8-1	親権･未成年後見人の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
8-2	親権･未成年後見人生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
9	親権･未成年後見人氏名	30	漢字	入	
10	親権･未成年後見人本籍	30	漢字	入	
11	親権･未成年後見人筆頭者	30	漢字	入	
12	同時親権届の種別	1	数字	入	1:協議　2:調停　3:審判
13	同時親権者資格	3	数字	入	
14	同時親権届出人資格	3	数字	入	
15					
15-1	同時親権届出人の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
15-2	同時親権届出人生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
16	同時親権届出人氏名	30	漢字	入	
16-1	同時親権届出人本籍	30	漢字	入	
17	PFガイダンス1	39	漢字	出	
18	PFガイダンス2	39	漢字	出	
19	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届 2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届 2:報告的届　＊
13	養子の外国人区分	1	数字	入	0:日本人 1:外国人　＊
14	養子の本非区分	1	数字	入	1:本籍人 2:非本籍人　＊
15	養子の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
16	養子の生死区分	1	数字	入	0:生存者 2:死亡者　＊
17	養子の生死区分名称	3	漢字	出	＊
18	養子のカナ氏名	60	カナ	入	
19	養子の漢字氏名	30	漢字	入	
20	養子の本･国籍	30	漢字	入	
21	養子の住所	30	漢字	入	
22	養子の筆頭者	14	漢字	入	
23	養子の世帯主	14	漢字	入	
24	養子の父氏名	14	漢字	入	
25	養子の母氏名	14	漢字	入	
26	養子の父母との続柄コード	2	数字	入	＊
27	養子の父母との続柄名称	3	漢字	出	
28	養子の筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
29	養子の筆頭者区分名称	3	漢字	出	＊
30	養子の配偶者区分	1	数字	入	0:未　1:夫　3:生存配偶者　＊
31	養子の配偶者区分名称	5	漢字	出	＊
32	養女の外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
33	養女の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	養女の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
35	養女の生死区分	1	数字	入	0:生存者　1:死亡者　＊
36	養女の生死区分名称	3	漢字	出	＊
37	養女のカナ氏名	60	カナ	入	
38	養女の漢字氏名	30	漢字	入	
39	養女の本･国籍	30	漢字	入	
40	養女の住所	30	漢字	入	
41	養女の筆頭者	14	漢字	入	
42	養女の世帯主	14	漢字	入	
43	養女の父氏名	14	漢字	入	
44	養女の母氏名	14	漢字	入	
45	養女の父母との続柄コード	2	数字	入	＊
46	養女の父母との続柄名称	3	漢字	出	
47	養女の筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
48	養女の筆頭者区分名称	3	漢字	出	＊
49	養女の配偶者区分	1	数字	入	0:未　2:妻　3:生存配偶者　＊
50	養女の配偶者区分名称	5	漢字	出	＊
51	PFガイダンス1	39	漢字	出	
52	PFガイダンス2	39	漢字	出	
53	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	養父の外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
14	養父の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
15	養父の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
16	養父の生死区分	1	数字	入	0:生存者　1:死亡者　＊
17	養父の生死区分名称	3	漢字	出	＊
18	養父のカナ氏名	60	カナ	入	
19	養父の漢字氏名	30	漢字	入	
20	養父の本･国籍	30	漢字	入	
21	養父の筆頭者	30	漢字	入	
22	養父の住所	30	漢字	入	
23	養父の世帯主	30	漢字	入	
24	養父の縁組成立法区分	1	数字	入	0:日本法　1:日本法以外　＊
25	養母の外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
26	養母の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
27	養母の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
28	養母の生死区分	1	数字	入	0:生存者　1:死亡者　＊
29	養母の生死区分名称	3	漢字	出	＊
30	養母のカナ氏名	60	カナ	入	
31	養母の漢字氏名	30	漢字	入	
32	養母の本･国籍	30	漢字	入	
33	養母の筆頭者	30	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	養母の住所	30	漢字	入	
35	養母の世帯主	30	漢字	入	
36	養母の縁組成立法区分	1	数字	入	0:日本法　1:日本法以外　＊
37	養父母婚姻区分	1	数字	入	0:婚姻中でない 1:婚姻中である　＊
38	PFガイダンス1	39	漢字	出	
39	PFガイダンス2	39	漢字	出	
40	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	~~図~~画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	離縁の種別	1	数字	入	1:協議　2:調停　3:審判　4:判決　5:和解　6:認諾
14	離縁の申立人区分	1	数字	入	1:養子　2:養親　＊
15	裁判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	離縁許可日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	離縁成立日	7	英数字	入	元号コード入力有
18	離縁の方式	30	漢字	入	＊
19	外国裁判所名	30	漢字	入	＊
20	裁判及び外国方式の離縁の届出人資格	3	数字	入	
21	戸籍変動区分	1	数字	入	
22	氏区分	1	数字	入	＊
23	届後本籍	30	漢字	入	
24	届後戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
25	戻る戸籍での筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
26	届後戸籍での配偶者区分	1	数字	入	0:未　3:生存配偶者　＊
27	PFガイダンス1	39	漢字	出	
28	PFガイダンス2	39	漢字	出	
29	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	15歳未満の届出人資格1	3	数字	入	
14	15歳未満の届出人資格2	3	数字	入	
15	15歳未満の届出人資格名称	23	漢字	出	
16	15歳未満の届出人氏名1	30	漢字	入	
17	15歳未満の届出人国籍1	30	漢字	入	
18	15歳未満の届出人生年月日1	8	英数字	入	
19	15歳未満の届出人氏名2	30	漢字	入	
20	15歳未満の届出人国籍2	30	漢字	入	
21	15歳未満の届出人生年月日2	8	英数字	入	
22	PFガイダンス1	39	漢字	出	
23	PFガイダンス2	39	漢字	出	
24	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁届(その5)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	配偶者外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
14	配偶者筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
15	配偶者筆頭者区分名称	3	漢字	出	＊
16	配偶者配偶者区分	1	数字	入	0:未　1:夫　2:妻　3:生存配偶者　＊
17	配偶者配偶者区分名称	5	漢字	出	＊
18	配偶者カナ氏名	60	カナ	入	＊
19	配偶者漢字氏名	30	漢字	入	＊
20	配偶者父氏名	30	漢字	入	＊
21	配偶者母氏名	30	漢字	入	＊
22	配偶者父母との続柄コード	2	数字	入	＊
23	配偶者父母との続柄名称	3	漢字	出	＊
24	配偶者生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有　＊
25	配偶者住所	30	漢字	入	＊
26	離縁後変更養父氏名	30	漢字	入	＊
27	離縁後変更養母氏名	30	漢字	入	＊
28	親権移記親権者区分	3	数字	入	＊
29	PFガイダンス1	39	漢字	出	
30	PFガイダンス2	39	漢字	出	
31	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組･縁組形態入力

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	縁組形態区分	1	数字	入	*
4	PFガイダンス1	39	漢字	出	
5	PFガイダンス2	39	漢字	出	
6	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	報告区分	1	数字	入	*
13	養子の外国人区分	1	数字	入	*
14	養子の本非区分	1	数字	入	*
15	養子の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力)
16	養子の性別	1	数字	入	*
17	養子のカナ氏名	60	カナ	入	*
18	養子の漢字氏名	30	漢字	入	
19	養子の本･国籍	30	漢字	入	
20	養子の住所	30	漢字	入	
21	養子の筆頭者氏名	14	漢字	入	
22	養子の世帯主氏名	14	漢字	入	
23	養子の父氏名	14	漢字	入	
24	養子の母氏名	14	漢字	入	
25	父母との続柄コード	2	数字	入	*
26	父母との続柄	3	漢字	出	「続柄変換SUB」により変換表示
27	養父母との続柄コード	2	数字	入	*
28	養父母との続柄	3	漢字	出	「続柄変換SUB」により変換表示
29	養子の筆頭者区分	1	数字	入	*
30	養子の筆頭者	3	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	報告区分	1	数字	入	*
13	養父の外国人区分	1	数字	入	*
14	養父の本非区分	1	数字	入	*
15	養父の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力)
16	養父のカナ氏名	60	カナ	入	*
17	養父の漢字氏名	30	漢字	入	
18	養父の本･国籍	30	漢字	入	
19	養父の住所	30	漢字	入	
20	養父の筆頭者氏名	14	漢字	入	
21	養父の世帯主氏名	14	漢字	入	
22	養父の筆頭者区分	1	数字	入	*
23	養父の筆頭者	3	漢字	出	
24	養父の配偶者区分	1	数字	入	*
25	養父の配偶者	5	漢字	出	
26	養母の外国人区分	1	数字	入	*
27	養母の本非区分	1	数字	入	*
28	養母の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力)
29	養母のカナ氏名	60	カナ	入	*
30	養母の漢字氏名	30	漢字	入	
31	養母の本･国籍	30	漢字	入	
32	養母の住所	30	漢字	入	
33	養母の筆頭者氏名	14	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	養母の世帯主氏名	14	漢字	入	
35	養母の筆頭者区分	1	数字	入	*
36	養母の筆頭者	3	漢字	出	
37	養母の配偶者区分	1	数字	入	*
38	養母の配偶者	5	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	特別養子縁組(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	報告区分	1	数字	入	*
13	戸籍変動区分	1	数字	入	
14	裁判確定日	7	英数字	入	
15	縁組方式	30	漢字	入	*
16	同一戸籍縁組	1	数字	入	*
17	届出人資格コード	3	数字	入	*
18	配偶者同一戸籍	1	数字	入	*
19	PFガイダンス1	39	漢字	出	
20	PFガイダンス2	39	漢字	出	
21	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	73条の2届入力(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有り
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有り
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有り　＊
10	本非区分	1	数字	入	＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有り　＊
12	カナ氏名	60	カナ	入	
13	漢字氏名	30	漢字	入	
14	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有り
15	筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
16	筆頭者名称	3	漢字	出	
17	配偶者区分	1	数字	入	0:未　1:夫　2:妻　3:生存配偶者　＊
18	配偶者名称	5	漢字	出	
19	本籍	30	漢字	入	コード入力有り
20	筆頭者	30	漢字	入	
21	住所	30	漢字	入	コード入力有り
22	世帯主	30	漢字	入	
23	父氏名	30	漢字	入	
24	母氏名	30	漢字	入	
25	父母との続柄コード	2	数字	入	
26	父母との続柄名称	3	漢字	出	
27	離縁前の氏	20	漢字	入	
28	縁組年月日	7	英数字	入	元号コード入力有り
29	離縁年月日	7	英数字	入	元号コード入力有り
30	戸籍変動区分	1	数字	入	1:変動無し　2:新戸籍編製　＊
31	新本籍	30	漢字	入	コード入力有り
32	新戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
33	PFガイダンス1	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	73条の2届入力(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	PFガイダンス2	39	漢字	出	
35	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	73条の2届入力(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有り
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有り
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有り　＊
10	本非区分	1	数字	入	＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有り　＊
12	配偶者外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
13	配偶者筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
14	配偶者筆頭者区分名称	3	漢字	出	＊
15	配偶者配偶者区分	1	数字	入	0:未　1:夫　2:妻　3:生存配偶者　＊
16	配偶者配偶者区分名称	5	漢字	出	＊
17	配偶者カナ氏名	60	カナ	入	＊
18	配偶者漢字氏名	30	漢字	入	＊
19	配偶者父氏名	30	漢字	入	＊
20	配偶者母氏名	30	漢字	入	＊
21	配偶者父母との続柄コード	2	数字	入	＊
22	配偶者父母との続柄名称	3	漢字	出	＊
23	配偶者生年月日	8	漢数字	入	元号コード入力有
24	配偶者住所	30	漢字	入	
25	PFガイダンス1	39	漢字	出	
26	PFガイダンス2	39	漢字	出	
27	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(離縁形態入力)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	養子と養父区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
4	養子と養母区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
5	養女と養父区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
6	養女と養母区分	1	英字	入	"Y"か"N"を入力　＊
7	養子離縁形態名称	20	漢字	出	
8	同時届区分	1	数字	入	0:無　1:親権届 2:未成年後見届　＊
8-1	親権･未成年後見人の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
8-2	親権･未成年後見人生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
9	親権･未成年後見人氏名	30	漢字	入	
10	親権･未成年後見人本籍	30	漢字	入	
11	親権･未成年後見人筆頭者	30	漢字	入	
12	同時親権届の種別	1	数字	入	1:協議　2:調停　3:審判
13	同時親権者資格	3	数字	入	
14	同時親権届出人資格	3	数字	入	
15					
15-1	同時親権届出人の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
15-2	同時親権届出人生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
16	同時親権届出人氏名	30	漢字	入	
16-1	同時親権届出人本籍	30	漢字	入	
17	PFガイダンス1	39	漢字	出	
18	PFガイダンス2	39	漢字	出	
19	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	養子の外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
14	養子の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
15	養子の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
16	養子の生死区分	1	数字	入	0:生存者　1:死亡者　＊
17	養子の生死区分名称	3	漢字	出	
18	養子のカナ氏名	60	カナ	入	
19	養子の漢字氏名	30	漢字	入	
20	養子の本･国籍	30	漢字	入	
21	養子の住所	30	漢字	入	
22	養子の筆頭者	14	漢字	入	
23	養子の世帯主	14	漢字	入	
24	養子の父氏名	14	漢字	入	
25	養子の母氏名	14	漢字	入	
26	養子の父母との続柄コード	2	数字	入	＊
27	養子の父母との続柄名称	3	漢字	出	
28	養子の筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
29	養子の筆頭者区分名称	3	漢字	出	＊
30	養子の配偶者区分	1	数字	入	0:未　1:夫　2:生存配偶者　＊
31	養子の配偶者区分名称	5	漢字	出	
32	養女の外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
33	養女の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	養女の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
35	養女の生死区分	1	数字	入	0:生存者　1:死亡者　＊
36	養女の生死区分名称	3	漢字	出	
37	養女のカナ氏名	60	カナ	入	
38	養女の漢字氏名	30	漢字	入	
39	養女の本･国籍	30	漢字	入	
40	養女の住所	30	漢字	入	
41	養女の筆頭者	14	漢字	入	
42	養女の世帯主	14	漢字	入	
43	養女の父氏名	14	漢字	入	
44	養女の母氏名	14	漢字	入	
45	養女の父母との続柄コード	2	数字	入	＊
46	養女の父母との続柄名称	3	漢字	出	
47	養女の筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
48	養女の筆頭者区分名称	3	漢字	出	
49	養女の配偶者区分	1	数字	入	0:未　2:妻　3:生存配偶者　＊
50	養女の配偶者区分名称	5	漢字	出	
51	PFガイダンス1	39	漢字	出	
52	PFガイダンス2	39	漢字	出	
53	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2：報告的届　＊
13	養父の外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
14	養父の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
15	養父の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
16	養父の生死区分	1	数字	入	0:生存者　1:死亡者　＊
17	養父の生死区分名称	3	漢字	出	
18	養父のカナ氏名	60	カナ	入	
19	養父の漢字氏名	30	漢字	入	
20	養父の本･国籍	30	漢字	入	
21	養父の筆頭者	30	漢字	入	
22	養父の住所	30	漢字	入	
23	養父の世帯主	30	漢字	入	
24	養父の縁組成立法区分	1	数字	入	0:日本法　1:日本法以外　＊
25	養母の外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
26	養母の本非区分	1	数字	入	1:本籍人　2:非本籍人　＊
27	養母の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
28	養母の生死区分	1	数字	入	0:生存者　1:死亡者　＊
29	養母の生死区分名称	3	漢字	出	
30	養母のカナ氏名	60	カナ	入	
31	養母の漢字氏名	30	漢字	入	
32	養母の本･国籍	30	漢字	入	
33	養母の筆頭者	30	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	養母の住所	30	漢字	入	
35	養母の世帯主	30	漢字	入	
36	養母の縁組成立法区分	1	数字	入	0:日本法　1:日本法以外　＊
37	養父母婚姻区分	1	数字	入	0:婚姻中でない 1:婚姻中である　＊
38	PFガイダンス1	39	漢字	出	
39	PFガイダンス2	39	漢字	出	
40	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	縁組年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
14	縁組前の氏	20	漢字	入	
15	離縁の種別	1	数字	入	1:協議　2:調停　3:審判　4:判決　5:和解　6:認諾
16	離縁の申立人区分	1	数字	入	1:養子　2:養親　＊
17	裁判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
18	離縁許可日	7	英数字	入	元号コード入力有
19	離縁成立日	7	英数字	入	元号コード入力有
20	離縁の方式	30	漢字	入	＊
21	外国裁判所名	30	漢字	入	＊
22	裁判及び外国方式の離縁の届出人資格	3	数字	入	
23	新本籍	30	漢字	入	
24	PFガイダンス1	39	漢字	出	
25	PFガイダンス2	39	漢字	出	
26	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(その4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	15歳未満の届出人資格1	3	数字	入	
14	15歳未満の届出人資格2	3	数字	入	
15	15歳未満の届出人資格名称	23	漢字	出	
16	15歳未満の届出人氏名1	30	漢字	入	
17	15歳未満の届出人国籍1	30	漢字	入	
18	15歳未満の届出人生年月日1	8	英数字	入	
19	15歳未満の届出人氏名2	30	漢字	入	
20	15歳未満の届出人国籍2	30	漢字	入	
21	15歳未満の届出人生年月日2	8	英数字	入	
22	PFガイダンス1	39	漢字	出	
23	PFガイダンス2	39	漢字	出	
24	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	養子離縁同時73条の2届(その5)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	報告区分	1	数字	入	1:創設的届　2:報告的届　＊
13	配偶者外国人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
14	配偶者筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
15	配偶者筆頭者区分名称	3	漢字	出	
16	配偶者配偶者区分	1	数字	入	0:未 1:夫 2:妻 3:生存配偶者　＊
17	配偶者配偶者区分名称	5	漢字	出	
18	配偶者カナ氏名	60	カナ	入	＊
19	配偶者漢字氏名	30	漢字	入	＊
20	配偶者父氏名	30	漢字	入	＊
21	配偶者母氏名	30	漢字	入	＊
22	配偶者父母との続柄コード	2	数字	入	＊
23	配偶者父母との続柄名称	3	漢字	出	
24	配偶者生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有　＊
25	配偶者住所	30	漢字	入	＊
26	離縁後変更養父氏名	30	漢字	入	＊
27	離縁後変更養母氏名	30	漢字	入	＊
28	親権移記親権者区分	3	数字	入	＊
29	PFガイダンス1	39	漢字	出	
30	PFガイダンス2	39	漢字	出	
31	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	婚姻届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	入	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	
8	在外送付区分	1	数字	入	
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本･非本	1	数字	入	
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	動態	1	数字	入	
13	報告	1	数字	入	
14	夫の外人区分	1	数字	入	＊
15	夫の筆頭者区分	1	数字	入	＊
16	夫の筆頭者区分名称	3	漢字	出	
17	夫の本･非本	1	数字	入	＊
18	夫の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有 (外国人は西暦入力)
19	夫のカナ氏名	60	カナ	入	
20	夫の漢字氏名	30	漢字	入	コード入力有
21	夫の住所	30	漢字	入	コード入力有(外国人は国籍入力)
22	夫の本籍	30	漢字	入	
23	夫の世帯主	14	漢字	入	
24	夫の戸籍の筆頭者	14	漢字	入	
25	夫の父の氏名	14	漢字	入	
26	夫の母の氏名	14	漢字	入	
27	夫の父母との続柄コード	2	数字	入	＊
28	夫の父母との続柄名称	3	漢字	出	
29	妻の外人区分	1	数字	入	＊
30	妻の筆頭者区分	1	数字	入	＊
31	妻の筆頭者区分名称	3	漢字	出	
32	妻の本･非区分	1	数字	入	＊

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	婚姻届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	妻の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有 (外国人は西暦入力)
34	妻のカナ氏名	60	カナ	入	
35	妻の漢字氏名	30	漢字	入	コード入力有
36	妻の住所	30	漢字	入	コード入力有(外国人は国籍入力)
37	妻の本籍	30	漢字	入	
38	妻の世帯主	14	漢字	入	
39	妻の戸籍の筆頭者	14	漢字	入	
40	妻の父の氏名	14	漢字	入	
41	妻の母の氏名	14	漢字	入	
42	妻の父母との続柄コード	2	数字	入	*
43	妻の父母との続柄名称	3	漢字	出	
44	PFガイダンス1	39	漢字	出	
45	PFガイダンス2	39	漢字	出	
46	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	婚姻届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	出	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	元号コード入力有
10	本･非本	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード入力有
12	動態	1	数字	出	
13	報告	1	数字	出	
14	氏区分	1	数字	入	
15	氏区分名称	4	漢字	出	
16	新本籍	30	数字	入	コード入力有
17	夫の初･再婚区分	1	数字	入	
18	夫の初･再婚区分名称	2	漢字	出	
19	夫の離死別日	7	英数字	入	元号コード入力有
20	妻の初･再婚区分	1	カナ	入	
21	妻の初･再婚区分名称	2	漢字	出	
22	妻の離死別日	7	漢字	入	元号コード入力有
23	同一人再婚区分	1	数字	入	
24	同一人再婚区分名称	4	漢字	出	
25	成立年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
26	婚姻の方式	32	漢字	入	外国名はコード入力有
27	証書提出日	7	英数字	入	元号コード入力有
28	PFガイダンス1	39	漢字	出	
29	PFガイダンス2	39	漢字	出	
30	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	入	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	動態	1	数字	入	
13	報告	1	数字	入	
14	夫の外国人区分	1	数字	入	
15	夫の国籍	19	漢字	入	
16	夫の筆頭者区分	1	数字	入	
17	夫のカナ氏名	60	カナ	入	
18	夫の漢字氏名	30	漢字	入	
19	夫の住所	30	漢字	入	
20	夫の世帯主	30	漢字	入	
21	夫の父の氏名	14	漢字	入	
22	夫の母の氏名	14	漢字	入	
23	夫の父母との続柄	2	数字	入	
24	夫の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
25	夫の転婚区分	1	数字	入	
26	妻の外国人区分	1	数字	入	
27	妻の国籍	19	漢字	入	
28	妻の筆頭者区分	1	数字	入	
29	妻のカナ氏名	60	カナ	入	
30	妻の漢字氏名	30	漢字	入	
31	妻の住所	30	漢字	入	
32	妻の世帯主	30	漢字	入	
33	妻の父の氏名	14	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	妻の母の氏名	14	漢字	入	
35	妻の父母との続柄	2	数字	入	
36	妻の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
37	妻の転婚区分	1	数字	入	
38	本籍	30	漢字	入	
39	筆頭者	30	漢字	入	
40	PFガイダンス1	39	漢字	出	
41	PFガイダンス2	39	漢字	出	
42	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	出	
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	
6	送付日	7	英数字	出	
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード入力有
12	動態	1	数字	出	
13	報告	1	数字	出	
14	離婚の種別区分	1	数字	入	1:協議 2:調停 3:審判 4:判決 5:和解 6:認諾
15	離婚の申立人区分	1	数字	入	
16	離婚の成立･確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	戸籍変動区分	1	数字	入	
18	新本籍	30	漢字	入	
19	新筆頭者	30	漢字	入	
20	戻る戸籍の筆頭者区分	1	数字	入	
21	届後の戸籍の配偶者区分	1	数字	入	
22	称する氏	15	漢字	入	
23	外国離婚方式	30	漢字	入	
24	裁判所所在国	30	漢字	入	
25	外国裁判所名	30	漢字	入	
26	親権指定者の有無	1	数字	入	
27	未成年の子の人数	2	数字	入	
28	届出人資格1	3	数字	入	
29	届出人資格2	3	数字	入	
30	PFガイダンス1	39	漢字	出	
31	PFガイダンス2	39	漢字	出	
32	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚届(その3)

No.	項目名		桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID		8	英数字	出	
2	システム日付		7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO		3	数字	出	
4	受領NO		7	数字	出	
5	受領日		7	英数字	出	
6	送付日		7	英数字	出	
7	発送元		30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分		1	数字	出	
9	処理日		7	英数字	出	
10	本非区分		1	数字	出	
11	郵送日		7	英数字	出	
12	動態		1	数字	出	
13	報告		1	数字	出	
14	未成年者項目　複数件	未成年者nのカナ氏名	60	カナ	入	未成年者項目は複数件入力可能
15		未成年者nの漢字氏名	30	漢字	入	便宜上n件で表現する。
16		未成年者nの父の氏名	14	漢字	入	
17		未成年者nの母の氏名	14	漢字	入	
18		未成年者nの父母との続柄	2	数字	入	
19		未成年者nの父母との続柄名称	3	漢字	出	
20		未成年者nの生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
21		未成年者nの養父の氏名	14	漢字	入	
22		未成年者nの養母の氏名	14	漢字	入	
23		未成年者nの養父母との続柄	2	数字	入	
24		未成年者nの養父母との続柄名称	3	漢字	出	
25		未成年者nの親権者区分	1	数字	入	
26	PFガイダンス1		39	漢字	出	
27	PFガイダンス2		39	漢字	出	
28	エラーメッセージ		39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	77条の2届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	出張所Noと同意
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、　＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	現カナ氏名	60	カナ	入	
13	現漢字氏名	30	漢字	入	
14	生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
15	筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員、1:筆頭者
		3	漢字	出	
16	配偶者区分	1	数字	入	0:未、1:夫、2:妻、
		5	漢字	出	3:生存配偶者
17	同籍者区分	1	数字	入	0:無、1:配偶者のみ、 2:配偶者+他構成員、 3:他構成員のみ
		8	漢字	出	
18	離婚年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
19	住所	30	漢字	入	
20	世帯主	30	漢字	入	
21	本籍	30	漢字	入	
22	筆頭者	30	漢字	入	
23	変更後カナ氏	40	カナ	入	
24	変更後漢字氏	20	漢字	入	
25	変更後本籍	30	漢字	入	
26	変更後筆頭者	30	漢字	入	
27	PFガイダンス1	39	漢字	出	
28	PFガイダンス2	39	漢字	出	
29	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚同時77条の2届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	入	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	動態	1	数字	入	
13	報告	1	数字	入	
14	夫のカナ氏名	60	カナ	入	
15	夫の漢字氏名	30	漢字	入	
16	夫の住所	30	漢字	入	
17	夫の世帯主	30	漢字	入	
18	夫の父の氏名	14	漢字	入	
19	夫の母の氏名	14	漢字	入	
20	夫の父母との続柄	2	数字	入	
21	夫の筆頭者区分	1	数字	入	
22	夫の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
23	妻のカナ氏名	60	カナ	入	
24	妻の漢字氏名	30	漢字	入	
25	妻の住所	30	漢字	入	
26	妻の世帯主	30	漢字	入	
27	妻の父の氏名	14	漢字	入	
28	妻の母の氏名	14	漢字	入	
29	妻の父母との続柄	2	数字	入	
30	妻の筆頭者区分	1	数字	入	
31	妻の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
32	本籍	30	漢字	入	
33	筆頭者	30	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚同時77条の2届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	PFガイダンス1	39	漢字	出	
35	PFガイダンス2	39	漢字	出	
36	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚同時77条の2届(その2)入力

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	出	
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	
6	送付日	7	英数字	出	
7	発送元	30	漢字	出	
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	
12	動態	1	数字	出	
13	報告	1	数字	出	
14	離婚の種別区分	1	数字	入	1:協議 2:調停 3:審判 4:判決 5:和解 6:認諾
15	離婚の申立人区分	1	数字	入	
16	離婚の成立･確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	戸籍変動区分	1	数字	入	
18	新本籍	30	漢字	入	
19	新筆頭者	30	漢字	入	
20	外国離婚方式	30	漢字	入	
21	裁判所所在国	30	漢字	入	
22	外国裁判所名	30	漢字	入	
23	親権指定者の有無	1	数字	入	
24	未成年の子の人数	2	数字	入	
25	届出人資格1	3	数字	入	
26	届出人資格2	3	数字	入	
27	PFガイダンス1	39	漢字	出	
28	PFガイダンス2	39	漢字	出	
29	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	離婚同時77条の2届(その3)

No.	項目名		桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID		8	英数字	出	
2	システム日付		7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO		3	数字	出	
4	受領NO		7	数字	出	
5	受領日		7	英数字	出	
6	送付日		7	英数字	出	
7	発送元		30	漢字	出	
8	在外送付区分		1	数字	出	
9	処理日		7	英数字	出	
10	本非区分		1	数字	出	
11	郵送日		7	英数字	出	
12	動態		1	数字	出	
13	報告		1	数字	出	
14	未成年者項目　複数件	未成年者nのカナ氏名	60	カナ	入	未成年者項目は複数件入力可能
15		未成年者nの漢字氏名	30	漢字	入	便宜上n件で表現する。
16		未成年者nの父の氏名	14	漢字	入	
17		未成年者nの母の氏名	14	漢字	入	
18		未成年者nの父母との続柄	2	数字	入	
19		未成年者nの父母との続柄名称	3	漢字	出	
20		未成年者nの生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
21		未成年者nの養父の氏名	14	漢字	入	
22		未成年者nの養母の氏名	14	漢字	入	
23		未成年者nの養父母との続柄	2	数字	入	
24		未成年者nの養父母との続柄名称	3	漢字	出	
25		未成年者nの親権者区分	1	数字	入	
26	PFガイダンス1		39	漢字	出	
27	PFガイダンス2		39	漢字	出	
28	エラーメッセージ		39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	親権･管理権届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	報告的届出区分	1	数字	入	*
13	未成年者の外国人区分	1	数字	入	*
14	未成年者の外国人区分名称	3	漢字	出	
15	未成年者の本非区分	1	数字	入	*
16	未成年者の本非区分名称	3	漢字	出	
17	未成年者の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
18	未成年者のカナ氏名	60	カナ	入	*
19	未成年者の漢字氏名	30	漢字	入	
20	未成年者の本籍	30	漢字	入	
21	未成年者の筆頭者名	30	漢字	入	
22	親権者の外国人区分	1	数字	入	*
23	親権者の外国人区分名称	3	漢字	出	
24	親権者の本非区分	1	数字	入	*
25	親権者の本非区分名称	3	漢字	出	
26	親権者の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
27	親権者のカナ氏名	60	カナ	入	*
28	親権者の漢字氏名	30	漢字	入	
29	親権者の本籍	30	漢字	入	
30	親権者の筆頭者名	30	漢字	入	
31	親権者資格	3	数字	入	*
32	PFガイダンス1	39	漢字	出	
33	PFガイダンス2	39	漢字	出	

画面項目一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名				
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理				
画面番号		画面名	親権･管理権届(その1)	

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	親権･管理権届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	出	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	元号コード有
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード有
12	報告的届出区分	1	数字	出	
13	届出事件	1	数字	入	
14	種別区分	1	数字	入	
15	審判/調停日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	関連事件発生日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
17	届出人資格1	3	数字	入	
18	届出人氏名1	30	漢字	入	
19	届出人･協議者資格	3	数字	入	
20	届出人･協議者の外国人区分	1	数字	入	＊
21	届出人･協議者の本非区分	1	数字	入	＊
22	届出人･協議者の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
23	届出人･協議者のカナ氏名	60	カナ	入	＊
24	届出人･協議者の漢字氏名	30	漢字	入	
25	届出人･協議者の本籍	30	漢字	入	
26	PFガイダンス1	39	漢字	出	
27	PFガイダンス2	39	漢字	出	
28	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	親権･管理権届ガイダンス

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	PFガイダンス1	39	漢字	出	
2	PFガイダンス2	39	漢字	出	
3	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	未成年後見届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	未成年被後見人の外国人区分	1	数字	入	*
13	未成年被後見人の外国人区分名称	3	漢字	出	
14	未成年被後見人の本非区分	1	数字	入	*
15	未成年被後見人の本非区分名称	3	漢字	出	
16	未成年被後見人の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
17	未成年被後見人のカナ氏名	60	漢字	入	*
18	未成年被後見人の漢字氏名	30	漢字	入	
19	未成年被後見人の本籍	30	漢字	入	
20	未成年被後見人の筆頭者名	30	漢字	入	
21	未成年後見人の外国人区分	1	数字	入	*
22	未成年後見人の外国人区分名称	3	漢字	出	
23	未成年後見人の本非区分	1	数字	入	*
24	未成年後見人の本非区分名称	3	数字	出	
25	未成年後見人の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
26	未成年後見人区分	1	数字	入	
27	未成年後見人のカナ氏名	60	漢字	入	*
28	未成年後見人の漢字氏名	30	漢字	入	
29	未成年後見人の本籍	30	漢字	入	
30	未成年後見人の筆頭者名	30	漢字	入	
31	未成年後見人の資格	3	漢字	入	*
32	未成年後見人の住所	100	漢字	入	
33	PFガイダンス1	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	未成年後見届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	PFガイダンス2	39	漢字	出	
35	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	未成年後見届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	出	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード入力有
12	届出原因区分	2	数字	入	
13	開始日	7	英数字	入	元号コード入力有
14	就職日	7	英数字	入	元号コード入力有
15	終了日	7	英数字	入	元号コード入力有
15-1	裁判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
15-2	記録嘱託日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	届出人資格	1	数字	入	*
17	届出人氏名	30	漢字	入	
18	PFガイダンス1	39	漢字	出	
19	PFガイダンス2	39	漢字	出	
20	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	未成年後見届ガイダンス

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	PFガイダンス1	39	漢字	出	
2	PFガイダンス2	39	漢字	出	
3	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	保佐届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	入	*
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	*
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
10	本非区分	1	数字	入	*
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　*
12	被保佐人の外国人区分	1	数字	入	*
13	被保佐人の外国人区分名称	3	漢字	出	
14	被保佐人の本非区分	1	数字	入	*
15	被保佐人の本非区分名称	3	漢字	出	
16	被保佐人の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
17	被保佐人のカナ氏名	60	カナ	入	*
18	被保佐人の漢字氏名	30	漢字	入	
19	被保佐人の本籍	30	漢字	入	
20	被保佐人の筆頭者名	30	漢字	入	
21	保佐人の外国人区分	1	数字	入	*
22	保佐人の外国人区分名称	3	漢字	出	
23	保佐人の本非区分	1	数字	入	*
24	保佐人の本非区分名称	3	漢字	出	
25	保佐人の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦)
26	保佐人のカナ氏名	60	カナ	入	*
27	保佐人の漢字氏名	30	漢字	入	
28	保佐人の本籍	30	漢字	入	
29	保佐人の筆頭者名	30	漢字	入	
30	保佐人資格	3	数字	入	*
31	PFガイダンス1	39	漢字	出	
32	PFガイダンス2	39	漢字	出	

画面項目一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名				
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理				
画面番号		画面名	保佐届(その1)	

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	保佐届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所番号	3	数字	出	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	元号コード有
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード有
12	届出原因区分	2	数字	入	
13	開始日	7	英数字	入	元号コード入力有
14	就職日	7	英数字	入	元号コード入力有
15	終了日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	前任者氏名	30	漢字	入	
17	届出人資格	2	数字	入	*
18	届出人氏名	30	漢字	入	
19	PFガイダンス1	39	漢字	出	
20	PFガイダンス2	39	漢字	出	
21	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	保佐届ガイダンス		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	PFガイダンス1	39	漢字	出	
2	PFガイダンス2	39	漢字	出	
3	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	死亡届		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	(支所番号)
9	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	
8	在外送付区分	1	数字	入	＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊ 死亡の場合、「除籍日」となる
10	本非区分	1	数字	入	＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	動態区分	1	数字	入	＊
13	外人区分	1	数字	入	＊
14	生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力
15	本籍不分明区分	1	数字	入	＊
16	本籍不分明区分名称	8	漢字	出	
17	関連受領番号	7	数字	入	＊
18	カナ氏名	60	カナ	入	
19	漢字氏名	30	漢字	入	
20	性別	1	数字	入	
21	性別名称	2	漢字	出	
22	死亡の年	3	英数字	入	元号コード入力有
23	〃　月	2	英数字	入	
24	〃　日	2	英数字	入	
25	死亡時間推定区分	1	英数字	入	＊
26	死亡の午前午後区分	1	英数字	入	
27	〃　時分	4	英数字	入	
28	終期の死亡の午前午後区分	1	英数字	入	＊
29	〃　時分	4	英数字	入	＊
30	死亡区分	1	英数字	入	＊
31	死亡日時	34	漢字	入	
32	死亡場所市町村	30	漢字	入	コード入力有(外国は国名等入力)

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	死亡届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	死亡場所町丁目	30	漢字	入	コード入力有(外国は国名等入力)
34	住所	30	漢字	入	コード入力有
35	世帯主	30	漢字	入	
36	本籍	30	漢字	入	コード入力有(外国人は国籍入力)
37	筆頭者	30	漢字	入	
38	届出人資格	3	数字	入	
39	届出人資格名称	30	漢字	出	
40	届出人の氏名	30	漢字	入	
41	届出人の住所	30	漢字	入	
42	配偶者有無区分	1	数字	入	*
43	配偶者外人区分	1	数字	入	*
44	PFガイダンス1	39	漢字	出	
45	PFガイダンス2	39	漢字	出	
46	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	失踪宣告届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	入	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	34	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	漢字	入	コード入力有　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	外人区分	1	数字	入	＊
13	生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有(外国人は西暦入力
14	カナ氏名	60	カナ	入	
15	漢字氏名	30	漢字	入	
16	死亡とみなされる日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
18	住所	30	漢字	入	コード入力有
19	世帯主	14	漢字	入	あふれ記号有
20	本籍	30	漢字	入	コード入力有(外国人は国籍入力)
21	筆頭者	14	漢字	入	あふれ記号有
22	届出人資格	3	数字	入	
23	届出人資格名称	30	漢字	出	
24	その他の届出人資格名称	30	漢字	入	
25	届出人の氏名	30	漢字	入	
26	配偶者有無区分	1	数字	入	＊
27	配偶者外人区分	1	数字	入	＊
28	PFガイダンス1	39	漢字	出	
29	PFガイダンス2	39	漢字	出	
30	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	復氏届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	0:本籍分届　1:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	カナ氏名	60	カナ	入	
13	漢字氏名	30	漢字	入	
14	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
15	筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
16	筆頭者名称	3	漢字	出	
17	配偶者区分	1	数字	入	0:未　1:夫　2:妻　3:生存配偶者　＊
18	配偶者名称	5	漢字	出	
19	住所	30	漢字	入	コード入力有
20	世帯主	30	漢字	入	
21	本籍	30	漢字	入	コード入力有
22	筆頭者	30	漢字	入	
23	父氏名	30	漢字	入	
24	母氏名	30	漢字	入	
25	父母との続柄コード	2	数字	入	＊
26	父母との続柄名称	3	漢字	出	
27	PFガイダンス1	39	漢字	出	
28	PFガイダンス2	39	漢字	出	
29	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	復氏届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	出	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	送付日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
7	発送元	30	漢字	出	
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
12	復籍区分	1	数字	入	1:もとの戸籍　2:新戸籍編製
13	届後本籍	30	漢字	入	コード入力有
14	届後戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
15	氏区分	1	数字	入	1:婚姻前の氏　＊ 2:転婚前の氏 3:新しい氏
15-1	復籍戸籍での筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者
15-2	異動後戸籍での配偶者区分	1	数字	入	0:未　3:生存配偶者
16	死亡配偶者カナ氏名	60	カナ	入	
17	死亡配偶者漢字氏名	30	漢字	入	
18	死亡配偶者死亡日	7	英数字	入	元号コード入力有
19	PFガイダンス1	39	漢字	出	
20	PFガイダンス2	39	漢字	出	
21	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	復氏届(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	出	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	送付日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
7	発送元	30	漢字	出	
8	在外送付区分	1	数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
12	現在配偶者カナ氏名	60	カナ	入	＊
13	現在配偶者漢字氏名	30	漢字	入	＊
14	現在配偶者外人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人　＊
15	現在配偶者筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
16	現在配偶者筆頭者名称	3	漢字	出	
17	現在配偶者配偶者区分	1	数字	入	0:未　1:夫　2:妻　3:生存配偶者　＊
18	現在配偶者配偶者名称	5	漢字	出	
19	現在配偶者生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
20	現在配偶者父氏名	30	漢字	入	＊
21	現在配偶者母氏名	30	漢字	入	＊
22	現在配偶者父母との続柄コード	2	数字	入	コード入力　＊
23	現在配偶者父母との続柄名称	3	漢字	出	
24	現在配偶者住所	30	漢字	入	コード入力有　＊
25	PFガイダンス1	39	漢字	出	
26	PFガイダンス2	39	漢字	出	
27	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	姻族関係終了届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	カナ氏名	60	カナ	入	
13	漢字氏名	30	漢字	入	
14	外人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人
15	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	本籍	30	漢字	入	コード入力有り
17	筆頭者	30	漢字	入	
18	死亡配偶者カナ氏名	60	カナ	入	
19	死亡配偶者漢字氏名	30	漢字	入	
20	死亡配偶者外人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人
21	死亡年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
22	同籍区分	1	数字	入	0:同一戸籍　1:他戸籍
23	死亡配偶者本籍	30	漢字	入	コード入力有り
24	死亡配偶者筆頭者	30	漢字	入	
25	PFガイダンス1	39	漢字	出	
26	PFガイダンス2	39	漢字	出	
27	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	推定相続人廃除届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	被廃除者外人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人
13	被廃除者生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
14	被廃除者カナ氏名	60	カナ	入	
15	被廃除者漢字氏名	30	漢字	入	
16	被廃除者本籍	30	漢字	入	コード入力有り
17	被廃除者筆頭者	30	漢字	入	
18	廃除者外人区分	1	数字	入	0:日本人　1:外国人
19	廃除者生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
20	廃除者資格区分	3	数字	入	001:父　002:母　010:養父 011:養母　099:その他
21	廃除者資格名称	30	漢字	入	
22	廃除者カナ氏名	60	カナ	入	
23	廃除者漢字氏名	30	漢字	入	
24	廃除者本籍	30	漢字	入	コード入力有り
25	廃除者筆頭者	30	漢字	入	
26	裁判種別	1	数字	入	1:調停　2:審判　3:判決
27	裁判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
28	届出人資格	3	数字	入	090:廃除した人　091:遺言執行者 098:事件本人　099:その他
29	届出人資格名称	30	漢字	入	
30	届出人氏名	30	漢字	入	
31	PFガイダンス1	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	推定相続人廃除届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
32	PFガイダンス2	39	漢字	出	
33	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届種別入力

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	入籍者種別	1	数字	入	1:入籍人単独　＊ 2:配偶者同時 3:入籍人複数
4	同時入籍者数	1	数字	入	＊
5	PFガイダンス1	39	漢字	出	
6	PFガイダンス2	39	漢字	出	
7	エラーメッセージ	39	数字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	入	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	入籍事由	1	数字	入	1:氏を称する入籍 2:同籍する入籍 3:従前の氏を称する入籍
13	入籍相手	1	数字	入	1:無、2:父、3:母、4:父母 5:養父、6:養母、7:養父母 8:父及び養母、9:母及び養父、
14	入籍相手名称	8	漢字	出	
15	許可の審判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
16	従前の氏を改めた日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	戸籍変動区分	1	数字	入	1:既にある戸籍に入る 2:父又は母の新戸籍に入る 3:新しい戸籍をつくる
18	戸籍変動区分名称	11	漢字	出	
19	入籍先の本･非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
20	入籍先の本･非区分名称	3	漢字	出	
21	入籍先の個人除区分	1	数字	入	0:在籍者、1:除籍者、　＊ 2:戸籍消除者、3:消除者、 4:消除及び除籍者
22	入籍先の個人除区分名称	10	漢字	出	
23	入籍先の筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員、1:筆頭者　＊
24	入籍先の筆頭者区分名称	3	漢字	出	
25	入籍先の配偶者区分	1	数字	入	スペース:未入力、0:未婚　＊ 1:夫、2:妻 3:生存配偶者
26	入籍先の配偶者区分名称	5	漢字	出	
27	入籍先の本籍	30	漢字	入	コード入力有
28	入籍先の筆頭者	30	漢字	入	
29	入籍先のカナ氏名	60	カナ	入	＊
30	入籍先の漢字氏名	30	漢字	入	＊
31	入籍先の住所	30	漢字	入	コード入力有　＊

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
32	入籍先の世帯主	30	漢字	入	*
33	入籍先の父の氏名	30	漢字	入	*
34	入籍先の母の氏名	30	漢字	入	*
35	入籍先の父母続柄	2	数字	入	10:男～49:十九女 *
36	入籍先の父母続柄名称	3	漢字	出	
37	入籍先の生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有 *
38	新本籍	30	漢字	入	コード入力有 *
39	新筆頭者	30	漢字	入	*
40	PFガイダンス1	39	漢字	出	
41	PFガイダンス2	39	漢字	出	
42	エラーメッセージ	39	数字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	出	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	出	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	出	1:本籍、2:非本籍　＊
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード入力有
12	現在頁	1	数字	出	＊
13	最大頁	1	数字	出	＊
14	入籍人の本･非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
15	入籍人の本･非区分名称	3	漢字	入	
16	入籍人の筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員、1:筆頭者　＊
17	入籍人の筆頭者区分名称	3	漢字	出	
18	入籍人の配偶者区分	1	数字	入	スペース:未入力、0:未婚　＊ 1:夫、2:妻 3:生存配偶者
19	入籍人の配偶者区分名称	5	漢字	出	
20	入籍人の更正区分	1	数字	入	＊
21	入籍人のカナ氏名	60	カナ	入	＊
22	入籍人の漢字氏名	30	漢字	入	
23	入籍人の生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
24	入籍人の住所	30	漢字	入	コード入力有
25	入籍人の世帯主	30	漢字	入	
26	入籍人の父の氏名	30	漢字	入	
27	入籍人の母の氏名	30	漢字	入	
28	入籍人の父母続柄	2	数字	入	10:男～49:十九女
29	入籍人の父母続柄名称	3	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
30	入籍人の養父母続柄	2	数字	入	51:養子、52:養女　＊
31	入籍人の養父母続柄名称	2	漢字	出	
32	入籍人の養父の氏名	30	漢字	入	＊
33	入籍人の養母の氏名	30	漢字	入	＊
34	入籍人の本籍	30	漢字	入	コード入力有
35	入籍人の筆頭者	30	漢字	入	
36	届出人資格1	3	数字	入	009:配偶者、　016:親権者父 017:親権者母、　019:親権者養父、 020:親権者養母、030:後見人、 098:事件本人
		5	漢字	出	
37	届出人氏名1	15	漢字	入	
38	届出人資格2	3	数字	入	009:配偶者、　016:親権者父 017:親権者母、　019:親権者養父、 020:親権者養母、030:後見人、 098:事件本人
		5	漢字	出	
39	届出人氏名2	15	漢字	入	
40	PFガイダンス1	39	漢字	出	
41	PFガイダンス2	39	漢字	出	
42	エラーメッセージ	39	数字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	入籍届(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	出	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	出	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	出	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	出	1:本籍、2:非本籍 ＊
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード入力有
12	入籍人配偶者のカナ氏名	60	カナ	入	＊
13	入籍人配偶者の漢字氏名	30	漢字	入	＊
14	入籍人配偶者の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有 ＊
15	入籍人配偶者の父の氏名	30	漢字	入	＊
16	入籍人配偶者の母の氏名	30	漢字	入	＊
17	入籍人配偶者の父母続柄	2	数字	入	10:男～49:十九女 ＊
18	入籍人配偶者の父母続柄名称	3	漢字	出	
19	入籍人配偶者の養父の氏名	30	漢字	入	＊
20	入籍人配偶者の養母の氏名	30	漢字	入	＊
21	入籍人配偶者の養父母続柄	2	数字	入	51:養子、52:養女 ＊
22	入籍人配偶者の養父母続柄名称	2	漢字	出	
23	入籍人配偶者の住所	30	漢字	入	コード入力有 ＊
24	入籍人配偶者の世帯主	30	漢字	入	
25	入籍人配偶者の外国人区分	1	数字	入	0:日本人、1:外国人 ＊
26	入籍人配偶者の外国人区分名称	3	漢字	出	
27	入籍人配偶者の配偶者区分	1	数字	入	1:夫、2:妻 ＊
28	入籍人配偶者の配偶者区分名称	5	漢字	出	
29	入籍人配偶者の更正区分	1	数字	入	＊
30	PFガイダンス1	39	漢字	出	
32	PFガイダンス2	39	漢字	出	

画面項目一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名				
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理				
画面番号		画面名	入籍届(その3)	

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	エラーメッセージ	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	分籍届		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	分籍人の筆頭者区分	1	数字	入	*
		3	漢字	出	
13	分籍人の配偶者区分	1	数字	入	*
		5	漢字	出	
14	分籍人の生年月日	8	漢字	入	元号コード入力有
15	分籍人の婚姻事項の有無	1	漢字	入	*
16	分籍人の渉外区分	1	数字	入	*
		5	漢字	出	
17	分籍人の婚姻日	8	英数字	入	元号コード入力有
18	分籍人のカナ氏名	60	カナ	入	
19	分籍人の漢字氏名	30	漢字	入	
20	分籍人の住所	30	漢字	入	コード入力有
21	分籍人の世帯主	30	漢字	入	
22	分籍人の本籍	30	漢字	入	コード入力有
23	分籍人の筆頭者	30	漢字	入	
24	分籍人の父の氏名	30	漢字	入	
25	分籍人の母の氏名	30	漢字	入	
26	分籍人の父母との続柄	2	数字	入	
		3	漢字	出	
27	分籍人の新本籍	30	漢字	入	コード入力有
31	PFガイダンス1	39	漢字	出	
32	PFガイダンス2	39	漢字	出	

画面項目一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名				
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理				
画面番号		画面名	分籍届	

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍取得届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	カナ氏名	60	カナ	入	
13	漢字氏名	30	漢字	入	
14	従前氏名	30	漢字	入	
15	従前国籍	30	漢字	入	
16	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	父氏名	30	漢字	入	
18	母氏名	30	漢字	入	
19	父母との続柄コード	2	数字	入	
20	父母との続柄名称	3	漢字	出	
21	国籍取得年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
22	国籍取得区分	1	数字	入	0:国籍法2条　＊ 1:国籍法3条 2:国籍法17条1項 3:国籍法17条2項 4:改正法附則5条1項 5:改正法附則6条1項
23	戸籍変動区分	1	数字	入	1:父母の戸籍に入籍する 2:父の戸籍に入籍する 3:母の戸籍に入籍する 4:国籍喪失時の戸籍に入籍する 5:新戸籍を編製する
24	届後本籍	30	漢字	入	
25	届後戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
26	届後戸籍での筆頭者区分	1	数字	入	＊
27	届後戸籍での配偶者区分	1	数字	入	＊
28	PFガイダンス1	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍取得届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
29	PFガイダンス2	39	漢字	出	
30	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍取得届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	住所	30	漢字	入	
13	住民日	7	英数字	入	元号コード入力有
14	住定日	7	英数字	入	元号コード入力有
15	世帯主区分	1	数字	入	1:世帯主　2:世帯員
16	世帯主名	30	漢字	入	
17	世帯主との続柄コード	6	数字	入	
18	世帯主との続柄名称	20	漢字	出	
19	15歳未満の届出人資格1	3	数字	入	
20	15歳未満の届出人資格2	3	数字	入	
21	15歳未満の届出人資格名称	20	漢字	出	
22	15歳未満の届出人氏名1	30	漢字	入	
23	15歳未満の届出人氏名2	30	漢字	入	
24	PFガイダンス1	39	漢字	出	
25	PFガイダンス2	39	漢字	出	
26	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(帰化種別入力)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	帰化種別	1	数字	入	1:単身者の帰化 2:夫婦の片方(日本人配偶者有) 3:夫婦の片方(日本人配偶者無) 4:夫婦の帰化 ＊
4	同時帰化者数	1	数字	入	＊
5	PFガイダンス1	39	漢字	出	
6	PFガイダンス2	39	漢字	出	
7	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	帰化者カナ氏名	60	カナ	入	
13	帰化者漢字氏名	30	漢字	入	
14	帰化者従前氏名	30	漢字	入	
15	帰化者従前国籍	30	漢字	入	
16	帰化者生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	帰化者配偶者区分	1	数字	入	＊
18	帰化者配偶者区分名称	5	漢字	出	
19	公示年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
20	帰化者父氏名	30	漢字	入	
21	帰化者父の本･国籍	30	漢字	入	
22	帰化者母氏名	30	漢字	入	
23	帰化者母の本･国籍	30	漢字	入	
24	帰化者父母との続柄コード	2	数字	入	
25	帰化者父母との続柄名称	3	漢字	出	
26	帰化者住民日	7	英数字	入	元号コード入力有
27	帰化者住定日	7	英数字	入	元号コード入力有
28	帰化者住所	30	漢字	入	
29	帰化者世帯主区分	1	数字	入	1:世帯主　2:世帯員
30	帰化者世帯主との続柄コード	6	数字	入	
31	帰化者世帯主との続柄名称	8	漢字	出	
32	帰化者世帯主名	30	漢字	入	
33	帰化者15歳未満の届出人資格1	3	数字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	帰化者15歳未満の届出人資格2	3	数字	入	
35	帰化者15歳未満の届出人資格名称	10	漢字	出	
36	帰化者15歳未満の届出人氏名1	14	漢字	入	
37	帰化者15歳未満の届出人氏名2	14	漢字	入	
38	PFガイダンス1	39	漢字	出	
39	PFガイダンス2	39	漢字	出	
40	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	帰化者妻カナ氏名	60	カナ	入	
13	帰化者妻漢字氏名	30	漢字	入	
14	帰化者妻従前氏名	30	漢字	入	
15	帰化者妻従前国籍	30	漢字	入	
16	帰化者妻生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	帰化者妻父氏名	30	漢字	入	
18	帰化者妻父の本･国籍	30	漢字	入	
19	帰化者妻母氏名	30	漢字	入	
20	帰化者妻母の本･国籍	30	漢字	入	
21	帰化者妻父母との続柄コード	2	数字	入	
22	帰化者妻父母との続柄名称	3	漢字	出	
23	帰化者妻住民日	7	英数字	入	元号コード入力有
24	帰化者妻定住日	7	英数字	入	元号コード入力有
25	帰化者妻住所	30	漢字	入	
26	帰化者妻世帯主区分	1	数字	入	1:世帯主　2:世帯員
27	帰化者妻世帯主との続柄コード	6	数字	入	
28	帰化者妻世帯主との続柄名称	8	漢字	出	
29	帰化者妻世帯主名	30	漢字	入	
30	PFガイダンス1	39	漢字	出	
31	PFガイダンス2	39	漢字	出	
32	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(その3)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	戸籍変動区分	1	数字	入	＊
13	届後本籍	30	漢字	入	
14	届後戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
15	帰化記載者資格1	3	数字	入	＊
16	帰化記載者資格2	3	数字	入	＊
17	養/父母カナ氏名	60	カナ	入	＊
18	養/父母漢字氏名	30	漢字	入	＊
19	養/父母本籍	30	漢字	入	＊
20	養/父母筆頭者	30	漢字	入	＊
21	養/父母父氏名	30	漢字	入	＊
22	養/父母母氏名	30	漢字	入	＊
23	養/父母父母との続柄コード	2	数字	入	＊
24	養/父母父母との続柄名称	3	漢字	出	
25	養/父母生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
26	養/父母住所	30	漢字	入	＊
27	PFガイダンス1	39	漢字	出	
28	PFガイダンス2	39	漢字	出	
29	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(その4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2：非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	連署人筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員　1:筆頭者　＊
13	連署人筆頭者名称	3	漢字	出	
14	連署人配偶者区分	1	数字	入	1:夫　2:妻
15	連署人配偶者名称	1	漢字	出	
16	連署人カナ氏名	60	カナ	入	＊
17	連署人漢字氏名	30	漢字	入	
18	連署人本籍	30	漢字	入	
19	連署人筆頭者	30	漢字	入	
20	連署人父氏名	30	漢字	入	＊
21	連署人母氏名	30	漢字	入	＊
22	連署人父母との続柄コード	2	数字	入	＊
23	連署人父母との続柄名称	3	漢字	出	
24	連署人生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
25	連署人住所	30	漢字	人	
26	PFガイダンス1	39	漢字	出	
27	PFガイダンス2	39	漢字	出	
28	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(その5)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	出張所番号	3	数字	入	
4	受領番号	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	コード入力　＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍分届　2:非本籍分届　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	同時帰化者nカナ氏名	60	カナ	入	
13	同時帰化者n漢字氏名	30	漢字	入	
14	同時帰化者n従前氏名	30	漢字	入	
15	同時帰化者n従前国籍	30	漢字	入	
16	同時帰化者n生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	同時帰化者n父氏名	30	漢字	入	
18	同時帰化者n父の本･国籍	30	漢字	入	
19	同時帰化者n母氏名	30	漢字	入	
20	同時帰化者n母の本･国籍	30	漢字	入	
21	同時帰化者n父母との続柄コード	2	数字	入	
22	同時帰化者n父母との続柄名称	3	漢字	出	
23	同時帰化者n住民日	7	英数字	入	元号コード入力有
24	同時帰化者n住定日	7	英数字	入	元号コード入力有
25	同時帰化者n住所	30	漢字	入	
26	同時帰化者n世帯主区分	1	数字	入	1:世帯主　2:世帯員
27	同時帰化者n世帯主との続柄コード	6	数字	入	
28	同時帰化者n世帯主との続柄名称	8	漢字	出	
29	同時帰化者n世帯主名	30	漢字	入	
30	同時帰化者n15歳未満の届出人資格1	3	数字	入	
31	同時帰化者n15歳未満の届出人資格2	3	数字	入	
32	同時帰化者n15歳未満の届出人資格名称	10	漢字	出	
33	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1	14	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	帰化届(その5)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2	14	漢字	入	
35	同時帰化者n帰化記載者資格1	3	数字	入	*
36	同時帰化者n帰化記載者資格2	3	数字	入	*
	上記項目　No.12　～　No.36　をMAX　9回繰り返す (nには1～9の数字のいずれかを代入する)				
37	PFガイダンス1	39	漢字	出	
33	PFガイダンス2	39	漢字	出	
39	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍喪失届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	国籍喪失者カナ氏名	60	カナ	入	
13	国籍喪失者氏名	30	漢字	入	
14	生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
15	喪失年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	住所	30	漢字	入	コード入力有
17	世帯主	30	漢字	入	
18	本籍	30	漢字	入	コード入力有
19	筆頭者	30	漢字	入	
20	配偶者区分	1	数字	入	0:未、1:夫、2:妻　＊
		5	漢字	出	3:生存配偶者
21	配偶者の外人区分	1	数字	入	0:日本人、1:外国人　＊
		3	漢字	出	
22	喪失原因(区分)	1	数字	入	1:志望により外国国籍を取得したため 2:日本国籍の離脱 3:外国国籍の選択 4:国籍選択の催告を受けて選択をしなかったため 5:国籍喪失の宣告を受けたため
		26	漢字	出	
23	喪失原因(国名)	28	漢字	入	国名コード入力有

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍喪失届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
24	届出人資格1	3	数字	入	000:未入力、006:夫、007:妻、001:父、002:母、010:養父、011:養母、098:事件本人、082:親族(四親等内)、099:その他、016:親権者父、017:親権者母、019:親権者養父、020:親権者養母、030:後見人
		28	漢字	出	
25	届出人氏名1	30	漢字	入	
26	届出人資格2	3	数字	入	000:未入力、006:夫、007:妻、001:父、002:母、010:養父、011:養母、098:事件本人、082:親族(四親等内)、099:その他、016:親権者父、017:親権者母、019:親権者養父、020:親権者養母、030:後見人
		28	漢字	出	
27	届出人氏名2	30	漢字	入	
28	PFガイダンス1	39	漢字	出	
29	PFガイダンス2	39	漢字	出	
30	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	国籍選択届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、 ＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有 ＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍 ＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有 ＊
12	国籍選択者カナ氏名	60	カナ	入	
13	国籍選択者漢字氏名	30	漢字	入	
14	生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
15	本籍	30	漢字	入	コード入力有
16	筆頭者	30	漢字	入	
17	現有外国国籍1	28	漢字	入	国名コード入力有 ＊
18	現有外国国籍2	28	漢字	入	国名コード入力有 ＊
19	現有外国国籍3	28	漢字	入	国名コード入力有 ＊
20	届出人資格1	3	数字	入	000:未入力、016:親権者父、 019:親権者養父、030:後見人、 017:親権者母、020:親権者養母、 098:事件本人
		5	漢字	出	
21	届出人氏名1	30	漢字	入	
22	届出人資格2	3	数字	入	000:未入力、016:親権者父、 019:親権者養父、030:後見人、 017:親権者母、020:親権者養母、 098:事件本人
		5	漢字	出	
23	届出人氏名2	30	漢字	入	
24	PFガイダンス1	39	漢字	出	
25	PFガイダンス2	39	漢字	出	
26	エラーメッセージ	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	外国国籍喪失届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、 ＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	外国国籍喪失者カナ氏名	60	カナ	入	
13	外国国籍喪失者漢字氏名	30	漢字	入	
14	生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
15	喪失年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	本籍	30	漢字	入	コード入力有
17	筆頭者	30	漢字	入	
18	国籍喪失国名	28	漢字	入	国名コード入力有 ＊
19	届出人資格1	3	数字	入	000:未入力、016:親権者父、 019:親権者養父、030:後見人、 017:親権者母、020:親権者養母、 098:事件本人
		5	漢字	出	
20	届出人氏名1	30	漢字	入	
21	届出人資格2	3	数字	入	000:未入力、016:親権者父、 019:親権者養父、030:後見人、 017:親権者母、020:親権者養母、 098:事件本人
		5	漢字	出	
22	届出人氏名2	30	漢字	入	
23	PFガイダンス1	39	漢字	出	
24	PFガイダンス2	39	漢字	出	
25	エラーメッセージ	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	氏の変更届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	筆頭者カナ氏名	60	カナ	入	
13	筆頭者氏名	30	漢字	入	
14	筆頭者生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
15	筆頭者-個人除区分	1	数字	入	0:在籍者、1:除籍者　＊
		3	漢字	出	
16	筆頭者-配偶者区分	1	数字	入	スペース:未入力、0:未婚、＊
		5	漢字	出	1:夫、2:妻、3:生存配偶者
17	筆頭者本籍	30	漢字	入	コード入力有
18	筆頭者住所	30	漢字	入	コード入力有
19	筆頭者世帯主	30	漢字	入	
20	配偶者氏名	30	漢字	入	
21	配偶者-外人区分	1	数字	入	0:日本人、1:外国人　＊
		3	漢字	出	
22	配偶者-配偶者区分	1	数字	入	スペース:未入力、0:未婚、＊
		5	漢字	出	1:夫、2:妻、3:生存配偶者
23	配偶者住所	30	漢字	入	コード入力有
24	配偶者世帯主	30	漢字	入	
25	変更前カナ氏	20	カナ	出	
26	変更前氏	15	漢字	出	
27	変更後カナ氏	20	カナ	入	
28	変更後氏	15	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	氏の変更届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
29	審判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
30	届出人資格1	3	数字	入	008:筆頭者、009:配偶者、＊ 016:親権者父、017:親権者母、 019:親権者養父、020:親権者養母、 030:後見人、000:未入力
		5	漢字	出	
31	届出人氏名1	15	漢字	入	
32	届出人資格2	3	数字	入	008:筆頭者、009:配偶者、＊ 016:親権者父、017:親権者母、 019:親権者養父、020:親権者養母、 030:後見人、000:未入力
		5	漢字	出	
33	届出人氏名2	15	漢字	入	
34	名義使用区分	1	数字	入	0:未使用、1:夫、2:妻　＊
		3	漢字	出	
35	構成員人数	2	数字	入	＊
36	PFガイダンス1	39	漢字	出	
37	PFガイダンス2	39	漢字	出	
38	エラーメッセージ	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	氏の変更届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	出	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	
6	送付日	7	英数字	出	
7	発送元	30	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	0:受理分、1:国内からの送付、 ＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	出	
10	本非区分	1	数字	出	1:本籍、2:非本籍 ＊
11	郵送日	7	英数字	出	
12	構成員番号(その1)	2	数字	出	
13	構成員氏名(その1)	30	漢字	入	
14	構成員の父の氏名(その1)	14	漢字	入	
15	構成員の母の氏名(その1)	14	漢字	入	
16	構成員の養父の氏名(その1)	14	漢字	入	
17	構成員の養母の氏名(その1)	14	漢字	入	
18	構成員住所(その1)	30	漢字	入	コード入力有
19	構成員の世帯主(その1)	30	漢字	入	
20	構成員更正区分(その1)	1	数字	入	1:無、2:父、3:母、4:父母、 5:養父、6:養母、7:養父母、 8:父+養母、9:母+養父
		4	漢字	出	
21	構成員番号(その2)	2	数字	出	
22	構成員氏名(その2)	30	漢字	入	
23	構成員の父の氏名(その2)	14	漢字	入	
24	構成員の母の氏名(その2)	14	漢字	入	
25	構成員の養父の氏名(その2)	14	漢字	入	
26	構成員の養母の氏名(その2)	14	漢字	入	
27	構成員住所(その2)	30	漢字	入	コード入力有
28	構成員の世帯主(その2)	30	漢字	入	
29	構成員更正区分(その2)	1	数字	入	1:無、2:父、3:母、4:父母、 ＊ 5:養父、6:養母、7:養父母、 8:父+養母、9:母+養父
		4	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	氏の変更届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
30	構成員番号(その3)	2	数字	出	
31	構成員氏名(その3)	30	漢字	入	
32	構成員の父の氏名(その3)	14	漢字	入	
33	構成員の母の氏名(その3)	14	漢字	入	
34	構成員の養父の氏名(その3)	14	漢字	入	
35	構成員の養母の氏名(その3)	14	漢字	入	
36	構成員住所(その3)	30	漢字	入	コード入力有
37	構成員の世帯主(その3)	30	漢字	入	
38	構成員更正区分(その3)	1	数字	入	1:無、2:父、3:母、4:父母、＊ 5:養父、6:養母、7:養父母、 8:父+養母、9:母+養父
		4	漢字	出	
39	PFガイダンス1	39	漢字	出	
40	PFガイダンス2	39	漢字	出	
41	エラーメッセージ	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	107条2項届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	＊
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、2:在外公館の直接送付、3:在外公館の国内経由 ＊
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有 ＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍 ＊
		3	漢字	出	
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有 ＊
12	筆頭者カナ氏名	60	カナ	入	
13	筆頭者漢字氏名	30	漢字	入	
14	変更後カナ氏	60	カナ	入	
15	変更後漢字氏	30	漢字	入	
16	筆頭者本籍	30	漢字	入	コード入力有
17	筆頭者住所	30	漢字	入	コード入力有
18	筆頭者世帯主	30	漢字	入	
19	筆頭者生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
20	筆頭者婚姻年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
21	筆頭者-配偶者区分	1	数字	入	0:未、1:夫、2:妻 ＊
		5	漢字	出	3:生存配偶者
22	配偶者氏	30	漢字	入	
23	配偶者名	30	漢字	入	
24	配偶者-外人区分	1	数字	入	0:日本人、1:外国人 ＊
		3	漢字	出	
25	同籍者区分	1	数字	入	0:無、1:配偶者のみ、2:配偶者+他構成員、3:他構成員のみ ＊
		8	漢字	出	
26	新本籍	30	数字	入	コード入力有 ＊
27	PFガイダンス1	39	漢字	出	
28	PFガイダンス2	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名				
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理				
画面番号		画面名	107条2項届	

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
29	エラーメッセージ	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	107条3項届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、 ＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有 ＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍 ＊
		3	漢字	出	
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有 ＊
12	筆頭者カナ氏名	60	カナ	入	
13	筆頭者漢字氏名	30	漢字	入	
14	変更後カナ氏	60	カナ	入	
15	変更後漢字氏	30	漢字	入	
16	筆頭者本籍	30	漢字	入	コード入力有
17	筆頭者住所	30	漢字	入	コード入力有
18	筆頭者世帯主	30	漢字	入	
19	筆頭者生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
20	筆頭者婚姻解消日	7	英数字	入	元号コード入力有
21	107条3項原因	1	数字	入	1:離婚、2:婚姻解消
		5	漢字	出	3:配偶者死亡
22	外人配偶者氏名	30	漢字	入	
23	同籍者区分	1	数字	入	0:無、1:配偶者のみ ＊ 2:配偶者+他構成員
		8	漢字	出	3:他構成員のみ
24	新本籍	30	漢字	入	コード入力有
25	PFガイダンス1	39	漢字	出	
26	PFガイダンス2	39	漢字	出	
27	エラーメッセージ	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表			作成日付	改訂日付	版
			平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名					
2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理					
画面番号		画面名	107条4項届		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付、　＊ 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍
		3	漢字	出	
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	氏変更人カナ氏名	60	カナ	入	
13	氏変更人漢字氏名	30	漢字	入	
14	変更後カナ氏	60	カナ	入	
15	変更後漢字氏	30	漢字	入	
16	氏変更人住所	50	漢字	入	コード入力有
17	氏変更人世帯主	30	漢字	入	
18	氏変更人本籍	30	漢字	入	コード入力有
19	氏変更人筆頭者	30	英数字	入	元号コード入力有
20	氏変更人筆頭者区分	1	数字	入	0:構成員、1:筆頭者
		3	漢字	出	
21	氏変更人配偶者区分	1	数字	入	0:未婚、1:夫、2:妻、
		5	漢字	出	3:生存配偶者
22	氏変更人生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
23	審判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
24	外国人父母区分	1	数字	入	0:父、1:母
		2	漢字	出	2:養父、3:養母
25	外国人父母氏名	30	漢字	入	
26	新本籍	30	漢字	入	コード入力有

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	107条4項届		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
27	届出人資格1	1	数字	入	000:未入力、016:親権者父、 017:親権者母、019:親権者養父、 020:親権者養母、030:後見人、 098:事件本人
		5	漢字	出	
28	届出人資格2	1	数字	入	000:未入力、016:親権者父、 017:親権者母、019:親権者養父、 020:親権者養母、030:後見人、 098:事件本人
		5	漢字	出	
29	届出人氏名1	30	漢字	入	
30	届出人氏名2	30	漢字	入	
31	PFガイダンス1	39	漢字	出	
32	PFガイダンス2	39	漢字	出	
33	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	名の変更届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	英数字	入	0:受理分、1:国内からの送付　＊ 2:在外公館の直接交付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	名の変更者のカナ氏名	60	カナ	入	
13	名の変更者の漢字氏名	30	漢字	入	
14	変更後のカナ名	60	カナ	入	
15	変更後の漢字名	30	漢字	入	
16	名の変更者の住所	30	漢字	入	コード入力有
17	名の変更者の世帯主	30	漢字	入	
18	名の変更者の本籍	30	漢字	入	コード入力有
19	名の変更者の筆頭者	30	英数字	入	
20	名の変更者の生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
21	審判日	7	英数字	入	元号コード入力有
22	届出人資格1	3	数字	入	016:親権者父　017:親権者母 019:親権者養父　020:親権者養母 030:後見人　098:事件本人
		5	漢字	出	
23	届出人氏名1	30	漢字	入	
24	届出人資格2	3	数字	入	016:親権者父　017:親権者母 019:親権者養父　020:親権者養母 030:後見人　098:事件本人
		5	漢字	出	
25	届出人氏名2	30	漢字	入	
26	PFガイダンス1	39	漢字	出	
27	PFガイダンス2	39	漢字	出	
28	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	名の変更届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	出	
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	「元号コード　年　月　日」で編集
6	送付日	7	英数字	出	「元号コード　年　月　日」で編集
7	発送元	30	漢字	出	
8	在外送付区分	1	英数字	出	
9	処理日	7	英数字	出	「元号コード　年　月　日」で編集
10	本非区分	1	数字	出	
11	郵送日	7	英数字	出	「元号コード　年　月　日」で編集
12	構成員番号　(その1)	2	数字	出	
13	構成員氏名　(その1)	30	漢字	入	
14	構成員の父の氏名　(その1)	14	漢字	入	
15	構成員の母の氏名　(その1)	14	漢字	入	
16	構成員の養父の氏名(その1)	14	漢字	入	
17	構成員の養母の氏名(その1)	14	漢字	入	
18	構成員住所　(その1)	30	漢字	入	
19	構成員の世帯主　(その1)	14	漢字	入	
20	構成員更正区分　(その1)	1	数字	入	1:無、2:父、3:母、 5:養父、6:養母
		2	漢字	出	
21	構成員番号　(その2)	2	数字	出	
22	構成員氏名　(その2)	30	漢字	入	
23	構成員の父の氏名　(その2)	14	漢字	入	
24	構成員の母の氏名　(その2)	14	漢字	入	
25	構成員の養父の氏名(その2)	14	漢字	入	
26	構成員の養母の氏名(その2)	14	漢字	入	
27	構成員住所　(その2)	30	漢字	入	
28	構成員の世帯主　(その2)	14	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	名の変更届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
29	構成員更正区分　(その2)	1	数字	入	1:無、2:父、3:母、 5:養父、6:養母
		2	漢字	出	
30	構成員番号　(その3)	2	数字	出	
31	構成員氏名　(その3)	30	漢字	入	
32	構成員の父の氏名　(その3)	14	漢字	入	
33	構成員の母の氏名　(その3)	14	漢字	入	
34	構成員の養父の氏名(その3)	14	漢字	入	
35	構成員の養母の氏名(その3)	14	漢字	入	
36	構成員住所　(その3)	30	漢字	入	
37	構成員の世帯主　(その3)	14	漢字	入	
38	構成員更正区分　(その3)	1	数字	入	1:無、2:父、3:母、 5:養父、6:養母
		2	漢字	出	
39	PFガイダンス1	39	漢字	出	
40	PFガイダンス2	39	漢字	出	
41	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	入	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	34	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	入	0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有
12	本籍	30	漢字	入	コード入力有
13	新本籍	30	漢字	入	コード入力有
14	筆頭者カナ氏名	60	カナ	入	
15	筆頭者氏名	30	漢字	入	
16	筆頭者生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	筆頭者個人除区分	1	数字	入	0:在籍者、1:除籍者　＊
18	筆頭者個人除区分名称	3	漢字	出	＊
19	筆頭者-配偶者区分	1	数字	入	0:未　＊ 1:夫、2:妻 3:生存配偶者
20	筆頭者-配偶者区分名称	5	漢字	出	
21	筆頭者住所	30	漢字	入	コード入力有
22	筆頭者世帯主	15	漢字	入	
23	配偶者-配偶者区分	1	数字	入	0:未　＊ 1:夫、2:妻 3:生存配偶者
24	配偶者-配偶者区分名称	5	漢字	出	
25	配偶者外人区分	1	数字	入	0:日本人、1:外国人　＊
26	配偶者外人区分名称	3	漢字	出	
27	配偶者カナ氏名	60	カナ	入	
28	配偶者氏名	30	漢字	入	
29	配偶者住所	30	漢字	入	コード入力有
30	配偶者世帯主	30	漢字	入	
31	配偶者生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
32	届出人資格1コード	3	数字	入	008:筆頭者、009:配偶者、

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(その1)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	届出人資格1名称	5	漢字	出	016:親権者父、017:親権者母、019：親権者養父、020:親権者養母、030:後見人 ＊
34	届出人資格2コード	3	数字	入	008:筆頭者、009:配偶者、016:親権者父、017:親権者母、019：親権者養父、020:親権者養母、030:後見人 ＊
35	届出人資格2名称	5	漢字	出	
36	届出人氏名1	30	漢字	入	
37	届出人氏名2	30	漢字	入	
38	名義使用区分	1	数字	入	0:未使用、1:夫、2:妻 ＊
39	名義使用区分名称	3	漢字	出	
40	構成員人数	2	数字	入	＊
41	PFガイダンス1	39	漢字	出	
42	PFガイダンス2	39	漢字	出	
43	エラーメッセージ	39	数字	出	

＊:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	出	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	
6	送付日	7	英数字	出	
7	発送元	34	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	出	元号コード入力有
10	本非区分	1	数字	出	1:本籍、2:非本籍
11	郵送日	7	英数字	出	元号コード入力有
12	構成員番号(その1)	2	数字	出	
13	構成員カナ氏名(その1)	60	カナ	入	
14	構成員氏名(その1)	30	漢字	入	
15	構成員住所(その1)	30	漢字	入	コード入力有
16	構成員の世帯主(その1)	30	漢字	入	
17	構成員生年月日(その1)	7	英数字	入	
18	構成員番号(その2)	2	数字	出	
19	構成員カナ氏名(その2)	60	カナ	入	
20	構成員氏名(その2)	30	漢字	入	
21	構成員住所(その2)	30	漢字	入	コード入力有
22	構成員の世帯主(その2)	30	漢字	入	
23	構成員生年月日(その2)	7	英数字	入	
24	構成員番号(その3)	2	数字	出	
25	構成員カナ氏名(その3)	60	カナ	入	
26	構成員氏名(その3)	30	漢字	入	
27	構成員住所(その3)	30	漢字	入	コード入力有
28	構成員の世帯主(その3)	30	漢字	入	
29	構成員生年月日(その3)	7	英数字	入	
30	構成員番号(その4)	2	数字	出	
31	構成員カナ氏名(その4)	60	カナ	入	
32	構成員氏名(その4)	30	漢字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(その2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	構成員住所(その4)	30	漢字	入	コード入力有
34	構成員の世帯主(その4)	30	漢字	入	
35	構成員生年月日(その4)	7	英数字	入	
36	現在頁	2	数字	出	
37	最大頁	2	数字	出	
38	PFガイダンス1	39	漢字	出	
39	PFガイダンス2	39	漢字	出	
40	エラーメッセージ	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(並び換え)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所NO	3	数字	出	
4	受領NO	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	出	
6	送付日	7	英数字	出	
7	発送元	34	漢字	出	(送付元)
8	在外送付区分	1	数字	出	0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館からの直接送付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	出	
10	本非区分	1	数字	出	1:本籍、2:非本籍
11	郵送日	7	英数字	出	
12	構成員番号(その1)	2	数字	出	
13	構成員氏名(その1)	60	漢字	出	
14	構成員筆頭者区分名称(その1)	3	漢字	出	
15	構成員配偶者区分名称(その1)	3	漢字	出	
16	構成員生年月日(その1)	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
17	構成員新記載順位(その1)	2	数字	入	
18	構成員番号(その2)	2	数字	出	
19	構成員氏名(その2)	60	漢字	出	
20	構成員筆頭者区分名称(その2)	3	漢字	出	
21	構成員配偶者区分名称(その2)	3	漢字	出	
22	構成員生年月日(その2)	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
23	構成員新記載順位(その2)	2	数字	入	
24	構成員番号(その3)	2	数字	出	
25	構成員氏名(その3)	60	漢字	出	
26	構成員筆頭者区分名称(その3)	3	漢字	出	
27	構成員配偶者区分名称(その3)	3	漢字	出	
28	構成員生年月日(その3)	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
29	構成員新記載順位(その3)	2	数字	入	
30	構成員番号(その4)	2	数字	出	
31	構成員氏名(その4)	60	漢字	出	
32	構成員筆頭者区分名称(その4)	3	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	転籍届(並び換え)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	構成員配偶者区分名称(その4)	3	漢字	出	
34	構成員生年月日(その4)	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
35	構成員新記載順位(その4)	2	数字	入	
36	構成員番号(その5)	2	数字	出	
37	構成員氏名(その5)	60	漢字	出	
38	構成員筆頭者区分名称(その5)	3	漢字	出	
39	構成員配偶者区分名称(その5)	3	漢字	出	
40	構成員生年月日(その5)	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
41	構成員新記載順位(その5)	2	数字	入	
42	構成員番号(その6)	2	数字	出	
43	構成員氏名(その6)	60	漢字	出	
44	構成員筆頭者区分名称(その6)	3	漢字	出	
45	構成員配偶者区分名称(その6)	3	漢字	出	
46	構成員生年月日(その6)	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
47	構成員新記載順位(その6)	2	数字	入	
48	現在頁	2	数字	出	
49	最大頁	2	数字	出	
50	PFガイダンス1	39	漢字	出	
51	PFガイダンス2	39	漢字	出	
52	エラーメッセージ	39	数字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	就籍届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	支所No	3	数字	入	＊
4	受領No	7	数字	出	
5	受領日	7	英数字	入	元号コード入力有
6	送付日	7	英数字	入	元号コード入力有
7	発送元	30	漢字	入	(送付元)
8	在外送付区分	1	英数字	入	0:受理分、1:国内からの送付　＊ 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
9	処理日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
10	本非区分	1	数字	入	1:本籍、2:非本籍　＊
11	郵送日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
12	就籍人カナ氏名	60	カナ	入	
13	就籍人漢字氏名	30	漢字	入	
14	就籍人住所	30	漢字	入	コード入力有
15	就籍人世帯主	30	漢字	入	
16	就籍人本籍	30	漢字	入	コード入力有
17	就籍人筆頭者	30	漢字	入	
18	就籍人父の氏名	30	漢字	入	
19	就籍人母の氏名	30	漢字	入	
20	就籍人生年月日	8	英数字	入	元号コード入力有
21	就籍人父母続柄	2	数字	入	
		3	漢字	出	
22	就籍人裁判確定日	7	英数字	入	元号コード入力有
23	就籍人住定日	7	英数字	入	元号コード入力有　＊
24	就籍人就籍原因	1	英数	入	スペース:家庭裁判所の許可　＊ 1:国籍の存在確認の審判 2:親子関係存在確認の審判
		20	漢字	出	
25	就籍人戸籍変動区分	1	数字	入	1:新戸籍編製　＊ 2:父母の現在戸籍に入る 3:配偶者の戸籍に入る
		10	漢字	出	
26	届出人資格	3	数字	入	098:事件本人　016:親権者父 030:後見人　017:親権者母 029:親権代行者
		5	漢字	出	
27	届出人氏名	30	漢字	入	
28	PFガイダンス1	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	就籍届

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
29	PFガイダンス2	39	漢字	出	
30	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

*:届書にない入力項目

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定･仮受付		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	出	
5	受理送付の別	2	漢字	出	
6	受付日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
7	処分名称	3	漢字	出	
8	事件名	15	漢字	出	
9	事件発生日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	決裁内容	3	漢字	出	
11	出張所番号	3	数字	出	
12	発送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
13	郵送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
14	本籍非本籍の別	2	漢字	出	
15	発日	7	英数字	入	
16	収日	7	英数字	入	
17	指示日	7	英数字	入	
18	許可日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
19	渉外内容	3	漢字	出	
20	関連受領番号1	9	数字	出	
21	関連受領番号2	9	数字	出	
22	関連受領番号3	9	数字	出	
23	関連受領番号4	9	数字	出	
24	関連受領番号5	9	数字	出	
25	事件本人区分内容	6	漢字	出	
26	届出人表示	3	漢字	出	
27	カナ氏名	48	カナ	出	
28	漢字氏名	24	漢字	出	
29	生年月日	8	英数字	出	日本人の場合「元号コード　年.月.日 外国人の場合「西暦年　月　日」
30	送達確認1	1	数字	出	
31	送達確認2	1	数字	出	
32	本籍	30	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定･仮受付

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
＊　上記25～32を一画面MAX2人分表示する　(複数ページ有り)　MAX:4人					
33	届出人資格1	5	漢字	出	
34	届出人氏名1	30	漢字	出	
35	届出人資格2	5	漢字	出	
36	届出人氏名2	30	漢字	出	
37	届後本籍	30	漢字	出	
38	届後戸籍の筆頭者	30	漢字	出	
39	変更処分区分	1	数字	入	
40	変更処分名称	3	漢字	出	
41	埋火葬許可証発行メッセージ	30	漢字	出	死亡届(受理分)のときのみ出力
42	埋火葬許可証発行区分	1	数字	入	
43	PFガイダンス1	39	漢字	出	
44	PFガイダンス2	39	漢字	出	
45	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定･受付		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	出	
5	受理送付の別	2	漢字	出	
6	受付日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
7	処分名称	3	漢字	出	
8	事件名	15	漢字	出	
9	事件発生日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	決裁内容	3	漢字	出	
11	出張所番号	3	数字	出	
12	発送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
13	郵送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
14	本籍非本籍の別	2	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
16	収日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
17	指示日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
18	許可日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
19	渉外内容	3	漢字	出	
20	関連受領番号1	9	数字	出	
21	関連受領番号2	9	数字	出	
22	関連受領番号3	9	数字	出	
23	関連受領番号4	9	数字	出	
24	関連受領番号5	9	数字	出	
25	事件本人区分内容	6	漢字	出	
26	届出人表示	3	漢字	出	
27	カナ氏名	48	カナ	出	
28	漢字氏名	24	漢字	出	
29	生年月日	8	英数字	出	日本人の場合「元号コード　年.月.日 外国人の場合「西暦年　月　日」
30	送達確認1	1	数字	出	
31	送達確認2	1	数字	出	
32	本籍	30	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定･受付

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
＊　上記25～32を一画面MAX2人分表示する　(複数ページ有り)　MAX:4人					
33	届出人資格1	5	漢字	出	
34	届出人氏名1	30	漢字	出	
35	届出人資格2	5	漢字	出	
36	届出人氏名2	30	漢字	出	
37	届後本籍	30	漢字	出	
38	届後戸籍の筆頭者	30	漢字	出	
39	変更処分区分	1	数字	出	
40	変更処分名称	3	漢字	出	
41	埋火葬許可証発行メッセージ	30	漢字	出	死亡届(受理分)のときのみ出力
42	埋火葬許可証発行区分	1	数字	出	
43	PFガイダンス1	39	漢字	出	
44	PFガイダンス2	39	漢字	出	
45	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	処分決定確認表示		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	筆頭者	14	漢字	出	
5	編製日	7	英数字	出	
6	消除日	7	英数字	出	
7	戸籍編製区分	8	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
*上記4～8を一画面MAX5件表示する　(複数ページ有り)					
9	選択番号	2	英数字	入	
10	PFガイダンス1	39	漢字	出	
11	PFガイダンス2	39	漢字	出	
12	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(処分決定)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	
5	消除日	7	英数字	出	
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	戸籍事項(1～6)	33	漢字	出	
*上記10を一画面MAX6行表示する　(複数ページ有り)					
11	構成員SEQ番号	2	数字	出	
12	構成員漢字氏名	14	漢字	出	
13	構成員生年月日	7	英数字	出	
14	構成員除籍日	7	英数字	出	
15	構成員続柄	3	漢字	出	
16	構成員配偶者区分	2	漢字	出	
17	構成員異動区分	2	漢字	出	
*上記11～17を一画面MAX7人表示する　(複数ページ有り)					
18	詳細選択番号	2	数字	入	
19	PFガイダンス1	39	漢字	出	
20	PFガイダンス2	39	漢字	出	
21	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	個人詳細表示(処分決定)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	
5	消除日	7	英数字	出	
6	本籍	30	漢字	出	
7	筆頭者	30	漢字	出	
8	カナ氏名	60	カナ	出	
9	漢字氏名	30	漢字	出	
10	生年月日	7	英数字	出	
11	除籍日	7	英数字	出	
12	筆頭者表示	3	漢字	出	筆頭者の場合「筆頭者」
13	配偶者区分表示	5	漢字	出	
14	破産宣告人表示	3	漢字	出	破産宣告人の場合「破産者」
15	父氏名	14	漢字	出	
16	母氏名	14	漢字	出	
17	父母との続柄	3	漢字	出	
18	養父氏名	14	漢字	出	
19	養母氏名	14	漢字	出	
20	養父母との続柄	3	漢字	出	
21	身分事項事件項番	2	数字	出	
22	身分事項事件名	8	漢字	出	
23	身分事項記載項目	27	漢字	出	
	*上記21～23を一画面MAX10行表示する　(複数ページ有り)				
24	PFガイダンス1	39	漢字	出	
25	PFガイダンス2	39	漢字	出	
26	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

2.異動処理　2.1届書入力･審査及び処分決定処理

画面番号		画面名	エラー履歴一覧

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	出	
5	届出名	15	漢字	出	
6	メッセージ項番	2	数字	出	
7	メッセージコード	5	英数字	出	
8	応答区分	1	英字	出	
9	メッセージ内容	39	数字	出	
*上記6～9を一画面MAX7件表示する　(複数ページ有り)					
10	PFガイダンス1	39	漢字	出	
11	PFガイダンス2	39	漢字	出	
12	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理

画面番号		画面名	移記戸籍選択

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	入	
5	事件名	15	漢字	出	
6	明細番号	2	数字	出	
7	筆頭者	14	漢字	出	
8	編製日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
9	消除日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	戸籍編製区分名称	8	漢字	出	
11	本籍	30	漢字	出	
＊　上記6～11を一画面MAX5件分表示する　（複数ページ有り）					
12	選択番号	2	数字	入	
13	決裁用帳票出力区分	1	数字	入	
14	PFガイダンス1	39	漢字	出	
15	PFガイダンス2	39	漢字	出	
16	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理

画面番号		画面名	移記戸籍構成員一覧		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	戸籍事項タイトル	7	漢字	出	
11	戸籍事項	25	漢字	出	
＊　上記10～11を一画面MAX6件分表示する　(複数ページ有り)					
12	明細番号	2	数字	出	
13	漢字氏名	14	漢字	出	
14	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
15	除籍日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
16	父母との続柄	3	漢字	出	
17	配偶者区分	2	漢字	出	
18	異動区分	2	漢字	出	
＊　上記12～18を一画面MAX7件分表示する　(複数ページ有り)					
19	移記処理区分	1	数字	入	
20	選択番号	2	数字	入	
21	PFガイダンス1	39	漢字	出	
22	PFガイダンス2	39	漢字	出	
23	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	明細番号	2	数字	出	
11	戸籍事項タイトル	8	漢字	出	
12	戸籍事項	28	漢字	出	
＊　上記10～12を一画面MAX13件分表示する　(複数ページ有り)					
13	処理区分	1	数字	入	
14	選択番号	2	数字	入	
15	PFガイダンス1	39	漢字	出	
16	PFガイダンス2	39	漢字	出	
17	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項事件メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	選択番号	2	数字	入	
11	PFガイダンス1	39	漢字	出	
12	PFガイダンス2	39	漢字	出	
13	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項事件別入力(氏変更1/2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	氏変更日	7	英数字	入	
11	氏変更の事由	1	数字	入	
12	届出人1資格区分	3	数字	入	
13	届出人1資格名称	10	漢字	出	
14	届出人1氏名	30	漢字	入	
15	届出人2資格区分	3	数字	入	
16	届出人2資格名称	10	漢字	出	
17	届出人2氏名	30	漢字	入	
18	送付を受けた日	7	英数字	入	
19	受理者	50	漢字	入	
20	PFガイダンス1	39	漢字	出	
21	PFガイダンス2	39	漢字	出	
22	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項事件別入力(氏変更2/2)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	許可日	7	英数字	入	
11	許可書謄本の送付を受けた日	7	英数字	入	
12	許可を受けた者	50	漢字	入	
13	従前の記載(氏)	30	漢字	入	
14	記録日	7	英数字	入	
15	特記事項	30	漢字	入	
16	PFガイダンス1	39	漢字	出	
17	PFガイダンス2	39	漢字	出	
18	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.1戸籍事項処理

画面番号		画面名	移記:戸籍事項並べ替え

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	記録数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	明細番号	2	数字	出	
11	新明細番号	2	数字	入	
12	戸籍事項	25	漢字	出	
＊　上記10～12を一画面MAX13件分表示する　(複数ページ有り)					
13	PFガイダンス1	39	漢字	出	
14	PFガイダンス2	39	漢字	出	
15	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	個人情報表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	カナ氏名	60	カナ	出	
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	性別	1	数字	出	
7	性別名称	1	漢字	出	
8	入籍日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
9	除籍日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	筆頭者区分	1	数字	出	
11	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
12	配偶者区分	1	数字	出	
13	配偶者区分名称	5	漢字	出	
14	父氏名	30	漢字	入	
15	母氏名	30	漢字	入	
16	父母との続柄	2	数字	入	
17	父母との続柄名称	5	漢字	出	
18	養父氏名	30	漢字	入	
19	養母氏名	30	漢字	入	
20	養父母との続柄	2	数字	入	
21	養父母との続柄名称	5	漢字	出	
22	個人除区分	1	数字	出	
23	個人除区分名称	3	漢字	出	
24	PFガイダンス1	39	漢字	出	
25	PFガイダンス2	39	漢字	出	
26	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	移記:身分事項表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
7	配偶者区分名称	5	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	明細番号	2	数字	出	
10	身分事項タイトル	8	漢字	出	
11	身分事項	28	漢字	出	
＊　上記9～11を一画面MAX13件分表示する　(複数ページ有り)					
12	処理区分	1	数字	入	
13	選択番号	2	数字	入	
14	PFガイダンス1	39	漢字	出	
15	PFガイダンス2	39	漢字	出	
16	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	移記:身分事項事件メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
7	配偶者区分名称	5	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	選択番号	2	数字	入	
10	PFガイダンス1	39	漢字	出	
11	PFガイダンス2	39	漢字	出	
12	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	移記:身分事項並べ替え

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
7	配偶者区分名称	5	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	明細番号	2	数字	出	
10	新明細番号	2	数字	入	
11	身分事項	25	漢字	出	
＊　上記9～11を一画面MAX13件分表示する　(複数ページ有り)					
12	PFガイダンス1	39	漢字	出	
13	PFガイダンス2	39	漢字	出	
14	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	出生　事件別入力(子1/4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
7	配偶者区分名称	5	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	出生日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	出生地	50	漢字	入	(市区町村)まで
11	父の国籍	50	漢字	入	
12	父の生年月日	8	数字	入	
13	母の国籍	50	漢字	入	
14	母の生年月日	8	数字	入	
15	届出日	7	英数字	入	元号コード入力有
16	航海日誌謄本提出日	7	英数字	入	元号コード入力有
17	届出人資格区分	3	数字	入	コード入力有
18	届出人資格名称	10	漢字	出	
19	届出人氏名	30	漢字	入	
20	届出人の戸籍の本籍	50	漢字	入	
21	届出人の戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
22	PFガイダンス1	39	漢字	出	
23	PFガイダンス2	39	漢字	出	
24	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	出生　事件別入力(子2/4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
7	配偶者区分名称	5	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	届出人の国籍	50	漢字	入	
10	届出人の生年月日	8	数字	入	
11	父の氏名	30	漢字	入	
12	父の戸籍の本籍	50	漢字	入	
13	父の戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
14	母の氏名	30	漢字	入	
15	母の戸籍の本籍	50	漢字	入	
16	母の戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
17	PFガイダンス1	39	漢字	出	
18	PFガイダンス2	39	漢字	出	
19	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	出生　事件別入力(子3/4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
7	配偶者区分名称	5	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	国籍留保の届出日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	国籍留保の届出人資格区分	3	数字	入	コード入力有
11	国籍留保の届出人資格名称	10	漢字	出	
12	国籍留保の届出人氏名	30	漢字	入	
13	国籍留保の届出人の国籍	50	漢字	入	
14	国籍留保の届出人の生年月日	8	数字	入	
15	送付を受けた日	7	数字	入	
16	受理者	50	漢字	入	
17	許可日	7	数字	入	
18	許可書謄本の送付を受けた日	7	数字	入	
19	許可を受けた者	50	漢字	入	
20	PFガイダンス1	39	漢字	出	
21	PFガイダンス2	39	漢字	出	
22	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

3.移記事項処理　3.2身分事項処理

画面番号		画面名	出生　事件別入力(子4/4)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	生年月日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
7	配偶者区分名称	5	漢字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	入籍日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	従前戸籍の本籍	50	漢字	入	
11	従前戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
12	除籍日	7	英数字	入	元号コード入力有
13	新本籍	50	漢字	入	
14	入籍戸籍の本籍	50	漢字	入	
15	入籍戸籍の筆頭者	30	漢字	入	
16	記録日	7	数字	入	
17	特記事項	50	漢字	入	
18	PFガイダンス1	39	漢字	出	
19	PFガイダンス2	39	漢字	出	
20	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	未決裁一覧

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	入力支所番号	3	数字	入	
5	入力受領番号	7	数字	入	
6	一連番号	2	数字	出	
7	受領番号	7	数字	出	
8	処分区分名称	5	漢字	出	
9	事件名	10	漢字	出	
10	受理送付区分名称	2	漢字	出	
11	本非区分名称	2	漢字	出	
12	渉外区分名称	3	漢字	出	
13	受付日	7	数字	出	
14	支所番号	3	数字	出	
15	事件本人	25	漢字	出	
16	他受領番号	1	英字	出	他受領番号があるとき「*」
＊　上記6～16を一画面MAX6件分表示する　（複数ページ有り）					
17	選択番号	2	数字	入	
18	PFガイダンス1	39	漢字	出	
19	PFガイダンス2	39	漢字	出	
20	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	決裁確認表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	出	
5	事件名	15	漢字	出	
6	一連番号	2	数字	出	
7	筆頭者氏名	14	漢字	出	
8	編製日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
9	消除日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	戸籍編製区分名称	8	漢字	出	
11	本籍	30	漢字	出	
＊　上記6～11を一画面MAX5件分表示する　（複数ページ有り）					
12	選択番号	2	数字	入	
13	PFガイダンス1	39	漢字	出	
14	PFガイダンス2	39	漢字	出	
15	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	決裁･受付

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	出	
5	受理送付の別	2	漢字	出	
6	受付日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
7	処分内容	3	漢字	出	
8	事件名	15	漢字	出	
9	事件発生日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
9-1	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
10	決裁内容	3	漢字	出	
11	出張所番号	3	数字	出	
12	発送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
13	郵送日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
14	本籍非本籍の別	~~2~~3	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
16	収日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
17	指示日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
18	許可日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
19	渉外内容	3	漢字	出	
20	関連受領番号1	9	数字	出	
21	関連受領番号2	9	数字	出	
22	関連受領番号3	9	数字	出	
23	関連受領番号4	9	数字	出	
24	関連受領番号5	9	数字	出	
25	事件本人区分内容	6	漢字	出	
26	届出人表示	3	漢字	出	
27	カナ氏名	48	カナ	出	
28	漢字氏名	24	漢字	出	
29	生年月日	8	英数字	出	日本人の場合「元号コード　年.月.日 外国人の場合「西暦年　月　日」
30	送達確認1	1	数字	出	
31	送達確認2	1	数字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	決裁･受付

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
32	本籍	30	漢字	出	
＊ 上記25～32を一画面MAX2人分表示する （複数ページ有り） MAX:4人					
33	届出人資格1	5	漢字	出	
34	届出人氏名1	30	漢字	出	
35	届出人資格2	5	漢字	出	
36	届出人氏名2	30	漢字	出	
37	届後本籍	30	漢字	出	
38	届後戸籍の筆頭者	30	漢字	出	
39	管掌者コード	4	数字	入	
40	管掌者	20	漢字	出	
41	決裁区分	1	数字	入	
42	決裁内容	3	漢字	出	
43	PFガイダンス1	39	漢字	出	
44	PFガイダンス2	39	漢字	出	
45	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧(決裁)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	記載数	2	数字	出	
7	在籍数	2	数字	出	
8	本籍	30	漢字	出	
9	筆頭者	30	漢字	出	
10	戸籍事項タイトル	7	漢字	出	
11	戸籍事項	25	漢字	出	
＊　上記10～11を一画面MAX6行分表示する　(複数ページ有り)					
12	明細番号	2	数字	出	
13	氏名	14	漢字	出	
14	生年月日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
15	除籍日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
16	父母との続柄	3	漢字	出	
17	配偶者区分	2	漢字	出	
18	異動区分	2	漢字	出	
＊　上記12～18を一画面MAX7件分表示する　(複数ページ有り)					
19	詳細選択番号	2	数字	入	
20	PFガイダンス1	39	漢字	出	
21	PFガイダンス2	39	漢字	出	
22	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	個人詳細表示(決裁)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	編製日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
5	消除日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
6	本籍	30	漢字	出	
7	筆頭者	30	漢字	出	
8	カナ氏名	60	英数字	出	
9	漢字氏名	30	漢字	出	
10	生年月日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
11	除籍日	7	数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
12	筆頭者区分名称	3	漢字	出	
13	配偶者区分名称	5	漢字	出	
14	破産宣告人区分名称	3	漢字	出	
15	父氏名	14	漢字	出	
16	母氏名	14	漢字	出	
17	父母との続柄	3	漢字	出	
18	養父氏名	14	漢字	出	
19	養母氏名	14	漢字	出	
20	養父母との続柄	3	漢字	出	
21	一連番号	2	数字	出	
22	事件名称	8	漢字	出	
23	身分事項記載項目	27	漢字	出	
＊　上記21～23を一画面MAX10件分表示する　(複数ページ有り)					
24	PFガイダンス1	39	漢字	出	
25	PFガイダンス2	39	漢字	出	
26	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

4.決裁処理

画面番号		画面名	決裁･届書等イメージ表示

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	受領番号	7	数字	出	
4	受理送付の別	2	漢字	出	
5	受付日	7	英数字	出	
6	処分内容	3	漢字	出	
7	決裁内容	3	漢字	出	
8	事件名	15	漢字	出	
9	事件日	7	英数字	出	
10	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
11	出張所番号	3	数字	出	
12	発送日	7	英数字	出	
13	郵送日	7	英数字	出	
14	本籍非本籍の別	3	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	
16	収日	7	英数字	出	
17	許可日	7	英数字	出	
18	渉外内容	3	漢字	出	
19	指示日	7	英数字	出	
20	関連受領番号1	7	数字	出	
21	関連受領番号2	7	数字	出	
22	関連受領番号3	7	数字	出	
23	関連受領番号4	7	数字	出	
24	関連受領番号5	7	数字	出	
25	届書イメージ更新日	7	英数字	出	
26	届書イメージ更新時間	6	英数字	出	
27	届書イメージ最終履歴番号	2	英数字	出	
28	添付書面イメージ更新日	7	英数字	出	
29	添付書面イメージ更新時間	6	英数字	出	
30	届書補正イメージ更新日	7	英数字	出	
31	届書補正イメージ更新時間	6	英数字	出	
32	申入書イメージ更新日	7	英数字	出	
33	申入書イメージ更新時間	6	英数字	出	

画面項目一覧表			作成日付	改定日付	版
			令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3
適用業務名					
4.決裁処理					
34	イメージ種別番号	1	数字	入	イメージ表示する種別を入力
35	表示履歴番号	2	数字	入	
36	届書補正内容	-	漢字	出	
37	PFガイダンス1	39	漢字	出	
38	PFガイダンス2	39	漢字	出	
39	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	証明書選択メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	9	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	選択番号	2	数字	入	
4	PFガイダンス1	39	漢字	出	
5	PFガイダンス2	39	漢字	出	
6	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日		R4

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本・証明)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	検索対象市区町村コード	5	数字	入	
5	検索対象市区町村	20	漢字	出	
6	カナ氏名	60	カナ	入	
7	漢字氏名	30	漢字	入	
8	本籍	30	漢字	入	
9	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
10	筆頭者	30	漢字	入	「氏△名」
11	戸籍の編製日	7	英数字	入	
12	戸籍の消除日	7	英数字	入	
13	入籍日	7	英数字	入	
14	除籍日	7	英数字	入	
15	戸籍種別1	1	英数字	入	戸籍種別=1(戸籍)
16	戸籍種別2	1	英数字	入	戸籍種別=2(除籍(電算化後))
17	戸籍種別3	1	英数字	入	戸籍種別=5(除籍(電算化前))
18	戸籍種別4	1	英数字	入	戸籍種別=6(司法大臣原戸籍)
19	戸籍種別5	1	英数字	入	戸籍種別=7(昭和改製原戸籍)
20	戸籍種別6	1	英数字	入	戸籍種別=8(平成改製原戸籍)
21	記載字検索フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
22	遡り検索フラグ	1	英数字	入	
23	構成員等取得フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
24	一連番号	2	数字	出	
25	戸籍種別	8	漢字	出	
26	改製不適合区分	4	漢字	出	正本が紙で管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適紙」、イメージ管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適磁気」を表示する。
27	遡り該当フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「遡り」を表示する。
28	本人氏名	~~12~~10	漢字	出	
29	生年月日	7	英数字	出	
30	編製日	7	英数字	出	
31	消除日	7	英数字	出	
32	除籍日	7	英数字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日		R4

適用業務名

5.証明発行処理

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本・証明)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33	旧氏名表示	1	漢字	出	検索対象が旧氏名の場合「旧」表示
34	構成員等該当者フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「構成」を表示する。
35	筆頭者	10	漢字	出	
36	本籍	20	漢字	出	
*上記23～36を一画面MAX3人表示する （複数ページ有り）					
37	該当番号	2	数字	入	
38	PFガイダンス1	39	漢字	出	
39	PFガイダンス2	39	漢字	出	
40	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

5.証明処理

画面番号		画面名	証明書発行確認(広域交付戸籍証明書等)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	管掌者コード	4	数字	入	
4	管掌者資格	10	漢字	出	
5	管掌者氏名	17	漢字	出	
6	認証日（元号）	1	英数字	出	
7	認証日（年）	2	英数字	出	
8	認証日（月）	2	英数字	出	
9	認証日（日）	2	英数字	出	
					R4版で削除
11	編製日	7	英数字	出	
12	消除日	7	英数字	出	
13	戸籍種別	8	漢字	出	
14	本籍	30	漢字	出	
15	筆頭者	30	漢字	出	
15-1	筆頭者の生年月日	7	英数字	出	
16	発行部数	2	数字	入	
17	PFガイダンス1	39	漢字	出	
18	PFガイダンス2	39	漢字	出	
19	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日	令和　年　月　日	R4

適用業務名

5.証明処理

画面番号		画面名	証明書発行確認(戸籍電子証明書等)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	現ページ/総ページ	5	英数字	出	「Z9/Z9」で編集
4	認証日（元号）	1	英数字	出	
5	認証日（年）	2	英数字	出	
6	認証日（月）	2	英数字	出	
7	認証日（日）	2	英数字	出	
8	編製日	7	英数字	出	
9	消除日	7	英数字	出	
10	戸籍種別	8	漢字	出	
11	本籍	30	漢字	出	
12	筆頭者	20	漢字	出	
13	筆頭者の生年月日	7	英数字	出	
14	管掌者コード	4	数字	入	
15	管掌者資格	10	漢字	出	
16	管掌者氏名	17	漢字	出	
17	発行可否	1	数字	出	
18	発行選択	1	数字	入	
19	結果コード	8	英数字	出	I0080-S01の結果コードを表示
20	結果状況	2	英数字	出	I0080-S01の結果コード 正常:OK エラー:NG を表示
＊　上記8～20を一画面MAX3行分表示する　（複数ページ有り）					
21	PFガイダンス1	39	漢字	出	
22	PFガイダンス2	39	漢字	出	
23	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

5.証明処理

画面番号		画面名	証明書発行確認(届書等情報内容証明書等)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	管掌者コード	4	数字	入	
4	管掌者資格	10	漢字	出	
5	管掌者氏名	17	漢字	出	
6	認証日（元号）	1	英数字	出	
7	認証日（年）	2	英数字	出	
8	認証日（月）	2	英数字	出	
9	認証日（日）	2	英数字	出	
10	発行区分	12	漢字	出	
11	受領番号	9	英数字	出	「9999999-9」で編集
12	受理送付区分	2	漢字	出	
13	受付日	7	英数字	出	
14	処分区分	3	漢字	出	
15	決裁区分	3	漢字	出	
16	事件名	15	漢字	出	
17	事件日	7	英数字	出	
18	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
19	出張所番号	3	数字	出	
20	発送日	7	英数字	出	
21	郵送日	7	英数字	出	
22	本非区分	2	漢字	出	
23	発日	7	英数字	出	
24	収日	7	英数字	出	
25	許可日	7	英数字	出	
26	渉外区分	3	漢字	出	
27	指示日	7	英数字	出	
28	関連事件番号1	7	数字	出	
29	関連事件番号2	7	数字	出	
30	関連事件番号3	7	数字	出	
31	関連事件番号4	7	数字	出	
32	関連事件番号5	7	数字	出	
33	発行部数	2	数字	入	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

5.証明処理

画面番号		画面名	証明書発行確認(届書等情報内容証明書等)

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
33-1	発行総部数	3	数字	出	
34	PFガイダンス1	39	漢字	出	
35	PFガイダンス2	39	漢字	出	
36	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

8.ファイル更新処理

画面番号		画面名	ファイル更新処理メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	9	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	選択番号	1	数字	入	
4	パスワード	15	数字	入	
5	PFガイダンス1	39	漢字	出	
6	PFガイダンス2	39	漢字	出	
7	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

8.ファイル更新処理　8.1 不受理申出・個人状態ファイル更新処理

画面番号		画面名	不受理申出ファイル更新

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	カナ氏名	60	カナ	出	
5	漢字氏名	30	漢字	出	
6	本籍	30	漢字	出	
7	筆頭者	14	漢字	出	
8	生年月日	7	英数字	出	
9	項番	2	数字	出	
10	出張所番号	3	数字	入出	
11	受理･送付別	1	数字	入出	受理分:1、送付分:2
12	開始日	7	英数字	入出	
13	送付日	7	英数字	入出	
14	失効日	7	英数字	入出	
15	失効区分(コード)	1	数字	入出	終了:1、取下:2、失効:3
16	失効区分(漢字)	3	漢字	出	(上記の内容を表示)
17	不受理申出事件(コード)	2	数字	入出	
18	不受理申出事件(名称)	20	漢字	出	
19	不受理申出相手氏名1	30	漢字	入出	
20	不受理申出相手氏名2	30	漢字	入出	
*上記　9～20を一画面MAX2件分示する　(複数ページ有り)					
21	処理選択番号	1	数字	入	
22	処理項番	2	数字	入	
21	PFガイダンス1	39	漢字	出	
22	PFガイダンス2	39	漢字	出	
23	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.ファイル更新処理　8.1 不受理申出・個人状態ファイル更新処理

画面番号		画面名	不受理申出情報更新

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	カナ氏名	60	カナ	出	
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	本籍	30	漢字	出	
6	筆頭者	14	漢字	出	
7	生年月日	7	英数字	出	
8	項番	2	数字	出	
9	出張所番号	3	数字	出	
10	受理･送付別	1	数字	出	受理分:1、送付分:2
11	開始日	7	英数字	出	
12	送付日	7	英数字	出	
13	失効日	7	英数字	出	
14	失効区分	1	数字	出	終了:1、取下:2、失効:3
15	失効区分表示	3	漢字	出	(上記の内容を表示)
16	不受理申出事件コード	2	数字	出	
17	不受理申出事件名称	20	漢字	出	
18	不受理申出相手氏名1	30	漢字	出	
19	不受理申出相手氏名2	30	漢字	出	
20	不受理申出イメージ更新日	7	英数字	出	
21	不受理申出イメージ更新時間	6	英数字	出	
22	不受理申出イメージ最終履歴番号	2	数字	出	
23	不受理申出添付書面イメージ更新日	7	英数字	出	
24	不受理申出添付書面イメージ更新時間	6	英数字	出	
25	不受理申出補正イメージ更新日	7	英数字	出	
26	不受理申出補正イメージ更新時間	6	英数字	出	
27	不受理申出取下イメージ更新日	7	英数字	出	
28	不受理申出取下イメージ更新時間	6	英数字	出	
29	イメージ種別番号	1	数字	入	
30	表示履歴番号	2	数字	入	
31	不受理申出補正内容	1000	漢字	入出	１行30文字で複数行表示する
32	PFガイダンス1	39	漢字	出	
33	PFガイダンス2	39	漢字	出	

画面項目一覧表			作成日付	改訂日付	版
			令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
適用業務名					
8.ファイル更新処理　8.1 不受理申出・個人状態ファイル更新処理					
画面番号		画面名	不受理申出情報更新		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
34	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.ファイル更新処理　8.1 不受理申出・個人状態ファイル更新処理

画面番号		画面名	個人状態ファイル更新		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	カナ氏名	60	カナ	出	
4	漢字氏名	30	漢字	出	
5	本籍	30	漢字	出	
6	生年月日	7	英数字	出	
7	筆頭者	30	漢字	出	
8	禁治産者区分	1	数字	入出	禁治産者の場合:1
9	準禁治産者区分	1	数字	入出	準禁治産者の場合:1
10	破産宣告人区分	1	数字	入出	破産宣告人の場合:1
11	裁判所通知区分	1	数字	入出	裁判所からの通知があった場合:1
12	犯歴区分	1	数字	入出	犯罪歴がある場合:1
13	胎児認知区分	1	数字	入出	胎児認知がある場合:1
14	受理･処理照会区分	1	数字	入出	受理･処理照会がある場合:1
15	保留区分	1	数字	入出	保留がある場合:1
15-1	注意喚起区分	1	数字	入出	注意喚起がある場合:1
16	メモ1	30	漢字	入出	
17	メモ2	30	漢字	入出	
18	メモ3	30	漢字	入出	
19	メモ4	30	漢字	入出	
20	メモ5	30	漢字	入出	
21	PFガイダンス1	39	漢字	出	
22	PFガイダンス2	39	漢字	出	
23	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.ファイル更新処理　8.5届書等情報更新処理

画面番号		画面名	届書等情報更新		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	受領番号	7	数字	出	
4	受理送付の別	2	漢字	出	
5	受付日	7	英数字	出	
6	処分内容	3	漢字	出	
7	決裁内容	3	漢字	出	
8	事件名	15	漢字	出	
9	事件日	7	英数字	出	
10	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
11	出張所番号	3	数字	出	
11-1	発送日名称	3	漢字	出	「発送日」又は「送信日」
12	発送日	7	英数字	出	
13	郵送日	7	英数字	出	
14	本籍非本籍の別	3	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	
16	収日	7	英数字	出	
17	許可日	7	英数字	出	
18	渉外内容	3	漢字	出	
19	指示日	7	英数字	出	
20	関連受領番号1	7	数字	出	
21	関連受領番号2	7	数字	出	
22	関連受領番号3	7	数字	出	
23	関連受領番号4	7	数字	出	
24	関連受領番号5	7	数字	出	
25	届書イメージ更新日	7	英数字	出	
26	届書イメージ更新時間	6	英数字	出	
27	届書イメージ最終履歴番号	2	数字	出	
28	添付書面イメージ更新日	7	英数字	出	
29	添付書面イメージ更新時間	6	英数字	出	
30	届書補正情報更新日	7	英数字	出	
31	届書補正情報更新時間	6	英数字	出	
32	イメージ種別番号	1	数字	入	

画面項目一覧表			作成日付	改定日付	版
			令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
適用業務名					
8.ファイル更新処理　8.5届書等情報更新処理					
33	表示履歴番号	2	数字	入	
34	届書補正内容	1000	漢字	入出	1行30文字で複数行表示する
35	PFガイダンス1	39	漢字	出	
36	PFガイダンス2	39	漢字	出	
37	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.ファイル更新処理　8.6送付先市区町村情報更新処理

画面番号		画面名	送付先市区町村情報更新

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	出	
5	受理送付の別	2	漢字	出	
6	受付日	7	英数字	出	
7	処分内容	3	漢字	出	
8	決裁内容	3	漢字	出	
9	事件名	15	漢字	出	
10	事件日	7	英数字	出	
11	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
12	出張所番号	3	数字	出	
13	郵送日	7	英数字	出	
14	本籍非本籍の別	3	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	
16	収日	7	英数字	出	
17	許可日	7	英数字	出	
18	渉外内容	3	漢字	出	
19	指示日	7	英数字	出	
20	関連受領番号1	7	数字	出	
21	関連受領番号2	7	数字	出	
22	関連受領番号3	7	数字	出	
23	関連受領番号4	7	数字	出	
24	関連受領番号5	7	数字	出	
25	発送日	7	英数字	入出	
26	送付先市区町村情報管理番号	2	数字	出	連番
27	送付先市区町村コード	5	数字	入出	
28	送付先市区町村名称	14	漢字	出	
29	事件対象区分	1	数字	入出	
30	事件対象区分名称	3	漢字	出	1:対象、2:対象外で表示
31	送付先区分	1	数字	入出	
32	送付先区分名称	4	漢字	出	1:送付先、2:参考送付で表示
33	送信区分	1	数字	入出	

画面項目一覧表			作成日付	改定日付	版
			令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
適用業務名					
8.ファイル更新処理　8.6送付先市区町村情報更新処理					
34	送信区分名称	3	漢字	出	1:未送信、2:送信済、3:送付紙、 4:到着紙で表示
34-1	処理区分	1	数字	入	
34-2	処理区分名称	1	数字	入	0:無、1:追加、2:更新、3:削除、 4:遺漏追加で表示
*上記26～34-2を一画面MAX10行表示する　(複数ページ有り)					
35	PFガイダンス1	39	漢字	出	
36	PFガイダンス2	39	漢字	出	
37	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.ファイル更新処理　8.7申入書情報更新処理

画面番号		画面名	申入書情報選択		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	受領番号	7	数字	出	
5	受理送付の別	2	漢字	出	
6	受付日	7	英数字	出	
7	処分内容	3	漢字	出	
8	決裁内容	3	漢字	出	
9	事件名	15	漢字	出	
10	事件日	7	英数字	出	
11	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
12	出張所番号	3	数字	出	
12-1	発送日名称	3	漢字	出	「発送日」又は「送信日」
13	発送日	7	英数字	出	
14	郵送日	7	英数字	出	
15	本籍非本籍の別	3	漢字	出	
16	発日	7	英数字	出	
17	収日	7	英数字	出	
18	許可日	7	英数字	出	
19	渉外内容	3	漢字	出	
20	指示日	7	英数字	出	
21	関連受領番号1	7	数字	出	
22	関連受領番号2	7	数字	出	
23	関連受領番号3	7	数字	出	
24	関連受領番号4	7	数字	出	
25	関連受領番号5	7	数字	出	
26	申入書情報総数	2	数字	出	
27	申入書情報管理番号	2	数字	出	
28	申入書届出日	7	英数字	出	
29	申入書期間満了日	7	英数字	出	
30	申入書取下日	7	英数字	出	
31	申入書状態	2	漢字	出	有効、無効

画面項目一覧表			作成日付	改定日付	版
			令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
適用業務名					
8.ファイル更新処理　8.7申入書情報更新処理					
32	申入人氏名	30	漢字	出	
33	申入人生年月日	7	英数字	出	
34	申入人本籍	30	漢字	出	
35	申入人筆頭者	30	漢字	出	
36	申入書イメージ更新日	7	英数字	出	
37	申入書イメージ更新時間	6	英数字	出	
38	申入書イメージ最終履歴番号	2	数字	出	
*上記27～38を一画面MAX2行表示する　(複数ページ有り)					
39	処理区分	1	数字	入	1:追加、2:期間満了による追加、 3:更新、4:取下げ、 5:取下げ解除、6:削除
40	申入書情報選択項番	2	数字	入	
41	PFガイダンス1	39	漢字	出	
42	PFガイダンス2	39	漢字	出	
43	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

8.ファイル更新処理　8.7申入書情報更新処理

画面番号		画面名	申入書情報更新		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	受領番号	7	数字	出	
4	受理送付の別	2	漢字	出	
5	受付日	7	英数字	出	
6	処分内容	3	漢字	出	
7	決裁内容	3	漢字	出	
8	事件名	15	漢字	出	
9	事件日	7	英数字	出	
10	事件発生時分	4	数字	出	「24時表記」で編集
11	出張所番号	3	数字	出	
11-1	発送日名称	3	漢字	出	「発送日」又は「送信日」
12	発送日	7	英数字	出	
13	郵送日	7	英数字	出	
14	本籍非本籍の別	3	漢字	出	
15	発日	7	英数字	出	
16	収日	7	英数字	出	
17	許可日	7	英数字	出	
18	渉外内容	3	漢字	出	
19	指示日	7	英数字	出	
20	関連受領番号1	7	数字	出	
21	関連受領番号2	7	数字	出	
22	関連受領番号3	7	数字	出	
23	関連受領番号4	7	数字	出	
24	関連受領番号5	7	数字	出	
25	申入書情報管理番号	2	数字	出	
26	申入書届出日	7	英数字	入出	
27	申入書期間満了日	7	英数字	入出	
28	申入書取下日	7	英数字	入出	
29	申入書状態	2	漢字	出	有効、無効
30	申入人氏名	30	漢字	入出	
31	申入人生年月日	7	英数字	入出	

画面項目一覧表			作成日付	改定日付	版
			令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
適用業務名					
8.ファイル更新処理　8.7申入書情報更新処理					
32	申入人本籍	30	漢字	入出	
33	申入人筆頭者	30	漢字	入出	
34	申入書イメージ更新日	7	英数字	出	
35	申入書届書イメージ更新時間	6	英数字	出	
36	申入書情報管理番号(期間満了前)	2	数字	出	
37	申入書届出日(期間満了前)	7	英数字	出	
38	申入書期間満了日(期間満了前)	7	英数字	出	
39	申入書取下日(期間満了前)	7	英数字	出	
40	申入書状態(期間満了前)	2	漢字	出	有効、無効
41	申入人氏名(期間満了前)	30	漢字	出	
42	申入人生年月日(期間満了前)	7	英数字	出	
43	申入人本籍(期間満了前)	30	漢字	出	
44	申入人筆頭者(期間満了前)	30	漢字	出	
45	申入書イメージ更新日(期間満了前)	7	英数字	出	
46	申入書届書イメージ更新時間(期間満了前)	6	英数字	出	
47	PFガイダンス1	39	漢字	出	
48	PFガイダンス2	39	漢字	出	
49	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

第5-5-(3) 画面項目一覧表

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

9.受領番号確保

画面番号		画面名	休日･夜間分受領番号確保

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	9	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	受領日	7	英数字	入	「元号コード　年.月.日」で編集
4	開始番号	7	数字	出	
5	届書枚数	2	数字	入	
6	終了番号	7	数字	出	
7	PFガイダンス1	39	漢字	出	
8	PFガイダンス2	39	漢字	出	
9	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2

適用業務名

12.連携情報処理

画面番号		画面名	連携情報処理メニュー

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	9	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	選択番号	2	数字	入	
4	PFガイダンス1	39	漢字	出	
5	PFガイダンス2	39	漢字	出	
6	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

12.連携情報処理　12.1本籍人副本記録情報検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本・本籍人)		

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	カナ氏名	60	カナ	入	
5	漢字氏名	30	漢字	入	
6	本籍	30	漢字	入	
7	生年月日	7	英数字	入	元号コード入力有
8	筆頭者	30	漢字	入	「氏△名」
9	戸籍の編製日	7	英数字	入	
10	戸籍の消除日	7	英数字	入	
11	入籍日	7	英数字	入	
12	除籍日	7	英数字	入	
13	戸籍種別1	1	英数字	入	戸籍種別=1(戸籍)
14	戸籍種別2	1	英数字	入	戸籍種別=2(除籍(電算化後))
15	戸籍種別3	1	英数字	入	戸籍種別=4(再製原戸籍)
16	戸籍種別4	1	英数字	入	戸籍種別=5(除籍(電算化前))
17	戸籍種別5	1	英数字	入	戸籍種別=6(司法大臣原戸籍)
18	戸籍種別6	1	英数字	入	戸籍種別=7(昭和改製原戸籍)
19	戸籍種別7	1	英数字	入	戸籍種別=8(平成改製原戸籍)
20	戸籍種別8	1	英数字	入	戸籍種別=9(再製原除籍)
21	戸籍種別9	1	英数字	入	戸籍種別=10(再製原平成改製原戸籍)
21-1	記載字検索フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
21-2	遡り検索フラグ	1	英数字	入	
21-3	構成員等取得フラグ	1	数字	入	必須項目のため「数字」とする
22	一連番号	2	数字	出	
23	戸籍種別	8	漢字	出	
24	改製不適合区分	4	漢字	出	正本が紙で管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適紙」、イメージ管理されている改製不適合戸籍の場合は「不適磁気」を表示する。
24-1	遡り該当フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「遡り」を表示する。
25	本人氏名	12	漢字	出	
26	生年月日	7	英数字	出	
27	編製日	7	英数字	出	
28	消除日	7	英数字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

12.連携情報処理　12.1本籍人副本記録情報検索

画面番号		画面名	該当戸籍一覧(副本・本籍人)		
No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
29	除籍日	7	英数字	出	
30	旧氏名検索表示	1	漢字	出	検索対象が旧氏名の場合「旧」表示
30-1	構成員等該当者フラグ	2	漢字	出	該当者の場合「構成」を表示する。
31	筆頭者	12	漢字	出	
32	本籍	20	漢字	出	
*上記22～32を一画面MAX3人表示する　(複数ページ有り)					
33	該当番号	2	数字	入	
34	PFガイダンス1	39	漢字	出	
35	PFガイダンス2	39	漢字	出	
36	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

画面項目一覧表	作成日付	改定日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

12.連携情報処理　12.2送付分届書等振分け

画面番号		画面名	送付分届書等一覧

No.	項目名	桁数	タイプ	入出力	備考
1	画面ID	8	英数字	出	
2	システム日付	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
3	ページ	5	英数字	出	「99/99」で編集
4	一連番号	3	数字	出	
5	受理地	15	漢字	出	
6	届書番号	7	数字	出	
7	届出選択事件名	15	漢字	出	
8	受付日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
9	受信日	7	英数字	出	「元号コード　年.月.日」で編集
10	受信時間	6	数字	出	「時:分:秒」で編集
11	受付番号	7	数字	出	
12	受付事件名	15	漢字	出	
13	事件本人区分名称	8	漢字	出	
14	事件本人氏名	24	漢字	出	
15	同時決裁受領番号1	7	数字	出	
16	同時決裁受領番号2	7	数字	出	
17	同時決裁受領番号3	7	数字	出	
18	同時決裁受領番号4	7	数字	出	
19	同時決裁受領番号5	7	数字	出	
20	データ状態	15	漢字	出	
*上記4～20を一画面MAX3件分表示する　(複数ページ有り)					
21	選択番号	2	数字	入	
22	取得済受領番号	7	数字	入	
23	PFガイダンス1	39	漢字	出	
24	PFガイダンス2	39	漢字	出	
25	エラーメッセージ行	39	漢字	出	

第 5.6 「帳票」関係仕様

（目次）

(1) 新帳票一覧表

(2) 帳票設計書

(3) 帳票項目一覧表

第 5 6	詳細仕様説明書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
ドキュメント名称		作成日付	改定日付	版
「帳票」関係仕様		平成 6 年 12 月 1 日	令和　年　月　日	1

〔順守事項〕

(1) 「第 5-6(2) 帳票設計書」に各帳票の順守範囲を示す。

(2) 但し、法令等で定められる帳票(「全部事項証明書」「個人事項証明書」「一部事項証明書」など)は全て順守。

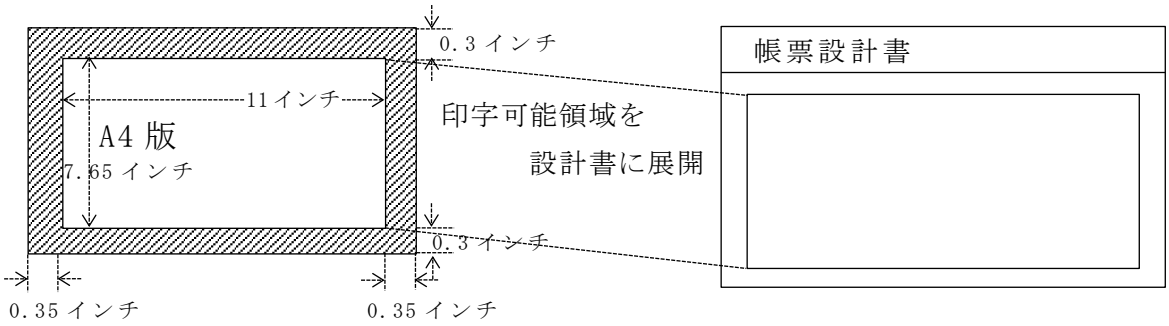
〔留意点〕

(1) 新帳票一覧表に掲げた種類は、規則、準則等で最低必要となる帳票及び戸籍関連事務に関するものである。その他、自治体で運用上必要となる帳票を出力することはかまわない。

(2) 一部の帳票においては、関係省庁との事前調整が必要なものもあるため、様式等決定する上では、注意を要する。

(3) 証明書関係及び外部へ提出する帳票に関しては、用紙サイズを A4 判に統一している。内部帳票に関しては、自治体の運用に合わせて設計すること。

(4) 「帳票設計書(レイアウト)」ワークシートは、印刷不能領域をある程度意識している。(但し、原寸大のサイズで表せないため、参考とすること)システム環境により、合致しない場合の微調整は構わない。



(5) 行ピッチ、文字ピッチ

行ピッチ　：　6LPI
文字ピッチ：　5CPI 又は 10CPI(7 ポ相当、9 ポ相当)

上記のピッチで設計している。

第5.6.(1)

新帳票一覧表

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	4、5、6	新帳票一覧表	以下帳票を追加 ・「広域交付戸籍証明書等」 ・「戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書」 ・「届書等情報内容証明書等」
2	R3	－	新帳票一覧表	最新の法令等に合わせて正しい記載に修正する。 ・戸籍事務 1-1戸籍受付帳 1-2戸籍事務取扱準則38条2項用紙 1-5(高齢者消除)戸籍記載許可申請書 ・証明等に係わる業務 2-6届書預り証明書 ・ 3-1戸籍事件表
3		－		「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正
4	R4	B04	新帳票一覧表	送達確認書の郵送事務が残るため「1-4 届書送達確認書」の帳票名に注意事項を記載する。
5				届書等の法務局への送付がなくなることから「1-2 本籍人送付目録」の帳票名に廃止の旨を記載する。 届書等の保存により届書目録を追加する。 ・戸籍事務 1-8　届書目録(受理分) 1-9　届書目録(受理以外分) 1-10 届書目録(完全渉外・受理分) 1-11 届書目録(完全渉外・受理以外分) 届書目録を「1-3 種類番号帳」で対応する場合を考慮し、出力サイクルに「年次」を追加する。

第5.6.(1)　新帳票一覧表

(1) 作成の目的
　この一覧表は、新システムで使用する帳票を明確にするとともに、現行事務帳票の調査分析･整理統合と「システム化の範囲」とを考慮してまとめたものである。

(2) 作成方法
　業務の処理手順に沿って、各システムの流れ図から帳票を抽出する。さらに、抽出した帳票は統合整理を行い、新システム帳票一覧表に記入する。
　なお、記入方法は次のとおりである。

ア　項番	帳票番号。新システムで使用する帳票を、概ね業務の処理手順に沿って、番号を記入する。
イ　帳票名	現在使用されている帳票の場合はその名称を、新規に作成する帳票の場合は適宜名称を定めて記入する。
ウ　旧番号	(旧帳票番号の略で、現行帳票分析時に用いた一連番号)
エ　規格の有無	法規等で様式が定められている場合は、「有」と記入する。
オ　根拠法令	上記で定める法規等の名称及び条項を記入する。
カ　保存期間	上記で定める保存期間を記入する。
キ　処理区分	オンライン処理･バッチ処理の別を記入する。
ク　出力サイクル	出力のタイミング(日次、月次、年次、随時等)を記入する。
ケ　備考	補足説明を要する場合に記入する。

(3) 新帳票一覧表
　上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

新帳票一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍事務

項番	帳票名	規格	根拠法令	保存期間(年)	オンラインバッチ区分	出力サイクル
1-1	戸籍受付帳 ※根拠法令下段は受付ファイルが発収簿であるもの	有	戸規21条	150	バッチ	月次
		有	準則28条	3		
1-2	本籍人届書送付目録 ※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い廃止	有	準則36条		バッチ	月次
1-3	種類番号帳	無	戸規48条		バッチ	月次 又は年次
1-4	届書送達確認書 ※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い、届書等情報が送信できなかった場合に出力する運用に変更する	無	昭59.6.15 特別区主管課長会		バッチ	日次
1-5	(高齢者消除)戸籍記載許可申請書	有	準則22条	27	バッチ	随時
1-6	相続税法58条通知	有	相続税法58条		バッチ	月次
1-7	宛名シール	無			バッチ	日次
1-8	届書目録(受理分) ※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い追加	無	?		バッチ	月次 又は年次
1-9	届書目録(受理以外分) ※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い追加	無	?		バッチ	月次 又は年次
1-10	届書目録(完全渉外・受理分) ※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い追加	無	?		バッチ	月次 又は年次
1-11	届書目録(完全渉外・受理以外分) ※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い追加	無	?		バッチ	月次 又は年次

新帳票一覧表			作成日付	改訂日付	版
			平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名					
証明等に係わる業務					
項番	帳票名	規格	根拠法令	保存期間(年)	オンラインバッチ区分	出力サイクル
2-1	全部事項証明(戸籍謄本)	有	戸規12条		オンライン	随時
2-2	一部事項証明(戸籍抄本)	有	戸規1、2条		オンライン	随時
2-3	記録事項証明(戸籍記載事項証明)	有	戸規14条		オンライン	随時
2-3-1	一部証明書	有	戸規79条の12		オンライン	随時
2-4	届書受理証明 (出生、縁組、離縁、婚姻、離婚、死亡、他)	有	戸規66条		オンライン	随時
2-5	戸籍法41条証書提出の証明	無			オンライン	随時
2-6	届書預り証明書(婚姻届受理照会中、婚姻届以外の受理照会中である旨の通知書も含む)	無			オンライン	随時
2-7	身分証明書	無			オンライン	随時
2-8	死体埋火葬許可証 (死体埋火葬許可交付申請書も含む)	有	墓地･埋葬法		オンライン	随時
2-9	本籍の町名変更についてのお知らせ(ハガキ)	無			バッチ	不確定
2-10	本籍の町名変更についてのお知らせ(証明書)	無			オンライン	不確定
2-11	広域交付戸籍証明書等	有	戸籍法第120条の2		オンライン	随時
2-12	戸籍電子証明書等	有	戸籍法第120条の3		オンライン	随時
2-13	届書等情報内容証明書等	有	戸籍法第120条の6		オンライン	随時

第5-6-(1) 新帳票一覧表

新帳票一覧表			作成日付	改訂日付	版	
			平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3	
適用業務名						
統計事務						
項番	帳票名	規格	根拠法令	保存期間(年)	オンラインバッチ区分	出力サイクル
3-1	戸籍事件表	有	準則21条	10	バッチ	年次

第5.6.(2)

帳票設計書

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	4、5、6	帳票設計書	以下帳票を追加 ・「広域交付戸籍証明書等」 ・「戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書」 ・「届書等情報内容証明書等」
2		7		以下帳票を変更 ・「事件表(その2)」
3	R3	B06	帳票設計書	・届書等情報内容証明書等 3.運用関係に留意点を追加
4		－		法令等の見直しによる修正 ・事件表_概要説明 ・事件表(その1)
5				誤植による修正 ・広域交付戸籍証明書等の証明書イメージの「発行番号」「以下次頁」を削除
6				「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正
7	R4 標準仕様書修正	25	帳票設計書	現行の準則と異なる部分を修正 ・事件表(その1)の10親権・未成年者の後見・後見監督②嘱託の「甲類審判」を「別表第一審判の確定」に修正
8		－		広域交付戸籍証明書(電算化前)に発行番号を追加し、発行日を修正 ・発行番号を追加 ・年月日を算用数字から漢数字に修正
9	R4 連携システムに係る修正	B04		送達確認書の郵送事務が残るため届書送達確認書を修正 ・現在の仕様を「Ⅰ　戸籍情報連携システム運用前」と規定 ・「Ⅱ　戸籍情報連携システム運用後」の仕様を追加
10				届書等の法務局への送付がなくなることによる修正 ・本籍人届書送付目録 3.運用関係に廃止の旨を記載 ・渉外関係届書写し送付目録 3.運用関係に廃止の旨を記載
11				届書等の保存により届書目録を追加 ・届書目録及び届書目録(完全渉外分)を追加 ・届書目録様式を追加
12				届書目録を「種類番号帳」で対応する場合の修正 ・2. 編集条件を修正
13		B06		届書等情報内容証明書等の発行において申入書がなく、注意喚起情報があった場合による修正 ・3.運用関係に注意喚起情報が登録されている場合の処理を追加
14		B07		事件表を戸籍情報連携システム運用前と運用後で異なる場合の様式を切り分ける修正 ・4.その他に運用変更による様式の切り分けを記載 ・事件表(その２)を現行様式に修正 ・事件表(その２)戸籍情報連携システム運用後の様式を追加 ・事件表(その４)を追加
15		B06 指摘事項管理表№30		届書等情報内容証明書等の発行において、届書等情報には添付書面画像がないことによる修正 ・3.運用関係に添付書面の削除及び複数の届書が含まれている場合の対応を記載
16		申し送り事項一覧 №4		戸籍情報連携システム運用後の戸籍事件表(その2)の第3表に注記を追加することによる修正 ・(5)に広域交付証明書、戸籍電子証明書提供用識別符号、電子証明書の「除籍１」「除籍２」について注記を追加
17		申し送り事項一覧 №9		受付ファイルの発送日を、発送日と発信日に切り分ける修正 ・戸籍受付帳に4.留意点を記載 ・戸籍受付帳様式の「発送」を「ＫＫ」に変更 ・種類番号帳に4.留意点を記載 ・種類番号帳様式の受理・送付欄に「（ＫＫ）」を追加

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
18		申し送り事項一覧No.12		広域交付戸籍証明書等がイメージの場合の用紙サイズ変更による修正 ・1.様式 (3)広域交付除籍証明書(電算化前)に用紙サイズの変更ができる旨の記載を追加

第5.6.(2)　帳票設計書

(1) 作成の目的

法令等で定められている様式のほか参考提示できる様式についても、そのレイアウトを作成し、帳票の大きさ、出力する項目及び位置を明確にするものである。

(2) 作成方法

帳票の見出し部分と出力部分を記入する。

出力部分の属性、タイプについては、次のとおりである。

K:漢字(全角)

N:カナ(以下、半角)

X:英数字カナ

9:数字

なお、数字･英字･カナの項目であっても2バイト文字で出力したい場合は、「K」で記入する。

(3) 帳票設計書

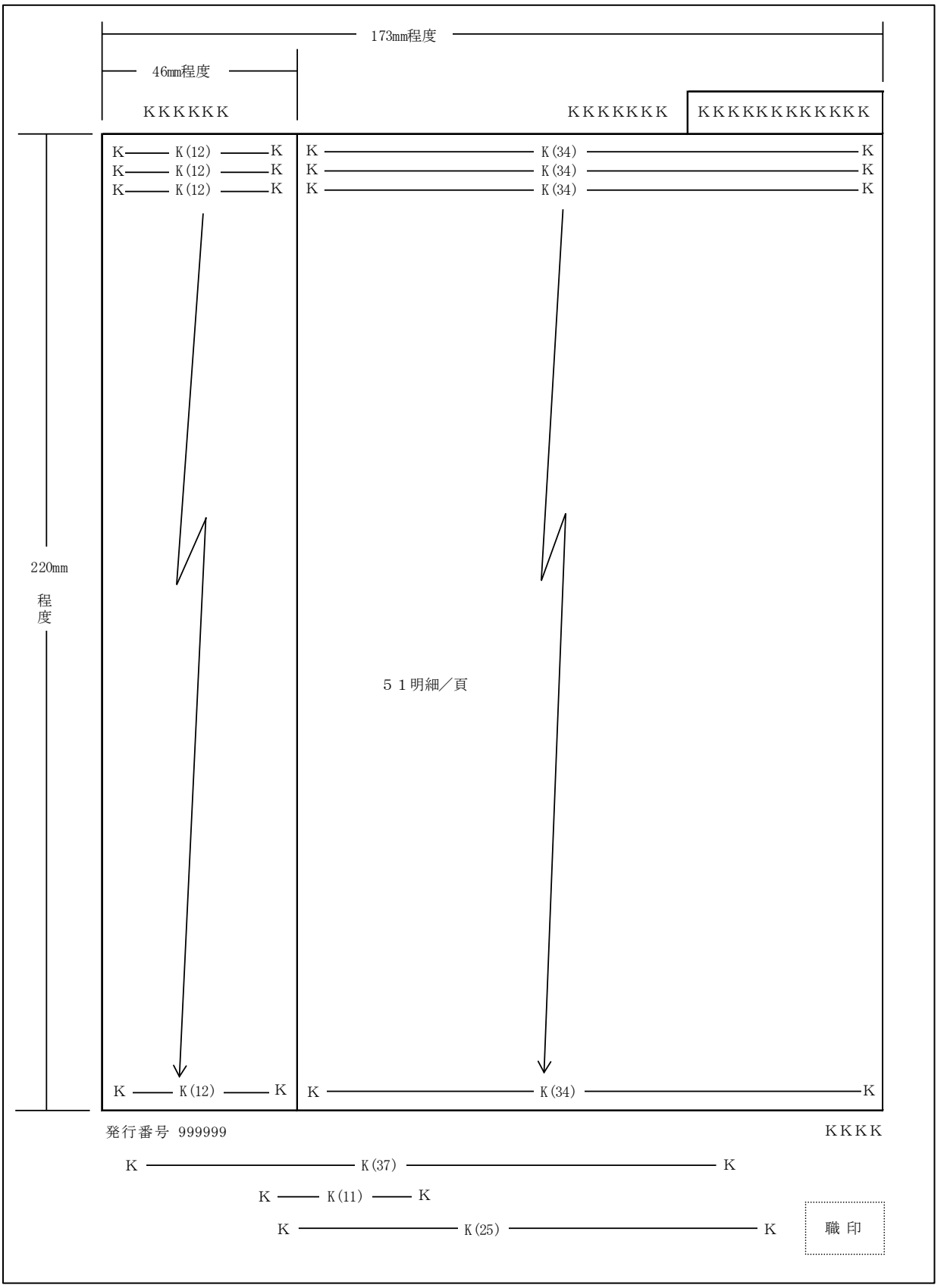
上記の検討を経て作成した帳票設計書は、以下のとおりである。

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

証明書発行

記録事項証明書の規格(民二第7002号通達　別紙6)	帳票名	全部・個人・一部事項証明書・戸籍事務専用(共通ﾌｫｰﾏｯﾄ)

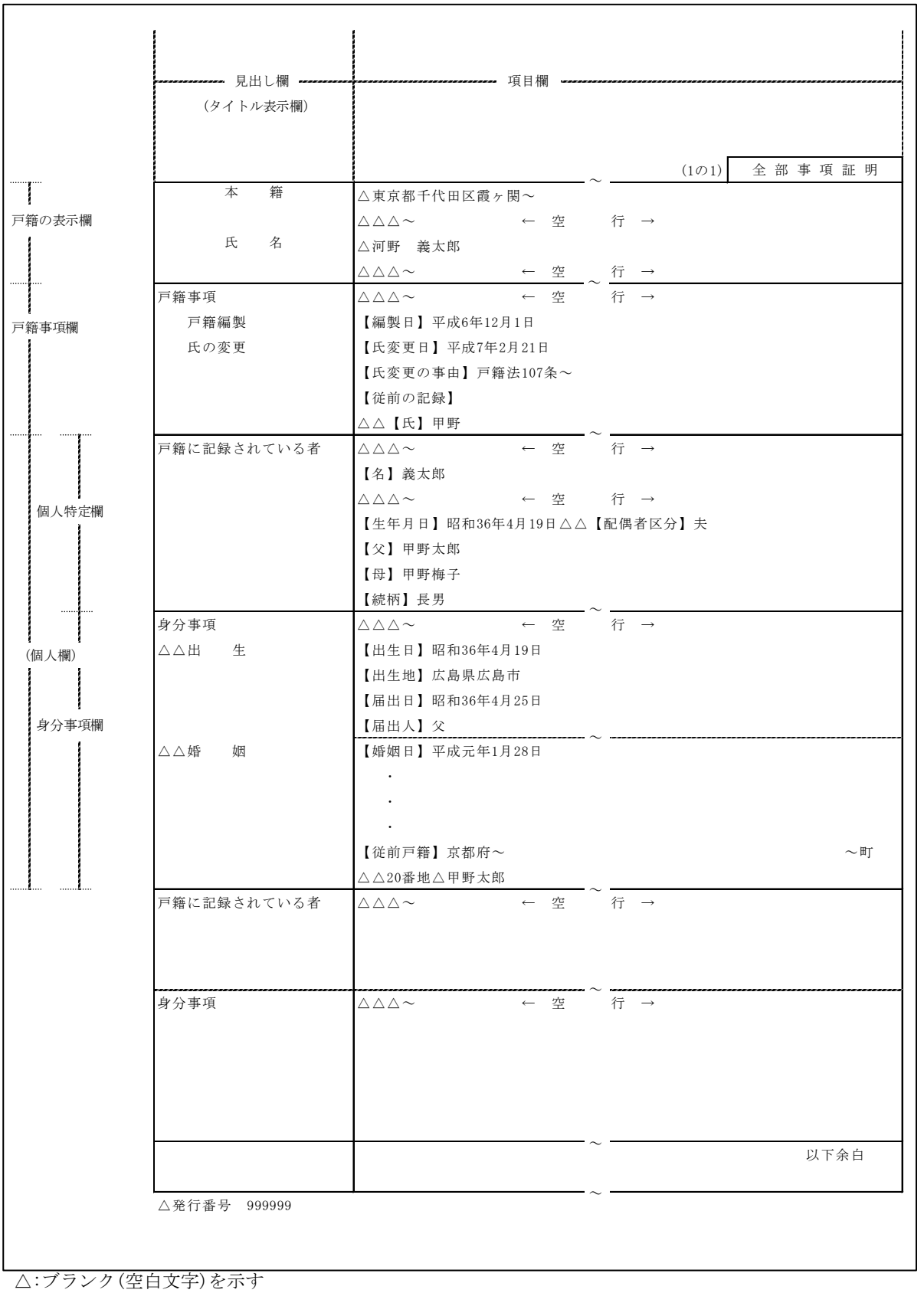


帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2

適用業務名

証明書発行

証明書概要説明での呼称	帳票名	全部・個人・一部事項証明書・戸籍事務専用(共通ﾌｫｰﾏｯﾄ)



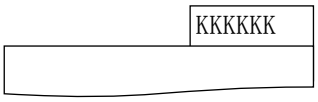
△:ブランク(空白文字)を示す

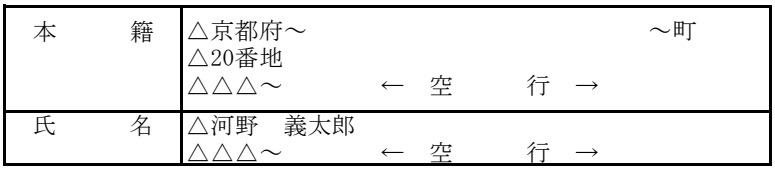
帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14

適用業務名

証明書概要説明書

証明書の様式、出力条件について以下に示す。証明書の出力条件については、全国統一様式を図るため詳細項目にわたり基準を定めている。

項番	項目	内容
1	様式	戸籍法施行規則第73条、79条の12を遵守する
2	証明書の種類	1. 全部事項証明書(戸籍謄本) 一戸籍に記録している全部の事項を証明したもの 2. 個人事項証明書(戸籍抄本) 一戸籍内の特定個人の記録についての全部証明したもの 3. 一部事項証明書(記載事項証明書) 一戸籍内の特定個人の記録中特定事項についての証明したもの 4. 戸籍事務専用 市区町村間の連絡(届書添付)、法務局の問い合わせ、訂正通知等の用途で使用する。 管掌者番号および市区町村長限りの職権訂正事項を含めて、記録されているすべての事項を出力する。 5. 一部証明書 戸籍法第126条に基づき、一戸籍内の特定個人の記録中特定事項について証明したもの 証明書の種類を表すため、様式の右側上部欄外に表示する。  「全部事項証明」 「戸籍事務専用」 「個人事項証明」 「一部証明」 「一部事項証明」
3	用紙サイズ	日本工業規格A列4番縦
4	行間隔	6行/インチ(6LPI)
5	行数	外枠内で区切り罫線も含めて51行(明細)/頁
6	文字サイズ	標準10ポ(ポイント)程度 但し 1. 個人の名……14ポ程度 ・2行表示の場合に文字が認識できる程度であり、6行/インチでの最大文字程度 ・全角文字の縦横を等倍にしたもの。縦倍のみ、横倍のみとすることは、著しく字形が変わるため不可とする 2. 認証文～認証者…12ポ程度 ・特に規定しないが、極力上記に示すサイズで出力する。
7	文字間隔	特に規定はしない。但し、判読しやすいものとする。
8	文字数	文字サイズに依存
9	線の種類	外枠、証明書の種類枠及び罫線は固定とする。(戸籍の除籍表示枠は、除籍の場合のみ表示)他は、罫線(文字の一種として文字分のスペースをとる線)を用いる 1.実線罫線 ・個人の除籍及び消除の表示を囲む線 ・戸籍の表示、戸籍事項及び戸籍に記載されている者の区分け ・最終行の区切り 2.破線罫線 ・戸籍に記載されている者の名欄と身分事項の区分け ・身分事項の事件毎の区分け
10	戸籍の除籍の表示	右記のように外枠の左上に表示する。 1葉目のみに表示し、2葉目以降表示しない。 除籍 本籍
11	丁数の表示	証明書が複数となる場合は、総数(N)と該当頁(n)を「(Nのn)」の様式で表示する。 証明書が2枚の場合は、「(2の1)」「(2の2)」となる。 出力位置は、証明の種類表示の左側に次のように表示する。

		(2の1) 全 部 事 項 証 明　　(10の1) 全 部 事 項 証 明
12	空白行の取扱い	1.見出し欄及び項目欄ともに空白のもの(縦罫線は除く) ・戸籍表示欄の「本籍」の次行 ・戸籍表示欄の「氏名」の次行 ・戸籍に記録されている者の「名」の次行 ・「以下余白」の表示以降の行 2.項目欄のみ空白のもの(縦罫線は除く) ・見出し欄に次のタイトル表示のある行 「戸籍事項」「戸籍に記録されている者」「身分事項」
13	個人の除籍・消除	個人の除籍・消除に該当する場合は、次の位置に表示する。  罫線の囲みを含めて、除籍マーク、消除マークと呼ぶ。 これらのマークは、一部事項証明書では表示しない。
14	項目欄の表示	1.戸籍の表示欄 ・本籍、氏名は、2桁目より表示する。 2.その他の項目欄 ・記録の要素項目は、要素項目名を「【」と「】」で挟んで表示する。 ・基本的に、要素項目名を1桁目より表示し続けてデータを表示する。
15	配偶者区分の表示	1.「夫」「妻」の場合のみ表示する。「生存配偶者」は表示しない。 2.出力表示位置 【生年月日】の後に次のように表示する。(固定位置) (項目欄カラム)‥‥+‥‥10‥‥+‥‥20‥‥+‥ 【生年月日】昭和36年10月30日△【配偶者区分】夫 【生年月日】平成6年1月4日△△△△【配偶者区分】妻
16	折返しの表示	要素項目名の表示及びその内容項目が、対象枠欄の1行に収まらない場合は、項目欄内の次の行へ折り返して表示する。 その場合の2行目以降の表示を以下に規定する。 1.項目の1行目の先頭表示位置と同位置より表示する項目 ・戸籍表示欄の「本籍」「氏名」 ［例］ 
16	折返しの表示	2.「【」の位置から3桁目(2桁空白)より表示する項目 ・戸籍事項欄及び身分事項欄 ・【名】を除く個人特定欄 ［例］【従前戸籍】XXX県XXXXXX郡大字XXXX字123 △△4番地XXX△甲野義太郎

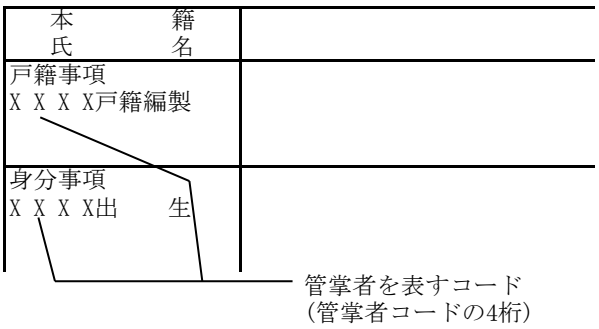
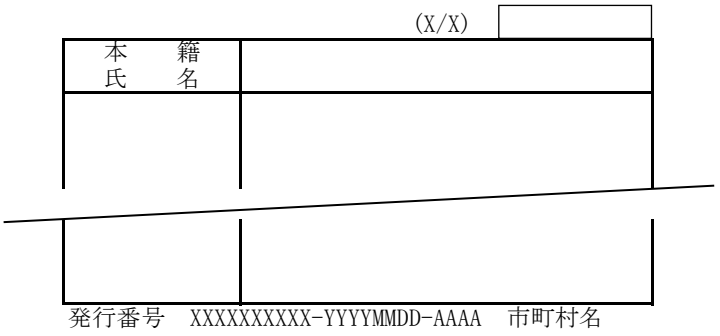
<table>
<tr><td>17</td><td>空白文字の取扱い</td><td>要素項目名の表示及びその内容項目表示には、基本的に空白文字は使用しない。
氏名など氏と名が区分けされていても空白文字は詰めて表示する。
但し、以下に示す場合は除外する。
《例外》
a.戸籍の表示の「本籍」「氏名」の先頭文字
b.戸籍の表示の「氏名」の氏と名の区分け
c.身分事項中の要素項目で、本籍と筆頭者氏名および資格と氏名等との区分け
［例］
【届出人】親族　甲野啓二朗</td></tr>
<tr><td>18</td><td>(養)父母欄の表示</td><td>父母欄に関しては、固定表示とするが、養父母欄は内容が設定されている場合のみ表示する。
［例］
【父】甲野太郎　【父】甲野太郎　【養父】乙川次郎　【養父】乙川次郎
【母】甲野梅子　【母】　【養母】乙川花子　【続柄】養女
【続柄】長男　【続柄】男　【続柄】養女</td></tr>
<tr><td>19</td><td>一頁内の出力条件
(改頁)</td><td>①氏名の記載順序は、戸籍法14条の規定に従い戸籍に記載された順に出力する。
②一用紙に複数人を出力する場合は、各個人の記録の間に罫線(実線)を引き、区切りを明らかにする
③同一ページ内に収まらない場合は、改頁しその続きを冒頭から出力する。
④様式の枠内下部に余白が生じる場合には、罫線(実線)を引いた上「以下余白」の旨を表示する。
　また、証明が複数ページにわたる場合は、右下枠外に「以下次頁」と表示する。

(2の1) 全部事項証明
本　籍
氏　名
戸籍事項
戸籍に記録・ 【名】太郎
身分事項 (1)
(2)
(3)
(4)
以下次頁

(2の2) 全部事項証明
(4)の続き
戸籍に記録・ 【名】花子
身分事項 (1)
(2)
戸籍に記録・ 【名】次郎
身分事項 (1)
(2)
以下余白

〔説明〕
・[例1]の(2の1)に太郎の情報が全て収まらないため、改頁し(2の2)の冒頭から太郎(4)の続きを表示する。
続けて花子の情報を表示する。</td></tr>
<tr><td>20</td><td>発行番号</td><td>1証明書に対しての固有の管理番号を付設する。(桁数、内容を任意)</td></tr>
<tr><td>21</td><td>認証者の表記</td><td>職務代理者が認証する場合は、次に示すように資格敬称を付加して表示する。

［市区町村長の場合］　何々市区町村長　何某　職印
［職務代理者の場合］　何々市区町村長　職務代理者　助役　何某　職印
↓
資格名称(助役、吏員)</td></tr>
<tr><td>22</td><td>認証文</td><td>戸籍施行規則第73条、79条の12を遵守する</td></tr>
<tr><td>23</td><td>認証印</td><td>電子印か朱印を用いる。
電子印(印鑑証明等に用いることの出来る性能を有するハード)を用いる場合は、地紋入りの用紙を用いること。</td></tr>
</table>

24	戸籍事務専用	記録された事項単位に管掌者が判別できるようレコード中の管掌者コード等を出力表示すること。出力位置は、タイトルの左横とする。 [例]  戸籍事務専用帳票は内部資料の位置付けであり法定の帳票ではない。このため全部事項証明等の法定の帳票とは性質的に異なるため、認証文から認証印までの出力項目を下記に示す内容に規定し遵守するものとする。 [出力項目] ・認証文 「これは、戸籍に記録されている全ての事項を出力したものである。」 ・作成日 ・市区町村名 ※管掌者、認証印は出力しない
25	再製した戸籍の証明	申出再製により再製した戸籍を全部事項証明書、個人事項証明書で出力する場合、再製に関する事項は出力しない。 ただし、一部事項証明で再製に関する事項の証明請求があった場合には出力する。 (平成14年12月18日民一第3000号民事局長通達　第6)
26	法務省民一第440号の対応 (契印不要の際の仕様)	 契印を不要とする際は、毎葉に発行年月日、市町村名、発行端末番号、任意の発行番号ページ番号及び総ページ数を印刷することとされている ・ページ番号、総ページ数は項番11の「丁数の表示」とする ・発行番号、発行年月日、端末番号はハイフンでつなげる ・発行番号、発行年月日、端末番号、市町村名の印刷位置は上記箇所とする ・表示順は発行番号、発行年月日、端末番号、市町村名の順とする ・発行番号の桁数はメーカー任意とする ・端末番号の桁数はメーカー任意とする ・市町村名を()で囲むことはメーカ任意とする
27	個人事項証明	1.改製前に個人除籍となった筆頭者の個人事項証明について 発行の抑制について、機能としては警告メッセージとし、仕組みについてはメーカー任意とする

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名
証明書発行

帳票番号		帳票名	

タイトル文字の表示
　戸籍事項･身分事項のタイトル文字出力について、以下に示す文字数(文字列)により表示する。

本　籍 氏　名	本　籍 氏　名	本　籍 氏　名	
戸籍事項 転　籍 戸籍編製 戸籍消除 戸籍回復 戸籍改製 戸籍再製 氏の変更	戸籍事項 訂　正 訂　正 文字訂正 文字関連訂正 文字関連訂正 消　除 回　復	戸籍事項 更　正 更　正 文字更正 文字関連更正 文字関連更正	戸籍事項 追　完 追　完 記　録
戸籍に記録されている者 ←　12文字分　→			
身分事項 出　生 子の出生 認　知 親に対する認知 養子縁組 配偶者の縁組 婿養子縁組 養子離縁 配偶者の離縁 特別養子縁組 民法817条の2 特別養子離縁 婚　姻 婿養子縁組婚姻 入夫婚姻 離　婚 親　権 後　見 保　佐 死　亡 配偶者の死亡 高齢者消除 失踪宣告 配偶者の失踪宣告 復　氏 配偶者の復氏 姻族関係終了 推定相続人廃除 入　籍 子の入籍 配偶者の入籍 分　籍 国籍取得 子の国籍取得 養子の国籍取得	身分事項 配偶者の国籍取得 親の国籍取得 養親の国籍取得 帰　化 子の帰化 養子の帰化 配偶者の帰化 親の帰化 養親の帰化 後見人の帰化 保佐人の帰化 国籍喪失 配偶者の国籍喪失 国籍選択 外国国籍喪失 氏の変更 配偶者の氏の変更 名の変更 就　籍 養子縁組取消し 配偶者の縁組取消し 養子離縁取消し 配偶者の離縁取消し 婚姻取消し 離婚取消し 失踪宣告取消し 配偶者の失踪宣告取消し 推定相続人廃除取消し	身分事項 訂　正 訂　正 文字訂正 文字関連訂正 文字関連訂正 記　録 記　録 消　除 回　復 追　完 追　完 配偶者の国籍変 配偶者の氏名変更 移　記 移　記 除　籍 引取り 子の復籍 更　正 更　正 文字更正 文字関連更正 文字関連更正	身分事項

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
帳票名称			
戸籍受付帳			

1.様式

(1)A4版横

(2)様式については規定しないが、極力提示した様式に準じること。
(届書送付目録と兼用する場合も考えられるため、提出先となる法務局の事務作業を考慮し、準じた様式で作成すること)

(3)出力項目は、受付ファイルに記録されている内容を全て対象とする。

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時出力(特に定めない)
但し、受付ファイルの過年度レコードを削除する際に、受付レコードの内容を受付帳として同時出力し保管するものとする。

(2)抽出条件
①受付ファイルから、過年度レコードを削除するものを対象とする。
(削除範囲指定方法は、特に規定しない)
②同一受領番号が存在する場合には、最新レコード(枝番の大きいもの)。

(3)明細出力順位
①[受付年月日]……昇順
②[受領番号]……昇順

3.運用関係

(1)発収簿も兼ねるため、内部資料として処分区分による並べ変え、抽出条件を行っても構わない。
(出張所別でも可)

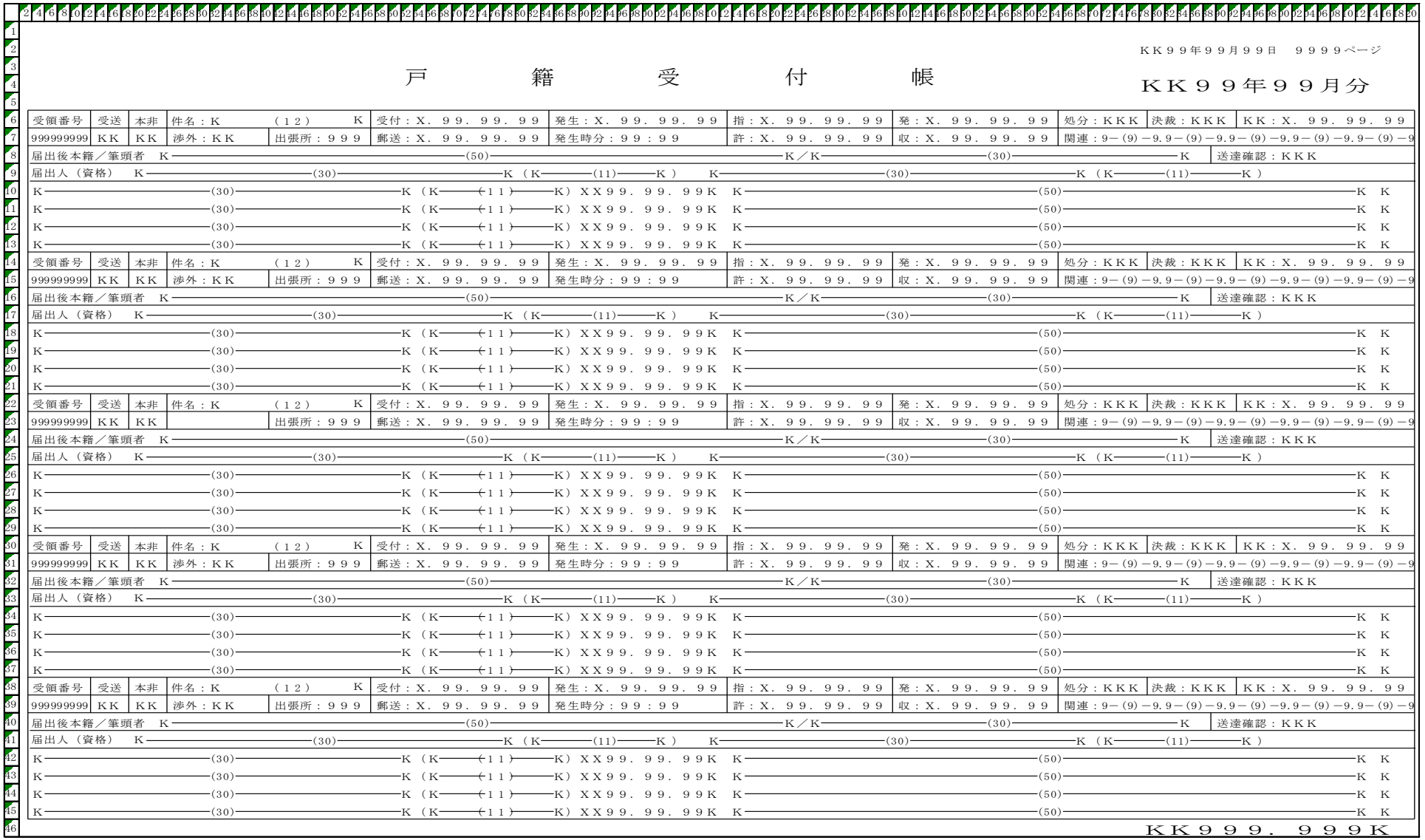
(2)届書送付目録などと兼用する場合の、編集条件は該当帳票の項を参照のこと。

(3)システム導入自治体の運用に合わせて、各種条件を取り決めること。

4.留意点

(1)戸籍受付帳の様式の「決裁」の横の「ＫＫ」は受領番号で届書処理通番ファイルを検索し、
届書等情報送信区分が1又は届書処理通番ファイルが無いの場合:「送信」
それ以外の場合:「発送」と印字する。
※戸籍情報連携システム運用開始後に変更する。

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和4年3月31日	版	R4
作業名	戸籍受付帳					



帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和4年3月31日	版	R4
作業名	戸籍受付帳					

平成　６年　２月　１日　　５９ページ

戸　　籍　　受　　付　　帳

平成　６年　１月分

受領番号	受送	本非	件名：出生		受付：４．　６．　１．１２	発生：４．　６．　１．　７	指：	発：	処分：受　理	決裁：決　裁	送信：
199400001	受理	本籍	渉外：	出張所：００１	郵送：	発生時分：	許：	収：	関連：　．　．　．　．		
届出後本籍／筆頭者						／				送達確認：不要	
届出人（資格）　甲野　花子						（母　　）			（　　）		
甲野　啓太郎						（　　）平成　６．１．７生　千代田区平河町１丁目４番地					
						（　　）					
						（　　）					
						（　　）					

受領番号	受送	本非	件名：婚姻		受付：４．　６．　１．１２	発生：４．　６．　１．１２	指：	発：	処分：受　理	決裁：決　裁	送信：
199400002	受理	本籍	渉外：	出張所：００１	郵送：	発生時分：	許：	収：	関連：　．　．　．　．		
届出後本籍／筆頭者　千代田区平河町３丁目１５番地							／乙川　忠司			送達確認：不要	
届出人（資格）						（　　）			（　　）		
乙川　忠司						（夫　　）昭和３５．　４．１９生　千代田区平河町３丁目１５番地					
春野　梅子						（妻　　）昭和４０．１２．２４生　千代田区有楽町１丁目６番地					
						（　　）					
						（　　）					

受領番号	受送	本非	件名：婚姻		受付：４．　６．　１．１３	発生：４．　６．　１．　２	指：４．　６．　１．１８	発：４．　６．　１．１３	処分：受　理	決裁：決　裁	送信：４．　６．　１．２１
199400003	受理	非本	渉外：渉外	出張所：００２	郵送：	発生時分：	許：	収：４．　６．　１．２０	関連：　．　．　．　．		
届出後本籍／筆頭者　広島市南区西旭町５番							／小泉　今日子			送達確認：到達済	
届出人（資格）						（　　）			（　　）		
フォンデンボッシュ．ウェイン						（夫　　）１９５５．１０．　３生　アメリカ合衆国					
小泉　今日子						（妻　　）平成３９．　３．　３生　広島市南区西旭町５番					到
						（　　）					
						（　　）					

受領番号	受送	本非	件名：養子縁組		受付：４．　６．　１．１３	発生：４．　６．　１．１３	指：	発：	処分：受　理	決裁：決　裁	発送：４．　６．　１．１３
199400004	受理	本籍	渉外：	出張所：００１	郵送：	発生時分：	許：	収：	関連：　．　．　．　．		
届出後本籍／筆頭者						／				送達確認：到達済	
届出人（資格）乙川　幸助						（親権者父　　）乙川　明美			（親権者母　　）		
甲野　義太郎						（義父　　）昭和１０．　６．１８生　千代田区永田町４丁目５番地					
甲野　ももこ						（義母　　）昭和１４．　８．　６生　千代田区永田町４丁目５番地					到
乙川　英助						（養子　　）昭和４５．１１．２２生　群馬県前橋市千代田町１丁目２７番地					
						（　　）					

受領番号	受送	本非	件名：死亡		受付：４．　６．　１．１４	発生：４．　６．　１．１３	指：	発：	処分：受　理	決裁：決　裁	送信：
199400005	受理	非本	渉外：	出張所：００１	郵送：	発生時分：　７：３０	許：	収：	関連：　．　．　．　．		
届出後本籍／筆頭者						／				送達確認：不要	
届出人（資格）　小田原　庄助						（親族　　）			（　　）		
小田原　長十郎						（　　）大正　２．　８．　８生					
						（　　）					
						（　　）					
						（　　）					

合計　　２９６件

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
本籍人届書送付目録			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準ずること。

2.編集条件

(1)出力サイクル
月次処理とし、1ヶ月分(1日から末日)を編集する。

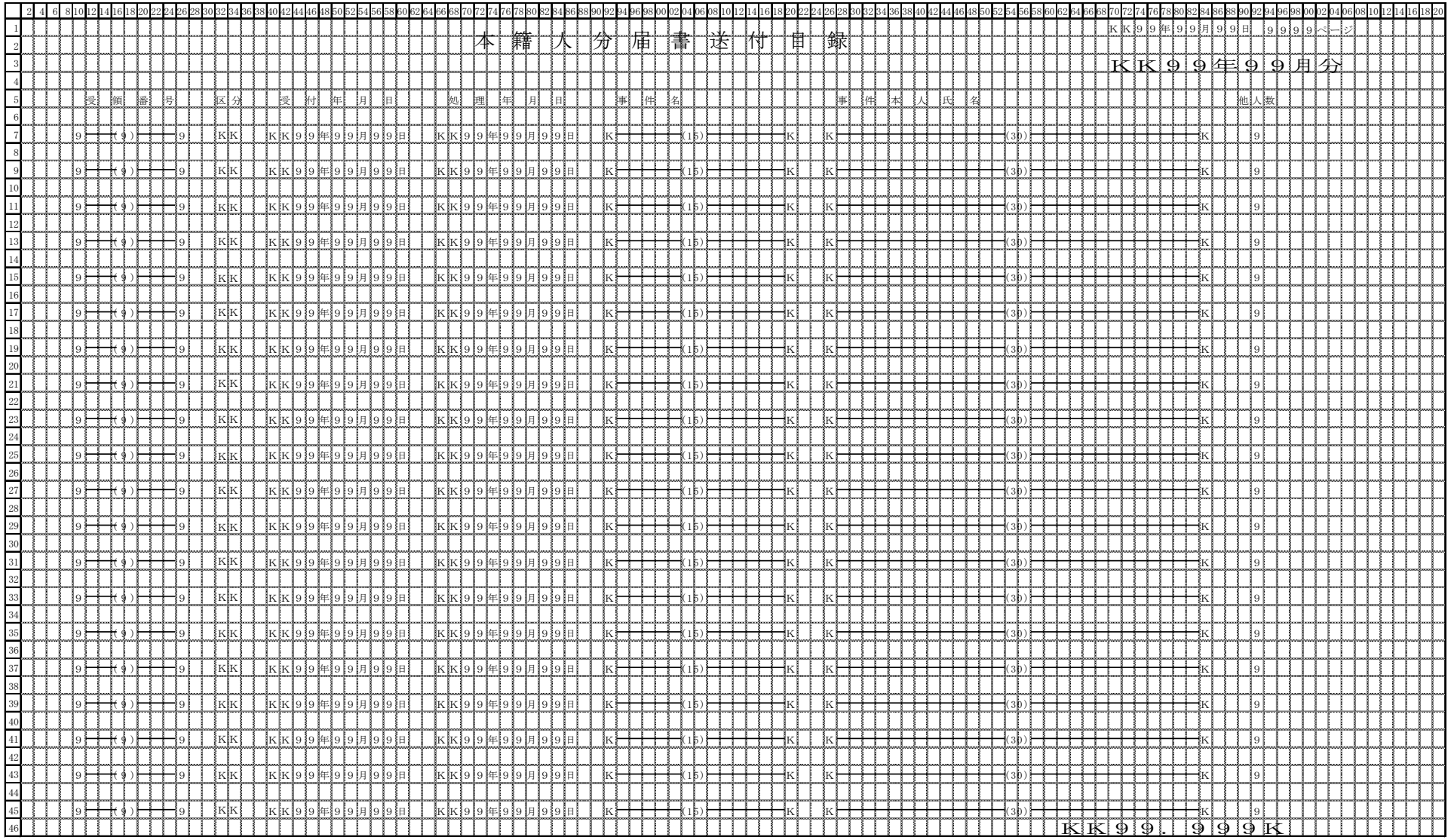
(2)抽出条件
受付ファイルのレコード中
「処分区分」=1(受理)かつ「届書送付目録区分」=1(有)のレコードを抽出する。
※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。
認知届が「胎児認知」かつ「受理送付区分」=1(受理)の場合は出力しない。
出生届に関連受領番号があった場合、関連受領番号の受付事件名が「胎児認知」の場合は、
胎児認知を目録に出力する。

(3)明細出力順位
①[処理年月日]……昇順
②[受付年月日]……昇順
③[受領番号]
※[処理年月日]は、[発年月日]=スペースのとき、[受付年月日]
[発年月日]≠スペースのとき、[収年月日]

3.運用関係

※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い廃止

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	本籍人届書送付目録					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
涉外関係届書写し送付目録			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準ずること。

2.編集条件

(1)出力サイクル
月次処理とし、1ヶ月分(1日から末日)を編集する。

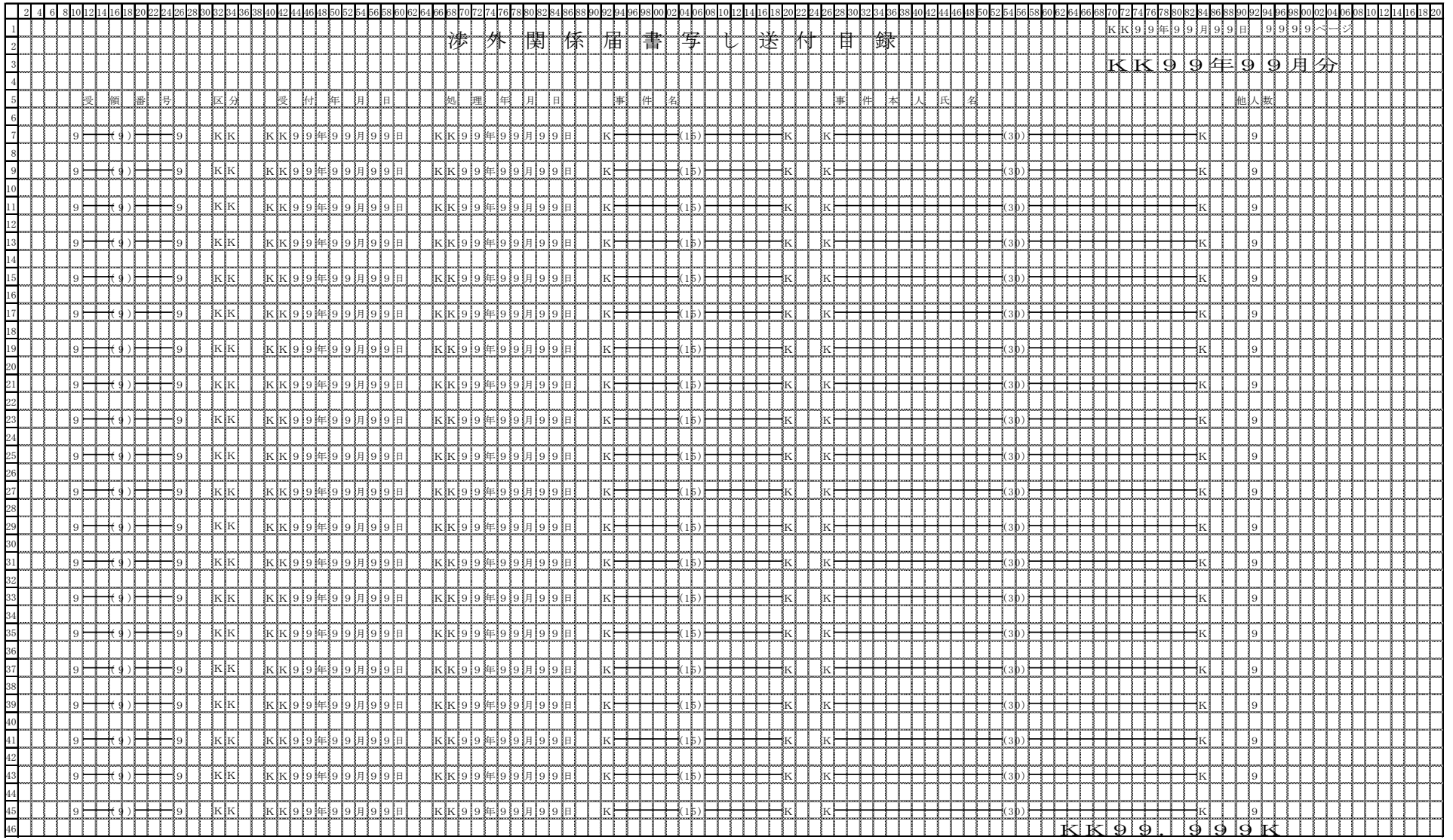
(2)抽出条件
受付ファイルのレコード中
「涉外区分」=1(涉外)かつ
「処分区分」=1(受理)かつ
「届書送付目録区分」=1(有)のレコードを抽出する。
※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。
認知届が「胎児認知」かつ「受理送付区分」=1(受理)の場合は出力しない。
出生届に関連受領番号があった場合、関連受領番号の受付事件名が「胎児認知」の場合は、
胎児認知を目録に出力する。

(3)明細出力順位
①[処理年月日]‥‥‥‥‥昇順
②[受付年月日]‥‥‥‥‥昇順
③[受領番号]
※[処理年月日]は、[発年月日]=スペースのとき、[受付年月日]
[発年月日]≠スペースのとき、[収年月日]

3.運用関係

※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い廃止

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	渉外関係届書写し送付目録					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
帳票名称			
種類番号帳			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準じること。

2.編集条件

(1)出力サイクル
＜戸籍情報連携システム運用前＞
月次処理とし、1ヶ月分(1日から末日)を編集する。
＜戸籍情報連携システム運用後：届書目録として使用する場合＞
月次処理又は年次処理とするが運用に任せる。
様式の右上の報告年月「ＫＫ年ＫＫ月分」は「ＫＫ年分」への変更も可。

(2)抽出条件
＜戸籍情報連携システム運用前＞
受付ファイルのレコード中
「処理区分」=1(受理)かつ
「届書送付目録区分」=1(有)のレコードを抽出する。
※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。
＜戸籍情報連携システム運用後：届書目録及び届書目録(完全渉外分)として使用する場合＞
届書処理通番ファイル中
「在外送付区分」=0(受理分)または=2(在外公館の直接送付)の「受領番号」で受付ファイルを検索
検索対象の受付ファイルのレコード中
届書目録(受理分)
「処分区分」=1(受理)かつ「渉外区分」≠2(外国人)以外のレコードを抽出する。
届書目録(受理以外分)
「処分区分」≠1(受理)以外かつ「渉外区分」≠2(外国人)以外のレコードを抽出する。
届書目録(完全渉外・受理分)
「処分区分」=1(受理)かつ「渉外区分」=2(外国人)のレコードを抽出する。
届書目録(完全渉外・受理以外分)
「処分区分」≠1(受理)以外かつ「渉外区分」=2(外国人)のレコードを抽出する。
※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。
※抽出条件満たせば、抽出条件の仕様変更はベンダーに一任する。

(3)明細出力順位
①[事件]・・・・・・・・・・・・・・・事件表第2表届出事件表の順
②[受付年月日]・・・・・・・・・・昇順
③[受領番号]・・・・・・・・・・・・昇順

3.運用関係

(1)オプション項目(準則に対して)
[受領番号]、[発送年月日]、[受理・送付]、[出張所名]の項目については任意

4.留意点

(1)種類番号帳の様式の「発送年月日」の横の「（ＫＫ）」は受領番号で届書処理通番ファイルを検索し、
届書等情報送信区分が1又は届書処理通番ファイルが無い場合:「（送信）」
それ以外の場合:「（発送）」と印字する。
※戸籍情報連携システム運用開始後に変更する。

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和4年3月31日	版	R4
作業名	種類番号帳					

種　類　番　号　帳

KK９９年９９月９９日　９９９９ページ

K————————(20)————————K

KK９９年９９月分

事件名：K————(12)————K

種類番号	受領番号	受付年月日 発送年月日	受理・ 送付	事件本人の氏名	出張所名 備考
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	————　————
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	
９９９９９	９９９９９９９	KK９９年９９月９９日	KKKK	K————(30)————K　K————(30)————K	K————(15)————K
		KK９９年９９月９９日	(KK)	K————(30)————K　K————(30)————K	

KK９９．９９９K

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日	令和　年　月　日	R4
適用業務名			
届書目録及び届書目録(完全渉外分)			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定しないが、提示した様式を参考にすること。

2.編集条件

(1)出力サイクル
月次処理又は年次処理とするが運用に任せる。

(2)抽出条件
届書処理通番ファイル中
「在外送付区分」=0(受理分)または=2(在外公館の直接送付)の「受領番号」で受付ファイルを検索
検索対象の受付ファイルのレコード中
届書目録(受理分)
「処分区分」=1(受理)かつ「渉外区分」≠2(外国人)以外のレコードを抽出する。
届書目録(受理以外分)
「処分区分」≠1(受理)以外かつ「渉外区分」≠2(外国人)以外のレコードを抽出する。
届書目録(完全渉外・受理分)
「処分区分」=1(受理)かつ「渉外区分」=2(外国人)のレコードを抽出する。
届書目録(完全渉外・受理以外分)
「処分区分」≠1(受理)以外かつ「渉外区分」=2(外国人)のレコードを抽出する。
※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。
※抽出条件満たせば、抽出条件の仕様変更はベンダーに一任する。

(3)明細出力順位
①[受領番号]……昇順

3.運用関係

戸籍情報連携システムの運用開始において作成
※戸籍情報連携システムの運用開始に伴い種類番号帳を届書目録として使用する場合は作成不要

帳票設計書	作成日付	令和4年3月31日	改訂日付	令和　年　月　日	版	R4
作業名	届書目録及び届書目録(完全渉外分)					

KK９９年９９月９９日　９９９９ページ

届　書　目　録　（　受　理　分　）

受領番号	区分	受付年月日	処理年月日	事件名	事件本人氏名	他人数
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	K	KK９９年９９月９９日	KK９９年９９月９９日	K(15)K	K(30)K	9

KK９９．　９９９K

※届書目録の抽出条件に応じて表題「届書目録(受理分)」を変更する

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
帳票名称			
届書送達確認書			

Ⅰ　戸籍情報連携システム運用前

1.様式

(1)ハガキ
表(送達確認):送付する届書内容を出力
裏(宛名)　　:送付元市区町村名の宛名・・・・・・プレプリントでも可

(2)サンプル様式である。

2.編集条件

(1)出力サイクル
日次処理

(2)抽出条件
発送ファイルから(全件)抽出する
抽出範囲については、運用に合わせて指定する

(3)出力条件
特になし

3.運用関係

(1)届書送達確認書と届書を送付した場合には、受付ファイルメンテナンス処理等により、[発送年月日]を入力する必要がある。

(2)事件本人を基本として届書送達確認書の要･不要を判定しているため、下記の事案においては届書送達確認書は出力されない。このような場合においては手書きの運用で対応することとする。また、この際に受付ファイルの送達確認区分の消し込み確認ができないためこの点も運用で対応する。

届出種別	事案
出生届	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村以外が届出を受理した場合
入籍届	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村以外が届出を受理した場合
国籍収得届	事件本人が一時的に記録される、養子縁組･婚姻前の実方戸籍を管理する市町村以外が届出を受理した場合
	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村以外が届出を受理した場合
	事件本人の日本人配偶者につき新戸籍編製又は日本人配偶者が事件本人の新戸籍に入籍するとき、事件本人の日本人配偶者の除籍の記録を行う市町村以外が届出を受理した場合
帰化届	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村以外が届出を受理した場合
	事件本人の日本人配偶者につき新戸籍編製又は日本人配偶者が事件本人の新戸籍に入籍するとき、事件本人の日本人配偶者の除籍の記録を行う市町村以外が届出を受理した場合

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
帳票名称			
届書送達確認書			

Ⅱ　戸籍情報連携システム運用後

1.様式

(1)ハガキ
表(送達確認):送付する届書内容を出力
事件対象区分=2(事件対象外)、送付先区分=2(参考送付先)の場合、その印字も可
裏(宛名)　:送付元市区町村名の宛名・・・・・・プレプリントでも可

(2)サンプル様式である。

2.編集条件

(1)出力サイクル
日次処理

(2)抽出条件
送付先市区町村情報ファイル中
「送信区分」=3:送達中(紙送付)を抽出する
①届書処理通番から該当の受付ファイルを検索し、受付ファイルの情報から編集する
(戸籍情報連携システム運用前と同様)
②送付先市区町村情報ファイルの送付先市区町村コードが①の市区町村と異なる場合は、
送付先市区町村情報ファイルの情報から編集する
この場合、データが無いため事件本人氏名は印字できない

(3)出力条件
特になし

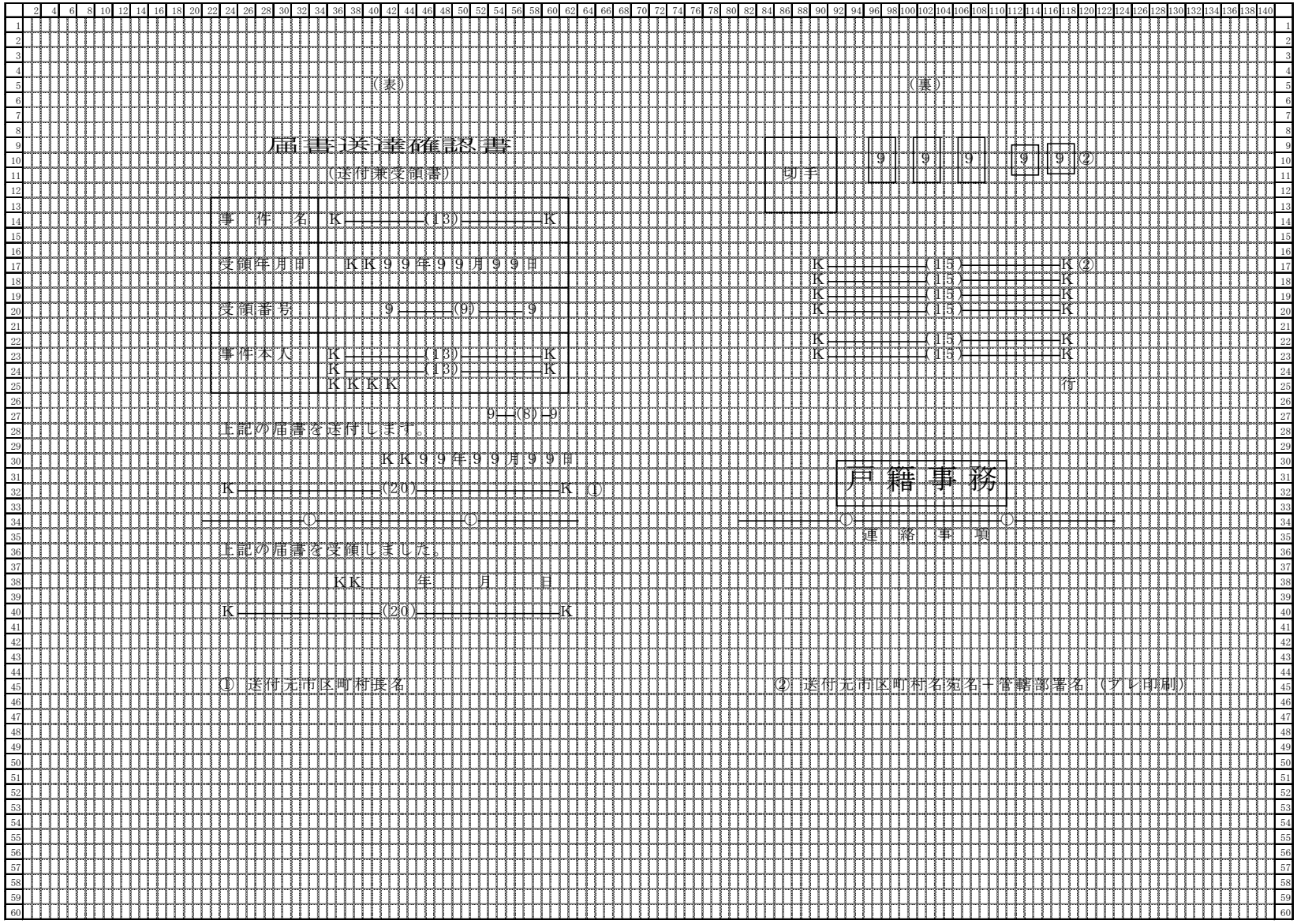
3.運用関係

(1)届書送達確認書と届書を送付した場合には、送付先市区町村情報更新処理等により、
[発信(発送)年月日]を入力する必要がある。

(2)送達確認書の返送が無い場合に、その情報を抽出して帳票出力する機能は任意設計であるが、この情報は
送付先市区町村情報ファイルから実施すること。

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	届書送達確認書					

原寸サイズ:B4
文字ピッチ:5CPI
行ピッチ　:6LPI



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21
適用業務名			
高齢者消除該当一覧			

1.様式

(1)A4版横

(2)サンプル提示
(提示した帳票設計は、東京法務局の確認済み)

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時(数回/年)

(2)抽出条件
100歳以上の年齢を任意で入力できることとする。
但し、抽出は下記条件を満たすこととする。
①120歳以上(個人特定の出生日)
・住所不明(戸籍の附票に記載がない、附票ファイルの住所がスペース、消除されたデータのみ)
(平成22年9月6日　法務省民一第2191号)
・戸籍の附票に外国住所が記載されたもの(平成29年9月19日　法務省民一第1132号)

②100歳以上119歳以下(個人特定の出生日)
・住所不明(戸籍の附票に記載がない、附票ファイルの住所がスペース、消除されたデータのみ)
・該当戸籍内に100歳未満の在籍者がいない

※基準日を設けての抽出については、任意の機能とする。

(3)明細出力条件
特になし
但し、同一戸籍内に複数人該当する場合は、連続して出力すること

3.運用関係

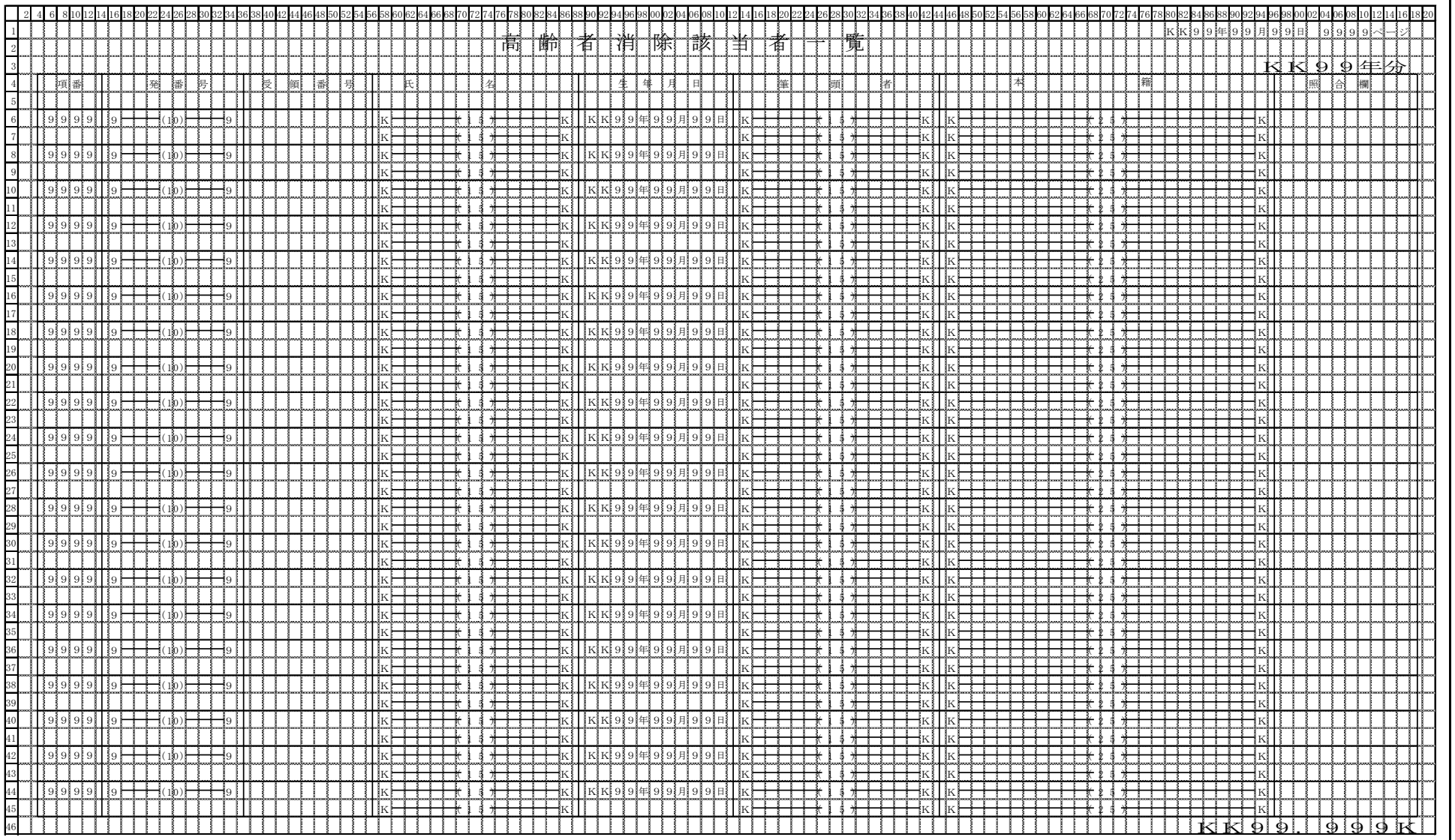
(1)システムで上記条件に合致する該当者を抽出し一覧表を出力する。
その後、高齢者消除の要件に満たしているか職員による調査を行い、法務局に提出する申請書を作成する。
申請書作成以降に関しては、運用に合わせてシステム化を行う。
[第7-2(18) 一括処理]を参考

(2)高齢者消除該当一覧で許可申請を行う場合は、事前に法務局との確認が必要。

4.その他

高齢者消除で使用する戸籍記載許可申請の訂正･記載の事由及び趣旨の記述内容は、参考記載例171を参考にしている。参考記載例171が見直された場合には、内容に基づいて修正を行う。

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和 年 月 日	版	1
作業名	高齢者消除該当一覧					



帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	高齢者消除該当一覧					

平成　5年　8月　1日　　3ページ

高 齢 者 消 除 該 当 者 一 覧

平成　5年分

項番	発番号	受領番号	氏名	生年月日	筆頭者	本籍	照合欄
41	12345		青木源三郎	明治25年10月10日	青木源三郎	千代田区有楽町2丁目3番地	
42	12346		青山忠五郎	明治25年 3月14日	青山忠次	千代田区霞ケ関1丁目1番地	
43	12347		井上政志	明治24年 9月 7日	井上政志	千代田区神田錦町2丁目34番地	
44	12348		上田トラ	明治26年12月25日	上田正吉	千代田区永田町6丁目11番地	
45	12349		金井善吉	明治25年11月19日	金井善吉	千代田区丸の内2丁目1番地	
46	12350		田之畑勇次郎	明治23年 4月14日	田之畑勇次郎	千代田区麹町1丁目1番地	
47	12351		中村ウメ	明治21年 8月 6日	中村正一郎	千代田区大手町3丁目6番地	
48	12352		橋本サク	明治25年10月 3日	橋本寅吉	千代田区有楽町3丁目15番地	
49	12353		三浦文	明治24年 5月 5日	三浦文	千代田区一番町1丁目1番地	
50	12354		村上康雄	明治25年12月31日	村上康雄	千代田区九段下2丁目9番地	
51	12355		安田歌江門	明治24年 5月17日	安田孝三	千代田区神田錦町4丁目22番地	
52	12356		和歌山竜之助	明治24年 1月11日	和歌山竜之助	千代田区竹橋6丁目1番地	

合計　52件

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

作業名

高齢者消除

帳票番号		帳票名	戸籍記載許可申請

受付年月日　ＫＫ９９年９９月９９日
受領番号

書類調査	戸籍記載	記載調査	附票	住民票	通知

戸　籍　記　載　許　可　申　請

Ｋ――――（　）――――Ｋ殿　　ＫＫＫ発第９――――（　）――――９　号
ＫＫ９９年９９月９９日申請
Ｋ　　（　）　　Ｋ
Ｋ――――（　）――――Ｋ

事件本人

氏　　名　Ｋ――――――――――――――（　）――――――――――――――Ｋ

生年月日　ＫＫ９９年９９月９９日

本　　籍　Ｋ――――――――――――――（　）――――――――――――――Ｋ
Ｋ――――――――――（　）――――――――――Ｋ

筆頭者　Ｋ――――――――――――――（　）――――――――――――――Ｋ

訂正・記載の事由　　上記事件本人は、９(3) ９歳以上でその所在が明らかでなく、すでに死亡したものと認められるので、職権をもって死亡の記載をする。
なお、１２０歳以上は、戸籍の附票が空欄であること、もしくは外国住所であること、１２０歳未満は、戸籍の附票が空欄であることを確認した。

訂正・記載の趣旨　　上記事件本人について、死亡の記載をして除籍する。
－記載例－
【高齢者消除の許可日】ＫＫ９９年９９月９９日
【除籍日】ＫＫ９９年９９月９９日

添付資料
全部事項証明、戸籍の附票（写し）

上記申請を許可する。

第　　号

ＫＫ９９年９９月９９日

※年齢は、抽出条件で入力した内容を反映する

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2
帳票名称			
相続税法58条通知			

1.様式

(1)B4版横、A4版縦(東京国税局管内の様式変更版:平成10年2月提出分から)

(2)サンプル提示

(3)一枚目と二枚目以降の様式が異なるので注意のこと

(4)三枚一組みで出力する

パンチ用
提出用
控え用 ┐
　　├ 三枚一組み
　　┘

2.編集条件

(1)出力サイクル
月次

(2)抽出条件
相続税法58条ファイルから指定された範囲を全件抽出
(範囲指定方法については任意)

(3)出力条件
特になし

3.運用関係

(1)届出人住所の項目は、「死亡」届処理で入力されているため出力可。
(提示の帳票設計書では、手書き対応となっている)

(2)システム化に当り、管轄税務署との事前確認を行う必要あり

帳票設計書		作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	3
作業名	相続税法58条通知書　(サンプル)						

富士税務署長殿

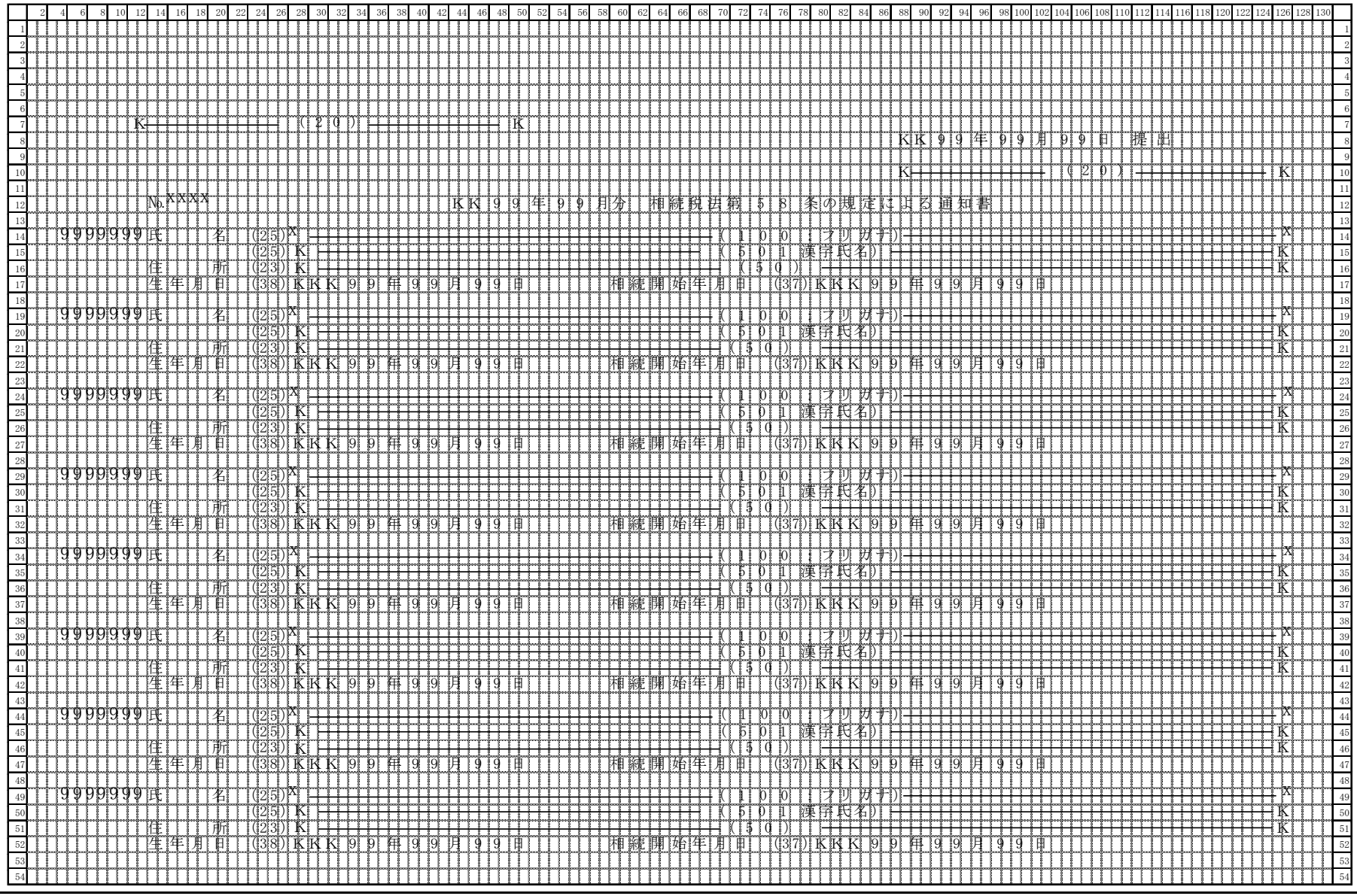
平成　元年　２月　１日　提出

東京都千代田区長

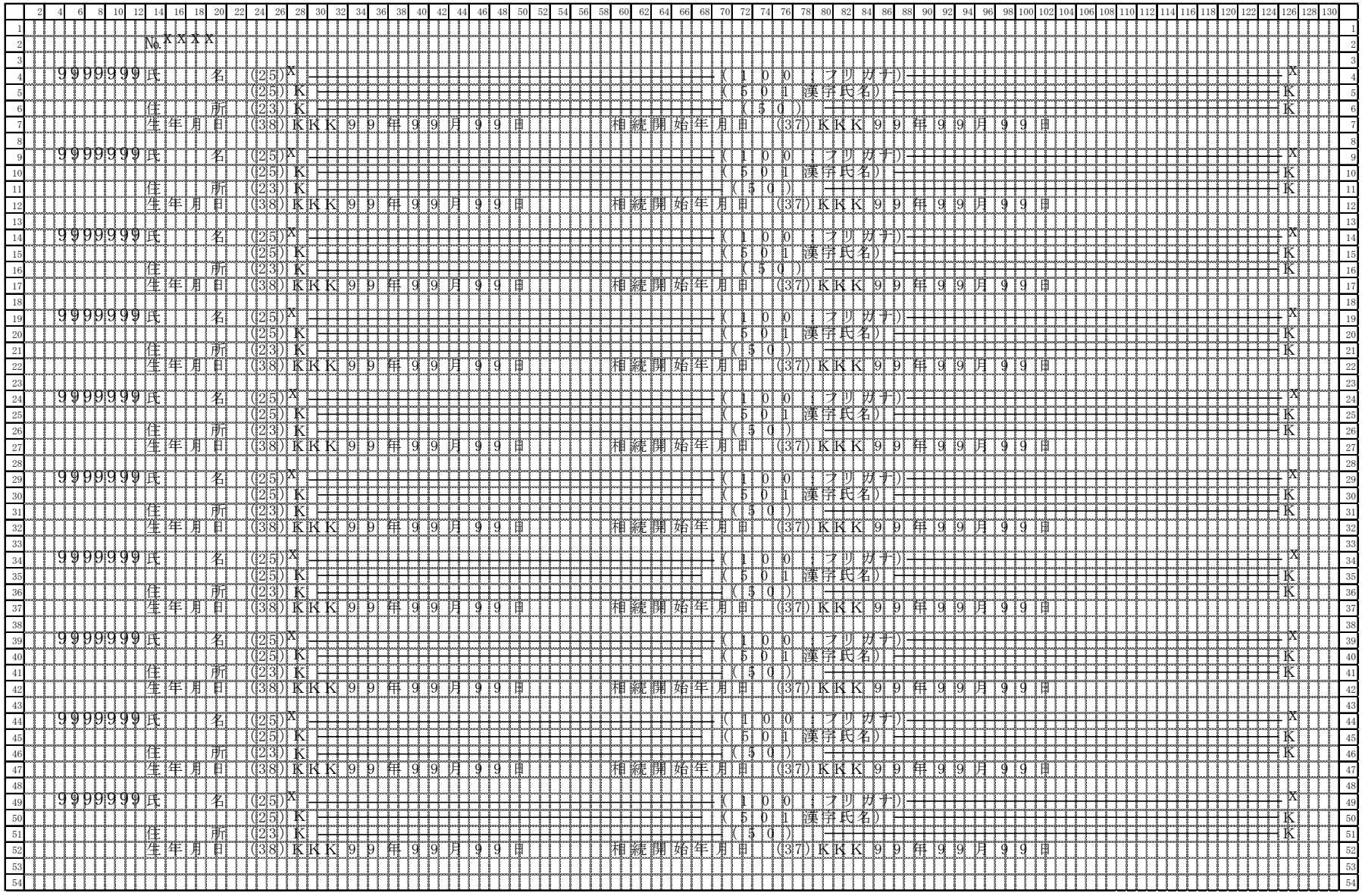
No.1　　平成　元年　１月分　相続税法第５８条の規定による通知書

1 氏　　名：(25)ｺｳﾉ ﾖｼﾀﾛｳ
　　：(25)甲野　義太郎
住　　所：(23)東京都千代田区西神田１丁目４番地
生年月日：(38)１昭和３７年　３月２４日　　相続開始年月日：(37)４平成　元年　１月　５日

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	3
作業名	相続税法58条通知書					



帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	3
作業名	相続税法58条通知書					



帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和 年 月 日	版	3
作業名	相続税法58条通知書 （サンプル）					

富士税務署長殿

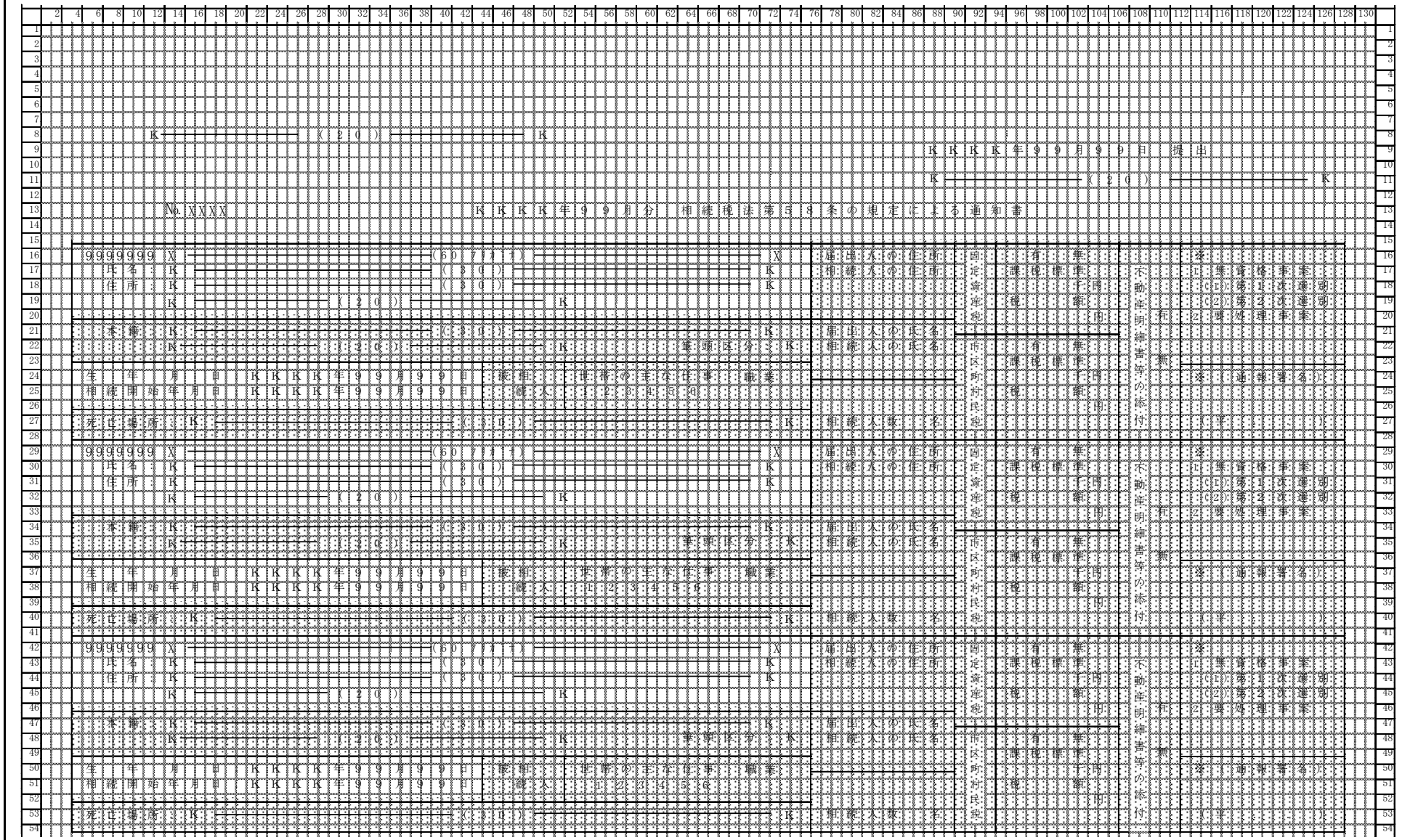
平成 元年 2月 1日 提出

東京都千代田区長

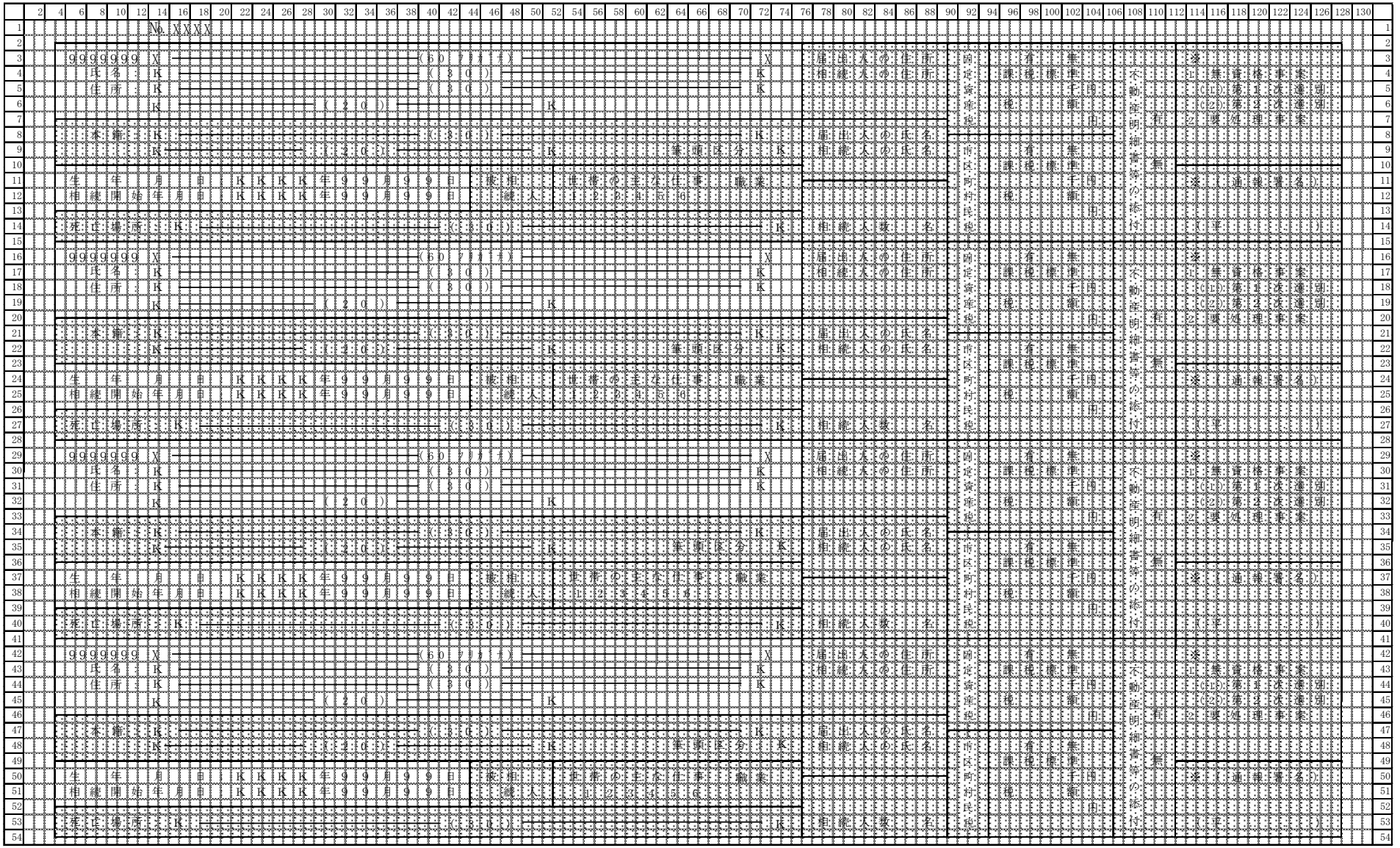
No. 1　　平成 元年 1月分 相続税法第58条の規定による通知書

1 コウノ ヨシタロウ 氏名：甲野 義太郎 住所：東京都千代田区西神田1丁目4番地	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有 課税標準額 千円 無 税額 円	不動産明細書等の添 有 無	※ 1 無資格事案 （1）第1次選別 （2）第2次選別 2 要処理事案
本籍：東京都千代田区平河町1丁目1番地 筆頭区分：筆	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有 課税標準額 千円 無 税額 円		※（通報署名） （平 . . ）
生年月日：昭和37年 3月24日 相続開始年月日：平成 元年 1月 5日 被相続人 世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6	相続人数 名				
死亡場所：東京都千代田区西神田1丁目4番地					
氏名： 住所：	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有 課税標準額 千円 無 税額 円	不動産明細書等の添 有 無	※ 1 無資格事案 （1）第1次選別 （2）第2次選別 2 要処理事案
本籍： 筆頭区分：	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有 課税標準額 千円 無 税額 円		※（通報署名） （平 . . ）
生年月日： 年 月 日 相続開始年月日： 年 月 日 被相続人 世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6	相続人数 名				
死亡場所：					
氏名： 住所：	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有 課税標準額 千円 無 税額 円	不動産明細書等の添 有 無	※ 1 無資格事案 （1）第1次選別 （2）第2次選別 2 要処理事案
本籍： 筆頭区分：	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有 課税標準額 千円 無 税額 円		※（通報署名） （平 . . ）
生年月日： 年 月 日 相続開始年月日： 年 月 日 被相続人 世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6	相続人数 名				
死亡場所：					

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	3
作業名	相続税法58条通知書					



帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	3
作業名	相続税法58条通知書					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

ドキュメント名称

相続税法第58条通知書(単票)

平成99年99月分　相続税法58条の規定による通知書

(戸籍係の受付番号)	(死亡場所)	被相続人の世帯の主な仕事	相続人　の住所
No. 9999999	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN		届出人
XXXXXXXXXXXXXXXXXXX	NNNNN		NNNNNNNNNNNNNNN
XXXXXXXXXXXXXXXXXXX	(被相続人の住所)		NNNNNNNNNNNNNNN
(被相続人の氏名)	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	1 2 3	NNNNNNNNNNNNNNN
NNNNNNNNNNNNNNN	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	4 5 6	NNNNNNNNNNNNNNN
NNNNNNNNNNNNNNN	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	被相続人の職業	NNNNNNNNNNNNNNN
(明.大.昭.平 9 9.9 9.9 9.生)	NNNNNNNNNNNNNNN		相続人　の住所
(筆頭者かどうかの区分)	(被相続人の本籍)		届出人
筆　非	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN		NNNNNNNNNNNNNNN
(相続開始年月日)	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN		NNNNNNNNNNNNNNN
平成9 9年9 9月9 9日	NNNNNNNNNN		相続人数　名

被相続人の地方税	区分	課税標準	税額	※税務署整理	
	固定資産税	千円	円	1 無資格事実 (1) 第1次選別 (2) 第2次選別 2 要処理事案	(通報署名) (平 . .)
	市区町村民税				

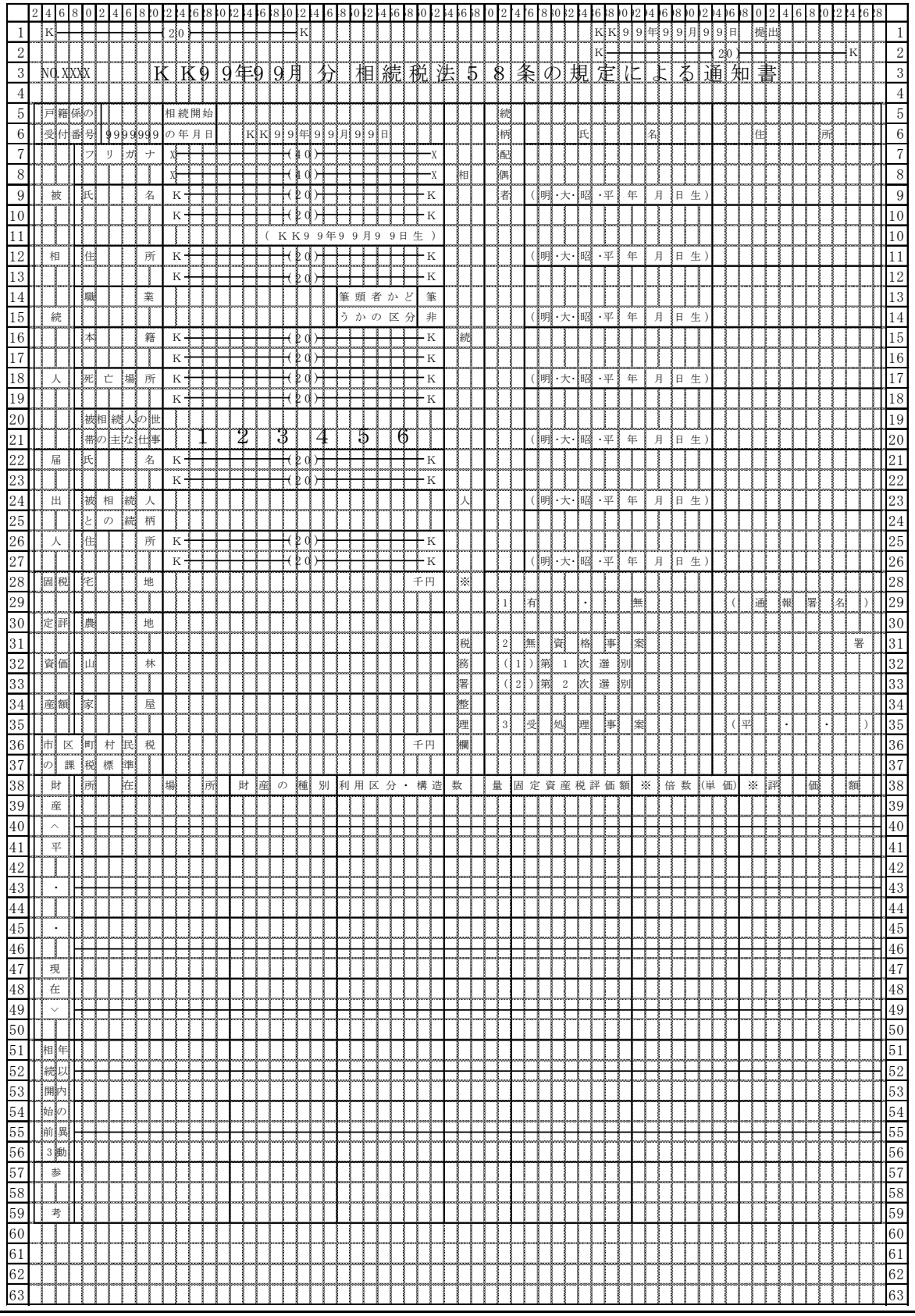
財産	所在場所	財産の種別	利用区分 構造	数量	固定資産税評価額	※倍数(単価)	※評価額
平・・現在					円		円
相続開始前3年以内の異動							
参考							

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2

作業名

相続税法58条通知

帳票番号		帳票名	相続税法58条通知 （単記式）

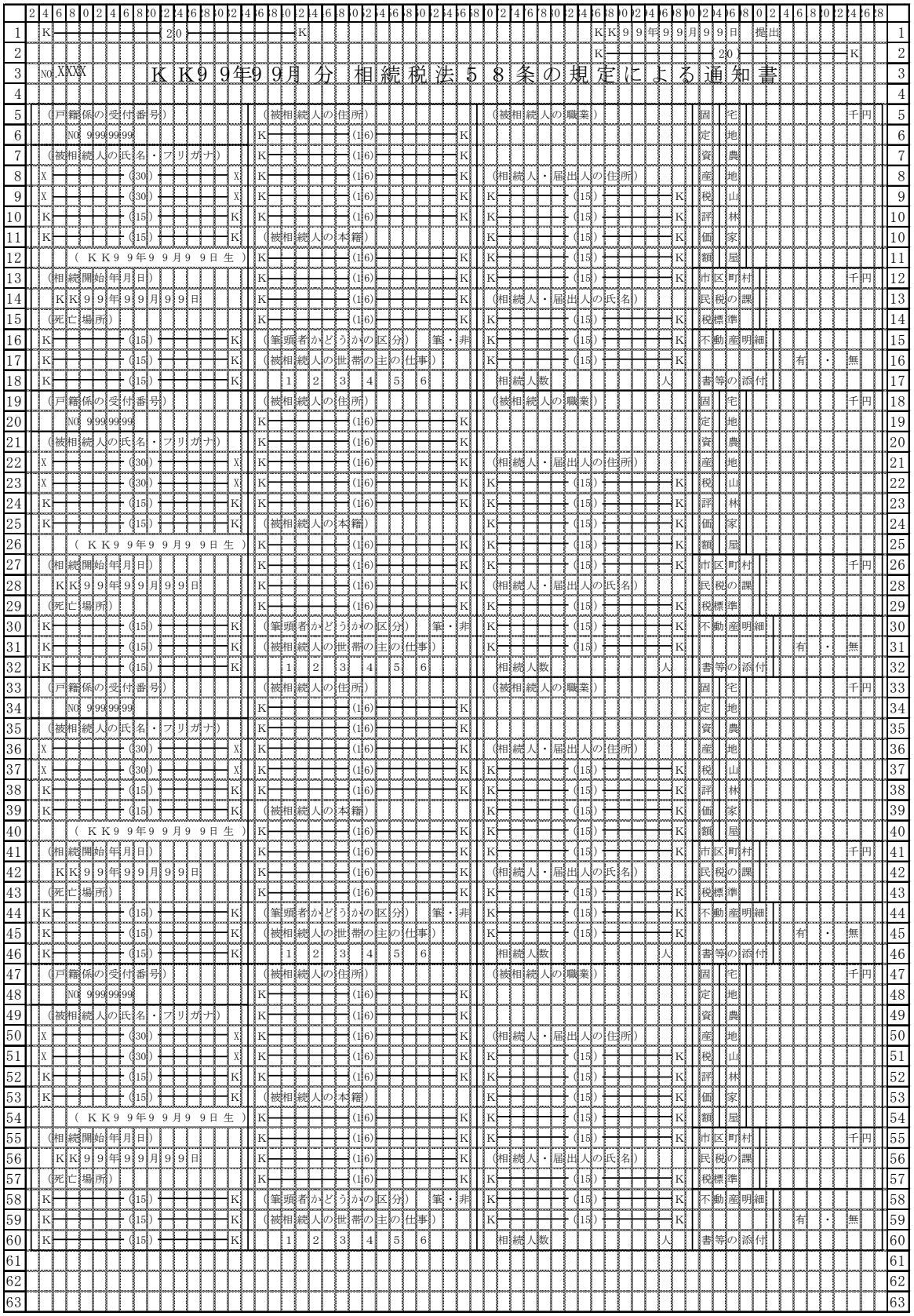


帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2

作業名

相続税法58条通知

帳票番号		帳票名	相続法58条通知 (連記式)



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
帳票名称			
宛名シール			

1.様式

(1)サンプル提示

2.編集条件

(1)出力サイクル
特になし

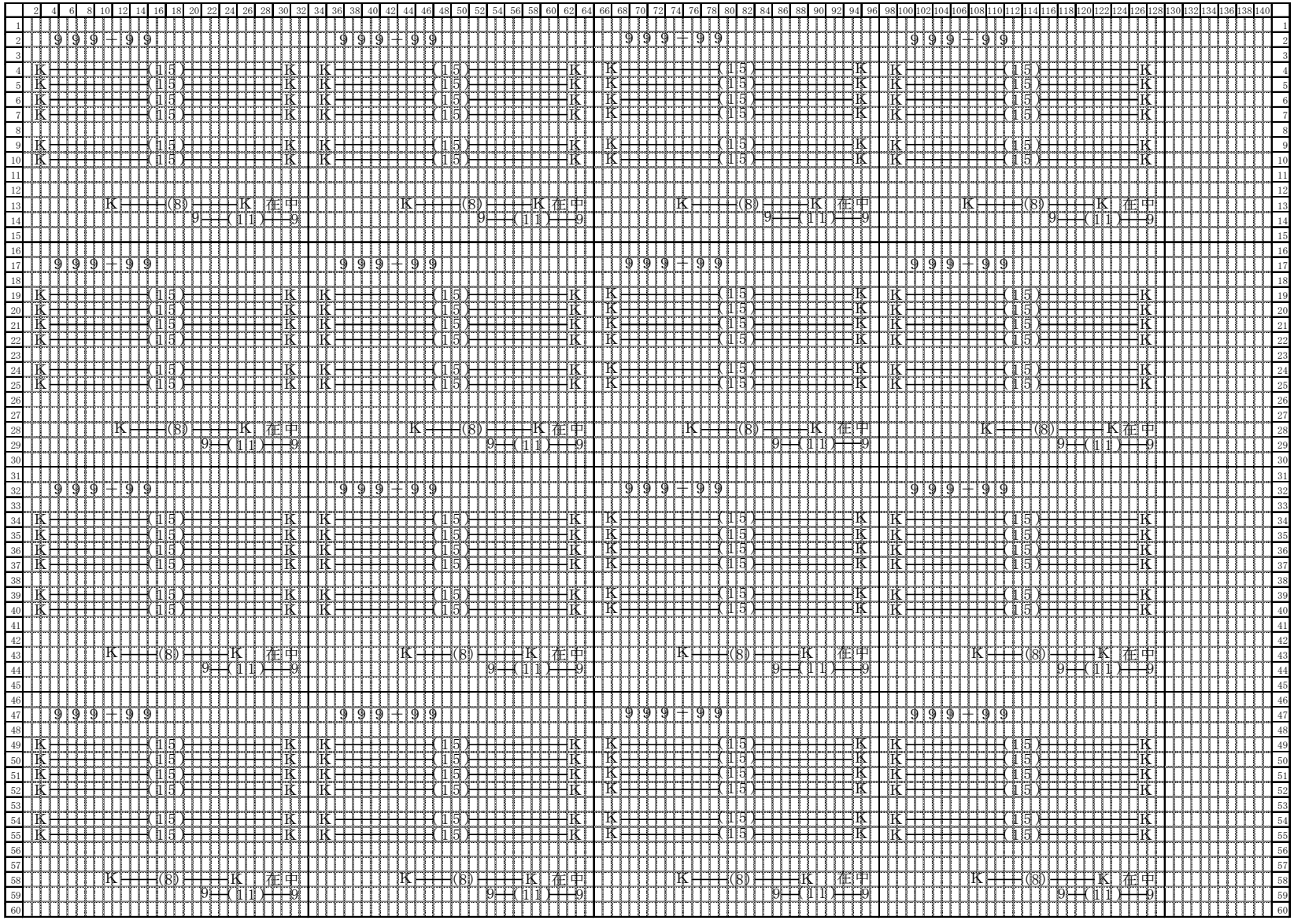
(2)抽出条件
特になし

(3)出力条件
特になし

3.運用関係

特になし

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	宛名シール					



原寸ｻｲｽﾞ　:11×15
文字ピッチ:5CPI
行ピッチ　:6LPI

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成　6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11
適用業務名			
受理証明書			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時

(2)編集内容
帳票項目一覧を参照
届出人欄の筆頭者氏名、本籍の実装方法はメーカー任意とする

3.編集条件

特になし

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	平成19年 3月 1日	版	11
作業名	受理証明書					

受　　理　　証　　明　　書

届　出	K ―――― (15) ―――― K	届　出　日	K K 9 9 年 9 9 月 9 9 日

届出人	K ―――― (30) ―――― K (K ―――― (11) ―――― K) KK K ―――― (40) ―――― K K ―――― (10) ―――― K
届出人	K ―――― (30) ―――― K (K ―――― (11) ―――― K) KK K ―――― (40) ―――― K K ―――― (10) ―――― K
事件本人	K ―――― (30) ―――― K (K ―――― (11) ―――― K) KK K ―――― (40) ―――― K K ―――― (10) ―――― K　　生年月日　K K 9 9 年 9 9 月 9 9 日
事件本人	K ―――― (30) ―――― K (K ―――― (11) ―――― K) KK K ―――― (40) ―――― K K ―――― (10) ―――― K　　生年月日　K K 9 9 年 9 9 月 9 9 日
事件本人	K ―――― (30) ―――― K (K ―――― (11) ―――― K) KK K ―――― (40) ―――― K K ―――― (10) ―――― K　　生年月日　K K 9 9 年 9 9 月 9 9 日
事件本人	K ―――― (30) ―――― K (K ―――― (11) ―――― K) KK K ―――― (40) ―――― K K ―――― (10) ―――― K　　生年月日　K K 9 9 年 9 9 月 9 9 日
届出の要旨	

上記の届出はKK 9 9 年 9 9 月 9 9 日受理したことを証明する。

K K 9 9 年 9 9 月 9 9 日　　K ―――― (25) ―――― K

K ―――― (15) ―――― K　　職印

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成　6年12月 1日	令和　年　月　日	1
帳票名称			
戸籍法41条証書提出の証明			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定

2.編集条件

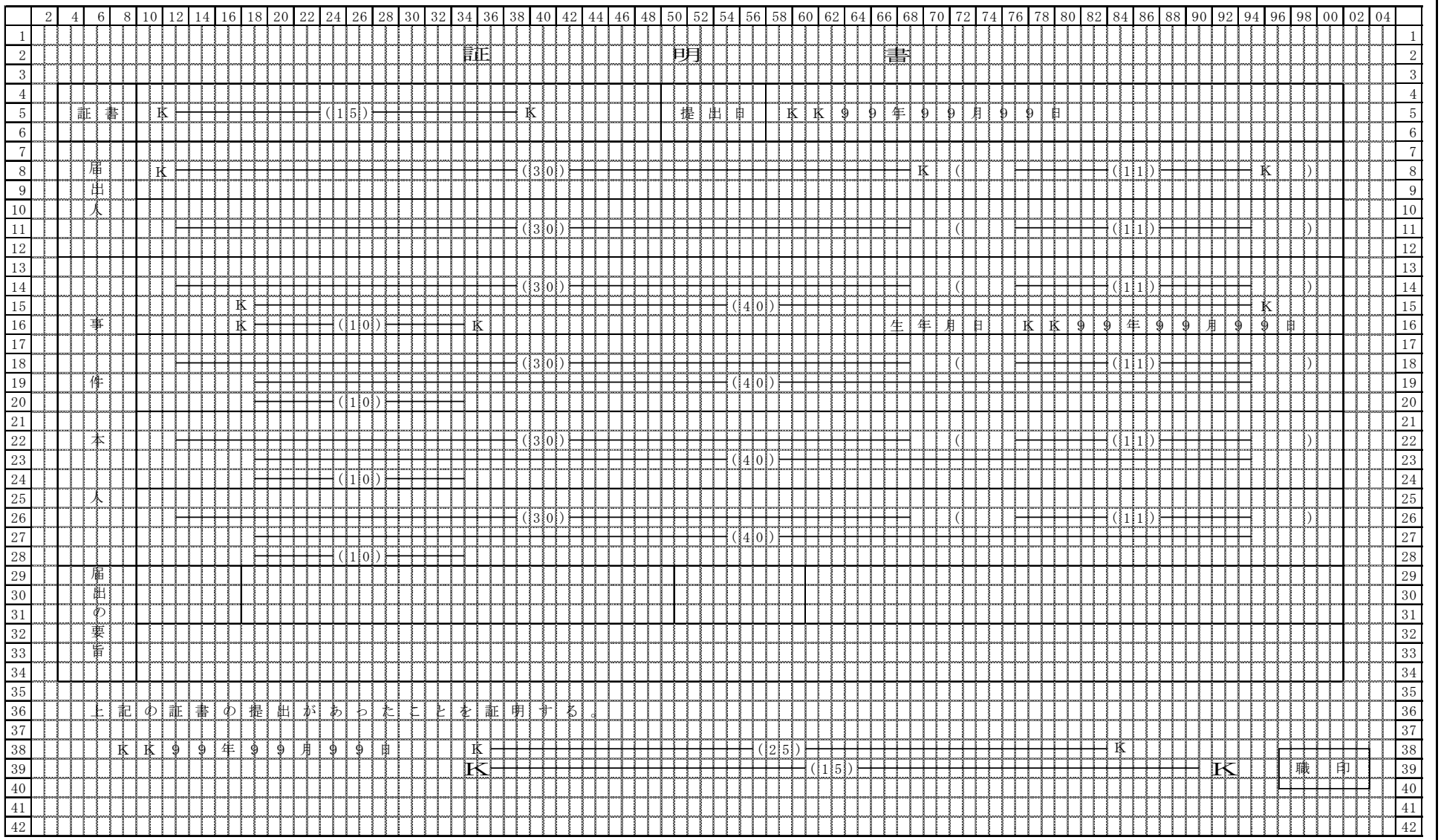
(1)出力サイクル
随時

(2)編集内容
帳票項目一覧を参照
・「証書」:受付事件コードを翻訳
・「提出日」:受付日
・「成立日」:事件発生日　　を出力

3.運用関係

特になし

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	戸籍法41条証書提出の証明					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成　6年12月 1日	令和　年　月　日	1
帳票名称			
届書預り証明書			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定

2.編集条件

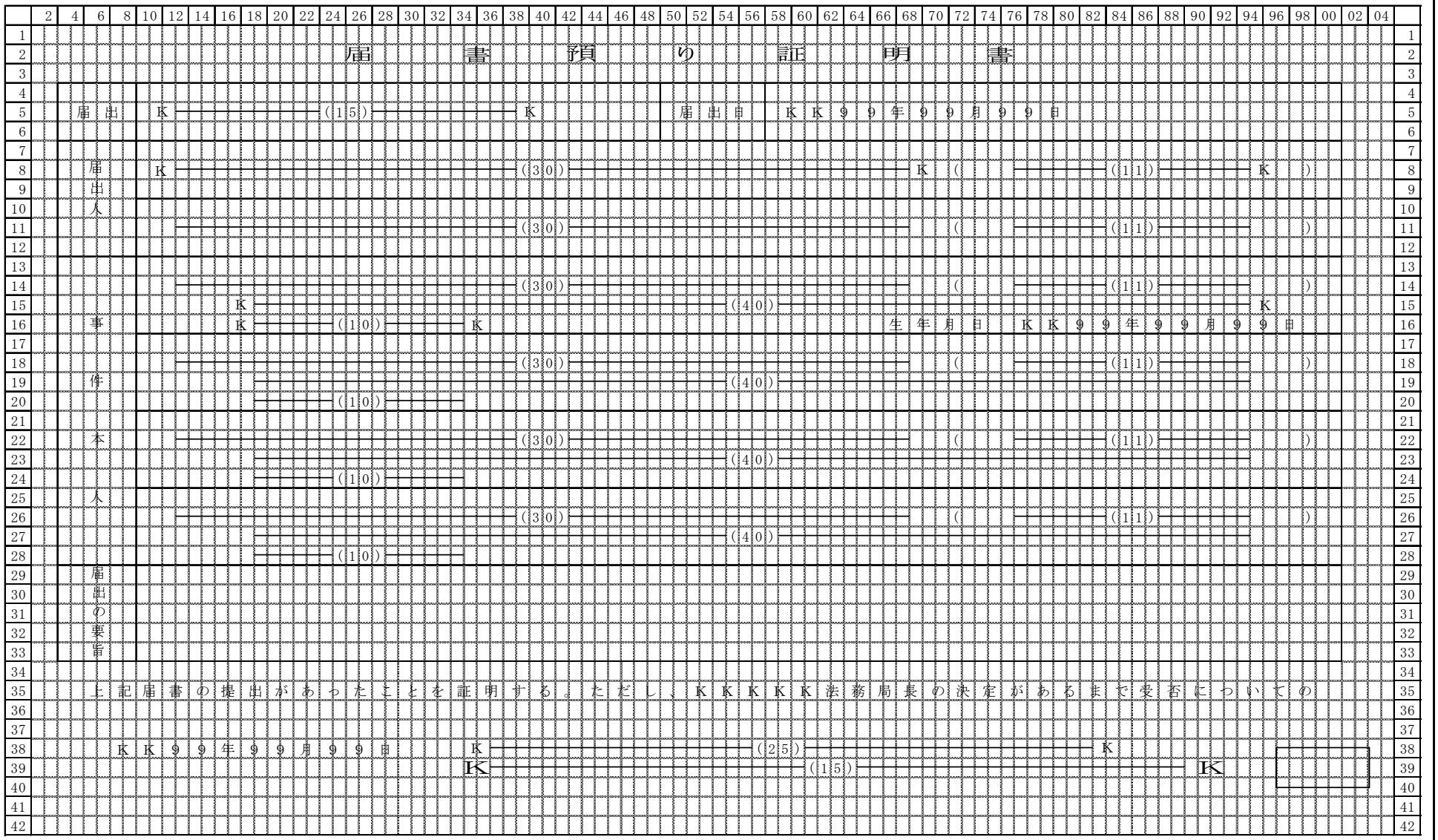
(1)出力サイクル
　随時

(2)編集内容
　帳票項目一覧表を参照

3.運用関係

特になし

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	届書預り証明書					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成　6年12月 1日	令和　年　月　日	1
帳票名称			
身分証明書			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準じること。

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時

(2)編集内容
帳票項目一覧表を参照
・但し書き文を出力する条件
「帰化」の身分事項があり、「帰化」後3か月を経過していない場合のみ出力する。

3.運用関係

(1)身分証明書を発行する前に、次のチェックを行い発行確認画面にメッセージ出力すること
・入籍して3か月経過しているか否か
(民刑事務処理が、戸籍異動より事務手続き上遅れて通知される場合があるため、便宜的に3か月の経過期間を判定し注意を促す)
個人特定の入籍日　+　3か月　>　処理日(システム日付)の場合、メッセージ出力

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	平成12年 3月 1日	版	4
作業名	身分証明書					

身　分　証　明　書

本　　籍　　K ――――――――――（３０）―――――――――― K
K ――――――――（２０）―――――――― K

筆　頭　者　　K ――――――――――（３０）―――――――――― K

本 人 氏 名　　K ――――――――――（３０）―――――――――― K

生 年 月 日　　ＫＫ９９年９９月９９日

K ――――――――――（２５）―――――――――― K

K ――――――――（１８）―――――――― K

K ――――――――（１７）―――――――― K

上記のとおり証明する。

K ――――――――（２３）―――――――― K

ＫＫ９９年９９月９９日

K ――――――――――（２５）―――――――――― K
K ――――――――――（１５）―――――――――― K

職　印

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成　6年12月 1日	令和　年　月　日	1
帳票名称			
死体(埋)火葬許可書(申請書)			

1.様式

(1)A4版横

(2)申請書と許可書の二枚一組みを出力する

(3)サンプル提示

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時

(2)編集内容
帳票項目一覧表を参照

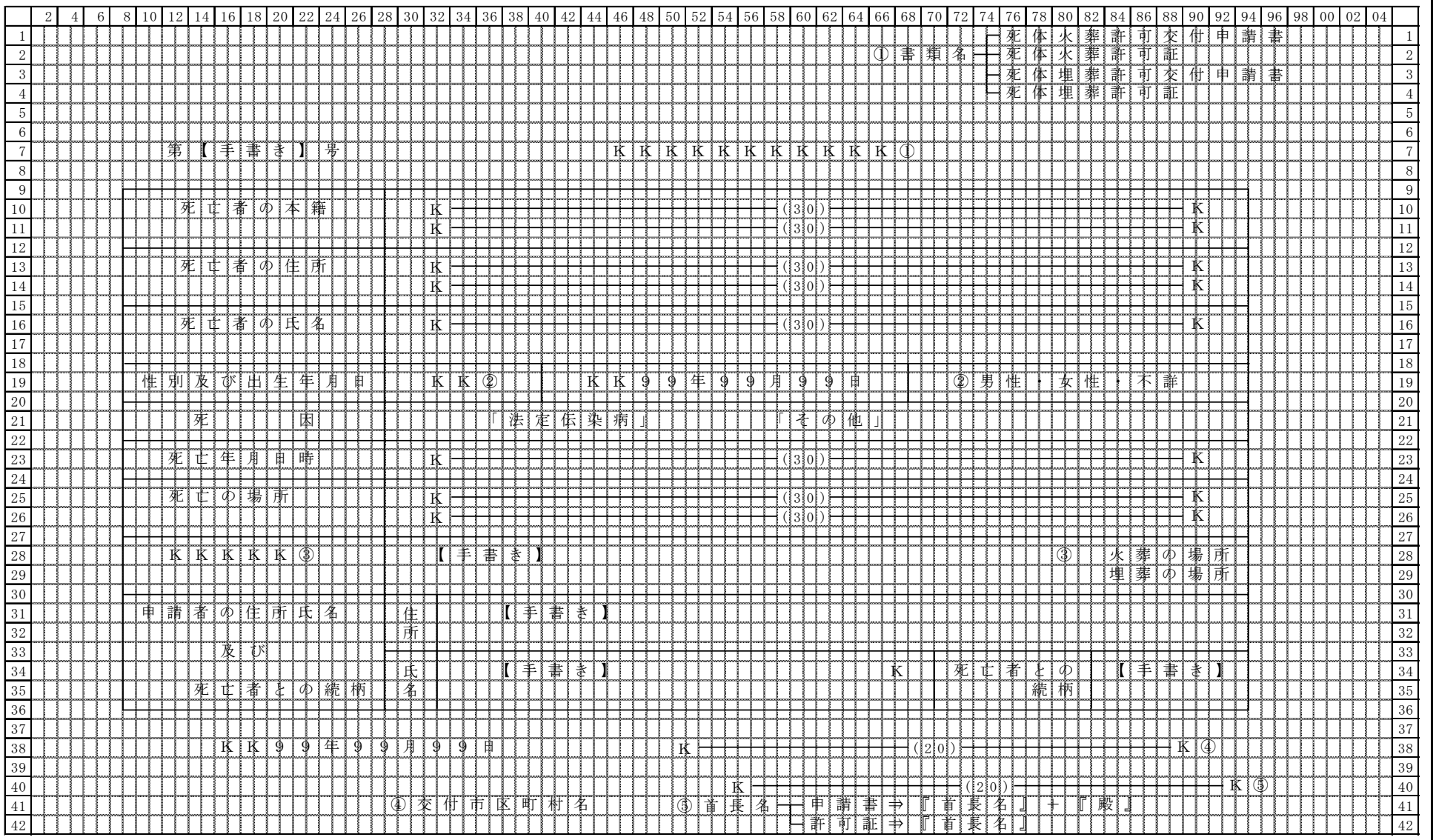
①申請書と許可書で異なる点
・申請者の住所、氏名
申請書:手書き対応とし、印欄を設ける
許可書:システム出力
・職印
申請書:未出力
許可書:システム出力

3.運用関係

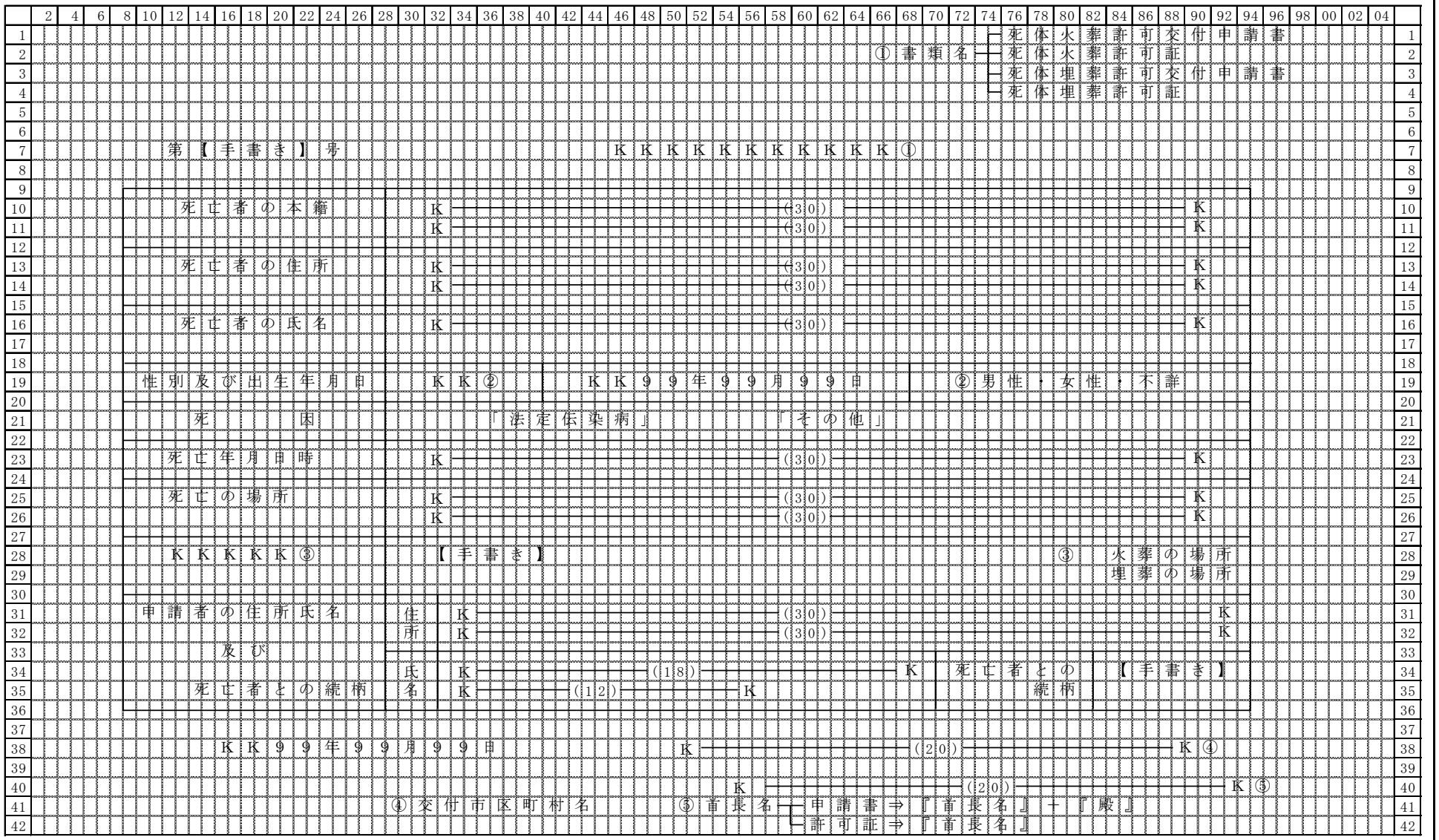
(1)申請者の住所、氏名が届出時の届出人と異なる場合は、許可書の申請者住所、氏名を手書き訂正し発行する。

(2)火葬・埋葬場所の欄について、画面による選択機能を付加しても構わない。
(提示した帳票設計書では、手書き対応)

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	死体埋火葬許可証					



帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	死体埋火葬許可証					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成　6年12月 1日	令和　年　月　日	1
帳票名称			
町名変更のお知らせ			

1.様式

(1)ハガキ

(2)サンプル提示

2.編集条件

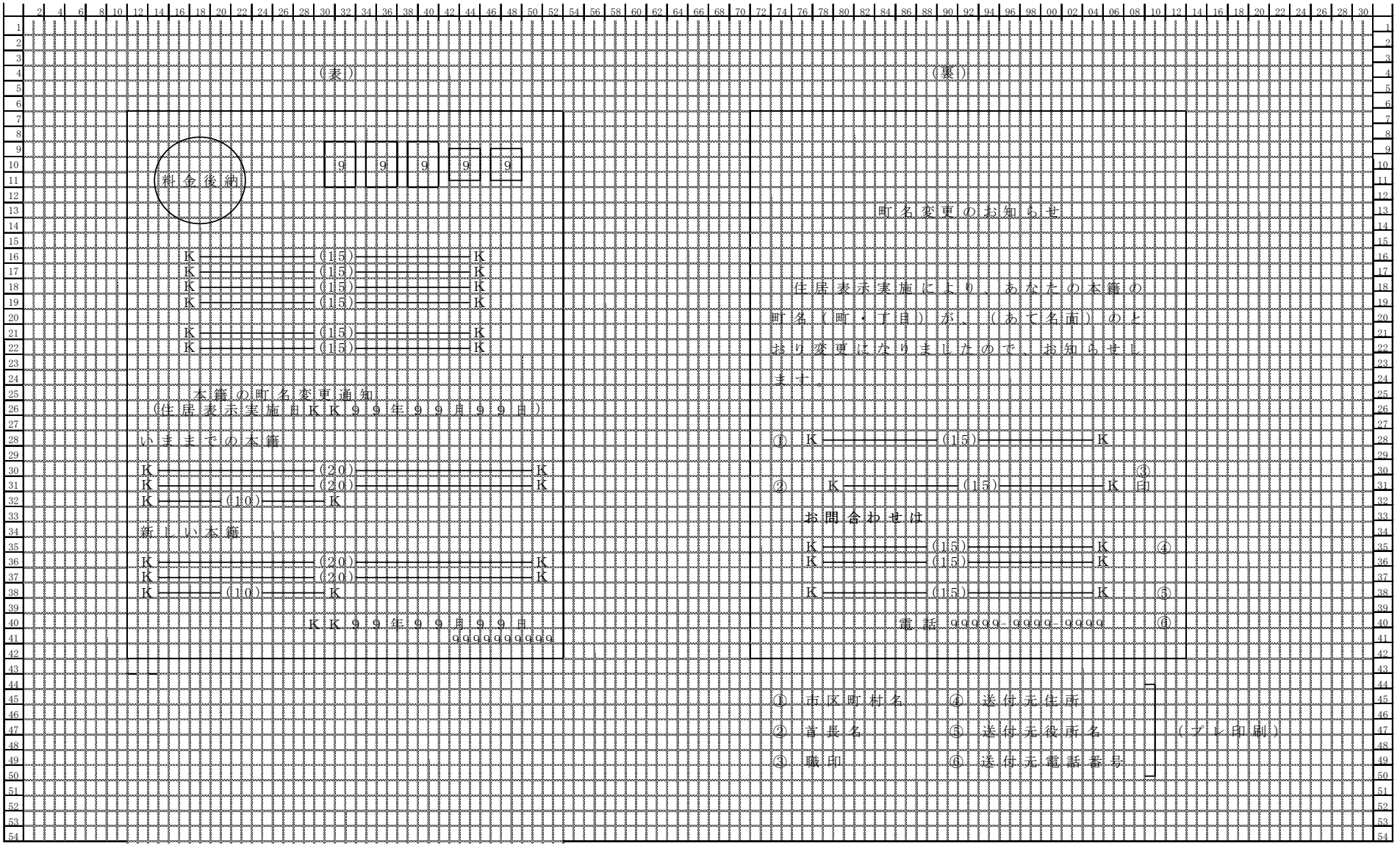
(1)出力サイクル
　随時

(2)編集内容
　帳票項目一覧を参照

3.運用関係

特になし

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	町名変更のお知らせ					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
広域交付戸籍証明書等			

1.様式

(1)広域交付戸籍証明書　・・・　A4版縦

(2)広域交付除籍証明書(電算化後)・・・　A4版縦　　※帳票設計は「(1)広域交付戸籍証明書」と同じ

(3)広域交付除籍証明書(電算化前)・・・　A4版横　　※市区町村が証明書としての効力を担保するために必要と判断した際に用紙サイズを変更できる

(4)法令等で示された様式に準ずること。(サンプル提示)

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時

(2)編集内容
帳票項目一覧を参照
戸籍又は除籍の情報については、戸籍情報連携システムより取得したPDFデータより編集する。
認証者の表記については、画面で指定した管掌者情報を用いて編集する。
広域交付除籍証明書(電算化前の除籍等)において、原則として最終葉に認証を編集することとするが、最終葉に
認証を附記することで証明書としての機能を損なう場合には、白紙頁を追加して差し支えない

3.運用関係

広域交付除籍証明書(電算化前の除籍等)に掛紙がある場合、掛紙に応じた認証文に切り替えて出力するか、出力後
に掛紙の切り貼りを行う。なお、掛紙がある場合の認証文は平成15年10月24日民一第3178号通知に準ずること。

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
広域交付戸籍証明書等			

イメージ出力域

10mm程度

（1の1）

本　　籍 氏　　名	
戸籍事項	
戸籍に記録されている者	【名】 【生年月日】 【父】 【母】 【続柄】
身分事項	
戸籍に記録されている者	【名】 【生年月日】 【父】 【母】 【続柄】
身分事項	

発行番号　999999

K－－－－－－－－－－－－－－－－－－K（40）－－－－－－－－－－－－－－－－－－K

ＫＫ９９年９９月９９日

K－－－－－－－－－－－－K（30）－－－－－－－－－－－－K

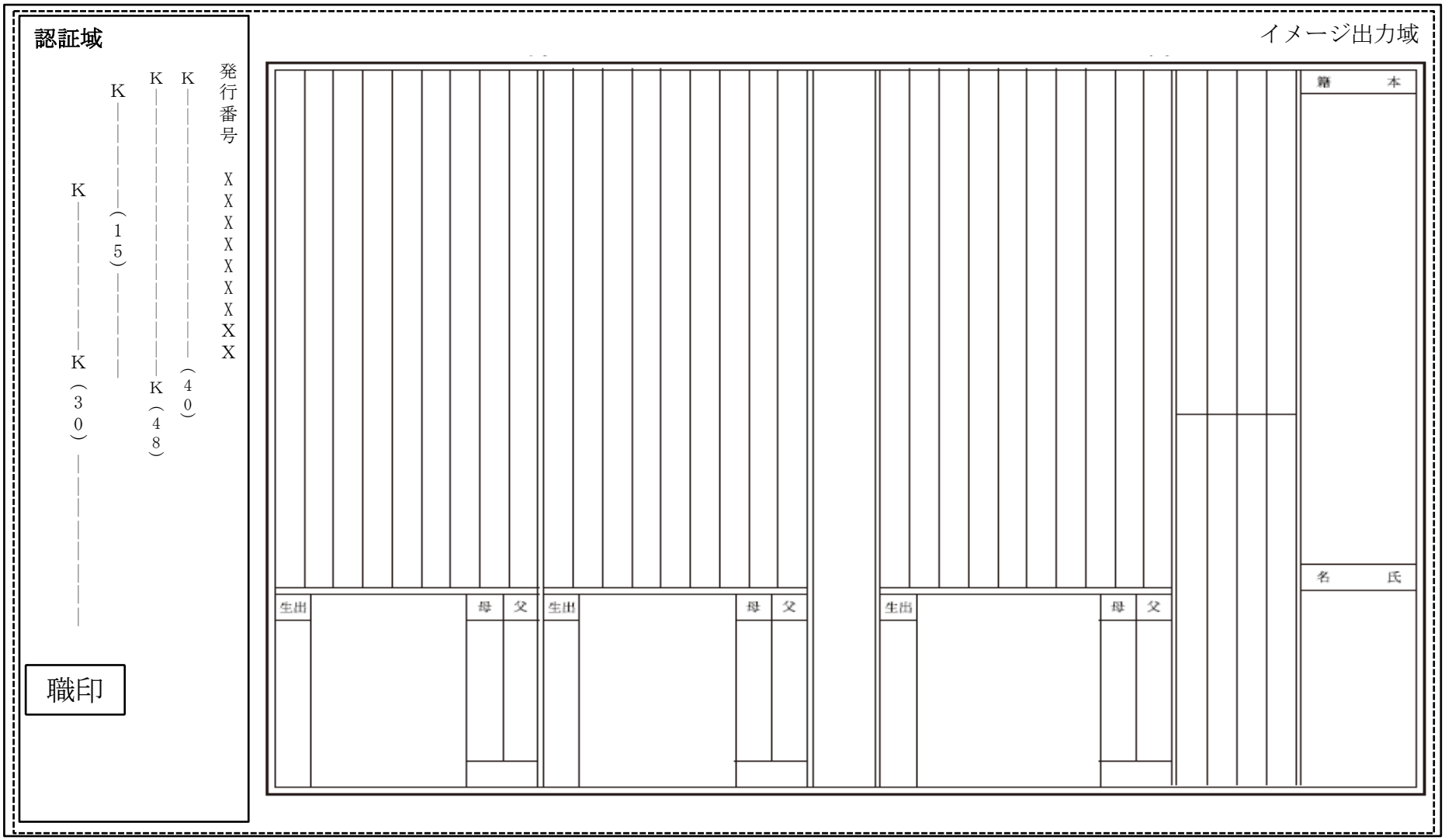
認証域

職印

40mm程度

10mm程度

帳票設計書	作成日付	令和2年3月25日	改訂日付	令和4年3月31日	版	R4
作業名	広域交付戸籍証明書等					



帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2
適用業務名			
戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書			

1.様式

(1)A4版縦

(2)法令等で示された様式に準ずること。（サンプル提示）

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時

(2)編集内容
帳票項目一覧を参照
戸籍又は除籍の情報については、戸籍情報連携システムより副本記録情報を取得して出力する。
戸籍電子証明書提供用識別符号等は、戸籍情報連携システムより取得して出力する。
認証者の表記については、画面で指定した管掌者情報を用いて編集する。

3.運用関係

戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書に示す戸籍の表示等が、請求対象の戸籍と合致していることを請求者に確認する措置を講じること。

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2
適用業務名			
戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書			

戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書

本籍　　Ｋ－－－－－－－－－－－－－－K（30）－－－－－－－－－－－－－－Ｋ

筆頭者　Ｋ－－－－－－－－－－－－－－K（30）－－－－－－－－－－－－－－Ｋ

ＫＫ電子証明書提供用識別符号

N---------- N（30）----------N

K－－－－－－－－－－－－－－－－－－K（40）－－－－－－－－－－－－－－－－－－K
K－－－－－－－－－－－－－－－－－－K（40）－－－－－－－－－－－－－－－－－－K

ＫＫ９９年９９月９９日

Ｋ－－－－－－－－－－－－－K（30）－－－－－－－－－－－－－Ｋ

職印

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
届書等情報内容証明書等			

1.様式

(1)届書部分　　・・・　A3版横又はA4版縦

(2)届書補正部分　・・・　A4版縦

(3)法令等で示された様式に準ずること。（サンプル提示）

2.編集条件

(1)出力サイクル
随時
(2)編集内容
帳票項目一覧を参照
届書イメージ及び届書補正イメージについては、戸籍情報連携システムより取得して編集する。
認証者の表記については、画面で指定した管掌者情報を用いて編集する。
認証については、①届書余白に認証文を付記する方法、②認証文を記載した白紙を追加し届書等と一緒に契印して発行する方法のいずれかで行う。
閲覧用帳票として発行する場合は、認証部分は編集せず閲覧用帳票である旨の表示を施して出力する。

3.運用関係

・届書等情報には添付書類等複数の届書が含まれることもあるため、操作者が証明書として発行する箇所を選択して出力する。
・閲覧用として利用する場合は、届書等情報内容証明書を出力せずに閲覧用帳票を出力する。
・「届書等情報内容証明書等」(閲覧用帳票を含む)の検索において、申入書がある場合は注意喚起を促すメッセージを出力すること(※申入書画像情報PDFファイルの登録前に注意喚起情報が登録されている場合も同様)。
「(注)届書等情報内容証明書等は届書処理通番単位で情報が戸籍情報連携システムから送信される。離婚同時戸籍法第77条の2届のように複数の届を1回で決裁した場合、双方の届書情報が送信されるため、証明書の作成においては画像情報を選択する機能を考慮すること。
・上記届において離婚2件、戸籍法第77条の2届1件が申請された場合は、発行部数3として戸籍情報連携システムに送信する。」

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
届書等情報内容証明書等			

(1)届書部分

イメージ出力域

婚　姻　届

年　月　日届出

長　殿

	夫になる人	妻になる人
氏名		
生年月日	年　月　日	年　月　日
住所	番地 番　号 世帯主の氏名	番地 番　号 世帯主の氏名
本籍（外国人のときは国籍だけをかいてください）	番地 番 筆頭者の氏名	番地 番 筆頭者の氏名
父母の氏名 父母との続き柄（他の養父母はその他の欄にかいてください）	父 母 続き柄 男	父 母 続き柄 女
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	□夫の氏 □妻の氏 新本籍（左の国の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときはかかないでください） 番地 番	
同居を始めたとき	年　月	
初婚・再婚の別	□初婚　再婚（□死別 □離別　年　月　日）	□初婚　再婚（□死別 □離別　年　月　日）
同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 妻 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） 夫 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯 （国勢調査の年…　年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけかいてください）	
夫妻の職業	夫の職業	妻の職業
その他		
届出人署名押印	夫　印	妻　印

証人		
署名押印	印	印
生年月日	年　月　日	年　月　日
住所	番地 番　号	番地 番　号
本籍	番地 番	番地 番

K－－－－－－－－－－－－－－－－K（40）－－－－－－－－－－－－－－－－K

ＫＫ９９年９９月９９日

K－－－－－－－－－－－－K（30）－－－－－－－－－－－－K　職印

認証域

(2)届書補正部分

イメージ出力域

届書補正情報

受理市区町村：○○○○市
受領番号：○○○○○○○

１．・・・・・・・・・・・・・・・・・

２．・・・・・・・・・・・・・・・・・

以上

帳票設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成　6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
帳票名称			
事件表			

1.様式

(1)A4版横

(2)出力項目及び様式は規定　　戸籍事務取扱準則第21条第2項付録第18号様式に示す様式

2.編集条件

(1)出力サイクル
年次

(2)編集内容
[第7-2(16)統計処理]を参照

3.運用関係

(1)日計、週計、月計、等の集計資料を出力することは構わない

(2)出力起動方法は特に規定しない。

4.その他

(1)次頁以降の事件表レイアウトでは、印字桁数等を表したものなので注意のこと。

※事件表(その２)は現行運用版と戸籍情報連携システム運用後版を分けて提示する。
事件表の様式について、現在検討中のため変更となる可能性あり。

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和4年3月31日	版	R4
作業名	事件表(その1)					

戸 籍 事 件 表　　(その１)

日記　第　　号　ＺＺＺＺ年ＺＺ月ＺＺ日

(自ＺＺＺＺ年ＺＺ月ＺＺ日)

(至ＺＺＺＺ年ＺＺ月ＺＺ日)

庁名　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ

第１表　届出事件数

	事件の種類		総数	届出 計	届出 本籍人届出	届出 非本籍人届出	他市町村から送付
1	出生		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
2	国籍留保		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
3	認知		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
4	養子縁組		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	(取消事件の内数)		(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)
5	養子離縁		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	(取消事件の内数)		(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)
6	法73条の2,69条の2		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
7	婚姻		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	(取消事件の内数)		(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)
8	離婚		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	(取消事件の内数)		(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)
9	法77条の2,75条の2		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
10	親権・未成年者の後見・後見監督	①届出	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		②嘱託 別表第一審判の確定	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9		
		②嘱託 保全処分	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9		
		③計	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
11	死亡		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
12	失踪		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	(取消事件の内数)		(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)
13	復氏		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
14	姻族関係終了		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
15	相続人廃除		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	(取消事件の内数)		(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)	(ZZZ,ZZ9)
16	入籍		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
17	分籍		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
18	国籍取得		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
19	帰化		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
20	国籍取得		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
21	国籍選択		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
22	外国国籍喪失		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
23	氏の変更	①法107条1項	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		②法107条2項	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		③法107条3項	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		④法107条4項	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		⑤計	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
24	名の変更		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
25	転籍		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
26	就籍		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
27	訂正・更正	①市町村長職権	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		②法24条2項	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		③法113条等	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		④法116条	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		⑤続柄の記載更正(嘱託)	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		⑥続柄の記載更正(申出)	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
		⑦計	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
28	追完		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
29	その他		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
30	不受理申出		ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
40	計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9
	(取消事件の内数)		(Z,ZZZ,ZZ9)	(Z,ZZZ,ZZ9)	(Z,ZZZ,ZZ9)	(Z,ZZZ,ZZ9)	(Z,ZZZ,ZZ9)

(注)　(1)　10欄「別表第一審判の確定」は、別表第一審判の確定件数、「保全処分」は、審判前の保全処分件数である。

(2)　27欄「法113条等」は、戸籍法113条及び114条の申請件数である。

(3)　電子情報処理組織を用いた届出又は申請等を処理する市区町村については、届出総数の事件表のほか、同様式により、オンライン届出事件数の事件表を併せて報告するものとする。

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和2年3月25日	版	R2.2
作業名	事件表(その2)					

戸 籍 事 件 表　　（その２）

庁名　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ

第２表　処理事件表

1	新 戸 籍 編 製	Z,ZZZ,ZZ9
2	戸 籍 全 部 消 除	Z,ZZZ,ZZ9
3	違 反 通 知	Z,ZZZ,ZZ9
4	戸籍の再製・補完	Z,ZZZ,ZZ9
5	そ の 他	Z,ZZZ,ZZ9
6	計	Z,ZZZ,ZZ9

（注）　5欄「その他」は、届出の催告、戸籍の記載の錯誤遺漏通知、管轄局に対する許可の申請である。

第３表　諸証明件表

種類＼件数			件数 有料	件数 無料	金額
1	全部事項証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
2	個人事項証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
3	一部事項証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
4	①小計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9

（注）　(1)　8欄「受理証明等」の(内数)は、戸籍法施行規則66条2項で定める上質紙を用いる場合の証明の件数である。
(2)　9欄「届書に基づく証明」は、届書の記載事項証明の件数である。
(3)　1欄から3欄までの「全部事項証明書」「個人事項証明書」「一部事項証明書」は、磁気化されたデータファイルを電子情報処理組織により出力した証明書の件数である。なお、「一部事項証明書」には、戸籍法施行規則第79条の12第2項及び第4項の書面を含むものとする。
(4)　電子情報処理組織を用いた届出又は申請等を処理する市区町村については、届出総数の事件表のほか、同様式により、オンライン届出事件数の事件表を併せて報告するものとする。

種類＼件数			件数 有料	件数 無料	金額
5	謄本	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
6	抄本	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
7	記載事項証明	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
8	受理証明等		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	(内数)		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
9	届書に基づく証明		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
10	閲覧		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
11	②小計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	内数計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
12	合計 (①+②)		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	内数合計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9

帳票設計書	作成日付	平成 6年12月 1日	改訂日付	令和　年　月　日	版	1
作業名	事件表(その3)					

戸 籍 事 件 表　　（その３）

第４表　本籍数・本籍人口数（ＫＫＫＫ年４月１日現在）

庁名　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ

本　　籍　　数	Z,ZZZ,ZZ9
本 籍 人 口 数	ZZ,ZZZ,ZZ9

第５表　戸籍事務を取り扱う市区町村数及び事務所数（ＫＫＫＫ年４月１日現在）

	市区町村数		事務所数											
	総数	コンピュータ化庁	本庁			支所			出張所			計		
			総数	実数	コンピュータ	総数	実数	コンピュータ	総数	実数	コンピュータ	総数	実数	コンピュータ
市	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
区	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
町	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
村	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
計	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9

(注)　(1)　「市区町村数」欄の「総数」は、総市区町村数であり、「コンピュータ化庁」は、総市区町村のうち電子情報処理情報を用いて戸籍事務を処理する市区町村数である。
　　(2)　「事務所数」欄の「総数」は、事務所数であり、「実数」は、総事務所数のうち戸籍事務を扱う事務所数であり、「コンピュータ」は、戸籍事務を扱う事務所を数のうち電子情報処理組織を用いて戸籍事務を処理する事務所数である。

第６表　職員数（ＫＫＫＫ年４月１日現在）

	３年未満		３年以上		10年以上		計	
	総数	兼任者	総数	兼任者	総数	兼任者	総数	兼任者
市	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
区	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
町	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
村	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
計	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9

(注)　「兼任者」欄は、兼任者数の内数である。
(注)　電子情報処理組織を用いた届出又は申請等を処理する市区町村については、本様式に代えて、本表（その４）による報告を行うものとする。

帳票設計書	作成日付	令和4年3月31日	改訂日付	令和　年　月　日	版	R4
作業名	事件表(その４)					

戸 籍 事 件 表　　(その４)

第４表　本籍数・本籍人口数（ＫＫＫＫ年４月１日現在）

庁名　ＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫＫ

本　　籍　　数	Z,ZZZ,ZZ9
本 籍 人 口 数	ZZ,ZZZ,ZZ9

第５表　戸籍事務を取り扱う市区町村数及び事務所数（ＫＫＫＫ年４月１日現在）

	市区町村数			事務所数															
				本庁				支所				出張所				計			
	総数	コンピュータ化庁	オンライン化庁	総数	実数	コンピュータ	オンライン	総数	実数	コンピュータ	オンライン	総数	実数	コンピュータ	オンライン	総数	実数	コンピュータ	オンライン
市	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
区	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
町	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
村	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
計	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9

(注)　(1)　「市区町村数」欄の「総数」は、総市区町村数であり、「コンピュータ化庁」は、総市区町村のうち電子情報処理情報を用いて戸籍事務を処理する市区町村数であり、「オンライン化庁」は、総市区町村のうち電子情報処理情報を用いた届出又は申請等を処理する市区町村数である。

(2)　「事務所数」欄の「総数」は、事務所数であり、「実数」は、総事務所数のうち戸籍事務を扱う事務所数であり、「コンピュータ」は、戸籍事務を扱う事務所数のうち電子情報処理組織を用いて戸籍事務を処理する事務所数であり、「オンライン化庁」は、戸籍事務を扱う事務所数のうち電子情報処理情報を用いた届出又は申請等を処理する事務所数である。

第６表　職員数（ＫＫＫＫ年４月１日現在）

	３年未満		３年以上		10年以上		計	
	総数	兼任者	総数	兼任者	総数	兼任者	総数	兼任者
市	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
区	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
町	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
村	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
計	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9

(注)　「兼任者」欄は、兼任者数の内数である。

帳票設計書	作成日付	令和2年3月25日	改訂日付	令和4年3月31日	版	R4
作業名	事件表(その2)(戸籍情報連携システム運用後)					

戸 籍 事 件 表　　(その２)

第２表　処理事件表

1	新 戸 籍 編 製	Z,ZZZ,ZZ9
2	戸 籍 全 部 消 除	Z,ZZZ,ZZ9
3	違 反 通 知	Z,ZZZ,ZZ9
4	戸籍の再製・補完	Z,ZZZ,ZZ9
5	そ の 他	Z,ZZZ,ZZ9
6	計	Z,ZZZ,ZZ9

(注)　5欄「その他」は、届出の催告、戸籍の記載の錯誤遺漏通知、管轄局に対する許可の申請である。

第３表　諸証明件表

種類＼件数		件数 有料	件数 無料	金額
1 全部事項証明書(コンビニ交付除く)	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
2 個人事項証明書(コンビニ交付除く)	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
3 一部事項証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
4 コンビニ交付戸籍証明書	全部	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	個人	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
5 ①小計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9

(注)　(1)　9欄「受理証明等」の(内数)は、戸籍法施行規則66条2項で定める上質紙を用いる場合の証明の件数である。
(2)　10欄「届書に基づく証明」は、届書の記載事項証明の件数である。
(3)　1欄から3欄までの「全部事項証明書」「個人事項証明書」「一部事項証明書」は、磁気化されたデータファイルを電子情報処理組織により出力した証明書の件数である。なお、「一部事項証明書」には、戸籍法施行規則第79条の12第2項及び第4項の書面を含むものとする。
(4)　電子情報処理組織を用いた届出又は申請等を処理する市区町村については、届出総数の事件表のほか、同様式により、オンライン届出事件数の事件表を併せて報告するものとする。
(5)　13欄から15欄までの「除籍１」は、磁気化されたデータファイルを電子情報処理組織により出力した証明書(電算化後の除籍)の件数であり、「除籍２」は、磁気化されたイメージファイルを電子情報処理組織により出力した証明書(電算化前の除籍)の件数である。

庁名　KKKKKKKKKKKKKKK

種類＼件数		件数 有料	件数 無料	金額
6 謄本	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
7 抄本	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
8 記載事項証明	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
9 受理証明等		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
(内数)		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
10 届書に基づく証明		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
11 閲覧		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
12 ②小計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
内数計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
13 広域交付証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍１	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍２	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
14 電子証明書提供用識別符号	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍１	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	除籍２	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
15 電子証明書	戸籍		Z,ZZZ,ZZ9	
	除籍１		Z,ZZZ,ZZ9	
	除籍２		Z,ZZZ,ZZ9	
	計		Z,ZZZ,ZZ9	
16 届書等情報内容証明書		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
17 届書等情報内容閲覧		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
18 ③小計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
19 合計 (①+②+③)		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
内数合計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9

第5.6.(3)

帳票項目一覧表

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	4、5、6	帳票項目一覧表	以下帳票の帳票項目を追加 ・「広域交付戸籍証明書等」 ・「電子証明書提供用識別符号通知書」 ・「届書等情報内容証明書等」
2	R3	－	帳票項目一覧表	「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正
3	R4 標準仕様書修正	－	帳票設計書	広域交付戸籍証明書(電算化前)に発行番号を追加し、発行日を修正 ・発行番号を追加 ・年月日を算用数字から漢数字に修正
4	R4 連携システムに係る修正	B04	帳票設計書	送達確認書の郵送事務が残るため届書送達確認書を修正 ・「4 事件本人氏名」の備考に注意事項を追加
5				届書等の保存により届書目録を追加 ・届書目録及び届書目録(完全渉外分)を追加
6		申し送り事項一覧№9		受付ファイルの発送日を、発送日と発信日に切り分ける修正 ・戸籍受付帳に「19-1 発送日名称」を追加 ・種類番号帳に「9-1 発送日名称」を追加

第5.6.(3)　帳票項目一覧表

(1) 作成の目的

入出力項目及びファイル項目を把握する資料とするため、帳票の整理統合を踏まえ、　帳票設計書等を参考に各項目を検討し作成する。

(2) 作成方法

帳票設計書で示した各項目の洗い出しを行った。

なお、各欄の記入内容は、次のとおりである。

ア　帳票名　　帳票の名称を記入する。

イ　定･汎区分　　規定用紙は｢定型｣、汎用用紙は｢汎用｣と記入する。

ウ　単･連区分　　単票ならば、｢単票｣、連続用紙は｢連続｣と記入する。

エ　寸法　　用紙のサイズ(ハガキ、B4版、A4版等)を記入する。

オ　複写枚数　　複写用紙の場合、複写枚数を記入する。

カ　項目名　　項目の名称を記入する。

キ　桁数　　項目の桁数(長さ)を記入する。

ク　編集方法　　漢字または数字等を記入する。

さらに、備考欄に数値等の場合の編集方法(前0を消す｢Z制御｣)を記入する。

(3) 帳票項目一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
戸籍受付帳	汎用	連票	B4	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	ページ数	4	漢字	
3	報告年月	(9)	漢字	元号Z9年Z9月分 横倍角
4	受領番号	9	数字	
5	受理･送付区分	2	漢字	'受理'、'送付'
6	本非区分	2	漢字	'本籍'、'非本'
7	事件名	12	漢字	
8	渉外区分	2	漢字	渉外関係のみ'渉外'の出力
9	出張所番号	3	数字	
10	受付日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
11	郵送日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
12	発生日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
13	発生区分	(5)	漢字	Z9:Z9
14	指示日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
15	許可日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
16	発日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
17	収日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
18	処分区分	3	漢字	'受理'、'不受理'、 '受理照'、'処理照' '取下'、'返戻'
19	決裁区分	3	漢字	
19-1	発送日名称	2	漢字	'送信'、'発送'
20	発送日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
21	関連受領番号	9	数字	最大5つまで
22	届出後本籍	50	漢字	
23	届出後筆頭者氏名	30	漢字	
24	送達確認1区分	3	漢字	'未到着'、'到着済'、'不要'
25	届出人氏名	30	漢字	最大2
26	届出人資格	11	漢字	最大2
27	事件本人氏名	30	漢字	最大4
28	事件本人資格	11	漢字	最大4
29	事件本人生年月日	(10)	漢字	最大4 外国人の場合、西暦

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
戸籍受付帳	汎用	連票	B4	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
				日本人の場合、和暦
30	生年月日表示	1	漢字	最大4 ’生’
31	事件本人本籍	(50)	漢字	最大4
32	送達確認2区分	1	漢字	最大4 ’未’、’到’、’不’

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
本籍人届書送付目録	汎用	連票	15×11インチ	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	ページ	4	漢字	
3	作成月分	(9)	漢字	元号Z9年Z9月分 横倍角
4	受領番号	9	漢字	
5	受理・送付区分	2	漢字	'受理' OR '送付'
6	受付年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
7	処理年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
8	事件名	15	漢字	
9	事件本人氏名	30	漢字	
10	他事件本人数	1	漢字	
11	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
12	合計件数	6	漢字	最終頁にのみ出力 横倍角
13	件	1	漢字	最終頁にのみ'件'を出力 横倍角

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
渉外関係届書写し送付目録	汎用	単票	B4	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	ページ	4	漢字	
3	作成月分	(9)	漢字	元号Z9年Z9月分 横倍角
4	受領番号	9	漢字	
5	受理･送付区分	2	漢字	'受理' OR '送付'
6	受付年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
7	処理年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
8	事件名	15	漢字	
9	事件本人氏名	30	漢字	
10	他事件本人数	1	漢字	
11	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
12	合計件数	6	漢字	最終頁にのみ出力 横倍角
13	件	1	漢字	最終頁にのみ'件'を出力 横倍角

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
種類番号帳	汎用	連票	B4	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	ページ数	4	漢字	
3	市区町村名	20	漢字	
4	事件名	12	漢字	
5	報告年月	(9)	漢字	元号Z9年Z9月分 横倍角
6	種類番号	5	漢字	前ゼロサプレス(シーケンス)
7	受領番号	7	漢字	
8	受付年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
9	発送年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
9-1	発送日名称	2	漢字	'送信'、'発送'
10	受理確認	2	漢字	'受理'
11	送付確認	2	漢字	'送付'
12	事件本人氏名	30	漢字	最大4人
13	出張所名	15	漢字	
14	備考		手書き	
15	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
16	合計件数	6	漢字	最終頁にのみ出力 横倍角
17	件	1	漢字	最終頁にのみ'件'を出力 横倍角

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日	令和　年　月　日	R4

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
届書目録及び届書目録(完全渉外分)	汎用	－	－	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	ページ	4	漢字	
3	作成年分	(6)	漢字	元号Z9年分 横倍角 ※作成月分の場合は 元号Z9年Z9月分
4	受領番号	9	漢字	
5	受理・送付区分	2	漢字	'受理' OR '送付'
6	受付年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
7	処理年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
8	事件名	15	漢字	
9	事件本人氏名	30	漢字	
10	他事件本人数	1	漢字	
11	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
12	合計件数	6	漢字	最終頁にのみ出力 横倍角
13	件	1	漢字	最終頁にのみ'件'を出力 横倍角

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
届書送達確認書	定型	連票	ハガキ	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	事件名	13	漢字	
2	受領年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	受領番号	9	漢字	
4	事件本人氏名	30	漢字	3段編集 送付先市区町村情報ファイルからの編集において、事件本人氏名が未記載の場合がある
5	整理番号	8	数字	
6	発送日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
7	送付元市区町村長名	20	漢字	
8	年号	2	漢字	
9	送付先市区町村長名	20	漢字	

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
戸籍記載許可申請	汎用	単票	A4横	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	受付年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	管轄法務局長	10	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	発行部署	3	漢字	
4	発行番号	10	漢字	
5	申請日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
6	市区町村名+役職名	15	漢字	
7	首長氏名	10	漢字	
8	氏名	30		
9	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
10	筆頭者	30	漢字	
11	本籍	50	手書き	2段編集
12	高齢者消除の許可日		手書き	
13	除籍日		手書き	
14	許可日	2	漢字	元号のみ
15	年齢	3	数字	抽出条件で入力した年齢

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
高齢者消除該当者一覧	汎用	単票	B4	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	ページ数	4	漢字	
3	作成年分	(6)	漢字	元号Z9年分　横倍角
4	項番	4	漢字	
5	発番号	10	数字	
6	受領番号		手書き	
7	氏名	30	漢字(2段編集)	
8	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
9	筆頭者氏名	30	漢字(2段編集)	
10	本籍	50	漢字(2段編集)	
11	照合欄		手書き	
12	合計	2	漢字	最終頁にのみ’合計’を出力 横倍角
13	合計件数	6	漢字	最終頁に出力 横倍角
14	件	1	漢字	最終頁に’件’を出力 横倍角

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
相続税法58条通知書	汎用	連票		

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	税務署長	20	漢字	税務署長+'殿'
2	提出日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	市区町村長	20	漢字	
4	作成月分	(9)	漢字	元号Z9年Z9月分
	N01～4は先頭ページにのみ出力			
5	ページ	4	数字	ZZZ9
6	項番	7	数字	ZZZZZZ9
7	カナ氏名	60	英数字	
8	漢字氏名	30	漢字	
9	住所	50	漢字	2段編集
10	本籍	50	漢字	2段編集
11	筆頭区分	1	漢字	
12	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
13	相続開始年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
14	死亡場所	30	漢字	
1	税務署長	20	漢字	税務署長+'殿'
2	提出日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	市区町村長	20	漢字	
4	作成月分	(9)	漢字	元号Z9年Z9月分
	N01～4は先頭ページにのみ出力			
5	ページ	4	数字	ZZZ9
6	項番	7	数字	ZZZZZZ9
7	カナ氏名	100	英数字	
8	漢字氏名	50	漢字	
9	住所	50	漢字	
10	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
11	相続開始年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
宛名シール	定型	連票	15×11	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	郵便番号	(6)	漢字	999-99
2	住所	60	漢字	4段編集
3	宛先	30	漢字	2段編集
4	書類名	8	漢字	
5	整理番号	11	数字	2ケタ(番号種別)+9ケタ (受領番号)

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
受理証明書		汎用	単票	A4横

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	届書名	15	漢字	
2	届出年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	届出人氏名	30	漢字	
4	届出人資格	11	漢字	
	No.3～4は最大2件			
5	事件本人氏名	30	漢字	
6	事件本人資格	11	漢字	
7	事件本人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合、'本籍' 外国人の場合、'国籍'
8	事件本人本籍	50	漢字	2段編集
9	事件本人生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
	No.5～9は最大4件			
10	届出の要旨		手書き	
11	受理年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
12	発行年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
13	市区町村名+役職名	25	漢字	
14	首長氏名	15	漢字	横倍角
15	職印	-	電子印	
16	届出人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合、'本籍' 外国人の場合、'国籍'
17	届出人本籍	50	漢字	
18	届出人の筆頭者	10	漢字	
	No.16～18は最大2件			
19	事件本人の筆頭者	10	漢字	
	No.19は最大4件			

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
戸籍法第41条証書提出の証明	汎用	単票	A4横	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	証書名	15	漢字	
2	提出年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	届出人氏名	30	漢字	
4	届出人資格	11	漢字	
	NO3～4は最大2件			
5	事件本人氏名	30	漢字	
6	事件本人資格	11	漢字	
7	事件本人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合'本籍' 外国人の場合'国籍'
8	事件本人本籍	50	漢字	2段編集
9	事件本人生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
	NO5～9は最大4件			
10	届出の要旨		手書き	
11	成立年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
12	成立方式		手書き	
13	発行年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
14	市区町村名+役職名	25	漢字	
15	首長氏名	15	漢字	横倍角
16	職印	-	電子印	

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
届書預り証明書	汎用	単票	A4横	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	届書名	15	漢字	
2	届出年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	届出人氏名	30	漢字	
4	届出人資格	11	漢字	
	NO3～4は最大2件			
5	事件本人氏名	30	漢字	
6	事件本人資格	11	漢字	
7	事件本人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合'本籍' 外国人の場合'国籍'
8	事件本人本籍	50	漢字	2段編集
9	事件本人生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
	NO5～9は最大4件			
10	届出の要旨		手書き	
11	監督法務局	5	漢字	
12	発行年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
13	市区町村名+役職名	25	漢字	
14	首長氏名	15	漢字	横倍角
15	職印	-	電子印	

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
身分証明書	汎用	単票	A4横	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	本籍	50	漢字	2段編集
2	筆頭者	30	漢字	
3	事件本人氏名	30	漢字	
4	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
5	証明内容1	19	漢字	「1. 禁治産者または準禁治産者ではない。」
6	証明内容2	10	漢字	「1. 破産者である。」 「1. 破産者ではない。」 またはスペース
7	但し書文	23	漢字	「但し、帰化の届出受理以降についての証明である。」
8	発行年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
9	市区町村名+役職名	25	漢字	
10	首長氏名	15	漢字	横倍角
11	職印	-		電子印

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
死体埋火葬許可交付申請書	汎用	単票	A4	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	発行番号		手書き	
2	書類名	11	漢字	'死体火葬許可交付申請書' '死体埋葬許可交付申請書'
3	死亡者の本籍	60	漢字	2段編集
4	死亡者の住所	60	漢字	2段編集
5	死亡者の氏名	30	漢字	
6	性別	2	漢字	'男性' '女性' '不詳'
7	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
8	死亡年月日時	30	漢字	
9	死亡の場所	60	漢字	2段編集
10	埋火葬場所表示	5	漢字	'火葬の場所' '埋葬の場所'
11	埋火葬場所		手書き	
12	申請者の住所		手書き	
13	申請者の氏名		手書き	
14	死亡者との続柄		手書き	
15	申請日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
16	交付市区町村名	20	漢字	
17	首長名	20	漢字	首長名+'殿'

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
死体埋火葬許可証	汎用	単票	A4	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	発行番号		手書き	
2	書類名	11	漢字	'死体火葬許可証' '死体埋葬許可証'
3	死亡者の本籍	60	漢字	2段編集
4	死亡者の住所	60	漢字	2段編集
5	死亡者の氏名	30	漢字	
6	性別	2	漢字	'男性' '女性' '不詳'
7	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
8	死亡年月日時	30	漢字	
9	死亡の場所	60	漢字	2段編集
10	埋火葬場所表示	5	漢字	'火葬の場所' '埋葬の場所'
11	埋火葬場所		手書き	
12	申請者の住所	60	漢字	2段編集
13	申請者の氏名	30	漢字	2段編集
14	死亡者との続柄		手書き	
15	発行日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
16	交付市区町村名	20	漢字	
17	首長名	20	漢字	

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
町名変更のお知らせ	定型	連票	ハガキ	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	郵便番号	5	数字	
2	宛先	60	漢字	4段編集
3	受取人	30	漢字	2段編集 受取人のあとに'殿'を出力
4	住居表示実施日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
5	いままでの本籍	50	漢字	3段編集
6	新しい本籍	50	漢字	3段編集
7	発行年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
8	整理番号	10	数字	

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2

適用業務名

広域交付戸籍証明書等

帳票名	定･汎区分	単･連区分	寸法	複写枚数
広域交付戸籍証明書等(電算化後)	定型	連票	A4縦/A4横	

No.	項目名		桁数	編集方法	備考
1	イメージ出力域		-	イメージ貼り付け	
2	認証域	発行番号	-	-	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる
3		認証文	40	漢字	戸籍法施行規則に準ずる
4		発行年月日	11	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
5		認証者の表記	30	漢字	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる
6		認証印	-	電子印又は朱印	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月21日	R4

適用業務名

広域交付戸籍証明書等

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
広域交付除籍証明書等(電算化前)	定型	連票	A4縦/A4横	

No.	項目名		桁数	編集方法	備考
1	イメージ出力域		-	イメージ貼り付け	
1-1	認証域	発行番号	-	-	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる 項番26の「法務省民一第440号の対応」を行う場合は必須、行わない場合の印字は任意
2		認証文	40	漢字	戸籍法施行規則に準ずる
3		追加認証文	48	漢字	法務省民一第3178号通知に準ずる
4		発行年月日	15	漢字	日付は漢数字とする
5		認証者の表記	30	漢字	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる
6		認証印	-	電子印又は朱印	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2

適用業務名

戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書	汎用	単票	A4縦	

No.	項目名		桁数	編集方法	備考
1	本籍		30	漢字	
2	筆頭者		30	漢字	
3	種別		2	漢字	「戸籍」「除籍」の別
4	認証域	戸籍電子証明書等提供用識別符号等	30	英数	
5		認証文1	40	漢字	戸籍法施行規則に準ずる
6		認証文2	40	漢字	戸籍法施行規則に準ずる
7		発行年月日	11	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
8		認証者の表記	30	漢字	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる
9		認証印	－	電子印又は朱印	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる

第5-6-(3) 帳票項目一覧表

帳票項目一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2

適用業務名

届書等情報内容証明書等

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
届書等情報内容証明書等	定型	連票	A3横/A4縦	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
(1)届書部分				
1	イメージ出力域	-	イメージ貼り付け	実寸で貼り付け
(2)届書補正部分				
1	イメージ出力域	-	イメージ貼り付け	実寸で貼り付け
(3)認証部分				
1	認証文	40	漢字	戸籍法施行規則に準ずる
2	発行年月日	11	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
3	認証者の表記	30	漢字	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる
4	認証印	-	電子印又は朱印	第5.6.(2)帳票設計書の証明書概要説明書に準ずる

第 5.7 「ファイル」関係仕様

（目次）

(1) ファイル一覧表

(2) ファイル仕様書

第5.7.(1)

ファイル一覧表

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	ファイル一覧表	以下ファイルを追加 ・「届書処理通番」
2		3		以下ファイルを追加 ・「参照戸籍ファイル」
3	R3	B04	ファイル一覧表 (ファイル関連図)	以下ファイルを追加 ・「送付先市区町村情報ファイル」
4		B03	ファイル一覧表 (概要説明)	以下ファイルを追加 ・「異動予約ファイル」
5		B04	ファイル一覧表 (概要説明)	以下ファイルを追加 ・「送付先市区町村情報ファイル」 ・「申入書情報ファイル」 ・「送付分届書等一覧ファイル」

第5.7.(1)　ファイル一覧表

(1) 作成の目的
　この一覧表は、基本ファイルのそれぞれの関連とその用途を表すものとして作成した。

(2) 作成方法
　使用するファイルを関連するファイルに分類し、データの流れに着目しながら作成したものが「ファイル関連図」である。
　なお、基本ファイルの分類方法は、次のとおりである。
　ア　一般ファイル(市区町村固有、システム内の使用、発送関連)
　イ　一時ファイル
　ウ　データベース(受附帳、戸籍簿、附票)
　エ　他業務との連絡ファイル
　また、各ファイルの作成目的及び使用の概要を表したものが「概要説明」である。

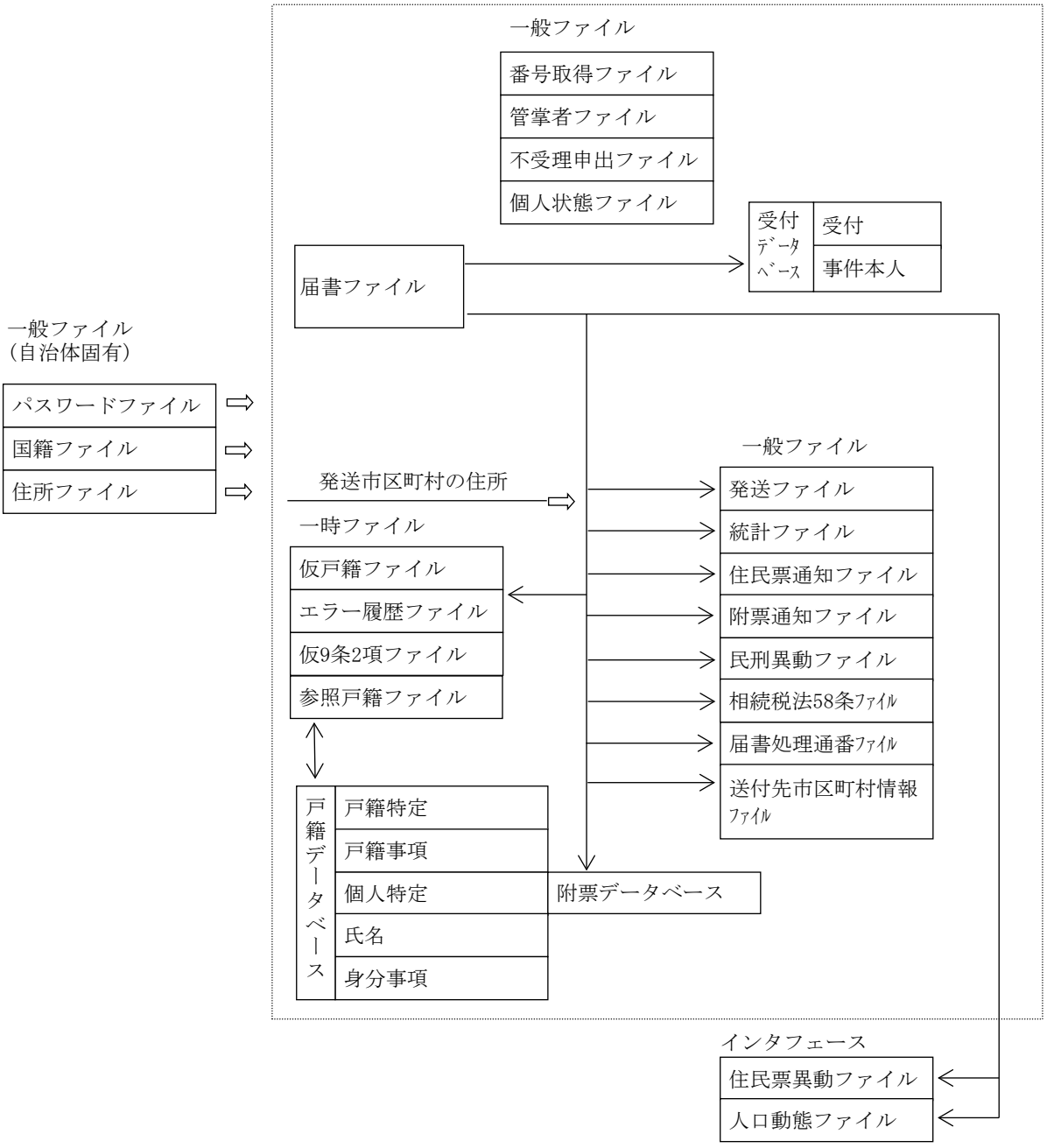
(3) 留意点
　原則として、受信情報、送信情報及びWebAPI関連情報については「第7-2-(25) 戸籍情報連携システム」のインターフェイスを基に任意設計とする。

(4) ファイル一覧表
　上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

ファイル一覧表 （ファイル関連図）	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

共通



第5-7-(1) ファイル一覧表

ファイル一覧表 （概要説明）			作成日付	改訂日付	版
			平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

NO.	ファイル名		概要説明	備考
1	パスワードファイル		機密保護のために使用する. 操作員と使用許可業務を限定する.	各自治体独自
2	住所ファイル		住所、本籍地のコード及び名称を定義する. 住所変換サブルーチンの辞書として使用する.	
3	国籍ファイル		国籍のコード及び名称を定義する.	未提示
4	番号取得ファイル		自動付番される以下の項目の識別番号を管理する. ･戸籍番号 ･個人番号 ･受領番号	
5	管掌者ファイル		管掌者の変遷を表す.	
6	戸籍データベース	戸籍特定	戸籍を特定するための最新の情報を格納管理する.	
		戸籍事項	戸籍事項を格納管理する. 戸籍の編製事項の他、種々の記録されるべき事項を時系列に記録する.	事件毎に項目が異なる
		個人特定	個人を特定するための最新の情報を格納管理する.	
		氏名	個人の氏名を格納管理する. 氏名の履歴を時系列に記録する.	
		身分事項	個人毎の身分事項を格納管理する. 出生事項の他、種々の記録されるべき事項を時系列に記録する.	事件毎に項目が異なる
7	受付データベース	受付	届書入力審査の後、処分決定された届書について、受領した情報を格納する.	発収簿の一部を兼ねる
		事件本人	受付帳の事件本人情報を格納管理する.	
8	個人状態ファイル		本籍人の特記事項(禁治産者、準禁治産者、破産宣告人等8項目及びメモ)を格納する.これにより処理の限定を行い、注意を促す.	
9	不受理申出ファイル		本籍人の不受理申出情報を格納管理する.	
10	届書ファイル		入力された届書の情報をすべて格納する.	事件毎にレイアウトが異なる
11	住民票異動ファイル		住基法9条2項通知(管内分)の情報を格納する.	
12	住民票通知ファイル (住基法9条2項通知)		住基法9条2項通知(管外分)の情報を格納する.	
13	附票データベース (附票ファイル)		戸籍附票を格納する. 本籍人の住所異動の情報を格納管理する.	※サンプル提示
14	附票通知ファイル		住基法19条3項通知の情報を格納する.	
15	民刑異動ファイル		民刑対象者の異動情報を格納する.	
16	相続税法58条ファイル		相続税法58条通知の情報を格納する.	
17	発送ファイル		他自治体の宛名情報を格納する.	
18	統計ファイル		戸籍事務の種々の統計情報を格納する.	戸籍事件表をこのファイルから作成する
19	人口動態ファイル		人口動態票を出力する5情報(出生、死亡、死産、婚姻、離婚)を格納する	※厚生省の「標準仕様書」を参照のこと(提示削除)

ファイル一覧表 （概要説明）		作成日付	改訂日付	版
		平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

NO.	ファイル名	概要説明	備考
20	仮戸籍ファイル	決裁で戸籍データベースを更新するための戸籍の異動情報を一時的に格納する.	
21	エラー履歴ファイル	届書入力審査で発生したエラー内容とその応答を格納する.	
22	仮9条2項ファイル	届書入力審査で作成した9条2項情報を格納する.	
23	参照戸籍ファイル	仮戸籍に自動移記するための非本籍人の副本記録情報を一時的に格納する。	
24	届書処理通番ファイル	戸籍情報連携システムで管理する届書等に係る情報を特定するための番号(届書単位に割り振られた番号(届書処理通番))を受付ファイル(受領番号)と紐付けて格納する。	
25	異動予約ファイル	届書等入力処理、訂正・更正・追完・審査結果入力及び不受理申出処理等において、システム処理前に事件本人及び事件に関係する戸籍(戸籍の筆頭者)等に異動予約をするための情報を格納する。	任意設計のためファイル仕様書は作成しない
26	送付先市区町村情報ファイル	受理又は在外公館からの直接送付において、他の市区町村に届書等の送信が必要な場合、その情報を受付ファイル(受領番号)と紐付けて格納する。	
27	申入書情報ファイル	申入書の届出により、当該届書を受理又は在外公館からの直接送付において処理した市区町村がその情報を格納する。	任意設計のためファイル仕様書は作成しない
28	送付分届書等一覧ファイル	届書等情報の受信により作成し、送付分届書等一覧処理で情報を振り分ける情報を格納する。	

第5.7.(2)

ファイル仕様書

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	ファイル仕様書	以下ファイルを追加 ・「届書処理通番」
2		7		・「統計ファイル」に新規証明書に係る項目を追加 ・「統計ファイル」の事項証明書についてコンビニ交付に係る項目を追加
3	R3	B04	ファイル仕様書	届書処理通番が受付帳単位から決裁単位で1件となったこと等により、以下の情報を修正 ・届書処理通番ファイル ・送付先市区町村情報ファイルを追加 送付分届書振分け処理の追加により以下のファイルを追加 ・送付分届書等一覧ファイル
4		－		・「戸籍」概要説明書 参照戸籍ファイルについて追記
5		－		・詳細仕様説明書 不要な項目を削除 ・「統計」 誤り箇所の修正
6		－		「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正及び「条文等を現在の正しい内容に見直す」により修正する
7	R4	B01	ファイル仕様書	個人状態ファイルに注意喚起区分を追加する修正 ・個人状態ファイルの説明に「注意喚起区分」を追加 使用目的に注意喚起区分があった場合の処置を記載 ・個人状態ファイルに「9-1 注意喚起区分」を追加
8		B04		F0050に[TR02]～[TR05]に規則第四一条処理区分が追加されたことによる修正 ・届書処理通番ファイルに「6 規則第四十一条処理区分」を追加
9				送達確認書の郵送事務が残ることによる修正 ・送付先市区町村情報の説明に「送信区分」「発信(発送)日」を追加 ・送付先市区町村情報ファイルの「7 送信区分」の備考に追加したコードを記載、「7-1 発信(発送)日」を追加
10		B07		事件表を戸籍情報連携システム運用前と運用後で異なる場合の様式を切り分ける修正 ・統計ファイルを現行用と戸籍情報連携システム運用後に分けて提示
11		申し送り事項一覧No.9		受付ファイルの発送日を、発送日と発信日に切り分ける修正 ・受付ファイルの説明に「発送日」を追加 ・届書処理通番ファイルに「7 届書等情報送信区分」を追加
12		申し送り事項一覧No.10		戸籍事項及び身分事項の【送付日】が５号施行日以降に【送付又は通知を受けた日】となる案に対するサンプルを提示 ・戸籍事項欄項目･戸籍回復ファイルの「9 送付日」の備考に追記
13		指摘事項管理表No.127		7-2-(5)-XX_各種届書審査処理の項目名との不整合を修正 ・届書(出生)No.49「母胎児認知区分」→「胎児認知区分」 ・届書(認知)No.37「認知者は母との婚姻日」→「母の認知者との婚姻日」 ・届書(養子縁組)No.4「養子個人番号」→「養子の個人番号」 ・届書(養子離縁)No.5-1「親権･後見人の個人番号」～No.9「親権･後見人筆頭者」の”後見人″→″未成年後見人 ・届書(養子離縁同時73の2)※養子離縁と同じ ・届書(入籍)No.24「入籍人の生年月日」→「入籍先の生年月日」 ・届書(国籍喪失)No.11「筆頭者」とNo.12「喪失原因区分」の間に「配偶者区分」と「配偶者の外人区分」を追加

第5.7.(2) ファイル仕様書

(1) 作成の目的

マスターファイルの項目、レコード長等の諸条件を明確にするために作成した。
なお、中間ファイル(作業ファイル)は、各プロセス間のデータ受渡しのファイルであるため、仕様書は作成しない。また、一時ファイルについても仕様書は作成しない。

(2) 作成方法

ファイルの作成方式、編製方法、レコード長、キー項目等については、戸籍業務の処理方式を考慮して作成した。
参考までに、様々なプロセスでファイルを多く必要とするリレーショナル型データベースで設計したので、他のデータベースを利用する市区町村は、不要なデータを削除して作成されたい。
なお、記入内容は次のとおりである。

ア	ファイル名	ファイルの名称を記入する。
イ	メインキー項目	単独で抽出ができる項目名を記入する。
ウ	副次キー項目	単独で抽出ができないが、メインキーと合わせると抽出が可能な項目名を記入する。
エ	媒体	ファイルが作られる媒体を記入する。
オ	編成	ファイルの編成方法を記入する。
カ	レコード長	ファイルの1レコードの長さを記入する。
キ	項目名	ファイルの中の項目名を記入する。
ク	項目のバイト数	当該項目の属性及び桁数を記入する。
ケ	コード化の有無	当該項目のデータがコード化されている場合は、「有」と記入する。
コ	繰り返し個数	当該項目の繰り返し個数を記入する。

(3) ファイル仕様書
上記の検討を経て作成した仕様書は、以下のとおりである。

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
ドキュメント名称			
ファイル仕様書			

〔遵守事項〕

(1) 戸籍DB、受付DB、仮戸籍ファイル、個人状態ファイル、不受理申出ファイル、統計ファイル、番号取得ファイル、管掌者ファイル、エラー履歴ファイルは戸籍システム上必要なファイルである。これらのファイルは関係しない処理で変更が加えられないよう独立した形で構築されなければいけない。ただし、ファイルの詳細については「留意点」を参照のこと。

(2) 附票システムでのメインファイル(ここでは附票DB)、人口動態システムでのメインファイル(ここでは人口動態ファイル)は、戸籍システムで規定することはできないので、ここで提示したものはサンプルに過ぎない。附票については「第7-3(2)　附票部会検討結果報告書」を参照のこと。

(3) 戸籍に関する事務(住基法関連通知、相続税58条通知　他)をシステム化する際のファイルは任意とするが、メーカでシステム化しない事務(手処理)に関するファイルを構築することは許さない。

(4) その他、プライバシーに係わるファイル、便利機能だけを目途としたファイル等、いわゆる戸籍として不適切なファイル(未婚者一覧、民刑者一覧等)を作成してはいけない。

〔留意点〕

(1) ファイル一覧表で示したファイルのうち、他システムと共用できるファイル(パスワードファイル、住所ファイル等)はそれを使用して構わない。

(2) ファイル仕様書全般においての留意点を下記に示す。
　①一のファイルの構築方法(1ファイルまたは複数ファイル)、編成方法(DB(DB種別)、索引ファイル、順編成ファイル等)は任意である。この場合、管理するために必要な項目の追加、削除は認められる。
　②項目のコード化の有無は任意であるが、コード化した場合は「第5-8　コード関係仕様」を参照のこと。
　③項目名、項目順番、レコード長、項目長、キー項目(メイン、副次)は任意とする。項目長はその項目の最大限の長さを設定すること。
　　また、検索業務での検索キーはファイルのキーとは異なる。検索キーについては「第5-10(2)　検索処理」を参照のこと。
　④各事項の事件発生日を設定する場合は、備考欄に「事件発生日」が記載されている日付の内、表記上の数値の小さいものから優先して事件発生日とする。

(3) 戸籍DBにおいての留意点を下記に示す。
　①戸籍事項、身分事項での項目名および項目順番は遵守とする(証明書、画面表示等においてのインデックス名称印刷(表示)順番と同じであるため)。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　パスワード

目的：　戸籍業務使用資格者のチェックを行う。

概要：　パスワードファイルの項目及び使用方法等は各メーカ(自治体の現状により)の自由とする。
資格についても自治体の運用形態が異なることから、設定する資格の内容は自由とする。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
パスワード	職員番号		ディスク	索引	100

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	職員番号	9(10)	無	無	
2	氏名(カナ)	N(30)	無	無	
3	生年月日	9(8)	無	無	
4	パスワード	9(15)	無	無	
5	操作員資格区分				
	異動業務	9(1)	有	無	0:適　1:不適
	証明業務	9(1)	有	無	0:適　1:不適
	決裁	9(1)	有	無	0:適　1:不適
	民刑業務	9(1)	有	無	0:適　1:不適
	システムメンテナンス	9(1)	有	無	0:適　1:不適
6	予備	X(32)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成19年 3月 1日	令和　年　月　日	11

適用業務名
戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
不受理処分	受領番号		ディスク	DB	400

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	
2	返戻年月日	9(8)	無	無	
3	不受理処分決定日	9(8)	無	無	
4	不受理の理由	K(123)	無	無	
5	予備	X(129)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　住所

目的：　住所コードから対応する本籍、住所および国籍を検索する。

概要：　自治体ごとに使用している住所ファイルが異なるので、その住所ファイルを使用する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
住所	住所コード		ディスク	索引	250

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	本籍･住所コード				
	都道府県コード	9(2)	有	無	
	市区町村コード	9(3)	有	無	
	丁目コード	9(3)	有	無	
	字コード	9(3)	有	無	
	予備	9(4)	有	無	
2	漢字住所	K(50)	無	無	
3	カナ住所	N(100)	無	無	
4	郵便番号	X(6)	無	無	
5	予備	X(29)	—	—	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　番号取得

目的：　ファイルの一連番号を取得するための番号格納ファイルである。
　　戸籍番号(戸籍)、個人番号(戸籍)、受領番号(受付)の各々の番号を格納している。

戸籍番号：　管内に戸籍が新しく編製されるときに取得する。管内転籍では従来どおり本籍の変更だけにとどめ、新戸籍は編製しない。項目長は市区町村により変動可。

個人番号：　管内にある戸籍(新戸籍も含む)に個人が入籍したときに取得する。管内の一の戸籍から他の戸籍への異動によっても新しい個人番号を取得する。項目長は市区町村により変動可。

受領番号：　上4桁　⇒　西暦年、下5桁　⇒　一連番号(項目長は市区町村により変動可)
　　受理しまたは送付を受けた事件について、その審査の結果の如何にかかわらず取得する。
　　暦年が変わるごとに受領番号は更新する(1から開始)。

その他：　上記の4ファイルの一連番号が他の方法で取得可能であれば、番号取得ファイルを作成する必要は無い。
　　また各々4つの取得ファイルに分別しても可。

※　1版では不受理申出ファイルの整理番号を取得する役割も持たせていたが、非本籍地に届出られた不受理申出の処理がシステム外となったため、整理番号は現行の運用通り職員が取得することとなった(本籍地に届出られた不受理申出も同様)。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
番号取得			ディスク	順	30

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	番号種別	9(1)	有	無	1:戸籍番号
2	予備	9(4)	無	無	『0000』
3	戸籍番号	9(10)	無	無	
4	予備	X(15)	——	——	
1	番号種別	9(1)	有	無	2:個人番号
2	予備	9(4)	無	無	『0000』
3	個人番号	9(10)	無	無	
4	予備	X(15)	——	——	
1	番号種別	9(1)	有	無	3:受領番号
2	西暦年	9(4)	無	無	
3	受領番号	9(5)	無	無	
4	予備	X(20)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　管掌者ファイル

目的：　処理する日の管掌者が誰かを表すファイルである。
　　管掌者が変更になった場合、従前の管掌者は履歴として保存される。

管掌者コード：　管掌者を表すコード。

管掌者名称：　管掌者の資格名称

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
管掌者			ディスク	順	200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	管掌者コード	9(4)	有	無	
2	管掌者資格	K(30)	無	無	
3	管掌者氏名	K(30)	無	無	
4	予備	X(76)	—	—	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月19日	R3
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名： 戸籍

目的： 戸籍情報を格納するファイルである。
管内に新戸籍が編製される時に作成する。戸籍の在籍者が全員除籍となりその戸籍が除籍となるときは、戸籍除区分を1(除籍)にするだけで、レコードを削除することはしない。

検索キー： 本籍および個人氏名である。ただし、戸籍番号と個人番号も検索キーとなり得るが普通の検索には使用しない。

検索補助キー： 筆頭者および個人の生年月日である。

戸籍番号： 1つの戸籍に1つの戸籍番号を付加する。
本籍： 最新の本籍を格納する。管内転籍等での従前本籍の扱いについては、戸籍事項で管理することとし、本籍の履歴を持つことはしない。
本籍の持ち方は自由(コードと地番で分割、漢字のみ、市区町村名省略 等)。
筆頭者： 最新の筆頭者を格納する。氏変等での従前筆頭者の扱いについては、戸籍事項で管理することとし、筆頭者の履歴を持つことはしない。
戸籍異動区分： 事件の該当者が、戸籍に記載されている個人である場合に、その個人が特定された段階で戸籍をロック(他の事件で処理できない状態)する。当該事件の決裁が完了した時点または受理、不受理以外の処分決定のときに戸籍ロックを外す。
戸籍事項欄： 戸籍事項を格納する。1戸籍事項1レコードする。
項目 戸籍事項は文章ではなく、複数の項目で表す。
本籍および筆頭者の履歴管理を行うため、今までの戸籍事項とは項目が異なる場合がある。

個人番号： 1人の在籍者に1つの個人番号を付加する。
管内の一の戸籍から他の戸籍に異動する場合は、新しい個人番号を付加する。また、他の戸籍から従前の戸籍に戻ったときも新しい個人番号を付加する。
性別：
前個人番号： 直前の他の戸籍(同一管内)での個人番号。
直前の戸籍が即座に確定、検索できるために設けた項目。
審査不可区分： 異動審査が不可能の者を識別する区分。
1：改正国籍法前の渉外婚姻で父母(養父母)の戸籍に在籍している者(配偶者区分無し)
2：昭和32年法務省令による改製作業における申出により夫が筆頭者となっている者
(夫、妻とも審査不可区分は2となる)
上記の場合にのみ区分を設定し、それ以外は0を設定する。設定は基準書で示される条件に従う
カナ氏名： 個人の氏と名をカナで格納する(氏と名に分割して格納も可)。
氏および名の変更があったときは、従前のカナ氏名を履歴して格納する(旧氏名でも検索を可能とするため)。
漢字氏名： 個人の氏と名を漢字で格納する(氏と名に分割して格納も可)。
氏および名の変更があったときは、従前の漢字氏名を履歴して格納する(旧氏名でも検索を可能とするため)。
身分事項欄項目： 身分事項を格納する。1身分事項1レコードする。
身分事項は文章ではなく、複数の項目で表す。

その他 ：提示した項目を満足すればファイルの編成方式、分割等はメーカの任意である。
戸籍事項、身分事項は必要項目しか示さないが、管理等(システム実現)のため必要となる項目はメーカ任意で追加してもらいたい。
項目長は市区町村で任意であるが、ファイル仕様書で示した項目長が入出力の基本となる。
戸籍で除籍となったものを別ファイルで保存しても構わない。

※参照戸籍ファイルは戸籍ファイルと基本同様式であり、場合により管理項目等を有する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍特定)	戸籍番号、本籍コード	筆頭者	ディスク	DB	250

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	戸籍番号	9(10)	無	無	
2	編製日	9(8)	無	無	
3	改製日	9(8)	無	無	
4	回復日	9(8)	無	無	
5	消除日	9(8)	無	無	
6	本籍コード	9(15)	有	無	
7	本籍	K(50)	無	無	
8	筆頭者	K(30)	無	無	
9	記録者数	9(2)	無	無	戸籍の全人数
10	在籍者数	9(2)	無	無	在籍している人数
11	除籍者数	9(2)	無	無	除籍された人数
12	戸籍除区分	9(1)	有	無	0:戸籍 1:除籍
13	戸籍異動区分	9(1)	有	無	0:―― 1:ロック
14	予備	X(25)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項)	戸籍番号	行番号	ディスク	DB	3300

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	戸籍番号	9(　10)	無	無	
2	行番号	9(　2)	無	無	
3	出力区分	9(　1)	有	無	0:可　1:不可
4	戸籍事項タイトルコード	9(　4)	有	無	上2桁:事件コード
5	戸籍事項記録コード	9(　4)	有	無	上2桁:事件コード
6	管掌者コード	9(　4)	有	無	
7	事件発生日	9(　8)	無	無	
8	戸籍事項欄項目	X(3200)	無	無	詳細は別紙のファイル仕様書(戸籍事項欄項目)参照
9	予備	X(　67)	——	——	

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍事項〔タイトル/記録コード対応表〕

(受付)事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	備考
00	(戸籍事項) 受付事件名は「備考」参照	0001	戸籍編製	0001	戸籍編製事項の記録	×	戸籍編製・改製・消除と理由なる各届の事件名が「受付事件名」となる。 (例)　『出生』 〜 『訂正(116条)』
		0002	戸籍消除	0002	戸籍消除事項の記録	×	
		0003	戸籍回復	0003	戸籍回復事項の記録	×	
		0004	戸籍改製	0004	戸籍改製事項の記録	×	
		0005	戸籍再製	0005	戸籍再製事項の記録	×	
07	73条の2 受付事件名は『戸籍法73条の2』	0701	氏の変更	0701	縁氏続称者の氏の変更事項の記録 50、53、56	○	
08	69条の2 受付事件名は『戸籍法69条の2』	0801	氏の変更	0801	縁組取消者(氏変更となる者)の氏の変更事項の記録	○	
11	77条の2 受付事件名は『戸籍法77条の2』	1101	氏の変更	1101	婚氏続称者の氏の変更事項の記録 93、96、99	○	
12	75条の2 受付事件名は『戸籍法75条の2』	1201	氏の変更	1201	婚氏取消者(氏変更となる者)の氏の変更事項の記録	○	
28	氏の変更(107条の1項) 受付事件名は『戸籍法107条1項』	2801	氏の変更	2801	107条1項の氏の変更事項の記録 175	○	
29	107条2項 受付事件名は『戸籍法107条2項』	2901	氏の変更	2901	107条2項の氏の変更事項の記録 176178	○	
30	107条3項 受付事件名『戸籍法107条3項』	3001	氏の変更	3001	107条3項の氏の変更事項の記録 181	○	
31	107条4項 受付事件名『戸籍法107条4項』	3101	氏の変更	3101	107条4項の氏の変更事項の記録 184	○	
33	転籍	3301	転籍	3301	転籍事項の記録	×	

・(受付)事件コード:当欄に記載されている事件名が、そのまま『受付事件名』となる。
(『受付事件名』と同じとならない場合、別途、当欄に『受付事件名』を記載する。)
・記録コード:記載されている数字は法定記載例の番号を示す。(かっこ書きは参考記載例の番号を示す。)
・移記:戸籍法施行規則第37条による移記　(転籍の際に　⇒　○:移記必要、×:移記不要)

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目・戸籍編製)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:0001				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	許可	許可日	9(　8)	無	無	
2	編製	編製日	9(　8)	無	無	
3	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
4	予備		X(2984)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目・戸籍消除)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:0002				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	消除	消除日	9(　8)	無	無	
2	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
3	予備		X(2992)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目・戸籍回復)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍記録コード:0003				3200

No.	項目名		タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	回復	回復日	9(8)	無	無	事件発生日
2		回復事項	K(30)	無	無	
3		回復事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	備考		X(2338)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目・戸籍回復)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍記録コード:0003				3200

No.	項目名		タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	回復	回復日	9(8)	無	無	事件発生日
2		回復事項	K(30)	無	無	
3		回復事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	備考		X(2338)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目・戸籍改製)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍記録コード:0004				3200

No.	項目名		タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	改製	改製日	9(8)	無	無	
2		改製事由	K(50)	無	無	
3	入戸籍	従前戸籍				使用せず
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	特記	特記事項	K(100)	無	無	
5	備考		X(2732)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目・戸籍再製)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍記録コード:0005				3200

No.	項目名		タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	再製	再製日	9(8)	無	無	
2		再製事由	K(50)	無	無	使用せず
3	特記	特記事項	K(100)	無	無	
4	備考		X(2892)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･73条2)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨ 戸籍事項記録コード:0701					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	’戸籍法73条の2の届出’
3	許可	許可日	9(　8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録				
		氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
7	記録	記録日	9(　8)	無	無	
8	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
9	予備		X(2784)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･69条2)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:0801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	’戸籍法69条の2の届出’
3	許可	許可日	9(　8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――――	――――	――――	
		氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
7	記録	記録日	9(　8)	無	無	
8	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
9	予備		X(2784)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･77条2)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:1101				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	’戸籍法77条の2の届出’
3	許可	許可日	9(　8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――――	――――	――――	
		氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
7	記録	記録日	9(　8)	無	無	
8	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
9	予備		X(2784)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･75条2)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:1201				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	'戸籍法75条の2の届出'
3	許可	許可日	9(　8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――――	――――	――――	
		氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
7	記録	記録日	9(　8)	無	無	
8	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
9	予備		X(2784)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･氏の変更)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨ 戸籍事項記録コード:2801					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	'戸籍法107条1項の届出'
3	届出	届出人				
		資格	9(　3)	有	無	
		資格名称	K(　30)	無	無	
		氏名	K(　30)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(　3)	有	無	
		資格名称	K(　30)	無	無	
		氏名	K(　30)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(　8)	無	無	
6		受理者	K(　50)	無	無	
7	許可	許可日	9(　8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
10	従前記録	従前の記録	————	————	————	
		【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
11	記録	記録日	9(　8)	無	無	
12	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
13	予備		X(2430)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･107条2)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:2901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	’戸籍法107条2項の届出’
3	許可	許可日	9(　8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――――	――――	――――	
		氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
7	記録	記録日	9(　8)	無	無	
8	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
9	予備		X(2784)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･107条3項)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:3001				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	’戸籍法107条3項の届出’
3	許可	許可日	9(　8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――――	――――	――――	
		氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
7	記録	記録日	9(　8)	無	無	
8	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
9	予備		X(2784)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･107条4項)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:3101				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9(　8)	無	無	
2		氏変更の事由	K(　12)	無	無	’戸籍法107条4項の届出’
3	許可	許可日	9(　8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――――	――――	――――	
		氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K(　30)	無	無	
7	記録	記録日	9(　8)	無	無	
8	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
9	予備		X(2784)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍事項欄項目･転籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード:3301				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	転籍	転籍日	9(　8)	無	無	
2	入戸籍	従前本籍	K(　50)	無	無	管外転籍の場合に記録
3	除戸籍	新本籍	K(　50)	無	無	
4	届出	届出人				
		資格	9(　3)	有	無	
		資格名称	K(　30)	無	無	
		氏名	K(　30)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(　3)	有	無	
		資格名称	K(　30)	無	無	
		氏名	K(　30)	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9(　8)	無	無	
7		受理者	K(　50)	無	無	
8	許可	許可日	9(　8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
11	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		管内転籍の場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【本籍】東京都･･……管内転籍の【従前の記録】は【本籍】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		本籍	K(　50)	無	無	
12	記録	記録日	9(　8)	無	無	
13	特記	特記事項	K(　100)	無	無	
14	予備		X(2214)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(個人特定)	個人番号、戸籍番号	生年月日	ディスク	DB	350

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9(　10)	無	無	
2	戸籍番号	9(　10)	無	無	
3	戸籍記録順位番号	9(　2)	無	無	戸籍内の個人記録順序
4	入籍日	9(　8)	無	無	戸籍に記載された日
5	除籍日	9(　8)	無	無	戸籍から除かれた日
6	性別	9(　1)	有	無	
7	生年月日	9(　8)	無	無	
8	筆頭者区分	9(　1)	有	無	0:構成員　1:筆頭者
9	配偶者区分	9(　1)	有	無	0:未 1:夫 2:妻 3:生存配偶者
10	父	K(　30)	無	無	
11	母	K(　30)	無	無	
12	父母との続柄	9(　2)	有	無	
13	養父	K(　30)	無	無	
14	養母	K(　30)	無	無	
15	養父母との続柄	9(　2)	有	無	
16	前個人番号	9(　10)	無	無	管内異動の場合に記録
17	個人除区分	9(　1)	有	無	
	0:在籍者、1:除籍者、2:戸籍消除者、3:消除者、4:除籍及び消除者				
18	審査不可区分	9(　1)	有	無	
19	予備	X(　45)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(氏名)	個人番号、カナ氏名、漢字氏名		ディスク	DB	150

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9(　10)	無	無	
2	行番号	9(　 2)	無	無	履歴番号
3	カナ氏名	N(　60)	無	無	
4	漢字氏名	K(　30)	無	無	
5	予備	X(　18)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名
戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	個人番号	行番号	ディスク	DB	3300

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9(　10)	無	無	
2	行番号	9(　2)	無	無	
3	出力区分	9(　1)	有	無	0:可　1:不可
4	身分事項タイトルコード	9(　4)	有	無	上2桁:事件コード
5	身分事項記載コード	9(　4)	有	無	上2桁:事件コード
6	管掌者コード	9(　4)	有	無	
7	事件発生日	9(　8)	無	無	
8	身分事項項目	X(3200)	無	無	詳細は別紙のファイル仕様書(身分事項欄項目)参照
9	予備	X(　71)	——	——	

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11

適用業務名

身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕

(受付)事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	備考
01	出生	0101	出生	0101	子の記録 1	○	
		0102	子の出生	0102	親の記録 10、12	×	
02	認知	0201	認知	0201	被認知者の記録 13	○	
				0202	認知者の記録 (20)	×	
		0203	親に対する認知	0203	被認知者の直系卑属の記録 (25)	○	
03	養子縁組	0301	養子縁組	0301	養子の記録 20、21	○	従前戸籍の記録は婿養子婚姻事項に記録され、婿養子縁組には記録しない。
				0302	養親の記録 19	×	
		0302	配偶者の縁組	0303	養子の配偶者の記録 (50)、(54)	×	
		0303	婿養子縁組	(0301)	養子の記録	○	
				(0302)	養親の記録	×	
04	養子離縁	0401	養子離縁	0401	養子の記録 35、37	×	
				0402	養親の記録 36	×	
		0402	配偶者の離縁	0403	養子の配偶者の記録 (86)、(89)	×	
05	特別養子縁組	0501	特別養子縁組	0501	養子の従前戸籍の記録 34	×	
				0502	養子の新戸籍の記録 33	○	養父母が外国人の場合、第39条による移記を要する。
		0502	民法817条の2	0503	養子の入籍戸籍の記録 31	○	
				0504	養親の記録 (77)、(78)	×	養子が外国人の場合の記録
				0505	養親の新戸籍の記録	×	昭和60.1.1の改正法施行前に外国人と婚姻し、父母の戸籍に未だに在籍している者が養親となる際の新戸籍の記録
06	特別養子離縁	0601	特別養子離縁	0601	養子の記録 (116)、(117)、(118)、(119)	×	
				0602	養親の記録 (120)、(121)	×	養子が外国人の場合の記録
09	婚姻	0901	婚姻	0901	夫又は妻の記録 59、60、61	○	
		0902	婿養子縁組婚姻	(0901)	夫又は妻の記録	○	
		0903	入夫婚姻	(0901)	夫又は妻の記録	○	

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11

適用業務名

身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕

(受付)事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	備考
10	離婚	1001	離婚	1001	夫又は妻の記録 84、85、86、88、	×	
		1002	養子の離婚	1002	夫又は妻の養父母の記録	×	
13	親権(管理権)	1301	親権	1301	親権(管理権)を受ける者の記録 105	○	
14	後見	1401	後見	1401	後見を受ける者の記録 117	○	
41	未成年者の後見	4101	未成年者の後見	4101	未成年後見を受ける者の記録	○	
15	保佐	1501	保佐	1501	保佐を受ける者の記録 127	○	
16	死亡	1601	死亡	1601	死亡者の記録 129	×	
		1602	配偶者の死亡	1602	死亡者の生存配偶者の記録 132	×	
		1603	高齢者消除	1603	高齢者消除となった者の記録 (166)	×	
17	失踪宣告	1701	失踪宣告	1701	失踪宣告者の記録 133	×	
		1702	配偶者の失踪宣告	1702	失踪宣告者の生存配偶者の記録 134	×	
18	復氏	1801	復氏	1801	復氏者の記録 137	×	
		1802	配偶者の復氏	1802	復氏者の配偶者の記録	×	
19	姻族関係終了	1901	姻族関係終了	1901	姻族関係を終了した生存配偶者の記録 142	×	
20	推定相続人廃除	2001	推定相続人廃除	2001	推定相続人廃除者の記録 143	○	
21	入籍	2101	入籍	2101	入籍者の記録 145、146	×	
		2102	子の入籍	2102	入籍者の父母の記録 153、155	×	
		2103	配偶者の入籍	2103	入籍する者の配偶者の記録 148、151	×	
22	分籍	2201	分籍	2201	分籍者の記録 163、164	×	
23	国籍取得	2301	国籍取得	2301	国籍取得者の記録 165、(183)	×	
		2302	子の国籍取得	2302	国籍取得者の父母の記録 (173)、(174)	×	
		2303	養子の国籍取得	2303	国籍取得者の養父母の記録 (175)、(176)	×	
		2304	配偶者の国籍取得	2304	国籍取得者の配偶者の記録 (179)、(180)	×	
		2305	親の国籍取得	2305	国籍取得者の子の記録	×	
		2306	養親の国籍取得	2306	国籍取得者の養子の記録	×	
		2309	未成年後見人の国籍取得	2309	未成年後見人の国籍取得の記録	×	
24	帰化	2401	帰化	2401	帰化者の記録 167	×	
		2402	子の帰化	2402	帰化者の父母の記録 (173)、(174)	×	
		2403	養子の帰化	2403	帰化者の養父母の記録	×	
		2404	配偶者の帰化	2404	帰化者の配偶者の配録 (179)、(180)	×	
		2405	親の帰化	2405	帰化者の子の記録	×	
		2406	養親の帰化	2406	帰化者の養子の記録	×	

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11

適用業務名

身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕

(受付)事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	備考
		2407	後見人の帰化	2407	後見人の帰化の記録	×	
		2408	保佐人の帰化	2408	保佐人の帰化の記録	×	
		2409	未成年後見人の帰化	2409	未成年後見人の帰化の記録	×	
25	国籍喪失	2501	国籍喪失	2501	国籍喪失者の記録 170	×	
		2502	配偶者の国籍喪失	2502	国籍喪失者の配偶者の記録 (187)	○	
26	国籍選択	2601	国籍選択	2601	国籍選択者の記録 169	○	
27	外国国籍喪失	2701	外国国籍喪失	2701	外国国籍喪失者の記録 174	○	
32	名の変更	3201	名の変更	3201	名の変更者の記録 187	○	
33	転籍	—	————	—	————————	×	戸籍事項欄のみの記録
34	就籍	3401	就籍	3401	就籍者の記録 192	×	

・(受付)事件コード:当欄に記載されている事件名が、そのまま『受付事件名』となる。
(『受付事件名』と同じとならない場合、別途、当欄に『受付事件名』を記載する。)
・記録コード:記載されている数字は法定記載例の番号を示す。(かっこ書きは参考記載例の番号を示す。)
・移記:戸籍法施行規則第39条による移記 (新戸籍または他の戸籍に入籍する際に ⇒ ○:移記必要、×:移記不要)

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕　氏の変更系

(受付)事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	備考
07	73条の2 受付事件名は『戸籍法73条の2』	0701	氏の変更	0701	縁氏続称者の記録 51、52、54、55、57	×	
		0702	配偶者の氏の変更	0702	縁氏続称者の配偶者の記録	×	
08	69条の2 受付事件名は『戸籍法69条の2』	0801	氏の変更	0801	縁組取消者(氏変更となる者)の記録	×	
		0802	配偶者の氏の変更	0802	縁組取消者(氏変更となる者)の配偶者の記録	×	
11	77条の2 受付事件名は『戸籍法77条の2』	1101	氏の変更	1101	婚氏続称者の記録 94、95、97、98、100	×	
		1102	配偶者の氏の変更	1102	婚氏続称者の配偶者の記録	×	
12	75条の2 受付事件名は『戸籍法75条の2』	1201	氏の変更	1201	婚姻取消者(氏変更となる者)の記録	×	
		1202	配偶者の氏の変更	1202	婚姻取消者(氏変更となる者)の配偶者の記録	×	
28	氏の変更(107条1項) 受付事件名は『戸籍法107条1項』	—	―――	—	―――――――	×	戸籍事項欄のみの記録
29	107条2項 受付事件名は『戸籍法107条2項』	2901	氏の変更	2901	107条2項の氏の変更者の記録 177、179、180	×	
30	107条3項 受付事件名は『戸籍法107条3項』	3001	氏の変更	3001	107条3項の氏の変更者の記録 182、183	×	
		3002	配偶者の氏の変更	3002	107条3項の氏の変更者の配偶者の記録	×	
31	107条4項 受付事件名は『戸籍法107条4項』	3101	氏の変更	3101	107条4項の氏の変更者の記録 185、186	×	

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕 取消系

(受付)事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	備考
35	養子縁組取消し	3501	養子縁組取消し	3501	養子の記録 (74)	×	
				3502	養親の記録 (73)	×	
		3502	配偶者の養子縁組取消し	3503	養子の配偶者の記録	×	
36	養子離縁取消し	3601	養子離縁取消し	3601	養子の記録 (107)、(108)、(109)	×	
				3602	養親の記録 (110)	×	
		3602	配偶者の養子離縁取消し	3603	養子の配偶者の記録	×	
37	婚姻取消し	3701	婚姻取消し	3701	夫または妻の記録 82、83	×	
38	離婚取消し	3801	離婚取消し	3801	夫または妻の記録 (137)、(138)、(139)	×	
39	失踪宣告取消し	3901	失踪宣告取消し	3901	失踪宣告取消者の記録 135	×	
		3902	配偶者の失踪宣告取消し	3902	失踪宣告取消者の配偶者の記録 136	×	
40	推定相続人廃除取消し	4001	推定相続人廃除取消し	4001	推定相続人廃除取消者の記録 144	×	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・出生/子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0101				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	出生	出生日	9(8)	無	無	事件発生日
2		出生地	K(50)	無	無	
3	外国人父母	父の国籍	K(50)	無	無	
		①無国籍者の場合、「無国籍」と記録する。 ②帰化の際に記録する出生事項:認知の届出の効力のある出生届がされている場合で、父が外国人であるときに記録(準正嫡出子を除く)する。 ③帰化の際に記録する出生事項:事実主義の法制に基づき親子関係が成立している場合(出生地が国内・国外に係わらず)で、父が外国人であるときに記録(嫡出子を除く)する。				
4		父の生年月日	9(8)	無	無	項番3と同様。
5		母の国籍	K(50)	無	無	
		①無国籍者の場合、「無国籍」と記録する。 ②日本人男から認知されている外国人女の胎児が出生し、その届出により新戸籍を編製する場合に記録する。				
6		母の生年月日	9(8)	無	無	項番5と同様。
7	届出	届出日	9(8)	無	無	
8		航海日誌謄本提出日	9(8)	無	無	
9		届出人				
		資格	9(3)	有	無	旧法:「祖父」「父の後見人」等の場合もあり。
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
10		届出人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
11		届出人の国籍	K(50)	無	無	未成年母の法定代理人の届出で、その者が外国人の場合に記録する。
12		届出人の生年月日	9(8)	無	無	
13	日本人父母	父の氏名	K(30)	無	無	
		①旧法の記録:庶子が父の戸籍に入籍できなかった場合に記録する。 ただし、その後、父と同一戸籍となった場合は記録しない。				
14		父の戸籍				
		①旧法の記録:庶子が父の戸籍に入籍できなかった場合に記録する。 ただし、その後、父と同一戸籍となった場合は記録しない。 ②帰化の際に記録する出生事項:認知の届出の効力のある出生届がされている場合で、父が既に帰化しているときに記録(準正嫡出子を除く)する。ただし、父と同籍する場合は記録しない。 ③帰化の際に記録する出生事項:事実主義の法制に基づき親子関係が成立している場合で、父が既に帰化しているときに記録(嫡出子を除く)する。ただし、父と同籍する場合は記録しない。 ④父母の婚姻前の出生子について嫡出子とする出生届が誤って受理された後、父から非嫡出子出生の届出に訂正する追完の届出があった場合に記録する。(62条:認知の効力を有する)				

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・出生/子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0101					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15		母の氏名	K(30)	無	無	
		①旧法の記録:庶子が母の戸籍に入籍しなかった場合に記録する。 ただし、その後、母と同一戸籍となった場合は記録しない。 ②旧法の記録:父の認知のない嫡出でない子が母の戸籍に入籍できないため、一家創立した場合に記録する。				
16		母の戸籍				項番15と同様。
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
17	国籍留保	国籍留保の届出日	9(8)	無	無	
18		国籍留保の届出人				項番9の届出人と同一人でない場合記録する。
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
19		国籍留保の届出人の国籍	K(50)	無	無	国籍留保の届出人が、外国人の場合記録する。
20		国籍留保の届出人の生年月日	9(8)	無	無	
21	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
22		受理者	K(50)	無	無	
23	許可	許可日	9(8)	無	無	
24		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
25		許可を受けた者	K(50)	無	無	
26	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
27	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
28	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
29	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
30		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
31	記録	記録日	9(8)	無	無	
32	特記	特記事項	K(100)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・出生/子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0101				3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	予備	X(922)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･出生/親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:0102					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	届出	届出日	9(8)	無	無	
4		航海日誌の謄本提出日	9(8)	無	無	
5		除籍日	9(8)	無	無	
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延等の際の記録は項番13の【除籍日】を使用する。〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番13の【除籍日】≠空白であること。 ･項番5の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
6		除籍事由	K(50)	無	無	
7	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	送付がある場合二期録する。除籍には記録し新戸籍には記録しない。
8		受理者	K(50)	無	無	
9	許可	許可日	9(8)	無	無	
10		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
11		許可を受けた者	K(50)	無	無	
12	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
13	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番5の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番13の【除籍日】=空白であること。				
14	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
15	特記	特記事項	K(100)	無	無	
16	予備		X(2276)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･認知/被認知者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0201				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	認知	認知日	9(8)	無	無	事件発生日① 1/4
2		胎児認知日	9(8)	無	無	事件発生日① 2/4
3		認知の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日① 3/4
		認知の裁判等が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
4		親子関係存在確認の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日① 4/4
		子の出生当時に父の本国法が事実主義を採用している場合において、父子関係存在確認の裁判が確定したときの報告的届出の場合に記録する。 (子または父からの戸籍法第63条の類推適用による届出)				
5		認知届出委託確認の裁判確定日	9(8)	無	無	
		認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
6		認知者氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
7		認知者死亡日	9(8)	無	無	事件発生日②
		認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
8		認知者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9		認知者の国籍	K(50)	無	無	認知者が外国人の場合に記録する。
10		認知者の生年月日	9(8)	無	無	
11		認知の方式	K(50)	無	無	
		外国の方式で認知が成立した場合に記録する。				
12		裁判所	K(50)	無	無	
		外国の裁判所で認知が成立した場合に記録する。				
13	届出	届出日	9(8)	無	無	遺言のよる認知、裁判による認知の場合に記録する。
14		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
15		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・認知/被認知者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0201				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
16		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で認知が成立した場合に記録する。
17		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
18		届書提出日	9(8)	無	無	認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
19		届書提出者				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
20		届書提出者				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
21	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
22		受理者	K(50)	無	無	
23	許可	許可日	9(8)	無	無	
24		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
25		許可を受けた者	K(50)	無	無	
26	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
27	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
28	直系卑属	直系卑属氏名	K(30)	無	無	民783条2項 死亡した者の認知で、その者の直系卑属の氏名を記録する。 ただし、以下の者のみ記録する。 ①未成年者 ②認知の承諾のあった成年者 (10名分保有する)
29		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
30		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
31		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
32		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
33		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
34		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
35		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
36		直系卑属氏名	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･認知/被認知者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0201				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
37		直系卑属氏名	K(30)	無	無	
38	関連	関連訂正事項	K(30)	無	無	'父母との続柄'
		被認知者が嫡出子の身分を取得し、【父母との続柄】を訂正する場合に記録する。項番36も記録する。				
39	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		被認知者が嫡出子の身分を取得し、続柄を訂正する場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父母との続柄】男(女)……認知の【従前の記録】は【父母との続柄】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		父母との続柄	K(5)	無	無	'男'または'女'
40	記録	記録日	9(8)	無	無	
41	特記	特記事項	K(100)	無	無	
42	予備		X(713)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・認知/認知者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0202					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	認知	認知日	9(8)	無	無	事件発生日① 1/4
2		届出日	9(8)	無	無	事件発生日① 2/4
		認知届出の効力を有する出生届が届出され、認知の記載を要する場合に記録する。				
3		届出の性質	K(30)	無	無	
		項番2と同様。‘認知届出の効力を有する出生届出’				
4		胎児認知日	9(8)	無	無	事件発生日① 3/4
5		認知の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日① 4/4
		認知の裁判等が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
6		認知届出委託確認の裁判確定日	9(8)	無	無	
		認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
7		認知した子の氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	’亡’
		氏名	K(30)	無	無	
8		認知した子の死亡日	9(8)	無	無	事件発生日②
		認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
9		認知した子の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
10		認知した子の国籍	K(50)	無	無	認知した子が外国人の場合に記録する。
11		認知した子の生年月日	9(8)	無	無	
12		認知した子の母の氏名	K(30)	無	無	
13		認知の方式	K(50)	無	無	
		外国の方式で認知が成立した場合に記録する。				
14		裁判所	K(50)	無	無	
		外国の裁判所で認知が成立した場合に記録する。				
15	届出	届出日	9(8)	無	無	遺言による認知、裁判による認知の場合に記録する。
16		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
17		届出人				
		資格	9(3)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･認知/認知者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0202					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
18		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で認知が成立した場合に記録する。
19		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
20		届書提出日	9(8)	無	無	認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
21		届書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
22		届書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
23	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
24		受理者	K(50)	無	無	
25	許可	許可日	9(8)	無	無	
26		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
27		許可を受けた者	K(50)	無	無	
28	記録	記録日	9(8)	無	無	
29	特記	特記事項	K(100)	無	無	
30	予備		X(1431)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成17年 3月 1日	9

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･認知/親に対する)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:0203				3200

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	認知 認知日	9(8)	無	無	事件発生日① 1/2
2	認知の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日① 2/2
	認知の裁判等が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
3	認知届出委託確認の裁判確定日	9(8)	無	無	
	認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
4	認知された親の氏名				
	亡区分	K(1)	無	無	'亡'
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
5	認知された親の死亡日	9(8)	無	無	事件発生日② 1/2
	認知届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に、認知された親が死亡している場合に記録する。(認知された親の死亡日を記録する。)				
6	認知された親の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
7	認知者氏名				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
8	認知者死亡日	9(8)	無	無	事件発生日② 2/2
	認知届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に、認知者が死亡している場合に記録する。(認知者の死亡日を記録する。)				
9	認知者の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
10	認知者の国籍	K(50)	無	無	認知者が外国人の場合に記録する。
11	認知者の生年月日	9(8)	無	無	
12	認知の方式	K(50)	無	無	
	外国の方式で認知が成立した場合に記録する。				
13	裁判所	K(50)	無	無	
	外国の裁判所で認知が成立した場合に記録する。				

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成17年 3月 1日	9

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･認知/親に対する)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:0203				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
14	届出	届出日	9(8)	無	無	遺言により認知、裁判による認知の場合に記録する。
15		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
16		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で認知が成立した場合に記録する。
17		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
18		届書提出日	9(8)	無	無	認知届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
19		届書提出者				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
20		届書提出者				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
21	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
22		受理者	K(50)	無	無	
23	許可	許可日	9(8)	無	無	
24		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
25		許可を受けた者	K(50)	無	無	
26	記録	記録日	9(8)	無	無	
27	特記	特記事項	K(100)	無	無	
28	予備		X(1336)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0301					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組 縁組日	9(8)	無	無	事件発生日①　1/2
2	縁組の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日①　2/2
	養子縁組の裁判等が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
3	縁組届出委託確認の裁判確定日	9(8)	無	無	
	養子縁組届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
4	共同縁組者				夫婦がともに縁組をする場合に記録する。
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
5	養父氏名	K(30)	無	無	
6	養父の国籍	K(50)	無	無	養父が外国人の場合に記録する。
7	養父の生年月日	9(8)	無	無	
8	養父死亡日	9(8)	無	無	事件発生日②　1/2　*1
	養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に、養父が死亡している場合に記録する。(養父の死亡日を記録する。)				
9	養母氏名	K(30)	無	無	
10	養母の国籍	K(50)	無	無	養母が外国人の場合に記録する。
11	養母の生年月日	9(8)	無	無	
12	養母死亡日	9(8)	無	無	事件発生日②　2/2　*1
	養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に、養母が死亡している場合に記録する。(養母の死亡日を記録する。)				
13	養親の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
14	縁組の方式	K(50)	無	無	
	外国の方式で養子縁組が成立した場合に記録する。				
15	裁判所	K(50)	無	無	
	外国の裁判所で養子縁組が成立した場合に記録する。				
16	代諾(1) 代諾者				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
	代諾者が特定できない場合に記録する。(例)後見人　XX、母の親権者　XX				
17	代諾者の国籍	K(50)	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
18	代諾者の生年月日	9(　8)	無	無	

ファイル仕様書			作成日付	改訂日付	版	
			平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1	
適用業務名						
戸籍(身分事項欄項目･養子縁組/養子)						
19	代諾(2)	代諾者				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		代諾者が特定できない場合に記録する。(例)後見人　XX、母の親権者　XX				
20		代諾者の国籍	K(50)	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
21		代諾者の生年月日	9(8)	無	無	
22	届出	届出日	9(8)	無	無	養子縁組の裁判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
23		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。				
24		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。				
25		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で養子縁組が成立した場合に記録する。
26		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養父　XX				
27		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養母　XX				
28		届書提出日	9(8)	無	無	養子縁組届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
29		届書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
30		届書提出者				

ファイル仕様書			作成日付	改訂日付	版	
			平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1	
適用業務名						
戸籍(身分事項欄項目･養子縁組/養子)						
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
31	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
32		受理者	K(50)	無	無	
33	許可	許可日	9(8)	無	無	
34		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
35		許可を受けた者	K(50)	無	無	
36	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
37	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
38	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
39	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
40		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
41	縁組追完	縁組追完日	9(8)	無	無	
42		追完届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
43		追完届の送付を受けた日	9(8)	無	無	
44		追完届の受理者	K(50)	無	無	
45	記録	記録日	9(8)	無	無	
46	特記	特記事項	K(100)	無	無	
47	予備		X(70)	――	――	

*1:届書委託で養子が死亡している場合、養子の縁組事項の「事件発生日」は未設定となる。(養子の死亡日が事件発生日)

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組/養親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0302					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組 縁組日	9(8)	無	無	事件発生日①　1/2
2	縁組の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日②　2/2
	養子縁組の裁判等が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
3	縁組届出委託確認の裁判確定日	9(8)	無	無	
	養子縁組届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
4	共同縁組者				夫婦がともに縁組をする場合に記録する。
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
5	養子氏名	K(30)	無	無	
6	養子の国籍	K(50)	無	無	養子が外国人の場合に記録する。
7	養子の生年月日	9(8)	無	無	
8	養子死亡日	9(8)	無	無	事件発生日②　1/2　*1
	養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に、養子が死亡している場合に記録する。(養子の死亡日を記録する。)				
9	養子氏名	K(30)	無	無	
10	養子の国籍	K(50)	無	無	養子が外国人の場合に記録する。
11	養子の生年月日	9(8)	無	無	
12	養子死亡日	9(8)	無	無	事件発生日②　2/2　*1
	養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に、養子が死亡している場合に記録する。(養子の死亡日を記録する。)				
13	養子の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
14	養子の従前戸籍				夫婦の筆頭者が養子となる場合に戸籍に変動があるが、その際に記録する。
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
15	養子の新本籍	K(50)	無	無	
16	縁組の方式	K(50)	無	無	
	外国の方式で養子縁組が成立した場合に記録する。				
17	裁判所	K(50)	無	無	
	外国の裁判所で養子縁組が成立した場合に記録する。				
18	代諾者(1) 代諾者				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組/養親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0302					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
	氏名	K(30)	無	無	
	代諾者が特定できない場合に記録する。(例)後見人　XX、母の親権者　XX				
19	代諾者の国籍	K(50)	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
20	代諾者の生年月日	9(8)	無	無	
21	代諾者(2)				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
	代諾者が特定できない場合に記録する。				
22	代諾者の国籍	K(50)	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
23	代諾者の生年月日	9(8)	無	無	
24	届出				養子縁組の裁判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
	届出日	9(8)	無	無	
25	届出人				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
	届出人が特定できない場合に記録する。(例)養父　XX				
26	届出人				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
	届出人が特定できない場合に記録する。(例)養母　XX				
27	証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で養子縁組が成立した場合に記録する。
28	証書提出者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
	届出人が特定できない場合に記録する。(例)養父　XX				
29	証書提出者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組/養親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0302					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養母　XX				
30		届書提出日	9(8)	無	無	養子縁組届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
31		届書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
32		届書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
33	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
34		受理者	K(50)	無	無	
35	許可	許可日	9(8)	無	無	
36		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
37		許可を受けた者	K(50)	無	無	
38	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
39	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
40	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
41	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
42	記録	記録日	9(8)	無	無	
43	特記	特記事項	K(100)	無	無	
44	予備		X(209)	――	――	

*1:届書委託で養親が死亡している場合、養親の縁組事項の「事件発生日」は未設定となる。(養親の死亡日が事件発生日)

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:0303					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年4月1日	8.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・養子離縁/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:0401				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子離縁	離縁日	9(8)	無	無	事件発生日 1/6
2		離縁の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 2/6
3		離縁の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 3/6
4		離縁の和解成立日	9(8)	無	無	事件発生日 4/6
5		離縁の請求認諾日	9(8)	無	無	事件発生日 5/6
6		離縁除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 6/6
		本籍不明のまま縁組し、養親戸籍に入籍した者が離縁する場合に記録する。 (縁組前無籍と認められた場合) 〔通常、【入籍戸籍】等で除籍を表すが、復籍する戸籍がないため【離縁除籍日】で除籍を表す。〕				
7		共同離縁者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	'夫'又は'妻'
8		養父氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
9		養父の国籍	K(50)	無	無	
10		養母氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
11		養母の国籍	K(50)	無	無	
12		離縁の方式	K(50)	無	無	
13		裁判所	K(50)	無	無	
14	協議者(1)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
15		協議者の国籍	K(50)	無	無	
16		協議者の生年月日	9(8)	無	無	
17	協議者(2)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
18		協議者の国籍	K(50)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年4月1日	8.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・養子離縁/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:0401				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
19		協議者の生年月日	9(8)	無	無	
20	届出	届出日	9(8)	無	無	
21		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
22		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
23		証書提出日	9(8)	無	無	
24		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
25		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
26		記録請求日	9(8)	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し、裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。				
27	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
28		受理者	K(50)	無	無	
29	許可	許可日	9(8)	無	無	
30		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
31		許可を受けた者	K(50)	無	無	
32	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
33	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
34	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
35	除戸	新本籍	K(50)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年4月1日	8.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・養子離縁/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:0401				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
36	籍	称する氏	K(30)	無	無	
37		復する氏	K(30)	無	無	
38		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
39	記録	記録日	9(8)	無	無	
40	特記	特記事項	K(100)	無	無	
41	予備		X(599)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年4月1日	8.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・養子離縁/養親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:0402				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	離縁	離縁日	9(8)	無	無	事件発生日 1/5
2		離縁の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 2/5
3		離縁の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 3/5
4		離縁の和解成立日	9(8)	無	無	事件発生日 4/5
5		離縁の請求認諾日	9(8)	無	無	事件発生日 5/5
6		共同離縁者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	'夫'又は'妻'
7		養子氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
8		養子の国籍	K(50)	無	無	
9		養子氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
10		養子の国籍	K(50)	無	無	
11		離縁の方式	K(50)	無	無	
12		裁判所	K(50)	無	無	
13	協議者(1)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
14		協議者の国籍	K(50)	無	無	
15		協議者の生年月日	9(8)	無	無	
16	協議者(2)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
17		協議者の国籍	K(50)	無	無	
18		協議者の生年月日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年4月1日	8.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・養子離縁/養親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:0402				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
19	届出	届出日	9(8)	無	無	
20		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
21		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
22		証書提出日	9(8)	無	無	
23		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
24		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
25		記録請求日	9(8)	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し、裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。				
26	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
27		受理者	K(50)	無	無	
28	許可	許可日	9(8)	無	無	
29		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
30		許可を受けた者	K(50)	無	無	
31	記録	記録日	9(8)	無	無	
32	特記	特記事項	K(100)	無	無	
33	予備		X(1163)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子離縁/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:0403					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・特別養子縁組/養子の従前戸籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0501					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子縁組	特別養子縁組の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K(30)	無	無	
3		養父の国籍	K(50)	無	無	
4		養父の生年月日	9(8)	無	無	
5		養母氏名	K(30)	無	無	
6		養母の国籍	K(50)	無	無	
7		養母の生年月日	9(8)	無	無	
8		縁組の方式	K(50)	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
9		裁判所	K(50)	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
10	届出	届出日	9(8)	無	無	
11		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
12		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
13		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養父　XX				
14		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養母　XX				
15	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
16		受理者	K(50)	無	無	
17	許可	許可日	9(8)	無	無	
18		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
19		許可を受けた者	K(50)	無	無	
20	除籍	除籍日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・特別養子縁組/養子の従前戸籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)　⇨　身分事項記録コード:0501					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
21	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
22		縁組後の氏	K(30)	無	無	
23	特記	特記事項	K(100)	無	無	
24	予備		X(1739)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・特別養子縁組/養子の新戸籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0502					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子縁組	特別養子縁組の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K(30)	無	無	
3		養父の国籍	K(50)	無	無	
4		養父の生年月日	9(8)	無	無	
5		養母氏名	K(30)	無	無	
6		養母の国籍	K(50)	無	無	
7		養母の生年月日	9(8)	無	無	
8		縁組の方式	K(50)	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
9		裁判所	K(50)	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
10	届出	届出日	9(8)	無	無	
11		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
12		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
13		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養父　XX				
14		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養母　XX				
15	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
16		受理者	K(50)	無	無	
17	許可	許可日	9(8)	無	無	
18		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
19		許可を受けた者	K(50)	無	無	
20	入籍	入籍日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・特別養子縁組/養子の新戸籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0502				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
21	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
22	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
23	除戸籍	入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
24	特記	特記事項	K(100)	無	無	
25	予備		X(1571)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組/養子の入籍戸籍）

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:0503					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	民法817条の2	民法817条の2による裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		縁組の方式	K(50)	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
3		裁判所	K(50)	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
6		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
7		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養父　XX				
8		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養母　XX				
9	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
15	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
16	特記	特記事項	K(100)	無	無	
17	予備		X(2075)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍（身分事項欄項目･特別養子縁組/養親の記録）

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0504				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	民法817条の2	民法817条の2による裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		共同縁組者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
3		養子氏名	K(30)	無	無	
4		養子の国籍	K(50)	無	無	
5		養子の生年月日	9(8)	無	無	
6		縁組の方式	K(50)	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
7		裁判所	K(50)	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
8	届出	届出日	9(8)	無	無	
9		証書提出日	9(8)	無	無	外国の裁判所、方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
10		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養父　XX				
11		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。(例)養母　XX				
12	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		受理者	K(50)	無	無	
14	許可	許可日	9(8)	無	無	
15		許可書の謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
16		許可を受けた者	K(50)	無	無	
17	記録	記録日	9(8)	無	無	
18	特記	特記事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(2067)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・特別養子縁組/養親の新戸)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒ 身分事項記録コード:0505					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日② 1/2
4		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日② 2/2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延等の際の記録は項番10の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ・項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。					
5		除籍事由	K(50)	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	送付がある場合に記録する。除籍には記録し新戸籍には記載しない。
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
12	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番4【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。					
13	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2284)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍（身分事項欄項目･特別養子離縁/養子

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0601				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子離縁	特別養子離縁の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2	届出	届出日	9(8)	無	無	
3		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5		記録請求日	9(8)	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し、裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。				
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
12	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
13	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
14	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
		離縁後の氏	K(30)	無	無	
15		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
16	記録	記録日	9(8)	無	無	
17	特記	特記事項	K(100)	無	無	
18	予備		X(2002)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍（身分事項欄項目･特別養子離縁/養親

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0602				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子離縁	特別養子離縁の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		特別養子の氏名	K(30)	無	無	
3		特別養子の国籍	K(50)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		記録請求日	9(8)	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し、裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。				
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2338)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍（身分事項欄項目･婚姻）

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	婚姻	婚姻日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		婚姻届出委託確認の裁判確定日	9(8)	無	無	
		婚姻届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。				
3		配偶者氏名	K(30)	無	無	
4		配偶者の死亡日	9(8)	無	無	事件発生日②
		婚姻届出の委託確認の審判が確定した報告的届出の場合に記録する。(配偶者の死亡日を記録する。)				
5		配偶者の戸籍				配偶者が無籍者の場合に記録する。
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
6		配偶者の国籍	K(50)	無	無	配偶者が外国人の場合に記録する。
7		配偶者の生年月日	9(8)	無	無	
8		婚姻の方式	K(50)	無	無	
		外国の方式で婚姻が成立した場合に記録する。				
9		裁判所	K(50)	無	無	
		外国の裁判所で婚姻が成立した場合に記録する。				
10	届出	証書提出日	9(8)	無	無	
		外国の裁判所、方式で婚姻が成立した場合に記録する。				
11		届書提出日	9(8)	無	無	婚姻届出の委託確認の審判が確定し、報告的届として届出された場合に記録する。
12		届書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
13		届書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
14	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
15		受理者	K(50)	無	無	
16	許可	許可日	9(8)	無	無	
17		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
18		許可を受けた者	K(50)	無	無	
19	入籍	入籍日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍（身分事項欄項目･婚姻）

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
20	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
21	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
22	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
23		称する氏	K(3)	無	無	
24		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
25	記録	記録日	9(8)	無	無	
26	特記	特記事項	K(100)	無	無	
27	予備		X(1512)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年4月1日	8.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・離婚)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1001				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	離婚	離婚日	9(8)	無	無	事件発生日 1/6
2		離婚の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 2/6
3		離婚の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 3/6
4		離婚の和解成立日	9(8)	無	無	事件発生日 4/6
5		離婚の請求認諾日	9(8)	無	無	事件発生日 5/6
6		離婚除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 6/6
		本籍不明のまま婚姻し、相手の氏を称し、入籍した者が離婚する場合に記録する。 (婚姻前無籍と認められた場合) 〔通常、【入籍戸籍】等で除籍を表すが、復籍する戸籍がないため【離婚除籍日】で除籍を表す。〕				
7		配偶者氏名	K(30)	無	無	
8		配偶者の国籍	K(50)	無	無	
9		離婚の方式	K(50)	無	無	
10		裁判所	K(50)	無	無	
11	届出	届出日	9(8)	無	無	
12		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
13		証書提出日	9(8)	無	無	
14		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
15	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
		受理者	K(50)	無	無	
17	許可	許可日	9(8)	無	無	
18		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
19		許可を受けた者	K(50)	無	無	
20	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
21	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
22	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
23	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
24		称する氏	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年4月1日	8.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・離婚)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1001				3200

25		離婚後の氏	K(30)	無	無	
26		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
27	記録	記録日	9(8)	無	無	
28	特記	特記事項	K(100)	無	無	
29	予備		X(1662)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成18年3月1日	平成18年3月1日	10

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･離婚/養父又は養母)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒　身分事項記録コード:1002				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(　8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(　50)	無	無	'養子の離婚届出'
3	届出	届出日	9(　8)	無	無	事件発生日 2/2①
4		除籍日	9(　8)	無	無	事件発生日 2/2②
		許可記載の際に記録する。〔受理照会、記載遅延の際の記録は項番12の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ･項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
5		除籍事由	K(　50)	無	無	'養子の離婚届出'
6	送付	送付を受けた日	9(　8)	無	無	送付がある場合に記録する。除籍には記録し新戸籍には記録しない。
7		受理者	K(　50)	無	無	
8	許可	許可日	9(　8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
11	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(　50)	無	無	
		筆頭者	K(　30)	無	無	
12	除籍	除籍日	9(　8)	無	無	
		受理照会、記載遅延の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番4の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番12の【除籍日】=空白であること。				
13	除戸籍	新本籍	K(　50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2284)	――	――	

大きな法改正等により第7002号基準書通達を変更した時点で、本身分事項のシステム対応を行う。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・親権)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1301				4000

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	親権	親権者を定めた日	9(8)	無	無	事件発生日 1/30
2		親権者を定められた日	9(8)	無	無	事件発生日 2/30
3		親権者となった日	9(8)	無	無	事件発生日 3/30
6		親権者を定める裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 4/30
4		親権者を定める調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 5/30
5		親権者変更の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 6/30
7		親権者変更の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 7/30
8		共同親権に服した日	9(8)	無	無	事件発生日 8/30
9		親権に服した日	9(8)	無	無	事件発生日 9/30
10		親権に服さなくなった日	9(8)	無	無	事件発生日 10/30
11		親権喪失宣告の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 11/30
12		管理権喪失宣告の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 12/30
13		親権喪失宣告取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 13/30
14		管理権喪失宣告取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 14/30
15		親権辞任日	9(8)	無	無	事件発生日 15/30
16		管理権辞任日	9(8)	無	無	事件発生日 16/30
17		親権回復日	9(8)	無	無	事件発生日 17/30
18		管理権回復日	9(8)	無	無	事件発生日 18/30
19		親権者職務執行停止 及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 19/30
20		管理権執行停止 及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 20/30
21		親権者職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 21/30
22		管理権執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 22/30
23		親権代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 23/30
24		管理権代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 24/30
25		親権喪失の審判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 25/30
26		管理権喪失の審判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 26/30
27		親権喪失の審判取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 27/30
28		管理権喪失の審判取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 28/30
29		親権停止の審判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 29/30
30		親権停止の審判取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 30/30
31		親権者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・親権)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1301				4000

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
32	親権喪失 親権喪失者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
33	失管理権喪 管理権喪失者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
34	消親権喪失取 親権喪失取消者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
35	取消管理権喪失 管理権喪失取消者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
36	親権辞任 親権辞任者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
37	任管理権辞 管理権辞任者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
38	親権回復 親権回復者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
39	復管理権回 管理権回復者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
40	止職務執行停 職務執行停止を受けた者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
41	停止管理権執行 管理権執行停止を受けた者				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
42	親権代行 親権代行者	K(30)	無	無	
43	親権代行者の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
44	親権代行者の国籍	K(50)	無	無	
45	親権代行者の生年月日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・親権)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1301				4000

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
46	管理権代行	管理権代行者	K(30)	無	無	
47	管理権代行	管理権代行者の戸籍				
	管理権代行	本籍	K(50)	無	無	
	管理権代行	筆頭者	K(30)	無	無	
48	管理権代行	管理権代行者の国籍	K(50)	無	無	
49	管理権代行	管理権代行者の生年月日	9(8)	無	無	
50	親権停止	親権停止者				
	親権停止	資格	9(3)	無	無	
	親権停止	資格名称	K(30)	無	無	
51	親権停止	親権停止期間	K(30)	無	無	
52	親権停止取消	親権停止取消者				
	親権停止取消	資格	9(3)	無	無	
	親権停止取消	資格名称	K(30)	無	無	
53	届出	届出日	9(8)	無	無	
54	届出	届出人				
	届出	資格	9(3)	有	無	
	届出	資格名称	K(30)	無	無	
	届出	氏名	K(30)	無	無	
55	届出	届出人				
	届出	資格	9(3)	有	無	
	届出	資格名称	K(30)	無	無	
	届出	氏名	K(30)	無	無	
56	届出	記録嘱託日	9(8)	無	無	
57	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
58	送付	受理者	K(50)	無	無	
59	許可	許可日	9(8)	無	無	
60	許可	許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
61	許可	許可を受けた者	K(50)	無	無	
62	従前記録	従前の記録	K(500)	無	無	親権(管理権)喪失宣告取消において先の親権(管理権)喪失宣告の記録を消除する際に記録する。 (例) 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【親権喪失宣告の裁判確定日】平成7年・・
63	記録	記録日	9(8)	無	無	
64	特記	特記事項	K(100)	無	無	
65	予備		X(466)	——	——	

事件発生日がない場合もあろ

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・親権)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1301				4000

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
					。 「親権者　母」

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1401				3200

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	後見 禁治産宣告の裁判確定日	9(8)	無	無	*1
2	後見人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 1/19
3	後見監督人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 2/19
4	後見開始事由	K(50)	無	無	
5	後見人更迭事由の発生日	9(8)	無	無	＊2
6	後見監督人更迭事由の発生日	9(8)	無	無	＊3
7	更迭事由	K(50)	無	無	
8	前任の後見人				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
9	前任の後見監督人				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
10	後任の後見人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 3/19
11	後任の後見監督人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 4/19
12	後見終了日	9(8)	無	無	事件発生日 5/19
13	後見監督終了日	9(8)	無	無	事件発生日 6/19
14	後見人辞任許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 7/19
15	後見監督人辞任許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 8/19
16	後見人解任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 9/19
17	後見監督人解任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 10/19
18	後見人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 11/19
19	後見監督人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 12/19
20	財産管理者による後見命令発効日	9(8)	無	無	事件発生日 13/19
21	財産管理者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 14/19
22	財産管理者による後見命令失効日	9(8)	無	無	事件発生日 15/19

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1401				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
23		後見人職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 16/19
24		後見監督人職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 17/19
25		後見代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 18/19
26		後見監督代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 19/19
27		後見人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
28		後見人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
29		後見人の国籍	K(50)	無	無	
30		後見人の生年月日	9(8)	無	無	
31	職務執行停止	職務執行停止を受けた者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
32	後見監督	後見監督人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
33		後見監督人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
34		後見監督人の国籍	K(50)	無	無	
35		後見監督人の生年月日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1401				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
36	後見代行	後見代行者	K(30)	無	無	
37		後見代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
38		後見代行者の国籍	K(50)	無	無	
39		後見代行者の生年月日	9(8)	無	無	
40	後見監督代行	後見監督代行者	K(30)	無	無	
41		後見監督代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
42		後見監督代行者の国籍	K(50)	無	無	
43		後見監督代行者の生年月日	9(8)	無	無	
44	財産管理	財産管理者	K(30)	無	無	
45		財産管理者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
46		財産管理者の国籍	K(50)	無	無	
47		財産管理者の生年月日	9(8)	無	無	
48	届出	届出日	9(8)	無	無	
49		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
50		記録嘱託日	9(8)	無	無	
51	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
52		受理者	K(50)	無	無	
53	許可	許可日	9(8)	無	無	
54		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
55		許可を受けた者	K(50)	無	無	
56	記録	記録日	9(8)	無	無	
57	特記	特記事項	K(100)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1401				3200

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
58	予備	K(118)	-	-	

*1　項番1「禁治産宣告の裁判確定日」が記録された場合、事件発生日は項番2「後見人就職日」となり、項番2は必ず記録される.

*2　項番5「後見人更迭事由の発生日」が記録された場合、事件発生日は項番10「後任の後見人就職日」となり、項番10は必ず記録される.

*3　項番6「後見監督人更迭事由の発生日」が記録された場合、事件発生日は項番11「後任の後見監督人就職日」となり、項番11は必ず記録される.

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・保佐)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:1501					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	保佐	準禁治産宣告の裁判確定日	9(8)	無	無	*1
2		保佐人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 1/11
3		保佐人更迭事由の発生日	9(8)	無	無	*2
4		更迭事由	K(50)	無	無	
5		前任の保佐人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		後任の保佐人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 2/11
7		保佐終了日	9(8)	無	無	事件発生日 3/11
8		保佐人辞任許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 4/11
9		保佐人解任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 5/11
10		保佐人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 6/11
11		財産管理者による保佐命令発効日	9(8)	無	無	事件発生日 7/11
12		財産管理者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 8/11
13		財産管理者による保佐命令失効日	9(8)	無	無	事件発生日 9/11
14		保佐人職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 10/11
15		保佐代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 11/11
16		保佐人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
17		保佐人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
18		保佐人の国籍	K(50)	無	無	
19		保佐人の生年月日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･保佐)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:1501					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
20	職務執行停止	職務執行停止を受けた者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
21	保佐代行	保佐代行者	K(30)	無	無	
22		保佐代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
23		保佐代行者の国籍	K(50)	無	無	
24		保佐代行者の生年月日	9(8)	無	無	
25	財産管理	財産管理者	K(30)	無	無	
26		財産管理者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
27		財産管理者の国籍	K(50)	無	無	
28		財産管理者の生年月日	9(8)	無	無	
29	届出	届出日	9(8)	無	無	
30		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
31		記録嘱託日	9(8)	無	無	
32	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
33		受理者	K(50)	無	無	
34	許可	許可日	9(8)	無	無	
35		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
36		許可を受けた者	K(50)	無	無	
37	記録	記録日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･保佐)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:1501					3200

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
38	特記 特記事項	K(100)	無	無	
39	予備	K(1132)	-	-	

*1 項番1「準禁治産宣告の裁判確定日」が記録された場合、事件発生日は項番2「保佐人就職日」となり、項番2は必ず記録される.

*2 項番3「保佐人更迭事由の発生日」が記録された場合、事件発生日は項番6「後任の保佐人就職日」となり、項番6は必ず記録される.

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・死亡/死亡者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:1601				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	死亡	死亡日	9(8)	無	無	(事件発生日)
2		死亡時分				
		推定区分	K(2)	無	無	"推定"のみ
		午前午後区分	X(1)	無	無	
		死亡時分	9(4)	無	無	
		午前午後区分(終期)	X(1)	無	無	
		死亡時分(終期)	9(4)	無	無	
3		死亡日時	K(50)	無	無	
4		死亡地	K(30)	無	無	
5		死亡区分	K(3)	無	無	
6	届出	届出日	9(8)	無	無	
7		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8		航海日誌謄本提出日	9(8)	無	無	
9		報告日	9(8)	無	無	
10		報告者	K(50)	無	無	
11	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		受理者	K(50)	無	無	
13	許可	許可日	9(8)	無	無	
14		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
15		許可を受けた者	K(50)	無	無	
16	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
17	特記	特記事項	K(100)	無	無	
18	予備		X(2333)	——	——	

事件発生日
「死亡日」から設定する

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･死亡/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:1602				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の死亡	配偶者の死亡日	9(8)	無	無	事件発生日
2	婚姻	配偶者氏名	K(30)	無	無	
3	許可	許可日	9(8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(50)	無	無	
6	記録	記録日	9(8)	無	無	
7	特記	特記事項	K(100)	無	無	
8	予備		X(2808)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・死亡/高齢者消除)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:1603				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	高齢者消除	高齢者消除の許可日	9(8)	無	無	事件発生日
2	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
3	特記	特記事項	K(100)	無	無	
4	予備		X(2984)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・失踪宣告/失踪者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1701				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	失踪宣告	死亡とみなされる日	9(8)	無	無	
2		失踪宣告の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
3	届出	届出日	9(8)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2621)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・失踪宣告/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:1702				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の失踪宣告	配偶者の死亡とみなされる日	9(8)	無	無	事件発生日
2	婚姻	配偶者氏名	K(30)	無	無	
3	許可	許可日	9(8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		許可を受けた者	K(50)	無	無	
6	記録	記録日	9(8)	無	無	
7	特記	特記事項	K(100)	無	無	
8	予備		X(2808)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・復氏/復氏者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:1801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	復氏	婚姻前の氏に復した日	9(8)	無	無	事件発生日
2	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
3		受理者	K(50)	無	無	
4	許可	許可日	9(8)	無	無	
5		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		許可を受けた者	K(50)	無	無	
7	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
8	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
10	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
11		復する氏	K(30)	無	無	
12		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2264)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・復氏/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:1802					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･姻族関係終了)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:1901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	姻族関係終了	死亡配偶者の親族との姻族関係終了日	9(8)	無	無	事件発生日
2		死亡配偶者氏名	K(30)	無	無	
3		死亡配偶者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4		死亡配偶者の国籍	K(50)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	記録	記録日	9(8)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2440)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･推定相続人廃除)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2001				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	推定相続人廃除	推定相続人廃除の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日　1/2
2		推定相続人廃除の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日　2/2
3		被相続人				
		続柄	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	記録	記録日	9(8)	無	無	
12	特記	特記事項	K(100)	無	無	
13	予備		X(2501)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・入籍/入籍者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:2101				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	届出日	9(8)	無	無	事件発生日
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3		除籍事由	K(50)	無	無	
4	届出	届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		共同届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
7	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		受理者	K(50)	無	無	
9	許可	許可日	9(8)	無	無	
10		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
11		許可を受けた者	K(50)	無	無	
12	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
13	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
14	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
15	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
16		称する氏	K(30)	無	無	
17		復する氏	K(30)	無	無	
18		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
19	特記	特記事項	K(100)	無	無	
20	予備		X(1703)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・入籍/父又は母)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2102					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日② 1/2
4		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日② 2/2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番12の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ・項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。					
5		除籍事由	K(50)	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	送付がある場合に記録する。除籍には記録し新戸籍には記載しない。
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
12	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番4の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番12の【除籍日】=空白であること。					
13	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2284)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・入籍/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2103					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	届出による入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	届出による除籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10		称する氏	K(30)	無	無	
11		復する氏	K(30)	無	無	
12	特記	特記事項	K(100)	無	無	
13	予備		X(2288)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・分籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:2201					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	分籍	分籍日	9(8)	無	無	事件発生日
2	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
3		受理者	K(50)	無	無	
4	許可	許可日	9(8)	無	無	
5		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		許可を受けた者	K(50)	無	無	
7	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
8	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
10	除戸籍　新本籍		K(50)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2492)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・国籍取得/取得者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:2301				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍取得	国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日
2	届出	届出日	9(8)	無	無	
3	届出	届出人				
	届出	資格	9(3)	有	無	
	届出	資格名称	K(30)	無	無	
	届出	氏名	K(30)	無	無	
4	届出	届出人				
	届出	資格	9(3)	有	無	
	届出	資格名称	K(30)	無	無	
	届出	氏名	K(30)	無	無	
5	従前記録	取得の際の国籍	K(50)	無	無	
6	従前記録	従前の氏名	K(30)	無	無	
7	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
8	送付	受理者	K(50)	無	無	
9	許可	許可日	9(8)	無	無	
10	許可	許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
11	許可	許可を受けた者	K(50)	無	無	
12	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
13	入籍戸籍	従前戸籍				
	入籍戸籍	本籍	K(50)	無	無	
	入籍戸籍	筆頭者	K(30)	無	無	
14	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
15	除籍	除籍事由	K(50)	無	無	
16	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
17	除戸籍	称する氏	K(30)	無	無	
18	除戸籍	入籍戸籍				
	除戸籍	本籍	K(50)	無	無	
	除戸籍	筆頭者	K(30)	無	無	
19	記録	記録日	9(8)	無	無	
20	特記	特記事項	K(100)	無	無	
21	予備		X(1750)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・国籍取得/子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2302					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	子の国籍取得	子の国籍取得日	9(8)	無	無	
2		子の氏名				
		続柄	9(3)	有	無	
		氏名	K(30)	無	無	
3		子の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
5		入籍事由	K(50)	無	無	
6	届出	届出日	9(8)	無	無	
7		除籍日	9(8)	無	無	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番15の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番7の【除籍日】≠空白であること。 ・項番7の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。
8		除籍事由	K(50)	無	無	
9	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番7の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番15の【除籍日】=空白であること。
16	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
17	記録	記録日	9(8)	無	無	
18	特記	特配事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(2045)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･国籍取得/養父養母)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2303					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子の国籍取得	養子の国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		養子氏名	K(30)	無	無	
3		養子の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
5		入籍事由	K(50)	無	無	
6	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日② 1/2
7		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日② 2/2
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番15の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番7の【除籍日】≠空白であること。 ･項番7の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
8		除籍事由	K(50)	無	無	
9	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番7の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番15の【除籍日】=空白であること。				
16	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
17	記録	記録日	9(8)	無	無	
18	特記	特記事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(2048)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･国籍取得/養父養母)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2304					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の国籍取得	配偶者の国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日①
2	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
3		入籍事由	K(50)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日③ 1/2
5		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日③ 2/2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番14の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番5の【除籍日】≠空白であること。 ･項番5の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。					
6		除籍事由	K(50)	無	無	
7	婚姻	配偶者氏名	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
14	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番5の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番14の【除籍日】=空白であること。					
15	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
16		称する氏	K(30)	無	無	
17	記録	記録日	9(8)	無	無	
18	特記	特記事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(2148)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･国籍取得/子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2305				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	親の国籍取得	父の国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日1/2
2		母の国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日2/2
3		父の新本籍	K(50)	無	無	
4		母の新本籍	K(50)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	記録	記録日	9(8)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2552)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･国籍取得/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2306				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養親の国籍取得	養父の国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日1/2
2		養母の国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日2/2
3		養父の新本籍	K(50)	無	無	
4		養母の新本籍	K(50)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	記録	記録日	9(8)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2552)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/帰化者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:2401					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	帰化	帰化日	9(8)	無	無	事件発生日
2	届出	届出日	9(8)	無	無	
3		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5	従前記録	帰化の際の国籍	K(50)	無	無	
6		従前の氏名	K(30)	無	無	
7	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		受理者	K(50)	無	無	
9	許可	許可日	9(8)	無	無	
10		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
11		許可を受けた者	K(50)	無	無	
12	記録	記録日	9(8)	無	無	
13	特記	特記事項	K(100)	無	無	
14	予備		X(2346)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/父又は母)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2402					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	子の帰化	子の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		子の氏名				
		続柄	9(3)	有	無	
		氏名	K(30)	無	無	
3		子の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
5		入籍事由	K(50)	無	無	
6	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日③ 1/2
7		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日③ 2/2
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番15の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番7の【除籍日】≠空白であること。 ・項番7の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
8		除籍事由	K(50)	無	無	
9	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番7の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番15の【除籍日】=空白であること。				
16	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
17	記録	記録日	9(8)	無	無	
18	特記	特記事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(2045)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/養父又は養母の記録)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2403					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子の帰化	養子の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		養子氏名	K(30)	無	無	
3		養子の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
5		入籍事由	K(50)	無	無	
6	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日③ 1/2
7		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日③ 2/2
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番15の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番7の【除籍日】≠空白であること。 ･項番7の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
8		除籍事由	K(50)	無	無	
9	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番7の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番15の【除籍日】=空白であること。				
16	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
17	記録	記録日	9(8)	無	無	
18	特記	特記事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(2048)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2404					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の帰化	配偶者の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日①
2	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
3		入籍事由	K(50)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日③ 1/2
5		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日③ 2/2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番14の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番5の【除籍日】≠空白であること。 ･項番5の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。					
6		除籍事由	K(50)	無	無	
7	婚姻	配偶者氏名	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
14	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番5の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番14の【除籍日】=空白であること。					
15	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
16		称する氏	K(30)	無	無	
17	記録	記録日	9(8)	無	無	
18	特記	特記事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(2148)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:2405					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	親の帰化	父の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日1/2
2		母の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日2/2
3		父の新本籍	K(50)	無	無	
4		母の新本籍	K(50)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	記録	記録日	9(8)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2552)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2406				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養親の帰化	養父の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日1/2
2		養母の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日2/2
3		養父の新本籍	K(50)	無	無	
4		養母の新本籍	K(50)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	記録	記録日	9(8)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2552)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/後見人)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2407				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	後見人の帰化	後見人の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日
2		後見人				
		氏名	K(30)	無	無	
3		後見人の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		受理者	K(50)	無	無	
6	許可	許可日	9(8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(50)	無	無	
9	記録	記録日	9(8)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2540)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･帰化/保佐人)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨ 身分事項記録コード:2408					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	保佐人の帰化	保佐人の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日
2		保佐人				
		氏名	K(30)	無	無	
3		保佐人の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		受理者	K(50)	無	無	
6	許可	許可日	9(8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(50)	無	無	
9	記録	記録日	9(8)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2450)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・国籍喪失/喪失者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:2501					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍喪失	国籍喪失日	9(8)	無	無	事件発生日
2		喪失時の外国籍	K(50)	無	無	
3		喪失事由	K(50)	無	無	
4	婚姻	配偶者氏名	K(30)	無	無	
5	届出	届出日	9(8)	無	無	
6		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8		報告日	9(8)	無	無	
9		報告者	K(50)	無	無	
10	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
11		受理者	K(50)	無	無	
12	許可	許可日	9(8)	無	無	
13		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
14		許可を受けた者	K(50)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
16	特記	特記事項	K(100)	無	無	
17	予備		X(2138)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・国籍喪失/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2502				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の国籍喪失	配偶者の国籍	K(50)	無	無	
2	許可	許可日	9(8)	無	無	
3		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		許可を受けた者	K(50)	無	無	
5	記録	記録日	9(8)	無	無	
6	特記	特記事項	K(100)	無	無	
7	予備		X(2776)	——	——	

事件発生日なし

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・国籍選択)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2601				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍選択	国籍選択の宣言日	9(8)	無	無	事件発生日
2	届出	届出日	9(8)	無	無	
3		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	記録	記録日	9(8)	無	無	
11	特記	特記事項	K(100)	無	無	
12	予備		X(2506)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･外国国籍喪失)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2701				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	喪失外国国籍	外国籍喪失日	9(8)	無	無	事件発生日
2		喪失した外国籍	K(50)	無	無	
3	届出	届出日	9(8)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(8)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	記録	記録日	9(8)	無	無	
12	特記	特記事項	K(100)	無	無	
13	予備		X(2401)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･名の変更)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3201				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	名の変更	名の変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2	届出	届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
3		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		受理者	K(50)	無	無	
6	許可	許可日	9(8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(50)	無	無	
9	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		名	K(30)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2462)	――	――	

【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【名】XX……名の変更の【従前の記録】は【名】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・就籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:3401				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	就籍	就籍許可の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 1/4
2		就籍許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 2/4
3		国籍存在確認の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 3/4
4		親子関係存在確認の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 4/4
5	届出	届出日	9(8)	無	無	
6		就籍届出日	9(8)	無	無	
7		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	記録 記録日		9(8)	無	無	
14	特記 特記事項		K(100)	無	無	
15	予備		K(2597)	—	—	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸73条の2/事件本人

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0701				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K(12)	無	無	'戸籍法73条の2の届出'
3	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		受理者	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
10	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
12		称する氏	K(30)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2400)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸73条の2/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:0702					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸69条の2/事件本人

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:0801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K(12)	無	無	'戸籍法69条の2の届出'
3	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		受理者	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
10	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
12		称する氏	K(30)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2400)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸69条の2/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:0802					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸77条の2/事件本人

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)　⇒身分事項記録コード:1101					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K(12)	無	無	'戸籍法77条の2の届出'
3	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		受理者	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
10	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
12		称する氏	K(30)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2400)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸77条の2/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:1102					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸75条の2/事件本人

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)　⇒身分事項記録コード:1201					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K(12)	無	無	'戸籍法75条の2の届出'
3	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		受理者	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
10	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
12		称する氏	K(30)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2400)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸75条の2/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:1202					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2488)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸107条2項)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:2901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K(12)	無	無	'戸籍法107条2項の届出'
3	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		受理者	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
10	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
12		変更後の氏	K(30)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2400)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸107条3項)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3001				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K(12)	無	無	'戸籍法107条3項の届出'
3	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		受理者	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
10	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
12		変更後の氏	K(30)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2400)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸107条3項/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:3002				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・戸　107条4項)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3101				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9(8)	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K(12)	無	無	'戸籍法107条4項の届出'
3	届出	届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
11	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
12	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
13	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
14		変更後の氏	K(30)	無	無	
15	記録	記録日	9(8)	無	無	
16	特記	特記事項	K(100)	無	無	
17	予備		X(2154)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組取消し/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3501				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組取消し	縁組取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K(30)	無	無	
3		養母氏名	K(30)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
14	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
16	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
17		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
18	記録	記録日	9(8)	無	無	
19	特記	特記事項	K(100)	無	無	
20	予備		X(1887)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組取消し/養親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3502				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組取消し	縁組取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		養子氏名	K(30)	無	無	
3		養子氏名	K(30)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2323)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子縁組取消し/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:3503					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子離縁取消し/養子)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3601				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子離縁取消し	離縁取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K(30)	無	無	
3		養母氏名	K(30)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
14	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
16	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
17		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
18	記録	記録日	9(8)	無	無	
19	特記	特記事項	K(100)	無	無	
20	予備		X(1887)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子離縁取消し/養親)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3602				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子離縁取消し	離縁取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		養子氏名	K(30)	無	無	
3		養子氏名	K(30)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		K(2323)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･養子離縁取消し/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:3603					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	許可	許可日	9(8)	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		許可を受けた者	K(50)	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2408)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・婚姻取消し)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3701				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	婚姻取消し	婚姻取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		配偶者氏名	K(30)	無	無	
3	届出	届出日	9(8)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
5		記録請求日	9(8)	無	無	
		戸75条2項により検察官が婚姻取消の訴を提起し、裁判確定後に婚姻取消の記載請求をした場合に記録する				
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
12	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
13	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
14	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
15		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
16	記録	記録日	9(8)	無	無	
17	特記	特記事項	K(100)	無	無	
18	予備		X(2125)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・離婚取消し)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	婚姻取消し	離婚取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2		配偶者氏名	K(30)	無	無	
3	届出	届出日	9(8)	無	無	
4		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
6		受理者	K(50)	無	無	
7	許可	許可日	9(8)	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		許可を受けた者	K(50)	無	無	
10	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
11	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
12	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
13	除戸籍	入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
14	記録	記録日	9(8)	無	無	
15	特記	特記事項	K(100)	無	無	
16	予備		X(2293)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・失踪宣告取消し/取消者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	失踪宣告取消し	失踪宣告取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日
2	届出	届出日	9(8)	無	無	
3		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		受理者	K(50)	無	無	
6	許可	許可日	9(8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(50)	無	無	
9	消除	消除日	9(8)	無	無	
10		消除事項	K(30)	無	無	'失踪事項'
11	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
12	特記	特記事項	K(100)	無	無	
13	予備		X(2069)	——	——	

先の失踪宣告の記録を消除する。
【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表示する際には段落ちで表示.
【死亡とみなされる日】平成7年‥
【失踪宣告の裁判確定日】平成7年‥
【届出日】平成7年‥
【届出人】親族‥

〵　【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・失踪宣告取消し/配偶者)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:3902				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の失踪宣告	消除日	9(8)	無	無	事件発生日
2	許可	許可日	9(8)	無	無	
3		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
4		許可を受けた者	K(50)	無	無	
5	消除	消除事項	K(30)	無	無	'配偶者失踪の事項'
6	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
	先の配偶者失踪宣告の記録を消除する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表示する際には段落ちで表示. 【配偶者の死亡とみなされる日】平成7年‥ 〉 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。					
7	特記	特記事項	K(100)	無	無	
8	予備		X(2316)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･推定相続人廃除取消し)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:4001				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	推定相続人廃除取消し	推定相続人廃除取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		推定相続人廃除取消しの調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
3		被相続人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	記録	記録日	9(8)	無	無	
12	消除	消除事項	K(30)	無	無	'推定相続人廃除事項'
13	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(1938)	――	――	

先の推定相続人廃除の記録を消除する。
【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表示する際には段落ちで表示.
【推定相続人廃除の裁判確定日】平成7年‥
【被相続人】父‥
【届出日】平成7年‥
【届出人】父
〈
【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項項目・未成年者の後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:4101				5000

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年者の後見	未成年後見人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 1/32
2		未成年後見監督人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 2/32
3		未成年後見人選任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 3/32
4		未成年後見監督人選任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 4/32
5		未成年者の後見開始事由	K(50)	無	無	
6		未成年後見人更迭事由の発生日	9(8)	無	無	*1
7		未成年後見監督人更迭事由の発生日	9(8)	無	無	*2
8		更迭事由	K(50)	無	無	
9		前任の未成年後見人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
10		前任の未成年後見監督人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
11		後任の未成年後見人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 5/32
12		後任の未成年後見監督人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 6/32
13		未成年後見人地位喪失事由の発生日	9(8)	無	無	事件発生日 7/32
14		未成年後見監督人地位喪失事由の発生日	9(8)	無	無	事件発生日 8/32
15		地位喪失事由	K(50)	無	無	
16		未成年者の後見終了日	9(8)	無	無	事件発生日 9/32
17		未成年者の後見監督終了日	9(8)	無	無	事件発生日 10/32
18		未成年後見人辞任許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 11/32
19		未成年後見監督人辞任許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 12/32
20		未成年後見人解任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 13/32
21		未成年後見監督人解任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 14/32
22		未成年後見人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 15/32
23		未成年後見監督人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 16/32
24		未成年後見人職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 17/32
25		未成年後見監督人職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 18/32

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項項目・未成年者の後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:4101				5000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
26	未成年後見代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 19/32
27	未成年後見監督代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 20/32
28	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 21/32
29	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 22/32
30	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 23/32
31	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 24/32
32	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 25/32
33	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 26/32
34	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 27/32
35	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 28/32
36	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 29/32
37	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 30/32
38	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 31/32
39	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 32/32
40	未成年後見人				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
41	未成年後見人の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
42	未成年後見人の国籍	K(50)	無	無	
43	未成年後見人の生年月日	9(8)	無	無	
44	未成年後見人の住所				

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項項目・未成年者の後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:4101				5000

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
		住所	K(50)	無	無	
45		辞任した未成年後見人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
46		解任された未成年後見人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
47	職務執行停止	職務執行停止を受けた者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
48	未成年者の後見監督	未成年後見監督人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
49		未成年後見監督人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
50		未成年後見監督人の国籍	K(50)	無	無	
51		未成年後見監督人の生年月日	9(8)	無	無	
52		未成年後見監督人の住所				
		住所	K(50)	無	無	
53		辞任した未成年後見監督人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
54		解任された未成年後見監督人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
55	未成年者の	未成年後見代行者	K(30)	無	無	
56		未成年後見代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項項目・未成年者の後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:4101				5000

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
	の後見代行	筆頭者	K(30)	無	無	
57		未成年後見代行者の国籍	K(50)	無	無	
58		未成年後見代行者の生年月日	9(8)	無	無	
59	未成年者の後見監督代行	未成年後見監督代行者	K(30)	無	無	
60		未成年後見監督代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
61		未成年後見監督代行者の国籍	K(50)	無	無	
62		未成年後見監督代行者の生年月日	9(8)	無	無	
63	届出	届出日	9(8)	無	無	
64		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
65		記録嘱託日	9(8)	無	無	
66	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
67		受理者	K(50)	無	無	
68	許可	許可日	9(8)	無	無	
69		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
70		許可を受けた者	K(50)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項項目・未成年者の後見)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:4101				5000

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
71	従前記録	従前の記録	K(500)	無	無	
		未成年後見(監督)人の財産に関する権限が取消され、先の財産の権限に関する記録を消除する際に記録する。 (例) 〵				
72	記録	記録日	9(8)	無	無	
73	特記	特記事項	K(100)	無	無	
74	予備		X(358)	——	——	

*1 項番6「未成年後見人更迭事由の発生日」が記録された場合、事件発生日は項番11「後任の未成年後見人就職日」となり、項番11は必ず記録される。
*2 項番7「未成年後見監督人更迭事由の発生日」が記録された場合、事件発生日は項番12「後任の未成年後見監督人就職日」となり、項番12は必ず記録される。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成12年 3月 1日	令和　年　月　日	4

適用業務名

戸籍(身分事項項目・国籍取得/未成年後見人の国籍取得)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒　身分事項記録コード:2309				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年後見人の国籍取得	未成年後見人の国籍取得日	9(　8)	無	無	事件発生日
2		未成年後見人				
		氏名	K(　30)	無	無	
3		未成年後見人の新本籍				
		本籍	K(　50)	無	無	
		筆頭者	K(　30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		受理者	K(　50)	無	無	
6	許可	許可日	9(　8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
9	記録	記録日	9(　8)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2540)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成12年 3月 1日	令和　年　月　日	4

適用業務名

戸籍(身分事項項目・帰化/未成年後見人の帰化)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒　身分事項記録コード:2409				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年後見人の帰化	未成年後見人の帰化日	9(　8)	無	無	事件発生日
2		未成年後見人				
		氏名	K(　30)	無	無	
3		未成年後見人の新本籍				
		本籍	K(　50)	無	無	
		筆頭者	K(　30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(　8)	無	無	
5		受理者	K(　50)	無	無	
6	許可	許可日	9(　8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
9	記録	記録日	9(　8)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2540)	――	――	

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍/身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕訂正系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
50	訂正	5001	訂正	5001	基本事項の訂正の記録	×	戸	戸籍特定事項の訂正の記録 ・本籍、筆頭者
							身	個人特定事項の訂正の記録 ・(養)父母氏名、(養)父母との続柄、名、出生年月日の訂正
		5002	②訂正	(5001)	基本事項の訂正の記録 ⇒訂正事項は記録しない	×	戸	戸籍事項の訂正の記録
							身	身分事項の訂正の記録 (インデックスの追加、削除、訂正)
		5011	文字訂正	5011	基本事項の文字訂正の記録	×	戸	戸籍特定事項の文字訂正の記録　※1 ・氏(筆頭者欄の氏) 戸籍事項の文字訂正の記録 ・戸籍事項中、氏及び名(筆頭者)
							身	身分事項の文字訂正の記録　※2 ・身分事項中、氏及び名
		5012	文字関連訂正	(5011)	文字訂正による関連訂正の記録 ⇒訂正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	戸	名の文字訂正(※2)が筆頭者の場合の戸籍特定事項の訂正の記録　※3 ・筆頭者欄の名
							身	※1、※2の文字訂正による個人特定事項の訂正の記録　※4 ・(養)父母氏名の訂正事項
		5013	②文字関連訂正	(5011)	文字訂正による関連訂正の記録 ⇒訂正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	身	※1、※2の文字訂正による基本事項中、氏名の訂正の記録　※5
		5014	②文字訂正	(5011)	基本事項の文字訂正の記録	×	身	身分事項の文字訂正の記録　※2 ・身分事項中、氏及び名
51	記録	5101	記録	5101	基本事項の記録	×	身	個人特定事項の記録 ・(養)父母氏名、養父母との続柄
		5102	②記録	(5101)	基本事項の記録	×	戸	戸籍事項の記録
							身	身分事項の記録
52	消除	5201	消除	5201	基本事項の消除の記録	×	戸	戸籍事項の消除の記録
							身	個人特定事項の消除の記録 ・(養)父母氏名、養父母との続柄身分事項の消除の記録
53	移記	5301	移記	5301	移記による基本事項の消除の記録	×	身	親子関係不存在の際の移記による身分事項の消除の記録 (移記前の戸籍の記録)
		5302	②移記	(5301)	移記による基本事項の記録	×	身	親子関係不存在の際の移記による身分事項の記録 (移記後の戸籍の記録)
54	入籍	5401	入籍	5401	入籍の記録	×	身	嫡出否認等による入籍の記録 ※

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍/身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕訂正系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
								皇室典範11条･13条による入籍の記録
		5402	子の入籍	5402	子の入籍による(養)父母の入除籍の記録	×	身	※の際に、子の入籍となる(養)父母の入除籍の記録
55	除籍	5501	除籍	5501	除籍の記録	×	身	嫡出否認等による除籍の記録
56	回復	5601	回復	5601	回復の記録	×	身	除籍事項の回復の記録 転籍により除籍となっている場合の回復の記録
57	引取り	5701	引取り	5701	棄児引取りによる出生事項の消除の記録	×	身	棄児の引取りによる戸籍訂正の申請があった場合の記録　(18)
58	子の復籍	5801	子の復籍	5801	子の復籍による父母の入除籍の記録	×	身	子の復籍により3代戸籍となる場合の父母の入除籍の記録

*1：‘戸’→　戸籍事項への記録　‘身’→　身分事項への記録
②：タイトルの表示の際に、2段(2カラム)右に下げて表示する。

※1：氏の文字訂正
〔訂正の及ぶ範囲〕
・氏の文字訂正した者の(養)子：(養)父母の氏の訂正 ……※4
・婚姻の際に相手の氏を称した配偶者：婚姻事項中、配偶者の氏の訂正 ……※5
・氏の文字訂正した者の養子：養子縁組中、養親の氏の訂正 ……※5
他に、認知事項等もあり。
・同一呼称上の氏：(養)父母の氏の訂正 ……※4
・同一呼称上の氏：身分事項中の氏の訂正 ……※5

※2：名の文字訂正
〔訂正の及ぶ範囲〕
・戸籍の表示：筆頭者の名の訂正 ……※3
⇨　名の文字を訂正した者が筆頭者の場合
・名の文字訂正した者の(養)子：(養)父母の名の訂正 ……※4
・配偶者：婚姻事項中、配偶者の名の訂正 ……※5
・名の文字訂正した者の養子：養子縁組中、養親の名の訂正 ……※5
他に、認知事項等もあり。

事件コード ： 50～57の「受付事件コード」は通常訂正系の「受付事件コード」となる。
訂正(市区町村長職権)
訂正(24条2項)
訂正(113条)
訂正(114条)
訂正(116条)
ただし、54、55、56の「受付事件コード」は通常系の「受付事件コード」となる場合もある。

事件コード ： 58の「受付事件コード」は通常系の「受付事件コード」となる。

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成16年7月16日	8.2

適用業務名

身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕　　更正系

(受付)事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
70	更正	7001	更正	7001	基本事項の更正の記録	×	戸	戸籍特定事項(本籍)の更正の記録 →行政区画変更 →行政区画の名称変更等
							身	個人特定事項の更正の記録 ・(養)父母氏名、(養)父母との続柄、名、出生年月日の更正
		7002	②更正	(7001)	更正事項の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない	×	身	出生事項中、届出人資格の更正の記録
		7003	性同一性障害	7003	性別変更の記録	○	身	個人特定事項の更正の記録 ・(養)父母との続柄の更正
		7011	文字更正	7011	基本事項の文字更正の記録	×	戸	戸籍特定事項の文字更正の記録 ・氏(筆頭者欄の氏) 戸籍事項の文字更正の記録 ・戸籍事項中、氏及び名(筆頭者)　※1
							身	個人特定事項の文字更正の記録 ・名　※2
		7012	文字関連更正	(7011)	文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	戸	名の文字更正(※2)が筆頭者の場合の戸籍特定事項の更正の記録 ・筆頭者の名　※3
							身	※1、※2の文字更正による個人特定事項の更正の記録 ・(養)父母氏名の更正事項　※4
		7013	②文字関連更正	(7011)	文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	身	※1.※2の文字更正による基本事項中、氏名の更正の記録　※5
		7014	②文字更正	(7011)	基本事項の文字更正の記録	×	身	身分事項の文字更正の記録 ・身分事項中、氏及び名　※2

※1 :氏の文字更正
〔更正の及ぶ範囲〕
・氏の文字更正した者の(養)子:(養)父母の氏の更正　……※4
・婚姻の際に相手の氏を称した配偶者:婚姻事項中、配偶者の氏の更正　……※5
・氏の文字更正した者の養子:養子縁組中、養親の氏の更正　……※5
他に、認知事項等もあり。
〔著しく差異のない字体の更正〕
・同一呼称上の氏:(養)父母の氏の更正　……※4
・同一呼称上の氏:身分事項中の氏の更正　……※5

※2 :名の文字更正
〔更正の及ぶ範囲〕
・戸籍の表示:筆頭者の名の更正　……※3
⇒　名の文字を更正した者が筆頭者の場合
・名の文字更正した者の(養)子:(養)父母の名の更正　……※4
・配偶者:婚姻事項中、配偶者の名の更正　……※5
・名の文字更正した者の養子:養子縁組中、養親の名の更正　……※5
他に、認知事項等もあり。

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍/身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕追完系

(受付)事件コード	タイトルコード	記録コード	移記	*1	備考
80 追完	8001 追完	8001 基本事項の追完の記録	×	戸	戸籍特定事項の追完訂正の記録 ・本籍、筆頭者
				身	個人特定事項の追完の記録 ・(養)父母氏名、(養)父母との続柄、名、出生年月日の追完
	8002 ②追完	(8001) 基本事項の追完の記録	×	戸	戸籍事項の追完の記録
				身	身分事項の追完の記録 (インデックスの追加、削除、訂正)

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍/身分事項〔タイトル/記録コード対応表〕変更系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
90	外国人配偶者の国籍変更	9001	配偶者の国籍変更	9001	国籍変更の日本人配偶者の記録	○	身	日本人の婚姻事項中、外国人配偶者の国籍(【配偶者の国籍】)の変更事項
91	外国人配偶者の氏名変更	9101	配偶者の氏名変更	9101	氏名変更の日本人配偶者の記録	○	身	日本人の婚姻事項中、外国人配偶者の氏名(【配偶者氏名】)の変更事項

事件名は訂正(市区町村長)となる.

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・訂正)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5001					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	訂正	訂正日	9(8)	無	無	事件発生日
2		訂正事項	K(30)	無	無	
3		訂正事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
		(例) 戸籍(身分)事項中のインデックスを訂正、消除する場合に使用する。 個人特定事項中のタイトルを訂正、消除する場合に使用する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【出生日】平成7年‥ ～ 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
15	記録内容	記録の内容	X(500)	無	無	
		(例) 戸籍(身分)事項中のインデックスを記録する場合に使用する。 個人特定事項中のタイトルを記録する場合に使用する。 【記録の内容】……【記録の内容】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【出生日】平成7年‥ ～ 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
16	特記	特記事項	K(100)	無	無	
17	予備		X(1338)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・文字訂正/文字関連訂正)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項) ⇨戸籍/身分事項記録コード:5011					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	訂正	訂正日	9(8)	無	無	事件発生日
2	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
	(例) 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父】甲野 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。					
3	特記	特記事項	K(100)	無	無	
4	予備		X(2492)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・記録)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5101					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	記録	記録日	9(8)	無	無	事件発生日
2		記録事項	K(30)	無	無	
3		記録事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	関連	関連訂正事項	K(30)	無	無	'父母との続柄'
		父欄を記録の際に【父母との続柄】を訂正する場合に記録する。項番15も記録する。				
15	従前記録	従前の記録	-	-	-	
		(例) 父母欄を記録する際に、続柄を訂正する場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父母との続柄】男(女)……父欄を記録する際の【従前の記録】は【父母との続柄】のみ。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		父母との続柄	K(5)	無	無	'男'または'女'

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・記録)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5101					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
16	記録内容	記録の内容	-	-	-	
		(例) 父母欄を記録する際に、続柄を訂正する場合に記録する。 個人特定事項を訂正、消除する場合に記録する。 【記録の内容】……【記録の内容】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父】何某 【記録の内容】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		父	K(30)	無	無	
		母	K(30)	無	無	
		養父	K(30)	無	無	
		養母	K(30)	無	無	
		養父母との続柄	K(5)	無	無	'養子'または'養女'
17	特記	特記事項	K(100)	無	無	
18	予備		X(2018)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・消除)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)	⇒戸籍/身分事項記録コード:5201				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	消除	消除日	9(8)	無	無	事件発生日
2		消除事項	K(30)	無	無	
3		消除事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	消除戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	回復戸籍	回復後の戸籍				第10版にて修正
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
16	関連	関連訂正事項	K(30)	無	無	'父母との続柄'
		父欄を消除の際に【父母との続柄】を訂正する場合に記録する。項番17も記録する。				

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・消除)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)	⇒戸籍/身分事項記録コード:5201				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
	(例) 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【出生日】平成7年‥ 〜 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。					
18	特記	特記事項	K(100)	無	無	
19	予備		X(1458)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目･移記)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5301					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	移記	移記日	9(8)	無	無	事件発生日
2		移記事項	K(30)	無	無	
3		移記事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	移記戸籍	移記前の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15		移記後の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
16	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
		(例) 移記により基本事項を消除する場合に使用する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【出生日】平成7年‥ ～ 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
17	特記	特記事項	K(100)	無	無	
18	予備		X(1518)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・入籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5401					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日
2		入籍事項	K(30)	無	無	
3		入籍事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	特記	特記事項	K(100)	無	無	
16	予備		X(2178)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・子の入籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5402					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K(50)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
16	特記	特記事項	K(100)	無	無	
17	予備		X(2038)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	1

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・除籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5501					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	除籍	除籍日	9(8)	無	無	事件発生日
2		除籍事項	K(30)	無	無	
3		除籍事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	除戸籍	入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15		新本籍	K(50)	無	無	
16	従前記録	従前の記録	K(500)	無	無	
17	特記	特記事項	K(100)	無	無	
18	予備		X(1578)	-	-	

(例) 基本事項を消除し、除籍となる場合に使用する。
【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【出生日】平成7年‥
～
【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・回復)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5601					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	回復	回復日	9(8)	無	無	事件発生日
2		回復事項	K(30)	無	無	
3		回復事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2338)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・引取り)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項) ⇨戸籍/身分事項記録コード:5701					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	引取り	引取日	9(8)	無	無	事件発生日
2		引取人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
3		引取人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4		引取人氏名	K(30)	無	無	
5		申請日	9(8)	無	無	
6		消除事由	K(30)	無	無	'引取り'
7	特記	特記事項	K(100)	無	無	
8	予備		X(2641)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・子の復籍)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:5801					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K(50)	無	無	
3	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日② 1/2
4		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日② 2/2
	許可記載の際に記載〔受理指示、記載遅延等の際の記載は項番12の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ・項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。					
5		除籍事由	K(50)	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	舞	送付がある場合に記載する。除籍には記載し新戸籍には記載しない。
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
12	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記載〔許可記載の際の記載は項番4の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番12の【除籍日】=空白であること。					
13	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2284)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・更正)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:7001					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	更正	更正日	9(8)	無	無	
2		更正事項	K(30)	無	無	
3		更正事由	K(50)	無	無	
4	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
	(例) 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父】甲野義太郎 ～ 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。					
5	特記	特記事項	K(100)	無	無	
6	予備		X(2332)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成16年 7月16日	平成23年9月30日	14.1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目・平成15年法律第111号3条)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:7003				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	更正	平成15年法律第111号3条による裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		平成15年法律第111号3条による裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2
3	届出	記録嘱託日	9(8)	無	無	
4	入籍戸籍	従前戸籍	——	——	——	
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
5	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	——	——	——	
		(例) 続柄を訂正する場合に記録する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父母との続柄】長男(長女)				
		父母との続柄	K(5)	無	無	'長男'・'長女'等
		養父母との続柄	K(5)	無	無	'養子'または'養女'
7	特記	特記事項	K(100)	無	無	
8	予備		X(2696)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・文字更正/文字関連更正)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項) ⇨戸籍/身分事項記録コード:7011					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	更正	更正日	9(8)	無	無	
2	従前記録	従前の記録	X(500)	無	無	
		(例) 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【氏】甲野 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
3	特記	特記事項	K(100)	無	無	
4	予備		X(2492)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・追完)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:8001					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	追完	追完日	9(8)	無	無	
2		追完の内容	K(30)	無	無	
3		追完事由	K(50)	無	無	
4	届出	届出日	9(8)	無	無	
5		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
6		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		受理者	K(50)	無	無	
9	許可	許可日	9(8)	無	無	
10		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
11		許可を受けた者	K(50)	無	無	
12	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
13	入籍戸籍	入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
14		新本籍	K(50)	無	無	
15	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
16	除戸籍	除籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(戸籍/身分事項欄項目・追完)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)⇒戸籍/身分事項記録コード:8001					3200

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17	従前記録 従前の記録	X(500)	無	無	
	(例) 基本事項中のインデックスを訂正、消除する場合に使用する。 【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【出生日】平成7年‥ 〜 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
18	記録内容 記録の内容	X(500)	無	無	
	(例) 基本事項中のインデックスを記録する場合に使用する。 【記録の内容】……【記録の内容】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【出生日】平成7年‥ 〜 【記録の内容】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
19	特記 特記事項	K(100)	無	無	
20	予備	X(878)	-	-	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･配偶者の国籍変更)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項) ⇒身分事項記録コード:9001					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	記録	記録日	9(8)	無	無	事件発生日
2	変更	変更事由	K(50)	無	無	
3		変更後の国籍	K(50)	無	無	
4	特記	特記事項	K(100)	無	無	
5	予備		X(2792)	-	-	

「記録日」は移記されないので、事件発生日がない場合もある。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(身分事項欄項目･配偶者の氏名変更)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項) ⇨	身分事項記録コード:9101				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	記録	記録日	9(8)	無	無	事件発生日
2	変更	変更後の氏名	K(30)	無	無	
3	特記	特記事項	K(100)	無	無	
4	予備		X(2932)	――	――	

「記録日」は移記されないので、事件発生日がない場合もある。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル： 受付

目的： 受付帳と発収簿の一部(管轄法務局へ照会をするもの)の情報を格納するファイルである。
届出事件で受領したものすべてについてレコードを作成する(不受理、受理照会、処理照会、返戻、取下げ、保留、受領処分の撤回の事件についても作成する)。

検索キー： 受領番号、事件本人カナ氏名、事件本人漢字氏名、事件本人生年月日、受付日、処分区分である。
検索補助キー： 事件コード、受理送付区分および渉外区分である。

受領番号： 1つの受付事件に1つの受領番号を付加する。
受領番号の内訳は番号取得ファイルで説明したとおりであるが、履歴が発生する場合があるので、その管理として最終1桁を枝番として付加する。
受付事件コード： 受付帳での事件コード(離婚の場合、「協議離婚」「調停離婚」「裁判離婚」を区別するため)。
受付日： 自庁に届出された日(受領日)または他市町村(在外公館)から届書が送られてきた日(送付日)。
事件発生日： 報告的届出の場合に記録し、創設的届出の場合は記録しない。
①出生、死亡はその事件が発生した日
②日本及び外国での裁判が確定した日(裁判確定日、調停成立日)
③外国の方式又は外国の裁判により成立した事件で証書の提出があった場合(証書提出日 etc.)
事件発生時分： 規則21条に規定されている、死亡した時分(死亡時分が明確な場合)。
発送日： 受理した届書を他市区町村に送付した日(発送日の設定方法は任意設計)。
戸籍情報連携システムへの送信も同様であり、この場合発送日を送信日とみなす。
※受付ファイルの画面表示や帳票出力において名称(発送日、送信日)を分けること。
発日： 管轄法務局に照会書を送付した日。
収日： 管轄法務局から指示書が到達した日。
指示日： 受理照会、処理照会に対する回答を管轄法務局が指示した日。
許可日： 管轄法務局に職権記載の許可を求め、その許可がおりた日。
関連受領番号： 追完、訂正等、既に受領済みの他の届出事件に関連する届が出されたとき、その関連する受領番号を設定する項目。
(ex.)既に受領済みの他の届出事件(受領番号100)に対する追完届(今回の受領番号200)が受領されたとき、受領番号100の関連受領番号に200を、受領番号200の関連受領番号に100を各々設定する。
届出人資格区分： 事件本人以外が届出人となった場合にその届出人の資格を格納する。
届出人氏名： 上記の届出人氏名を格納する。
処分区分： 届出の審査結果を格納する。
決裁区分： 決裁内容を格納する。
事件本人区分： 事件における事件本人の名称(養子であるか養父であるか 等)を格納する。
渉外区分： 渉外事件(昭和59年11月1日民二5500通達を含む)か外国人の事件かを区別する。
本籍： 事件本人の現本籍を格納する。
筆頭者： 事件本人の現本籍の筆頭者を格納する。
届後本籍： 事件本人が現本籍から異動する場合の届出後本籍(新戸籍、戻る戸籍 等)を格納する。
※死亡で日または時分が明確でない場合(推定の死亡日、死亡時分)に死亡日時を格納する。
送達確認1： 届後本籍地に送付する送達確認区分である。
送達確認2： 現本籍地に送付する送達確認区分である。
証書提出区分： 戸籍法41条に係わる届か、通常の届出かを区別する。
外国の方式又は外国の裁判により成立した事件で証書の提出があった場合に1(法41条証書提出)、それ以外は0(届出)を設定する。
送付目録区分： 管轄法務局に届書の送付が必要か否かを区別する。
①本籍分の届出(本非区分=1)の場合は1(送付要)を設定する。
ただし、本籍分の届出であっても自庁内の戸籍への記録がない場合は0(送付不要)を設定する。
②非本籍分の届出(本非区分=2)であっても自庁内の戸籍に記録する場合は1(送付要)を設定する。
③非本籍分の届出(本非区分=2)であり、自庁内の戸籍への記録もない場合は0(送付不要)を設定する。
審査不可区分： 改正国籍法前に外国人と婚姻し、(養)父母の戸籍にとどまっている者に1を設定する。
昭和32年法務省令による改製作業における筆頭者の申出をした者に2を設定する。
履歴発生要因： 受付帳作成後に項目を修正(便宜訂正通知による 等)する場合：「受付ファイル更新」参照
処分決定後、処分区分に変更があった場合。
決裁で『誤処理』とされた場合に再作成された受付帳。「処分決定」参照

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
受付(受付)	受領番号、受付日、処分区分	事件コード、 渉外区分	ディスク	DB	700

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(10)	無	無	西暦年4バイト+受領番号5バイト+枝番1バイト
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	受付事件コード	9(4)	有	無	受付帳での事件コード
4	受付日	9(8)	無	無	
5	事件発生日	9(8)	無	無	
6	事件発生時分	9(4)	無	無	
7	事件発生日時	K(50)	無	無	未使用項目
8	受理送付区分	9(1)	有	無	1:受理　2:送付
9	本非区分	9(1)	有	無	1:本籍分届 2:非本籍分届
10	渉外区分	9(1)	有	無	0:- 1:渉外 2:外国
11	発送日	9(8)	無	無	
12	郵送日	9(8)	無	無	
13	発日	9(8)	無	無	
14	収日	9(8)	無	無	
15	指示日	9(8)	無	無	
16	許可日	9(8)	無	無	
17	関連受領番号	9(9)	無	5	受領番号上9バイト
18	届出人資格区分1	9(3)	有	無	届出人が本人の場合は入力無し
19	届出人資格名称1	K(30)	無	無	
20	届出人氏名1	K(30)	無	無	
21	届出人資格区分2	9(3)	有	無	
22	届出人資格名称2	K(30)	無	無	
23	届出人氏名2	K(30)	無	無	
24	届後本籍区分	9(1)	有	無	1:入籍 2:新戸籍編製
25	届後本籍コード	9(15)	有	無	
26	届後本籍	K(50)	無	無	
27	届後戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
28	送達確認1	9(1)	有	無	届後本籍が非本なら1を設定(受理分のみ)
29	証書提出区分	9(1)	有	無	0:届出 1:証書提出
30	届書送付目録区分	9(1)	有	無	0:送付不要 1:送付要
31	処分区分	9(1)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
受付(受付)	受領番号、受付日、処分区分	事件コード、 渉外区分	ディスク	DB	700

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
32	決裁区分	9(1)	有	無	0:未決裁 1:決裁 2:―― 3:修正 4:欠番
33	予備	X(40)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
受付(事件本人)	受領番号、事件本人漢字氏名、事件本人カナ氏名		ディスク	DB	400

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(10)	無	無	西暦年4バイト+受領番号5バイト+枝番1バイト
2	行番号	9(1)	無	無	
3	事件本人区分	9(2)	有	無	
4	届出人区分	9(1)	有	無	0:事件本人が届出人でない 1:事件本人が届出人
5	カナ氏名	N(60)	無	無	
6	漢字氏名	K(30)	無	無	
7	生年月日	9(8)	無	無	
8	本籍コード	9(15)	有	無	
9	本籍	K(50)	無	無	
10	筆頭者	K(30)	無	無	
11	送達確認2	9(1)	有	無	現本籍が非本なら1を設定(受理分のみ) 但し外国の場合を除く
12	予備	X(82)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　個人状態

目的：　指定された9区分に該当する個人に対してレコードを作成する。該当する区分が無くなったっときに
　　レコードを削除する。

個人番号：　該当する本責任の個人番号。

禁治産者区分：　禁治産者(成年被後見人も含む)であれば項目に1を設定する。

準禁治産者区分：　準禁治産者であれば項目に1を設定する。

破産宣告人区分：　破産宣告人であれば項目に1を設定する。

裁判所通知区分：　裁判所からの確定通知があり、該当者がその届を未届の場合は項目に1を設定する。

犯歴区分：　現在執行中の犯歴があれば項目に1を設定する。

胎児認知区分：　胎児認知の事件本人(日本人女または外国人女が相手の日本人男)であれば項目に1を設定する。

受理処理照会区分：　届が受理照会または処理照会となった事件の事件本人であれば項目に1を設定する。

保留区分：　届が保留となった事件の事件本人であれば項目に1を設定する。

注意喚起区分：　証明書発行抑止等の目的で設定する。
　　ＤＶ等支援措置の対象者は1を、その他の対象者は2を設定する。
　　注意喚起の情報はメモに記載する等の措置をとる。

メモ：　個人に対するメモが必要な場合に記載する。

使用目的：　身分証明書の発行　⇒　禁治産者(成年被後見人も含む)、準禁治産者、破産者であれば発行しない。
　　身分調書の作成　　⇒　警察からの要望による身分調書の作成を行う。
　　破産者に対しては個人詳細画面に表示し、操作者に注意を促す。
　　戸籍等記録事項証明書、広域交付、戸籍電子証明書の発行　⇒　注意喚起区分の情報を確認して
　　発行可否、マスキング等の対応を判断する。※副本検索の場合は、本籍地に確認する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
個人状態	個人番号		ディスク	DB	350

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9(10)	無	無	
2	禁治産者区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
3	準禁治産者区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
4	破産宣告人区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
5	裁判所通知区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
6	犯歴区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
7	胎児認知区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
8	受理処理照会区分	9(1)	有	無	0:無 1:照会中
9	保留区分	9(1)	有	無	0:無 1:保留中
9-1	注意喚起区分	9(1)	有	無	0:無 1:ＤＶ支援措置対象者 2:その他注意喚起対象者
10	メモ	K(150)	無	無	
11	予備	X(~~40~~31)	-	-	

禁治産者区分には、
成年被後見人も含む

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　不受理申出

目的：　不受理申出情報を格納するファイルである。
　　不受理申出が届出られたときにレコードを作成するが、申出が失効したときは直ちに削除することはできない(不受理申出期間内の該当届書が遅れて送付される可能性があるため)。

検索キー：　個人番号、整理番号

個人番号：　不受理申出を届出た本籍人の個人番号。
出張所番号：　出張所に届出られた場合に、その出張所番号を格納する項目(出張所に関係の無い市区町村は項目不要)。
不受理申出：　不受理の対象となる事件コードを格納する。
事件コード
失効区分：　1(終了)⇨　不受理の期間が経過した。
　　2(取下)⇨　不受理申出に対して取下書が提出された。
　　3(失効)⇨　不受理申出者が死亡(失踪)した。不受理該当事件が裁判等で確定した。等
相手方氏名：　不受理申出の対象となる人の氏名を格納する(最大2名)。
　　不受理申出の対象者が不特定多数の場合は、空白のまま。

※　1版では整理番号を持っていたが非本籍分の不受理申出処理をシステム外としたため、整理番号は無くした(番号取得ファイルの説明部分参照)。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
不受理申出	個人番号、整理番号		ディスク	索引	200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9(10)	無	無	
2	行番号	9(2)	無	無	
3	出張所番号	9(3)	有	無	
4	不受理申出事件コード	9(2)	有	無	
5	開始日(届出日)	9(8)	無	無	
6	送付日	9(8)	無	無	
7	失効日	9(8)	無	無	
8	失効区分	9(1)	有	無	1:終了 2:取下 3:失効
9	作成日(処理日)	9(8)	無	無	
10	相手方氏名1	K(30)	無	無	
11	相手方氏名2	K(30)	無	無	
12	予備	X(30)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　届書

目的：　届書の入力内容を決裁終了まで保持する一時ファイルである。届書の再入力時には当ファイルから届書内容を読み込むことにより入力の軽減をはかる。
未決済一覧の出力および決裁でのバッチ処理にも使用する。

検索キー：　受領番号である。

受領番号：　1つの届書に1つの受領番号を付加する。
在外送付区分：　戸籍の届でを受けたもの(受理)であるか、送付されたものかを区別する区分である。
送付の届でもそれが日本国内の自治体で受理されたものか、在外公館で受理されたものか、在外公館で受理したものの国内の他自治体経由で送付されたものかを区別する。
渉外区分：　日本人のみの事件か、外国人を含む事件か、外国人のみの事件かを区別する項目である。
同時決裁受領番号：　1つの届書処理で受付帳が2件以上作成される場合に、2件目以降の受領番号を格納する。
ロック戸籍番号：　届書入力審査処理でロックした戸籍の番号を格納する。
不受理申出
処分区分：　当該届に対して不受理申出が届出られていた場合に、1(不受理)を設定する。
事件別内容：　各々の届独自の項目群である。
処分区分：　届出の審査結果を格納する。
決裁区分：　決裁内容を格納する。
届書排他区分：　届書ファイルを使用する場合に、処理が終了するまでそのレコードを使用中である旨の区分を設定する(システム排他が可能であれば本区分は不要)。

※　項目長についてはファイル仕様書と同じ長さにした。届書入力画面とは長さが異なるが、実際に画面を作成した長さと同じにしても構わない。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書	受領番号		ディスク	索引	4400

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	選択事件コード	9(2)	有	無	
3	出張所番号	9(3)	有	無	
4	受領日	9(8)	無	無	
5	送付日	9(8)	無	無	
6	発送元	K(50)	無	無	
7	在外送付区分	9(1)	有	無	0:受理分の届 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
8	処理日	9(8)	無	無	
9	指示日	9(8)	無	無	
10	許可日	9(8)	無	無	
11	受理送付区分	9(1)	有	無	1:受理　2:送付
12	本非区分	9(1)	有	無	1:本籍人 2･:非本籍人
13	郵送日	9(8)	無	無	
14	動態区分	9(1)	有	無	0:不要　1:要
15	届区分	9(1)	有	無	1:創設　2:報告
16	渉外区分	9(1)	有	無	0:- 1:渉外 2:外国
17	同時決裁受領番号	9(9)	無	5	
18	ロック戸籍番号	9(10)	無	5	
19	事件別内容	X(4000)	無	無	各事件ごとのファイル仕様書(別紙)参照
20	不受理申出処分区分	9(1)	有	無	
21	処分区分	9(1)	有	無	
22	決裁区分	9(1)	有	無	
23	届書排他区分	9(1)	有	無	0:未　1:排他
24	予備	X(133)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(出生･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	出生証明書区分	9(1)	有	無	
2	出生子のカナ氏名	N(60)	無	無	
3	出生子の漢字氏名	K(30)	無	無	
4	出生子の生年月日	9(8)	無	無	
5	出生子の出生区分	9(1)	有	無	
6	出生子の続柄コード	9(2)	有	無	
7	出生子の出生地コード	9(15)	有	無	
8	出生子の出生地	K(50)	無	無	
9	出生子の国籍	K(50)	無	無	
10	出生子の住所コード	9(15)	有	無	
11	出生子の住所	K(50)	無	無	
12	出生子の世帯主氏名	K(30)	無	無	
13	出生子の世帯主との続柄コード	9(6)	有	無	
14	届出人の資格コード	9(3)	有	無	
15	届出人の資格名称	K(30)	無	無	
16	届出人の氏名	K(30)	無	無	
17	入るべき戸籍の婚姻日	9(8)	無	無	
18					
19	入るべき戸籍の嫡出子例外区分	9(1)	有	無	
20	入るべき戸籍の婚姻解消日	9(8)	無	無	
21	入るべき戸籍の母前婚姻解消日	9(8)	無	無	
22	入るべき戸籍の本籍コード	9(15)	有	無	
23	入るべき戸籍の本籍	K(50)	無	無	
24	入るべき戸籍の筆頭者氏名	K(30)	無	無	
24-1	入るべき戸籍の父個人番号	9(10)	無	無	
24-2	入るべき戸籍の父カナ氏名	N(60)	無	無	
25	入るべき戸籍の父漢字氏名	K(30)	無	無	
26	入るべき戸籍の父筆頭者区分	9(1)	有	無	
27	入るべき戸籍の父生年月日	9(8)	無	無	
28	入るべき戸籍の父入籍事件日	9(8)	無	無	
29	入るべき戸籍の父除籍日	9(8)	無	無	
30	入るべき戸籍の父配偶者区分	9(1)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(出生･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	入るべき戸籍の母個人番号	9(10)	無	無	
32	入るべき戸籍の母カナ氏名	N(60)	無	無	
31	入るべき戸籍の母漢字氏名	K(30)	無	無	
32	入るべき戸籍の母筆頭者区分	9(1)	有	無	
33	入るべき戸籍の母生年月日	9(8)	無	無	
34	入るべき戸籍の母入籍事件日	9(8)	無	無	
35	入るべき戸籍の母除籍日	9(8)	無	無	
36	入るべき戸籍の母配偶者区分	9(1)	有	無	
36-1	届書の父個人番号	9(10)	無	無	
36-2	届書の父カナ氏名	N(60)	無	無	
37	届書の父漢字氏名	K(30)	無	無	
38	届書の父本籍コード	9(15)	有	無	
39	届書の父本籍	K(50)	無	無	
40	届書の父生年月日	9(8)	無	無	
41	届書の父筆頭者氏名	K(30)	無	無	
42	届書の父外国人区分	9(1)	有	無	
42-1	届書の母個人番号	9(10)	無	無	
42-2	届書の母カナ氏名	N(60)	無	無	
43	届書の母漢字氏名	K(30)	無	無	
44	届書の母本籍コード	9(15)	有	無	
45	届書の母本籍	K(50)	無	無	
46	届書の母生年月日	9(8)	無	無	
47	届書の母筆頭者氏名	K(30)	無	無	
48	届書の母外国人区分	9(1)	有	無	
49	胎児認知区分	9(1)	有	無	
50	胎児認知日	9(8)	無	無	
51	関連受領番号	9(9)	無	無	
52	新戸籍の本籍コード	9(15)	有	無	
53	新戸籍の本籍	K(50)	無	無	
53-1	新戸籍の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
54	新戸籍の筆頭者漢字氏名	K(30)	無	無	
55	国外の国籍留保届出人資格	9(1)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(出生･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
56	国外の在外公館名称	K(50)	無	無	
57	裁判の区分	9(1)	有	無	
58	裁判の確定日	9(8)	無	無	
59	裁判の子の氏変更申出区分	9(1)	有	無	
60	裁判の対象父氏名	K(30)	無	無	
61	裁判の対象父生年月日	9(8)	無	無	
62					
63					
64	国内遅延理由区分	9(1)	有	無	
64-1	大使館職員区分	9(1)	有	無	
64-2	国外遅延理由区分	9(1)	有	無	
65	予備	X(1774)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(認知・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被認知者の個人番号	9(10)	無	無	
2	被認知者の区分	9(1)	有	無	
3	被認知者の外国人区分	9(1)	有		
4	被認知者の本非区分	9(1)	有	無	
5	被認知者の生年月日	9(8)	無	無	
6	被認知者の生死区分	9(1)	有	無	
7	被認知者のカナ氏名	N(60)	無	無	
8	被認知者の漢字氏名	K(30)	無	無	
9	被認知者の住所コード	9(15)	有	無	
10	被認知者の住所	K(50)	無	無	
11	被認知者の世帯主	K(30)	無	無	
12	被認知者の本籍コード	9(15)	有	無	
13	被認知者の本籍地	K(50)	無	無	
14	被認知者の筆頭者	K(30)	無	無	
15	被認知者の準正による訂正後の続柄	9(2)	有	無	
16	認知者の個人番号	9(10)	無	無	
17	認知者の外国人区分	9(1)	有	無	
18	認知者の本非区分	9(1)	有	無	
19	認知者の生年月日	9(8)	無	無	
20	認知者の生死区分	9(1)	有	無	
21	認知者のカナ氏名	N(60)	無	無	
22	認知者の漢字氏名	K(30)	無	無	
23	認知者の本籍コード	9(15)	有	無	
24	認知者の本籍地	K(50)	無	無	
25	認知者の筆頭者名	K(30)	無	無	
26	母の個人番号	9(10)	無	無	
27	母の外国人区分	9(1)	有	無	
28	母の本非区分	9(1)	有	無	
29	母の生年月日	9(8)	無	無	
30	母のカナ氏名	N(60)	無	無	
31	母の漢字氏名	K(30)	無	無	
32	母の本籍コード	9(15)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(認知・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	母の本籍地	K(50)	無	無	
34	母の筆頭者	K(30)	無	無	
35	母の住所コード	9(15)	有	無	
36	母の住所地	K(50)	無	無	
37	母の認知者との婚姻日	9(8)	無	無	
38	認知種別	9(1)	有	無	
39	審査の準拠法	9(1)	有	無	
40	認知成立日	9(8)	無	無	
41	証書提出日	9(8)	無	無	
42	認知の方式	K(50)	無	無	
43	裁判成立地	9(1)	有	無	
44	審判/判決確定日	9(8)	無	無	
45	裁判申立人	K(30)	無	無	
46	外国の裁判所名	K(30)	無	無	
47	認知を承諾した者	9(1)	有	無	
48	届出人資格1	9(3)	有	無	
49	届出人資格1名称	K(30)	無	無	
50	届出人氏名1	K(30)	無	無	
51	届出人資格2	9(3)	有	無	
52	届出人資格2名称	K(30)	無	無	
53	届出人氏名2	K(30)	無	無	
54	予備	X(2258)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子縁組・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	縁組形態区分	9(2)	無	無	
2	養親配偶者氏名1	K(30)	無	無	
3	養親配偶者氏名2	K(30)	無	無	
4	養子の個人番号	9(10)	無	無	
5	養子の外国人区分	9(1)	有	無	
6	養子の本非区分	9(1)	有	無	
7	養子の生年月日	9(8)	無	無	
8	養子の婚姻区分	9(1)	有	無	
9	養子の生死区分	9(1)	有	無	
10	養子のカナ氏名	N(60)	無	無	
11	養子の漢字氏名	K(30)	無	無	
12	養子の本籍コード	9(15)	有	無	
13	養子の本籍	K(50)	無	無	
14	養子の住所コード	9(15)	有	無	
15	養子の住所	K(50)	無	無	
16	養子の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
17	養子の筆頭者氏名	K(30)	無	無	
18	養子の世帯主氏名	K(30)	無	無	
19	養子の父氏名	K(30)	無	無	
20	養子の母氏名	K(30)	無	無	
21	養子の続柄コード	9(2)	有	無	
22	養子の筆頭者区分	9(1)	有	無	
23	養子の配偶者区分	9(1)	有	無	
24	養女の個人番号	9(10)	無	無	
25	養女の外国人区分	9(1)	有	無	
26	養女の本非区分	9(1)	有	無	
27	養女の生年月日	9(8)	無	無	
28	養女の婚姻区分	9(1)	有	無	
29	養女の生死区分	9(1)	有	無	
30	養女のカナ氏名	N(60)	無	無	
31	養女の漢字氏名	K(30)	無	無	
32	養女の本籍コード	9(15)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子縁組・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	養女の本籍	K(50)	無	無	
34	養女の住所コード	9(15)	有	無	
35	養女の住所	K(50)	無	無	
36	養女の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
37	養女の筆頭者氏名	K(30)	無	無	
38	養女の世帯主氏名	K(30)	無	無	
39	養女の父氏名	K(30)	無	無	
40	養女の母氏名	K(30)	無	無	
41	養女の続柄コード	9(2)	有	無	
42	養女の筆頭者区分	9(1)	有	無	
43	養女の配偶者区分	9(1)	有	無	
44	監護者の有無	X(1)	有	無	
45	養父の個人番号	9(10)	無	無	
46	養父の外国人区分	9(1)	有	無	
47	養父の本非区分	9(1)	有	無	
48	養父の生年月日	9(8)	無	無	
49	養父の筆頭者区分	9(1)	有	無	
50	養父の配偶者区分	9(1)	有	無	
51	養父の生死区分	9(1)	有	無	
52	養父のカナ氏名	N(60)	無	無	
53	養父の漢字氏名	K(30)	無	無	
54	養父の本籍コード	9(15)	有	無	
55	養父の本籍	K(50)	無	無	
56	養父の住所コード	9(15)	有	無	
57	養父の住所	K(50)	無	無	
58	養父の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
59	養父の筆頭者氏名	K(30)	無	無	
60	養父の世帯主氏名	K(30)	無	無	
61	養母の個人番号	9(10)	無	無	
62	養母の外国人区分	9(1)	有	無	
63	養母の本非区分	9(1)	有	無	
64	養母の生年月日	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子縁組・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
65	養母の筆頭者区分	9(1)	有	無	
66	養母の配偶者区分	9(1)	有	無	
67	養母の生死区分	9(1)	有	無	
68	養母のカナ氏名	N(60)	無	無	
69	養母の漢字氏名	K(30)	無	無	
70	養母の本籍コード	9(15)	有	無	
71	養母の本籍	K(50)	無	無	
72	養母の住所コード	9(15)	有	無	
73	養母の住所	K(50)	無	無	
74	養母の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
75	養母の筆頭者氏名	K(30)	無	無	
76	養母の世帯主氏名	K(30)	無	無	
77	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
78	入籍する戸籍または新しい戸籍コード	9(15)	有	無	
79	入籍する戸籍または新しい戸籍	K(50)	無	無	
80	入籍する戸籍または新しい戸籍の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
81	入籍する戸籍または新しい戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
82	裁判確定日	9(8)	無	無	
83	縁組成立日	9(8)	無	無	
84	縁組方式	K(50)	無	無	
85	同一戸籍縁組区分	9(1)	有	無	
86	後見人縁組区分	9(1)	有	無	
87	届出人資格コード1	9(3)	有	無	
88	届出人氏名1	K(30)	無	無	
89	届出人資格コード2	9(3)	有	無	
90	届出人氏名2	K(30)	無	無	
91	代諾者資格1	9(3)	有	無	
92	代諾者氏名1	K(30)	無	無	
93	代諾者コード1	9(1)	無	無	
94	代諾者国籍1	K(50)	無	無	
95	代諾者生年月日1	9(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子縁組・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
96	代諾者資格2	9(3)	有	無	
97	代諾者氏名2	K(30)	無	無	
98	代諾者コード2	9(1)	無	無	
99	代諾者国籍2	K(50)	無	無	
100	代諾者生年月日2	9(8)	無	無	
101	配偶者個人番号	9(10)	無	無	
102	配偶者外国人区分	9(1)	有	無	
103	配偶者生年月日	9(8)	無	無	
104	配偶者配偶者区分	9(1)	有	無	
105	配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
106	配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
107	配偶者住所	K(50)	無	無	
108	配偶者父氏名	K(30)	無	無	
109	配偶者母氏名	K(30)	無	無	
110	配偶者続柄コード	9(2)	有	無	
110	配偶者筆頭者区分	9(1)	有	無	
111	予備	X(232)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子と養父区分	X(1)	無	無	
2	養子と養母区分	X(1)	無	無	
3	養女と養父区分	X(1)	無	無	
4	養女と養母区分	X(1)	無	無	
5	同時届区分	9(1)	有	無	
5-1	親権・未成年後見人の個人番号	9(10)	無	無	
5-2	親権・未成年後見人の本非区分	9(1)	有	無	
5-3	親権・未成年後見人生年月日	X(8)	無	無	
6	親権・未成年後見人氏名	K(30)	無	無	
7	親権・未成年後見人本籍コード	9(15)	有	無	
8	親権・未成年後見人本籍	K(50)	無	無	
9	親権・未成年後見人筆頭者	K(30)	無	無	
10	同時親権届の種別	9(1)	有	無	
11	同時親権者資格	9(3)	有	無	
12	同時親権届出人資格	9(3)	有	無	
12-1	同時親権届出人の個人番号	9(10)	無	無	
12-2	同時親権届出人の本非区分	9(1)	有	無	
12-3	同時親権届出人生年月日	X(8)	無	無	
13	同時親権届出人氏名	K(30)	無	無	
13-1	同時親権届出人本籍コード	9(15)	有	無	
13-2	同時親権届出人本籍	K(50)	無	無	
14	養子の個人番号	9(10)	無	無	
15	養子の外国人区分	9(1)	有	無	
16	養子の本非区分	9(1)	有	無	
17	養子の生年月日	X(8)	無	無	
18	養子の生死区分	9(1)	有	無	
19	養子のカナ氏名	N(60)	無	無	
20	養子の漢字氏名	K(30)	無	無	
21	養子の本籍コード	9(15)	有	無	
22	養子の本・国籍	K(50)	無	無	
23	養子の住所コード	9(15)	有	無	
24	養子の住所	K(50)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
25	養子の筆頭者	K(30)	無	無	
26	養子の世帯主	K(30)	無	無	
27	養子の父氏名	K(30)	無	無	
28	養子の母氏名	K(30)	無	無	
29	養子の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
30	養子の筆頭者区分	9(1)	有	無	
31	養子の配偶者区分	9(1)	有	無	
32	養女の個人番号	9(10)	無	無	
33	養女の外国人区分	9(1)	有	無	
34	養女の本非区分	9(1)	有	無	
35	養女の生年月日	X(8)	無	無	
36	養女の生死区分	9(1)	有	無	
37	養女のカナ氏名	N(60)	無	無	
38	養女の漢字氏名	K(30)	無	無	
39	養女の本籍コード	9(15)	有	無	
40	養女の本・国籍	K(50)	無	無	
41	養女の住所コード	9(15)	有	無	
42	養女の住所	K(50)	無	無	
43	養女の筆頭者	K(30)	無	無	
44	養女の世帯主	K(30)	無	無	
45	養女の父氏名	K(30)	無	無	
46	養女の母氏名	K(30)	無	無	
47	養女の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
48	養女の筆頭者区分	9(1)	有	無	
49	養女の配偶者区分	9(1)	有	無	
50	養父の個人番号	9(10)	無	無	
51	養父の外国人区分	9(1)	有	無	
52	養父の本非区分	9(1)	有	無	
53	養父の生年月日	X(8)	無	無	
54	養父の生死区分	9(1)	有	無	
55	養父のカナ氏名	N(60)	無	無	
56	養父の漢字氏名	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
57	養父の本籍コード	9(15)	有	無	
58	養父の本・国籍	K(50)	無	無	
59	養父の筆頭者	K(30)	無	無	
60	養父の住所コード	9(15)	有	無	
61	養父の住所	K(50)	無	無	
62	養父の世帯主	K(30)	無	無	
63	養父の縁組成立法区分	9(1)	有	無	
64	養母の個人番号	9(10)	無	無	
65	養母の外国人区分	9(1)	有	無	
66	養母の本非区分	9(1)	有	無	
67	養母の生年月日	X(8)	無	無	
68	養母の生死区分	9(1)	有	無	
69	養母のカナ氏名	N(60)	無	無	
70	養母の漢字氏名	K(50)	無	無	
71	養母の本籍コード	9(15)	有	無	
72	養母の本・国籍	K(50)	無	無	
73	養母の筆頭者	K(30)	無	無	
74	養母の住所コード	9(15)	有	無	
75	養母の住所	K(50)	無	無	
76	養母の世帯主	K(30)	無	無	
77	養母の縁組成立法区分	9(1)	有	無	
78	養父母婚姻区分	9(1)	有	無	
79	離縁の種別	9(1)	有	無	
80	離縁の申立人区分	9(1)	有	無	
81	裁判確定日	X(7)	無	無	
82	離縁許可日	X(7)	無	無	
83	離縁成立日	X(7)	無	無	
84	離縁の方式	K(30)	無	無	
85	外国裁判所名	K(30)	無	無	
86	裁判及び外国方式の離縁の届出人資格	9(3)	有	無	
87	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
88	氏区分	9(1)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
89	届後本籍コード	K(15)	有	無	
90	届後本籍	K(50)	無	無	
91	届後戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
92	戻る戸籍での筆頭者区分	9(1)	有	無	
93	届後戸籍での配偶者区分	9(1)	有	無	
94	15歳未満の届出人資格1	9(3)	有	無	
95	15歳未満の届出人資格2	9(3)	有	無	
96	15歳未満の届出人氏名1	K(30)	無	無	
97	15歳未満の届出人国籍1	K(50)	無	無	
98	15歳未満の届出人生年月日1	X(8)	無	無	
99	15歳未満の届出人氏名2	K(30)	無	無	
100	15歳未満の届出人国籍2	K(50)	無	無	
101	15歳未満の届出人生年月日2	X(8)	無	無	
102	配偶者個人番号	9(10)	無	無	
103	配偶者外国人区分	9(1)	有	無	
104	配偶者筆頭者区分	9(1)	有	無	
105	配偶者配偶者区分	9(1)	有	無	
106	配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
107	配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
108	配偶者父氏名	K(30)	無	無	
109	配偶者母氏名	K(30)	無	無	
110	配偶者父母との続柄コード	9(2)	有	無	
111	配偶者生年月日	X(8)	無	無	
112	配偶者住所コード	9(15)	有	無	
113	配偶者住所	K(50)	無	無	
114	離縁後変更養父氏名	K(30)	無	無	
115	離縁後変更養母氏名	K(30)	無	無	
116	親権移記親権者区分	9(3)	有	無	
117	予備	X(117)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(特別養子縁組・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	縁組形態区分	9(2)	有	無	
2	養子の個人番号	9(10)	無	無	
3	養子の外国人区分	9(1)	有	無	
4	養子の本非区分	9(1)	有	無	
5	養子の生年月日	9(8)	無	無	
6	養子の性別区分	9(1)	有	無	
7	養子のカナ氏名	N(60)	無	無	
8	養子の漢字氏名	K(30)	無	無	
9	養子の本籍コード	9(15)	有	無	
10	養子の本籍	K(50)	無	無	
11	養子の住所コード	9(15)	有	無	
12	養子の住所	K(50)	無	無	
13	養子の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
14	養子の筆頭者氏名	K(30)	無	無	
15	養子の世帯主氏名	K(30)	無	無	
16	養子の父氏名	K(30)	無	無	
17	養子の母氏名	K(30)	無	無	
18	父母との続柄コード	9(2)	有	無	
19	養父母との続柄コード	9(2)	有	無	
20	養子の筆頭者区分	9(1)	有	無	
21	養父の個人番号分	9(10)	無	無	
22	養父の外国人区分	9(1)	有	無	
23	養父の本非区分	9(1)	有	無	
24	養父の生年月日	9(8)	無	無	
25	養父のカナ氏名	N(60)	無	無	
26	養父の漢字氏名	K(30)	無	無	
27	養父の本籍コード	9(15)	有	無	
28	養父の本籍	K(50)	無	無	
29	養父の住所コード	9(15)	有	無	
30	養父の住所	K(50)	無	無	
31	養父の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
32	養父の筆頭者氏名	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(特別養子縁組・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	養父の世帯主氏名	K(30)	無	無	
34	養父の筆頭者区分	9(1)	有	無	
35	養父の配偶者区分	9(1)	有	無	
36	養母の個人番号	9(10)	無	無	
37	養母の外国人区分	9(1)	有	無	
38	養母の本非区分	9(1)	有	無	
39	養母の生年月日	9(8)	無	無	
40	養母のカナ氏名	N(60)	無	無	
41	養母の漢字氏名	K(30)	無	無	
42	養母の本籍コード	9(15)	有	無	
43	養母の本籍	K(50)	無	無	
44	養母の住所コード	9(15)	有	無	
45	養母の住所	K(50)	無	無	
46	養母の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
47	養母の筆頭者氏名	K(30)	無	無	
48	養母の世帯主氏名	K(30)	無	無	
49	養母の筆頭者区分	9(1)	有	無	
50	養母の配偶者区分	9(1)	有	無	
51	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
52	裁判確定日	9(8)	無	無	
53	縁組方式	K(50)	無	無	
54	同一戸籍縁組区分	9(1)	有	無	
55	届出人資格コード	9(3)	有	無	
56	配偶者同一戸籍	9(1)	有	無	
57	予備	X(2104)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(73条の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	縁氏続称者個人番号	9(10)	無	無	
2	カナ氏名	N(60)	無	無	
3	漢字氏名	K(30)	無	無	
4	生年月日	X(7)	無	無	
5	筆頭者区分	9(1)	有	無	
6	配偶者区分	9(1)	有	無	
7	本籍コード	9(15)	有	無	
8	本籍	K(50)	無	無	
9	筆頭者	K(30)	無	無	
10	住所コード	9(15)	有	無	
11	住所	K(50)	無	無	
12	世帯主	K(30)	無	無	
13	父氏名	K(30)	無	無	
14	母氏名	K(30)	無	無	
15	父母との続柄コード	9(2)	有	無	
16	離縁前の氏	K(20)	無	無	
17	縁組年月日	X(7)	無	無	
18	離縁年月日	X(7)	無	無	
19	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
20	新本籍コード	9(15)	有	無	
21	新本籍	K(50)	無	無	
22	新戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
23	配偶者個人番号	9(10)	無	無	
24	配偶者外人区分	9(1)	有	無	
25	配偶者筆頭者区分	9(1)	有	無	
26	配偶者配偶者区分	9(1)	有	無	
27	配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
28	配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
29	配偶者父氏名	K(30)	無	無	
30	配偶者母氏名	K(30)	無	無	
31	配偶者父母との続柄コード	9(2)	有	無	
32	配偶者生年月日	X(8)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(73条の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	配偶者住所コード	9(15)	有	無	
34	配偶者住所	K(50)	無	無	
35	予備	X(2781)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁同時73の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子と養父区分	X(1)	無	無	
2	養子と養母区分	X(1)	無	無	
3	養女と養父区分	X(1)	無	無	
4	養女と養母区分	X(1)	無	無	
5	同時届区分	9(1)	有	無	
5-1	親権・未成年後見人の個人番号	9(10)	無	無	
5-2	親権・未成年後見人の本非区分	9(1)	有	無	
5-3	親権・未成年後見人の生年月日	X(8)	無	無	
6	親権・未成年後見人氏名	K(30)	無	無	
7	親権・未成年後見人本籍コード	9(15)	有	無	
8	親権・未成年後見人本籍	K(50)	無	無	
9	親権・未成年後見人筆頭者	K(30)	無	無	
10	同時親権届の種別	9(1)	有	無	
11	同時親権者資格	9(3)	有	無	
12	同時親権届出人資格	9(3)	有	無	
12-1	同時親権届出人の個人番号	9(10)	無	無	
12-2	同時親権届出人の本非区分	9(1)	有	無	
12-3	同時親権届出人の生年月日	X(8)	無	無	
13	同時親権届出人氏名	K(30)	無	無	
13-1	同時親権届出人本籍コード	9(15)	有	無	
13-2	同時親権届出人本籍	K(50)	無	無	
14	養子の個人番号	9(10)	無	無	
15	養子の外国人区分	9(1)	有	無	
16	養子の本非区分	9(1)	有	無	
17	養子の生年月日	X(8)	無	無	
18	養子の生死区分	9(1)	有	無	
19	養子のカナ氏名	N(60)	無	無	
20	養子の漢字氏名	K(30)	無	無	
21	養子の本籍コード	9(15)	有	無	
22	養子の本・国籍	K(50)	無	無	
23	養子の住所コード	9(15)	有	無	
24	養子の住所	K(50)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁同時73の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
25	養子の筆頭者	K(30)	無	無	
26	養子の世帯主	K(30)	無	無	
27	養子の父氏名	K(30)	無	無	
28	養子の母氏名	K(30)	無	無	
29	養子の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
30	養子の筆頭者区分	9(1)	有	無	
31	養子の配偶者区分	9(1)	有	無	
32	養女の個人番号	9(10)	無	無	
33	養女の外国人区分	9(1)	有	無	
34	養女の本非区分	9(1)	有	無	
35	養女の生年月日	X(8)	無	無	
36	養女の生死区分	9(1)	有	無	
37	養女のカナ氏名	N(60)	無	無	
38	養女の漢字氏名	K(30)	無	無	
39	養女の本籍コード	9(15)	有	無	
40	養女の本･国籍	K(50)	無	無	
41	養女の住所コード	9(15)	有	無	
42	養女の住所	K(50)	無	無	
43	養女の筆頭者	K(30)	無	無	
44	養女の世帯主	K(30)	無	無	
45	養女の父氏名	K(30)	無	無	
46	養女の母氏名	K(30)	無	無	
47	養女の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
48	養女の筆頭者区分	9(1)	有	無	
49	養女の配偶者区分	9(1)	有	無	
50	養父の個人番号	9(10)	無	無	
51	養父の外国人区分	9(1)	有	無	
52	養父の本非区分	9(1)	有	無	
53	養父の生年月日	X(8)	無	無	
54	養父の生死区分	9(1)	有	無	
55	養父のカナ氏名	N(60)	無	無	
56	養父の漢字氏名	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁同時73の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
57	養父の本籍コード	9(15)	有	無	
58	養父の本・国籍	K(50)	無	無	
59	養父の筆頭者	K(30)	無	無	
60	養父の住所コード	9(15)	有	無	
61	養父の住所	K(50)	無	無	
62	養父の世帯主	K(30)	無	無	
63	養父の縁組成立法区分	9(1)	有	無	
64	養母の個人番号	9(10)	無	無	
65	養母の外国人区分	9(1)	有	無	
66	養母の本非区分	9(1)	有	無	
67	養母の生年月日	X(8)	無	無	
68	養母の生死区分	9(1)	有	無	
69	養母のカナ氏名	N(60)	無	無	
70	養母の漢字氏名	K(30)	無	無	
71	養母の本籍コード	9(15)	有	無	
72	養母の本・国籍	K(50)	無	無	
73	養母の筆頭者	K(30)	無	無	
74	養母の住所コード	9(15)	有	無	
75	養母の住所	K(50)	無	無	
76	養母の世帯主	K(30)	無	無	
77	養母の縁組成立法区分	9(1)	有	無	
78	養父母婚姻区分	9(1)	有	無	
79	縁組年月日	X(7)	無	無	
80	縁組前の氏	K(20)	無	無	
81	離縁の種別	9(1)	有	無	
82	離縁の申立人区分	9(1)	有	無	
83	裁判確定日	X(7)	無	無	
84	離縁許可日	X(7)	無	無	
85	離縁成立日	X(7)	無	無	
86	離縁の方式	K(30)	無	無	
87	外国裁判所名	K(30)	無	無	
88	裁判及び外国方式の離縁の届出人資格	9(3)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(養子離縁同時73の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
89	新本籍コード	9(15)	有	無	
90	新本籍	K(50)	無	無	
91	15歳未満の届出人資格1	9(3)	有	無	
92	15歳未満の届出人資格2	9(3)	有	無	
93	15歳未満の届出人氏名1	K(30)	無	無	
94	15歳未満の届出人国籍1	K(50)	無	無	
95	15歳未満の届出人生年月日1	X(8)	無	無	
96	15歳未満の届出人氏名2	K(30)	無	無	
97	15歳未満の届出人国籍2	K(50)	無	無	
98	15歳未満の届出人生年月日2	X(8)	無	無	
99	配偶者個人番号	9(10)	無	無	
100	配偶者外国人区分	9(1)	有	無	
101	配偶者筆頭者区分	9(1)	有	無	
102	配偶者配偶者区分	9(1)	有	無	
103	配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
104	配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
105	配偶者父氏名	K(30)	無	無	
106	配偶者母氏名	K(30)	無	無	
107	配偶者父母との続柄コード	9(2)	有	無	
108	配偶者生年月日	X(8)	無	無	
109	配偶者住所コード	9(15)	有	無	
110	配偶者住所	K(50)	無	無	
111	離縁後変更養父氏名	K(30)	無	無	
112	離縁後変更養母氏名	K(30)	無	無	
113	親権移記親権者区分	9(3)	有	無	
114	予備	X(174)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(婚姻･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	夫の個人番号	9(10)	無	無	
2	夫の外人区分	9(1)	有	無	
3	夫の筆頭者区分	9(1)	有	無	
4	夫の本非区分	9(1)	有	無	
4-1	夫の生年月日	9(8)	無	無	
5	夫のカナ氏名	N(60)	無	無	
6	夫の漢字氏名	K(30)	無	無	
7	夫の本籍コード	9(15)	有	無	
8	夫の本籍地番	K(50)	無	無	
9	夫の筆頭者	K(30)	無	無	
10	夫の父の氏名	K(30)	無	無	
11	夫の母の氏名	K(30)	無	無	
12	夫の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
13	夫の住所コード	9(15)	有	無	
14	夫の住所地番	K(50)	無	無	
15	夫の世帯主	K(30)	無	無	
16	妻の個人番号	9(10)	無	無	
17	妻の外人区分	9(1)	有	無	
18	妻の筆頭者区分	9(1)	有	無	
19	妻の本非区分	9(1)	有	無	
19-1	妻の生年月日	9(8)	無	無	
20	妻のカナ氏名	N(60)	無	無	
21	妻の漢字氏名	K(30)	無	無	
22	妻の本籍コード	9(15)	有	無	
23	妻の本籍地番	K(50)	無	無	
24	妻の戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
25	妻の父の氏名	K(30)	無	無	
26	妻の母の氏名	K(30)	無	無	
27	妻の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
28	妻の住所コード	9(15)	有	無	
29	妻の住所地番	K(50)	無	無	
30	妻の世帯主	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(婚姻･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	氏区分	9(1)	有	無	
32	新本籍コード	9(15)	有	無	
33	新本籍地番	K(50)	無	無	
34	夫の初再婚区分	9(1)	有	無	
35	夫の離死別日	9(8)	無	無	
36	妻の初再婚区分	9(1)	有	無	
37	妻の離死別日	9(8)	無	無	
38	同一人再婚区分	9(1)	有	無	
39	婚姻成立年月日	9(8)	無	無	
40	証書提出日	9(8)	無	無	
41	婚姻の方式	K(50)	無	無	
42	予備	X(2524)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(離婚･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	夫の個人番号	9(10)	無	無	
2	レコード番号	9(10)	無	無	
3	夫の外国人区分	9(1)	有	無	
4	夫の国籍	K(50)	無	無	
5	夫の筆頭者区分	9(1)	有	無	
6	夫のカナ氏名	N(60)	無	無	
7	夫の漢字氏名	K(30)	無	無	
8	夫の住所コード	9(15)	有	無	
9	夫の住所地番	K(50)	無	無	
10	夫の世帯主	K(30)	無	無	
11	夫の父の氏名	K(30)	無	無	
12	夫の母の氏名	K(30)	無	無	
13	夫の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
14	夫の生年月日	9(8)	無	無	
15	夫の転婚区分	9(1)	有	無	
16	妻の個人番号	9(10)	無	無	
17	妻の外国人区分	9(1)	有	無	
18	妻の国籍	K(50)	無	無	
19	妻の筆頭者区分	9(1)	有	無	
20	妻のカナ氏名	N(60)	無	無	
21	妻の漢字氏名	K(30)	無	無	
22	妻の住所コード	9(15)	有	無	
23	妻の住所地番	K(50)	無	無	
24	妻の世帯主	K(30)	無	無	
25	妻の父の氏名	K(30)	無	無	
26	妻の母の氏名	K(30)	無	無	
27	妻の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
28	妻の生年月日	9(8)	無	無	
29	妻の転婚区分	9(1)	有	無	
30	本籍コード	9(15)	有	無	
31	本籍地番	K(50)	無	無	
32	筆頭者	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(離婚･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	離婚の種別区分	9(1)	有	無	
34	離婚の申立人区分	9(1)	有	無	
35	離婚の成立確定日	9(8)	無	無	
36	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
37	新本籍コード	9(15)	有	無	
38	新本籍地番	K(50)	無	無	
39	新筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
40	新筆頭者	K(30)	無	無	
40-1	戻る戸籍での筆頭者区分	9(1)	有	無	
40-2	届後戸籍での配偶者区分	9(1)	有	無	
41	称する氏	K(15)	無	無	
42	外国離婚方式	K(50)	無	無	
43	裁判所所在国	K(50)	無	無	
44	外国裁判所名	K(30)	無	無	
45	親権指定者の有無	9(1)	有	無	
46	未成年の子の人数	9(2)	無	無	
47	届出人資格1	9(3)	有	無	
48	届出人資格2	9(3)	有	無	
49	未成年者のカナ氏名	N(60)	無	n	繰り返しの数は未成年の子の人数 No.89～No.58までのバイト数は373バイト
50	未成年者の漢字氏名	K(30)	無	n	
51	未成年者の父の氏名	K(30)	無	n	
52	未成年者の母の氏名	K(30)	無	n	
53	未成年者の父母との続柄コード	9(2)	有	n	
54	未成年者の生年月日	9(8)	無	n	
55	未成年者の養父の氏名	K(30)	無	n	
56	未成年者の養母の氏名	K(30)	無	n	
57	未成年者の養父母との続柄コード	9(2)	有	n	
58	未成年者の親権者区分	9(1)	有	n	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(離婚･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
59	予備	X (――)	――	――	No.1～No.48までのバイト数は1793バイト 未成年者数が5人とすると予備は342バイト 6人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(戸籍法77条の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	婚氏続称者個人番号	9(10)	無	無	
2	現カナ氏名	N(60)	無	無	
3	現漢字氏名	K(30)	無	無	
4	生年月日	9(8)	無	無	
5	筆頭者区分	9(1)	有	無	
6	配偶者区分	9(1)	有	無	
7	同籍者区分	9(1)	有	無	
8	離婚年月日	9(8)	無	無	
9	住所コード	9(15)	有	無	
10	住所地番	K(50)	無	無	
11	世帯主	K(30)	無	無	
12	本籍コード	9(15)	有	無	
13	本籍地番	K(50)	無	無	
14	筆頭者	K(30)	無	無	
15	変更後カナ氏	N(40)	無	無	
16	変更後漢字氏	K(20)	無	無	
17	変更後本籍コード	9(15)	有	無	
18	変更後本籍地番	K(50)	無	無	
19	変更後筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
20	変更後筆頭者	K(30)	無	無	
21	予備	X(3186)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(離婚同時77条の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	夫の個人番号	9(10)	無	無	
2	夫の筆頭者区分	9(1)	有	無	
3	夫のカナ氏名	N(60)	無	無	
4	夫の漢字氏名	K(30)	無	無	
5	夫の住所コード	9(15)	有	無	
6	夫の住所地番	K(50)	無	無	
7	夫の世帯主	K(30)	無	無	
8	夫の父氏名	K(30)	無	無	
9	夫の母氏名	K(30)	無	無	
10	夫の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
11	夫の生年月日	9(8)	無	無	
12	妻の筆頭者区分	9(1)	有	無	
13	妻の個人番号	9(10)	無	無	
14	妻のカナ氏名	N(60)	無	無	
15	妻の漢字氏名	K(30)	無	無	
16	妻の住所コード	9(15)	有	無	
17	妻の住所地番	K(50)	無	無	
18	妻の世帯主	K(30)	無	無	
19	妻の父氏名	K(30)	無	無	
20	妻の母氏名	K(30)	無	無	
21	妻の父母との続柄コード	9(2)	有	無	
22	妻の生年月日	9(8)	無	無	
23	本籍コード	9(15)	有	無	
24	本籍地番	K(50)	無	無	
25	筆頭者	K(30)	無	無	
26	離婚の種別区分	9(1)	有	無	
27	離婚の申立人区分	9(1)	有	無	
28	離婚の成立・確定日	9(7)	無	無	
29	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
30	新本籍コード	8(15)	無	無	
31	新本籍地番	K(50)	無	無	
32	新筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(離婚同時77条の2届・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	新筆頭者	K(30)	無	無	
34	外国離婚方式	K(50)	無	無	
35	裁判所所在国	K(50)	無	無	
36	外国裁判所名	K(30)	無	無	
37	親権指定者の有無	9(1)	有	無	
38	未成年の子の人数	9(2)	無	無	
39	届出人資格1	9(3)	有	無	
40	届出人資格2	9(3)	有	無	
41	未成年者nカナ氏名	N(60)	無	n	繰り返しの数は未成年の子の人数 No.41～No.50までのバイト数は373バイト
42	未成年者n漢字氏名	K(30)	無	n	
43	未成年者n父の氏名	K(30)	無	n	
44	未成年者n母の氏名	K(30)	無	n	
45	未成年者n父母との続柄コード	9(2)	有	n	
46	未成年者n生年月日	9(8)	無	n	
47	未成年者n養父の氏名	K(30)	無	n	
48	未成年者n養母の氏名	K(30)	無	n	
49	未成年者n養父母との続柄コード	9(2)	有	n	
50	未成年者n親権者区分	9(1)	有	n	
51	予備	X(――)	――	――	No.1～No.40までのバイト数は1561バイト 未成年者数が6人とすると予備は201バイト 7人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(親権(管理権)・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年者の個人番号	9(10)	無	無	
2	未成年者の外国人区分	9(1)	有	無	
3	未成年者の本非区分	9(1)	有	無	
4	未成年者の生年月日	9(8)	無	無	
5	未成年者のカナ氏名	N(60)	無	無	
6	未成年者の漢字氏名	K(30)	無	無	
7	未成年者の本籍コード	9(15)	有	無	
8	未成年者の本籍	K(50)	無	無	
9	未成年者の筆頭者	K(30)	無	無	
10	親権者の個人番号	9(10)	無	無	
11	親権者の外国人区分	9(1)	有	無	
12	親権者の本非区分	9(1)	有	無	
13	親権者の生年月日	9(8)	無	無	
14	親権者のカナ氏名	N(60)	無	無	
15	親権者の漢字氏名	K(30)	無	無	
16	親権者の本籍コード	9(15)	有	無	
17	親権者の本籍	K(50)	無	無	
18	親権者の筆頭者名	K(30)	無	無	
19	親権者資格	9(3)	有	無	
20	届出事件コード	9(1)	有	無	
21	届出事件種別区分	9(1)	有	無	
22	審判/調停日	9(8)	無	無	
23	関連事件発生日	9(8)	無	無	
24	届出人資格1	9(3)	有	無	
25	届出人氏名1	K(30)	無	無	
26	届出人・協議者資格	9(3)	有	無	
27	届出人・協議者の個人番号	9(10)	無	無	
28	届出人・協議者の外国人区分	9(1)	有	無	
29	届出人・協議者の本非区分	9(1)	有	無	
30	届出人・協議者の生年月日	9(8)	無	無	
31	届出人・協議者のカナ氏名	N(60)	無	無	
32	届出人・協議者の漢字氏名	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(親権(管理権)・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	届出人・協議者の本籍コード	9(15)	有	無	
34	届出人・協議者の本籍	K(50)	無	無	
35	予備	X(3028)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(後見･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被後見人の個人番号	9(10)	無	無	
2	被後見人の外国人区分	9(1)	有	無	
3	被後見人の本非区分	9(1)	有	無	
4	被後見人の生年月日	9(8)	無	無	
5	被後見人区分	9(1)	有	無	
6	被後見人のカナ氏名	N(60)	無	無	
7	被後見人の漢字氏名	K(30)	無	無	
8	被後見人の本籍コード	9(15)	有	無	
9	被後見人の本籍	K(50)	無	無	
10	被後見人の筆頭者	K(30)	無	無	
11	後見人の個人番号	9(10)	無	無	
12	後見人の外国人区分	9(1)	有	無	
13	後見人の本非区分	9(1)	有	無	
14	後見人の生年月日	9(8)	無	無	
15	後見人区分	9(1)	有	無	
16	後見人のカナ氏名	N(60)	無	無	
17	後見人の漢字氏名	K(30)	無	無	
18	後見人の本籍コード	9(15)	有	無	
19	後見人の本籍	K(50)	無	無	
20	後見人の筆頭者名	K(30)	無	無	
21	後見人資格	9(3)	有	無	
22	届出原因区分	9(2)	有	無	
23	開始日	9(8)	無	無	
24	就職日	9(8)	無	無	
25	終了日	9(8)	無	無	
26	前任者氏名	K(30)	無	無	
27	届出人資格	9(3)	有	無	
28	届出人氏名	K(30)	無	無	
29	予備	X(3216)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(保佐･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被保佐人の個人番号	9(10)	無	無	
2	被保佐人の外国人区分	9(1)	有	無	
3	被保佐人の本非区分	9(1)	有	無	
4	被保佐人の生年月日	9(8)	無	無	
5	被保佐人のカナ氏名	N(60)	無	無	
6	被保佐人の漢字氏名	K(30)	無	無	
7	被保佐人の本籍コード	9(15)	有	無	
8	被保佐人の本籍	K(50)	無	無	
9	被保佐人の筆頭者	K(30)	無	無	
10	保佐人の個人番号	9(10)	無	無	
11	保佐人の外国人区分	9(1)	有	無	
12	保佐人の本非区分	9(1)	有	無	
13	保佐人の生年月日	9(8)	無	無	
14	保佐人のカナ氏名	N(60)	無	無	
15	保佐人の漢字氏名	K(30)	無	無	
16	保佐人の本籍コード	9(15)	有	無	
17	保佐人の本籍	K(50)	無	無	
18	保佐人の筆頭者名	K(30)	無	無	
19	保佐人資格	9(3)	有	無	
20	届出原因区分	9(2)	有	無	
21	開始日	9(8)	無	無	
22	就職日	9(8)	無	無	
23	終了日	9(8)	無	無	
24	前任者氏名	K(30)	無	無	
25	届出人資格	9(3)	有	無	
26	届出人氏名	K(30)	無	無	
27	予備	X(3218)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(死亡・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	死亡者個人番号	9(10)	無	無	
2	外人区分	9(1)	有	無	
3	生年月日	9(8)	無	無	
4	本籍不分明区分	9(1)	有	無	
5	関連受領番号	9(7)	無	無	
6	カナ氏名	N(60)	無	無	
7	漢字氏名	K(30)	無	無	
8	性別	9(1)	有	無	
9	死亡日	9(8)	無	無	
10	推定区分	9(1)	有	無	
11	死亡の午前午後区分	9(1)	有	無	
12	死亡の時分	9(4)	無	無	
13	終期の死亡の午前午後区分	9(1)	有	無	
14	終期の死亡の時分	9(4)	無	無	
15	死亡区分	9(1)	有	無	
16	死亡日時	K(50)	無	無	
17	死亡場所市町村	K(50)	無	無	
18	死亡場所町丁目	K(50)	無	無	
19	住所コード	9(15)	有	無	
20	住所	K(50)	無	無	
21	世帯主	K(30)	無	無	
22	本籍コード	9(15)	有	無	
23	本籍	K(50)	無	無	
24	筆頭者	K(30)	無	無	
25	届出人資格	9(3)	有	無	
25-1	届出人資格名称	K(30)	無	無	
26	届出人氏名	K(30)	無	無	
27	届出人住所コード	9(15)	有	無	
28	届出人住所	K(50)	無	無	
29	配偶者有無区分	9(1)	有	無	
30	配偶者外人区分	9(1)	有	無	
31	予備	X(2942)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(失踪･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	失踪者個人番号	9(10)	無	無	
2	外人区分	9(1)	有	無	
3	生年月日	9(8)	無	無	
4	カナ氏名	X(60)	無	無	
5	漢字氏名	K(30)	無	無	
6	死亡日	9(8)	無	無	
7	審判確定日	9(8)	無	無	
8	住所コード	9(15)	有	無	
9	住所	K(50)	無	無	
10	世帯主	K(30)	無	無	
11	本籍コード	9(15)	有	無	
12	本籍	K(50)	無	無	
13	筆頭者	K(30)	無	無	
14	届出人資格	9(3)	有	無	
15	その他の届出人資格名称	K(30)	無	無	
16	届出人氏名	K(30)	無	無	
17	配偶者有無区分	9(1)	有	無	
18	配偶者外人区分	9(1)	有	無	
19	予備	X(3370)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(復氏･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	復氏者個人番号	9(10)	無	無	
2	カナ氏名	N(60)	無	無	
3	漢字氏名	K(30)	無	無	
4	生年月日	9(8)	無	無	
5	筆頭者区分	9(1)	有	無	
6	配偶者区分	9(1)	有	無	
7	住所コード	9(15)	有	無	
8	住所	K(50)	無	無	
9	世帯主	K(30)	無	無	
10	本籍コード	9(15)	有	無	
11	本籍	K(50)	無	無	
12	筆頭者	K(30)	無	無	
13	父氏名	K(30)	無	無	
14	母氏名	K(30)	無	無	
15	父母との続柄コード	9(2)	有	無	
16	復籍区分	9(1)	有	無	
17	届後本籍コード	9(15)	有	無	
18	届後本籍	K(50)	無	無	
19	届後戸籍の筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
20	届後戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
21	氏区分	9(1)	有	無	
21-1	復籍戸籍での筆頭者区分	9(1)	有	無	
21-2	異動後戸籍での配偶者区分	9(1)	有	無	
22	死亡配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
23	死亡配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
24	死亡配偶者死亡日	9(8)	無	無	
25	現在配偶者個人番号	9(10)	無	無	
26	現在配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
27	現在配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
28	現在配偶者外人区分	9(1)	有	無	
29	現在配偶者筆頭者区分	9(1)	有	無	
30	現在配偶者配偶者区分	9(1)	有	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(復氏･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	現在配偶者生年月日	9(8)	無	無	
32	現在配偶者父氏名	K(30)	無	無	
33	現在配偶者母氏名	K(30)	無	無	
34	現在配偶者父母との続柄コード	9(2)	有	無	
35	現在配偶者住所コード	9(15)	有	無	
36	現在配偶者住所	K(50)	無	無	
37	予備	X(2643)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(姻族関係終了･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9(10)	無	無	
2	カナ氏名	N(60)	無	無	
3	漢字氏名	K(30)	無	無	
4	外人区分	9(1)	有	無	
5	生年月日	9(8)	無	無	
6	本籍コード	9(15)	有	無	
7	本籍	K(50)	無	無	
8	筆頭者	K(30)	無	無	
9	死亡配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
10	死亡配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
11	死亡配偶者外人区分	9(1)	有	無	
12	死亡年月日	9(8)	無	無	
13	同籍区分	9(1)	有	無	
14	死亡配偶者本籍コード	9(15)	有	無	
15	死亡配偶者本籍	K(50)	無	無	
16	死亡配偶者筆頭者	K(30)	無	無	
17	予備	X(3381)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(推定相続人廃除届･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被廃除者個人番号	9(10)	無	無	
2	被廃除者外人区分	9(1)	有	無	
3	被廃除者生年月日	9(8)	無	無	
4	被廃除者カナ氏名	N(60)	無	無	
5	被廃除者漢字氏名	K(30)	無	無	
6	被廃除者本籍コード	9(15)	有	無	
7	被廃除者本籍	K(50)	無	無	
8	被廃除者筆頭者	K(30)	無	無	
9	廃除者個人番号	9(10)	無	無	
10	廃除者外人区分	9(1)	有	無	
11	廃除者生年月日	9(8)	無	無	
12	廃除者資格区分	9(3)	有	無	
13	廃除者資格名称	K(30)	無	無	
14	廃除者カナ氏名	N(60)	無	無	
15	廃除者漢字氏名	K(30)	無	無	
16	廃除者本籍コード	9(15)	有	無	
17	廃除者本籍	K(50)	無	無	
18	廃除者筆頭者	K(30)	無	無	
19	裁判種別	9(1)	有	無	
20	裁判確定日	9(8)	無	無	
21	届出人資格	9(3)	有	無	
22	届出人資格名称	K(30)	無	無	
23	届出人氏名	K(30)	無	無	
24	予備	X(3177)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(入籍･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍者種別	9(1)	有	無	
2	同時入籍者数	9(1)	無	無	
3	入籍事由	9(1)	有	無	
4	入籍相手	9(1)	有	無	
5	従前の氏を改めた日	9(8)	無	無	
6	許可の審判確定日	9(8)	無	無	
7	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
8	入籍先の本非区分	9(1)	有	無	
9	入籍先の個人除区分	9(1)	有	無	
10	入籍先の筆頭者区分	9(1)	有	無	
11	入籍先の配偶者区分	9(1)	有	無	
12	入籍先の本籍コード	9(15)	有	無	
13	入籍先の本籍	K(50)	無	無	
14	入籍先の筆頭者	K(30)	無	無	
15	入籍先の個人番号	9(10)	無	無	
16	入籍先のカナ氏名	N(60)	無	無	
17	入籍先の漢字氏名	K(30)	無	無	
18	入籍先の住所コード	9(15)	有	無	
19	入籍先の住所	K(50)	無	無	
20	入籍先の世帯主	K(30)	無	無	
21	入籍先の父の氏名	K(30)	無	無	
22	入籍先の母の氏名	K(30)	無	無	
23	入籍先の父母との続柄	9(2)	有	無	
24	入籍先の生年月日	9(8)	無	無	
25	新本籍コード	9(15)	有	無	
26	新本籍	K(50)	無	無	
27	新筆頭者	K(30)	無	無	
28	入籍人の本非区分	9(1)	有	無	
29	入籍人の本籍コード	9(15)	有	無	
30	入籍人の本籍	K(50)	無	無	
31	入籍人の筆頭者	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(入籍・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
32	入籍人nの筆頭者区分	9(1)	有	n	繰り返しの数は入籍人の人数 No.32～No.47までのバイト数は560バイト
33	入籍人nの配偶者区分	9(1)	有	n	
34	入籍人nの更正区分	9(1)	有	n	
35	入籍人nの個人番号	9(10)	無	n	
36	入籍人nのカナ氏名	N(60)	無	n	
37	入籍人nの漢字氏名	K(30)	無	n	
38	入籍人nの生年月日	9(8)	無	n	
39	入籍人nの住所コード	9(15)	有	n	
40	入籍人nの住所	K(50)	無	n	
41	入籍人nの世帯主	K(30)	無	n	
42	入籍人nの父の氏名	K(30)	無	n	
43	入籍人nの母の氏名	K(30)	無	n	
44	入籍人nの父母続柄	9(2)	有	n	
45	入籍人nの養父の氏名	K(30)	無	n	
46	入籍人nの養母の氏名	K(30)	無	n	
47	入籍人nの養父母続柄	9(2)	有	n	
48	届出人資格1	9(3)	有	無	
49	届出人氏名1	K(30)	無	無	
50	届出人資格2	9(3)	有	無	
51	届出人氏名2	K(30)	無	無	
52	入籍人配偶者のカナ氏名	N(60)	無	無	
53	入籍人配偶者の漢字氏名	K(30)	無	無	
54	入籍人配偶者の生年月日	9(8)	無	無	
55	入籍人配偶者の父氏名	K(30)	無	無	
56	入籍人配偶者の母氏名	K(30)	無	無	
57	入籍人配偶者の父母との続柄	9(2)	有	無	
58	入籍人配偶者の養父氏名	K(30)	無	無	
59	入籍人配偶者の養母氏名	K(30)	無	無	
60	入籍人配偶者の養父母との続柄	9(2)	有	無	
61	入籍人配偶者の住所コード	9(15)	有	無	
62	入籍人配偶者の住所	K(50)	無	無	
63	入籍人配偶者の世帯主	K(30)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(入籍･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
64	入籍人配偶者の外国人区分	9(1)	有	無	
65	入籍人配偶者の配偶者区分	9(1)	有	無	
66	入籍人配偶者の更正区分	9(1)	有	無	
67	入籍人配偶者の個人番号	9(10)	無	無	
68	予備	X(――)	――	――	No.32～No.47以外のバイト数は1672バイト 入籍人数が4人とすると予備は88バイト 5人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(分籍･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	筆頭者区分	9(1)	有	無	
2	配偶者区分	9(1)	有	無	
3	生年月日	9(8)	無	無	
4	婚姻事項の有無	9(1)	有	無	
5	渉外区分	9(1)	有	無	
6	婚姻日	9(8)	無	無	
7	個人番号	9(10)	無	無	
8	カナ氏名	N(60)	無	無	
9	漢字氏名	K(30)	無	無	
10	住所コード	9(15)	有	無	
11	住所地番	K(50)	無	無	
12	世帯主	K(30)	無	無	
13	本籍コード	9(15)	有	無	
14	本籍地番	K(50)	無	無	
15	筆頭者	K(30)	無	無	
16	父の氏名	K(30)	無	無	
17	母の氏名	K(30)	無	無	
18	父母との続柄コード	9(2)	有	無	
19	新本籍コード	9(15)	有	無	
20	新本籍地番	K(50)	無	無	
21	予備	X(3263)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(国籍取得･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	カナ氏名	N(60)	無	無	
2	漢字氏名	K(30)	無	無	
3	従前氏名	K(30)	無	無	
4	従前国籍	K(50)	無	無	
5	生年月日	X(7)	無	無	
6	父個人番号	9(10)	無	無	
7	父氏名	K(30)	無	無	
8	母個人番号	9(10)	無	無	
9	母氏名	K(30)	無	無	
10	父母との続柄コード	9(2)	有	無	
11	国籍取得年月日	X(7)	無	無	
12	国籍取得区分	9(1)	有	無	
13	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
14	届後本籍コード	9(15)	有	無	
15	届後本籍	K(50)	無	無	
16	届後戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
17	届後戸籍での筆頭者区分	9(1)	有	無	
18	届後戸籍での配偶者区分	9(1)	有	無	
19	住所コード	9(15)	有	無	
20	住所	K(50)	無	無	
21	住民日	X(7)	無	無	
22	住定日	X(7)	無	無	
23	世帯主区分	9(1)	有	無	
24	世帯主名	K(30)	無	無	
25	世帯主との続柄コード	9(6)	有	無	
26	15歳未満の届出人資格1	9(3)	有	無	
27	15歳未満の届出人資格2	9(3)	有	無	
28	15歳未満の届出人氏名1	K(30)	無	無	
29	15歳未満の届出人氏名2	K(30)	無	無	
30	予備	X(3063)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(帰化･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	帰化種別	9(1)	有	無	
2	同時帰化者数	9(1)	無	無	
3	帰化者カナ氏名	N(60)	無	無	
4	帰化者漢字氏名	K(30)	無	無	
5	帰化者従前氏名	K(30)	無	無	
6	帰化者従前国籍	K(50)	無	無	
7	帰化者生年月日	X(7)	無	無	
8	帰化者配偶者区分	9(1)	有	無	
9	公示年月日	X(7)	無	無	
10	帰化者父氏名	K(30)	無	無	
11	帰化者父の本籍コード	9(15)	有	無	
12	帰化者父の本･国籍	K(50)	無	無	
13	帰化者母氏名	K(30)	無	無	
14	帰化者母の本籍コード	9(15)	有	無	
15	帰化者母の本･国籍	K(50)	無	無	
16	帰化者父母との続柄コード	9(2)	有	無	
17	帰化者住民日	X(7)	無	無	
18	帰化者住定日	X(7)	無	無	
19	帰化者住所コード	9(15)	有	無	
20	帰化者住所	K(50)	無	無	
21	帰化者世帯主区分	9(1)	有	無	
22	帰化者世帯主との続柄コード	9(6)	有	無	
23	帰化者世帯主名	K(30)	無	無	
24	帰化者15歳未満の届出人資格1	9(3)	有	無	
25	帰化者15歳未満の届出人資格2	9(3)	有	無	
26	帰化者15歳未満の届出人氏名1	K(30)	無	無	
27	帰化者15歳未満の届出人氏名2	K(30)	無	無	
28	帰化者妻カナ氏名	N(60)	無	無	
29	帰化者妻漢字氏名	K(30)	無	無	
30	帰化者妻従前氏名	K(30)	無	無	
31	帰化者妻従前国籍	K(50)	無	無	
32	帰化者妻生年月日	X(7)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(帰化･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
33	帰化者妻父氏名	K(30)	無	無	
34	帰化者妻父の本籍コード	9(15)	有	無	
35	帰化者妻父の本･国籍	K(50)	無	無	
36	帰化者妻母氏名	K(30)	無	無	
37	帰化者妻母の本籍コード	9(15)	有	無	
38	帰化者妻母の本･国籍	K(50)	無	無	
39	帰化者妻父母との続柄コード	9(2)	有	無	
40	帰化者妻住民日	X(7)	無	無	
41	帰化者妻住定日	X(7)	無	無	
42	帰化者妻住所コード	9(15)	有	無	
43	帰化者妻住所	K(50)	無	無	
44	帰化者妻世帯主区分	9(1)	有	無	
45	帰化者妻世帯主との続柄コード	9(6)	有	無	
46	帰化者妻世帯主名	K(30)	無	無	
47	戸籍変動区分	9(1)	有	無	
48	届後本籍コード	9(15)	有	無	
49	届後本籍	K(50)	無	無	
50	届後戸籍の筆頭者	K(30)	無	無	
51	帰化記載者資格1	9(3)	無	無	
52	帰化記載者資格2	9(3)	無	無	
53	養/父母カナ氏名	N(60)	無	無	
54	養/父母漢字氏名	K(30)	無	無	
55	養/父母本籍コード	9(15)	有	無	
56	養/父母本籍	K(50)	無	無	
57	養/父母筆頭者	K(30)	無	無	
58	養/父母父氏名	K(30)	無	無	
59	養/父母母氏名	K(30)	無	無	
60	養/父母父母との続柄コード	9(2)	有	無	
61	養/父母生年月日	X(7)	無	無	
62	養/父母住所コード	9(15)	無	無	
63	養/父母住所	K(50)	無	無	
64	連署人筆頭者区分	9(1)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(帰化･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
65	連署人配偶者区分	9(1)	無	無	
66	連署人カナ氏名	N(60)	無	無	
67	連署人漢字氏名	K(30)	無	無	
68	連署人本籍コード	9(15)	有	無	
69	連署人本籍	K(30)	無	無	
70	連署人筆頭者	K(30)	無	無	
71	連署人父氏名	K(30)	無	無	
72	連署人母氏名	K(30)	無	無	
73	連署人父母との続柄コード	9(2)	有	無	
74	連署人生年月日	X(7)	無	無	
75	連署人住所コード	9(15)	有	無	
76	連署人住所	K(50)	無	無	
77	同時帰化者nカナ氏名	N(60)	無	n	繰り返し数は同時帰化者数 No.77～No.101までのバイト数は967バイト
78	同時帰化者n漢字氏名	K(30)	無	n	
79	同席帰化者n従前氏名	K(30)	無	n	
80	同時帰化者n従前国籍	K(50)	無	n	
81	同時帰化者n生年月日	X(7)	無	n	
82	同時帰化者n父氏名	K(30)	無	n	
83	同時帰化者n父の本籍コード	9(15)	有	n	
84	同時帰化者n父の本･国籍	K(50)	無	n	
85	同時帰化者n母氏名	K(30)	無	n	
86	同時帰化者n母の本籍コード	9(15)	有	n	
87	同時帰化者n母の本･国籍	K(50)	無	n	
88	同時帰化者n父母との続柄コード	9(2)	有	n	
89	同時帰化者n住民日	X(7)	無	n	
90	同時帰化者n住定日	X(7)	無	n	
91	同時帰化者n住所コード	9(15)	有	n	
92	同時帰化者n住所	K(50)	無	n	
93	同時帰化者n世帯主区分	9(1)	有	n	
94	同時帰化者n世帯主との続柄コード	9(6)	有	n	
95	同時帰化者n世帯主名	K(30)	無	n	
96	同時帰化者n15歳未満の届出人資格1	9(3)	有	n	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(帰化･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
97	同時帰化者n15歳未満の届出人資格2	9(3)	有	n	
98	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1	K(30)	無	n	
99	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2	K(30)	無	n	
100	同時帰化者n帰化記載者資格1	9(3)	無	n	
101	同時帰化者n帰化記載者資格2	9(3)	無	n	
102	予備	X(――)	――	――	No.1～No.76までのバイト数は3028バイト 同時帰化者数が1人とすると予備は 5バイト 2人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(国籍喪失･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍喪失者個人番号	9(10)	無	無	
2	カナ氏名	N(60)	無	無	
3	漢字氏名	K(30)	無	無	
4	生年月日	9(8)	無	無	
5	喪失年月日	9(8)	無	無	
6	住所コード	9(15)	有	無	
7	住所	K(50)	無	無	
8	世帯主	K(30)	無	無	
9	本籍コード	9(15)	有	無	
10	本籍	K(50)	無	無	
11	筆頭者	K(30)	無	無	
11-1	配偶者区分	9(1)	有	無	
11-2	配偶者の外人区分	9(1)	有	無	
12	喪失原因区分	9(1)	有	無	
13	国名コード	9(15)	有	無	
14	喪失原因国名	K(50)	無	無	
15	届出人資格1	9(3)	有	無	
16	届出人氏名1	K(30)	無	無	
17	届出人資格2	9(3)	有	無	
18	届出人氏名2	K(30)	無	無	
19	予備	X(3260)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(国籍選択・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍選択者個人番号	9(10)	無	無	
2	カナ氏名	N(60)	無	無	
3	漢字氏名	K(30)	無	無	
4	本籍コード	9(15)	有	無	
5	本籍	K(50)	無	無	
6	筆頭者	K(30)	無	無	
7	生年月日	9(8)	無	無	
8	国名コード1	9(15)	有	無	
9	現有外国国籍1	K(50)	無	無	
10	国名コード2	9(15)	有	無	
11	現有外国国籍2	K(50)	無	無	
12	国名コード3	9(15)	有	無	
13	現有外国国籍3	K(50)	無	無	
14	届出人資格1	9(3)	有	無	
15	届出人氏名1	K(30)	無	無	
16	届出人資格2	9(3)	有	無	
17	届出人氏名2	K(30)	無	無	
18	予備	X(3216)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(外国国籍喪失･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	外国国籍喪失者個人番号	9(10)	無	無	
2	カナ氏名	N(60)	無	無	
3	漢字氏名	K(30)	無	無	
4	生年月日	9(8)	無	無	
5	喪失年月日	9(8)	無	無	
6	本籍コード	9(15)	有	無	
7	本籍	K(50)	無	無	
8	筆頭者	K(30)	無	無	
9	国名コード	9(15)	有	無	
10	国籍喪失国名	K(50)	無	無	
11	届出人資格1	9(3)	有	無	
12	届出人氏名1	K(30)	無	無	
13	届出人資格2	9(3)	有	無	
14	届出人氏名2	K(30)	無	無	
15	予備	X(3438)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(氏の変更(107条1項)・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	筆頭者個人番号	9(10)	無	無	
2	筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
3	筆頭者漢字氏名	K(30)	無	無	
4	筆頭者生年月日	9(8)	無	無	
5	筆頭者個人除区分	9(1)	有	無	
6	筆頭者配偶者区分	9(1)	有	無	
7	筆頭者本籍コード	9(15)	有	無	
8	筆頭者本籍	K(50)	無	無	
9	筆頭者住所コード	9(15)	有	無	
10	筆頭者住所	K(50)	無	無	
11	筆頭者世帯主	K(30)	無	無	
12	配偶者個人番号	9(10)	無	無	
13	配偶者氏名	K(30)	無	無	
14	配偶者外人区分	9(1)	有	無	
15	配偶者配偶者区分	9(1)	有	無	
16	配偶者住所コード	9(15)	有	無	
17	配偶者住所	K(50)	無	無	
18	配偶者世帯主	K(30)	無	無	
19	変更前カナ氏	N(40)	無	無	
20	変更前漢字氏	K(20)	無	無	
21	変更後カナ氏	N(40)	無	無	
22	変更後漢字氏	K(20)	無	無	
23	審判確定日	9(8)	無	無	
24	届出人資格1	9(3)	有	無	
25	届出人氏名1	K(30)	無	無	
26	届出人資格2	9(3)	有	無	
27	届出人氏名2	K(30)	無	無	
28	名義使用区分	9(1)	有	無	
29	構成員人数	9(2)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(氏の変更(107条1項)・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
30	構成員nの個人番号	9(10)	無	n	繰り返しの数は構成員人数 No.30～No.39までのバイト数は486バイト
31	構成員nの漢字氏名	K(30)	無	n	
32	構成員nの父の氏名	K(30)	無	n	
33	構成員nの母の氏名	K(30)	無	n	
34	構成員nの養父の氏名	K(30)	無	n	
35	構成員nの養母の氏名	K(30)	無	n	
36	構成員n住所コード	9(15)	有	n	
37	構成員n住所	K(50)	無	n	
38	構成員nの世帯主	K(30)	無	n	
39	構成員n更正区分	9(1)	有	n	
40	予備	X(――)	――	――	No.1～No.29までのバイト数は974バイト 構成員人数が6人とすると予備は110バイト 7人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(氏の変更(107条2項)・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更者個人番号	9(10)	無	無	
2	筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
3	筆頭者漢字氏名	K(30)	無	無	
4	変更後カナ氏	N(40)	無	無	
5	変更後漢字氏	K(20)	無	無	
6	筆頭者本籍コード	9(15)	有	無	
7	筆頭者本籍	K(50)	無	無	
8	筆頭者住所コード	9(15)	有	無	
9	筆頭者住所	K(50)	無	無	
10	筆頭者世帯主	K(30)	無	無	
11	筆頭者生年月日	9(8)	無	無	
12	筆頭者婚姻年月日	9(8)	無	無	
13	配偶者区分	9(1)	有	無	
14	配偶者氏	K(20)	無	無	
15	配偶者名	K(20)	無	無	
16	配偶者外人区分	9(1)	有	無	
17	同籍者区分	9(1)	有	無	
18	届後戸籍筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
19	届後戸籍筆頭者氏名	K(30)	無	無	
20	新本籍コード	9(15)	有	無	
21	新本籍	K(50)	無	無	
22	予備	X(3166)	――	――	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(氏の変更(107条3項)・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更者個人番号	9(10)	無	無	
2	筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
3	筆頭者漢字氏名	K(30)	無	無	
4	変更後カナ氏	N(40)	無	無	
5	変更後漢字氏	K(20)	無	無	
6	筆頭者本籍コード	9(15)	有	無	
7	筆頭者本籍	K(50)	無	無	
8	筆頭者住所コード	9(15)	有	無	
9	筆頭者住所	K(50)	無	無	
10	筆頭者世帯主	K(30)	無	無	
11	筆頭者生年月日	9(8)	無	無	
12	筆頭者婚姻解消日	9(8)	無	無	
13	107条3項原因	9(1)	有	無	
14	配偶者氏名	K(30)	無	無	
15	同籍者区分	9(1)	有	無	
16	届後戸籍筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
17	届後戸籍筆頭者氏名	K(30)	無	無	
18	新本籍コード	9(15)	有	無	
19	新本籍	K(50)	無	無	
20	予備	X(3187)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(氏の変更(107条4項)・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更者個人番号	9(10)	無	無	
2	氏変更者カナ氏名	N(60)	無	無	
3	氏変更者漢字氏名	K(30)	無	無	
4	変更後カナ氏	N(40)	無	無	
5	変更後漢字氏	K(20)	無	無	
6	氏変更者住所コード	9(15)	有	無	
7	氏変更者住所	K(50)	無	無	
8	世帯主	K(30)	無	無	
9	氏変更者本籍コード	9(15)	有	無	
10	氏変更者本籍	K(50)	無	無	
11	筆頭者	K(30)	無	無	
12	筆頭者区分	9(1)	有	無	
13	配偶者区分	9(1)	有	無	
14	生年月日	9(8)	無	無	
15	審判確定日	9(8)	無	無	
16	外国人父母区分	9(1)	有	無	
17	外国人父母氏名	K(30)	無	無	
18	届後戸籍筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
19	届後戸籍筆頭者氏名	K(30)	無	無	
20	新本籍コード	9(15)	有	無	
21	氏変更者新本籍	K(50)	無	無	
22	届出人資格1	9(3)	有	無	
23	届出人資格2	9(3)	有	無	
24	届出人氏名1	K(30)	無	無	
25	届出人氏名2	K(30)	無	無	
26	予備	X(3000)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(名の変更・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	名の変更者個人番号	9(10)	無	無	
2	名の変更者のカナ氏名	N(60)	無	無	
3	名の変更者の漢字氏名	K(30)	無	無	
4	変更後カナ名	N(40)	無	無	
5	変更後漢字名	K(20)	無	無	
6	住所コード	9(15)	有	無	
7	住所	K(50)	無	無	
8	世帯主	K(30)	無	無	
9	本籍コード	9(15)	有	無	
10	本籍	K(50)	無	無	
11	筆頭者	K(30)	無	無	
12	生年月日	9(8)	無	無	
13	審判日	9(8)	無	無	
14	届出人資格1	9(3)	有	無	
15	届出人氏名1	K(30)	無	無	
16	届出人資格2	9(3)	有	無	
17	届出人氏名2	K(30)	無	無	
18	筆頭者区分	9(1)	有	無	
19	構成員n漢字氏名	K(30)	無	n	繰り返しの数は構成員人数 No.19～No.27までのバイト数は476バイト
20	構成員n父氏名	K(30)	無	n	
21	構成員n母氏名	K(30)	無	n	
22	構成員n養父氏名	K(30)	無	n	
23	構成員n養母氏名	K(30)	無	n	
24	構成員n住所コード	9(15)	有	n	
25	構成員n住所	K(50)	無	n	
26	構成員n世帯主	K(30)	無	n	
27	構成員n更正区分	9(1)	有	n	
28	予備	X(――)	――	――	No.1～No.18までのバイト数は703バイト 構成員人数が5人とすると予備は441バイト 6人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(転籍･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	本籍コード	9(15)	有	無	
2	本籍	K(50)	無	無	
3	新本籍コード	9(15)	有	無	
4	新本籍	K(50)	無	無	
5	筆頭者個人番号	9(10)	無	無	
6	筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
7	筆頭者漢字氏名	K(30)	無	無	
8	筆頭者生年月日	9(8)	無	無	
9	筆頭者個人除区分	9(1)	有	無	
10	筆頭者配偶者入力区分	9(1)	有	無	
11	筆頭者住所コード	9(15)	有	無	
12	筆頭者住所	K(50)	無	無	
13	筆頭者世帯主	K(30)	無	無	
14	配偶者配偶者入力区分	9(1)	有	無	
15	配偶者外人区分	9(1)	有	無	
16	配偶者個人番号	9(10)	無	無	
17	配偶者カナ氏名	N(60)	無	無	
18	配偶者漢字氏名	K(30)	無	無	
19	配偶者生年月日	9(8)	無	無	
20	配偶者住所コード	9(15)	有	無	
21	配偶者住所	K(50)	無	無	
22	配偶者世帯主	K(30)	無	無	
23	届出人資格1	9(3)	有	無	
24	届出人資格2	9(3)	有	無	
25	届出人氏名1	K(30)	無	無	
26	届出人氏名2	K(30)	無	無	
27	名義使用区分	9(1)	有	無	
28	構成員人数	9(2)	無	無	
29	構成員n個人番号	9(10)	無	n	繰り返しの数は構成員人数
30	構成員nカナ氏名	N(60)	無	n	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(転籍・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	構成員n漢字氏名	K(30)	無	n	No.29～No.35までのバイト数は313バイト
32	構成員n住所コード	9(15)	有	n	
33	構成員n住所	K(50)	無	n	
34	構成員n世帯主	K(30)	無	n	
35	構成員n生年月日	9(8)	無	n	
36	予備	X(――)	――	――	No.1～No.26までのバイト数は989バイト 構成員人数が9人とすると予備は194バイト 10人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(就籍･事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	カナ氏名	N(60)	無	無	
2	漢字氏名	K(30)	無	無	
3	住所コード	9(15)	有	無	
4	住所	K(50)	無	無	
5	生年月日	9(8)	無	無	
6	世帯主	K(30)	無	無	
7	本籍コード	9(15)	有	無	
8	本籍	K(50)	無	無	
9	筆頭者カナ氏名	N(60)	無	無	
10	筆頭者	K(30)	無	無	
11	父の氏名	K(30)	無	無	
12	母の氏名	K(30)	無	無	
13	父母続柄コード	9(2)	有	無	
14	父母続柄	K(3)	有	無	
15	審判日	9(8)	無	無	
16	住定日	9(8)	無	無	
17	戸籍変動区分コード	9(1)	有	無	
18	就籍原因コード	9(1)	有	無	
19	届出人資格コード	9(3)	有	無	
20	届出人氏名	K(30)	無	無	
21	予備	X(3253)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成31年 3月31日	令和　年　月　日	22

適用業務名

戸籍(未成年者の後見・事件別内容)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年被後見人の個人番号	9(10)	無	無	
2	未成年被後見人の外国人区分	9(1)	有	無	
3	未成年被後見人の本非区分	9(1)	有	無	
4	未成年被後見人の生年月日	9(8)	無	無	
5	未成年被後見人のカナ氏名	N(60)	無	無	
6	未成年被後見人の漢字氏名	K(30)	無	無	
7	未成年被後見人の本籍コード	9(15)	有	無	
8	未成年被後見人の本籍	K(50)	無	無	
9	未成年被後見人の筆頭者	K(30)	無	無	
10	未成年後見人の個人番号	9(10)	無	無	
11	未成年後見人の外国人区分	9(1)	有	無	
12	未成年後見人の本非区分	9(1)	有	無	
13	未成年後見人の生年月日	9(8)	無	無	
14	未成年後見人の区分	9(1)	有	無	
15	未成年後見人のカナ氏名	N(60)	無	無	
16	未成年後見人の漢字氏名	K(30)	無	無	
17	未成年後見人の本籍コード	9(15)	有	無	
18	未成年後見人の本籍	K(50)	無	無	
19	未成年後見人の筆頭者	K(30)	無	無	
20	未成年後見人資格	9(3)	有	無	
21	未成年後見人の法人住所コード	9(15)	有	無	
22	未成年後見人の法人住所	K(50)	無	無	
23	届出事件種別区分	9(2)	有	無	
24	開始日	9(8)	無	無	
25	就職日	9(8)	無	無	
26	終了日	9(8)	無	無	
27	裁判確定日	9(8)	無	無	
28	記録嘱託日	9(8)	無	無	
29	前任者氏名	K(30)	無	無	
30	届出人資格	9(3)	有	無	
31	届出人氏名	K(30)	無	無	
32	予備	X(3086)	—	—	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　住民票異動

目的：　届出により管内の戸籍に異動が発生すると同時に管内の住民票に変動が生ずる場合に、住民票へ異動内容を通知するファイルである。

住定日：　国籍取得、帰化および就籍のときに入力される。
住民日：　国籍取得、帰化および就籍のときに入力される。
世帯主との続柄：　出生、国籍取得、帰化および就籍のときに入力される。

その他：　住民票通知ファイルの管内版である(詳細は住民票異動ファイルを参照)。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
住民票異動			ディスク	順	900

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	事件コード	9(2)	有	無	
4	受理日	9(8)	無	無	
5	新氏名	K(30)	無	無	
6	旧氏名	K(30)	無	無	
7	新生年月日	9(8)	無	無	
8	旧生年月日	9(8)	無	無	
9	新父母との続柄	9(2)	有	無	
10	旧父母との続柄	9(2)	有	無	
11	新本籍コード	9(15)	有	無	
12	新本籍	K(50)	無	無	
13	旧本籍コード	9(15)	有	無	
14	旧本籍	K(50)	無	無	
15	新筆頭者	K(30)	無	無	
16	旧筆頭者	K(30)	無	無	
17	住所コード	9(15)	有	無	
18	住所	K(50)	無	無	
19	方書	K(50)	無	無	
20	住定日	9(8)	無	無	
21	住民日	9(8)	無	無	
22	世帯主	K(30)	無	無	
23	世帯主との続柄	9(6)	有	無	
24	予備	X(91)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　住民票通知

目的：　届出により他市区町村の住民票に異動が発生する場合に作成するファイルである。

出張所番号：　出張所(支所)別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村コード：　市区町村ごとに並びかえて(ソート)出力する場合に使用する。
住定日：　国籍取得、帰化および就籍のときに入力される。
住民日：　国籍取得、帰化および就籍のときに入力される。
世帯主との続柄：　出生、国籍取得、帰化および就籍のときに入力される。

その他：　1人1通作成する。
　　変更がない項目については旧項目だけを出力する。

住民票通知が不要な事件
　親権(管理権)、後見、保佐、姻族関係終了、推定相続人廃除、同取消、国籍選択、外国国籍喪失

住民票通知が要･不要の判断が必要な事件(住民票の内容が変更になる場合だけ出力)
　認知、婚姻、離婚
　養子縁組、養子離縁における養親(養子に関しては必ず通知を作成する)

上記以外の事件については無条件に住民票通知を作成する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
住民票通知			ディスク	順	900

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	市区町村コード	9(5)	有	無	自治体毎に使用コードが異なる
4	宛名	K(20)	無	無	
5	事件コード	9(2)	有	無	
6	受理日	9(8)	無	無	
7	新氏名	K(30)	無	無	
8	旧氏名	K(30)	無	無	
9	新生年月日	9(8)	無	無	
10	旧生年月日	9(8)	無	無	
11	新父母との続柄	9(2)	有	無	
12	旧父母との続柄	9(2)	有	無	
13	新本籍	K(50)	無	無	
14	旧本籍	K(50)	無	無	
15	新筆頭者	K(30)	無	無	
16	旧筆頭者	K(30)	無	無	
17	住所	K(50)	無	無	
18	方書	K(50)	無	無	
19	住定日	9(8)	無	無	
20	住民日	9(8)	無	無	
21	世帯主	K(30)	無	無	
22	世帯主との続柄	K(10)	無	無	
23	予備	X(77)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成17年 3月 1日	9
適用業務名			
戸籍(共通)			

サンプル

ファイル名： 附票

目的： 附票情報を格納するファイルである。
本籍、筆頭者、個人氏名については戸籍ファイルを使用する。
住所の異動をすべて管理する。

検索キー：戸籍ファイルと同じ

戸籍個人番号： 戸籍データベースと関連付ける番号。
住記個人番号： 住民記録データベースと関連付ける番号。
履歴番号： 住所の変遷を示す番号。
現除区分： その住所が現住所か以前の住所かを表す区分。
作成日： 附票情報(住所・住定日)を作成した日(処理日)。
住所登録： 住所を登録した事由コード。
事由コード
消除日： 現住所でなくなった日(処理日)。
住所消除： 住所を消除した事由コード(住所登録事由コードと同じコードを使用する。)
事由コード
修正確定日： 住所の変更が確定した日(職権で住所を変更したときのみ)。

※ 附票の項目については現在の附票(可視台帳)の項目を満足していれば、その他の項目については自治体の自由である。ただし、附票にまったく関係のない項目を持ってはならない(戸籍基準書で規定される)。

戸籍システムと連動させる附票システムについては、戸籍基準書と附票基準書の双方を参照のこと。
戸籍システムと連動させない附票システムについては、附票基準書のみ参照のこと。

DV(ドメスティックバイオレンス)・ストーカー被害者支援に関する法律に関する附票の発行抑止についてはメーカーに一任する。(平成16年7月1日施行)

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
附票	個人番号		ディスク	DB	300

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	戸籍個人番号	9(10)	無	無	
2	住記個人番号	9(10)	無	無	
3	履歴番号	9(2)	無	無	
4	現除区分	9(1)	有	無	0:現附票　1:除附票
5	作成日	9(8)	無	無	
6	住所登録事由コード	9(2)	有	無	
7	住所	K(50)	無	無	
8	方書	K(50)	無	無	
9	住定日	9(8)	無	無	
10	消除日	9(8)	無	無	
11	住所消除事由コード	9(2)	有	無	
12	修正確定日	9(8)	無	無	
13	予備	X(41)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　附票通知

目的：　届出により管内の戸籍から管外の戸籍に入籍する場合の附票通知を格納するファイルである。

出張所番号：　出張所(支所)別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村コード：　市区町村ごとに並びかえて(ソート)出力する場合に使用する。
事件コード：　附票通知を作成する原因となった事件を格納する。
受理日：　附票通知を作成する原因となった事件を受理した日を格納する。

その他：　1届1通作成する。
　　転籍届等で1届に付き複数人の附票通知を作成する場合は、その人数分のレコードを作成する。

※　戸籍システムと連動した附票DBがないと当通知は出力できない。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
附票通知			ディスク	順	700

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	市区町村コード	9(5)	有	無	自治体毎に使用コードが異なる
4	宛名	K(20)	無	無	
5	事件コード	9(2)	有	無	
6	受理日	9(8)	無	無	
7	新本籍	K(50)	無	無	
8	旧本籍	K(50)	無	無	
9	新筆頭者	K(30)	無	無	
10	旧筆頭者	K(30)	無	無	
11	氏名	K(30)	無	無	
12	住所	K(50)	無	無	
13	方書	K(50)	無	無	
14	住定日	9(8)	無	無	
15	在外選挙人名簿登録市区町村コード	K(5)	有	無	自治体毎に使用コードが異なる コードで格納するか漢字で格納するかはメーカーに一任する
16	予備	X(350)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名： 民刑異動

目的 ： 管内の民刑名簿に記録されている個人に対する事件が発生した場合に作成する。
出力後の民刑異動名簿は、民刑担当者が民刑名簿を簡便に修正できるために作成したものである。
禁治産者区分： 禁治産者(成年被後見人も含む)か否かの区分。
準禁治産者区分： 準禁治産者か否かの区分。
破産宣告人区分： 破産宣告人か否かの区分。
犯歴区分： 犯歴があるか否かの区分。
その他： 民刑該当者に対する戸籍の処理があった場合は、異動の有無にかかわらず作成する。
個人内容の変動の有無にかかわらず新旧項目を出力する。
帳票出力は民刑担当者しか行えない。
原課プリンタからのみ出力する。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
民刑異動			ディスク	順	500

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	処理日	9(8)	無	無	
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	事件コード	9(2)	有	無	
4	禁治産者区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
5	準禁治産者区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
6	破産宣告人区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
7	犯歴区分	9(1)	有	無	0:無 1:有
8	新氏名	K(30)	無	無	
9	旧氏名	K(30)	無	無	
10	新本籍	K(50)	無	無	
11	旧本籍	K(50)	無	無	
12	新筆頭者	K(30)	無	無	
13	旧筆頭者	K(30)	無	無	
14	新生年月日	9(8)	無	無	
15	旧生年月日	9(8)	無	無	
16	予備	X(27)	-	-	

禁治産者区分には

成年被後見人も含む

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　相続税法58条

目的：　死亡･失踪宣告による相続税法58条通知の内容を格納するファイルである。

相続開始年月日：　死亡日または死亡とみなされた日

筆頭者区分：　死亡者(失踪宣告者)が本籍人のときのみ設定する

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
相続税法58条			ディスク	順	700

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	カナ氏名	N(60)	無	無	
4	漢字氏名	K(30)	無	無	
5	住所	K(50)	無	無	
6	本籍	K(50)	無	無	
7	筆頭者区分	9(1)	有	無	0:構成員　1:筆頭者
8	生年月日	9(8)	無	無	
9	相続開始年月日	9(8)	無	無	
10	死亡地	K(50)	無	無	
11	届出人氏名	K(30)	無	無	
12	届出人住所	K(50)	無	無	
13	予備	X(91)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　発送

目的：　届出により他市区町村に書類を送付する場合に、他市区町村の宛名を蓄積するファイルである。

出張所番号：　出張所(支所)別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村コード：　市区町村ごとに並びかえて(ソート)出力する場合に使用する。
送付書類区分：　届書
不受理申出
胎児認知
住民票通知
附票通知
在外選挙人通知

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
発送			ディスク	順	200

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	市区町村コード	9(5)	有	無	自治体毎で使用コードが異なる
4	郵便番号	X(8)	無	無	
5	住所	K(50)	無	無	
6	宛名	K(20)	無	無	
7	送付書類区分				
	届書	9(1)	有	無	0:無 1:有
	不受理申出	9(1)	有	無	0:無 1:有
	胎児認知	9(1)	有	無	0:無 1:有
	住民票通知	9(1)	有	無	0:無 1:有
	附票通知	9(1)	有	無	0:無 1:有
	在外選挙人通知	9(1)	有	無	0:無 1:有
8	予備	X(99)	——	——	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名： 統計

目的： 種々の統計票を作成するためのファイル。

概要： 事件表を作成するために必要な項目はすべて網羅した。
その他、必要と思われる附票関係、各帳票の通知数等の項目を追加した。

※ 統計を取る項目はすべて本ファイルに項目を設定する。したがって、今後項目が追加される可能性がある。
自治体毎に不要と思われる項目については削除しても構わない。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	日付	9(8)	無	無	西暦日付
2	出張所番号	9(10)	有	無	
3	本籍数	9(7)	無	無	
4	本籍数の増減	9(5)	無	無	
5	本籍人口数	9(7)	無	無	
6	本籍人口数の増減	9(5)	無	無	
7	出生				
	本籍人届出数	9(5)	無	無	
	非本籍人届出数	9(5)	無	無	
	送付数	9(5)	無	無	
8	国籍留保	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
9	認知	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
10	養子縁組	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
11	養子縁組取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
11-1	養子離縁	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
12	養子離縁取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
13	特別養子縁組	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
14	特別養子離縁	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
15	戸籍法73条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
16	戸籍法69条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
17	婚姻	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
18	婚姻取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
19	離婚	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
20	離婚取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
21	戸籍法77条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
22	戸籍法75条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
23	親権(届出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
24	親権(嘱託・別表第一審判の確定)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
25	親権(嘱託・保全処分)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
25-1	未成年者の後見(届出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
26	未成年者の後見(嘱託・別表第一審判の確定	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
27	未成年者の後見(嘱託・保全処分)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
27-1	後見監督(届出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
27-2	後見監督(嘱託・別表第一審判の確定)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
28	後見監督(嘱託・保全処分)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
					R3版でNo.29～31を削除
32	死亡	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
33	失踪	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
34	失踪取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
35	復氏	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
36	姻族関係終了	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
37	相続人廃除	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
38	相続人廃除取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
39	入籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
40	分籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
41	国籍取得	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
42	帰化	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
43	国籍喪失	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
44	国籍選択	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
45	外国国籍喪失	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
46	戸籍法107条1項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
47	戸籍法107条2項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
48	戸籍法107条3項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
49	戸籍法107条4項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
50	名の変更	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
51	転籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
52	就籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
53	訂正(市区町村長職権)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
54	訂正(戸籍法24条2項)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
55	訂正(戸籍法113条)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
56	訂正(戸籍法114条)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
57	訂正(戸籍法116条)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
58	続柄の記載更正(嘱託)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
59	続柄の記載更正(申出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
60	追完	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
61	その他	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
62	不受理申出	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
63	新戸籍編製数	9(5)	無	無	
64	戸籍全部消除数	9(5)	無	無	
65	違反通知数	9(5)	無	無	
66	戸籍の再製･補完数	9(5)	無	無	
67	その他(届出の催告･錯誤遺漏通知)	9(5)	無	無	
68	戸籍全部証明書(有料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
69	戸籍全部証明書(無料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
70	除籍全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
71	除籍全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
72	戸籍個人証明書(有料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
73	戸籍個人証明書(無料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
74	除籍個人証明書(有料)	9(6)	無	無	
75	除籍個人証明書(無料)	9(6)	無	無	
76	戸籍一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
77	戸籍一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
78	除籍一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
79	除籍一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
80	戸籍記載事項証明書(有料)	9(6)	無	無	
81	戸籍記載事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
82	除籍記載事項証明書(有料)	9(6)	無	無	
83	除籍記載事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
84	受理証明書(有料)	9(6)	無	無	
85	受理証明書(無料)	9(6)	無	無	
86	特別の受理証明書	9(6)	無	無	
87	届書に基づく証明(有料)	9(6)	無	無	
88	届書に基づく証明(無料)	9(6)	無	無	
87	閲覧(有料)	9(6)	無	無	
88	閲覧(無料)	9(6)	無	無	
89	身分証明書	9(6)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
90	附票全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
91	附票全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
92	附票除票全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
93	附票除票全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
94	附票一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
95	附票一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
96	附票除票一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
97	附票除票一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
98	附票一部記載数	9(6)	無	無	
99	附票全部記載数	9(6)	無	無	
100	附票一部消除数	9(6)	無	無	
101	附票全部消除数	9(6)	無	無	
102	附票通知作成数(受理分)	9(6)	無	無	住基法19条3項
103	附票通知作成数(送付分)	9(6)	無	無	住基法19条3項
104	住民票異動ファイル作成数	9(6)	無	無	住基法9条2項:管内
105	住民票通知作成数	9(6)	無	無	住基法9条2項:管外
106	附票通知受取数	9(6)	無	無	住基法19条1項
107	相続税法58条通知作成数	9(6)	無	無	
108	予備	X(311)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計(戸籍情報連携システム運用後)	日付	出張所番号	ディスク	索引	1600

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	日付	9(8)	無	無	西暦日付
2	出張所番号	9(10)	有	無	
3	本籍数	9(7)	無	無	
4	本籍数の増減	9(5)	無	無	
5	本籍人口数	9(7)	無	無	
6	本籍人口数の増減	9(5)	無	無	
7	出生				
	本籍人届出数	9(5)	無	無	
	非本籍人届出数	9(5)	無	無	
	送付数	9(5)	無	無	
8	国籍留保	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
9	認知	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
10	養子縁組	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
11	養子縁組取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
12	養子離縁	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
13	養子離縁取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
14	特別養子縁組	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
15	特別養子離縁	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
16	戸籍法73条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
17	戸籍法69条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
18	婚姻	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
19	婚姻取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
20	離婚	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
21	離婚取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
22	戸籍法77条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
23	戸籍法75条の2	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
24	親権(届出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
25	親権(嘱託・別表第一審判の確定)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
26	親権(嘱託・保全処分)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
27	未成年者の後見(届出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
28	未成年者の後見(嘱託・別表第一審判の確定	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
29	未成年者の後見(嘱託・保全処分)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計(戸籍情報連携システム運用後)	日付	出張所番号	ディスク	索引	1600

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
30	後見監督(届出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
31	後見監督(嘱託・別表第一審判の確定)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
32	後見監督(嘱託・保全処分)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
33	死亡	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
34	失踪	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
35	失踪取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
36	復氏	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
37	姻族関係終了	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
38	相続人廃除	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
39	相続人廃除取消	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
40	入籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
41	分籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
42	国籍取得	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
43	帰化	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
44	国籍喪失	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
45	国籍選択	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
46	外国国籍喪失	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
47	戸籍法107条1項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
48	戸籍法107条2項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
49	戸籍法107条3項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
50	戸籍法107条4項	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
51	名の変更	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
52	転籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
53	就籍	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
54	訂正(市区町村長職権)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
55	訂正(戸籍法24条2項)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
56	訂正(戸籍法113条)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
57	訂正(戸籍法114条)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
58	訂正(戸籍法116条)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
59	続柄の記載更正(嘱託)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
60	続柄の記載更正(申出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
61	追完	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計(戸籍情報連携システム運用後)	日付	出張所番号	ディスク	索引	1600

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
62	その他	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
63	不受理申出	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
64	新戸籍編製数	9(5)	無	無	
65	戸籍全部消除数	9(5)	無	無	
66	違反通知数	9(5)	無	無	
67	戸籍の再製･補完数	9(5)	無	無	
68	その他(届出の催告･錯誤遺漏通知)	9(5)	無	無	
69	戸籍全部証明書(有料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
70	戸籍全部証明書(無料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
71	戸籍全部証明書(金額)	9(12)	無	無	コンビニ交付を除く
72	除籍全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
73	除籍全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
74	除籍全部証明書(金額)	9(12)	無	無	
75	戸籍個人証明書(有料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
76	戸籍個人証明書(無料)	9(6)	無	無	コンビニ交付を除く
77	戸籍個人証明書(金額)	9(12)	無	無	コンビニ交付を除く
78	除籍個人証明書(有料)	9(6)	無	無	
79	除籍個人証明書(無料)	9(6)	無	無	
80	除籍個人証明書(金額)	9(12)	無	無	
81	戸籍一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
82	戸籍一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
83	戸籍一部証明書(金額)	9(12)	無	無	
84	除籍一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
85	除籍一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
86	除籍一部証明書(金額)	9(12)	無	無	
87	コンビニ交付・全部事項証明書(有料)	9(6)	無	無	
88	コンビニ交付・全部事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
89	コンビニ交付・全部事項証明書(金額)	9(12)	無	無	
90	コンビニ交付・個人事項証明書(有料)	9(6)	無	無	
91	コンビニ交付・個人事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
92	コンビニ交付・個人事項証明書(金額)	9(12)	無	無	
93	戸籍記載事項証明書(有料)	9(6)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計(戸籍情報連携システム運用後)	日付	出張所番号	ディスク	索引	1600

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
94	戸籍記載事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
95	戸籍記載事項証明書(金額)	9(12)	無	無	
96	除籍記載事項証明書(有料)	9(6)	無	無	
97	除籍記載事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
98	除籍記載事項証明書(金額)	9(12)	無	無	
99	受理証明書(有料)	9(6)	無	無	
100	受理証明書(無料)	9(6)	無	無	
101	受理証明書(金額)	9(12)	無	無	
102	特別の受理証明書	9(6)	無	無	
103	特別の受理証明書(金額)	9(12)	無	無	
104	届書に基づく証明(有料)	9(6)	無	無	
105	届書に基づく証明(無料)	9(6)	無	無	
106	届書に基づく証明(金額)	9(12)	無	無	
107	閲覧(有料)	9(6)	無	無	
108	閲覧(無料)	9(6)	無	無	
109	閲覧(金額)	9(12)	無	無	
110	広域交付戸籍証明書（有料)	9(6)	無	無	
111	広域交付戸籍証明書（無料)	9(6)	無	無	
112	広域交付戸籍証明書（金額)	9(12)	無	無	
113	広域交付除籍証明書1（有料)	9(6)	無	無	
114	広域交付除籍証明書1（無料)	9(6)	無	無	
115	広域交付除籍証明書1（金額)	9(12)	無	無	
116	広域交付除籍証明書2（有料)	9(6)	無	無	
117	広域交付除籍証明書2（無料)	9(6)	無	無	
118	広域交付除籍証明書2（金額)	9(12)	無	無	
119	戸籍電子証明書提供用識別符号（有料)	9(6)	無	無	
120	戸籍電子証明書提供用識別符号（無料)	9(6)	無	無	
121	戸籍電子証明書提供用識別符号（金額)	9(12)	無	無	
122	除籍電子証明書提供用識別符号1（有料)	9(6)	無	無	
123	除籍電子証明書提供用識別符号1（無料)	9(6)	無	無	
124	除籍電子証明書提供用識別符号1（金額)	9(12)	無	無	
125	除籍電子証明書提供用識別符号2（有料)	9(6)	無	無	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計(戸籍情報連携システム運用後)	日付	出張所番号	ディスク	索引	1600

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
126	除籍電子証明書提供用識別符号2（無料）	9(6)	無	無	
127	除籍電子証明書提供用識別符号2（金額）	9(12)	無	無	
128	戸籍電子証明書	9(6)	無	無	戸籍情報連携システムより提供履歴を取得して集計する。
129	除籍電子証明書1	9(6)	無	無	
130	除籍電子証明書2	9(6)	無	無	
131	届書等情報内容証明書（有料）	9(6)	無	無	
132	届書等情報内容証明書（無料）	9(6)	無	無	
133	届書等情報内容証明書（金額）	9(12)	無	無	
134	届書等情報内容閲覧（有料）	9(6)	無	無	
135	届書等情報内容閲覧（無料）	9(6)	無	無	
136	届書等情報内容閲覧（金額）	9(12)	無	無	
137	身分証明書	9(6)	無	無	
138	附票全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
139	附票全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
140	附票除票全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
141	附票除票全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
142	附票一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
143	附票一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
144	附票除票一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
145	附票除票一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
146	附票一部記載数	9(6)	無	無	
147	附票全部記載数	9(6)	無	無	
148	附票一部消除数	9(6)	無	無	
149	附票全部消除数	9(6)	無	無	
150	附票通知作成数(受理分)	9(6)	無	無	住基法19条3項
151	附票通知作成数(送付分)	9(6)	無	無	住基法19条3項
152	住民票異動ファイル作成数	9(6)	無	無	住基法9条2項:管内
153	住民票通知作成数	9(6)	無	無	住基法9条2項:管外
154	附票通知受取数	9(6)	無	無	住基法19条1項
155	相続税法58条通知作成数	9(6)	無	無	
156	予備	X(24)	無	無	

第5 7 (2)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍(共通)		平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

ファイル名：　人口動態

目的：　人口動態票を作成するためのファイル。

厚生省の「標準仕様書」を参照のこと

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成11年3月1日	令和　年　月　日	2.1
適用業務名			
戸籍(共通)			

サンプル

ファイル名：　在外選挙人通知

目的：　届出により、在外選挙人に対して戸籍の異動(氏変更・転籍等も含む)がある場合の在外選挙人通知を格納するファイルである。

出張所番号：　出張所(支所)別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村コード：　市区町村ごとに並びかえて(ソート)出力する場合に使用する。
事件コード：　在外選挙人通知を作成する原因となった事件を格納する。
受理日：　在外選挙人通知を作成する原因となった事件を受理した日を格納する。

その他：　事件本人以外の在外選挙人については、該当者一覧リストを出力して手書き対応とする。
また、在外選挙人通知データのメンテナンス機能を設けて該当者を追加できるようにすることはメーカーに一任する。

※　戸籍システムと連動した附票DBがないと当通知は出力できない。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	平成11年3月1日	令和　年　月　日	2.1

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
在外選挙人通知			ディスク	順	500

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	市区町村コード	9(5)	有	無	在外選挙人名簿登録市区町村コード 自治体毎に使用コードが異なる
4	宛名	K(20)	無	無	市区町村コードを宛名に変換する
5	事件コード	9(2)	有	無	
6	受理日	9(8)	無	無	
7	個人番号	9(10)	無	無	
8	新氏名	K(30)	無	無	
9	旧氏名	K(30)	無	無	
10	新生年月日	9(8)	無	無	
11	旧生年月日	9(8)	無	無	
12	新性別	9(1)	有	無	1:男 2:女 3:不詳
13	旧性別	9(1)	有	無	1:男 2:女 3:不詳
14	新本籍コード	9(5)	無	無	自治体毎に使用コードが異なる
15	新本籍	K(50)	無	無	
16	旧本籍コード	9(5)	無	無	自治体毎に使用コードが異なる
17	旧本籍	K(50)	無	無	
18	新筆頭者	K(30)	無	無	
19	旧筆頭者	K(30)	無	無	
20	住所コード	9(5)	無	無	自治体毎に使用コードが異なる
21	住所	K(50)	無	無	
22	方書	K(50)	無	無	
23	転入届出日	9(8)	無	無	
24	予備	X(82)			

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和3年3月31日	R3
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　届書処理通番
目的：　戸籍情報連携システムから割り当てられた届書処理通番に紐づいた受領番号を管理するファイルである。

受領番号：　1つの受付事件に1つの受領番号を付加する。
届書処理通番：　戸籍情報連携システムから割り当てられた番号。
決裁単位で届書処理通番が1つ割り当てられる。
そのため、届書処理通番と受領番号は1：nの関係になる。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書処理通番	届書処理通番、受領番号		ディスク	DB	

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	届書処理通番	9(18)	無	無	届書処理通番をキーとして受付帳単位の情報を登録する
2	行番号	9(2)	無	無	
3	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
4	在外送付区分	9(1)	有	無	届書等情報を作成するために保持する ※「受理と在外公館直接送付」、「国内送付と在外公館国内経由」で送信する情報が変わるため ※届書等情報作成のための情報をここではなく、他で保持しても構わない
5	追完届有無フラグ	X(1)	無	無	コードは戸籍情報連携システムを参照。
6	規則第四十一条処理区分	X(1)	無	無	コードは戸籍情報連携システムを参照。
7	届書等情報送信区分	X(1)	有	無	届書等情報を戸籍情報連携システムに送信したか、郵送したかを判断する
8	予備		－	－	

※№4以降の項目は任意設計とし、設定可否及び追加・修正を可能とする。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　送付先市区町村情報
目的：　受理又は在外公館からの直接送付において、他の市区町村に届書等の送信が必要な場合、その情報を受付ファイル(受領番号)と紐付けて格納するファイルである。

届書処理通番：　戸籍情報連携システムから割り当てられた番号。
決裁単位で届書処理通番が1つ割り当てられる。
市区町村内送付先情報連番：　同一届書処理通番内での連番。
事件対象区分：　送信する届書等情報の処理が送付地において同じ事件か、異なる事件かを設定する。
送付先区分：　胎児認知届を父の本籍地に送付する場合「2：参考送付先」を設定する。
遺漏追加区分：　全ての関係市区町村で届書等情報に関する処理が完了した後で、送付先に漏れがあった場合に「1：遺漏追加分」を設定する。
送信区分：　戸籍情報連携システムに届書等情報を送信した場合は、「1：未送信」を「2：送信済」に更新する。
紙の届書を送付する場合は送付先市区町村情報更新処理で「3：送達中(紙送付)」を設定し、
書送達確認書が送付先市区町村から返送されたときに同処理で「4：到着済(紙送付)」を設定する。
発信(発送)日：　送信区分「3：送達中(紙送付)」の設定と同時に設定する。
「1：未送信」の場合の設定は任意設計とする。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
送付先市区町村情報	届書処理通番、送付先市区町村コード		ディスク	DB	

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	届書処理通番	9(18)	無	無	届書処理通番単の送付先市区町村単位で情報を登録する
2	送付先市区町村コード	9(5)	有	無	
3	市区町村内送付先情報連番	9(3)	無	無	001からの連番
4	事件対象区分	9(1)	有	無	1:事件対象 2:事件対象以外
5	送付先区分	9(1)	有	無	1:送付先 2:参考送付先
6	遺漏追加区分	9(1)	有	無	0:通常分 1:遺漏追加分
7	送信区分	9(1)	有	無	1:未送信 2:送信済 3:送達中(紙送付) 4:到着済(紙送付)
7-1	発信日(発送日)	9(8)	無	有	送信区分=3の場合は更新処理で入力
8	予備		ー	ー	

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3
適用業務名			
戸籍(共通)			

ファイル名：　送付分届書等一覧
目的：　送信された届書等情報の処理を選択するために作成する。処理状況を管理する目的としても使用する。

届書処理通番：　戸籍情報連携システムから割り当てられた番号。
　　決裁単位で届書処理通番が1つ割り当てられる。
届書番号：　F0080：届書記載事項の受領番号。
届出選択事件コード：　F0080：届書記載事項の届出選択事件コード。
受付番号：　F0080：受付の受領番号。
受付事件コード：　F0080受付の受領番号。
事件本人区分：　F0080事件本人の1人目の事件本人区分。
事件本人氏名：　F0080事件本人の1人目の事件本人氏名。
届書種別コード：　F0080届書等管理情報の届書種別コード。
処理状況：　送信された届書等情報の処理状況を管理するコード。

ファイル仕様書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3

適用業務名

戸籍(共通)

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
送付分届書等一覧	届書処理通番		ディスク	DB	

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	届書処理通番	9(18)	無	無	届書処理通番単の送付先市区町村単位で情報を登録する
2	受理地市区町村コード	9(5)	無	無	
3	届書番号	9(11)	無	無	届書記載事項の受領番号
4	届出選択事件コード	9(2)	無	無	
5	受信日	9(8)	無	無	管理情報の処理日
6	受信時間	9(6)	無	無	管理情報の処理時間
7	受付番号	9(11)	無	無	受付情報の受領番号
8	受付事件コード	9(2)	無	無	
9	事件本人区分	9(2)	無	無	事件本人情報の1人目
10	事件本人氏名	K(210)	無	無	
11	同時決裁受領番号	9(11)	無	有	1～5
12	届書種別コード	X(4)	無	無	TS01～TS04
13	事件対象区分	9(1)	無	無	1:事件対象 2:事件対象以外
14	参考送付区分	9(1)	無	無	0:参考送付以外 1:参考送付
15	追完届有無フラグ	9(1)	無	無	0:追完届なし 1:追完届あり
16	不受理申出区分	9(1)	無	無	0:不受理申出なし 1:不受理申出あり
17	胎児認知届書区分	9(1)	無	無	0:胎児認知届書なし 1:胎児認知届書あり
18	処理状況	9(1)	無	無	1:未処理 2:処理中(未決裁) 3:処理完了(決裁済) 等
19	予備		―	―	

第 5.8 「コード」関係仕様

（目次）

(1) コード設計書

(2) コード一覧表

(3) メッセージ一覧表

第5.8.(1)

コード設計書

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	コード設計書	以下コードを追加 ・「改製不適合区分」 ・「検索目的区分」 ・「戸籍種別」
2	R3	B01、B02、B03	コード設計書	以下コードを追加 ・「不受理申出区分」
3		-		・「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正 ・「伺い」→「照会」に修正

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
ドキュメント名称			
「コード」関係仕様			

[順守事項]

(1)コード一覧に記載されているコードはすべて順守とする。ただし、備考欄等において、「自治体およびメーカ独自」の記述されているものはこの限りではない。

(2)各付設対象内のコードの種類および桁数とも順守とする。

[留意点]

(1)個人番号、戸籍番号は戸籍システムでの順次番号とし、特別の意味を持たせるようなコード付けを行ってはいけない。

(2)画面上の選択番号は番号により選択入力する場合に使用される。他の方法(マウス、GUI等)で選択する場合は選択番号を使用する必要はない。コード化しないで対応できる項目はコード化しなくても構わない。

(3)メッセージに関する留意点は「第5.8.(3)メッセージ一覧表」を参照のこと。

第5.8.(1) コード設計書

(1) 作成の目的

新システムで使用するデータの記録方法を明確にし、共通項目のコード付設を統一するために作成した。

(2) 作成方法

コード化対象データを50音順に並べ、下記のとおり記入した。

ア　付設対象　　コード化の対象となる項目名を記入する。

イ　方式　　コード付設の方式を記入する。

ウ　一覧頁　　「コード一覧表」に対応する頁数を記入する。

エ　目的　　コード化する目的を記入する。

オ　付設区分具体例　コード化される具体的項目例を記入する。

(3) コード設計書

上記の検討を経て作成した設計書は、以下のとおりである。

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

索引	付設対象	方式	目的	付設区分具体例
あ				
	インデックス	順番	戸籍、身分事項記載の項目の識別	「【出生日】」「【出生地】」
	受付事件コード	区分	受付ファイル上での事件種別の識別	「出生」「出生(国籍留保)」
	氏区分	区分	氏の形態の識別	「婚姻前の氏」
	縁組離縁形態区分	区分	縁組、離縁の形態の識別	「養子と養父」
	縁組成立法区分	区分	縁組成立法の識別	「日本法」「日本法以外」

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

索引	付設対象	方式	一覧頁	付設区分具体例
か				
	外国人父母区分	区分	戸籍法107条の4　該当外国人の識別	「父」「母」「養父」「養母」
	外人区分	区分	外国人と日本人の識別	「日本人」「外国人」
	改製不適合区分	区分	戸籍情報連携システムから取得する副本記録情報が改製不適合戸籍であるかの別	「改製不適合戸籍でない」
	確認区分	区分	メッセージ確認の識別	「Yes」「No」
	監護者の有無	区分	監護者の有無の識別	「有」「無」
	管掌者コード	合成	戸籍法施行規則77条該当の識別番号	1～2桁:世代、3～4桁:資格
	関連受領番号	合成	該当届出に関連する受領番号	西暦下2桁+順番号+枝
	帰化種別	区分	帰化の識別	「単身者の帰化」
	記録区分	区分	記録の識別	「既存の記録」
	共同親権有無区分	区分	共同親権の有無	「無」「有」
	業務選択番号	順番	処理業務の選択	「検索処理」「異動処理」
	禁治産者区分	区分	禁治産者の該当有無	「無」「有」
	決裁区分	区分	戸籍異動の決裁状況	「未決裁」「決裁」
	元号	区分	和暦の元号の識別	「明治」「大正」「昭和」
	検索目的区分	区分	副本記録情報を検索する目的の識別	「戸籍の届出に関する業務」
	後見人区分	区分	後見人、後見監督人の区分	「後見人」「後見監督人」
	後見届出原因	区分	後見届出原因の識別	「開始:親権行使者不在」
	後見人縁組区分	区分	養親が後見人かの識別	「無」「有」
	更正区分	区分	更正者の識別	「無」「父」「母」「父母」
	国籍･国名	順番	国籍･国名の識別	「アフガニスタン」
	国籍取得区分	区分	国籍取得の識別	「国籍法3条」
	国籍喪失原因	区分	日本国籍喪失の原因の識別	「外国籍取得」「国籍離脱」
	国籍留保区分	区分	国籍留保の有無及びその届出人の識別	「無」「父」「母」
	個人異動区分	区分	個人の記載状況の識別	「記載」「入籍」「除籍」
	個人異動形態区分	区分	個人の異動形態の識別	「本→本の異動」
	個人除区分	区分	戸籍の個人の状態	「在籍者」「除籍者」
	個人番号	順番	個人識別の固有番号	
	戸籍異動区分	区分	戸籍の状況(データ･ロック)	「処理中」
	戸籍事項記録コード	区分	戸籍事項DBの戸籍事項記載種別の識別	「戸籍編製事項の記載」
	戸籍事項タイトルコード	区分	戸籍事項のタイトルの識別	「編製」「氏の変更」
	戸籍種別	区分	戸籍情報連携システムから取得する副本記録情報の種別	「戸籍」「除籍」
	戸籍除区分	区分	戸籍の状況	「戸籍」「除籍」
	戸籍番号	順番	戸籍識別の固有番号	
	戸籍編製区分	区分	戸籍編製の種別	「新戸籍編製」「全部除籍」
	戸籍変動区分	区分	戸籍変動状況の識別	「元の戸籍に戻る」
	戸籍法107条3項の原因区分	区分	戸籍法107条3項の原因区分	「離婚」

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2

索引	付設対象	方式	一覧頁	付設区分具体例
	午前午後区分	区分	時間の午前、午後の識別	「午前」「午後」
	婚姻区分	区分	婚姻中かどうかの判定	「未婚」「婚姻中」
	婚姻事項有無	区分	婚姻事項の有無	「無」「有」

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

索引	付設対象	方式	目的	付設区分具体例
さ				
	在外送付区分	区分	送付の種別	「国内からの送付」
	裁判所通知区分	区分	裁判所からの通知の有無	「無」「有」
	裁判成立地	区分	裁判成立地の識別	「日本」「外国」
	資格区分	区分	届出人の資格種別	「父」「母」「母の親権者」
	事件コード	区分	事件の種別	「出生」「認知」
	事件本人区分	区分	事件本人の識別	「出生子」「棄児」「父」
	失効区分	区分	不受理申出の失効理由	「終了」「取下」「失効」
	死亡区分	区分	戦死、戦傷死の識別	「戦死」「戦傷死」
	就籍原因	区分	就籍の原因の識別	「家庭裁判所の許可」
	出生子区分	区分	出生子の嫡、非嫡等の識別	「嫡出子」「準正嫡出子」
	出生証明書区分	区分	出生証明書の有無及び証明者の識別	「無」「医師」「助産婦」
	出生裁判区分	区分	出生の裁判の種別	「嫡出否認」
	出生親権区分	区分		「調停」「裁判」
	出張所番号	区分	支所、出張所等の識別番号	「数字」
	出力区分	区分	戸籍、身分事項の出力表示の可不可	「可」「不可」
	種別(裁判)区分	区分	種別(裁判)の識別	「協議」「調停成立」
	受理処理照会区分	区分	受理処理照会の識別	「無」「照会中」
	受理送付区分	区分	受理と送付の識別	「受理」「送付」
	受領番号	合成	受付、受領識別の固有番号	西暦下2桁+順番号+枝
	準禁治産者区分	区分	準禁治産者の該当有無	「無」「有」
	渉外区分	区分	民二5500号通達第4.4の識別	「渉外」「外国人」
	証書提出区分	区分	届出と証書提出の区分	「届出」
	称する氏区分	区分	婚姻後の夫婦の氏	「夫の氏」「妻の氏」
	初再婚区分	区分	初婚と再婚の識別	「初婚」「再婚」
	除籍事由	区分	縁組での除籍事由	「夫の縁組」「妻の縁組」
	処分区分	区分	届出、申請書等の処分結果	「受理」「不受理」「保留」
	親権指定者の有無	区分	親権指定者の有無	「無」「有」
	親権者区分	区分	親権者となりうる者の資格	「父」「母」「養父」「養母」
	親権届出区分	区分	親権届の種別	「親権者指定」「親権喪失」
	審査完了区分	区分	審査完了の識別	「未」「完了」
	審査の準拠法	区分	認知での審査要件準拠法の識別	「日本法」
	審査不可区分	区分	異動審査対象外とする区分	
	推定区分	区分	推定、不詳の識別	「推定」
	生死区分	区分	生死の識別	「生存者」「死亡者」
	成年区分	区分	成年、未成年の識別	「未成年」「成年」

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

索引	付設対象	方式	目的	付設区分具体例
	性別	区分	性別の識別	「男」「女」「不詳」
	世帯員区分	区分	世帯主、構成員の識別	「世帯主」「構成員」
	世帯主との続柄	区分	住民票上の(世帯主との)続柄	「世帯主」「妻」「夫」
	操作員資格区分	区分	~~捜査~~操作員の資格区分	「適」「不適」
	喪失原因区分	区分	喪失原因の識別	「重国籍者の国籍選択」
	送達確認区分	区分	送達確認ハガキの返信(到着)の識別	「到着済」「未到着」
	送付書類区分	区分	送付必要書類の有無	「無」「有」

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

索引	付設対象	方式	目的	付設区分具体例
た				
	胎児認知区分	区分	胎児認知の有無	「無」「有」
	代諾者有無区分	区分	縁組での代諾者の有無	「無」「有」
	遅延理由区分	区分	遅延理由の有無、場所の識別	「無」「国内有」「国外有」
	嫡出子例外区分	区分	嫡出子判定の審査例外の有無	「無」「有」
	続柄	区分	父母との続柄、養父母との続柄	「長男」「長女」「養子」
	転婚区分	区分	転婚の有無	「無」「有」
	同一戸籍縁組	区分	同一戸籍内の縁組かどうかの判定	「同一戸籍内縁組」
	同一人再婚区分	区分	同一人同士の再婚	「同一人以外」「同一人」
	同時届区分	区分	同時届の識別	「無」「親権者指定届」
	同籍区分	区分	同一戸籍かどうかの識別	「同一戸籍」「他戸籍」
	同籍者有無区分	区分	氏変更等での同籍者の有無	「無」「有」
	同籍者区分	区分	配偶者や構成員などの識別	「無」「配偶者のみ」
	動態区分	区分	人口動態処理の要不要	「要」「不要」
	届書送付目録区分	区分	届書送付目録の有無	「無」「有」
	届書排他区分	区分	届書の状況(データ・ロック)	「未」「排他(使用中)」
	届区分	区分	届出の種類	「創設」「報告」
	届後戸籍での配偶者区分	区分	届後戸籍での配偶者の識別	「未」「生存配偶者」
	届後本籍区分	区分	届後本籍の識別	「入籍」「新本籍編製」
	届出選択番号	区分	届出選択番号の識別	「出生届」「認知届」
	届出人区分	区分	届出人の識別	「届出人」
な				
	入籍相手区分	区分	入籍相手の識別	「無」「父」「母」「父母」
	入籍者種別	区分	入籍の種別	「入籍人単独」「配偶者同時」
	入籍事由区分	区分	入籍事由の種別	「氏を称する入籍」
	認知種別区分	区分	認知の種類の識別	「任意認知」「遺言認知」
	認知承諾者	区分	認知の承諾者の有無、種別	「無」「胎児の母」

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

索引	付設対象	方式	目的	付設区分具体例
は				
	配偶者有無区分	区分	配偶者の有無	「無」「有」
	配偶者区分	区分	配偶者の識別と種別	「夫」「妻」「生存配偶者」
	配偶者同一戸籍	区分		「配偶者と同一戸籍」
	廃除した人の資格区分	区分	廃除した人の資格の識別	続柄に同じ
	破産宣告人区分	区分	破産宣告人の該当有無	「無」「有」
	犯歴区分	区分	犯罪歴の有無	「無」「有」
	番号種別	区分	番号の識別	「戸籍番号」「個人番号」
	被後見人区分	区分	被後見人の種別	「未成年者」「禁治産者」
	筆頭者区分	区分	筆頭者と構成員の識別	「筆頭者」「構成員」
	被認知者区分	区分	被認知者の識別	「胎児」「未成年」「成年」
	復する氏区分	区分	復氏届の復する氏の識別	「婚姻直前の氏」
	不受理申出区分	区分	不受理申出書の有無	「無」「有」
	不受理申出処分区分	区分	不受理申出対象の届出の処理判定	「可」「不可」
	保佐届出原因	区分	保佐届の原因の識別	「開始:準禁治裁判確定」
	保留区分	区分	保留の有無	「無」「保留」
	本籍・住所コード	桁別	本籍、住所の識別	「北海道…」
	本籍不分明区分	区分	本籍不明者、認識不能者等の届出報告の識別	「死亡届」「92条1の報告」
	本非区分	区分	本籍と非本籍の識別	「本籍」「非本籍」

コード設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1

索引	付設対象	方式	目的	付設区分具体例
ま				
	埋火葬許可証発行区分	区分	埋葬･火葬許可証の識別	「不要」「火葬許可証」 「埋葬許可証」
	身分事項記録コード	区分	身分事項DBの身分事項記載種別の識別	「子の記載」「母の記載」
	身分事項タイトルコード	区分	身分事項のタイトルの識別	「出生」「子の出生」
	名義使用区分	区分	転籍での夫婦双方の名義使用の識別	「夫」「妻」「未使用」
	メッセージ	合成	確認及びエラー･メッセージの識別	「項目エラーが…」
	戻る戸籍での筆頭者区分	区分	戻る戸籍での筆頭者の識別	「構成員」「筆頭者」
ら				
	離縁申立人区分	区分	離縁申立人の識別	「養子」「養親」
	離婚申立人区分	区分	離婚申立人の識別	「夫」「妻」

第5.8.(2)

コード一覧表

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	コード一覧表	以下コードを追加 ・「改製不適合区分」 ・「検索目的区分」 ・「戸籍種別」
2	R3 連携システムに係る修正	B01、 B02、 B03	コード一覧表	以下コードを追加 ・「不受理申出区分」
3	R3 標準仕様書修正	－		「条文等R3版における変更一覧_届書入力処理」による修正 「伺い」を「照会」に変更
4		－		「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」及び「届書入力処理誤記一覧_R2.2版統合作業指摘」による修正
5	R4	B01、 指摘事項管理表№.95	コード一覧表	個人状態ファイルに注意喚起区分を追加したことによる修正 ・注意喚起区分をコードに追加
6		B04		送達確認書の郵送事務が残ることによる修正 ・送達確認区分に「4 送信済」を追加
7		申し送り事項一覧№.9		受付ファイルの発送日を、発送日と発信日に切り分ける修正 ・届書等情報送信区分をコードに追加
8		－		受付事件コードは受付ファイルの構成項目であることから、削除したコードの復活による修正(基準書も同様) ・「4103 未成年後見人更迭」「4112 未成年後見監督人更迭」を復活 後見原因区分の抹消線記載コードを他の処置と合わせて削除する ・「21 更迭:前任者死亡」「22 前任者辞任」「23 前任者改任」「24 前任者資格喪失」

コード一覧表				作成日付		改訂日付	版
				平成6年12月 1日		令和4年3月31日	R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
	インデックス　＊1	出生日			4		表示時は、項目の前後に「【」、「】」を付ける exp. 【出生日】 【出生地】 コード付けはメーカー独自 但し、出力順等の規則有り。ファイル仕様に委ねる。
		出生地					
		届出日					
		届出人					
		↓					
	受付事件コード	出生届		(01)	4		【養子縁組(実方との親族関係終了)】
			出生	0101			
			出生(国籍留保)	0102			
			出生(認知)	0103			
			出生(棄児発見)	0104			
			出生(認知･国籍留保)	0105			
		認知届		(02)			
			認知	0201			
			認知(胎児)	0202			
			認知(遺言)	0203			
			認知(裁判)	0204			
		養子縁組届		(03)			
			養子縁組	0301			
			養子縁組 (実方と親族関係終了)	0302			
		養子離縁届		(04)			
			養子離縁	0401			
			養子離縁(調停)	0402			
			養子離縁(裁判)	0403			
		特別養子縁組届		(05)			
			特別養子縁組	0501			
		特別養子離縁届		(06)			
			特別養子離縁	0601			
		戸籍法73条の2の届		(07)			
			戸籍法73条の2の氏変更	0701			
		戸籍法69条の2の届		(08)			
			戸籍法69条の2の氏変更	0801			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		婚姻届	(09)			
		婚姻	0901			
		離婚届	(10)			
		離婚	1001			
		離婚(調停)	1002			
		離婚(裁判)	1003			
		戸籍法77条の2の届	(11)			
		戸籍法77条の2の氏変更	1101			
		戸籍法75条の2の届	(12)			
		戸籍法75条の2の氏変更	1201			
		親権届	(13)			
		親権者指定	1301			
		親権者指定(調停)	1302			
		親権者指定(裁判)	1303			
		親権者変更(調停)	1304			
		親権者変更(裁判)	1305			
		親権喪失(裁判)	1306			
		管理権喪失(裁判)	1307			
		親権喪失取消し	1308			
		管理権喪失取消し	1309			
		親権者辞任	1310			
		管理権者辞任	1311			
		親権回復	1312			
		管理権回復	1313			
		親権喪失　(嘱託)	1314			
		管理権喪失(嘱託)	1315			
		親権停止代行選任(嘱託)	1316			【親権停止代行者選任(嘱託)】
		親権停止代行改任(嘱託)	1317			【親権停止代行者改任(嘱託)】
		管理権停止代行選任(嘱託)	1318			【管理権停止代行者選任(嘱託)】
		管理権停止代行改任(嘱託)	1319			【管理権停止代行者改任(嘱託)】
		親権停止(嘱託)	1320			2011年6月3日の民法改正により新設
		親権停止取消し	1321			2011年6月3日の民法改正により新設
		後見届	(14)			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
			後見開始	1401			
			後見終了	1402			
			後見人更迭	1403			
			後見人辞任(嘱託)	1404			
			後見人改任(嘱託)	1405			
			後見命令(嘱託)	1406			
			後見停止代行選任(嘱託)	1407			【後見停止代行者選任(嘱託)】
			後見停止代行改任(嘱託)	1408			【後見停止代行者改任(嘱託)】
			財産管理者改任(嘱託)	1409			
			後見監督開始	1410			
			後見監督終了	1411			
			後見監督人更迭	1412			
			後見監督人辞任(嘱託)	1413			
			後見監督人解任(嘱託)	1414			
			後見監督停止代行選任(嘱託)	1415			【後見監督停止代行者選任(嘱託)】
			財産管理者改任代行改任(嘱託)	1416			【後見監督停止代行者改任(嘱託)】
			後見職務代行改任(嘱託)	1417 *2			
		保佐届		(15)			
			保佐開始	1501			
			保佐終了	1502			
			保佐人更迭	1503			
			保佐人辞任(嘱託)	1504			
			保佐人改任(嘱託)	1505			
			保佐命令(嘱託)	1506			
			保佐停止代行選任(嘱託)	1507			
			保佐停止代行改人(嘱託)	1508			【保佐停止代行者選任(嘱託)】
			財産管理者改任(嘱託)	1509			【保佐停止代行者改任(嘱託)】
		死亡届		(16)			
			死亡	1601			
			死亡(高齢者消除)	1602 *2			
		失踪届		(17)			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
			失踪宣告	1701			
		復氏届		(18)			
			復氏	1801			
		姻族関係終了届		(19)			
			姻族関係終了	1901			
		推定相続人廃除届		(20)			
			推定相続人廃除(調停)	2001			
			推定相続人廃除(裁判)	2002			
		入籍届		(21)			
			入籍	2101			
		分籍届		(22)			
			分籍	2201			
		国籍取得届		(23)			
			国籍取得	2301			
		帰化届		(24)			
			帰化	2401			
		国籍喪失届		(25)			
			国籍喪失	2501			
			国籍喪失(国籍離脱)	2502			
		国籍選択届		(26)			
			国籍選択	2601			
		外国国籍喪失届		(27)			
			外国国籍喪失	2701			
		氏の変更届		(28)			
			戸籍法107条1項の氏変更	2801			
		戸籍法107条2項の届		(29)			
			戸籍法107条2項の氏変更	2901			
		戸籍法107条3項の届		(30)			
			戸籍法107条3項の氏変更	3001			
		戸籍107条4項の届		(31)			
			戸籍法107条4項の氏変更	3101			
		名の変更届		(32)			
			名の変更	3201			
		転籍届		(33)			
			転籍	3301			
		就籍届		(34)			
			就籍	3401			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		縁組取消届		(35)			
			縁組取消し	3501			
		離縁取消届		(36)			
			離縁取消し	3601			
		婚姻取消届		(37)			
			婚姻取消し	3701			
		離婚取消届		(38)			
			離婚取消し	3801			
		失踪宣告取消届		(39)			
			失踪宣告取消し	3901			
		推定相続人廃除取消届		(40)			
			推定相続人廃除取消し(調停)	4001			
			推定相続人廃除取消し(裁判)	4002			
		その他		(44)			
			その他	4401			
			その他(本籍分明)	4402			
			その他(胎児死産)	4403			
			その他(死亡)	4404			
		戸籍訂正		(50)			
			訂正(市区町村長の職権)	5001			
			訂正(戸籍法24条2項)	5002			
			訂正(戸籍法113条)	5003			
			訂正(戸籍法114条)	5004			
			訂正(戸籍法116条)	5005			
		更正		(70)			
			更正	7001			
			続柄の記載更正(嘱託)	7003			平成15年法律第111号3条対応
			続柄の記載更正(申出)	7004			第8.3版にて追加
		追完		(80)			
			追完	8001			
		戸籍再製		(95)			【再製】
			戸籍再製	9501			
		未成年者の後見届		(41)			
			未成年者の後見開始	4101			
			未成年者の後見終了	4102			
			未成年後見人更迭	4103			
			未成年後見人辞任(嘱託)	4104			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		未成年後見人解任(嘱託)	4105			
		未成年者の後見停止代行者選任(嘱託)	4107			
		未成年者の後見停止代行者改任(嘱託)	4108			
		未成年者の後見監督開始	4110			
		未成年者の後見監督終了	4111			
		未成年後見監督人更迭	4112			
		未成年後見監督人辞任(嘱託)	4113			
		未成年後見監督人解任(嘱託)	4114			
		未成年者の後見監督停止代行者選任(嘱託)	4115			
		未成年者の後見監督停止代行者改任(嘱託)	4116			
		未成年後見人選任(嘱託)	4117			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人地位喪失	4118			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人選任(嘱託)	4119			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人地位喪失	4120			2011年6月3日の民法改正により新設(民法に明文化されていない)
		未成年者の後見届	(41)			
		未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め(嘱託)	4121			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定め(嘱託)	4122			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定め(嘱託)	4123			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消し(嘱託)	4124			211年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの取消し(嘱託)	4125			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消し(嘱託)	4126			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定め(嘱託)	4127			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定め(嘱託)	4128			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定め(嘱託)	4129			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限	4130			2011年6月3日の民法改正に

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		定する定めの取消し(嘱託)				より新設
		未成年者の後見届	(41)			
		未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの取消し(嘱託)	4131			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消し(嘱託)	4132			2011年6月3日の民法改正により新設
	氏区分	婚姻前の氏	1	1		離縁(同時73の2も含) 離婚(同時77の2も含) 復氏の各届で使い分ける
		転婚前の氏	2			
		新しい氏	3			
	縁組離縁形態区分 [縁組･離縁形態区分]	養子と養父	01	2		
		養子と養母	02			
		養子と養父母	03			
		養女と養父	04			
		養女と養母	05			
		養女と養父母	06			
		養子夫婦と養父	07			
		養子夫婦と養母	08			
		養子と養父･養女と養母	09			
		養子と養父･養女と養父母	10			
		養子と養母･養女と養父	11			
		養子と養母･養女と養父母	12			
		養子と養父母･養女と養父	13			
		養子と養父母･養女と養母	14			
		養子と養父母･養女と養父母	15			
	縁組成立法区分 [縁組の準拠法区分]	日本法	0	1		離縁、同時73の2で使用
		日本法以外	1			
	外国人父母区分	父	0	1		
		母	1			
		養父	2			
		養母	3			
	外人区分 [外国人区分]	日本人	0	1		
		外国人	1			
	改製不適合区分	改製不適合戸籍でない	0	1		
		改製不適合戸籍（紙）	1			
		改製不適合戸籍（磁気）	2			
	確認区分	Yes	1	1		

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		No	2			
	監護者の有無 [監護者の有無区分]	有	Y	1		面面入力の場合は任意
		無	N			
	管掌者コード*1		数字	4		1～2桁　世代 3～4桁　資格該当者
	関連受領番号*1		数字	7		「受領番号」を参照
	帰化種別 [帰化の種別区分]	単身者の帰化	1	1		
		夫婦の片方 (日本人配偶者有)	2			[夫婦の片方(日本人配偶者有)]
		夫婦の片方 (日本人配偶者無)	3			[夫婦の片方(日本人配偶者無)]
		夫婦の帰化	4			
	記録区分	戸籍事項記録区分		1		
		既存の記録	0			
		審査結果で記録	1			
		移記処理で記録	2			
		身分事項記録区分				
		既存の記録	0			
		審査結果で記録	1			
		移記処理(事件別)で記録	2			
		移記処理(個人情報)で記録	3			
	共同親権有無区分 [共同親権の有無区分]	無	0	1		
		有	1			
	業務選択番号*1	検索処理	01	2		
		異動処理	02			
		移記事項入力処理	03			
		決裁処理	04			
		証明処理	05			
		統計処理	06			
		帳票出力処理	07			
		各種ファイル更新処理	08			
		受領番号確保処理	09			
		関連業務処理	10			
		訂正・更正・追完、審査結果入力処理	11			
	禁治産者区分	無	0	1		システム自動、手入力個人状態ファイル使用
		有	1			

コード一覧表				作成日付	改訂日付	版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	決裁区分	未決裁	0	1		『2』は、未使用
		決裁	1			
		修正	3			
		欠番	4			
	元号 [元号区分]	元治	Y	1	慶応以前は、アルファベットを逆順 明治以降は、数字を昇順で使用する	改元の日
		慶応	Z			(1865)元2.4.7
		明治	1			(1865)慶4.9.8
		大正	2			(1912)明45.7.30
		昭和	3			(1926)大15.12.25
		平成	4			(1989)昭64.1.7翌日
		令和	5			(2019)平31.4.30翌日
	検索目的区分	証明書等の交付業務	1	1		
		戸籍の届出業務	2			
		戸籍の訂正等業務	3			
		戸籍の相談業務	4			
		その他戸籍業務	5			
	後見人区分	後見人	1	1		
		後見監督人	2			
		未成年後見人	3			
		未成年後見監督人	4			
	後見原因区分 [後見届出の原因区分]	開始:親権行使者不在	11	2	1桁:種別 2桁:原因	
		親権行使者 管理権喪失	12			
						削除
						削除
						22版削除
		未成年後見監督人就職	16			
						2011年6月3日の民法改正により削除
						削除
		終了:親権者親権回復	32			
		親権者管理権回復	33			
						[被後見人に対する親権回復] 削除
		未成年被後見人成年	37			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		未成年被後見人親権に服する	38			
		未成年後見人監督人任務終了	39			
						22版削除
						22版削除
		嘱託:未成年後見人選任	51			嘱託記載の届書対応により新設(22版)
		未成年後見人選任親権者不在	52			
		未成年後見人選任管理権喪失	53			
		未成年後見監督人選任	54			
	後見人縁組区分	無	0	1		
		有	1			
	更正区分 (父母欄)	無	1	1		
		父	2			
		母	3			
		父母	4			
		養父	5			
		養母	6			
		養父母	7			
		父・養母	8			
		母・養父	9			
	国籍・国名 *1	アイスランド	001	3		各自治体独自で可 (サンプル提示)
		アイルランド	002			
		アゼルバイジャン	003			
		アフガニスタン	004			
		アメリカ合衆国	005			
		アラブ首長国連邦	006			
			:			
			:			
		エジプト	030			
		エストニア	031			
		エティオピア	032			
			:			
			:			
		ケニア	060			
		コスタリカ	061			
		コモロ	062			
			:			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
			:			
		セネガル	090			
		セントヴィンセント	091			
			:			
			:			
		ニカラグァ	120			
		ニジェール	121			
			:			
			:			
		ペルー	150			
		ベルギー	151			
			:			
		(国籍未特定)	999	……画面表示の際は、「***」or「---」等で表示		
	国籍取得区分	国籍法3条	1	1		
		国籍法17条1項	2			
		国籍法17条2項	3			
		国籍法附則5条1項	4			
		国籍法附則6条1項	5			
	国籍喪失原因 [国籍喪失の原因区分]	外国籍取得	1	1		
		国籍離脱	2			
		外国籍選択	3			
		国籍選択催告・不選択	4			(国籍喪失で使用)
		国籍喪失宣告	5			
	国籍留保区分	無	0	1		
		父	1			
		母	2			
		父母	3			
		法定代理人	4			
	個人異動区分	(記録なし)	0	1		
		記録	1			
		入籍	2			
		除籍	3			
		入籍除籍	4 *2			表示“入除”
	個人異動形態区分	異動なし	0	1		
		本→本の異動	1		[本籍地から本籍地への異動]	

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		非→本の異動	2		[非本籍地から本籍地への異動]	
		本→非の異動	3		[本籍地から非本籍地への異動]	
	個人除区分 [個人の除籍区分]	在籍者	0	1		
		除籍者	1			
		戸籍消除者	2			
		消除者	3			
		除籍者及び消除者	4			
	個人番号 *1		数字	10		個人単位に自動付番
	戸籍異動区分		0	1		[処理中でない戸籍]
		処理中(データ・ロック)	1			[処理中]
	戸籍事項記録コード		(00)	4		
		戸籍編製事項の記録	0001			
		戸籍消除事項の記録	0002			
		戸籍回復事項の記録	0003			
		戸籍改製事項の記録	0004			
		戸籍再製事項の記録	0005			
		戸籍法73条の2の氏変更	(07)			
		戸籍法73条の2の氏変更の記録	0701			
		戸籍法69条の2の氏変更	(08)			
		戸籍法69条の2の氏変更の記録	0801			
		戸籍法77条の2の氏変更	(11)			
		戸籍法77条の2の氏変更の記録	1101			
		戸籍法75条の2の氏変更	(12)			
		戸籍法75条の2の氏変更の記録	1201			
		戸籍法107条1項の氏変更	(28)			
		戸籍法107条1項の氏変更の記録	2801			
		戸籍法107条2項の氏変更	(29)			
		戸籍法107条2項の氏変更の記録	2901			
		戸籍法107条3項の氏変更	(30)			
		戸籍法107条3項の氏変更の記録	3001			
		戸籍法107条4項の氏変更	(31)			
		戸籍法107条4項の氏変更の記録	3101			
		転籍	(33)			
		転籍の記録	3301			
		訂正	(50)			
		基本事項の訂正の記録	5001			
		基本事項の文字訂正の記録	5011			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		記録		(51)			
			基本事項の記録	5101			5101の「*」を削除
		消除		(52)			
			基本事項の消除の記録	5201			
		移記		(53)			
			移記による基本事項の消除	5301			
		入籍		(54)			
			入籍の記録 ＊	5401			
			父母の入除籍の記録 ＊	5402			
		除籍		(55)			
			除籍の記録 ＊	5501			
		回復		(56)			
			回復の記録 ＊	5601			5601に「*」を追加
		引取り		(57)			
			消除の記録 ＊	5701			
		子の復籍		(58)			
			父母の入除籍の記録 ＊	5801			
		更正		(70)			
			基本事項の更正の記録	7001			
			基本事項の文字更正の記録	7011			
		追究		(80)			
			追究の記録	8001			
		外国人配偶者の国籍変更		(90)			
			日本人配偶者の記録 ＊	9001			
		外国人配偶者の氏名変更		(91)			
			日本人配偶者の記録 ＊	9101			
	戸籍事項タイトルコード			(00)			
			戸籍編製	0001	4		
			戸籍消除	0002			
			戸籍回復	0003			
			戸籍改製	0004			
			戸籍再製	0005			
		戸籍法73条の2の氏変更		(07)			
			氏の変更	0701			
		戸籍法69条の2の氏変更		(08)			
			氏の変更	0801			
		戸籍法77条の2の氏変更		(11)			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
			氏の変更	1101			
		戸籍法75条の2の氏変更		(12)			
			氏の変更	1201			
		戸籍法107条1項の氏変更		(28)			
			氏の変更	2801			
		戸籍法107条2項の氏変更		(29)			
			氏の変更	2901			
		戸籍法107条3項の氏変更		(30)			
			氏の変更	3001			
		戸籍法107条4項の氏変更		(31)			
			氏の変更	3101			
		転籍		(33)			
			転籍	3301			
		訂正		(50)			
			訂正	5001			
			訂正	5002			段落ちして表示
			文字訂正	5011			
			文字関連訂正	5012			
			文字関連訂正 ＊	5013			段落ちして表示
			文字訂正 ＊	5014			
		記録		(51)			
			記録 ＊	5101			
			記録	5102			段落ちして表示
		消除		(52)			
			消除	5201			
		移記		(53)			
			移記	5301			
			移記	5302			段落ちして表示
		入籍		(54)			
			入籍 ＊	5401			
			子の入籍 ＊	5402			
		除籍		(55)			
			除籍 ＊	5501			
		回復		(56)			
			回復 ＊	5601			5601に「*」を追加
		引取り		(57)			
			引取り ＊	5701			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		子の復籍		(58)			
			子の復籍 ＊	5801			
		更正		(70)			
			更正	7001			
			更正 ＊	7002			7002に「*」を追加 段落ちして表示
			文字更正	7011			
			文字関連更正	7012			
			文字関連更正 ＊	7013			7013、7014に「*」 を追加 段落ちして表示
			文字更正 ＊	7014			
		追完		(80)			
			追完	8001			
			追完	8002			段落ちして表示
		外国人配偶者の国籍変更		(90)			
			配偶者の国籍変更 ＊	9001			
		外国人配偶者の氏名変更		(91)			
			配偶者の氏名変更 ＊	9101			
	戸籍種別	戸籍		1	2		
		除籍		2			
		改製原戸籍		3			
		再製原戸籍		4			
		除籍（電算化前）		5			
		司法大臣原戸		6			
		昭和改製原戸籍		7			
		平成改製原戸籍		8			
		再製原除籍		9			
		再製原新改（平成改製原）		10			
	戸籍除区分 [戸籍･除籍区分]	戸籍		0	1		
		除籍		1			
		改製原戸籍		2			
		再製原戸籍		3			
	戸籍番号 ＊1			数字	10		戸籍単位に自 動付番
	戸籍編製区分	新戸籍編製		1	1		
		全部除籍		2			
		変動なし		3			
		新戸･全除		4			[新戸籍編製･ 全部除籍]
	戸籍変動区分	離婚･離婚同時77条の2			1	[離婚のみ]	(画面)
			夫は元の戸籍に戻る	1			

コード一覧表				作成日付		改訂日付	版
				平成6年12月 1日		令和4年3月31日	R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
			夫は新戸籍編製	2		[夫は新戸籍を編製する] [妻は新戸籍を編製する]	婚姻前に戻る者の戸籍区分を入力
			妻は元の戸籍に戻る	3			
			妻は新戸籍編製	4			
			変動なし	5			
		養子縁組					
			養親の現在の戸籍に入る	1			
			養親の新戸籍に入る	2			
			養子夫婦で新しい戸籍をつくる	3			[養子夫婦で新戸籍を編製する]
			養子の戸籍に変動がない	4			
			養子はすべて外国人	5			
		養子離縁					
			元の戸籍に戻る	1			
			新戸籍を編製する	2			
			戸籍に変動がない	3			
		特別養子縁組					
			本籍と同一の場所に新戸籍をつくった後養親の戸籍に入る	1			[同一本籍地に新戸籍を編製した後養親の戸籍に入る]
			養子の戸籍に変動がない	2			
			本籍と同一の場所に新戸籍をつくる	3			[同一本籍地に新戸籍を編製する]
			その他(外国人の場合等)	4			
		復氏					
			元の戸籍に戻る	1			
			新戸籍編製	2			[新戸籍を編製する]
		入籍					
			既にある戸籍に入る	1			
			父又は母の新戸籍に入る	2			
			新しい戸籍をつくる	3			[新戸籍を編製する]
		国籍取得					
			父母の戸籍に入る	1			
			父の戸籍に入籍	2			[父の戸籍に入る]
			母の戸籍に入籍	3			[母の戸籍に入る]
			国籍喪失時の戸籍に入籍	4			[国籍喪失時の戸籍に入る]
			新戸籍を編製する	5			
		帰化					
			新戸籍編製	1			[新戸籍を編製する]

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
			父・母(養父・養母)の戸籍に入る	2			
			父・母(養父・養母)で新戸籍編製	3			[父・母(養父・養母)で新戸籍を編製する]
			日本人配偶者の戸籍に入籍	4			[日本人配偶者の戸籍に入る]
			日本人配偶者で新戸籍編製	5			[日本人配偶者の新戸籍を編製する]
			夫の氏の新戸籍編製	6			[夫の氏の新戸籍を編製する]
			妻の氏の新戸籍編製	7			[妻の氏の新戸籍を編製する]
		就籍					
			新戸籍編製	1			[新戸籍を編製する]
			父母の現在戸籍に入る	2			[父母の現在の戸籍に入る]
			配偶者の戸籍に入る	3			
	戸籍法107条3項の原因区分	離婚		1	1		
		婚姻取消し		2			
		配偶者死亡		3			
	午前午後区分 [午前・午後区分]	午前		1	1		
		午後		2			
	婚姻区分	未婚		0	1		
		婚姻中		1			
	婚姻事項有無 [婚姻事項の有無区分]	無		0	1		
		有		1			
	在外送付区分 [在外公館からの送付区分]	受理分		0	1		
		国内からの送付		1			
		在外公館の直接送付		2			[在外公館からの直接送付]
		在外公館の国内経由		3			[在外公館から国内を経由]
	裁判所通知区分 [裁判所からの通知区分]	無		0	1		手入力 個人状態ファイル使用
		有		1			
	裁判成立地 [裁判の成立地区分]	日本		0	1		
		外国		1			
	資格区分	[未入力]		000	3		
		父		001			
		母		002			
		母の親権者		003			
		母の後見人		004			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		父母	005			
		夫	006			
		妻	007			
		筆頭者	008			
		配偶者	009			
		養父	010			
		養母	011			
		養父母	012			
		養子	013			
		養子夫婦	014			
		養子の離縁協議者	015			
		親権者父	016			
		親権者母	017			
		親権者父母	018			
		親権者養父	019			
		親権者養母	020			
		親権者養父母	021			
		親権を行なう	022			
		親権者となるべき父	023			
		親権者となるべき母	024			
		親権者となるべき父母	025			
		親権者となるべき養父	026			
		親権者となるべき養母	027			
		親権者となるべき養父母	028			
		親権代行者	029			
		後見人	030			
		後見人父	031			
		後見人母	032			
		後見人夫	033			
		後見人妻	034			
		後見人父母	035			
		後見人養父	036			
		後見人養母	037			
		後見人養父母	038			
		後見人となるべき者	039			
		後見人となるべき父	040			
		後見人となるべき母	041			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		後見人となるべき父母	042			
		後見人となるべき養父	043			
		後見人となるべき養母	044			
		後見人となるべき養父母	045			
		後見監督人	046			
		後見監督人父	047			
		後見監督人母	048			
		後見監督人養父	049			
		後見監督人養母	050			
		後任後見人	051			
		後任後見人父	052			
		後任後見人母	053			
		後任後見人養父	054			
		後任後見人養母	055			
		後任後見監督人	056			
		後任後見監督人父	057			
		後任後見監督人母	058			
		後任後見監督人夫	059			
		後任後見監督人妻	060			
		後任後見監督人養父	061			
		後任後見監督人養母	062			
		保佐人	063			
		保佐人父	064			
		保佐人母	065			
		保佐人夫	066			
		保佐人妻	067			
		保佐人養父	068			
		保佐人養母	069			
		後任保佐人	070			[後任の保佐人]
		後任保佐人父	071			[後任の保佐人父]
		後任保佐人母	072			[後任の保佐人母]
		後任保佐人夫	073			[後任の保佐人夫]
		後任保佐人妻	074			[後任の保佐人妻]
		後任保佐人養父	075			[後任の保佐人養父]
		後任保佐人養母	076			[後任の保佐人養母]
		法定代理人	077			
		特別代理人	078			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		医師	079			
		助産婦	080			
		その他の立会人	081			
		親族	082			
		同居の親族※	083		※両面入力のみ	
		同居していない親族※	084		（死亡）	
		同居者	085			
		家主	086			
		地主	087			
		家屋管理人	088			
		土地管理人	089			
		廃除した人	090			
		遺言執行者	091			
		船長	092			
		公設所の長の届出	093 ※1		※病院の長/管理人/監獄の長等 ※2監獄の長等 ※1～3については区分入力し、名称が翻訳された後、具体的な「役職名」を入力する(修正入力)	[公設所の長(届出)]
		公設所の長の報告	094 ※2			[公設所の長(報告)]
		取調官庁又は公署の報告	095 ※3			[取調官庁又は公署(報告)]
		警察官の報告	096 ※2			[警察官(報告)]
		市区町村長	097 ※3			
		事件本人	098			
		その他	099			
		申立人	100			
		相手方	101			
		訴提起者	102		[訴えの提起者]	
		父及び養母	103			
		養父及び母	104			
		子	105			※3:出生届の届出資格
		母の親権者	106			
		成年後見人	107			
		成年後見監督人	108			
		母の未成年後見人	109			
		未成年後見人	110			
		未成年後見人となるべき者	111			
		未成年後見監督人	112			
		後任未成年後見人	113			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		後任未成年後見監督人	114			
		助産師	115			
		補助人	116			
		任意後見人	117			
		任意後見受任者	118			R2.1(令和元年5月法律第17号)
	事件コード	出生	01	2		
		認知	02			
		養子縁組	03			
		養子離縁	04			
		特別養子縁組	05			
		特別養子離縁	06			
		戸籍法73条の2	07			離縁の際に称していた氏を称する届
		戸籍法69条の2	08			
		婚姻	09			
		離婚	10			
		戸籍法77条の2	11			離婚の際に称していた氏を称する届
		戸籍法75条の2	12			
		親権(管理権)	13			
		後見	14			
		保佐	15			
		死亡	16			
		失踪	17			
		復氏	18			
		姻族関係終了	19			
		推定相続人廃除	20			
		入籍	21			
		分籍	22			
		国籍取得	23			
		帰化	24			
		国籍喪失	25			
		国籍選択	26			
		外国国籍喪失	27			
		氏の変更 (戸籍法107条1項)	28			
		戸籍法107条2項	29			[外国人との婚姻による氏の変更届]
		戸籍法107条3項	30			[外国人との離婚による氏の変更届]
		戸籍法107条4項	31			[外国人父母の氏への氏の変更届]

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		名の変更	32			
		転籍	33			
		就籍	34			
		縁組取消し	35			
		離縁取消し	36			
		婚姻取消し	37			
		離婚取消し	38			
		失踪宣告取消し	39			
		推定相続人廃除取消し	40			
		未成年者の後見	41			
		訂正	50 *2			
		記録	51 *2			
		消除	52 *2			
		移記	53 *2			
		入籍	54 *2			
		除籍	55 *2			
		回復	56 *2			
		引取り	57 *2			
		子の復籍	58 *2			
		更正	70 *2			
		追完	80 *2			
		外国人配偶者の国籍変更	90			民二7002号通達では「50」となっている
		外国人配偶者の氏名変更	91 *2			
	事件本人区分	出生子	01	2		出生
		棄児	02			出生
		父	03			出生・親権
		母	04			出生・親権
		被認知者	05			認知
		認知者	06			認知・胎児認知
		胎児の母	07			胎児認知
		養父	08			養子縁組・養子離縁
		養母	09			養子縁組・養子離縁
		養子	10			養子縁組・養子離縁
		養女	11			養子縁組・養子離縁

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		夫	12			婚姻･離婚
		妻	13			婚姻･離婚
		氏続称者	14		[従前の氏を称する者]	77の2･73の2
		未成年者	15			親権(管理権)
		親権者	16			親権(管理権)
		親権喪失者	17			親権(管理権)
		親権喪失取消者	18			親権(管理権)
		親権辞任者	19			親権(管理権)
		親権回復者	20			親権(管理権)
		管理権者	21			親権(管理権)
		管理権喪失者	22			親権(管理権)
		管理権喪失取消者	23			親権(管理権)
		管理権辞任者	24			親権(管理権)
		管理権回復者	25			親権(管理権)
		被後見人	26			後見
		後見人	27			後見
		後見監督人	28			後見
		被保佐人	29			保佐
		保佐人	30			保佐
		死亡者	31			死亡
		失踪者	32			失踪
		失踪取消者	33		[失踪宣告取消者]	失踪
		生存配偶者	34			復氏
		推定相続人	35			推定相続人廃除
		入籍者	36			入籍
		分籍者	37			分籍
		国籍取得者	38			国籍取得
		帰化者	39			帰化
		国籍喪失者	40			国籍喪失
		国籍選択者	41			国籍選択
		外国国籍喪失者	42			外国国籍喪失
		名の変更者	43			名の変更
		筆頭者	44		[戸籍の筆頭者]	転籍･氏の変更
		配偶者	45			転籍･氏の変更
		就籍者	46			就籍
			47			欠番
		姻族関係終了者	48			姻族関係終了

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		親権協議者	49			親権
		前任後見人	50		[前任の後見人]	後見
		前任後見監督人	51		[前任の後見監督人]	後見
		前任保佐人	52		[前任の保佐人]	保佐
		氏変更者	53		[氏の変更者]	107-2、3、4
		胎児	54			胎児(胎児認知)
		未成年被後見人	55			未成年者の後見
		未成年後見人	56			未成年者の後見
		未成年後見監督人	57			未成年者の後見
		前任の未成年後見人	58			未成年者の後見
		前任の未成年後見監督人	59			未成年者の後見
		親権停止者	60			2011年6月3日の民法改正により新設
		親権停止取消者	61			
		事件本人	99			
	失効区分	(有効)	0	1		不受理ファイルにて使用
		終了	1			
		取下	2			[取下げ]
		失効	3			
	死亡区分	戦死	1	1		
		戦傷死	2			
	就籍原因 [就籍の原因区分]	家庭裁判所の許可	スペース	1		
		国籍の存在確認の審判	1			
		親子関係不存在確認の審判	2			
	出生子区分	嫡出子	1	1		
		準正嫡出子	2			
		非嫡出子	3			
		棄児	4			
	出生証明書区分	無	0	1		
		医師･助産婦	1			
		その他	2			
	出生裁判区分 [出生子の裁判区分]	無	0	1		
		嫡出否認	1			
		親子関係不存在	2			
		父を定める訴え	3			
		強制認知	4			[認知]
	出生親権区分 [出生子の親権区分]	無	0	1		

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		調停		1			
		裁判		2			
	出張所番号 *1			数字	3		
	出力区分	可		0又は空文字	1		
		不可		0以外の数字			
	種別(裁判)区分	親権			1		
			協議	1			
			調停成立	2			
			許可の審判	3			
			審判確定	4			
		推定相続人廃除					
			調停成立	1			
			審判確定	2			
			判決	3			
		養子離縁					
			協議離縁	1			
			裁判離縁(調停)	2			
			裁判離縁(審判)	3			
			裁判離縁(判決)	4			
			死亡者との離縁	5			
			協議+死亡者	6			
			外国方式の離縁	7			
			裁判離縁(和解)	8			
			裁判離縁(認諾)	9			
		離婚					
			協議離婚	1			
			裁判離婚(調停)	2			
			裁判離婚(審判)	3			
			裁判離婚(判決)	4			
			裁判離婚(和解)	5			
			裁判離婚(認諾)	6			
	受理処理照会区分 [受理照会・処理照会区分]	無		0	1		
		照会中		1			
	受理送付区分 [受理・送付区分]	受理		1	1		
		送付		2			
	受領番号			数字	10	1～2桁: 西暦上2桁 3～4桁:	
					(8)		

第13版で修正

[外国の方式による離縁]

人事訴訟法制定に伴い追加

人事訴訟法制定に伴い追加

個人状態ファイル

受付単位に自動付番

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
					西暦下2桁 5～9桁: 順番号 10桁: 枝番(初期0)	西暦上2桁は昇順キーとしてのみ使用し表示しない
	準禁治産者区分	無	0	1		システム自動、手入力 個人状態ファイル使用
		有	1			
	渉外区分	(日本人)	0	1		検索入力時のみスペースで全検索 "0"は一覧表示の時は空欄表示
		渉外	1			
		外国人	2			
	証書提出区分	届出	0	1		
		戸籍法41条証書提出	1			
	称する氏区分	夫の氏	1	1		
		妻の氏	2			
		変更なし	3			(渉外の場合)
	初再婚区分 [初婚･再婚区分]	初婚	0	1		
		再婚(死別)	1			
		再婚(離別)	2			
	除籍事由 [除籍事由区分]	夫の縁組	1	1		
		妻の縁組	2			
	処分区分	受理	1	1		受理は一覧表示の時は空欄表示
		不受理	2			
		受理照会	3			表示用:"受理照"
		処理照会	4			表示用:"処理照"
		返戻	5			
		取下げ	6			
		保留	7			
		受理処分の撤回	8			表示用:"受撤回"
		誤処理	9			
	親権指定者の有無 [親権指定者の有無区分]	無	0	1		
		有	1			
	親権者区分	父	1	1		
		母	2			
		養父	3			
		養母	4			
	親権届出区分	親権者指定	01	2		
		親権者変更	02			
		親権喪失	03			
		親権辞任	04			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		親権回復	05			
		管理権喪失	06			
		管理権辞任	07			[管理権者辞任]
		管理権回復	08			
	審査完了区分	未	0	1		
		完了	1			[未了]
	審査の準拠法 [審査の準拠法区分]	日本法	0	1		
		外国法(認知者)	1			
		外国法(子又は母)	2			
	審査不可区分	(なし)	0	1		
		国籍法改正前の渉外婚姻で父母(養父母)の戸籍に在籍する者	1			
		昭和32年法務省令による改製作業における筆頭者の申出	2			
	推定区分	(なし)	0	1		
		推定	1			
	生死区分	生存者	0	1		
		死亡者	1			
	成年区分	未成年	1	1		
		成年	2			
		成年擬制	3			
	性別 [性別区分]	男	1	1		
		女	2			
		不詳	3			(不詳表示は、空欄)
	世帯員区分 *1	世帯主	1	1		
		構成員	2			
	世帯主との続柄 *1	世帯主	01	6	1～2桁 第一世代 3～4桁 第二世代 5～6桁 第三世代	(サンプル提示) 住民基本台帳事務処理要領に準拠する
		妻	02			
		夫	03			
		妻　未届	04			
		夫　未届	05			
		長男	11			
		二男	12			
		↓	↓			
		九男	19			
		十男	20			
		↓	↓			
		十九男	29			
		長女	31			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		二女	32			
		↓	↓			
		九女	39			
		十女	40			
		↓	↓			
		十九女	49			
		子	50			
		養子	51			
		養女	52			
		養父	53			
		養母	54			
		父	61			
		母	62			
		兄	63			
		弟	64			
		姉	65			
		妹	66			
		縁故者	70			
		同居人	80			
	操作員資格区分	適	0	1		各業務単位に、適･不適の区分を付設
		不適	1			パスワードファイルで使用
	喪失原因区分	外国国籍の取得	1	1		
		重国籍者の国籍離脱	2			
		重国籍者の国籍選択	3			
		国籍選択の催告後の国籍喪失	4			
		国籍喪失の宣言	5			
	送達確認区分	不要	0	1		
		未到着	1			
		到着済	2			
		送達中	3			
		送信済	4			
	送付書類区分	無	0	1		次の送付書類単位に有無の区分を付設 届書 不受理申出 胎児認知 9条2項通知 19条2項通知
		有	1			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	胎児認知区分	無	0	1		不受理ファイル使用
		有	1			
	代諾者有無区分 [代諾者の有無区分]	無	0	1		
		有	1			
	遅延理由区分	無	0	1		
		国内有	1			
		国外有	2			
	嫡出子例外区分	無	0	1		
		有	1			
	注意喚起区分	無	0	1		手入力 個人状態ファイル使用
		ＤＶ支援措置対象者	1			
		その他注意喚起対象者	2			
	続柄 [続柄区分]	男	10	2		(父母との続柄)
		長男	11			
		二男	12			
		↓	↓			
		九男	19			
		十男	20			
		↓	↓			
		十九男	29			
		女	30			
		長女	31			
		二女	32			
		↓	↓			
		九女	39			
		十女	40			
		↓	↓			
		十九女	49			
		養子	51			(養父母との続柄)
		養女	52			
		[空欄]	99			
	転婚区分	無	0	1		
		有	1			
	同一戸籍縁組 [同一戸籍での縁組区分]	その他	0	1		[同一戸籍外の縁組] [同一戸籍内での縁組]
		同一戸籍内縁組	1			
	同一人再婚区分	同一人同士以外の再婚	0	1		共同親権用区分

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		同一人同士の再婚	1			分 (女性のみ)
	同時届区分 [同時届出区分]	無	0	1		離縁、同時73の2で使用
		親権者指定届	1			
		後見開始届	2			
	同籍区分	同一戸籍	0	1		
		他戸籍	1			
	同籍者有無区分	有	0	1		
		無	1			
	同籍者区分	無	0	1		
		配偶者のみ	1			
		配偶者+他構成員	2			[同籍者+他構成員]
		他構成員のみ	3			[他の構成員のみ]
	動態区分 *1	不要	0	1		
		要	1			
	届書送付目録区分	不要	0	1		市町村内に届書あり
		要	1			法務局に届書あり
		目録送付済	2			
	届書等情報送信区分	届書郵送	0又は空白	1		処理通番ファイルで使用
		届書送信	1			
	届書排他区分 [届書の使用区分]	未	0	1		
		排他(使用中)	1			[使用中]
	届区分 [届出区分]	創設	1	1		[創設的届出]
		報告	2			[報告的届出]
	届後戸籍での配偶者区分 [届出後の戸籍における配偶者区分]	未	0	1		配偶者区分の一部
		生存配偶者	3			
	届後本籍区分 [届出後の本籍区分]	入籍	1	1		受付(共通)
		新戸籍編製	2			
	届出選択番号 [届出番号区分]	出生届	1	2		
		認知届	2			(1: [離縁の際に称していた氏を称する届(戸籍法73条の2の届)]
		養子縁組届	3			
		養子離縁届	4			
		特別養子縁組届	5			
		特別養子離縁届	6			
		戸籍法73条の2届 (1	7			(2: [養子離縁届と同時の離縁の際に称していた氏を称する届(戸籍法73条の2の届)]
		養子離縁届 同時戸籍法 (2 73条の2届	8			
		婚姻届	9			(3: [離婚の際に称していた氏を称する届(戸籍

コード一覧表			作成日付 平成6年12月 1日	改訂日付 令和4年3月31日		版 R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		離婚届	10			法77条2の届)]
		戸籍法77条の2届 (3	11			(4: [離婚届と同時の離婚の際に称していた氏を称する届(戸籍法77条の2の届)]
		離婚届　同時戸籍法77条の2届 (4	12			
		親権(管理権)届	13			
		後見届	14			
		保佐届	15			
		死亡届	16			
		失踪届	17			
		復氏届	18			
		姻族関係終了届	19			
		推定相続人廃除届	20			
		入籍届	21			
		分籍届	22			
		国籍取得届	23			
		帰化届	24			(5: [氏の変更届(戸籍法107条1項の届)] (6: 外国人との婚姻による氏の変更届(戸籍法107条2項の届)] (7: [外国人との離婚による氏の変更届(戸籍法107条3項の届)] (8: [外国人父母の氏への氏の変更届(戸籍法107条4項の届)]
		国籍喪失届	25			
		国籍選択届	26			
		外国国籍喪失届	27			
		氏の変更届 (5	28			
		戸籍法107条2項届 (6	29			
		戸籍法107条3項届 (7	30			
		戸籍法107条4項届 (8	31			
		名の変更届	32			
		転籍届	33			
		就籍届	34			
		縁組取消届	35 *3			
		離縁取消届	36 *3			
		婚姻取消届	37 *3			
		離婚取消届	38 *3			
		失踪宣告取消届	39 *3			
		推定相続人廃除取消届	40 *3			
		受理指示	50			
		不受理指示	51 *3			
	届出人区分	届出人以外	0	1		
		届出人	1			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	入籍相手区分	無	1	1		
		父	2			
		母	3			
		父母	4			
		養父	5			
		養母	6			
		養父母	7			
		父及び養母	8			
		母及び養父	9			
	入籍者種別 [入籍者の種別区分]	入籍人単独	1	1		[単独入籍]
		配偶者同時	2			[配偶者と同時入籍]
		入籍人複数	3			[複数人の入籍]
	入籍事由区分	氏を称する入籍	1	1		
		同籍する入籍	2			
		従前の氏を称する入籍	3			
	認知種別区分 [認知の種別区分]	任意認知	1	1		
		裁判認知	2			
	認知承諾者 [認知の承諾者区分]	無	0	1		
		胎児の母	1			
		成年者	2			
		その他	3			
	配偶者有無区分	無	0	1		
		有	1			
	配偶者区分	未	0	1		
		夫	1			
		妻	2			
		生存配偶者	3			
	配偶者同一戸籍 [配偶者との同一戸籍区分]	その他	0	1		
		配偶者と同一戸籍	1			
	廃除した人の資格区分 [推定相続人を廃除した人の資格区分]	父	001	3		
		母	002			
		養父	010			
		養母	011			
		その他	099			
	破産宣告人区分	無	0	1		手入力 個人状態ファイル使用
		有	1			
	犯歴区分 *1	無	0	1		手入力 個人状態ファ

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		有	1			個人状態ファイル使用
	番号種別 [番号の種別区分]	戸籍番号	1	1		番号取得ファイルでの種別
		個人番号	2			
		受領番号	3			
	被後見人区分	未成年者	1	1		
		禁治産者	2			
	筆頭者区分	筆頭者以外	0	1		筆頭者も構成員であるが"0"を構成員として表示可
		筆頭者	1			
	被認知者区分	胎児	1	1		
		未成年	2			
		成年	3			
	復する氏区分 [復する氏の区分]	婚姻直前の氏	1	1		[婚姻直前の氏以外の氏]
		婚姻直前以外の氏	2			
		新しい氏	3			
	不受理申出区分	無	0	1		
		有	1			
	不受理申出処分区分 [不受理申出の処分区分]	可	0	1		
		不可	1			
	保佐届出原因 [保佐届の原因区分]			2	1桁：種別 2桁：原因	削除
		更迭:前任者死亡	21			[更迭:前任者の死亡]
		前任者辞任	22			[　　:前任者の辞任]
		前任者解任	23			[　　:前任者の解任]
		前任者資格喪失	24			[　　:前任者の資格喪失]
		終了:準禁治取消確定	31			[終了:準禁治産宣告の取消し確定]
	保留区分	無	0	1		個人状態ファイル
		保留中	1			
	本籍･住所コード ＊1	北海道……	01……	15 (11)	1～2桁 都道府県(JISコード) 01～47 都道府県名 3～5桁 市区町村(JISコード) 101～199 指定都市名･区名及び特別区名 201～299 市名 301～799 郡名及び町村名	(サンプル表示)
		↓	↓			
		↓	↓			
		青森県……	02……			
		↓	↓			
		↓	↓			
		福島県……	07……			
		↓	↓			
		↓	↓			
		東京都千代田区…	1310102……			

コード一覧表			作成日付 平成6年12月 1日	改訂日付 令和4年3月31日		版 R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		東京都千代田区一番町	13101002000		6～8桁 大字・通称 001～999 大字・通称名 9～11桁 字・丁目 001～099 丁目 101～999 字名・小字名・通称名	
		↓	↓			
		↓	↓			
		静岡県浜松市幸3丁目	22202077003			
		静岡県浜松市幸4丁目	22202077004			
		静岡県浜松市幸5丁目	22202077005			
		↓	↓			
		↓	↓			
		大阪府……	27……			
		大阪府東大阪市……	2722707……			
		↓	↓			
		↓	↓			
		広島県……	34……			
		↓	↓			
		↓	↓			
		佐賀県……	41……			
		↓	↓			
		↓	↓			
		鹿児島県……	46……			
		↓	↓			
		↓	↓			
		沖縄県……	47……			
	本籍不分明区分	死亡届	0	1		
		戸籍法92条1項の報告	1			
		戸籍法92条2項の報告	2			
		戸籍法92条3項の届出	3			
		身元不明者の死亡届	4			
		本籍分明	5			
	本非区分 [本籍・非本籍区分]	本籍	1	1		届書の本非区分 個人(又は戸籍)の本非区分を兼ねる 届書の本非区分 1:本籍分届 2：非本籍分届 個人(又は戸籍)の本非区分 1:本籍人 2：非本籍人とみなす
		非本籍	2			
	埋火葬許可証発行区分 [埋火葬許可証の発行区	不要	0	1		

コード一覧表				作成日付	改訂日付	版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	[埋火葬許可証の発行区分]	火葬許可証	1			
		埋葬許可証	2			
	身分事項記録コード	出生	(01)	4		
		子の記録	0101			
		父母の記録	0102			
		認知	(02)			
		被認知者の記録	0201			
		認知者の記録	0202			
		被認知者の直系卑属の記録	0203			昭和45年3月31日法務省令85号による改正前の記載例
		養子縁組	(03)			
		養子の記録	0301			
		養親の記録	0302			
		養子の配偶者の記録	0303			
		養子離縁	(04)			
		養子の記録	0401			
		養親の記録	0402			
		養子の配偶者の記録	0403			
		特別養子縁組	(05)			
		養子の従前の戸籍の記録	0501			
		養子の新戸籍の記録	0502			
		養子の入籍戸籍の記録	0503			
		養親の記録	0504			養子が外国人の場合の記録
		養子の新戸籍の記録	0505			
		特別養子離縁	(06)			
		養子の記録	0601			
		養親の記録	0602			養子が外国人の場合の記録
		戸籍法73条の2	(07)			
		縁氏続称者の記録	0701			[縁氏を称する者の記録]
		縁氏続称者の配偶者の記録	0702			[縁氏を称する者の配偶者の記録]
		戸籍法69条の2	(08)			
		縁氏続称者の記録	0801			[縁氏を称する者の記録]
		縁氏続称者の配偶者の記録	0802			[縁氏を称する者の配偶者の記録]
		婚姻	(09)			
		夫又は妻の記録	0901			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		離婚		(10)			
			夫又は妻の記録	1001			
			夫又は妻の養父母の記録	1002			
		戸籍法77条の2		(11)			
			婚氏続称者の記録	1101			[婚氏を称する者の記録]
			婚氏続称者の配偶者の記録	1102			[婚氏を称する者の配偶者の記録]
		戸籍法75条の2		(12)			
			婚氏続称者の記録	1201			[婚氏を称する者の記録]
			婚氏続称者(配偶者)の記録	1202			[婚氏を称する者の(配偶者)の記録]
		親権(管理権)		(13)			
			親権に服する者の記録	1301			
		後見		(14)			
			被後見人の記録	1401			
		保佐		(15)			
			準禁治産者の記録	1501			
		死亡		(16)			
			死亡者の記録	1601			
			死亡者の生存配偶者の記録	1602			
			高齢者消除の記録	1603			
		失踪		(17)			
			失踪者の記録	1701			
			失踪者の生存配偶者の記録	1702			
		復氏		(18)			
			復氏者の記録	1801			
			復氏者の配偶者の記録	1802			
		姻族関係終了		(19)			
			姻族関係を終了した生存配偶者の記録	1901			
		推定相続人廃除		(20)			
			推定相続人排除をされた者の記録	2001			
		入籍		(21)			
			入籍する者の記録	2101			
			子の入籍による父又は母の記録	2102			
			入籍する者の配偶者の記録	2103			
		分籍		(22)			
			分籍者の記録	2201			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		国籍取得		(23)			
			国籍取得者の記録	2301			
			国籍取得者の父母の記録	2302			
			国籍取得者の養父母の記録	2303			
			国籍取得者の配偶者の記録	2304			
			国籍取得者の子の記録	2305			
			国籍取得者の養子の記録	2306			
			未成年後見人の国籍取得の記録	2309			
		帰化		(24)			
			帰化者の記録	2401			
			帰化者の父母の記録	2402			
			帰化者の養父母の記録	2403			
			帰化者の配偶者の記録	2404			
			帰化者の子の記録	2405			
			帰化者の養子の記録	2406			
			後見人の帰化の記録	2407			
			保佐人の帰化の記録	2408			
			未成年後見人の帰化の記録	2409			
		国籍喪失		(25)			
			国籍喪失者の記録	2501			
			国籍喪失者の配偶者の記録	2502			
		国籍選択		(26)			
			国籍選択者の記録	2601			
		外国国籍喪失		(27)			
			外国国籍喪失者の記録	2701			
		氏の変更(107条1項)		(28)			「戸籍事項記載別コード」参照 戸籍事項欄のみ
		戸籍法107条2項		(29)			
			戸籍法107条2項の氏変更の変更者の記録	2901			
		戸籍法107条3項		(30)			
			戸籍法107条3項の氏変更の変更者の記録	3001			
			戸籍法107条3項の氏変更の変更者の配偶者の記録	3002			
		戸籍法107条4項		(31)			
			戸籍法107条4項の氏変更の変更者の記録	3101			
		名の変更		(32)			
			名の変更者の記録	3201			
		転籍		(33)			「戸籍事項記載別コード」参照

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
						戸籍事項欄のみ
		就籍	(34)			
		就籍者の記録	3401			
		縁組取消	(35)			
		養子の記録	3501			
		養親の記録	3502			
		養子の配偶者の記録	3503			
		離縁取消	(36)			
		養子の記録	3601			
		養親の記録	3602			
		養子の配偶者の記録	3603			
		婚姻取消し	(37)			
		夫又は妻の記録	3701			
		離婚取消し	(38)			
		夫又は妻の記録	3801			
		失踪宣告取消し	(39)			
		失踪宣告を取り消された者の記録	3901			
		失踪宣告を取り消された者の配偶者の記録	3902			
		推定相続人廃除取消し	(40)			
		推定相続人廃除を取り消された者の記録	4001			
		未成年者の後見	(41)			
		未成年後見を受ける者の記録	4101			
		訂正	(50)			
		基本事項の訂正の記録	5001			
		基本事項の文字訂正の記録	5011			
		記録	(51)			
		基本事項の記録	5101			
		消除	(52)			
		基本事項の消除の記録	5201			
		移記	(53)			
		移記による基本事項の消除の記録	5301			
		入籍	(54)			
		入籍の記録	5401			
		父母の入除籍の記録	5402			
		除籍	(55)			
		除籍の記録	5501			
		回復	(56)			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
			回復の記録	5601			
		引取り		(57)			
			消除の記録	5701			
		子の復籍		(58)			
			父母の入除籍の記録	5801			
		更正		(70)			
			基本事項の更正の記録	7001			
			性別変更の記録	7003			平成１５年法律第１１１号３条対応
			基本事項の文字更正の記録	7011			
		追完		(80)			
			追完の記録	8001			
		外国人配偶者の国籍変更		(90)			
			日本人配偶者の記録	9001			
		外国人配偶者の氏名変更		(91)			
			日本人配偶者の記録	9101			
	身分事項タイトルコード	出生		(01)			
			出生	0101	4		
			子の出生	0102			
		認知		(02)			
			認知	0201			0202は欠番
			親に対する認知	0203			[死亡した子の認知]
		養子縁組		(03)			
			養子縁組	0301			
			配偶者の縁組	0302			
			婿養子縁組	0303			
		養子離縁		(04)			
			養子離縁	0401			
			配偶者の離縁	0402			
		特別養子縁組		(05)			
			特別養子縁組	0501			
			民法817条の2	0502			[特別養子縁組の審判]
		特別養子離縁		(06)			
			特別養子離縁	0601			
		戸籍法73条の2の氏変更		(07)			
			氏の変更	0701			
			配偶者の氏の変更	0702			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		戸籍法69条の2の氏変更		(08)			
			氏の変更	0801			
			配偶者の氏の変更	0802			
		婚姻		(09)			
			婚姻	0901			
			婿養子縁組婚姻	0902			
			入夫婚姻	0903			
		離婚		(10)			
			離婚	1001			
			養子の離婚	1002			
		戸籍法77条の2の氏変更		(11)			
			氏の変更	1101			
			配偶者の氏の変更	1102			
		戸籍法75条の2の氏変更		(12)			
			氏の変更	1201			
			配偶者の氏の変更	1202			
		親権(管理権)		(13)			
			親権	1301			
		後見		(14)			
			後見	1401			
		保佐		(15)			
			保佐	1501			
		死亡		(16)			
			死亡	1601			
			配偶者の死亡	1602			
			高齢者消除	1603			
		失踪宣告		(17)			
			失踪宣告	1701			
			配偶者の失踪宣告	1702			
		復氏		(18)			
			復氏	1801			
			配偶者の復氏	1802			
		姻族関係終了		(19)			
			姻族関係終了	1901			
		推定相続人廃除		(20)			
			推定相続人廃除	2001			
		入籍		(21)			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
			入籍	2101			
			子の入籍	2102			
			配偶者の入籍	2103			
		分籍		(22)			
			分籍	2201			
		国籍取得		(23)			
			国籍取得	2301			
			子の国籍取得	2302			
			養子の国籍取得	2303			
			配偶者の国籍取得	2304			
			親の国籍取得	2305			
			養親の国籍取得	2306			
			未成年後見人の国籍取得	2309			
		帰化		(24)			
			帰化	2401			
			子の帰化	2402			
			養子の帰化	2403			
			配偶者の帰化	2404			
			親の帰化	2405			
			養親の帰化	2406			
			後見人の帰化	2407			
			保佐人の帰化	2408			
			未成年後見人の帰化	2409			
		国籍喪失		(25)			
			国籍喪失	2501			
			配偶者の国籍喪失	2502			
		国籍選択		(26)			
			国籍選択	2601			
		外国国籍喪失		(27)			
			外国国籍喪失	2701			
		氏の変更(107条1項)		(28)			「戸籍事項記載別コード」参照戸籍事項欄のみ
		戸籍法107条2項の氏変更		(29)			
			氏の変更	2901			
		戸籍法107条3項の氏変更		(30)			
			氏の変更	3001			
			配偶者の氏の変更	3002			

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		戸籍法107条4項の氏変更	(31)			
		氏の変更	3101			
		名の変更	(32)			
		名の変更	3201			
		転籍	(33)			「戸籍事項記載別コード」参照 戸籍事項欄のみ
		就籍	(34)			
		就籍	3401			
		縁組取消し	(35)			
		養子縁組取消し	3501			
		配偶者の養子縁組取消し	3502			
		離縁取消し	(36)			
		養子離縁取消し	3601			
		配偶者の養子離縁取消し	3602			
		婚姻取消し	(37)			
		婚姻取消し	3701			
		離婚取消し	(38)			
		離婚取消し	3801			
		失踪宣告取消し	(39)			
		失踪宣告取消し	3901			
		配偶者の失踪宣告取消し	3902			
		推定相続人廃除取消し	(40)			
		推定相続人廃除取消し	4001			
		未成年者の後見	(41)			
		未成年者の後見	4101			
		訂正	(50)			
		訂正	5001			
		訂正	5002			段落ちして表示
		文字訂正	5011			
		文字関連訂正	5012			
		文字関連訂正	5013			段落ちして表示
		文字訂正	5014			段落ちして表示
		記録	(51)			
		記録	5101			
		記録	5102			段落ちして表示
		消除	(52)			
		消除	5201			

コード一覧表				作成日付	改訂日付		版
				平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名		コード	桁数	桁の意味	備考
		移記		(53)			
			移記	5301			
			移記	5302			段落ちして表示
		入籍		(54)			
			入籍	5401			
			子の入籍	5402			
		除籍		(55)			
			除籍	5501			
		回復		(56)			
			回復	5601			
		引取り		(57)			
			引取り	5701			
		子の復籍		(58)			
			子の復籍	5801			
		更正		(70)			
			更正	7001			
			更正	7002			段落ちして表示
			平成１５年法律第１１１号３条	7003			平成１５年法律第１１１号３条対応
			文字更正	7011			
			文字関連更正	7012			
			文字関連更正	7013			
			文字更正	7014			段落ちして表示
		追完		(80)			
			追完	8001			
			追完	8002			
		外国人配偶者の国籍変更		(90)			
			配偶者の国籍変更	9001			
		外国人配偶者の氏名変更		(91)			
			配偶者の氏名変更	9101			
	名義使用区分 [夫婦名義の使用区分]	未使用		0	1		(夫婦双方の名義使用)
		夫		1			
		妻		2			
	メッセージ *1				6		メッセージ一覧を参照
	戻る戸籍での筆頭者区分 [戻る戸籍における筆頭者区分]	構成員		0	1		筆頭者区分と同じ
		筆頭者		1			
	離縁申立人区分	養子(法定代理人含む)		1	1		

コード一覧表			作成日付	改訂日付		版
			平成6年12月 1日	令和4年3月31日		R4
No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		養親	2			
	離婚申立人区分	無	0	1		
		夫	1			
		妻	2			

「段落ちして表示」は、右へ2桁ずらして表示

[ ]及び【 】内は、民二7002号通達での名称

＊ … 身分事項のみ使用

*1 民二7002号通達にない付設対象

*2 民二7002号通達にないコード

*3 民二7002号通達と異なるコード

第5.8.(3)

メッセージ一覧表

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	メッセージ一覧表	・副本記録情報検索処理に係るメッセージを追加
2	R2.1		メッセージ一覧表	以下のメッセージを追加 C02043、C02044、C02045、C03042、C06034、C06035、C06036、 C06037、C07007、C07008、C08071、C08072、C08073、C11063、 E11025、M10011、S06019、S08011、S09021、S09022、S09023、S11013
3	R3 情報連携システムに係る修正	B01、 B02、 B03	メッセージ一覧表	・該当の胎児認知届がないことのメッセージをM05に追加
4		B04		・表示する画像情報がないことのメッセージをM03に追加 ・情報を登録した、情報を削除した、情報がない、情報を送信した、 ことのメッセージをM04に追加 ・送付先市区町村情報更新の追加で以下のメッセージを追加 C03043、C03044、C01020 ・申入書情報更新の追加で以下のメッセージを追加 C04049、M05007 ・送付分届書等振分け処理の追加で以下のメッセージを追加 M08005、C02046
5		-		「届書入力処理以外の誤記一覧_R2.2版統合作業指摘」による修正
6	R3 標準仕様書修正	ﾒｯｾｰｼﾞ123		・在外公館から送付された胎児認知届に係るメッセージを追加
7		-		・実際のメッセージとメッセージ一覧表の差異を修正

第5.8.(3)メッセージ一覧表

(1) 作成の目的

新システムのオンライン画面で使用する各種「メッセージ」をコードと対応して、一覧できるようにするために作成した。

(2) 作成方法

一覧表の記入内容は、次のとおりである。

ア コード　　コードを記入する。

コードの上1桁の意味は、以下のとおりである。

「C」:確認メッセージ

「S」:審査メッセージ

「E」:エラーメッセージ

「M」:メッセージ

イ　メッセージ　　コードに置き換えられる「メッセージ」項目名を記入する。

(3) メッセージ一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

補足説明書	作成日付	平成6年12月 1日	改訂日付	平成30年 3月31日	版	21
作業名	コード一覧表					

戸籍システムにおけるメッセージは、コード体系上、以下のように4つに区分けしている。
但し、基準書においては、「確認メッセージ」「エラーメッセージ」で示してある。

(1)確認メッセージ
入力審査の場合で、入力項目だけでは審査できないもの(exp.添付資料等の有無及び内容確認、審査に例外がある場合の対応等)の判断を操作員に促すものである。この確認メッセージには、常に応答入力が必要であり、通常、「Yes」の場合は処理を続行し、「No」入力の場合は処理停止となる。処理停止の場合でも審査続行の特別な処理(exp.特殊キーを押下)をした時のみ、基準書(要件定義書の根拠法令欄)で示してある「不受理」「照会」等をシステム審査の処分値として処理を続行できる。但し、例外的に審査ロジック分岐の判断を、操作員に確認してもらう為に使用する場合もある。この時は、処分に影響はない。

(2)審査メッセージ
入力審査を行い審査不可となった状況を操作員に知らせるものであり、応答入力を必要としないメッセージとして表示され、処理は停止状態となる。処理を続行させるには、審査続行の特別な処理をするが、システム審査の処分値として常に「不受理」である。

(3)エラーメッセージ
応答入力を必要としないメッセージで、処理の続行が不可(処理停止)の場合に表示されるものである。

(4)メッセージ
応答入力を必要としないメッセージで、処理に影響を与えず、操作員に注意及び操作指示等を促すものである。

△:特別な処理により審査続行可能

NO	基準書上でのメッセージ表記	コード体系上でのメッセージ表記	コード	届書入力―審査(××届)						届書入力以外				メッセージ例
					応答入力		処分	審査継続	エラー履歴		応答入力		処理継続	
1	確認メッセージ	確認メッセージ	C	○	○	Yes	―	○	○	○	○	Yes	○	医師の診断書があり、内容を確認しましたか?
						No	不受理 照会等	△				No		
2	エラーメッセージ	審査ﾒｯｾｰｼﾞ	S	○	×	―	不受理	△	○					強制認知による胎児認知はできません。
		ｴﾗｰﾒｯｾｰｼﾞ	E	○	×	―	―	×	×	○	×	―	×	審査結果入力で入力して下さい。
		ﾒｯｾｰｼﾞ	M	○	×	―	―	○	×	○	×	―	○	

[注意] 1.届出入力―審査(××届)における、応答入力に対する処分や分岐等は、基準書要件定義書の備考欄に記述されているものをチェック―優先―する。
2.メッセージについては、今後、若干の変更を伴う可能性があります。随時、変更修正できるように配慮して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
C01001	相手方から10日以内の届出です。受理してもいいですか?
C01002	医師の診断書があり、内容を確認しましたか?
C01003	医師の診断書の内容を確認して下さい。
C01004	医師の診断書の内容を確認しましたか?
C01005	姻族関係終了を認めたその国の証明書が添付されていますか?
C01006	縁氏続称者の他には在籍者はいませんね。
C01007	縁氏続称者は、離縁復氏から現在まで氏を変更していませんね。
C01008	縁組の保護要件等は養子の本国法によります。保護要件等は審査済みですか?
C01009	縁組の保護要件等は養女の本国法によります。保護要件等は審査済みですか?
C01010	縁組の要件は養父及び養母の本国法によります。要件審査は済みましたか?
C01011	縁組の要件は養父の本国法によります。要件審査は済みましたか?
C01012	縁組の要件は養母の本国法によります。要件審査は済みましたか?
C01013	夫の在留カード等が添付され、在留期間(1年)を過ぎていますか?
C01014	夫の国籍を証明するものがありますか?
C01015	夫の住民票の写が添付されていますか?
C01016	夫は国籍を証明するものがありますか?
C01017	縁組継続中ですが、よろしいですか?
C01018	夫は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね?
C01019	夫は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね?
C01020	遺漏追加以外の情報がありません。間違いありませんね。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
C02001	改正法附則5条1項の届出で間違いはありませんね。
C02002	家庭裁判所の許可書謄本が添付され、届書の証人欄に記載がありますね。
C02003	家庭裁判所の許可書の謄本がありますか?
C02004	監護者の同意書が添付されていますか?
C02005	監護者は養子の父又は母ですか?
C02006	監護者は養女の父又は母ですか?
C02007	外国人出生子として処理を続行しますか?
C02008	外国人の非嫡出子として処理を続行しますか?
C02009	外国人母に前婚の履歴がありますか?
C02010	外国の方式により認知が成立した旨の証書又は証明書の添付がありますか?
C02011	該当の受領番号は照会ですが、法務省の指示なしで修正しても構いませんか?
C02012	帰化者同士婚姻していますね。
C02013	帰化者の配偶者は同時に帰化しませんね。
C02014	帰化等により、復籍すべき戸籍がないですね。
C02015	棄児の処理として続行しますか?
C02016	共同親権ですか?
C02017	許可審判書の謄本の添付がありますか?
C02018	後見人･被後見人の縁組なので、家庭裁判所の許可書の添付がありますか?
C02019	後見人(後見監督人･特別代理人)の承諾がありますか?
C02020	後見人(後見監督人)は20歳未満ですが、よろしいですか?
C02021	後見人選任を証する書面が添付されていますか?
C02022	国籍取得時の年齢が20歳を越えていますが、問題ありませんね。
C02023	国籍取得者は国籍喪失時の戸籍に戻れない理由がありますね。
C02024	戸籍取得者は戸籍を喪失した者ですね。
C02025	戸籍法73条の2の届は養子が届出人ですね。
C02026	戸籍法73条の2は養子夫婦の筆頭者が届出人ですね。
C02027	子の国籍証明書及び出生証明書の添付がありますか?
C02028	子の母は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか?
C02029	子の本国法上の保護要件を満たしている旨の証明書はありますか?
C02030	子の本国法により認知することが出来る旨の証明書はありますか?
C02031	子は成年者(成年擬制も含む)ですか?
C02032	婚姻要件具備証明等が添付されていますか?
C02033	婚姻を証明する書類が添付されていますか?
C02034	改正法附則6条1項の届出で間違いはありませんね?
C02035	戸籍法107条2項届で氏の変更をしていますか?
C02036	外国国籍を取得していませんね。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ	
C02037	外国人母に婚姻解消の履歴がありますか?	
C02038	現夫の出生子として処理を続行しますか?	
C02039	後見人の就職日は、被後見人との婚姻日であるものとして処理を続行しますか?	
C02040	後見人は、入籍相手と同一人ですか?	
C02041	外国の方式により縁組が成立した旨の証明又は証明書の添付がありますか?	
C02042	外国人のみからの証書提出ですか?	
C02043	後見人（後見監督人）は18歳未満ですが、よろしいですか？	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
C02044	国籍取得時の年齢が18歳を越えていますが、問題ありませんね。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
C02045	子は成年者ですか？	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
C02046	画像情報を印刷（確認）しましたか？	

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
C03001	在外公館職員は父として処理を続行しますか?
C03002	裁判の対象夫は母の前夫と同一と判断して処理を続行しますか?
C03003	裁判の謄本の添付がありますか?
C03004	事件発生日が不明の身分事項があります。よろしいですか?
C03005	事件本人の本籍地又は所在地ですか?
C03006	事件本人の本籍地又は届出人の所在地ですか?
C03007	事件本人は復氏出来ますか?
C03008	失踪の記録前に失踪確定日後発生した身分事項が記録されています。
C03009	失踪の記録前に失踪確定日当日に発生した身分事項が記録されています。
C03010	死亡(失踪)した配偶者と婚姻していたことを確認しましたか?
C03011	死亡の記録前に死亡日後発生した身分事項が記録されています。
C03012	死亡の記録前に死亡日当日に発生した身分事項が記録されています。
C03013	従前に称していた氏ですか?
C03014	出生子には、直系卑属がいるものとして処理を続行しますか?
C03015	出生子は死亡していますか?
C03016	出生子は名未定として処理を続行しますか?
C03017	出生子は日本で出生したものとして処理を続行しますか?
C03018	出生地での国籍を未取得として処理を続行しますか?
C03019	出生日は、母と前夫が婚姻した翌日から201日以降ですか?
C03020	証書の謄本が認知を証明するものかどうか審査は済みましたか?
C03021	親権者は未成年ですがよろしいですか?
C03022	親権者名は正しいですか?
C03023	新戸籍を編製する旨の養子からの申出がありますか?
C03024	審判書及び確定証明書がありますか?
C03025	審判書の謄本及び確定証明書の添付がありますか?
C03026	審判又は判決の謄本及び確定証明書の添付がありますか?
C03027	新本籍地は養子の従前の本籍と同一の場所ですね。
C03028	既に養子離縁は成立しており、事件発生日と養子離縁届出日は同じですか?
C03029	成年擬制ですか?
C03030	前夫及び外国人母の本国法により前夫の嫡出の推定を受けますか?
C03031	前夫の離婚は前夫との婚姻後201日以降ですか?
C03032	前夫の嫡出の推定を排除する事由(裁判除)がありますか?
C03033	前養親氏名と養親氏名が同一ですが、よろしいですか?
C03034	住所を日本に有していませんが、問題ありませんね。
C03035	出生子の入るべき戸籍は、入力した戸籍でよろしいですか?
C03036	出生子の入るべき戸籍は、入力した戸籍でよろしいですね。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ	
C03037	出生日は、母と前夫が婚姻した翌日から201日以降ですか?	
C03038	出生日は、母と前夫の婚姻の翌日より201日以降ですか?	
C03039	前夫の嫡出の推定を排除する例外事由がありますか?	
C03040	出生の届出が出生日から14日を過ぎています。	
C03041	新本籍は入籍先と同一地番ではありません。よろしいですか?	
C03042	事件本人の名が未入力の者がいます。間違いありませんか？	**R2.1(名未定)**
C03043	送付先市区町村と事件対象区分が同じデータがあります。間違いありませんね。	
C03044	送付先区分が「参考送付先」のデータがあります。間違いありませんね。	

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
C04001	待婚期間が6箇月以内ですがよろしいですか?
C04002	胎児認知区分が有りますが、胎児認知日無として処理を続行しますか?
C04003	胎児認知者と届書の父を同一人として処理を続行しますか?
C04004	単独親権ですか?
C04005	遅延理由書の添付があるものとして処理を続行しますか?
C04006	父の認知があるものとして処理を続行しますか?
C04007	父の配偶者は国籍取得者の母と同じですね。
C04008	父は帰化者の認知者ですね(準正でない)。
C04009	父は事実主義国の外国人として処理を続行しますか?
C04010	父は事実主義に関する証明書が添付されているものとして処理を続行しますか?
C04011	嫡出子・特別養子・既に認知されている子では、ありませんね?
C04012	調停調書の謄本がありますか?
C04013	調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか?
C04014	直系卑属の承諾があるものとして処理を続行しますか?
C04015	直系卑属は成年に達していますか?
C04016	通常、廃除者か、遺言執行者しか届出人になれません。よろしいですか?
C04017	妻の在留カード等が添付され、在留期間(1年)を過ぎていますか?
C04018	妻の国籍を証明するものがありますか?
C04019	妻の住民票の写が添付されていますか?
C04020	妻は国籍を証明するものがありますか?
C04021	当時の外国人養親との縁組でしたが、戸籍法73条の2の届を出せますか?
C04022	特別代理人を証する書面が添付されていますか?
C04023	都道府県知事の許可書が添付されていますか?
C04024	届出期間を経過していますがよろしいですか?
C04025	届出期間を過ぎていますがよろしいですか?
C04026	届出期間を超過しています。よろしいですか?
C04027	届出人(母の親権者)2人の氏名が同一ですが、よろしいですか?
C04028	届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。
C04029	届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか?
C04030	届出人資格が後見人ですがよろしいですか?
C04031	届出人の所在地での届出ですか?
C04032	届出人は、後見人(後見監督人)ではありませんがよろしいですか?
C04033	届出人は、喪失宣告を受けないもう一方の親権者ですか?
C04034	届出人は、保佐人ではありませんがよろしいですか?
C04035	届出人は現在養子の後見を行っている者に間違いないですね。
C04036	届出人は現在養子の親権を行っている者に間違いないですね。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
C04037	届出人は裁判の申立人もしくは裁判の相手方ですか?
C04038	届出人は正しいですか?
C04039	届出人は認知者ではありませんがよろしいですか?
C04040	届出人は未成年者の父(養父)、母(養母)の双方ですか?
C04041	届出人を市区町村長として処理を続行しますか?
C04042	父の事実主義に関する証明書の添付があるものとして処理を続行しますか?
C04043	現夫の出生子として処理を続行しますか?
C04044	同一人の再婚でないものとして処理を続行しますか?
C04045	届出人が父・父母以外のため、準正嫡出子にはなれませんがよろしいですか?
C04046	妻は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね?
C04047	妻は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね?
C04048	同時に帰化する者は帰化者と(養)親子関係にありますね?
C04049	注意喚起情報を送信してもいいですか。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20

コード	メッセージ
C05001	内容を確認して下さい。
C05002	日本国内で行われた裁判離婚ですか?
C05003	日本人生存配偶者に対する婚姻解消事項の記録の手続きが必要です。
C05004	日本人配偶者に対する婚姻解消事項の記録の手続きが必要です。
C05005	日本法上の子の保護要件の審査は済みましたか?
C05006	入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?
C05007	入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?
C05008	入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか?
C05009	入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?
C05010	入籍人の父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05011	入籍人の母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05012	入籍人の父母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05013	入籍人の養父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05014	入籍人の養父母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05015	入籍人の養母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05016	認知者及び子の生年月日は正しいですか?
C05017	認知者と胎児の母との婚姻解消後300日以内の届出ではありませんね。
C05018	認知者の国籍証明書の添付がありますか?
C05019	認知者の生年月日は正しいですか?
C05020	認知者の本国法により認知することが出来る旨の証明書はありますか?
C05021	認知者は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか?
C05022	認知者は父欄に記載されている父で本国法は事実主義ですか?
C05023	認知に対する出生子の承諾があるものとして処理を続行しますか?
C05024	入籍人の父の名又は養母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05025	入籍人の母の名又は養父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか?
C05026	入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は同一人ですか?
C05027	入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は同一人ですか?
C05028	名のみの届出ですか?`
C05029	入籍先(父)と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか?
C05030	入籍先(母)と入籍人の母の名が違いますがよろしいですか?
C05031	入籍先(養父)と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか?
C05032	入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか?
C05033	入籍先に父が在籍していませんがよろしいですか?
C05034	入籍先に母が在籍していませんがよろしいですか?
C05035	入籍先に養父が在籍していませんがよろしいですか?
C05036	入籍先に養母が在籍していませんがよろしいですか?

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20

コード	メッセージ
C05037	入籍人配偶者の父と入籍先の父は同一人ですか?
C05038	入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人ですか?
C05039	入籍日から100日を超えていませんが、離死別日に間違いはありませんね?

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
C06001	配偶者からの認知ではなく、婚姻成立後200日を経過していないですね。	
C06002	廃除者氏名と被廃除者の戸籍の記載の氏名が異なりますがよろしいですか?	
C06003	入るべき戸籍に在籍者が存在するものとして処理を続行しますか?	
C06004	入るべき戸籍の父と届書の母は婚姻しているものとして処理を続行しますか?	
C06005	母に前離婚の履歴がないものとして処理を続行しますか?	
C06006	母の国籍証明書の添付がありますか?	
C06007	母の配偶者は国籍取得の父と同じですね。	
C06008	母の本国法上の保護要件を満たしている旨の証明書はありますか?	
C06009	母の本国法により認知することが出来る旨の証明書はありますか?	
C06010	判決の謄本・確定証明書(調停・和解・認諾調書の謄本)が添付されていますね。	
C06011	判決の謄本及び確定証明書がありますか?	
C06012	被認知者は成年者(成年擬制も含む)ですか?	
C06013	表示された戸籍事項を削除してよろしいですか?	
C06014	表示された身分事項を削除してよろしいですか?	
C06015	夫婦の在留カード等が添付され、在留期間(1年)を過ぎていますか?	
C06016	復氏届を兼ねることが出来る届出に間違いありませんね。	
C06017	復籍する戸籍に間違いはありませんか?	
C06018	父母の婚姻後の出生届ですか?	
C06019	父母の嫡出子であり、父母の国籍証明資料があるものとして処理を続行しますか?	
C06020	父母の離婚後の出生届ですか?	
C06021	父母又は母が無国籍人であることの証明書があるものとして処理を続行しますか?	
C06022	平和条約発効に該当する国ですか?	
C06023	保佐人は20歳未満ですが、よろしいですか?	
C06024	本来、廃除される者が届出人になることは出来ません。よろしいですか?	
C06025	変更後の氏は、当該届書で変更可能な氏ですか?	
C06026	保佐人の就職日は被保佐人との婚姻日であるものとして処理を続行しますか?	
C06027	母に婚姻の履歴はありませんね。	
C06028	母に前婚姻解消の履歴がないものとして処理を続行しますか?	
C06029	母の非嫡出子であり、母の国籍証明資料があるものとして処理を続行しますか?	
C06030	父母の婚姻後の出生ですか?	
C06031	父母は婚姻しているものとして処理を続行しますか?	
C06032	父母又は母が無国籍人であるものとして処理を続行しますか?	
C06033	被認知者は禁治産者ですか?	
C06034	保佐人は18歳未満ですが、よろしいですか？	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
C06035	被認知者は成年者ですか？	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
C06036	変更後の氏と配偶者の氏が異なりますが、よろしいですか?	R2.1(107条2項25)

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1
コード	メッセージ			
C06037	変更後の氏と外国人父母の氏が異なりますが、よろしいですか?			R2.1(107条4項28)

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1
コード	メッセージ			
C07001	埋葬許可書をプリントしますか?			
C07002	未成年者がいますが、親権指定しなくてよろしいですか?			
C07003	未成年者がいますが、成年擬制又は他の親権を受けていますか?			
C07004	未成年者の婚姻ですが同意はありますか。又は、成年擬制者ですか?			
C07005	民事訴訟法118条の要件を満たし判決は承認されますか?			
C07006	民法上の氏は同じですか?			
C07007	未成年者がいますが、他の親権を受けていますか？			R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
C07008	未成年者の婚姻ですが同意はありますか？			R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ
C08001	養親の現在の国籍と縁組成立時の国籍が異なりますが構いませんね。
C08002	養親の配偶者とは縁組していませんね。
C08003	養子が本国法上の保護要件等を備えている旨の書面がありますか?
C08004	養子が養父より年上ですがよろしいですか?
C08005	養子が養母より年上ですがよろしいですか?
C08006	養子となる者は6歳以上ですが、審判申立日現在は6歳未満ですか?
C08007	養子となる者は6歳に達する前から養親となる者に監護されていますか?
C08008	養子となる者は審判申立日現在は8歳未満ですか?
C08009	養子となる者は養母の配偶者の嫡出子又は特別養子ですか?
C08010	養子と養女は婚姻していましたか?
C08011	養子の配偶者が同意出来ない正当な理由の記載がありますか?
C08012	養子の配偶者の同意書がありますか?
C08013	養子の本国法に養子制度がありませんか?
C08014	養子は異動後の戸籍で、生存配偶者に間違いありませんね。
C08015	養子は帰化者等、従前の戸籍がない者ですね。
C08016	養子は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか?
C08017	養子は禁治産者ですか?
C08018	養子は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか?
C08019	養子は婚姻したことがありませんね。
C08020	養子は従前の戸籍には戻れませんね。
C08021	養子は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね。
C08022	養子は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね。
C08023	養子は養父の直系卑属ですか?
C08024	養子は養父の配偶者の嫡出子ですか?
C08025	養子は養父又は養父の配偶者の直系卑属ですか?
C08026	養子は養父又は養母の直系卑属ですか?
C08027	養子は養母の直系卑属ですか?
C08028	養子は養母の配偶者の嫡出子ですか?
C08029	養子は養母又は養母の配偶者の直系卑属ですか?
C08030	養女が本国法上の保護要件を備えている旨の書面がありますか?
C08031	養女が養父より年上ですがよろしいですか?
C08032	養女が養母より年上ですがよろしいですか?
C08033	養女の配偶者が同意できない正当な理由の記載がありますか?
C08034	養女の配偶者の同意書がありますか?
C08035	養女の本国法に養子制度がありませんか?
C08036	養女は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか?

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
C08037	養女は禁治産者ですか?	
C08038	養女は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか?	
C08039	養女は婚姻したことがありませんね。	
C08040	養女は養父の直系卑属ですか?	
C08041	養女は養父の配偶者の嫡出子ですか?	
C08042	養女は養父又は養父の配偶者の直系卑属ですか?	
C08043	養女は養父又は養母の直系卑属ですか?	
C08044	養女は養母の直系卑属ですか?	
C08045	養女は養母の配偶者の嫡出子ですか?	
C08046	養女は養母又は養母の配偶者の直系卑属ですか?	
C08047	養父及び養母の要件具備証明書等がありますか?	
C08048	養父と養子は縁組していますね。	
C08049	養父の配偶者が縁組出来ない正当な理由が記載されていますか?	
C08050	養父の配偶者が同意出来ない正当な理由が記載がありますか?	
C08051	養父の配偶者の同意書がありますか?	
C08052	養父の要件具備証明書等がありますか?	
C08053	養父は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか?	
C08054	養父は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか?	
C08055	養父は婚姻したことがありますか?	
C08056	養父は審判日に25歳に達していませんが、よろしいですか?	
C08057	養父母と共同で離縁出来ない正当な理由がありますか?	
C08058	養父母は審判日に25歳(一方20歳以上で可)未満ですがよろしいですか?	
C08059	養父母は夫婦ですか?又は、養子と縁組中夫婦でしたか?	
C08060	養母と養子は縁組していますね。	
C08061	養母の配偶者が縁組出来ない正当な理由が記載されていますか?	
C08062	養母の配偶者が同意出来ない正当な理由の記載がありますか?	
C08063	養母の配偶者の同意書がありますか?	
C08064	養母の要件具備証明書等がありますか?	
C08065	養母は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか?	
C08066	養母は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか?	
C08067	養母は婚姻したことがありますか?	
C08068	養母は審判日に25歳に達していませんが、よろしいですか?	
C08069	養子は養父又は養母の非嫡出子で、養父又は養母が親権者ですか。	
C08070	養子は、後見を受けていますね。	
C08071	15歳に達する前から養親に監護されており、申立ができなかった理由がありますか。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ121)
C08072	養子となる者は15歳以上ですが、審判申立日現在は15歳未満ですか。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ121)

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1
コード	メッセージ			
C08073	養子となる者の同意はありますか。			R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ121)

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
C09001	離縁の証書が添付されていますか?
C09002	離縁の要件は養父の本国法によります。要件審査は済みましたか?
C09003	離縁の要件は養母の本国法によります。要件審査は済みましたか?
C09004	離縁復氏したことを別戸籍で確認して下さい。
C09005	連署人は帰化者と婚姻していますね。

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3

コード	メッセージ
C10001	外国人だけからの証書提出ではないですね。
C10002	養父(母)と離縁協議者は同一人ですか?
C10003	協議者は特別代理人が原則です。届出人資格は正当ですか?
C10004	死亡養親との離縁で届出人が後見人ではありませんがよろしいですね？
C10005	証書提出者は外国人配偶者のみからの届出ですか？

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20

コード	メッセージ
C11001	未成年後見人(未成年後見監督人)は20歳未満ですが、よろしいですか?
C11002	届出人は、未成年後見人(未成年後見監督人)ではありませんがよろしいですか?
C11003	成年後見人からの届出ですが、成年後見登記の登記事項証明書のチェックは行いましたか?
C11004	事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか?
C11005	未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか?
C11006	被認知者は成年被後見人ですか?
C11007	成年後見人(成年後見監督人・特別代理人)の承諾がありますか?
C11008	未成年後見人・未成年被後見人の縁組なので、家庭裁判所の許可書の添付がありますか?
C11009	特別代理人が届出人になれるケースですか?
C11010	養子は未成年後見を受けていますね?
C11011	外国の方式により離婚が成立した旨の証書または証明書の添付がありますか?
C11012	親権区分nの親権指定は必要ですか?
C11013	届書の届出人欄に外国人配偶者の署名がありますか?
C11014	構成員のカナ氏が筆頭者のカナ氏と異なりますがよろしいですか?
C11015	未成年後見人選任を証する書面が添付されていますか?
C11016	死亡養親との離縁で届出人が未成年後見人ではありませんがよろしいですね?
C11017	外国人からだけの証書提出ではないですね?
C11018	性同一性障害の記録があります。元の戸籍に戻れますか?
C11019	父に性同一性障害の記録があります。父に間違いありませんね?
C11020	母に性同一性障害の記録があります。母に間違いありませんね?
C11021	性同一性障害の記録があります。入力した戸籍に入籍できますか?
C11022	父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね?
C11023	父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが間違いはありませんね?
C11024	復する氏に間違いはありませんか?
C11025	父氏名と届出人氏名が異なりますがよろしいですね?
C11026	母氏名と届出人氏名が異なりますがよろしいですね?
C11027	受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか?
C11028	養親の配偶者が養子の親権者ですか?
C11029	妻から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。
C11030	妻は従前の戸籍に戻れませんね。
C11031	新本籍は妻の従前の本籍と同一の場所ですね。
C11032	夫から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。
C11033	夫は従前の戸籍に戻れませんね。
C11034	新本籍は夫の従前の本籍と同一の場所ですね。
C11035	死亡日から届出日まで1ヶ月を経過しています。処理をしてよろしいですか?
C11036	届出人資格名称が親族以外です。よろしいですか?

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20

コード	メッセージ	
C11037	後見人等の資格を証明する登記事項証明書または裁判所の謄本が添付されていますか?	
C11038	日本人父又は母が構成員で、外国人配偶者との嫡出子出生届です。	
C11039	子は準正嫡出子(父母が婚姻している)ですね。	
C11040	子は非嫡出子(父母が婚姻していない)ですね。	
C11041	養親の国籍が、縁組成立時と異なる可能性がありますが、よろしいですね。	
C11042	養親の国籍が、縁組成立時と異なる可能性がありますが、よろしいですね。	
C11043	告示日から1箇月を経過していますが、交付日から1箇月は経過していませんね?	
C11044	養子に単独親権の記録がありますか。	
C11045	養父の配偶者の同意書がありますか?又は養父の配偶者が縁組の代諾者ですか?	
C11046	養母の配偶者の同意書がありますか?又は養母の配偶者が縁組の代諾者ですか?	
C11047	同一戸籍内縁組ではありませんね?	
C11048	夫婦の本国法により協議離婚を日本法に従って行えますか?	
C11049	夫婦の住所の登録が明らかになる書類が添付され、常居所が日本ですか?	
C11050	届出人(父)氏名と養子の父の氏名が異なっていますが、よろしいですか。	
C11051	届出人(母)氏名と養子の母の氏名が異なっていますが、よろしいですか。	
C11052	届出人(養父)氏名と養子の戸籍の養父氏名が異なっていますが、よろしいですか。	
C11053	届出人(養母)氏名と養子の戸籍の養母氏名が異なっていますが、よろしいですか。	
C11054	戸籍法第92条2項の報告は、戸籍法第92条1項と同時に報告されていますか?	
C11055	許可の審判確定日に入力がありますがよろしいですか?	
C11056	許可の審判確定日に入力がありませんがよろしいですか?	
C11057	出生時、母年齢が50歳以上です。出生施設は医療法上の病院ですか?	
C11058	出生子の年齢が学齢を越えています。受理してよろしいですか?	
C11059	処理照会要件は、法務局に照会済ですね。	
C11060	待婚期間が100日を経過していません。再婚が可能か確認しましたか?	
C11061	民法第733条第2項に該当する再婚ですか?	
C11062	未成年被後見人は婚姻していますか。	
C11063	未成年後見人（未成年後見監督人）は18歳未満ですが、よろしいですか？	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
E01001	9条2項データが1件もありません。
E01002	9条2項データは存在しません。
E01003	15歳未満で養子養女双方の入力があります。審査結果入力で処理して下さい。

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1
コード	メッセージ			
E02001	移記不要の身分事項があります。不要な記録を削除して下さい。			
E02002	移記不要の婚姻事項があります。不要な記録を削除して下さい。			

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
E03001	改正前国籍法下での渉外婚姻です。父の新戸籍編製後出生処理を行って下さい。
E03002	改正前国籍法下での渉外婚姻です。母の新戸籍編製後出生処理を行って下さい。
E03003	該当の受領番号で未決裁の届はありません。
E03004	該当の受領番号の届書は現在処理中です。決裁は行えません。
E03005	該当の受領番号の届と選択された事件が異なります。
E03006	該当の受領番号の届は、照会ではありません。
E03007	該当のデータはありません。
E03008	仮戸籍がありませんので移記事項処理は行えません。
E03009	この届出による新戸籍編製では移記の処理はできません。
E03010	管掌者コードが間違っています。
E03011	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。
E03012	関連受領番号の受付帳は『死亡』以外ですので、処理出来ません。
E03013	関連受領番号の受付帳は削除済ですので、手処理で記載して下さい。
E03014	基本となる届の受領番号を入力して下さい。
E03015	決裁する届の番号を選択して下さい。
E03016	決裁用帳票が必要ならば出力区分を入力し仮戸籍を更新して下さい。
E03017	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。
E03018	改正前国籍法下での渉外の婚姻です。審査結果入力で処理して下さい。
E03019	戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。
E03020	改正前国籍法以前の国外出生の出生届は審査結果入力で処理して下さい。
E03021	帰化記録者資格に父を入力する必要はありません。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
E04001	作成された受付帳は1件だけです。
E04002	指定した該当者に対して移記の処理はできません。
E04003	指定日は入力できません。
E04004	指定日を入力して下さい。
E04005	収日は入力できません。
E04006	出生又は認知の記録が2件以上あります。不要な記録を削除して下さい。
E04007	処理選択番号が違います。再度、入力して下さい。
E04008	処理番号を入力して下さい。
E04009	新記録順位が重複しています。
E04010	新記録順位は設定可能範囲を超えています。
E04011	審査結果入力で処理して下さい。
E04012	審査処理で記録した転籍事項ですので、修正･削除はできません。
E04013	審査で記録した事項ですので削除できません。
E04014	審査で記録した事項ですので修正できません。
E04015	処理を続行して入力項目チェックを行って下さい。
E04016	実行キーを押下しないと決裁処理はできません。
E04017	実行キーを押さないと処分決定は処理できません。
E04018	従前からある記録事項ですので削除できません。
E04019	従前からある記録事項ですので修正できません。
E04020	除籍者に対して移記の処理はできません。
E04021	選択した届書ファイルは他で処理中です。決裁処理することはできません。
E04022	選択に該当するデータはありません。
E04023	選択番号に誤っています。正しく入力して下さい。
E04024	選択番号が誤りです。正しく入力して下さい。
E04025	前回の処理で作成された受付帳が決裁済みになっています。
E04026	前回の届書審査で作成された受付帳の数と今回の受付帳の数が異なります。
E04027	出生日が新国籍法施行前の出生処理は、審査結果入力で処理して下さい。
E04028	収日を入力して下さい。
E04029	受理･処理照会です。発日を入力して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
E05001	続柄が入力してあるにも係わらず養父又は養母氏名が記録されていません。
E05002	同生年月日者同士の記録順位の変更しか出来ません。
E05003	届書が存在しません。受領番号を確認して下さい。
E05004	届書が正当なら、審査結果入力で処理して下さい。
E05005	特別代理人の他に届出人がいる場合は審査結果入力で処理して下さい。
E05006	届後戸籍での配偶者区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。
E05007	胎児認知者と母の夫が違います。審査結果入力で処理して下さい。
E05008	在外公館から送付された胎児認知届は審査結果入力で処理して下さい。

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
E06001	入力された関連受領No.は、胎児認知の受付帳ではありません。
E06002	入力された受領番号で受付DBはありません。
E06003	入力された受領番号の受付DBは処理済みです.
E06004	入力された受領番号の届書は他の業務で処理中となっています。
E06005	入力された明細番号が身分事項件数を超えています。
E06006	入力された明細番号の事項は既存の記録ですので、並べ替えできません。
E06007	入力された明細番号の事項は転籍事項ですので、並べ替えできません。
E06008	入力された明細番号は事項は戸籍事項件数を超えています。
E06009	入力された明細番号は重複して入力されています。
E06010	入力されている明細番号が重複しています。

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
E07001	配偶者区分が夫又は妻以外にも係わらず、婚姻事項があります。
E07002	配偶者区分が夫又は妻となっているにも係わらず、婚姻事項がありません。
E07003	パスワード･エラー
E07004	発日は入力出来ません。
E07005	表示する移記戸籍がありません。
E07006	入るべき戸籍に父母が在籍していないため、審査結果業務より処理して下さい。

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1
コード	メッセージ			
E08001	未決裁の届は存在しません。(全て決裁済みです。)			

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
E09001	養父又は養母氏名が記録されていないにも係わらず、縁組事項があります。
E09002	養父又は養母氏名が入力されているにも係わらず、縁組事項がありません。
E09003	養父又は養母氏名が入力してあるにも係わらず続柄が記録されていません。
E09004	養子･養女が婚姻関係にありません。正当なら審査結果入力で処理して下さい。
E09005	養子･養女が同一戸籍にいません。正当なら審査結果入力で処理して下さい。
E09006	養子養親の片方同士が死亡の離縁届の1通処理は審査結果入力で処理願います。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
E10001	連続して受付帳を確保することができません。
E10002	連署人が構成員なら審査結果入力で処理して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
E11001	新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。	
E11002	事件本人は20歳以上です。未成年後見人は届出人になれません。	
E11003	事件本人は成年擬制者です。未成年後見人は届出人になれません。	
E11004	事件本人に未成年後見事項がありません。未成年後見人は届出人になれません。	
E11005	未成年後見人･未成年被後見人の縁組はできません。	
E11006	外国人同士が国外で協議離婚した旨の届出は受理できません。	
E11007	親権区分nは入力不要です。削除して下さい。	
E11008	養子には未成年後見人がいません。	
E11009	新本籍と従前の本籍は同一でなければなりません。	
E11010	入るべき戸籍に母が在籍していない為、審査結果業務より処理して下さい。	
E11011	死亡者との離縁は、創設的届です。離縁種別は協議です。離縁許可日の入力が必要です。	
E11012	出生、胎児認知が受理分以外の場合は審査結果業務で処理して下さい。	
E11013	入るべき戸籍に父母が在籍していない為、審査結果業務より処理して下さい。	
E11014	関連受領番号の入力がないため、報告日の確認がとれません。審査結果業務より処理してください。	
E11015	日本法の方式に従って協議離婚はできません。	
E11016	外国方式の協議離縁届と親権届を同時に入力できません。届書ごとに入力して下さい。	
E11017	外国方式の協議離縁届と未成年後見届を同時に入力できません。届書ごとに入力して下さい。	
E11018	父の名が違います。入籍届を処理する前に父欄の更正を行ってください。	
E11019	母の名が違います。入籍届を処理する前に母欄の更正を行ってください。	
E11020	養父の名が違います。入籍届を処理する前に養父欄の更正を行ってください。	
E11021	養母の名が違います。入籍届を処理する前に養母欄の更正を行ってください。	
E11022	同一人でないため、父母欄更正できません。	
E11023	家庭裁判所の許可が必要な入籍です。	
E11024	関連受領番号の入力がないため、正しい処理ができません。審査結果業務より処理して下さい。	
E11025	事件本人は18歳以上です。未成年後見人は届出人になれません。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	令和 2年 3月25日	令和　年　月　日	R2.2

コード	メッセージ
E50001	戸籍事務以外での利用はできません。
E50002	検索結果を表示できません。
E50003	ワイルドカードは、一度以上検索を実行してから使用して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
M01001	「処理照会」には変更できません。
M01002	「受理」には変更できません。
M01003	「受理照会」には変更できません。
M01004	「受理処分の撤回」には変更できません。
M01005	「取り下げ」には変更できません。
M01006	「不受理」には変更できません。
M01007	「返戻」には変更できません。
M01008	PF3キーでデータが削除されます。
M01009	「保留」には変更できません。

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1
コード	メッセージ			
M02001	エラー履歴情報が存在しません。			

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
M03001	該当者がありません。再度、検索キーを入力して下さい。
M03002	該当者が多すぎます。再度、検索キーを入力して下さい。
M03003	個人状態はありません。
M03004	個人状態ファイルがありません。
M03005	個人状態ファイルが更新されました。
M03006	この後の履歴はありません。
M03007	この前の履歴はありません。
M03008	画像情報はありません。

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
M04001	最終ページです。
M04002	最終ページを表示中です。
M04003	削除してもよろしいですね。確認してくだ下さい。
M04004	審査の結果、前の処分区分と異なりました。注意して下さい。
M04005	先頭ページです。
M04006	先頭ページを表示中です。
M04007	審査不可区分が設定されています。(渉外婚姻)
M04008	審査不可区分が設定されています。(婿養子縁組婚姻･入夫婚姻)
M04009	情報が登録されました。
M04010	情報が削除されました。
M04011	情報がありません。
M04012	情報を送信しました。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
M05001	チェックOKです。個人状態ファイルを更新して下さい。
M05002	チェックOKです。不受理申出ファイルを更新して下さい。
M05003	チェックOKです。不受理申出ファイルを削除して下さい。
M05004	チェックOKです。不受理申出ファイルを追加して下さい。
M05005	父の情報が特定出来ないため、移記処理で父欄の更正を行って下さい。
M05006	胎児認知届はありません。
M05007	チェックOKです。情報を更新して下さい。

メッセージ一覧表		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1
コード	メッセージ			
M06001	入力項目を確認し、よければ処理を続行して下さい。			

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
M07001	不受理申出はありません。
M07002	不受理申出ファイルがありません。
M07003	不受理申出ファイルが更新されました。
M07004	不受理申出ファイルが削除されました。
M07005	不受理申出ファイルが追加されました。
M07006	母の情報が特定出来ないため、移記処理で母欄の更正を行って下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
M08001	無効なキーが押下されました。
M08002	無効なキーが押されました。
M08003	無効なキーが入力されました。
M08004	無効要件のエラーでなければ変更してはいけないので注意して下さい。
M08005	未処理の送付分届書はありません。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
M09001	養父の情報が特定できないため、移記処理で養父欄の更正を行って下さい。
M09002	養母の情報が特定できないため、移記処理で養母欄の更正を行って下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
M10001	外国人同士の外国における婚姻届は受理出来ません。	
M10002	養子に共同親権の記録をして下さい。	
M10003	養子に共同親権の記録が必要か確認してください。	
M10004	子(養子)に共同親権の記録が必要か確認してください。	
M10005	養父母欄が空欄になります。必要に応じて養父母氏名を移記処理で入力して下さい。	
M10006	届出期間を経過していますので注意して下さい。	
M10007	父に子の国籍取得事項の記録が必要です。父が本籍人であれば、審査結果入力処理で記録して下さい。	
M10008	父に性同一性障害の記録があります。よろしければ処理を続行してください。	
M10009	届出人の年齢が15歳未満です。受理照会が必要な届です。	
M10010	法務局に照会して下さい。	
M10011	届出期間を経過しています。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ118)

第5-8-(3) メッセージ一覧表

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
S01001	15歳未満であるのに、養子養女の双方の入力があります。届出が正当なら審査結果入力で処理して下さい。
S01002	15歳未満の人は届出ることができません。
S01003	15歳未満の養子は戸籍法73条の2の届を出すことができません。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和　年　月　日	1

コード	メッセージ
S02001	新しい本籍は作れません。
S02002	姻族関係終了する配偶者は死亡(失踪)していません。
S02003	氏区分に誤りがあります。正しく入力して下さい。
S02004	縁氏続称の資格がないので受理できません。
S02005	縁組日から3箇月以上経過していないので戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S02006	縁組日から7年経過していないので戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S02007	縁組前の氏と現在の氏が同じなので、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S02008	夫に婚姻事項がありません。
S02009	親子関係不存在の裁判が確定しているため、離婚前の戸籍へは入籍できません。
S02010	親子関係不存在の裁判の対象父を確認して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
S03001	外国人出生子が国外で出生した出生届は受理できません。
S03002	外国人出生子の場合、入るべき戸籍には入力できません。
S03003	外国人出生子の場合の入力項目に入力がありません。
S03004	外国人同士の証書提出は受理できません。
S03005	外国人同士の国外で行われた裁判離婚届は受理できません。
S03006	外国人との縁組では氏に変更がないので、戸籍法73条の2の届はできません。
S03007	外国人は、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S03008	外国人配偶者が死亡しています。
S03009	外国で成立した外国人同士の裁判認知届は受理できません。
S03010	改正国籍法以前の国外出生の届出人が父母以外です。
S03011	改正戸籍法施行前の出生子は外国人です。入るべき戸籍へは入力できません。
S03012	改正前国籍法下での出生子は外国人です。入るべき戸籍へは入力できません。
S03013	改正前法例前における事実主義にもとづく父欄の入力はできません。
S03014	該当者は氏を称する入籍はできません。
S03015	該当者は従前の氏を称する入籍はできません。
S03016	該当者は既にある戸籍に入る入籍はできません。
S03017	該当者は同籍する入籍はできません。
S03018	帰化種別が間違っています。
S03019	帰化種別か連署人指定に間違いがあります。
S03020	強制認知による胎児認知はできません。
S03021	後見人･被後見人の縁組はできません。
S03022	後見人(後見監督人)は禁治産宣告を受けています。
S03023	後見人(後見監督人)は準禁治産宣告を受けています。
S03024	後見人(後見監督人)は破産宣告を受けています。
S03025	構成員の更正区分に誤りがあります。
S03026	構成員の生存配偶者の離縁では、縁組前の氏に戻る新戸籍編製はできません。
S03027	構成員の生存配偶者の離縁では、復氏を兼ねる届しか元の戸籍には戻れません。
S03028	更正区分にも誤りがあります。
S03029	国外で出生した出生子の出生届は受理できません。
S03030	国外での出生の場合、出生届は受理できません。
S03031	国籍法17条2項は国籍喪失者の国籍取得です。再度内容を確認して下さい。
S03032	戸籍の異動がないので、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S03033	戸籍編製区分が正しくありません。再入力して下さい。
S03034	戸籍変動区分が正しくありません。再入力して下さい。
S03035	戸籍変動区分が間違っています。
S03036	戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
S03037	戸籍変動に係わる情報が正しくありません。
S03038	子につき新戸籍編製ですが、新戸籍欄への入力がありません。
S03039	この事件本人は届出の資格がありません。
S03040	婚姻適齢に達していません。
S03041	後見人の就職日は、被後見人との婚姻日でなければなりません。
S03042	強制認知の裁判の対象父を入るべき戸籍又は届書の父欄に入力して下さい。
S03043	現夫による胎児認知は出来ません。胎児認知無効の処理を行って下さい。
S03044	現夫の嫡出子です。胎児認知無効の処理を行って下さい。
S03045	現夫の嫡出子です。胎児認知欄は入力出来ません。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
S04001	裁判確定日より10日以内に届け出られるのは申出人のみです。
S04002	事件発生日が不明の身分事項があります。
S04003	死亡者がいるので縁組はできません。
S04004	死亡者は、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S04005	氏名と筆頭者が一致していません。
S04006	氏名と筆頭者の氏が一致していません。
S04007	重婚です。婚姻届は受理できません。
S04008	従前の氏を改めた日の入力をして下さい。
S04009	従前の氏を改めた日を再度入力をして下さい。
S04010	従前の氏を称する入籍はできません。
S04011	出生後に胎児認知があります。胎児認知日は無効ですから消去して下さい。
S04012	出生子の出生区分は1(嫡出子)でなければなりません。
S04013	出生子の出生区分は2(準正嫡出子)でなければなりません。
S04014	出生子の出生区分は3(非嫡出子)でなければなりません。
S04015	出生子の出生区分は4(棄児)でなければなりません。
S04016	出生子の新戸籍を新戸籍欄へ入力して下さい。
S04017	出生子の続柄に誤りがあります。
S04018	出生子の年齢が学齢を越えています。
S04019	出生子は外国人です。届書の父欄･入るべき戸籍には入力出来ません。
S04020	出生子は外国人です。届書の父欄には入力出来ません。
S04021	出生子は外国人です。入るべき戸籍欄には入力出来ません。
S04022	出生子は非嫡出子です。届書の父欄には入力出来ません。
S04023	出生証明書が医師･助産師以外です。
S04024	出生子欄に未入力の部分があります。
S04025	出生当時の母の年齢が50歳を越えています。
S04026	出生の届出が出生日から14日を過ぎています。
S04027	出生日が新国籍法施行前の出生処理は出来ません。
S04028	準拠法が異なります。
S04029	準拠法が不明です。
S04030	準禁治産者ではありません。
S04031	準正嫡出子出生処理の為、新戸籍欄には入力出来ません。
S04032	準正嫡出子の場合の届出人資格に間違いがあります。
S04033	親権区分nに誤りがあります。(未成年者でない)
S04034	親権指定者の有無に誤りがあります。
S04035	親権指定者の有無に誤りがあります。(親権指定なし)
S04036	親権者は禁治産者です。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

コード	メッセージ
S04037	新戸籍の本籍は管内へ作成して下さい。
S04038	新戸籍は作成出来ません。
S04039	新戸籍欄へ入力して下さい。
S04040	新戸籍を作成しなければいけません。
S04041	新戸籍を編製するのに、養子の名と筆頭者の名が異なります。
S04042	新本籍には入力出来ません。
S04043	新本籍又は筆頭者に入力があります。
S04044	新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。
S04045	新本籍を入力して下さい。
S04046	既に準禁治産宣告を受けています。
S04047	既に胎児認知届がだされています。
S04048	既に認知されている子を認知することはできません。
S04049	生存配偶者は届出できません。
S04050	成年者の承諾がなければ認知できません。
S04051	成年に達してから1年を経過しています。
S04052	前夫の嫡出子です。入力した戸籍には入籍できません。
S04053	送付分の届書としては処理できません。
S04054	出生後に胎児認知があります。胎児認知無効の処理を行って下さい。
S04055	出生子の国籍を入力して下さい。
S04056	出生子の生年月日は、西暦でなければなりません。
S04057	出生子の生年月日は、和暦でなければなりません。
S04058	出生子は外国人です。出生子の生年月日を西暦で入力して下さい。
S04059	出生子は、母の現在戸籍への入籍です。母の現在戸籍を入力して下さい。
S04060	準正嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S04061	前夫の嫡出子です。前夫及び前夫との婚姻事項を入力して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
S05001	胎児認知届は母の住所地に届け出て下さい。
S05002	胎児認知届は母の本籍地に届け出て下さい。
S05003	父の判断が出来ないため、親子関係不存在対象夫の判断ができません。
S05004	父の判断ができないため、嫡出否認対象夫の判断ができません。
S05005	父は既に存在します。
S05006	父又は母が届出人でないため新本籍、新筆頭者の入力はできません。
S05007	父未定の子です。届書の父欄へは入力できません。
S05008	父を定める裁判の対象夫と届書の父が違います。
S05009	父を定める裁判の対象夫と入るべき戸籍の父が違います。
S05010	父を定める訴の裁判は有りえません。
S05011	嫡出子出生処理のため、新戸籍欄には入力できません。
S05012	嫡出子を認知することはできません。
S05013	嫡出否認の裁判が確定しているため、離婚前の戸籍へは入籍できません。
S05014	妻に婚姻事項がありません。
S05015	同一人でないため、父母欄更正はできません。
S05016	当該届書は受理できません。
S05017	同時入籍の入籍先は既にある戸籍でなければなりません。
S05018	同時入籍での入籍者は構成員でなければなりません。
S05019	同時入籍での入籍者は未婚でなければなりません。
S05020	同時入籍での入籍元戸籍は同一戸籍内でなければなりません。
S05021	特別代理人の他に届出人がいる場合は審査結果入力で処理して下さい。
S05022	特別養子を認知することはできません。
S05023	届後戸籍での配偶者区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。
S05024	届書の失踪宣告者は既に除籍となっています。
S05025	届書の死亡者は既に除籍となっています。
S05026	届書の父と入るべき戸籍の父が違います。入るべき戸籍欄には入力できません。
S05027	届書の父欄に入力があり母欄に入力がありません。母欄を入力して下さい。
S05028	届書の父欄には裁判の対象夫を入力して下さい。
S05029	届書の父母は婚姻していません。
S05030	届出期間を経過しているので受理できません。
S05031	届出期間を超過しています。
S05032	届出資格を有していません。
S05033	届出人資格1と届出人資格2が重複しています。
S05034	届出人資格1の入力に誤りがあります。
S05035	届出人資格1を正しく入力して下さい。
S05036	届出人資格2の入力に誤りがあります。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
S05037	届出人資格2を正しく入力して下さい。
S05038	届出人資格がその他です。
S05039	届出人資格に誤りがあります。
S05040	届出人資格を正しく入力して下さい。
S05041	届出人資格を父又は父母として届け出ることはできません。
S05042	届出人資格を有していません。
S05043	届出人は法定代理人でなければなりません。
S05044	届出人は本人でなければなりません。
S05045	届出有効期間(3箇月以内)を経過しています。
S05046	届出有効期聞(6箇月以内)を経過しています。
S05047	胎児認知者と入るべき戸籍の父又は届書の父が違います。
S05048	届書の母を入るべき戸籍の母欄へ入力して下さい。
S05049	父欄を入力することは出来ません。
S05050	父を定める裁判の対象父を入るべき戸籍又は届書の父欄に入力して下さい。
S05051	父を定める訴の裁判は入力出来ません。
S05052	嫡出否認の裁判の対象父を確認して下さい。
S05053	嫡出でない子を実父母が養子とする時は、特別代理人の代諾が必要です。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
S06001	日本法上子の保護要件の審査は済みましたか?	
S06002	入籍相手区分を正しく入力して下さい。	
S06003	入籍戸籍には筆頭者が在籍しています。	
S06004	入籍先の本籍に入力がありません。	
S06005	入籍事由に誤りがあります。	
S06006	入籍事由を正しく入力して下さい。	
S06007	入籍届は受理出来ません。	
S06008	入籍人は未成年です(成年擬制の時は審査結果入力で処理して下さい)。	
S06009	入力された本籍不分明区分では、死亡区分の入力はできません。	
S06010	入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。	
S06011	入力された本籍不分明区分の場合、関連受領番号は入力できません。	
S06012	認知の裁判の対象夫と届書の父が違います。	
S06013	認知以外の裁判区分を入力することはできません。	
S06014	認知業務より処理して下さい。	
S06015	入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。	
S06016	入籍先の養父との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。	
S06017	入籍先の養母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。	
S06018	入籍相手に誤りがあります。	
S06019	入籍人は未成年です。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
S07001	配偶者-配偶者区分には誤りがあります。
S07002	配偶者とともに届出が必要です。
S07003	配偶者の有無区分を'有'にして下さい。
S07004	配偶者は届出できません。
S07005	廃除者は死亡(失踪)していないので、遺言執行者は届出人になれません。
S07006	入るべき戸籍に在籍者がいないので出生業務からは処理できません。
S07007	入るべき戸籍には裁判の対象夫を入力して下さい。
S07008	入るべき戸籍の構成員と出生子の名(漢字)が同じです。
S07009	入るべき戸籍の父と出生子の氏(漢字)が違います。
S07010	入るべき戸籍の父と出生子の名(漢字)が同じです。
S07011	入るべき戸籍の父は胎児認知者となることは出来ません。
S07012	入るべき戸籍の母と出生子の氏(漢字)が違います。
S07013	入るべき戸籍の母と出生子の名(漢字)が同じです。
S07014	発収簿処理をして下さい。
S07015	母構成員、除籍の場合、出生処理からは処理できません。
S07016	母前離婚前出生の場合、入るべき戸籍は母の前離婚当時の戸籍です。
S07017	母との戸籍上の続柄は男･女又は空欄でなければなりません。
S07018	母に婚姻の履歴がないため、親子関係不存在対象夫の判断ができません。
S07019	母に婚姻の履歴がないため、嫡出否認対象夫の判断ができません。
S07020	母につき新戸籍ですが、新戸籍欄への入力がありません。
S07021	母の夫=届書の夫、且つ、届出人が父の場合、胎児認知日には入力できません。
S07022	母の現在の戸籍へ入籍です。新戸籍欄への入力はできません。
S07023	母の承諾がなければ胎児認知できません。
S07024	母は無籍者です。受理照会となります。
S07025	被後見人は禁治産宣告を受けています。
S07026	被後見人は禁治産宣告を受けていません。
S07027	被後見人は婚姻しています。
S07028	被後見人は未成年者です。
S07029	被後見人は未成年者ではありません。
S07030	非嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S07031	非嫡出子のため、届書の父欄への入力はできません。
S07032	筆頭者が外国人配偶者と婚姻中ではありません。
S07033	筆頭者は届出できません。
S07034	夫婦の帰化を選択して下さい。
S07035	夫婦の構成員の離縁で戸籍の異動はありません。
S07036	夫婦の構成員の離縁において戸籍法73条の2の届出を出すことはできません。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成30年 3月31日	21

コード	メッセージ
S07037	夫婦の筆頭者の離縁では元の戸籍には戻れません。
S07038	復氏することができません。
S07039	父母が婚姻中でないため、氏を称する入籍はできません。
S07040	父母が婚姻中でないため、同籍する入籍はできません。
S07041	父母婚姻200日以内の子の認知は嫡出子としての戸籍訂正となります。
S07042	父母婚姻中･嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S07043	父母の嫡出子です。胎児認知日には入力できません。
S07044	父母離婚後･嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S07045	父母離婚前出生の場合、入るべき戸籍は父母離婚当時の戸籍です。
S07046	分籍届は受理できません。
S07047	分籍人は婚姻中です。分籍届は受理できません。
S07048	分籍人は配偶者(生存配偶者)です。
S07049	分籍人は筆頭者です。
S07050	分籍人は筆頭者です。分籍届は受理できません。
S07051	分籍人は未成年者です。
S07052	変更後の氏に誤りがあります。再入力して下さい。
S07053	変更後の本籍を入力して下さい。
S07054	保佐人は禁治産宣告を受けています。
S07055	保佐人は準禁治産宣告を受けています。
S07056	保佐人は破産宣告を受けています。
S07057	本人以外の承諾が必要です。
S07058	保佐人の就職日は、被保佐人との婚姻日でなければなりません。
S07069	本･非本区分は1(本籍)でなければなりません。
S07060	本･非本区分は2(非本籍)でなければなりません。
S07061	報告区分は1(創設的届出)でなければなりません。
S07062	報告区分は2(報告的届出)でなければなりません。
S07063	入るべき戸籍を確認して下さい。

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
S08001	未成年者の年齢は20歳以上です。	
S08002	未成年者は禁治産者です。	
S08003	身分事項に後見人事項がありません。	
S08004	民法上の氏が異なるため、同籍する入籍はできません。	
S08005	無国籍人の出生子の場合、入るべき戸籍欄には入力できません。	
S08006	名義使用区分は入力できません。	
S08007	もとの戸籍が除籍になっています。	
S08008	戻る戸籍が除籍です。	
S08009	戻る戸籍には筆頭者が既にいます。	
S08010	戻る戸籍には夫･妻又は生存配偶者が既にいます。	
S08011	未成年者の年齢は18歳以上です。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
S09001	養子･養親双方生存配偶者なので、離縁許可日の入力は不要です。	
S09002	養子･養女が婚姻関係にありません。届出が正当なら審査結果入力で処理して下さい。	
S09003	養子･養女が同一戸籍にいません。届出が正当なら審査結果入力で処理して下さい。	
S09004	養子及び養親の片方同士が死亡している離縁届の1通処理は審査結果入力で処理して下さい。	
S09005	養子が外国人なので戸籍の異動はありません。	
S09006	養子が死亡しているので戸籍の異動はありません。	
S09007	養子か養親かに死亡者がいるので、離縁許可日の入力が必要です。	
S09008	養子と養父の双方が死亡しているので離縁はできません。	
S09009	養子と養母の双方が死亡しているので離縁はできません。	
S09010	養子には後見人がいません。	
S09011	養子の一方が外国人、他方が死亡者なので異動はありません。	
S09012	養子の身分事項に縁組事項がありません。	
S09013	養子夫婦の離縁では元の戸籍には戻れません。	
S09014	養子、養親とも外国人で報告的届出を受理することはできません。	
S09015	養女と養父の双方が死亡しているので離縁はできません。	
S09016	養女と養母の双方が死亡しているので離縁はできません。	
S09017	養女の身分事項に縁組事項がありません。	
S09018	養父は成年者ではありません。	
S09019	養父又は養母氏名が記録されているにも係わらず、縁組事項がありません。	
S09020	養母は成年者ではありません。	
S09021	養父は20歳以上ではありません。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
S09022	養母は20歳以上ではありません。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)
S09023	養子となる者は成立時に18歳に達しています。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ121)

メッセージ一覧表	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和2年3月31日	R2.1

コード	メッセージ	
S11001	未成年被後見人は未成年者です。	
S11002	未成年被後見人は未成年者ではありません。	
S11003	未成年被後見人は婚姻しています。	
S11004	未成年後見人(未成年後見監督人)は破産宣告を受けています。	
S11005	性同一性障害の記録があります。審査結果入力で処理して下さい。	
S11006		
S11007		
S11008		
S11009		
S11010	入るべき戸籍の母が除籍者です。入るべき戸籍に誤りがなければ、審査結果入力にて処理してください。	
S11011	未成年被後見人が婚姻しているため、未成年後見終了届は出せません。	
S11012	終了日は20歳の誕生日の前日でなければなりません。	
S11013	未成年被後見人は婚姻していますか。	
S11001	未成年被後見人は未成年者です。	
S11002	未成年被後見人は未成年者ではありません。	
S11003	未成年被後見人は婚姻しています。	
S11004	未成年後見人(未成年後見監督人)は破産宣告を受けています。	
S11005	性同一性障害の記録があります。審査結果入力で処理して下さい。	
S11006		
S11007		
S11008		
S11009		
S11010	入るべき戸籍の母が除籍者です。入るべき戸籍に誤りがなければ、審査結果入力にて処理してください。	
S11011	未成年被後見人が婚姻しているため、未成年後見終了届は出せません。	
S11012	終了日は20歳の誕生日の前日でなければなりません。	
S11013	終了日は18歳の誕生日の前日でなければなりません。	R2.1(ﾒｯｾｰｼﾞ112)

第5.9

現行記載例/項目化後記載例一覧

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R3	-	詳細仕様説明書	「戸籍情報システム標準仕様書誤記一覧_R2.2版作業指摘」による修正
2	R4	-	詳細仕様説明書	〔戸籍記載例〕の条文がコンピュータシステムによる記録事項証明書記載例ではないため正しい条文に修正し、既存の戸籍記載例の条文を参考記載とする

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
現行記載例/項目化後記載例一覧			

〔順守事項〕

(1) 現行記載例は戸籍システム化後に項目化記載例となる。

(2) タイトル名称、インデックス名称、インデックスの並び(順番)は順守事項である。タイトル名称、インデックス名称インデックスの並び(順番)は「第5-7 ファイル関係仕様」を参照のこと。

〔留意点〕

(1) 項目化記載例の作成は、各事件の要件定義書「第7-2(5) 1.出生届(含国籍留保届)～33.就籍届」をよく理解し、
周知徹底すること。
審査結果入力及び訂正・更正・追完に関しては「第5-10(10) 審査結果入力処理」、「第5-10(11) 訂正・更正・追完処理」を熟読し、その考えを十分理解した上でシステム作成に当たること。

(2) 証明書への出力については「第5-6(2) 帳票設計書」を参照のこと。

〔戸籍記載例〕

項目化記載例は以下の戸籍法施行規則及び通達で示されたため、当基準書では提示しない。
なお、下段に戸籍記載例の戸籍法施行規則及び通達を参考で示す。

〔法定記載例〕 戸籍法施行規則付録第25号 第73条第1項の書面の記載例(第73条第6項関係)
戸籍法施行規則附録第7号 戸籍記載例(第33条関係)

〔参考記載例〕 平成6年11月16日付け法務省民二第7000号民事局長通達 別紙第2号 戸籍証明書等の記載例
平成2年3月1日付け法務省民二第600号民事局長通達 別紙 戸籍記載例

第 5.10 「システム処理」の概要説明

（目次）

(1)「業務選択」処理
(2)「検索」処理
(3)「届出選択」処理
(4)「異動検索」処理
(5)「審査」処理
(6)「処分決定」処理
(7)「仮戸籍表示」処理
(8)「エラー履歴表示」処理
(9)「移記事項入力」処理
(10)「審査結果入力」処理
(11)「訂正・更正・追完」処理
(12)「決裁用帳票出力」処理
(13)「決裁」処理
(14)「証明書発行」処理
(15)「各種ファイル更新」処理
(16)「受領番号確保」処理
(17)「帳票出力」処理
(18)「統計」処理
(19)「関連業務」処理
（帳票系、9 条 2 項通知ファイル更新）
(20)「一括」処理(高齢者消除、行政区画変更)
(21)「連携情報」処理
(22)「本籍人副本記録情報検索」処理
(23)「送付分届書等振分け」処理
(24)「証明書発行履歴通知」処理

(25)「異動予約」処理
(26) 「戸籍電子証明書利用申請履歴表示」処理

第5.10.(1)

「業務選択」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	「業務選択」処理	〔処理概要〕 ・⑫連携情報処理を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2
ドキュメント名称			
「業務選択」処理			

〔処理概要〕

(1) 戸籍システムとしては下記の12処理を選択することができる。
①検索処理
　現行の戸籍簿の検索にあたる「個人検索」と、現行の受附帳の検索にあたる「受付ファイル検索」ができる。
②異動処理
　届出事件の異動処理を行う。届書内容の入力、審査、仮戸籍ファイルおよび受付ファイルの作成や行政処分にあたる「受理」「不受理」等の処分区分の入力を行う。
③移記事項入力処理
　異動処理で作成された仮戸籍に対して従前の戸籍から移記が必要な場合の処理を行う。異動処理から業務選択に戻らず、続けて処理することも可能である。
④決裁処理
　現行の校合にあたる処理で、審査、移記の内容を確認して戸籍DBや関連ファイルを作成する。
⑤証明処理
　現行の戸籍謄抄本にあたる「全部事項証明」「個人事項証明」等の証明書を出力する。
⑥統計処理
　統計ファイルの修正や事件表の出力等、統計関係の処理を行う。
⑦帳票出力処理
　受附帳、届書送付目録等の帳票を出力する。
⑧各種ファイル更新処理
　受付ファイル等システムで使用するファイルのメンテナンスを行う。
⑨受領番号確保処理
　閉庁時(夜間、休日等)の届出に対し受領番号(受付ファイル)を事前確保する。
⑩関連業務処理
　身分証明書出力、相続税法58条通知出力、附票等の戸籍に関連する事務の処理を行う。
⑪訂正・更正・追完・審査結果入力処理
　訂正、更正、追完および異動処理において処理できなかった届を処理する審査結果入力処理を行う。
⑫連携情報処理
　戸籍情報連携システムに関連する処理を中心に、既存の機能体系に合致しない処理を行う。

〔順守事項〕

　なし

〔留意点〕

(1) データ保護、プライバシー保護の観点から、「処理概要」で述べた処理を行えるかどうかは入力されたパスワードで判断する。基準書では業務選択でパスワード入力を行わせているが、これ以前にパスワードを入力させても構わない。

(2) 業務選択のメニュー(項番、内容等)内容についてはメーカに一任する。

第5.10.(2)

「検索」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	1、2	「検索」処理	[処理概要] ・(1)②受付ファイル検索に「届書等情報表示」に係る説明を追加 [遵守事項] ・(6)戸籍情報連携システムから取得した届書等情報を表示することを追加 [留意点] イメージ印刷時の留意点を追加
		3	「検索」処理	[処理概要] ・(1)③副本記録情報検索を追加 [遵守事項] ・副本記録情報検索の遵守事項を追加 [留意点] ・副本記録情報検索の留意点を追加
2	R3	B01、B02、B03	「検索」処理	[遵守事項] ・(7)副本記録情報検索の補完目的で記載字検索、遡り検索構成員等取得フラグを追加 ・(9)にワイルドカード仕様の確認場所を追加
3		B04		[処理概要] ・(1)に異動処理状況の画面表示を追加 ・(2)に届書処理状況の画面表示を追加 ・(2)の届書等表示画面に添付書面、申入書イメージを追加 [遵守事項] ・(7)に異動処理状況及び届書処理状況の事項を追加
4		－		[処理概要] ・(1)②の文言「処理伺い」を「処理照会」に修正
5	R4	B01	「検索」処理	[留意点] ・(4)に検索した戸籍が異動予約中、異動処理中である場合の対処を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「検索」処理			

〔処理概要〕

(1) 検索は現行の戸籍簿の検索にあたる「個人検索」と、現行の受附帳の検索にあたる「受付ファイル検索」及び他市区町村の副本記録情報の検索にあたる「副本記録情報検索」を行うことができる。

①個人検索
対象はシステム稼働後の現在戸籍およびシステム稼働後に発生した除籍である。
現行の戸籍簿の検索との違いは、該当個人検索時に同時に個人状態ファイル及び不受理申出ファイルを検索表示できることにある。
流れとしては検索キーを入力し、該当者が複数存在すれば該当する戸籍の一覧を表示(該当戸籍一覧画面)し、その中から該当戸籍を選択する。該当戸籍の選択後(キー入力で個人が確定できた場合は直接)、戸籍の構成員一覧を表示(戸籍構成員一覧画面)する。この画面で本籍、筆頭者、戸籍事項欄、構成員の名欄の一部及び個人状態の有無が表示される。さらに構成員を選択することにより、その個人の名欄および身分事項が表示される(個人詳細画面)。個人状態、および不受理申出の表示もこの画面から展開することができる。
要件定義書には記述されていないが戸籍DBに前個人番号をセットすることにより、個人詳細画面より前歴として前戸籍の個人詳細を表示することができる(管内異動に限られる)。
戸籍情報連携システムから通知される受信情報(F0070:異動処理状況)のデータから、戸籍又は個人に対しての異動処理状況を表示することができる。

②受付ファイル検索
対象は現行の受附帳および発収簿の一部(受理・処理伺い照会等)である。
流れとしては個人検索同様にキー入力を行い、対象が複数あればその該当一覧を表示し、選択後に受付画面が表示される。
また、戸籍情報連携システムから取得した情報として、受付ファイルに紐付く届書等情報を表示することができる。届書等情報表示画面においては、届書イメージ、添付書面イメージ、届書補正イメージ、申入書イメージの登録状況と、それぞれのイメージを表示することができる。
戸籍情報連携システムから通知される受信情報(F0060:届書処理状況)のデータから、該当の受付ファイルに対する他市区町村の決裁状況を表示することができる。

③副本記録情報検索
対象は他市区町村の副本記録情報である。
①個人検索との違いは検索対象市区町村を指定して他市区町村の副本記録情報を検索できることにある。また、流れとしては検索キーを入力し、戸籍事務のための検索であることを確認する画面を表示（目的内利用確認画面）し、検索する目的を選択する点及び戸籍構成員一覧(副本)画面から全部事項イメージ又は電算化前の除籍等イメージを表示する点も①個人検索と異なる点である。
該当戸籍一覧(副本)画面では異体字に置き換えた漢字項目を検索対象とする異体字検索を行うことができる。
検索した個人に不受理申出書又は胎児認知届書がある場合は、WebAPI「IO230(画像等情報取得)」で画像情報を取得し表示することができる。

〔遵守事項〕

(1) 個人検索における順守事項を下記に示す。

①検索キーは次の10項目を限度とする(要件定義書上では全部を記述していない)。メインキーとサブキーの切り分けはメーカに一任する。
・本籍
・カナ氏名
・漢字氏名
・生年月日
・筆頭者(漢字)
・戸籍編製日
・戸籍消除日
・入籍日
・除籍日
・現除区分

(2) 戸籍構成員一覧の個人の記載順位(表示順位)は法令、通達等に基づく。

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「検索」処理			

(3) 受付ファイル検索における順守事項を下記に示す。

①検索キーは次の項目とする。メインキーとサブキーの切り分けはメーカに一任する。
・受領番号
・事件本人カナ氏名
・事件本人漢字氏名
・事件本人生年月日
・受領日の範囲
・届出事件コード
・受理送付区分
・渉外区分
・処分区分

(4) 受付ファイルに関しては履歴表示も行えるようにする。

(5) 個人検索、受付ファイル検索における検索キー項目以外を検索キーとすることは認めない。また、すべてを検索キーとする必要はない。

(6) 届書等情報表示において、検索処理で表示する届書等情報は戸籍情報連携システムから取得した情報とすること。

(7) 戸籍及び個人の異動処理状況及び送付した届書等の決裁状況の表示は、戸籍情報連携システムから取得した情報とすること。
※通知されたデータは、1項目で該当の戸籍が一意に定まる情報がないため、戸籍情報システムに保存する場合は、一意に定まる情報での紐づけを検討すること。
送信情報を全て保持し、必要に応じて表示すること。

(8) 副本記録情報検索の検索キーは次の11項目とする。
・検索対象市区町村
・本籍
・カナ氏名
・漢字氏名
・生年月日
・筆頭者の氏名(漢字)
・戸籍の編製日
・戸籍の消除日
・入籍日
・除籍日
・戸籍種別

検索を補完する目的で以下の指定をすることができる。
・記載字検索
・遡り検索
・構成員等取得フラグ
仕様に関しては、WebAPI「IO020-R01(副本記録情報検索)」の【補足説明】に従うこと。

(9) 副本記録情報検索においては、検索キーを入力し、該当する戸籍の一覧を表示する前に、当該検索行為が戸籍法、戸籍法施行規則及びこれに準ずる法令等で定められた戸籍事務のための検索であることを確認し、検索する目的を選択すること。確認と目的の選択は、複数回検索を行う場合でも、検索の都度行うこと。目的が確認できない場合には検索できないような措置を講じること。

(10) 副本記録情報検索においてワイルドカードを使用する際には、ワイルドカードを使用せずに一度以上検索してから使用するような措置を講じること。
ワイルドカードの仕様に関しては、WebAPI「IO020-R01(副本記録情報検索)」の【補足説明】に従うこと。

(11) 副本記録情報検索において、検索結果の一覧を表示した後の処理については、該当戸籍を選択する操作によって副本記録情報を取得した後、取得した副本記録情報を基に行うこと。検索結果として取得した索引情報は該当戸籍を選択する判断をするための表示情報としてのみ利用すること。

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「検索」処理			

〔留意点〕

(1) 個人検索において、カナ氏名、漢字氏名の検索は旧氏名でも検索可能としている。

(2) 戸籍事項、身分事項の表示は証明書と同様にするのが基本であるが、一事項をベタ打ち(連続表示)しても構わない。

(3) 個人検索において、個人状態の破産者、犯歴区分の表示の有無は自治体の運用(判断)に委ねる。

(4) ロックがかかっている戸籍を検索した場合は、メッセージにてその旨を表示する(「第4-10(4) 異動検索処理」を参照のこと)。
副本記録情報検索においても同様であり、戸籍情報連携システムから渡される異動処理状況情報で判断する。
なお、メッセージ表示ではなく画面項目を追加して表示しても構わない。

(5) 戸籍DBを表示する操作であるのか、副本記録情報を表示する操作であるのかを判別できるようにすること。

(6) 戸籍情報連携システムから取得した各イメージを印刷する場合は、内部用帳票である旨の表示を施して出力すること。

(7) 副本記録情報検索において、電算化前の除籍等を検索対象とする場合や検索結果が改製不適合戸籍の場合には、戸籍情報連携システムから取得する索引情報及び副本記録情報の項目によって情報が設定されていない可能性があるが、この場合でも問題なく表示できること。

第5.10.(3)

「届出選択」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R3	－	新業務処理手順図	戸籍情報連携システム外部インターフェイス仕様書0096版までの変更に伴う修正 [留意点]に送付分届書の処理を追記
2		－		「伺い」を「照会」に修正

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
ドキュメント名称			
「届出選択」処理			

〔処理概要〕

(1) 基本的に届出された事件に該当する事件を選択し、それぞれ該当する届書入力画面を表示する。届出メニュー項目は届書の区分けとして、40種および照会に対する法務局からの指示を2種設ける。

届書で、養子離縁届と同時に出された戸籍法73条の2届および離婚届と同時に出された戸籍法77条の2届に関しては独立した異動処理とした。また、特別養子離縁届および届書様式(昭59.11.1 民二5502号通達)にない取消届は審査結果入力で処理する。

受理指示は照会を上げた届書の受領番号とともに選択番号(届出選択画面では50:受理指示)を入力し、受領番号に該当する届書入力画面を表示する。不受理指示は受理指示と同様の処理を行うが(届出選択画面では60:不受理指示)、流れとしては直接処分決定・仮受付画面を表示する。

通常は該当事件を選択し該当処理へと進むが、受領番号を入力する場合として上記に示した照会に対する指示入力のような再入力処理がある。指示入力以外としては処分決定で「保留」としたものや、決裁がされていない届で簡易な入力ミスがあったものの修正等がある(決裁後は訂正による他は修正の術がない)。

「入籍」「帰化」等のように一回の異動処理で受付ファイルが複数件発生した場合の再入力処理では、付設された受領番号の最小値を入力しなければいけない。

〔順守事項〕

なし

〔留意点〕

(1) 送付分の届書等の処理は、第7-2(28)「送付分届書等入力」処理を参考にすること。

第5.10.(4)

「異動検索」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	「異動検索」処理	[処理概要] ・非本籍人については副本記録情報から選択するよう変更 [遵守事項] ・検索処理の遵守事項を順守するよう追加
2	R3	B03	「異動検索」処理	[処理概要] ・異動予約情報一覧から選択する機能を追加
3	R4	B01	「異動検索」処理	[処理概要] ・検索した戸籍が異動予約中、異動処理中である場合の対処を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「異動検索」処理			

〔処理概要〕

(1) 異動処理における検索であり、異動事件の該当戸籍又は個人を検索することにより、該当する届書入力画面へのデータの反映を行うためのサブシステムにあたる。
　ここで述べる要件を満たしていれば方法等は制約しない。
　基本は個人を検索選択するものであるが、場合によっては戸籍を検索選択することもある。
　流れおよび画面は通常の「検索処理」に準じ該当個人に不受理申出がされていれば事件に関係なく、選択時に確認の意味で強制的に不受理申出画面を表示させる。
　異動に関する検索はすべてこのサブシステムを用い、選択された場合はデータの整合性のために戸籍のロック処理を行う。戸籍のロック処理は本籍人が選択された場合にフラグを利用して戸籍全体にかける。すでにロックのかかっている戸籍を選択しようとした場合には、選択不可とする処理を行う。
　操作の誤り等により再選択する場合には、前に選択された戸籍のロック解除および再選択された戸籍のロック設定を行う(ロックの解除は「第5-10(6) 処分決定」「第5-10(13) 決裁」を参照のこと)。
　非本籍人が選択された場合、届書入力画面へのデータの反映については職員の手入力を補助する位置づけで戸籍情報連携システムから取得した副本記録情報を利用する。
副本記録情報の異動処理状況情報から、「異動処理中」である場合は上記ロック処理と同様の処理を「異動予約中」の場合は異動予約内容を確認して処理継続が可能か判断すること。
なお、異動予約情報の一覧から異動事件の該当戸籍又は個人を選択することができる。
　受理分の届書入力(再入力を除く。)については、戸籍情報連携システムから届書処理通番を取得する。

〔順守事項〕

(1) 「検索」処理の順守事項を順守すること。

〔留意点〕

なし

第5.10.(5)

「審査」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容
1	R3		コード設計書	以下コードを追加 ・「不受理申出区分」

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
ドキュメント名称			
「審査」処理			

〔処理概要〕

(1) 各異動届の入力、審査、仮戸籍ファイルの作成等を行う。

〔順守事項〕

(1) 基本的にすべてを順守すること(処理の流れ、チェック・審査内容、戸籍編製内容等)。

〔留意点〕

(1) より深く審査するための画面項目の追加、審査項目の追加は構わない。

(2) 他の仕様を変更することによる処理の変更は認める(関連事務のファイルを作成する等)。

(3) 画面への入力方式は任意とする。

〔その他〕

(1) 審査処理で処理できないもの(審査結果入力処理)を以下に示す。

①通常のカレンダーにはない日付を持っている者の処理(日付には生年月日の他に、戸籍事項および身分事項にも複数存在する)
・元号が変わった境目の日付(大正15年12月25日と昭和元年12月25日等)
・実際にカレンダー上にはない日付(大正16年、2月30日等)

②改正国籍法(昭和60年1月1日施行)前に外国人と婚姻してシステム化後も(養)父母の戸籍にいる者の処理
その者については個人特定DBの審査不可区分に1を設定し、審査ではじくことにする。

③旧法において婿養子縁組婚姻または入夫婚姻した夫が昭和32年法務省令による改製作業の際に申出を行い筆頭者となった夫及び妻については個人特定DBの審査不可区分に1を設定し、審査ではじくことにする。

④不受理とされた創設的届出に対して、受理を命ずる裁判が確定した場合の処理

⑤事件本人が既に死亡している者の創設的届出があったときの処理(死亡後受理)
上記以外については各事件の要件定義書「システム処理の概要説明」を参照のこと。

(2) 審査処理で注意が必要な事項を以下に示す。

①北方地域(色丹、国後および択捉島)に本籍を有することができること。また、この場合の送付先は根室市であることに注意が必要である。

②再入力処理での入力仕様、異動検索との関わり等

第5.10.(6)

「処分決定」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	「処分決定」処理	[留意点] 参照戸籍ファイル作成は順守とすることを追加
2	R3	B04	「処分決定」処理	[留意点] 届書処理通番ファイル、送付先市区町村情報ファイルの作成は順守とすることを追加
3	R4	B04	「処分決定」処理	[留意点] (5)処分区分が「取下げ」であった場合の処理を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「処分決定」処理			

(1) 異動処理で審査した結果を基に処分内容を決定する(処分区分の入力)。再入力処理以外のときは、処分区分を入力した後に受領番号が取得される。

〔順守事項〕

(1) 基本的にすべてを順守すること(処理の流れ、処分区分のチェック等)。

〔留意点〕

(1) 死亡での埋火葬許可証の出力は任意とする。

(2) 受付DB、届書処理通番ファイル、送付先市区町村情報ファイル、仮戸籍ファイル、参照戸籍ファイルの作成および個人状態ファイルへの処理は順守とするが、それ以外のファイルについては任意とする。

(3) 再入力処理における処分区分の入力は法制上非常に重要な問題であるので、システム上十分注意して作成すること(「第2 新事務処理(戸籍事務)の概要」を参照のこと)。

(4) 移記入力が不要な場合には、処分決定後すぐに決裁処理がなされるため、処分決定処理で決裁用帳票を出力させても構わない。処理の流れは「第5-3 オンライン処理の流れ図」を、帳票出力については「第5-10(12) 決裁用帳票出力」を参照のこと。

(5) 受理地での届書等の処理(取下げ)に伴い、送信情報(F0050-R02:受付(受付)情報)、送信情報(F0050-R03:受付(事件本人)情報)を戸籍情報連携システムに送信すること。

第5.10.(7)

「仮戸籍表示」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
ドキュメント名称			
「仮戸籍表示」処理			

〔処理概要〕

(1) 仮戸籍の内容を画面表示する。表示内容は戸籍検索と同様である(「第7-2(2) 検索処理」を参照のこと)。

〔順守事項〕

(1) 処分決定、決裁で仮戸籍の表示ができること。

〔留意点〕

(1) 仮戸籍の内容は処理が進むごとに変更されるので、表示する処理によって内容は異なる。決裁処理で表示される内容がそのまま戸籍DBに反映される。

第5.10.(8)

「エラー履歴表示」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	令和 年 月 日	1
ドキュメント名称			
「エラー履歴表示」処理			

〔処理概要〕

(1) 審査で発生したエラー一覧を画面表示する。

〔順守事項〕

(1) 処分決定、移記、決裁でエラー履歴の表示ができること。

(2) 表示内容は順守すること(「第7-2(8)エラー履歴表示」を参照のこと)。

〔留意点〕

なし

第5.10.(9)

「移記事項入力」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	「移記事項入力」処理	[処理概要] ・副本記録情報より選択した非本籍人の情報も移記対象とすることを追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和2年3月25日	R2.2
ドキュメント名称			
「移記事項入力」処理			

〔処理概要〕

(1) 異動処理で審査した結果を基に編製された仮の戸籍に対し、戸籍法施行規則第37条(管外転籍の場合の記録)と同法第39条(重要な身分事項の移記)による事項の記録するための入力処理である。

(2) 管外からの転籍で従前に氏の変更があった場合、戸籍事項一覧(移記対象届出)から移記すべき戸籍事項を選択し各事項の入力が可能である。

(3) 入籍する者(新戸籍編製による入籍者も含む)が、従前本籍人の場合及び従前非本籍人であり副本記録情報から事件本人として選択した場合、自動的に従前の戸籍から身分事項がすべて移記(複写)される。複写された身分事項の引き直し(修正)及び移記不要の身分事項の削除が可能である。また、従前非本籍人について副本記録情報から事件本人として選択していない場合、身分事項一覧(移記対象届出)から移記すべき身分事項を選択し各事項の入力が可能である。

(4) 管外への転籍等、除籍のみの記録の場合、「移記事項入力」処理を行うことなく「決裁」処理をすることが可能である。

〔順守事項〕

(1) 既に戸籍に記録されている事項、及び「審査入力」により作成された事項を訂正することはできない。

①既に戸籍に記録されている事項に対する訂正は、戸籍訂正に手続きによる。

②「審査入力」により作成された事項に対する訂正は、「審査入力」処理を再度行い各事項を再作成する。

(2) 事項の並べ替えについては、「移記事項入力」処理で記録した事項のみを対象とし、既に戸籍に記録されている事項の並べ替えを行うことはできない。

〔留意点〕

(1) 移記に対する処理に不備があった場合でも、「決裁」処理で『決裁済』にしていなければ、再度「移記事項入力」処理をすることができる。

第5.10.(10)

「審査結果入力」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R3	B04	「審査結果入力」処理	・詳細使用説明書に〔留意点〕を追加 ・オンライン処理の流れ図に送付分届書等一覧からの流れを追加 ・決裁処理に渡すデータとして、⑨受付帳記録に⑨-1届書処理通番ファイル及び送付先市区町村情報ファイルを追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
ドキュメント名称			
「審査結果入力」処理			

〔処理概要〕

「審査結果入力処理」は、「審査処理」において自動的に処理できない事件で、「訂正・更正・追完処理」以外の事件についての処理、又は通常の届出事件についての戸籍に記録前の追完事件であり、次のようなものとなる。

1.「審査処理」によっては、自動的に審査ができない届出事件

2.「審査処理」によっては、自動的に戸籍の編製/記録ができない届出事件

3.市区町村長が職権で記録する事件(訂正・更正・追完事件でないもの)

4.通常の届出事件(訂正・更正・追完事件でないもの)についての戸籍に記録前の追完事件

処理の概要は、現在の戸籍処理と同様に職員が届書と検索した戸籍から審査を行い、その結果により受理処分をして、必ず、受付帳を作成し、検索/選択した仮戸籍に対して操作員の指示に基づき処理し、戸籍を処理(記録の追加が原則)するものである。その後、「決裁処理」を行うこととなる。

非本籍の届出事件に対する、処理が審査結果となることも考慮されるため、上記処理にて、受付帳のみの作成も可能とすべきである。

〔添付資料〕

次頁以降に、以下の資料を添付するが、あくまでも参考資料であり、内容等に関して検討していない。参考とする場合はこの点を前提として参考にされたい。

1.オンラインの流れ図(概要)のサンプル

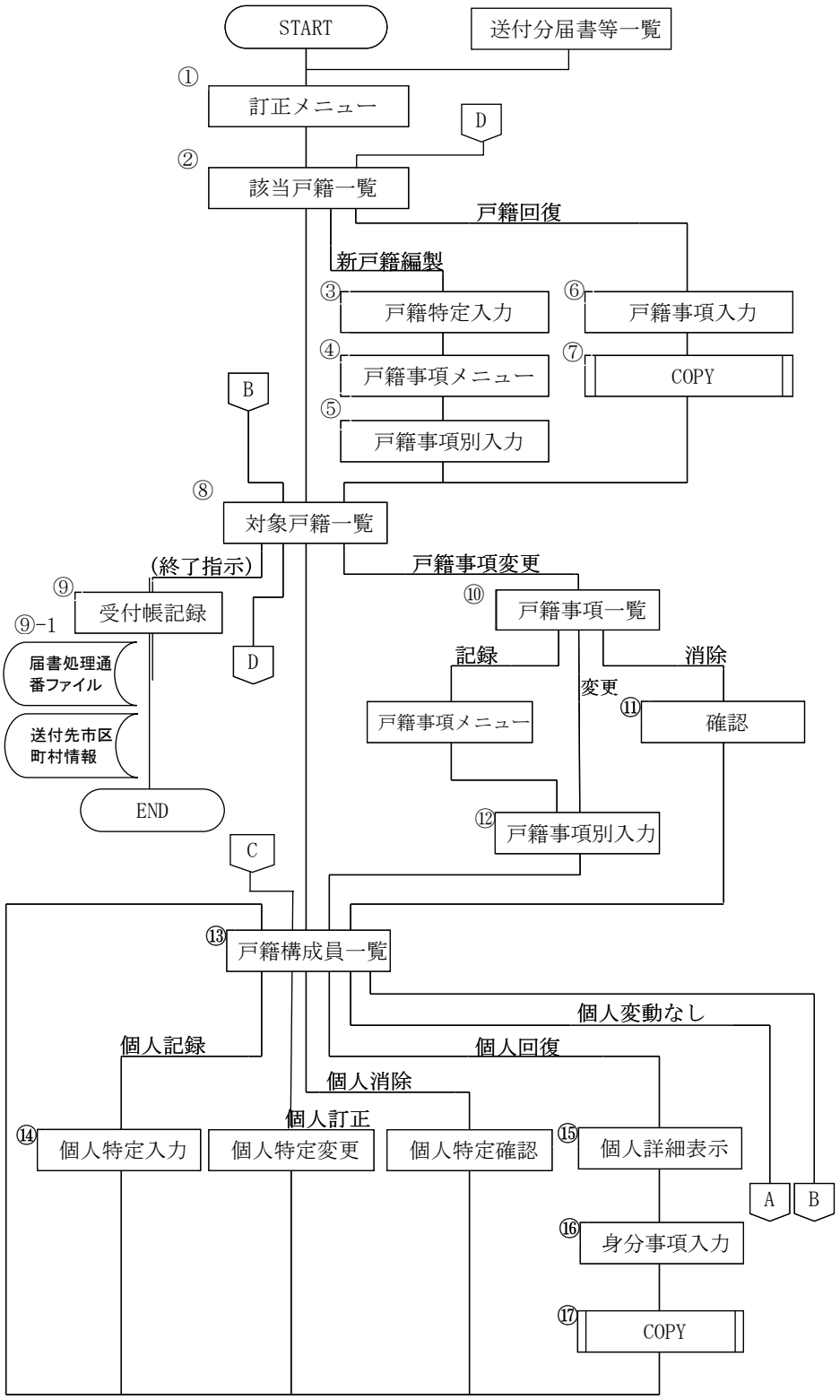
〔留意点〕

(1) 送付分において、送付分届書等一覧にて審査結果入力処理での入力が指示された場合は、送付分届書等一覧から訂正メニューに遷移する(第7.2.(28)「送付分届書等振分け」処理参照。)ため、審査結果入力処理のみが選択できるよう制御すること。また、送付分届書等一覧で選択した届書の届書処理通番を利用して処理を行うこと。
(2) 非本籍人の情報確認は非本籍人検索で行うこと。
但し、審査結果入力処理で非本籍人検索機能を設けた場合は、第7.2.(2)「検索」処理と同様の仕様とすること。
(3) 受付ファイル作成において、送付先市区町村情報ファイルを作成する場合は、第7.2.(13)「各種ファイル更新」処理「送付先市区町村情報更新」処理と同様の仕様とすること。
(4) 受理分又は在外公館の直接送付の場合、届書処理通番ファイルを作成すること。
(5) 受理分又は在外公館の直接送付の場合、決裁処理において戸籍情報連携システムに送信する送信用届書等情報ファイル作成の切り分けのために、届書入力処理における在外送付区分が必要になる。この情報を届書処理通番ファイルに設定すること。

オンライン処理の流れ図(概要)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

11.審査結果入力



処理概要

①メニューより処理を選択する
・審査結果入力

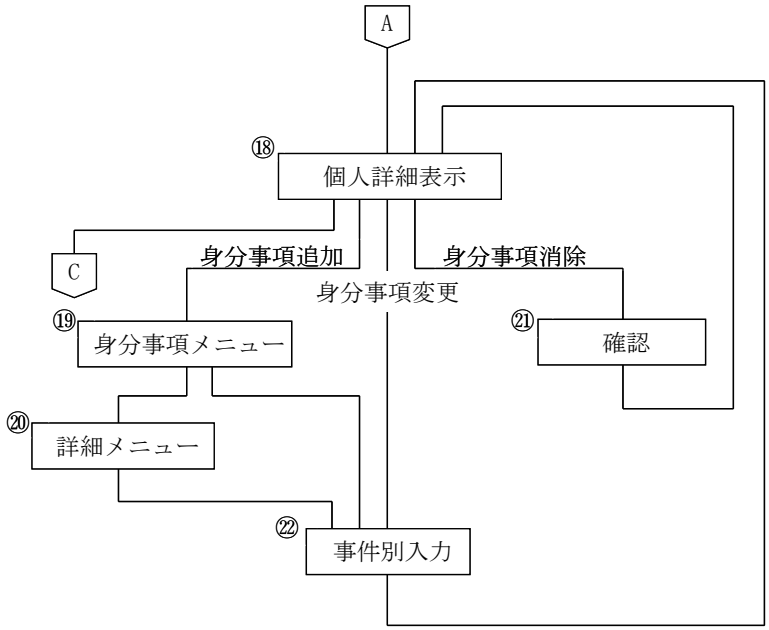
②対象となる戸籍を検索･選択する
・新戸籍編製及び戸籍回復をする場合は各々指示入力をする
③戸籍特定情報を入力する
・編製日　等
・本籍、筆頭者、戸籍除区分
④戸籍事項メニューより選択する

⑤選択された戸籍事項別入力画面に必要項目を入力する
⑥回復元の戸籍消除事項に対する回復に関する日付、事由等を入力する
⑦回復元戸籍を元に回復戸籍を作成する為に複写する
・複写の際に戸籍除区分等は変更する
⑧対象戸籍一覧より選択する
・処理終了:処理した戸籍が1件以上の場合
→受付帳作成へ
・戸籍事項変更指示
→戸籍事項変更処理
⑨受付帳作成画面より入力･作成
・事件、事件本人、届出人等
⑨-1受理分又は在外公館の直接送付の場合届書処理通番ファイル、送付先市区町村情報ファイル(任意)を作成する。
⑩戸籍事項表示し、対象事項を選択後に処理を選択する
⑪消除対象事項を再度確認する
・回復した戸籍又は審査結果処理により入力された事項のみ
⑫選択された戸籍事項別入力画面に必要項目を入力/変更する
・変更できるのは上記⑪と同様
⑬構成員一覧より対象者を選択し処理を選ぶ
⑭個人特定画面にて入力/修正/確認をする
・氏名、生年月日、性別、入籍日、除籍日、筆頭者区分、配偶者区分、父母氏名、続柄、養父母氏名、養父母との続柄、個人除区分、個人異動区分
⑮回復原因となる身分事項を選択
⑯回復元の身分事項消除に対する日付、事由等を入力する
⑰回復元者を元に回復先者を作成する為に複写する
・複写の際に個人除区分等は変更する

オンライン処理の流れ図(概要)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

11.審査結果入力



処理概要

⑱個人詳細表示より処理を選択する
・身分事項の変更、消除、追加
⑲事件メニューより記録追加する事件を選択する
・取消し関係の中でも親権喪失取消、推定相続人廃除取消、失踪宣告取消については消除対象事項を選択する
⑳詳細メニューのある事件はさらに記録に従い選択する
㉑事件別画面により確認する
・回復した戸籍又は審査結果処理により入力された事項のみ
㉒事件別画面に入力/変更をする
・回復した戸籍又は審査結果処理により入力された事項のみ

*回復後の者の身分事項を改製方式に従って変更する為、回復後の者の修正はオールマイティとなる

第5.10.(11)

「訂正・更正・追完」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R3	B04	「訂正・更正・追完」処理	・詳細使用説明書に〔留意点〕を追加 ・オンライン処理の流れ図に送付分届書等一覧からの流れを追加 ・決裁処理に渡すデータとして、⑨受付帳記録に⑨-1届書処理通番ファイル及び送付先市区町村情報ファイルを追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
ドキュメント名称			
「訂正･更正･追完」処理			

〔処理概要〕

「訂正･更正･追完」は、戸籍法第59条、第113条、第114条、第116条による戸籍の訂正の申請、同法第24条第2項、戸籍法施行規則第41条、第43条、第45条による市区町村長による職権訂正･更正及び戸籍法第45条による追完届による処理である。

しかし、その処理内容が多岐にわたるため、システムで自動的に行うことはできない。そのため、戸籍と申請書等により審査を行った後に、操作員の指示に基づき処理し、戸籍を処理するものである。

処理は、通常の審査と同様に戸籍検索を行い、対象戸籍または個人を選択して仮戸籍に対して、各々の処理を行い既に記録されている事項、又は戸籍/個人/戸籍事項/身分事項の修正･追加･削除を行うことから、この処理をしたことを明らかとするため、必ず、訂正･更正･追完事項を記録(タイトルによる明示)を行い、処理中において、必ず、受付帳を作成するものとする。その後に、「決裁処理」を行うこととなる。

また、通常審査とは異なり、一部機能がないものがある(新事務処理の概要/審査結果入力の別表参照)。

処理を大別すると以下のようになり、その概要を示す。

1. 修正(置き換え)

当該記録を修正する場合は、従前の記録を消除することなく、必ず、処理事項の記録中に、修正前の記録として、【従前の記録】のインデックスの下に当該項目を記録する。

2. 追加

既に記録されている事項に、一部追加するときは、追加すべき箇所に追加記録した上、必ず、処理事項の記録中に、追加の記録として、【記録の内容】のインデックスの下に当該項目を重ねて記録する。

但し、記録されている事項の一部追加ではなく、戸籍/個人/戸籍事項/身分事項の追加を行う場合は、追加記録した上、当該事項全てのために、【記録の内容】の記録はせずに処理事項を記録する。

3. 消除

既に記録されている事項を消除するときは、当該消除する記録を消除後、必ず、処理事項中の【従前の記録】のインデックスの下に当該項目を記録する。

4. 上記の修正と追加と消除の3つの処理を同じにする場合も同様である。

なお、詳細な記載方法に関しては、新事務処理の概要を参照されたい。

〔添付資料〕

次頁以降に、以下の資料を添付するが、あくまでも参考資料であり、内容等に関して検討していない。参考とすす場合はこの点を前提として参考にされたい。

1. オンラインの流れ図(概要)のサンプル

2. 画面設計書のサンプル

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
ドキュメント名称			
「訂正･更正･追完」処理			

〔留意点〕

(1) 送付分において、送付分届書等一覧にて訂正･更正･追完処理での入力が指示された場合は、送付分届書等一覧から訂正メニューに遷移する(第7.2.(28)「送付分届書等振分け」処理参照。)ため、訂正(文字訂正等を含む。)、更正(文字更正等を含む。)及び追完処理のみが選択できるよう制御すること。また、送付分届書等一覧で選択した届書の届書処理通番を利用して処理を行うこと。
(2) 非本籍人の情報確認は非本籍人検索で行うこと。
但し、訂正･更正･追完処理で非本籍人検索機能を設けた場合は、第7.2.(2)「検索」処理と同様の仕様とすること。
(3) 受付ファイル作成において、送付先市区町村情報ファイルを作成する場合は、第7.2.(13)「各種ファイル更新」処理「送付先市区町村情報更新」処理と同様の仕様とすること。
(4) 受理分又は在外公館の直接送付の場合、届書処理通番ファイルを作成すること。
(5) 受理分又は在外公館の直接送付の場合、決裁処理において戸籍情報連携システムに送信する送信用届書等情報ファイル作成の切り分けのために、届書入力処理における在外送付区分が必要になる。この情報を届書処理通番ファイルに設定すること。
(6) 追完届があった場合、その対象となる受付帳の届書処理通番ファイルの追完届有無フラグに"1"を設定すること。

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8

適用業務名

戸籍/身分事項(ﾀｲﾄﾙ/記録ｺｰﾄﾞ対応表)訂正系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
50	訂正	5001	訂正	5001	基本事項の訂正の記録	×	戸	戸籍特定事項の訂正の記録 ・本籍、筆頭者
							身	個人特定事項の訂正の記録 ・(養)父母氏名、(養)父母との続柄、名、出生年月日の訂正
		5002	②訂正	(5001)	基本事項の訂正の記録 ⇒訂正事項は記録しない	×	戸	戸籍事項の訂正の記録
							身	身分事項の訂正の記録 (インデックスの追加、削除、訂正)
		5011	文字訂正	5011	基本事項の文字訂正の記録	×	戸	戸籍特定事項の文字訂正の記録 ※1 ・氏(筆頭者欄の氏) 戸籍事項の文字訂正の記録 ・戸籍事項中、氏及び名(筆頭者)
							身	身分事項の文字訂正の記録 ※2 ・身分事項中、氏及び名
		5012	文字関連訂正	(5011)	文字訂正による関連訂正の記録 ⇒訂正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	戸	名の文字訂正(※2)が筆頭者の場合の戸籍特定事項の訂正の記録 ※3 ・筆頭者欄の名
							身	※1、※2の文字訂正による個人特定事項の訂正の記録 ※4 ・(養)父母氏名の訂正事項
		5013	②文字関連訂正	(5011)	文字訂正による関連訂正の記録 ⇒訂正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	身	※1、※2の文字訂正による基本事項中、氏名の訂正の記録 ※5
		5014	②文字訂正	(5011)	基本事項の文字訂正の記録	×	身	身分事項の文字訂正の記録 ※2 ・身分事項中、氏及び名
51	記録	5101	記録	5101	基本事項の記録	×	身	個人特定事項の記録 ・(養)父母氏名、養父母との続柄
		5102	②記録	(5101)	基本事項の記録	×	戸	戸籍事項の記録
							身	身分事項の記録
52	消除	5201	消除	5201	基本事項の消除の記録	×	戸	戸籍事項の消除の記録
							身	個人特定事項の消除の記録 ・(養)父母氏名、養父母との続柄 身分事項の消除の記録
53	移記	5301	移記	5301	移記による基本事項の消除の記録	×	戸	訂正による戸籍事項移記の記録
							身	親子関係不存在の際の移記による身分事項の消除の記録 (移記前の戸籍の記録)

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8

適用業務名

戸籍/身分事項(ﾀｲﾄﾙ/記録ｺｰﾄﾞ対応表)訂正系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
		5302	②移記	(5301)	移記による基本事項の記録	×	戸	訂正による戸籍事項移記の記録
							身	親子関係不存在の際の移記による身分事項の消除の記録 (移記後の戸籍の記録)
54	入籍	5401	入籍	5401	入籍	×	身	嫡出否認等による入籍の記録 皇室典範11条･13条による入籍の記録
		5402	子の入籍	5402	子の入籍による(養)父母の入籍後の記録	×	身	上記の際に、子の入籍となる(養)父母の入籍後の記録
55	除籍	5501	除籍	5501	除籍の記録	×	身	嫡出否認等による除籍の記録
56	回復	5601	回復	5601	回復の記録	×	身	除籍事項の回復の記録 転籍により除籍となっている場合の回復の記録
57	引取り	5701	引取り	5701	棄児の引取りによる出生事項の消除の記録	×	身	棄児の引取りによる戸籍訂正の申請があった場合の記録 (18)
58	子の復籍	5801	子の復籍	5801	子の復籍による父母の入除籍の記録	×	身	子の復籍により3代戸籍となる場合の父母の入除籍の記録

*1;'戸'⇒戸籍事項への記録'身'⇒身分事項への記録
②:タイトルの表示の際に、2段(2カラム)右に下げて表示する。

※1:氏の文字訂正
〔訂正の及ぶ範囲〕
・氏の文字訂正した者の(養)子:(養)父母の氏の訂正 ……※4
・婚姻の際に相手の氏を称した配偶者:婚姻事項中、配偶者の氏の訂正 ……※5
・氏の文字訂正した者の養子:養子縁組中、養親の氏の訂正 ……※5
↳ 他に、認知事項等もあり。
・同一呼称上の氏:(養)父母の氏の訂正 ……※4
・同一呼称上の氏:身分事項中の氏の訂正 ……※5

※2:名の文字訂正
〔訂正の及ぶ範囲〕
・戸籍の表示:筆頭者の名の訂正 ……※3
⇒名の文字を訂正した者が筆頭者の場合
・名の文字訂正した者の(養)子:(養)父母の名の訂正 ……※4
・配偶者:婚姻事項中、配偶者の名の訂正 ……※5
・名の文字訂正した者の養子:養子縁組中、養親の名の訂正 ……※5
↳ 他に、認知事項等もあり。

事件コード:50～57の「受付事件コード」は通常訂正系の「受付事件コード」となる。
訂正(市区町村長職権)
訂正(24条2項)
訂正(113条)
訂正(114条)
訂正(116条)
ただし、54、55、56の「受付事件コード」は通常系の「受付事件コード」となる場合もある。

事件コード:58の「受付事件コード」は通常系の「受付事件コード」となる。

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年 7月16日	8.2

適用業務名

戸籍/身分事項(ﾀｲﾄﾙ/記録ｺｰﾄﾞ対応表)更正系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
70	更正	7001	更正	7001	基本事項の更正の記録	×	戸	戸籍特定事項(本籍)の更正の記録 → 行政区画変更 → 行政区画の名称変更 等
							身	個人特定事項の更正の記録 ・(養)父母氏名、(養)父母との続柄、名、出生年月日の更正
		7002	②更正	(7001)	更正事項の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない	×	身	出生事項中、届出人資格の更正の記録
		7011	文字更正	7011	基本事項の文字更正の記録	×	戸	戸籍特定事項の文字更正の記録 ※1 ・氏(筆頭者欄の氏) 戸籍事項の文字更正の記録 ・戸籍事項中、氏及び名(筆頭者)
							身	個人特定事項の文字更正の記録 ※2 ・名
		7012	文字関連更正	(7011)	文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	戸	名の文字更正(※2)が筆頭者の場合の戸籍特定事項の更正の記載 ※3 ・筆頭者欄の名
							身	※1、※2の文字更正による個人特定事項の更正の記録 ※4 ・(養)父母氏名の更正事項
		7013	②文字関連更正	(7011)	文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	身	※1、※2の文字更正による基本事項中、氏名の更正の記録 ※5
		7014	②文字更正	(7011)	基本事項の文字更正の記録	×	身	身分事項の文字更正の記録 ※2 ・身分事項中、氏及び名
70	更正	7001	更正	7001	基本事項の更正の記録	×	戸	戸籍特定事項(本籍)の更正の記録 → 行政区画変更 → 行政区画の名称変更 等
							身	個人特定事項の更正の記録 ・(養)父母氏名、(養)父母との続柄、名、出生年月日の更正
		7002	②更正	(7001)	更正事項の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない	×	身	出生事項中、届出人資格の更正の記録

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	平成16年 7月16日	8.2

適用業務名

戸籍/身分事項(ﾀｲﾄﾙ/記録ｺｰﾄﾞ対応表)更正系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
		7011	文字更正	7011	基本事項の文字更正の記録	×	戸	戸籍特定事項の文字更正の記録 ※1 ・氏(筆頭者欄の氏) 戸籍事項の文字更正の記録 ・戸籍事項中、氏及び名(筆頭者)
							身	個人特定事項の文字更正の記録 ※2 ・名
		7012	文字関連更正	(7011)	文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	戸	名の文字更正(※2)が筆頭者の場合の戸籍特定事項の更正の記録 ※3 ・筆頭者欄の名
							身	※1、※2の文字更正による個人特定事項の更正の記録 ※4 ・(養)父母氏名の更正事項
		7013	②文字関連更正	(7011)	文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項/事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	身	※1、※2の文字更正による基本事項中、氏名の更正の記録 ※5
		7014	②文字更正	(7011)	基本事項の文字更正の記録	×	身	身分事項の文字更正の記録 ※2 ・身分事項中、氏及び名
		7003	平成15年法律第111号3条	7003	性別変更の記録	○	身	個人特定事項の更正の記録 ・(養)父母との続柄の更正

※1:氏の文字更正
[更正の及ぶ範囲]
・氏の文字更正した者の(養)子:(養)父母の氏の更正 ……※4
・婚姻の際に相手の氏を称した配偶者:婚姻事項中、配偶者の氏の更正 ……※5
・氏の文字更正した者の養子:養子縁組中、養親の氏の更正 ……※5
↳ 他に、認知事項等もあり。
[著しく差異のない字体の更正]
・同一呼称上の氏:(養)父母の氏の更正 ……※4
・同一呼称上の氏:身分事項中の氏の更正 ……※5

※2:名の文字更正
[更正の及ぶ範囲]
・戸籍の表示:筆頭者の名の更正 ……※3
⇒ 名の文字を更正した者が筆頭者の場合
・名の文字更正した者の(養)子:(養)父母の名の更正 ……※4
・配偶者:婚姻事項中、配偶者の名の更正 ……※5
・名の文字更正した者の養子:養子縁組中、養親の名の更正 ……※5
↳ 他に、認知事項等もあり。

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

戸籍/身分事項〔ﾀｲﾄﾙ/記録ｺｰﾄﾞ対応表〕追完系

事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
80	追完	8001	追完	8001	基本事項の追完の記録	×	戸	戸籍特定事項の追完訂正の記録 ・本籍、筆頭者
							身	個人特定事項の追完の記録 ・(養)父母氏名、(養)父母との続柄、名、出生年月日の追完
		8002	②追完	(8001)	基本事項の追完の記録	×	戸	戸籍事項の追完の記録
							身	身分事項の追完の記録 (インデックスの追加、削除、訂正)

補足説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

戸籍/身分事項〔ﾀｲﾄﾙ/記録ｺｰﾄﾞ対応表〕変更系

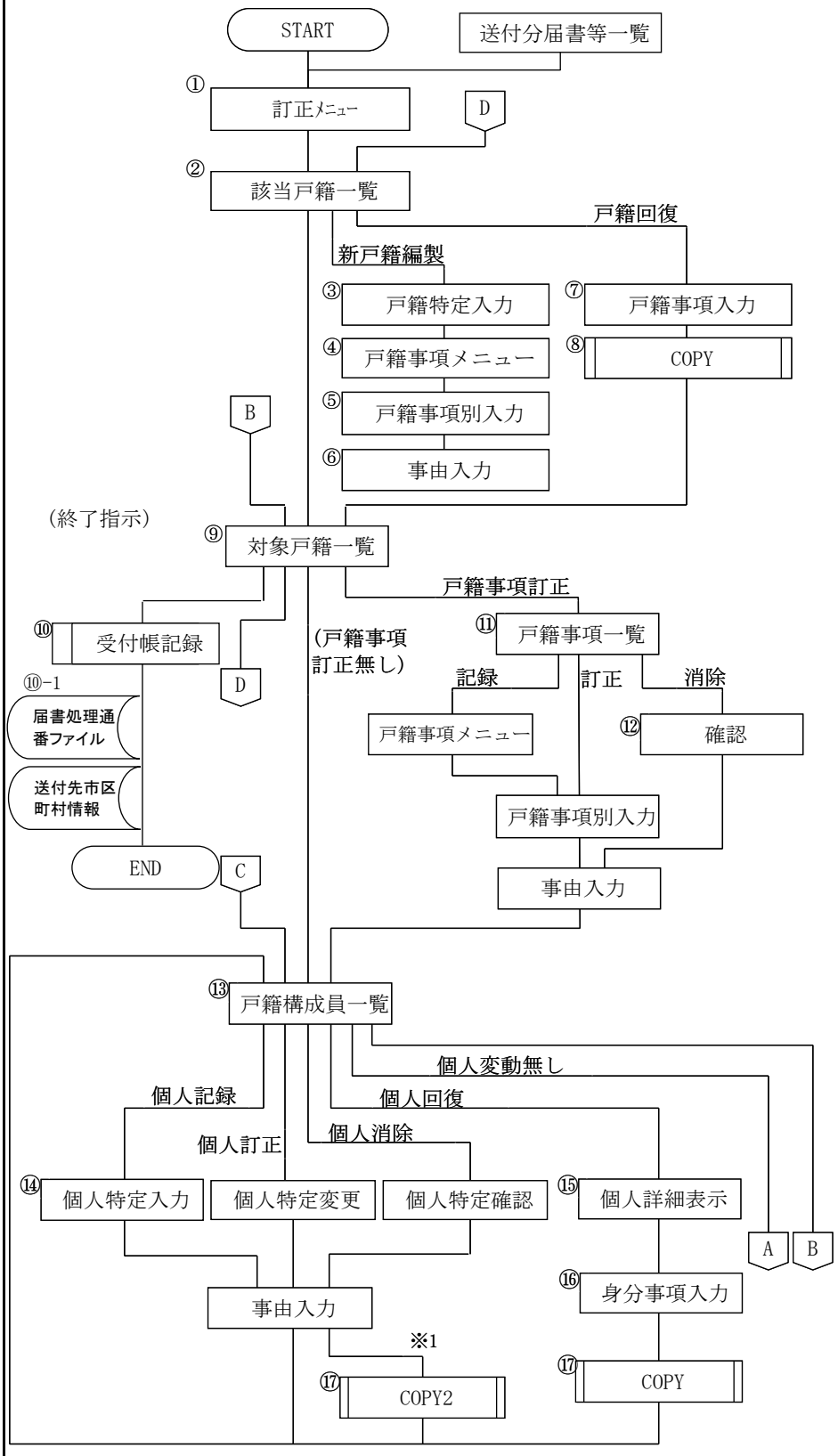
事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	*1	備考
90	外国人配偶者の国籍変更	9001	配偶者の国籍変更	9001	国籍変更の日本人配偶者の記録	○	身	日本人の婚姻事項中、外国人配偶者の国籍(【配偶者の国籍】)の変更事項
91	外国人配偶者の氏名変更	9101	配偶者の氏名変更	9101	氏名変更の日本人配偶者の記録	○	身	日本人の婚姻事項中、外国人配偶者の氏名(【配偶者氏名】)の変更事項

事件名は訂正(市区町村長)となる。

オンライン処理の流れ図(概要)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

(11.訂正･追完･更正)



※1　平成15年法律111号3条による新戸籍編製が必要な場合

処理概要

①メニューより処理を選択する
･訂正、追完、更正等
②対象となる戸籍を検索･選択する
･新戸籍編製及び戸籍回復をする場合は各々指示入力をする
③戸籍特定情報を入力する
･編製日　等
･本籍、筆頭者、戸籍除区分
④戸籍事項メニューより選択する
⑤選択された戸籍事項入力面面に必要項目を入力する
⑥事由入力画面に日付、事由等を入力する
･裁判確定日、許可日、申請届出関連がない場合に市区町村限りの職権訂正とする
⑦回復元の戸籍消除事項に対する回復に関する日付、事由等を入力する
⑧回復元戸籍を元に回復戸籍を作成する為に複写する
･複写の際に戸籍除区分等は変更する
⑨対象戸籍一覧より選択する
･処理終了:処理した戸籍が1件以上の場合
　→受付帳作成へ
･戸籍事項訂正指示
　→戸籍事項訂正処理
⑩受付帳作成画面より入力･作成
･事件、事件本人、届出人等
⑩-1受理分又は在外公館の直接送付の場合届書処理通番ファイル、送付先市区町村情報ファイル(任意)を作成する。
⑪戸籍事項表示し対象事項を選択後に処理を選択する
⑫消除対象事項を再度確認する
⑬構成員一覧より対象者を選択し処理を選ぶ
⑭個人特定画面にて入力/修正/確認をする
･氏名、生年月日、性別、入籍日、除籍日、筆頭者区分、配偶者区分、父母氏名、続柄、養父母氏名、養父母との続柄、個人除区分、個人異動区分
⑮回復原因となる身分事項を選択
⑯回復元の身分事項消除に対する日付、事由等を入力する
⑰回復元者を元に回復先者を作成する為に複写する
･複写の際に個人除区分等は変更する
⑰対象者の新戸籍編製用の複写処理
･新戸籍情報(戸籍特定、戸籍事項、個人特定、身分事項、氏名)用に現在の状態をそのまま複写
･複写の際に個人除区分等は変更する

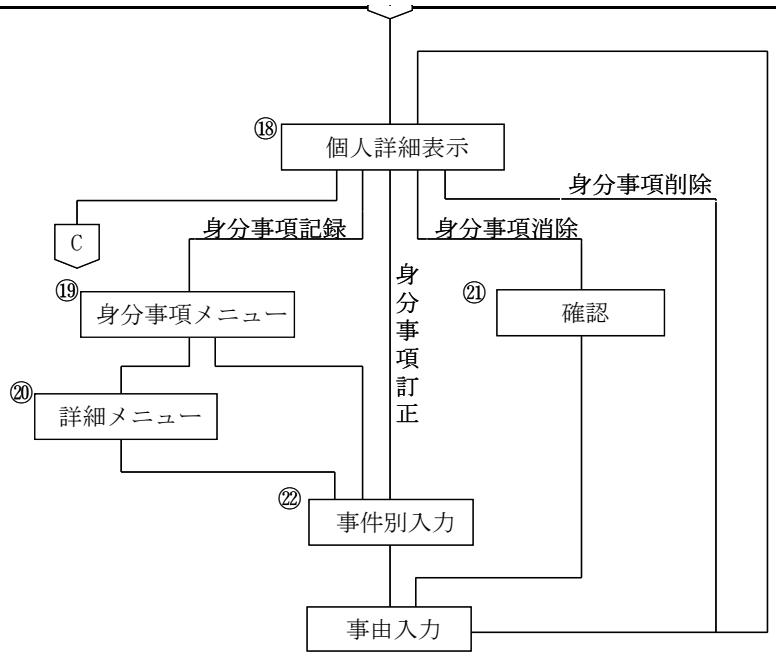
処理概要

⑱個人詳細表示より処理を選択する

オンライン処理の流れ図(概要)	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3

適用業務名

(11.訂正･追完･更正)

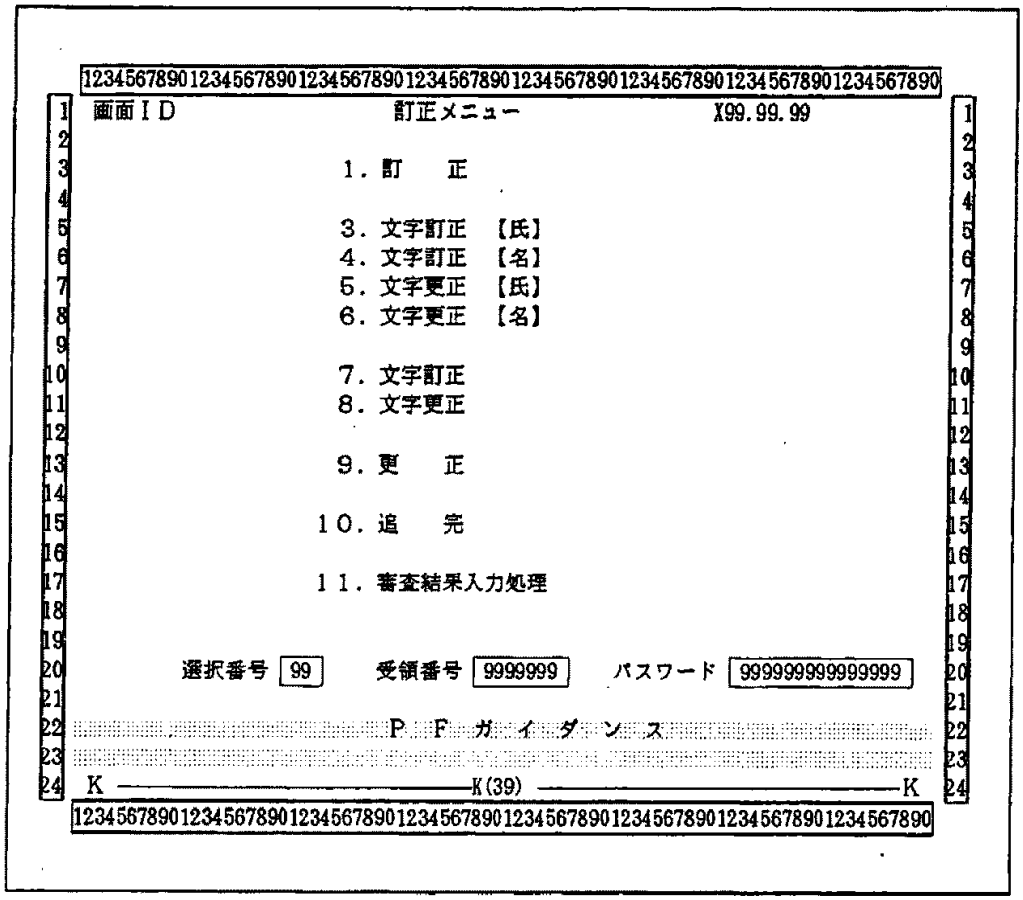


・身分事項の変更、消除、追加
⑲事件メニューより記録追加する事件を選択する
⑳詳細メニューのある事件はさらに記録に従い選択する
㉑事件別画面により確認する
㉒事件別画面により入力/変更をする

※回復後の者の身分事項を改製方式に従って変更する為、回復後の者の修正はオールマイティとなる

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 訂正メニュー ⑴			

画面番号		画面名	訂正メニュー



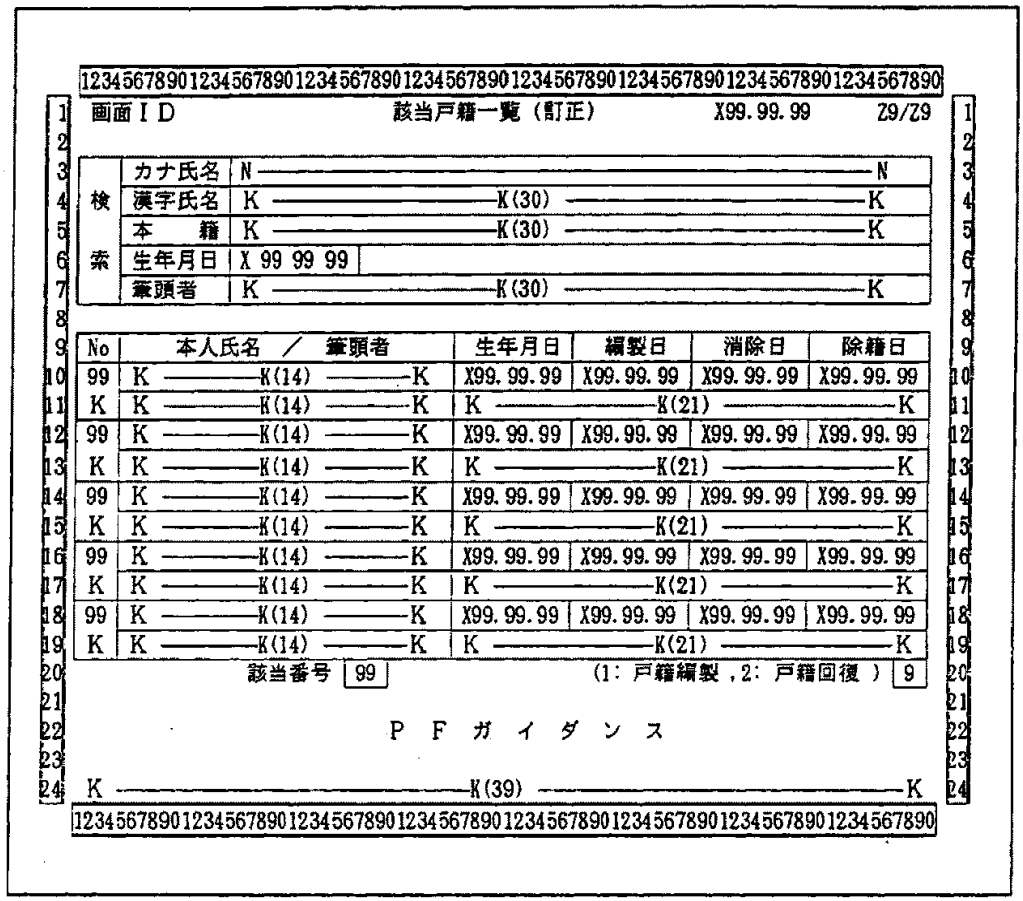
・処理を選択する
・決裁前に再度処理する場合は、受領番号を入力する
・パスワードによる厳密な使用制限をする

画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

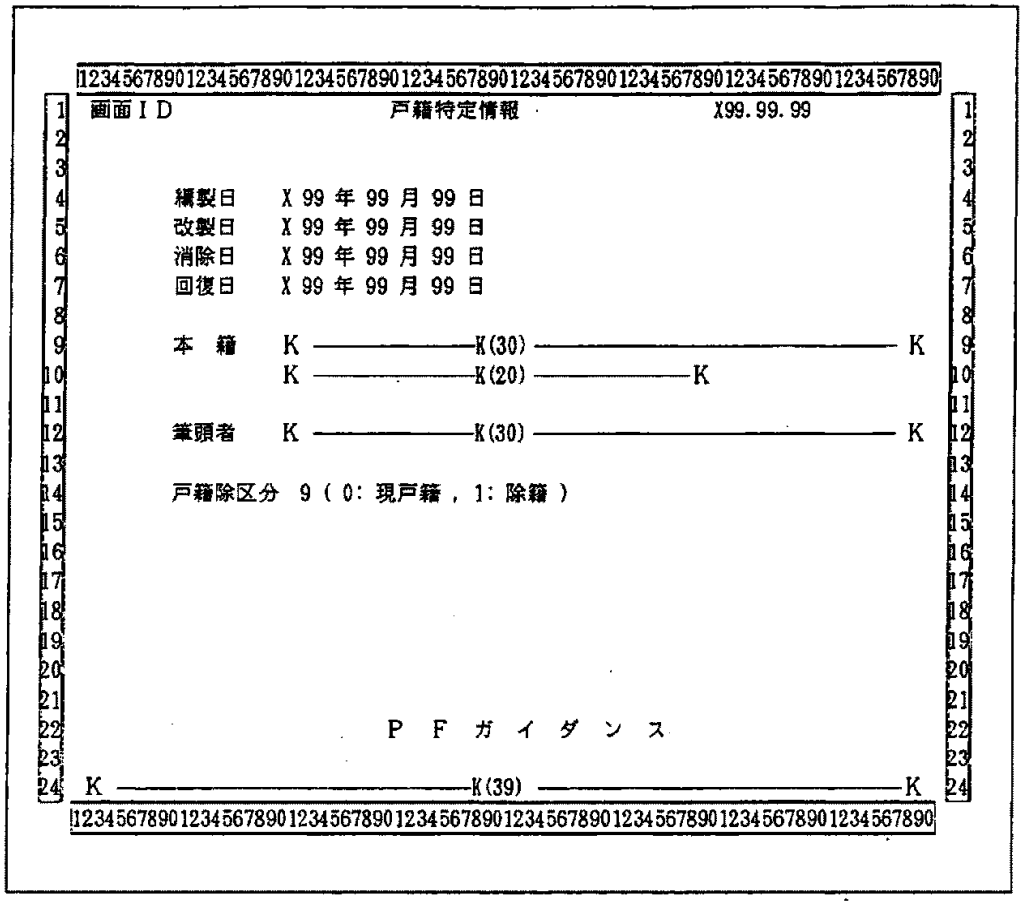
11.訂正処理　該当戸籍一覧　(02)

画面番号		画面名	該当戸籍一覧



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 戸籍特定情報 (03)			

画面番号		画面名	戸籍特定情報

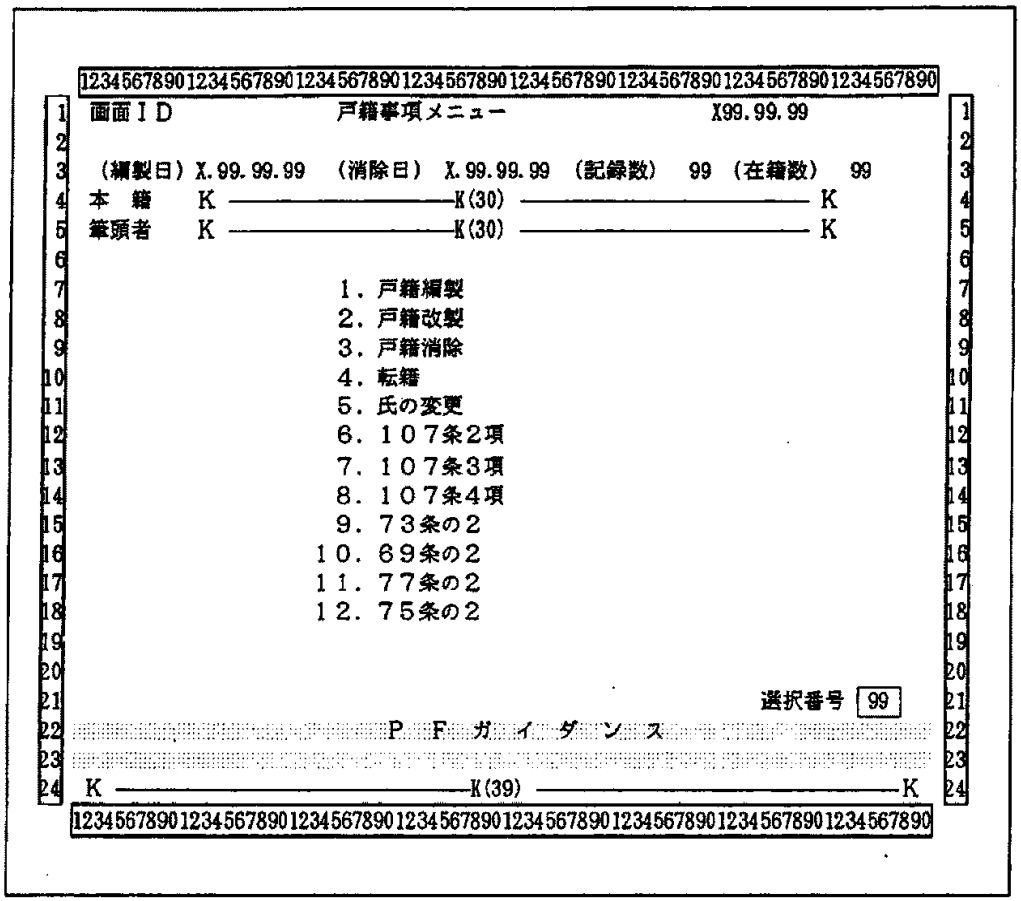


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　戸籍事項メニュー　(04)

画面番号		画面名	戸籍事項メニュー

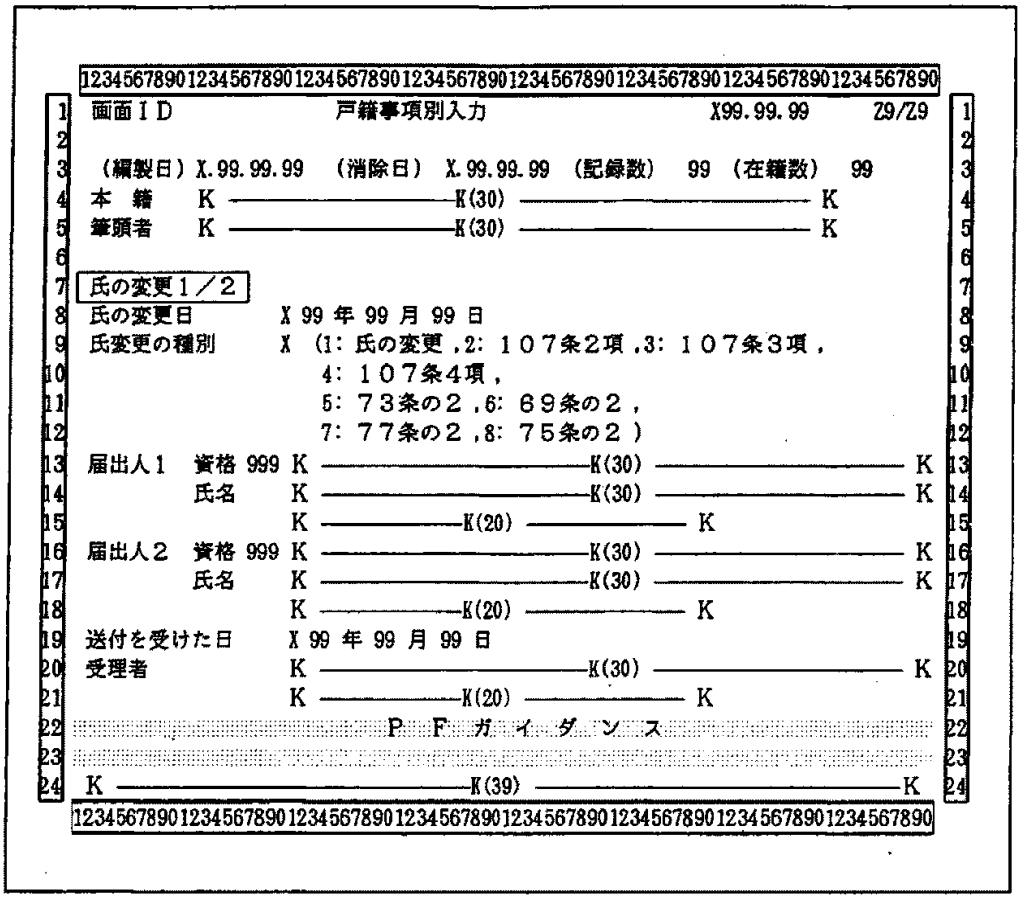


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　戸籍事項別入力　氏の変更　(05)

画面番号		画面名	戸籍事項別入力　氏の変更(1/2)

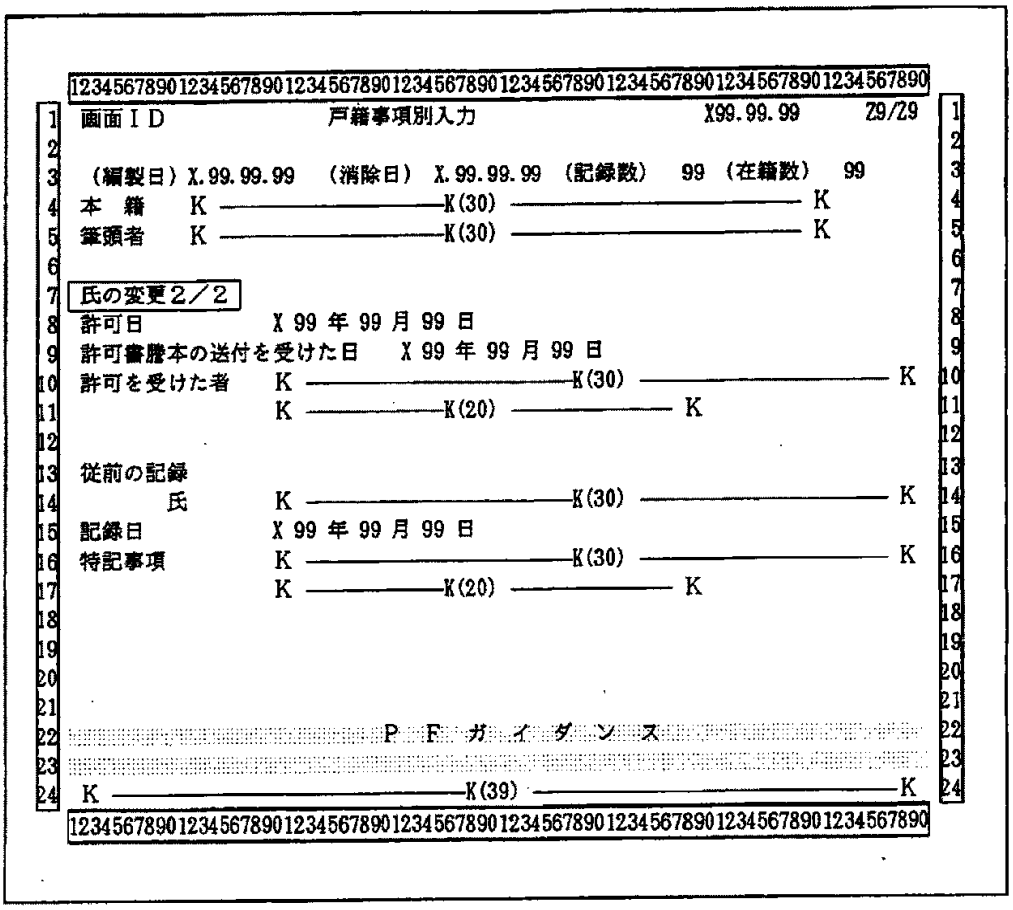


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　戸籍事項別入力　氏の変更　(05)

画面番号		画面名	戸籍事項別入力　氏の変更(2/2)

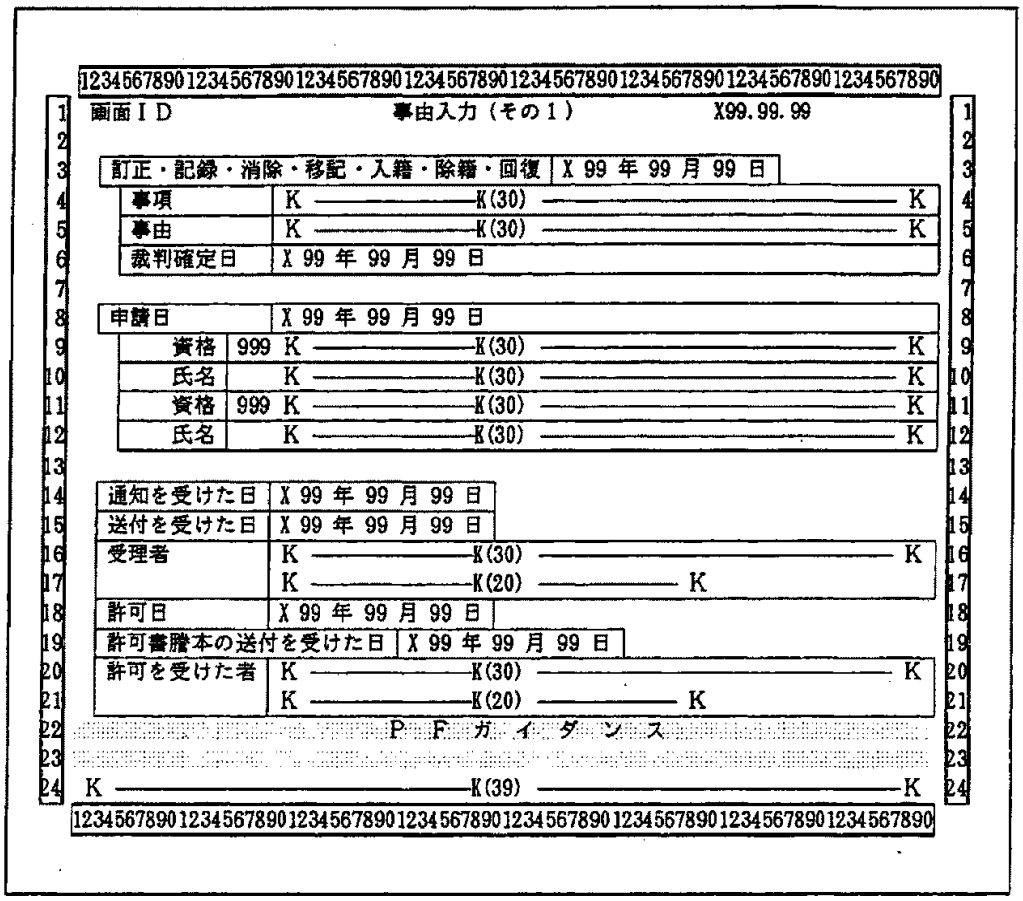


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

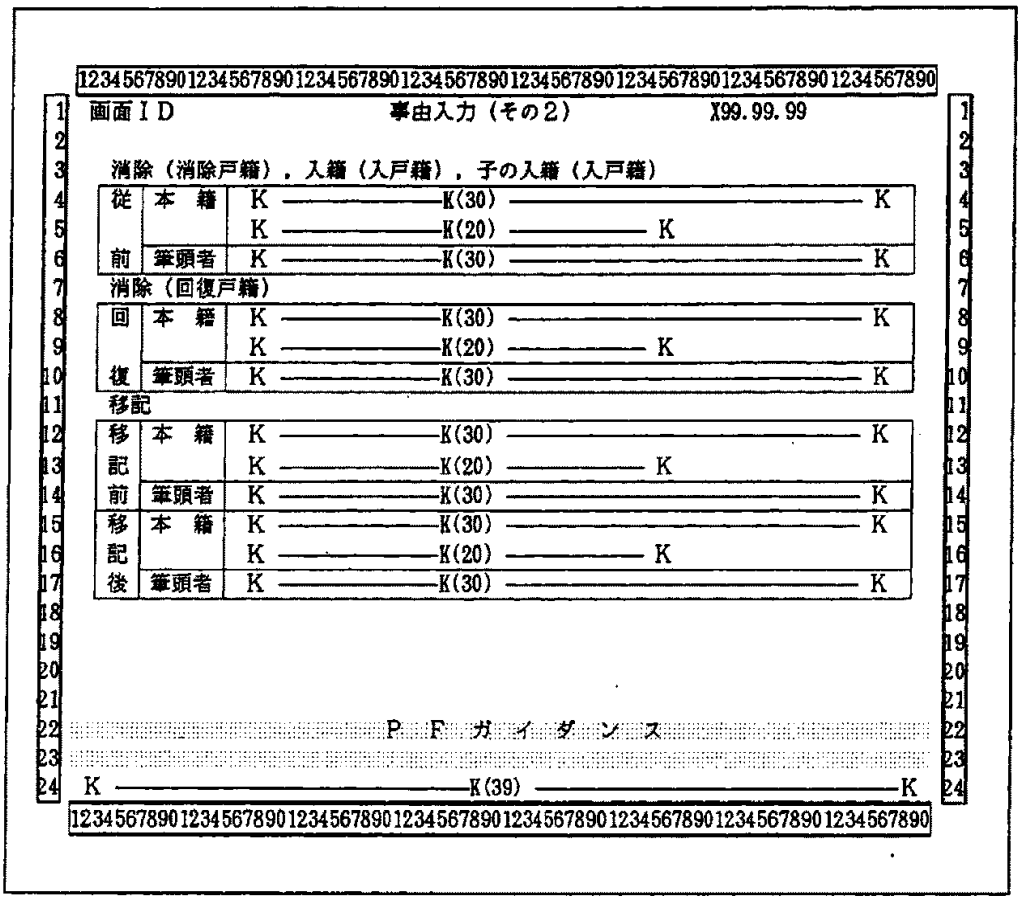
適用業務名

11.訂正処理 事由入力画面 (06)

画面番号		画面名	事由入力画面(1/3)

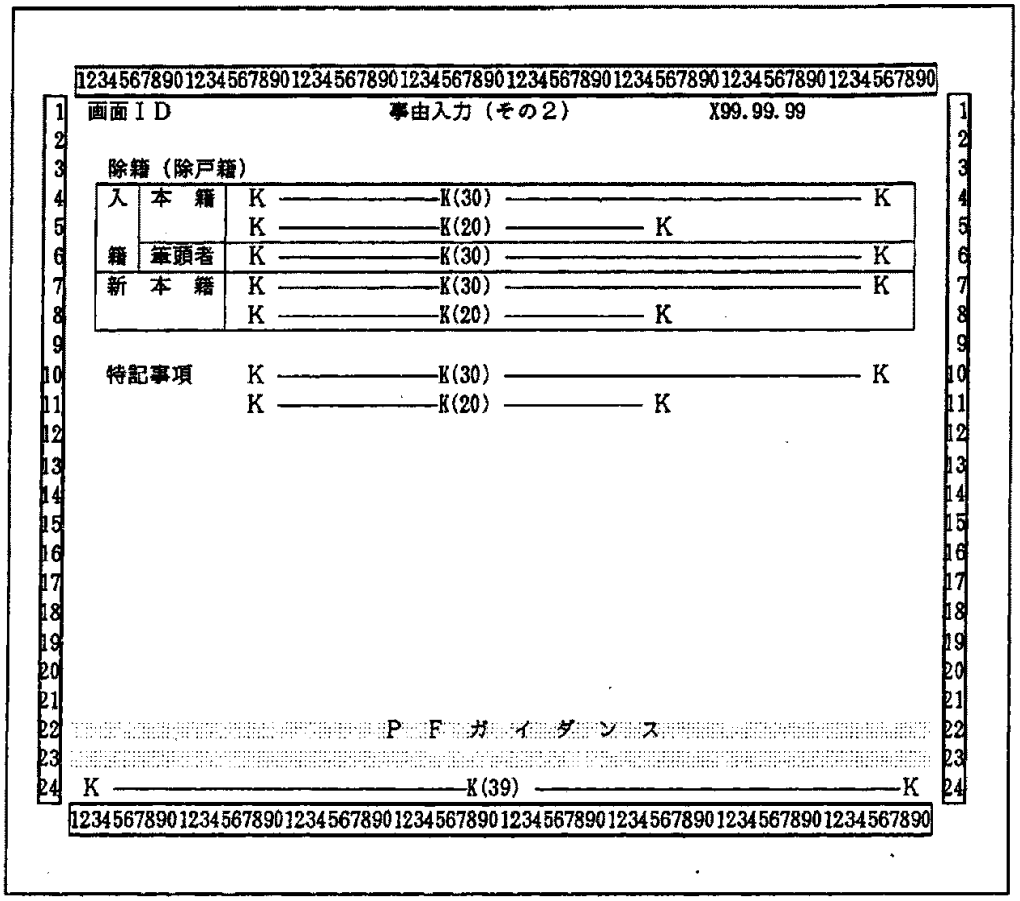


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事由入力画面 (06)			
画面番号		画面名	事由入力画面(2/3)



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事由入力画面 (06)			

画面番号		画面名	事由入力画面(3/3)

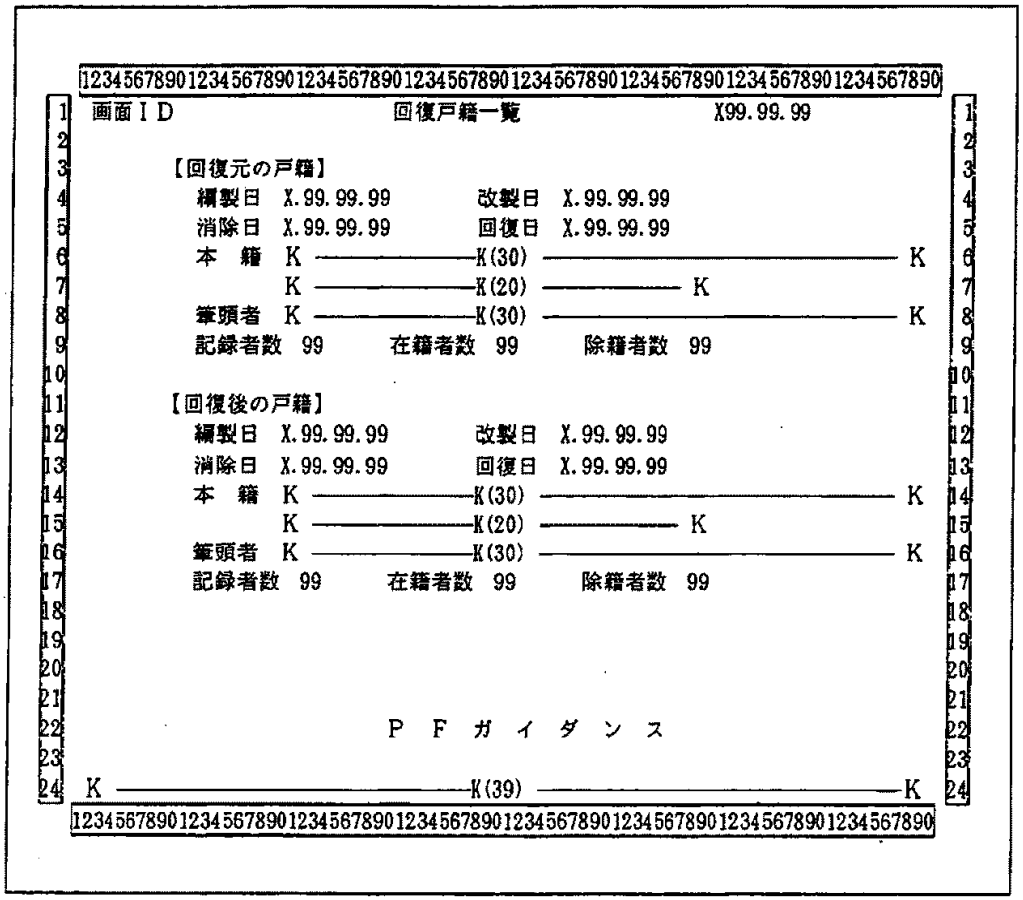


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

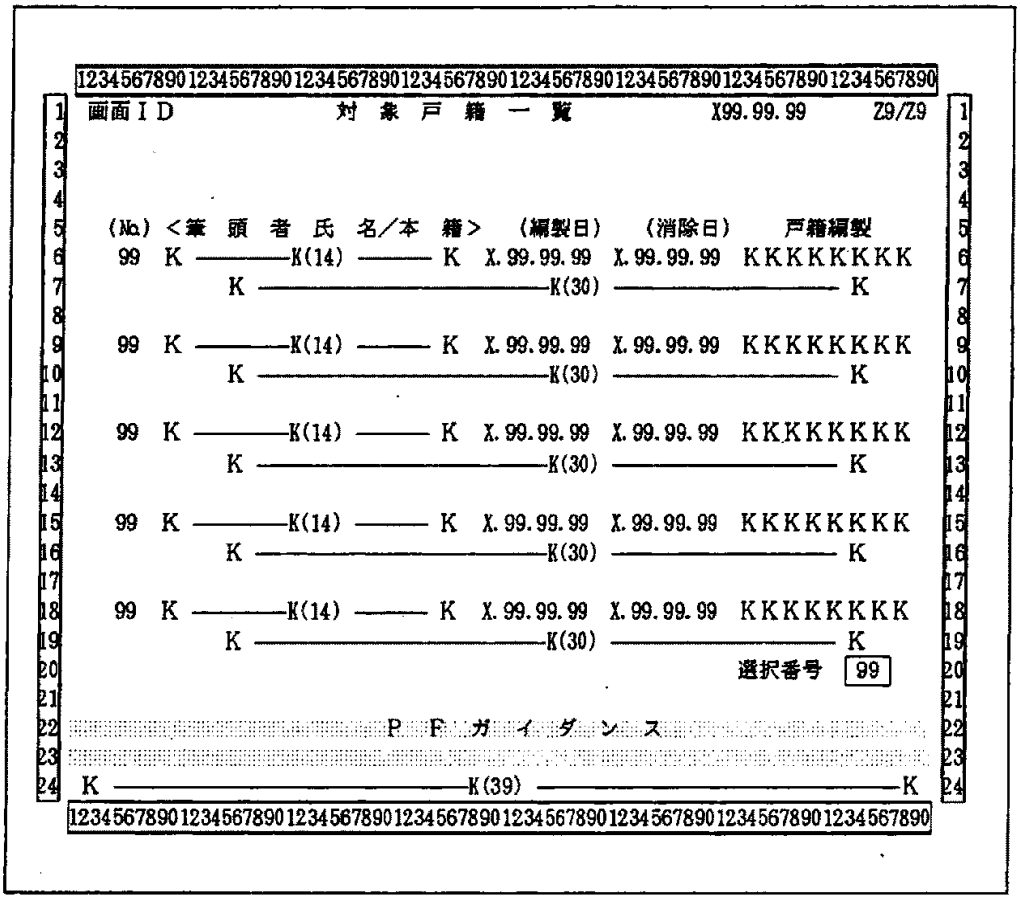
11.訂正処理　回復戸籍一覧　(08)

画面番号		画面名	回復戸籍一覧



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 対象戸籍一覧 (09)			

画面番号		画面名	対象戸籍一覧

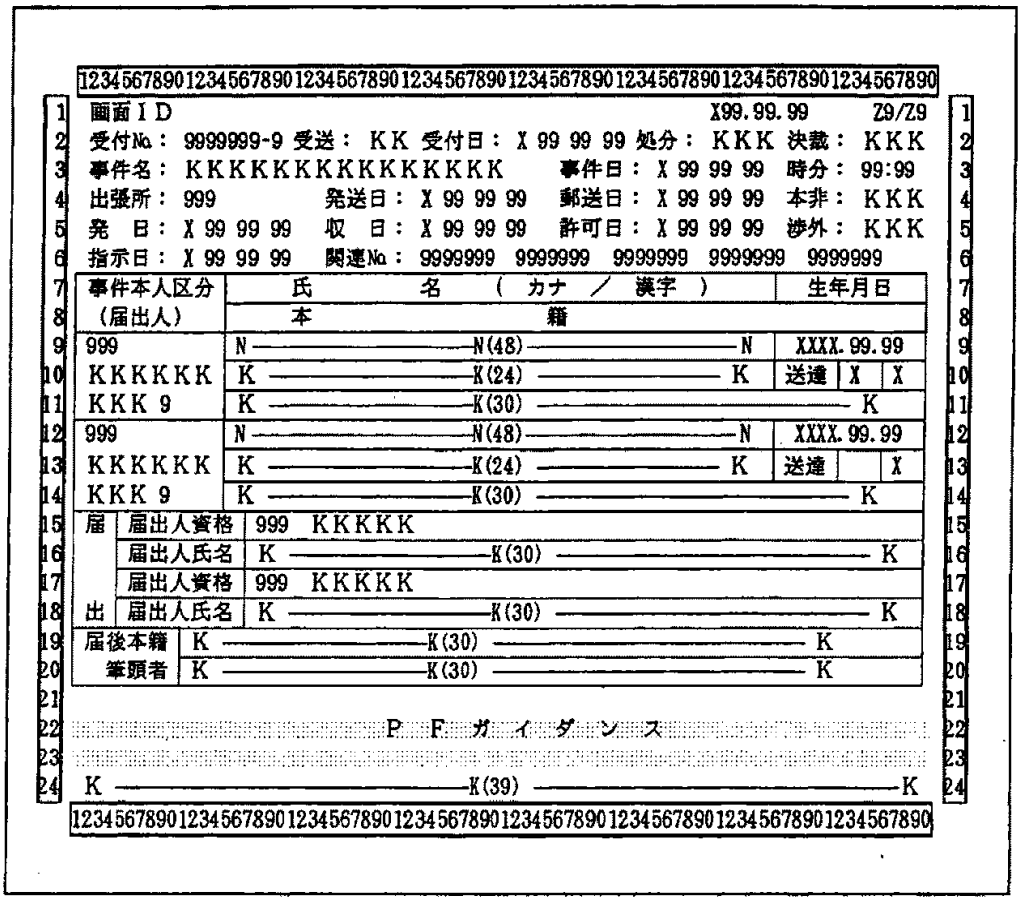


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　受付帳記録　　⑩

画面番号		画面名	受付帳記録

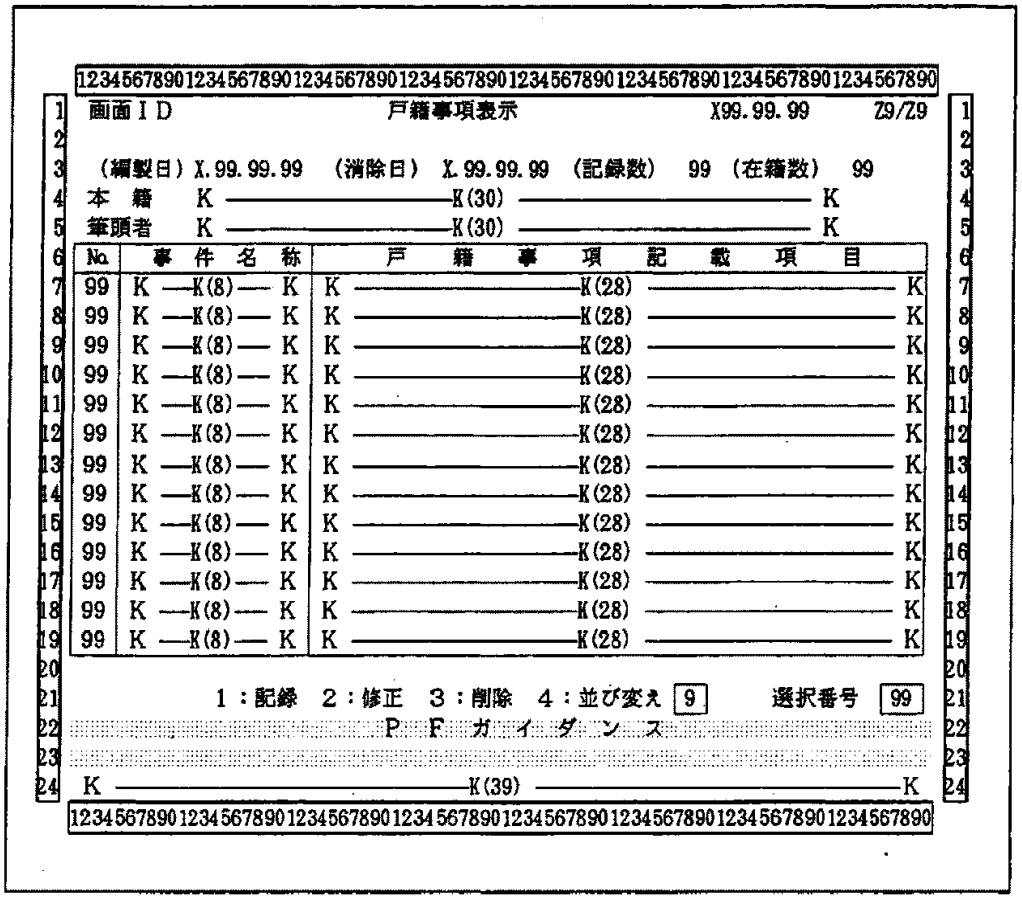


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　戸籍事項表示　⑪

画面番号		画面名	戸籍事項表示

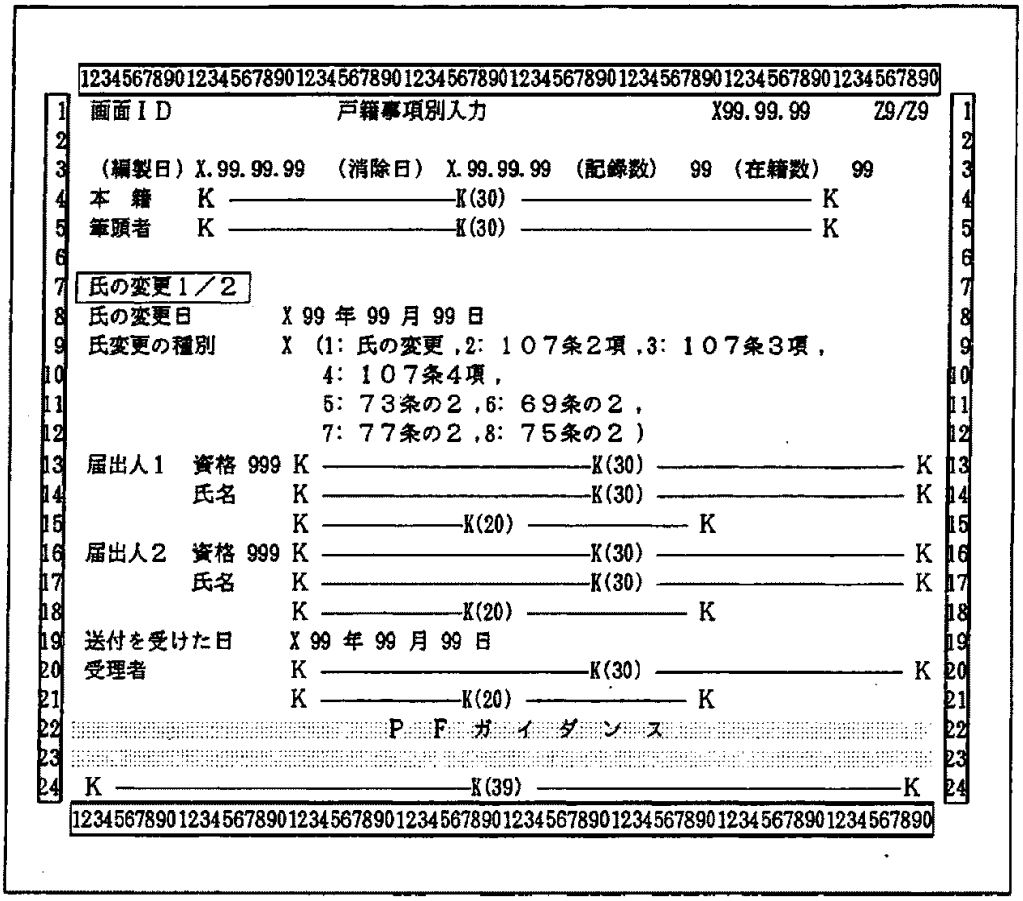


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　戸籍事項確認　氏の変更　⑫

画面番号		画面名	戸籍事項確認　氏の変更(1/2)

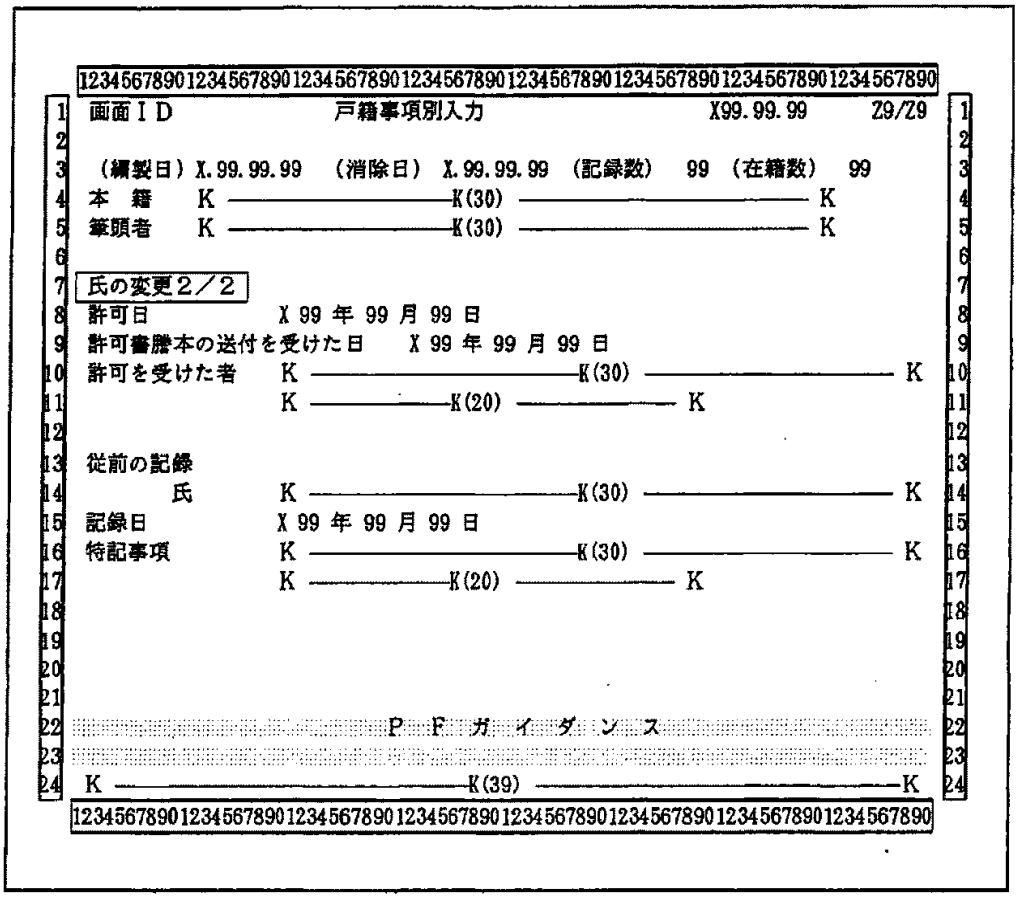


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　戸籍事項確認　氏の変更　⑫

画面番号		画面名	戸籍事項確認　氏の変更(2/2)

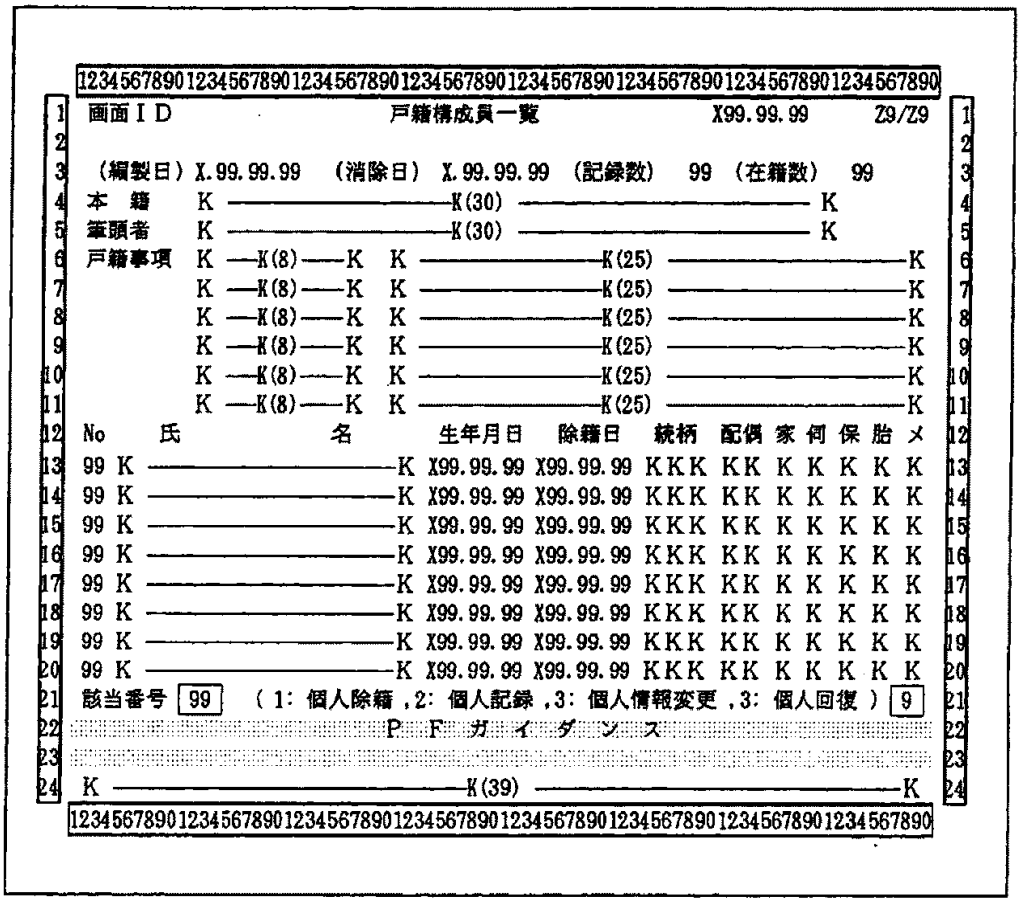


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　戸籍構成員一覧　　⑬

画面番号		画面名	戸籍構成員一覧

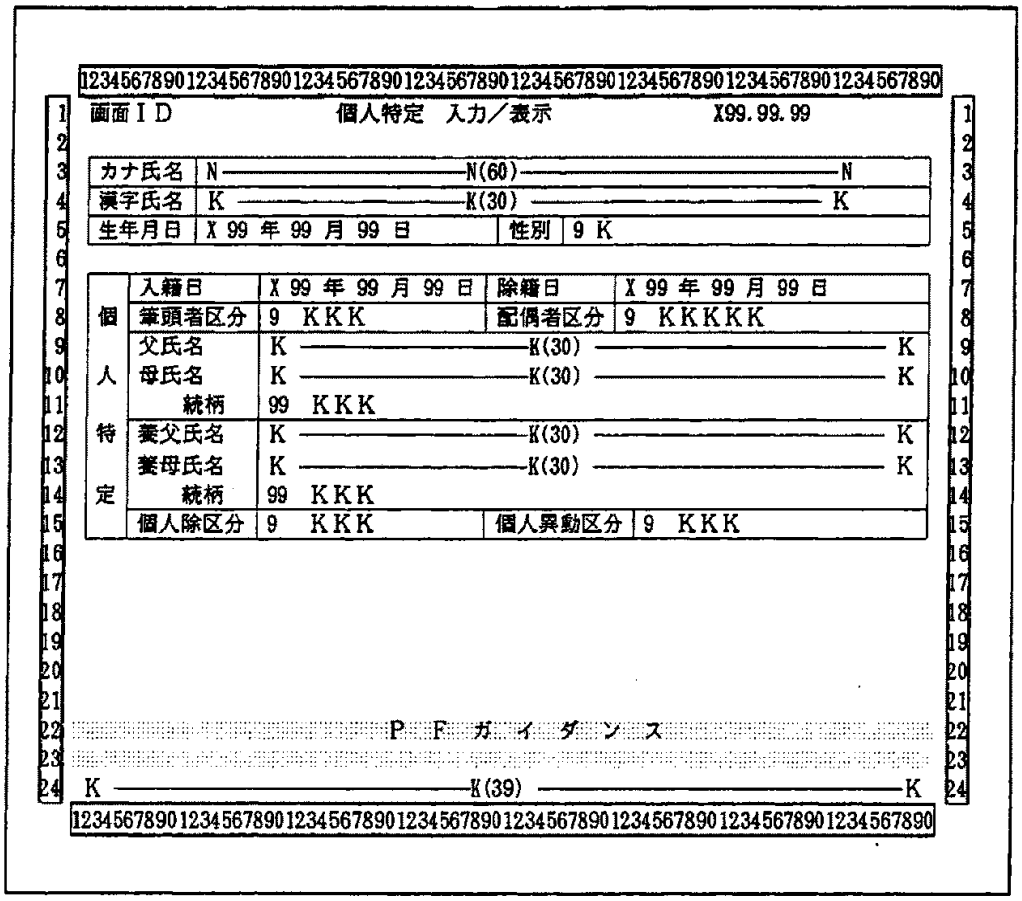


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　個人特定画面　⑭

画面番号		画面名	個人特定画面

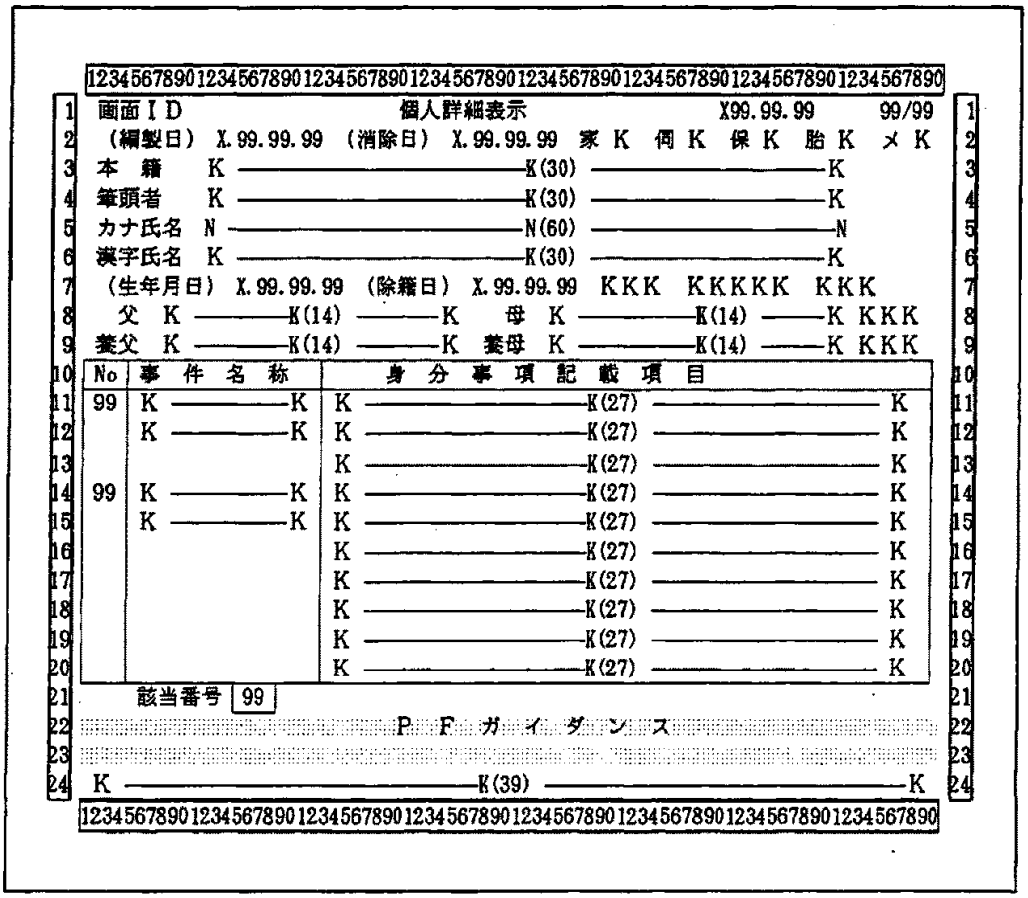


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　個人詳細表示　⑮

画面番号		画面名	個人詳細表示

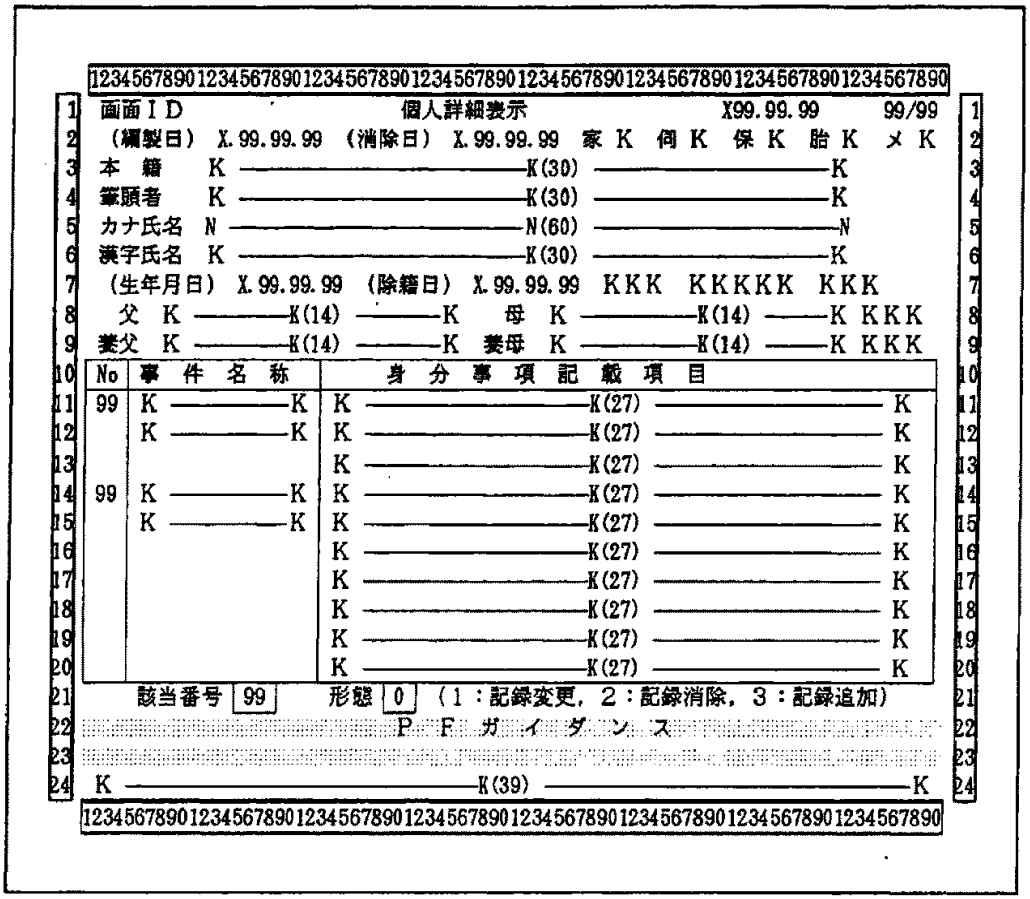


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1

適用業務名

11.訂正処理　個人詳細表示　⑱

画面番号		画面名	個人詳細表示

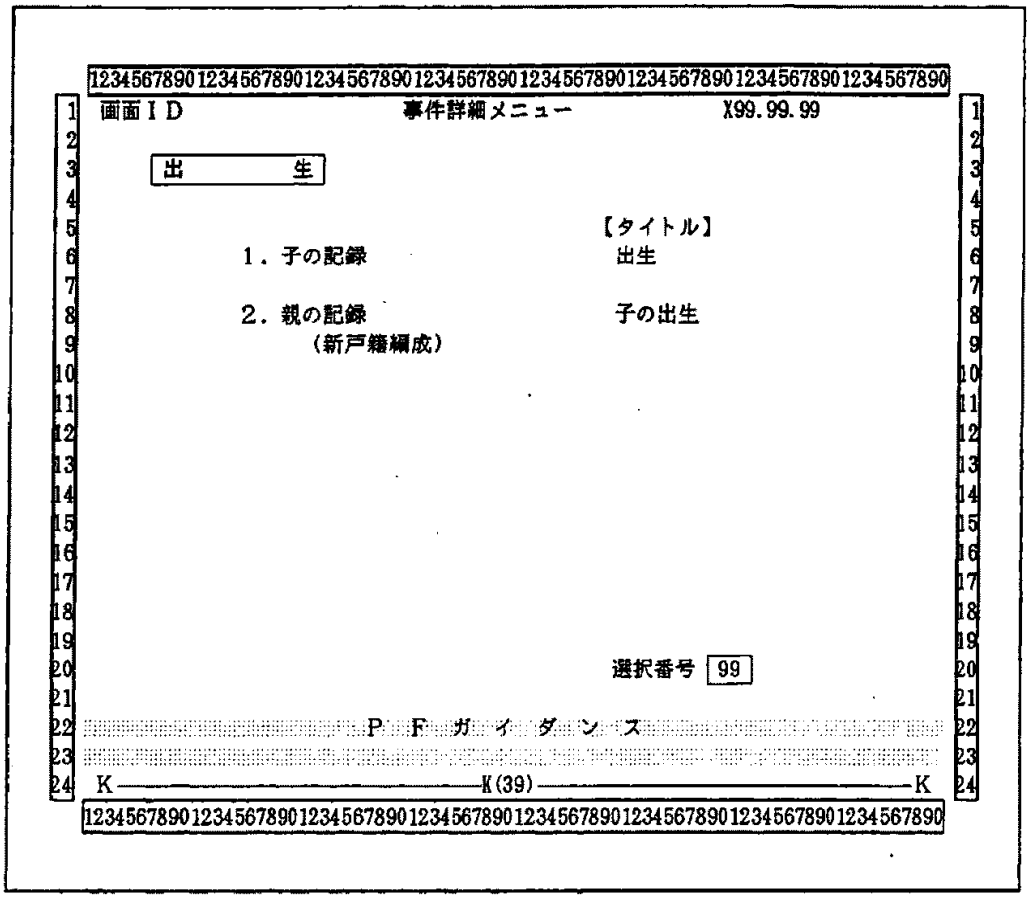


画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事件メニュー ⑲			
画面番号		画面名	事件メニュー



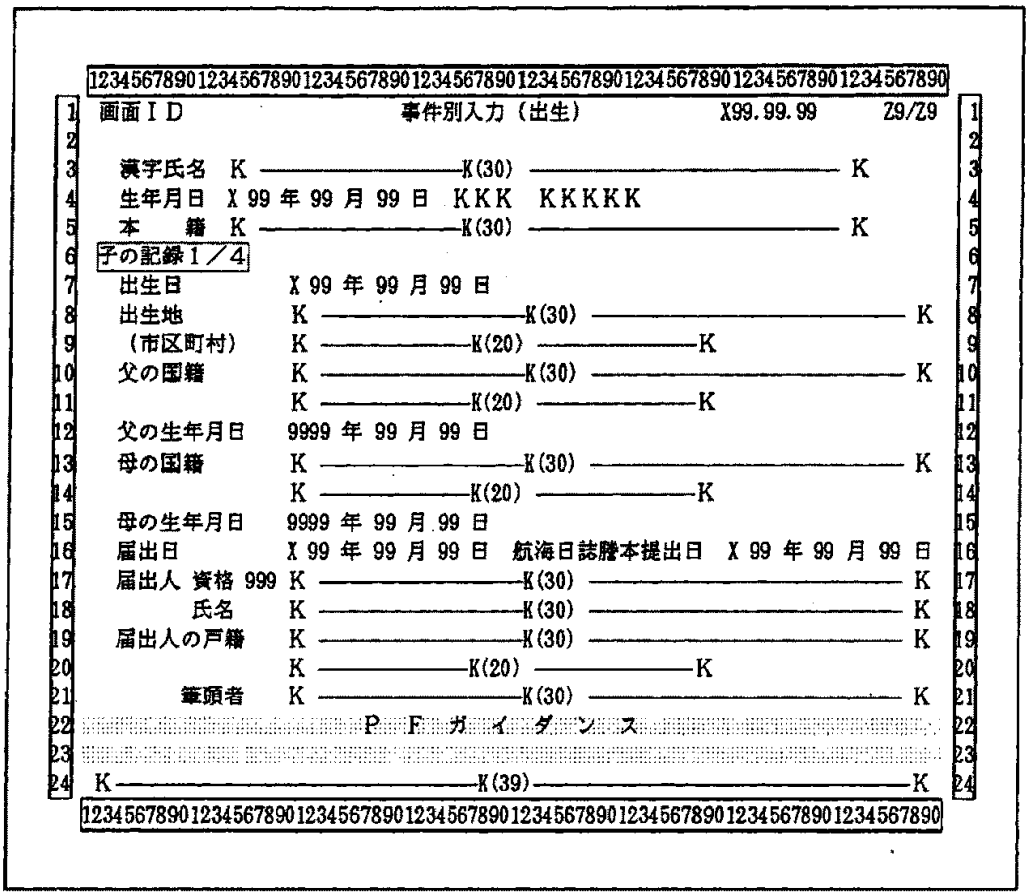
画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事件詳細メニュー(出生) ⑳			

画面番号		画面名	事件詳細メニュー(出生)



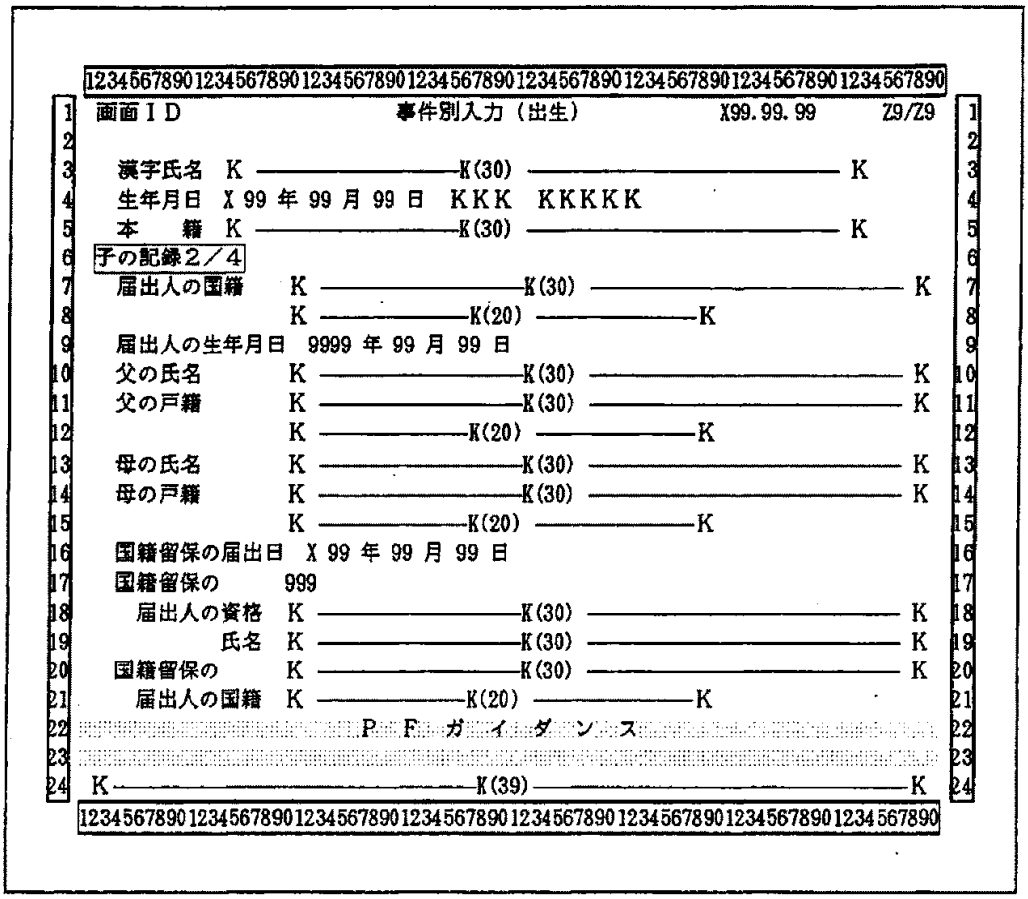
画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事件別入力(出生)子の記録 ㉑㉒			

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 1/4



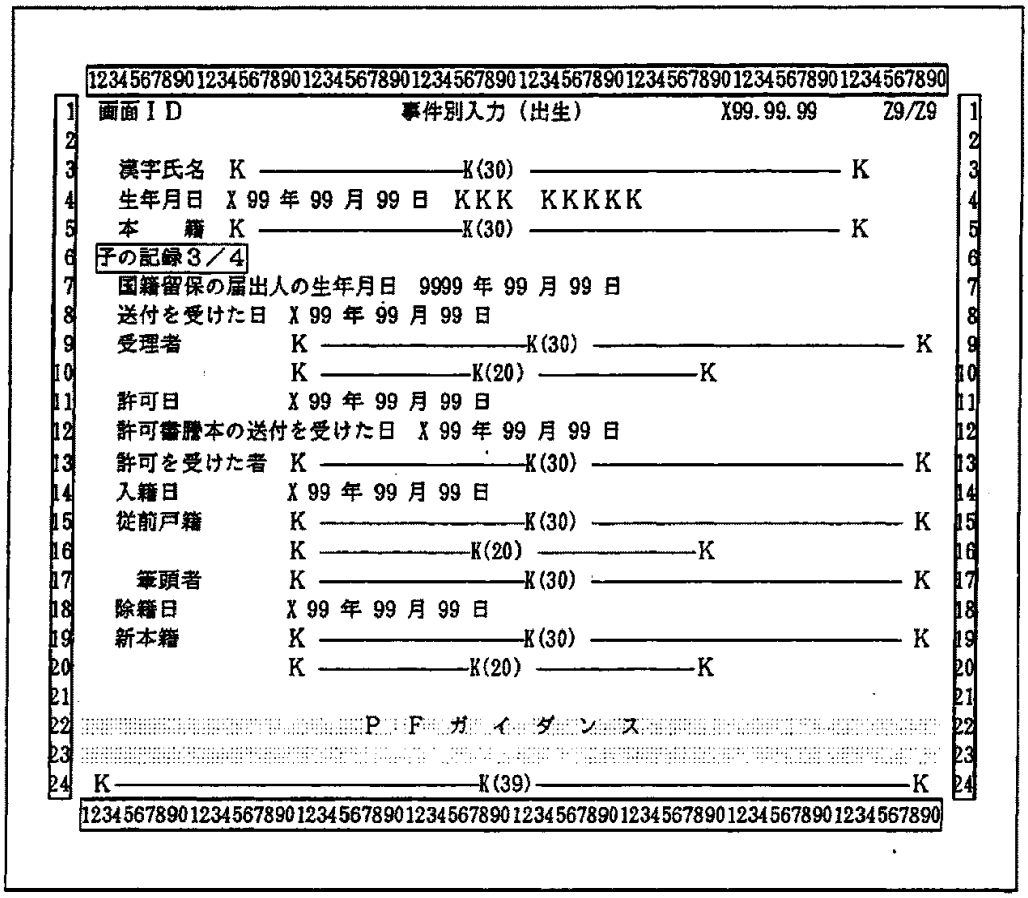
画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事件別入力(出生)子の記録 ㉑㉒			

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 2/4



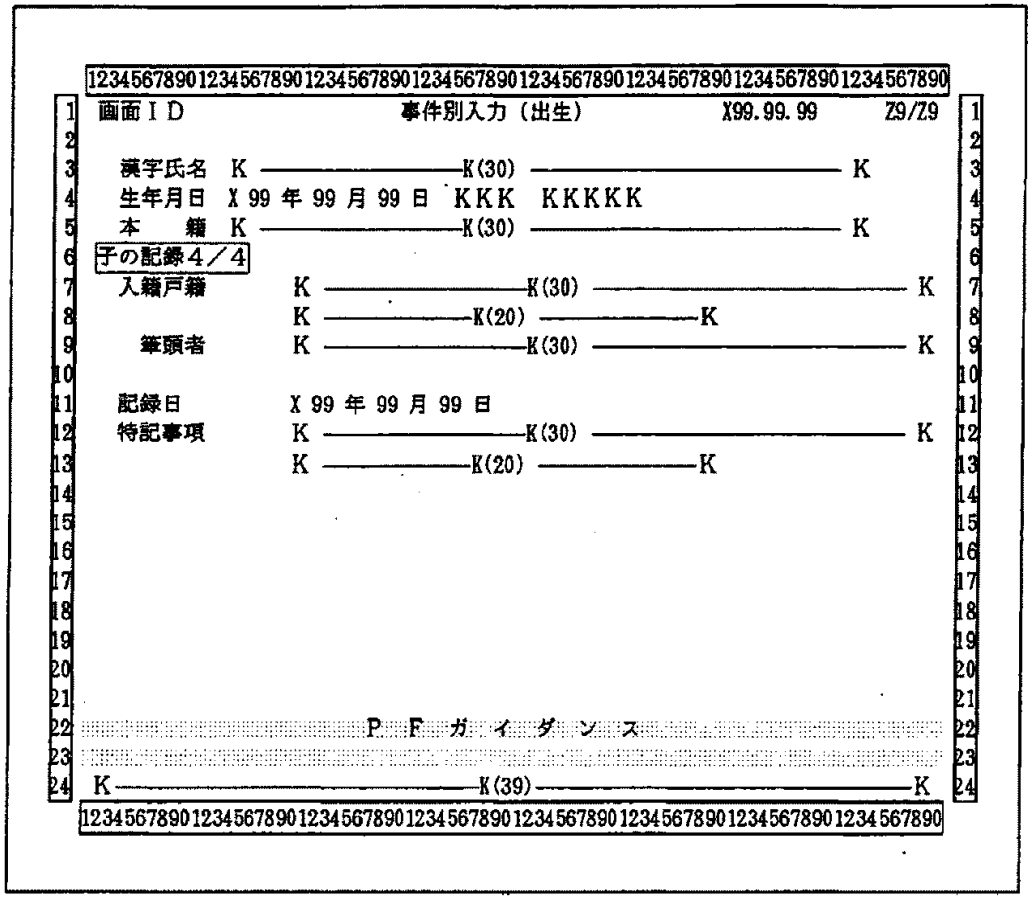
画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事件別入力(出生)子の記録 ㉑㉒			

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 3/4



画面設計書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
適用業務名			
11.訂正処理 事件別入力(出生)子の記録 ㉑㉒			

画面番号		画面名	事件別入力(出生)子の記録 4/4



第5.10.(12)

「決裁用帳票出力」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
ドキュメント名称			
「決裁用帳票出力」処理			

〔処理概要〕

(1) 決裁における判断資料として、仮戸籍の内容を全部事項証明書イメージ(「第5-6(2) 帳票設計書」を参照のこと)で出力することができる。

〔順守事項〕

(1) 移記で決裁用帳票の出力ができること。

(2) 出力する仮戸籍の選択ができること。

〔留意点〕

(1) 処分決定および決裁でも出力させて構わない。

第5.10.(13)

「決裁」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	「決裁」処理	[順守事項] ・管掌者親族に係る事件であるかを確認することを追加
2	R3	B04	「決裁」処理	[順守事項] ・届書画像情報を確認できる機能を追加 [留意点] ・F0050:届書等情報送信における留意点を追加
3	R4	B04	「決裁」処理	[留意点] ・(4)に完全渉外事件であった場合の対処を追加 ・(6)に届書等情報の送信漏れ防止や送信状況を管理するファイルの作成は任意実装であることを追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「決裁」処理			

〔処理概要〕

(1) 審査、処分決定、移記が正しくなされているか最終的にチェックする。決裁がなされれば届における異動処理は完結する。

〔順守事項〕

(1) 未決裁一覧から決裁への処理の流れは順守する。

(2) 決裁で処理されるファイルで順守すべき処理を下記に示す。
①受付DBに係わる処理
②戸籍DBに係わる処理
③個人状態ファイルに係わる処理
④不受理申出ファイルに係わる処理
⑤仮戸籍ファイルに係わる処理
⑥エラー履歴ファイルに係わる処理

(3) 決裁しようとする事件が管掌者又はその親族に関する事件であるかを確認し、管掌者が本人又はその親族に関する事件を誤って取り扱わないようにする措置を講じること。なお、この要件の実現方法については任意設計とする。

(4) 当該届書等に係る戸籍情報システムに登録した届書、添付書面、補正、申入書のイメージ及び届書補正情報を確認できるようにすること。

〔留意点〕

(1) 基準書では一つの異動処理(届)ですべての処理を完結させる仕様としたため、全処理をオンラインイメージで記述しているが、内容によってはバッチとして処理しても構わない。

(2) メーカでシステム外処理(手処理)としたものは決裁処理から削除すること。

(3) 附票、人口動態の連動を考えない戸籍システムを採用した場合は、連動の処理を決裁から削除すること。

(4) 受理地(在外公館からの直接送付を含む)での届書等の処理(受理、不受理、受理処分の撤回)に伴い、送信情報(F0050-R01:届書記載事項)、送信情報(F0050-R02:受付(受付)情報)、送信情報(F0050-R03:受付(事件本人)情報)、送信情報(F0050-R04:送付先情報)、送信情報(F0050-R05:届書補正情報)、届書画像情報、添付書面画像情報及び届書補正画像情報を戸籍情報連携システムに送信すること。
但し、完全渉外事件(受付ファイルの渉外区分=2(外国人))の場合は、送信情報(F0050-R02:受付(受付)情報)、送信情報(F0050-R03:受付(事件本人)情報)だけを送信すること。
届書補正が決裁前に登録された場合、届書補正画像情報は他の画像と一緒に送信できないため、届書補正情報、届書補正画像情報は次の送信情報で送信すること。
また、受理地においては、決裁処理時に届書画像情報が登録されている場合にのみ戸籍情報連携システムへの送信対象とし、決裁時に届書画像情報が登録されていない場合は、各種ファイル更新で届書画像情報を登録した後に戸籍情報連携システムへの送信対象とする制御を行うこと。なお、この要件の実装方法については任意設計とする。

(5) 送付地(在外公館からの直接送付を含まない)での届書等の処理に伴い、送信情報(F0050-R02:受付(受付)情報)、送信情報(F0050-R03:受付(事件本人)情報)を戸籍情報連携システムに送信すること。

(6) 決裁処理時に届書画像情報が未登録のため届書等情報を戸籍情報連携システムへ送信していないものを抽出し、未送信状況を把握できるようにすること。なお、この要件の実装方法については任意設計とする。
この対応のため、届書等情報データを管理するファイルの作成は任意実装機能とする。

第5.10.(14)

「証明書発行」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	「証明書発行」処理	[遵守事項] ・管掌者親族情報の確認について遵守事項を追加
2		4、5、6		[遵守事項] ・管掌者が本人又は親族の証明を発行しないよう追加 ･副本記録情報を利用する証明における発行対象を追加 ・広域交付戸籍証明書については、イメージ(PDF)を用いて編集する説明を追加 ・発行履歴を本籍地または受理地及び送付地に通知する説明を追加 ・証明書等を発行せずに処理を中止する場合の説明を追加 [留意点] ・戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書の内容を確認するために帳票を出力する場合の説明を追加 ・届書等情報内容閲覧用帳票を出力する場合の説明を追加
3	R3	ー	「証明書発行」処理	[留意点] ・(5)2行目の「戸籍情報情報連携システム」を「戸籍情報連携システム」に修正
4		B01、 B02、 B06		[順守事項] ・(10)を削除：1通も証明書を出力しなかった場合に情報を送信する ・(10)を追加：申入書がある場合は注意喚起のメッセージを表示する [留意点] ・(7)に「届書等情報内容証明書等」(閲覧用帳票を含む)で渡される届書等情報についての留意点を追加
5	R4	B06	「証明書発行」処理	[順守事項] ・(9)に届書等情報内容証明書等の発行において申入書がなく、注意喚起情報があった場合の対処を追加 ・(10)検索した副本の個人状態ファイルに注意喚起区分があった場合の対処を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「証明書発行」処理			

〔順守事項〕

(1) 様式については、「第5.6(2) 帳票設計」を参照。
(2) 検索キーは、「第5.10(2) 検索処理」に準ずること。
(3) 各証明書の認証日は、処理日(システム日付)とする。
(4) 1証明書に対して複数人証明できること。(留意点に補足)
「個人事項証明書」「一部事項証明書」が対象。
(5) 発行する証明書に記載されている者が、管掌者又はその親族であるかを確認し、管掌者が本人又はその親族に関する証明書を誤って認証しないような措置を講じること。なお、この要件の実現方法については任意設計とする。
(6) 「広域交付戸籍証明書等」は非本籍人のみ、「戸籍電子証明書等」は本籍人及び非本籍人を発行対象とすること。
(7) 電算化後の戸籍又は除籍の広域交付戸籍証明書等については、戸籍情報連携システムから取得した全部事項イメージ(PDFデータ)を用いて編集すること。
(8) 証明書を発行した事実を、本籍地へ通知すること。
「広域交付戸籍証明書等」「戸籍電子証明書識別符号等通知書」が対象。
(9) 証明書を発行した事実を、受理地及び送付地へ通知すること。
「届書等情報内容証明書等」(閲覧用帳票を含む)が対象。
(10) 「届書等情報内容証明書等」(閲覧用帳票を含む)の検索において、申入書がある場合は注意喚起を促すメッセージを出力すること。
※申入書画像情報PDFファイルの登録前に注意喚起情報が登録されている場合も同様である。
(11)「広域交付戸籍証明書等」「戸籍電子証明書識別符号等通知書」の検索において、個人状態ファイルに注意喚起区分が設定されている場合は、証明書の出力前に本籍地に確認したこと等を確認するメッセージを出力すること。

〔留意点〕

(1) 「全部事項証明書」「個人事項証明書」「一部事項証明書」の編集仕様は「第5.6(2) 帳票設計書」を熟読すること。
(2) 「証明書発行」として、基準書では、9つの選択番号を設定しているが、総合窓口による運用も考慮し特に限定しない。また、パスワードによる発行種別を限定させる機能を講じること。
(3) 画面遷移、画面レイアウトに関しては、サンプル的に示す。
(4) 今回[第7.2(12) 証明書発行]の要件定義書では、1証明書1人を前提に作成しているが、1証明書当り複数人を選択出力(証明)できるようにすること。また、「個人事項証明書」で全員を選択された場合や「一部事項証明書」で全事項選択された場合は、エラーメッセージを出力すること。
(5) 戸籍電子証明書等において、戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書に示す戸籍の表示等が請求対象の戸籍と合致していることを確認するために、戸籍情報連携システムより取得したPDFデータに戸籍電子証明書提供用識別符号等を付して出力する場合等は、確認用帳票である旨の表示を施して出力すること。
(6) 届書等情報の内容を閲覧用として出力する場合は、閲覧用帳票である旨の表示を施して出力すること。
(7) 「届書等情報内容証明書等」(閲覧用帳票を含む)の届書等情報は、戸籍情報連携システムから届書処理通番単位で渡される。届書処理通番は1決裁単位の番号であるため、2通以上の届書処理においては全ての届書等の画像が1ファイルとして送信される。したがって、「届書等情報内容証明書等」(閲覧用帳票を含む)の作成においては、画像の範囲を職員が判断する機能を有すること。

第5.10.(15)

「各種ファイル更新」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	「各種ファイル更新」処理	[処理概要] ・「⑤管掌者親族情報更新」を追加 [順守事項] ・管掌者親族情報更新の遵守事項を追加 [留意点] ・管掌者親族情報更新の留意点を追加
2	R3	B04、B05	「各種ファイル更新」処理	届書等情報、不受理申出及び申入書の画像情報、届書補正情報、送付先市区町村情報の変更により下記内容を修正した。 [処理概要] ・(1)②の送信ファイル名を修正 ・(1)③に紐づける画像情報を追加井 ・(2)を追加 [順守事項] ・(2)～(5)を追加((1)の記載内容を(2)～(5)に合わせて修正) [留意点] ・(3)～(6)を追加
3		-		[処理概要] ・(1)①の参考仕様書の名称番号を正しい番号に修正 同、「通り」を「とおり」に修正 ・(1)②の文言「受理後の処理伺い」を「受理後の処理照会」に修正
4	R4	B01	「各種ファイル更新」処理	[処理概要] ・(1)③に個人状態ファイルに注意喚起区分を追加する場合の対処を追加
5		B04		[処理概要] ・(2)③に不受理申出情報を送信するのは本籍市区町村である旨を追加 ・(2)⑤に申入書が届出された場合は必ず注意喚起情報を送信することへの変更による修正 [留意点] ・(7)届書等情報の送信漏れ防止や送信状況を管理するファイルの作成は任意実装であることを追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

ドキュメント名称

「各種ファイル更新」処理

〔処理概要〕

(1) システムにおいて使用するファイルの更新を行う処理であり、操作者の限定を行う必要がある。
戸籍DB、受付ファイル、不受理申出ファイル、個人状態ファイルの4つのファイルの更新処理については「第7-.2.(13) 各種ファイル更新処理」のとおりとすること。
受付ファイル更新以外は、基本的に個人の検索を行いそれぞれの処理へ流れる。以下に各々のファイル更新について説明する。

①戸籍DB更新
戸籍簿にあたる項目の更新は認めない(必ず訂正処理で行うこと)。戸籍簿にない項目で修正が可能な項目のみ更新可能とする。

②受付ファイル更新
便宜訂正、届書の返戻、発日・発送日更新、関連受領番号更新、受理後の処理照会、送達確認取り込みの各処理を行う。条件により受付ファイルの直接更新とレコードを追加(履歴処理)するものに分かれる。上記以外の理由によるファイル更新は行えない。なお、戸籍情報連携システムに送信済みの情報を更新した場合は、更新後の情報を(F0050:届書等情報送信(法務省宛))を利用して戸籍情報連携システムに通知する。

③個人状態ファイル更新
各項目に対しての更新処理を行う。ただし犯歴区分の更新は民刑者担当に限られるべきであり、単純にファイル更新の操作権限があるだけでは不可とする。異動処理で自動的に付設される項目(禁治産者区分、準禁治産者区分、照会区分、保留区分)もあるが、付設・解除ともに操作者が行うことが基本となる。
胎児認知区分の保有者は、胎児認知区分に胎児認知届書画像を紐づける。
注意喚起区分が設定された場合、その内容をメモに記載することを促す措置をとること。

④不受理申出ファイル更新
不受理申出ファイルの作成、更新、削除を行う。失効区分等は期限を過ぎても送付分の届出の審査があるために、自動で更新は行わない。

⑤管掌者親族情報更新
この機能の実現方法については任意設計とする。
戸籍法第2条及びそれに準ずる法令等に基づき管掌者除斥の実現を補助するため、管掌者及びその親族の情報を管理する。この機能において更新及び管理する情報は、他機能から参照し、管掌者が、本人又はその親族に関する事件等を誤って取り扱わないようにする。

(2) 戸籍情報連携システムとの送受信による情報の更新を行う処理である。情報の更新処理については「第7.2.(13) 各種ファイル更新処理」を参考にすること。

①不受理申出書及び胎児認知届書画像情報取得
戸籍の処理により、他の市区町村から新たに入籍した者に不受理申出書又は胎児認知届がある場合、WebAPI(IO230:画像等情報取得)により戸籍情報連携システムから画像情報を取得し、システムに保存する。
有効な不受理申出画像等を取得し、不受理申出ファイルを作成する。
胎児認知届の該当者は戸籍の処理により個人状態ファイルをコピーするが、コピーできない場合は個人状態ファイルで胎児認知区分を更新する。

②届書等情報更新
届書等を受理又は在外公館から直接送付を受けた市区町村は、該当の受付ファイルに紐づけて届書画像(添付書面があれば添付書面画像)を作成する。届書に補正が必要な場合、届書補正情報及び届書補正画像を作成する。

③不受理申出情報更新
不受理申出書の申請において作成した不受理申出ファイルに紐づけて、不受理申出画像(添付書面があれば不受理申出添付書面画像)を作成する。
不受理申出に補正が必要な場合、不受理申出補正情報及び不受理申出補正画像を作成する。
不受理申出取下げ書の申請があった場合は、不受理申出取下画像を作成する。
なお、不受理申出をした者について氏名及び本籍の変更があった場合、市区町村長は不受理申出変更履歴を作成するが（平成20年4月7日付け法務省民一第1000号法務省民事局長通達　第6-1-(9)-ｳ　別紙７の３の様式）、これを画像データに変換し不受理申出画像に頁追加する。
これら作成した画像は、不受理申出情報と共に戸籍情報連携システムに送信する。
送信は本籍市区町村が実施し、不受理申出書等を受領した非本籍市区町村は当該不受理申出書を本籍市区町村に送付する。

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

ドキュメント名称

「各種ファイル更新」処理

④送付先市区町村情報更新
　届書等を受理又は在外公館から直接送付を受けた市区町村は、届書入力処理における処分決定処理(又は審査結果入力処理、訂正・更正・追完処理における受付ファイル作成処理)で作成された送付先市区町村情報ファイルに登録された者以外で、他市区町村で戸籍の記載が必要な者がある場合その情報を作成する。

⑤申入書情報更新(サンプル)
　申請された申入書は、申入書に該当する届書等を受理又は在外公館から直接送付を受けた市区町村で、該当の受付ファイルに紐づけて申入書画像を作成する。
申入書取下げの申請があった場合は、申入書取下画像は作成しない。
　申入書の申請があった場合、申入書を直ちに登録できる場合でも、画像登録等処理に時間を要することが想定され、また、副本記録情報として参照できるようになるまでも一定の時間を要するため、DV関係は社会的重要性が高いことを踏まえ、常にWebAPI(IO250:届書等情報の注意喚起情報設定)を戸籍情報連携システムに送信する。申請された市区町村の届書の受付市区町村が異なる場合は、申請地からの連絡により受付地が戸籍情報連携システムに送信する。

〔順守事項〕

(1)管掌者親族情報更新
①管掌者及びその親族の戸籍または副本記録情報を特定し、登録・管理できること。
　なお、この要件の実現方法については任意設計とする。

(2)届書等情報更新
①1通の届書等の処理で複数の受付ファイルが作成される場合(生存養親と死亡養親との離縁等)、受領番号の小さい受付ファイルに届書等情報を登録し、それ以外の受付ファイルには登録しない。
②届書等受領した書面は実寸大でスキャンを行い、各々イメージファイルを作成すること。
③届書補正画像は届書補正情報からイメージファイルを作成すること。
④戸籍情報システムで保持するイメージはPDFファイルでなくても構わないが、戸籍情報連携システムへはPDFファイルで送信すること。
⑤戸籍情報連携システムへ送信する前の情報であれば更新及び削除を可能とする。
　戸籍情報連携システムへ送信した後に更新した届書画像情報は、履歴として管理する。
　それ以外の添付書面及び届書補正情報は、上書き更新とし履歴とはしない。
⑥登録した情報を戸籍情報連携システムに送信する送信情報は、インターフェイス仕様書(F0050:届書等情報送信(法務省宛))を参照して作成すること。
⑦保存期間を経過した届書等情報は本処理ではなく、バッチにより一括削除すること。

(3)不受理申出情報更新
①(2)②～⑤は、不受理申出において準用する。
②登録した情報を戸籍情報連携システムに送信する送信情報は、インターフェイス仕様書(F0150:不受理申出情報送信)を参照して作成すること。
　失効等により一定期間経過後、不受理申出情報を削除した場合も同様である。

(4)申入書情報更新
①(2)②、④は、申入書において準用する。
②申入書に変更があった場合、戸籍情報連携システムに送信した申入書画像情報は履歴管理される。
③登録した情報を戸籍情報連携システムに送信する送信情報は、インターフェイス仕様書(F0160:申入書情報送信)を参照して作成すること。
　情報の失効等により一定期間経過後申入書情報を削除した場合は、送信しない。

(5)送付先市区町村情報更新
①同一市区町村で同一決裁のデータ(届書処理通番)単位で作成し送信する。
②登録した情報を戸籍情報連携システムに送信する送信情報は、インターフェイス仕様書(F0050-R04:送付先情報)を参照して作成すること。
③送付先市区町村情報を更新した場合は、送信済の情報を含む全ての情報を再送信すること。
④送信済のデータは更新、削除ができないこと。

〔留意点〕

(1)戸籍の記録をする処理や証明書を認証する処理等の戸籍法第2条及びそれに準ずる法令等で管掌者の除斥が必要な処理において、管掌者及びその親族の情報を参照し、該当する者が関連する場合に誤って取り扱わないようにする措置を講じること。

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和4年3月31日	R4

ドキュメント名称

「各種ファイル更新」処理

(2)管掌者及びその親族に関する副本記録情報に異動があった場合には登録情報の更新が必要となる。

(3)届書等の決裁に伴い戸籍情報連携システムに送信する届書等情報は、原則として決裁処理後に送信することとしているため、各種ファイル更新処理においては送信後に変更があった際の処理概要を上記に記載している。ただし、決裁処理時に届書画像情報が登録されていない場合は、戸籍情報連携システムへの送信対象としないため、各種ファイル更新処理で届書画像情報を登録した後に送信対象とする制御を行うこと。また、送付地においては決裁処理後に無条件で送信対象とするため、各種ファイル更新処理での制御は不要である。

(4)新規登録された届書及び添付書面の画像はF0050-C02の届書等種別コード[TR01]で、更新された届書及び添付書面の画像は[TR02]で、届書補正情報(新規登録、更新とも)はF0050-R05で、届書補正画像は[TR04]で送信する。
しかし、F0050の送信においてF0050-C02の届書処理通番は重複しての設定が不可であるため、届書画像[TR01]と届書補正画像[TR04]は同時に送信できない。この場合は、[TR01]を先に送信してその後別のF0050ファイルで[TR04]を送信することになる。
届書画像(更新)[TR02]と届書補正画像[TR04]も同様である。
届書補正画像[TR04]と届書補正情報F0050-R05は同じファイルで送信する。
届書補正内容の桁数はベンダー任意であり、補正事項が多い場合は画像情報が複数頁になることが考えられるため、画像情報には頁を印字すること。

(5)戸籍情報連携システムへの送信情報は、再送信等で再度設定する場合があることから、それらの情報を基本のファイルに紐づけて保持することを検討すること。
戸籍副本データ管理システムに送信する情報に、戸籍情報システム内で保持しないデータを補記して送信するファイルと同等である。

(6)各種ファイル更新処理で作成又は利用した中間ファイル及びWebAPI関連情報については、利用目的に必要な範囲にのみ利用すること。
また、個人情報保護の観点から処理を終了する際等、利用する必要がなくなったときには遅滞なく削除すること。

(7)届書等情報の送信漏れ防止や作成状況等の確認を行う等の目的で、作成、更新した届書等情報データを管理するファイルの作成は任意実装機能とする。

第5.10.(16)

「受領番号確保」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
ドキュメント名称			
「受領番号確保」処理			

〔処理概要〕

(1) 閉庁日(休日および夜間)に届出られた届書を処理する場合に、前もって受領番号を確保する処理(受付ファイルの作成)であり、通常の異動処理を開始する以前に行う処理である。あくまで受領番号が付設された受付ファイルを作成するだけであるので戸籍のロック等の処理は行われない。その後の処理としては、届出選択で届出事件と受領番号を入力することにより以降通常の処理と同様になる。

〔順守事項〕

なし

〔留意点〕

なし

第5.10.(17)

「帳票出力」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
ドキュメント名称			
「帳票出力」処理			

〔処理概要〕

(1) 戸籍システムで管理するファイルから出力する帳票をグループ化し「帳票出力」処理としている。事件表も考えられるが、「統計処理」から出力するようにした。

〔順守事項〕

特になし

〔留意点〕

(1) [第5-3 オンラインの流れ図]で示しているように、各帳票を画面指示により起動(オンライン・バッチ処理)しているが、純然バッチ処理でも構わない。

(2) 月次処理、日次処理による出力帳票が存在するが、出力する際の範囲指定方法については任意とする。
(画面から指示、外部パラメタによる指示等)

第5.10.(18)

「統計」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	7	「統計」処理	［留意点］ ・電子証明書の件数は、戸籍情報連携システムより提供履歴を取得して集計することを追記 ・集計結果の事件表情報を戸籍情報連携システムに送信することを追記
2	R3	B07	「統計」処理	［処理概要］ ・戸籍情報連携システムより通知される全国、管区及び法務局・地方法務局単位の事件表データの取扱いについて追記

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和3年3月31日	R3
ドキュメント名称			
「統計」処理			

〔処理概要〕

(1) 「統計」処理では、事件表を正確に作成するための処理を行う。

(2) 基本的には、[第5-7(2) ファイル仕様書]で示されている統計ファイルをシステムで集計できない項目を更新する。また、統計状況を参照する機能や事件表を出力指示する画面で構成する。

(3) 受信情報(F0140:事件表提供)により、全国、管区及び法務局・地方法務局単位の事件表データを帳票等により確認することができる。

〔順守事項〕

(1) 事件表の様式は[第5-6(2) 帳票設計書]に従うこと。

〔留意点〕

(1) 最終的な機能としては、[第5-6(2) 帳票設計書]で示す事件表が正確に出力されればよい。

(2) 自治体の運用によっては、日計、週計、月計のサイクルで統計情報を取得している場合あるため、更新する手順については任意とする。

(3) 日計、週計、月計等による更新を行う場合には、ファイル仕様書(年計)で示すレコード以外に設けてもよい。
（ただし、サブレコードとして位置づけること）

(4) 統計ファイル更新処理を使用するケース。

・第2表　届出事件件数　:「不受理申出」の件数
※万一システムで処理できない事件が発生した場合、統計ファイルに反映させるため届出事件数を
個別に更新する必要がある。
・第3表　処理事件数　　:「違反通知」「戸籍の再製・補完」「その他」
・第4表　謄抄本等件数　:全て
・第5表　戸籍事務を～　:全て
・第6表　職員数　　:全て

(5) 戸籍電子証明書等の件数については、戸籍情報連携システムより通知される提供履歴情報を基に集計すること。なお、提供履歴情報の取得方法については[第7-2(25) 戸籍情報連携システム]を参照のこと。

(6) 市区町村全体の年度計として確定した事件表の情報は、[第7-2(25) 戸籍情報連携システム]に示すバッチ処理にて戸籍情報連携システムへ通知する。なお、別途事務連絡は必要となるが、法令等で定められた報告期間外でも戸籍情報連携システムへのデータ送信は可能とする。

※　事件表の様式について、現在検討中のため変更となる可能性あり。

第5.10.(19)

「関連業務」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和　年　月　日	1
ドキュメント名称			
「関連業務」処理			

〔順守事項〕

〔留意点〕

(1) 戸籍関連業務メニューには、関連業務が今後追加される可能性がある。
（人口動態システムについては、現在検討中である）

(2) 法改正等によるシステム仕様変更が行われたとしても、戸籍システム及び関連業務システムに対して影響が相互に及ばぬよう独立させることが望ましい。
EX.
戸籍附票処理を選択した場合には、戸籍附票に関する照会、ファイル更新、証明書発行をその中で行う。
選択されたメニュー(入口)で制御を飛ばすだけで、戸籍システム本体への影響を最小限にとどめる工夫をすること。

第5.10.(20)

「一括」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月 1日	令和 年 月 日	1
ドキュメント名称			
「一括」処理			

〔処理概要〕

(1) 一括処理では、年次処理又は、行政区画変更などの処理を対象に、大量データを扱うものをグループ化した。

(2) 戸籍データを全件読み込み、該当データを抽出するものや行政区画変更などある特定のデータを全件処理する場合など。

(3) 下記の2例について[第5-4バッチ処理の流れ図]で示す。

・「高齢者消除該当一覧」作成

・「行政区画変更(町名の変更)」処理による戸籍DBへの記録および通知ハガキの作成

〔順守事項〕

なし

〔留意点〕

(1) 高齢者消除該当一覧を許可申請書として兼用する場合は、事前に法務局の承認を得ること。

(2) 高齢者消除を一括バッチ処理する場合は、戸籍事務(システム)の運用を十分理解のうえ方式を決定すること。
バッチ処理であっても、戸籍DBに記録するため「処分決定」「決裁処理」の位置づけを明確にし正確性を確保すること。

第5.10.(21)

「連携情報」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正 版数	修正要件 番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	詳細仕様説明書	・作成 「連携情報」処理を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2
ドキュメント名称			
「連携情報」処理			

〔処理概要〕

連携情報処理では、戸籍情報連携システムに関連する処理を中心に、既存の機能体系に合致しない処理をまとめている。各処理については各処理の詳細仕様説明書を参照のこと。

〔順守事項〕

なし

〔留意点〕

なし

第5.10.(22)

「本籍人副本記録情報検索」処理

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R2.2	3	詳細仕様説明書	・作成 「本籍人副本記録情報検索」処理を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	令和2年3月25日	令和　年　月　日	R2.2
ドキュメント名称			
「本籍人副本記録情報検索」処理			

〔処理概要〕

(1)他市区町村からの問い合わせ対応等のため、本籍人の副本記録情報を確認する。

(2)処理については「検索」処理の「副本記録情報検索」処理を参照すること。

〔順守事項〕

(1) 「検索」処理の「副本記録情報検索」処理の順守事項を順守すること。
ただし、検索キーに検索対象市区町村は含まない。

(2) 「検索」処理の「個人検索」処理と「副本記録情報検索」処理とを区別できること。通常事務とは異なり、運用上必要な場合に本籍人の副本記録情報を参照する操作であることが分かること。

〔留意点〕

なし

第5.10.(23)

「送付分届書等振分け」処理

(サンプル提示)

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R3	B04	詳細仕様説明書	新規作成
2	R4	B04	詳細仕様説明書	[処理概要] (5)届書等情報の再送信に対する処理に利便性を持たせるため、送付分届書等一覧画面で選択されたデータの届書処理通番で検索する機能を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「送付分届書等振分け」処理			

〔処理概要〕

(1) 送付分の届書等情報を一覧形式で表示する。その際、全部事項証明イメージ、届書イメージ、添付書面イメージ及び届書補正イメージの表示を可能とする。

(2) 処理対象とする届書等情報の処理方法を選択し、届書入力処理、審査結果入力処理又は訂正･更正･追完処理のいずれかの処理に制御を渡す。なお、必要に応じて制御先の処理で必要な中間ファイル(届書、仮戸籍、参照戸籍、届書処理通番等)を作成する。

(3) 父の本籍地に胎児認知届又は死産届(胎児認知届がある場合のみ)が送信された場合は、そのイメージを参照して該当個人の個人状態ファイルを更新する。
※胎児認知届の画像情報は戸籍情報システムで保持する。

(4) 届書入力処理を選択した場合、受信情報(F0080:副本記録情報)を基に本籍人の戸籍DBを検索し、その結果を編集する。ただし、届書入力画面の住所、世帯主については原則受理地にて作成された受信情報(F0080:届書記載事項)を編集する。

(5)基本届書に届書補正情報等の再送信があった場合、基本の届書と再送信データを個別に確認する煩雑さをなくすため、選択した送付分届書等一覧の届書処理通番と同じ届書処理通番のデータを一覧表示する。

〔順守事項〕

なし

〔留意点〕

(1) 戸籍情報連携システムから送信される届書画像、添付書面及び届書補正画像は、送信後に修正されることもあるため、修正されたデータを受信した場合は元のデータと組み合わせて処理を継続すること。

(2) 送付地においては、受理地での処理方法と異なる方法で処理する場合があることを考慮すること。

(3) 受信した情報が誤送付の場合は、F0050-C02の届書等種別コード[TR05]情報を送信する。

第5.10.(24)

「証明書発行履歴通知」処理

(サンプル提示)

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R3	B01、B02、B06	詳細仕様説明書	新規作成

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和　年　月　日	R3
ドキュメント名称			
「証明書発行履歴通知」処理(サンプル提示)			

〔処理概要〕

(1)戸籍情報連携システムから通知される証明書発行履歴通知データを管理する。

F0010-S01:広域交付発行履歴の通知ファイル

F0020-S01:戸籍電子証明書等発行履歴の通知ファイル

F0030-S01:証明書提供行履歴の通知ファイル

F0120-S01:届書等情報内容証明書等発行履歴の通知ファイル

(2)利害関係者からの問い合わせの対応のため、証明書発行履歴を検索する。

(3)日別・月別・年別帳票等により証明書発行状況を確認する。

〔留意点〕

(1) 証明書発行履歴通知ファイル項目は、戸籍情報連携システムから通知される項目で構成すること。
他の項目を追加する場合は、情報を補助する程度の項目とし秘匿性の高い項目の追加はしないこと。

(2) 通知されたデータは、1項目で該当の戸籍が一意に定まる情報がないため、戸籍情報システムに保存する場合は、一意に定まる情報での紐づけを検討すること。
送信情報を全て保持し、必要に応じて表示すること。

第5.10.(25)

「異動予約」処理

(サンプル提示)

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R3	B03	詳細仕様説明書	新規作成
2	R4	B03	詳細仕様説明書	［留意点］ (4)イメージで管理している除籍等は異動予約の対象外であること及び、対象が除籍(者)であった場合の対処を追加

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	令和3年3月31日	令和4年3月31日	R4
ドキュメント名称			
「異動予約」処理(サンプル提示)			

〔処理概要〕

(1)届書等入力処理、審査結果入力処理、訂正・更正・追完処理及び不受理申出処理において、システム処理前に事件本人及び事件に関係する戸籍(戸籍の筆頭者)等に異動予約をするための情報を異動予約ファイルに格納し、戸籍情報連携システムに予約情報を送信する。
(2)登録した異動予約を解除する場合は、その情報を異動予約ファイルから削除した後で、戸籍情報連携システムに予約解除情報を送信する。

〔順守事項〕

(1)異動予約及び解除における副本記録情報検索の目的IDは、外部インターフェイス仕様書別紙２－１電文設計書の■電文設計書(項目説明)5目的IDの入力仕様を参照のこと。

〔留意点〕

(1)異動予約を行う対象が増える可能性があるため、拡張性を考慮したファイル設計とすること。

(2)異動予約情報が登録されている事件本人等に対する戸籍の処理を開始した場合、戸籍情報連携システムから異動予約番号が渡される。この情報を元に異動予約ファイルで管理している情報と突合し、異動予約ファイル情報を更新する等の機能を備えること。

(3)上記(2)の機能を備えても戸籍処理済みの異動予約登録情報が残る可能性がある。
例えば非本籍の受理市区町村が受領した不受理申出の異動予約をした場合、本籍地で不受理申出書の登録を行ってもその情報が渡されないため、情報による異動予約情報の解除ができない。
このため、異動予約情報を定期的に確認して不要な情報を削除すること。削除した場合は必ず戸籍情報連携システムに予約解除情報を送信すること。

(4)異動予約は電算化後の戸籍及び除籍に限り、イメージで管理する除籍等は対象外であるため、選択できない等の対応をすること。
また、除籍及び除籍者が選択された場合は、選択者が正しいか確認メッセージ等で注意を促す対応を考慮すること。

第5.10.(26)

「戸籍電子証明書利用申請履歴表示」処理

(サンプル提示)

戸籍情報システム標準仕様書　修正履歴

項番	修正版数	修正要件番号	修正箇所	修正内容
1	R4	B08	詳細仕様説明書	新規作成

詳細仕様説明書	作成日付	改訂日付	版
	令和4年3月31日		R4

ドキュメント名称

「戸籍電子証明書利用申請履歴表示」処理(サンプル提示)

〔処理概要〕

(1) 戸籍情報連携システムから通知される戸籍電子証明書利用申請履歴通知データを管理する。

(2) 本籍人に係るオンラインによる戸籍電子証明書等の提供がどの程度利用されているのかを確認するため、戸籍電子証明書利用申請履歴を表示する。

〔留意点〕

(1) 本処理は任意実装とする。

(2) 証明書発行履歴通知データを管理するファイル項目は、戸籍情報連携システムから通知される項目で構成するが、通知された基本4情報から本籍人を特定し、戸籍の個人番号で管理しても構わない。

(3) オンラインによる戸籍電子証明書等の発行処理は戸籍情報連携システムが実施するため、利用申請に係る特殊項目(利用者証明用電子証明書、署名用電子証明書)の表示可否は任意とする。

(4) オンラインによる戸籍電子証明書等を発行した場合は発行履歴の通知(F0020-S01)、戸籍電子証明書等を提供した場合は提供履歴の通知(F0030-S01)の戸籍電子証明書等請求元区分に1(マイナポータル)が設定される。
この情報から戸籍電子証明書利用申請履歴表示画面において、戸籍電子証明書等の発行及び提供した履歴を関連付けて表示することもできる。